

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校・野比中学校)

図 面 リ ス ト

意 匠 図				構 造 図			
図面No	図 面 名 称	図面No	図 面 名 称	図面No	図 面 名 称	図面No	図 面 名 称
A-01	工事タイトル・図面リスト	A-32	建 具 表	A-63	A棟 3階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	S-05	鉄骨構造標準図(2)
-02	特記仕様書-1	-33	雑詳細図-1	-64	A棟 3階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-06	神明中学校 基礎、1階床、2階床伏図
-03	特記仕様書-2	-34	雑詳細図-2	-65	A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-07	神明中学校 3階床、4階床伏図
-04	特記仕様書-3	-35	外構図-1	-66	A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-08	神明中学校 4階+2100床(機械室)、R階床伏図
-05	特記仕様書-4	-36	外構図-2	-67	A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	-09	神明中学校 断面図
-06	特記仕様書-5	-37	外構図-3 (プラットフォーム図及びオーニング図)	-68	A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-10	神明中学校 構造詳細図 (大梁、鉄骨リスト)
-07	特記仕様書-6	-38	その他工事 配置図	-69	B棟 1階 用務員室、廊下、特別支援教室 平面詳細図 (既存・改修)	-11	神明中学校 基礎配筋図
-08	神明中学校 案内図・配置図・工事概要	-39	その他工事-1 (プロバン庫等改修図)	-70	B棟 1階 用務員室、廊下、特別支援教室 天井伏図 (既存・改修)	-12	野比中学校 基礎、1階床、2階床伏図
-09	仕 上 表	-40	その他工事-2 (ガラス改修図)	-71	B棟 1階 用務員室、廊下、特別支援教室 展開図-1 (既存・改修)	-13	野比中学校 3階床、4階床伏図
-10	1階平面図 (既存・改修)	-41	1、2階仮設計画図 (参考図)	-72	B棟 1階 用務員室、廊下、特別支援教室 展開図-2 (既存・改修)	-14	野比中学校 4階+2100床(機械室)、R階床伏図
-11	2階平面図 (既存・改修)	-42	3、4階仮設計画図 (参考図)	-73	B棟 1階 用務員室 展開図 (改修)	-15	野比中学校 断面図
-12	3階平面図 (既存・改修)	-43	野比中学校 付近見取り図・配置図	-74	A棟改修矩計図	-16	野比中学校 構造詳細図 (大梁、鉄骨リスト)
-13	4階平面図 (既存・改修)	-44	工事概要・仕上表-1	-75	建具表-1	S-17	野比中学校 基礎配筋図
-14	R階平面図 (既存)	-45	仕上表-2	-76	建具表-2	M-01	(神明中学校) 凡例・器具表・機器表
-15	1階 荷受・配膳室、廊下 平面詳細 (既存・改修)	-46	1階平面図 (既存)	-77	雑詳細図-1	-02	プロバン庫改修図
-16	1階 荷受・配膳室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-47	2階平面図 (既存)	-78	雑詳細図-2	-03	各階平面図
-17	1階 荷受・配膳室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	-48	3階平面図 (既存)	-79	雑詳細図-3	-04	衛生設備1階平面図 (既存前・後)
-18	1階 荷受・配膳室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-49	4階平面図 (既存)	-80	雑詳細図-4	-05	衛生設備2階平面図 (既存前・後)
-19	2階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-50	R階平面図 (既存)	-81	プラットフォーム詳細図 (既存・改修)	-06	衛生設備3、4階平面図 (既存前・後)
-20	2階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-51	A棟 1階 荷受、配膳室、廊下 平面詳細図-1 (既存・改修)	-82	その他工事 配置図	-07	空調設備 各階平面図 (改修前・後)
-21	2階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	-52	A棟 1階 荷受、配膳室、廊下 平面詳細図-2 (既存・改修)	-83	その他工事 No.1 (ガラス改修)	-08	(野比中学校) 凡例・プロバン庫改修図
-22	2階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-53	A棟 1階 荷受、配膳室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-84	その他工事 No.2,3 (ガラス改修)	-09	器具表・機器表
-23	3階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-54	A棟 1階 荷受室 展開図 (既存・改修)	-85	その他工事 No.4~8 (プロバン庫ほか)	-10	各階平面図
-24	3階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-55	A棟 1階 用務員室展開図 (既存・改修)	-86	1階仮設計画図 (参考図)	-11	衛生設備1階平面図 (既存前・後)
-25	3階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	-56	A棟 1階 配膳室、廊下 展開図 (既存・改修)	-87	2階仮設計画図 (参考図)	-12	衛生設備2階平面図 (既存前・後)
-26	3階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-57	A棟 2階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-88	3階仮設計画図 (参考図)	-13	衛生設備3階平面図 (既存前・後)
-27	4階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-58	A棟 2階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	A-89	4階仮設計画図 (参考図)	-14	衛生設備4階平面図 (既存前・後)
-28	4階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	-59	A棟 2階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	S-01	構造設計標準仕様書	-15	衛生設備B棟1階平面図 (既存前・後)
-29	4階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	-60	A棟 2階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-02	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図(1)	-16	空調設備 各階平面図(1) (改修前・後)
-30	4階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	-61	A棟 3階 配膳室、小人数教室、廊下 平面詳細図 (既存・改修)	-03	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図(2)	M-17	空調設備 各階平面図(2) (改修前・後)
A-31	矩 計 図 (既存・改修)	A-62	A棟 3階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	S-04	鉄骨構造標準図(1)		

特記仕様書

1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。

2. 本特記仕様書における採用事項

①. 項目欄は番号等に○印を付したものを適用する。

②. 項目欄に○印を付し特記事項欄に○印を付していない場合は標準仕様書による。

③. 特記事項は○印を付したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の特記事項を採用する。○印と※印を付した場合は共に適用する。

3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。

○国土交通省大臣官房官舎官舎部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版

○国土交通省大臣官房官舎官舎部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版

○国土交通省大臣官房官舎官舎部監修 建築物解体工事共通仕様書 平成31年版

4. その他事項

・各項目欄の番号(例:1.4○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する

・各項目欄の番号(例:表○.○.○、及び図○.○.○)は標準仕様書の各表、及び図番号に該当する項目とする

・各項目欄の番号(例:●○章++、●○+、●○+)は公共建築工事標準仕様書の各項目に相当する

・各項目欄の番号(例:1.#○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする

項目	特記事項
② 仮設閉切	仮設閉切切り: ○無し ○有り 設置箇所: ○図示 種別: ○A種 ○B種 ○C種 仮設扉: ○不要 ○必要【設置箇所: ○図示 ○任意の場所】 仮設扉の種別: ○鋼製 ○木製 ○図示 ○施工者が適切な材料を選択 監督職員事務所設置: ○必要 ○不要 ○監督職員事務所の規模、設備、備品等 ()号(会議室()m ² を含む) ()号に会議室()m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他; 受注者事務所設置: ○必要 ○不要 ○受注者事務所規模、設備、備品等 ()号(会議室()m ² を含む) ()号に会議室()m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ○その他; 規模等は施工者にて決定
④ 監務職員事務所等	同上
④ 工事用水及び電力	構内既存の用水施設: ○利用できない ○利用できる(・有償 ○無償) 構内既存の電力施設: ○利用できない ○利用できる(・有償 ○無償) ○動力以外利用可能 ○有償(受注者事務所) ○無償

1章 全舎共通事項

1.1 工事実績情報登録
(CORINS)への登録: ○行う ・行わない

1.2 建築基準法の風圧
・積雪に関する規定

1.3 電気保安技術者

1.4 施工条件

1.12 発生材の処理等

1.13 発生材の処理等

1.14 発生材の処理等

項目	特記事項
④ 一般事項	1. 一般事項 防水工事の保証書の提出及び保証年限 ・保証年限10年;7A7B防水 ・合成高分子ルーフィング防水 ○保証年限3年;塗膜防水 ○その他;ケイ酸系塗布防水(C-UP) 〈保証書(請負人、材料製造所、防水施工者の連帯保証)は各3通提出する。〉
1.3 施工一般	降雨等による養生方法: ※標準仕様書3.1.5(3)による ○図示
1.4 改修工法の種類及び工程	○防水改修工法の種類
1.4 改修工法の種類及び工程	○シーリング改修工法の種類
2.5 6-10の処理	2. 既存防水層の処理 2重トレンの設置: ○行わない ○行う(施工箇所); 補修箇所の形状、長さ、数量等: ○下表による ○図示
2.6 既存下地の処理	○シーリング改修工法の種類

1.5 使用材料

1.6 数量調査

1.7 調査のための破壊部分の補修

1.8 施工の検査等

1.9 化学物質の濃度測定

1.10 完成時の提出図書

1.11 完成図書

1.12 保全に関する資料

種類	工法の種類	備考(特記工程)
・屋上防水押さえ	PIB工法	
・7A7B防水押さえ	POS機械工法	*1工程有り
・浴室防水押さえ	M4SI工法	*2工程無し
種類	工法の種類	備考
・外壁コーン打継目地	シリグ充填工法	
・外壁コーン誘発目地	シリグ再充填工法	
・外壁開口部建具廻り目地	シリグ再充填工法	

2章 仮設工事

2.1 騒音・粉じん等の対策

2.2 足場等

2.3 既存部分の養生

種類	工法の種類	備考
・外壁開口部建具廻り目地	シリグ再充填工法	
2.2 既存部分の養生	養生工法	・撤去する ・撤去しない【補修方法: ※標準仕様書3.2.6(4)による】 ○図示

3章 防水改修工事

3.1 種別及び工程

3.2 種別及び工程

3.3 種別及び工程

3.4 種別及び工程

3.5 種別及び工程

3.6 種別及び工程

3.7 種別及び工程

3.8 種別及び工程

3.9 種別及び工程

3.10 種別及び工程

3.11 種別及び工程

3.12 種別及び工程

種別	工法/種別	備考
・PHR階屋上	・P1B/・B-1・B-2・B-3	
・R階屋上	・P1B1/・B1-1・B1-2・B1-3	断熱材: t=
・T1B1/・B1-1・B1-2・B1-3		断熱材: t=
・P2A1/・A1-1・A1-2・A1-3		断熱材: t=
・P2A/・A-1・A-2・A-3		

種別	工法/種別	備考
・PHR階屋上	・M4C/・C-1・C-2・C-3・C-4	仕上塗料;
・R階屋上	・M3D/・D-1・D-2・D-3・D-4	仕上塗料;
・P0D/・D-1・D-2・D-3・D-4		仕上塗料;

種別	工法/種別	備考
・PHR階屋上	・P0D1/・D1-1・D1-2	仕上塗料;
・R階屋上	・M3D1/・D1-1・D1-2	仕上塗料;
・M4D1/・D1-1・D1-2		仕上塗料;

項目	特記事項
5.3 種別及び工程	5.3 種別及び工程
5.4 施工	5.4 施工
5.5 種別及び工程	5.5 種別及び工程
5.6 種別及び工程	5.6 種別及び工程
5.7 種別及び工程	5.7 種別及び工程
5.8 種別及び工程	5.8 種別及び工程
5.9 種別及び工程	5.9 種別及び工程
5.10 種別及び工程	5.10 種別及び工程
5.11 種別及び工程	5.11 種別及び工程
5.12 種別及び工程	5.12 種別及び工程

項目	特記事項
5.3 種別及び工程	5.3 種別及び工程
5.4 施工	5.4 施工
5.5 種別及び工程	5.5 種別及び工程
5.6 種別及び工程	5.6 種別及び工程
5.7 種別及び工程	5.7 種別及び工程
5.8 種別及び工程	5.8 種別及び工程
5.9 種別及び工程	5.9 種別及び工程
5.10 種別及び工程	5.10 種別及び工程
5.11 種別及び工程	5.11 種別及び工程
5.12 種別及び工程	5.12 種別及び工程

種別	工法/種別	備考
・浴室	・P1E/・E-1・E-2	保護層: 普通ｺﾝｸﾘｰﾄ
・機械室	・P2E/・E-1・E-2	保護層: 普通ｺﾝｸﾘｰﾄ
		保護層: 軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ

種別	工法/種別	備考
・PHR階屋上	・M4AS/・AS-T1・AS-T2・AS-J2	
・R階屋上	・M3AS/・AS-T3・AS-T4・AS-J1・AS-J3	脱気装置: ・設置
・R階屋上	・P0AS/・AS-T3・AS-T4・AS-J1・AS-J3	脱気装置: ・設置

4章 外壁改修工事	1.4 外壁改修工法の種類	<p>1. 一般事項</p> <p>◎コンクリート打放し仕上げ外壁</p> <p>ひび割れ部改修工法の種類： ・樹脂注入工法 ・ウツシム材充填工法 ・シーリング工法</p> <p>欠損部改修工法の種類： ※充填工法</p> <p>◎モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>ひび割れ部改修工法の種類： ・樹脂注入工法 ・ウツシム材充填工法 ・シーリング工法</p> <p>欠損部改修工法の種類： ・充填工法 ・モルタル塗り工法</p> <p>浮き部改修工法の種類：</p> <p>・アホビシ工法 部分I[※]樹脂注入工法 ・アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 部分I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・充填工法 ・モルタル塗り工法</p> <p>◎タイル張り仕上げ外壁</p> <p>ひび割れ部改修工法の種類： ・樹脂注入工法 ・ウツシム材充填工法</p> <p>欠損部改修工法の種類： ・I[※]部分張替え工法 ・I[※]貼り替え工法</p> <p>浮き部改修工法の種類：</p> <p>・アホビシ工法 部分I[※]樹脂注入工法 ・アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 部分I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・注入口付アホビシ工法 全面I[※]樹脂注入工法</p> <p>・I[※]部分張替え工法 ・I[※]貼り替え工法</p> <p>目地改修工法の種類： ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮目地改修工法</p> <p>◎塗り仕上げ外壁</p> <p>新規仕上げの種類：</p> <p>・薄付仕上げ塗材塗り ・厚付仕上げ塗材塗り ・複層仕上げ塗材塗り</p> <p>・可とう形改修用仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り</p> <p>◎外壁用塗膜防水材塗り</p> <p>2. 材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>
	1.5 外壁改修塗り仕上げの種類	<p>2.2 工法別仕様材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>

4章 外壁改修工事	2.2 工法別仕様材料	<p>2.2 工法別仕様材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>
	2.2 工法別仕様材料	<p>2.2 工法別仕様材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>

4章 外壁改修工事	2.2 工法別仕様材料	<p>2.2 工法別仕様材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>
	2.2 工法別仕様材料	<p>2.2 工法別仕様材料</p> <p>樹脂注入工法のエポキシ樹脂： ・低粘度形 ・中粘度形</p> <p>ウツシム材充填工法用材料：</p> <p>・シリカ材 【※1成分形シリカ系 ※2成分形シリカ系】</p> <p>・可とう性I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>シリカ工法用材料： ・I[※]樹脂 ・可とう性I[※]樹脂</p> <p>充填工法用材料： ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>アンカーピンニング（注入口付アンカーピンニング）注入工法用材料：</p> <p>ポリマーセメントスラリー： ・図示</p> <p>アンカーピンの材質： ※SUS304（φ4mm・全長） ・図示</p> <p>注入口付アンカーピンの材質： ※SUS304（φ6mm） ・図示</p> <p>モルタル塗替え工法の材料： ・現場混合材料 ・既設混合材料</p> <p>モルタル塗替え工法の既設目地材の適用：</p> <p>・適用しない ・適用する（目地法）；</p> <p>タイル貼替え、及びタイル部分貼替え工法用接着剤：</p> <p>・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・シリコン樹脂</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による</p>

5章 建築改修工事	2.3 材料	<p>5. タイル張り仕上げ外壁の改修</p> <p>注入工法の種類： ※自動式低圧I[※]樹脂注入工法 ・手動式I[※]樹脂注入工法</p> <p>・機械式I[※]樹脂注入工法</p> <p>◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ※200～300mm ・300～400mm</p> <p>注入量： ・約 cc/m</p> <p>◎手動式エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ・200～300mm ・300～400mm</p> <p>◎機械式エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ・200～300mm ・300～400mm</p> <p>コア抜き検査： ・行わない ・行う【個数： ※1個/500m】</p> <p>◎充填</p> <p>充填材： ・シリカ材用材充填 ・シリカ材の上にI[※]樹脂充填</p> <p>・可とう性I[※]樹脂充填</p> <p>張付け材料： ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>伸縮目地の位置： ※表4.5.1による ・図示</p> <p>誘発目地の位置： ※表4.5.1による ・図示</p> <p>タイル下地モルタルの接着力試験： ・行う ・行わない</p> <p>◎タイル張り工法</p>
	2.3 材料	<p>5. タイル張り仕上げ外壁の改修</p> <p>注入工法の種類： ※自動式低圧I[※]樹脂注入工法 ・手動式I[※]樹脂注入工法</p> <p>・機械式I[※]樹脂注入工法</p> <p>◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ※200～300mm ・300～400mm</p> <p>注入量： ・約 cc/m</p> <p>◎手動式エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ・200～300mm ・300～400mm</p> <p>◎機械式エポキシ樹脂注入工法</p> <p>注入間隔： ・200～300mm ・300～400mm</p> <p>コア抜き検査： ・行わない ・行う【個数： ※1個/500m】</p> <p>◎充填</p> <p>充填材： ・シリカ材用材充填 ・シリカ材の上にI[※]樹脂充填</p> <p>・可とう性I[※]樹脂充填</p> <p>張付け材料： ・I[※]樹脂 ・変成シリコン樹脂 ・I[※]樹脂 ・I[※]樹脂</p> <p>伸縮目地の位置： ※表4.5.1による ・図示</p> <p>誘発目地の位置： ※表4.5.1による ・図示</p> <p>タイル下地モルタルの接着力試験： ・行う ・行わない</p> <p>◎タイル張り工法</p>

5章 建築設備工事	8.2 性能	8. 自動ドア開閉装置 スライディングドアの開閉性能：※表5.8.1による・図示 多機能トイレ出入口引き戸の開閉性能：※表5.8.2による・図示 検出装置の性能：※表5.8.3による・図示
	8.3 機構	戸の開閉方法：図示 センサーの種類：マシセンサー・光線センサー・熱線センサー・音波センサー・光電センサー 凍結防止装置：有・無
	9.3 性能等	9. 自閉式上り引戸装置 自閉式上り引戸装置の性能：※表5.9.1による
	10.2 形式及び機構	10. 重量シャッター シャッターの種類：図示・管理用シャッター・外壁用防火シャッター 耐風圧性能：50・80・120 開閉機能：※上部電動式(手動併用)・上部手動式 シャッターケース：図示・設ける・設けない 保護装置の設置：図示 障害物感知装置の設置：図示 危害防止機構の種類：自動閉鎖型・可動座金式・図示
	11.2 形式及び機構	11. 軽量シャッター 開閉形式：※手動式・上部電動式(手動併用) 閉閉形式：※手動式・上部電動式(手動併用) 耐風圧性能：50・80・120
	11.3 材料	スラットの材質：※塗装溶融亜鉛めっき鋼板・スチール鋼板 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板・7A21系アルミニウム合金めっき鋼板・7A21系アルミニウム合金めっき鋼板
	11.4 形状及び仕上げ	スラットの形状：インナーレール形・オナーレール形
	12.2 形式及び機構	12. オーバーヘッドドア セクション材料による区別：図示・下表による セクション材料による区別 開閉方式による種類 収納形式による区分 ガイドレールの材料
	12.3 材料	耐風圧性能：50・75・100・125 ガイドレールの材質：※塗装溶融亜鉛めっき鋼板・スチール鋼板
	13.1 材料	13. ガラス ガラスの種類：図示による ガラス留め材
	13.2 材料	ガラス溝の寸法、形状等
	13.3 工法	ガラスの大きさ：※製造所仕様による・図示 熱線反射ガラスの映像調整：行・行わない 表面形状：図示・ブレン・梨地・ハニ 寸法、厚み：図示・190x190x95・145x145x95 型用金属材料：図示・7A21系アルミニウム合金・スチール製・ステンレス製 補強剤：図示 化粧目地の色：白・グレー・黒 シーリング材：シリコン系・ウレタン系・ポリウレタン系 金属製化粧カバー：図示 風圧力に対応した工法： 目地幅：※標準仕様書5.13.5(2) (a) 図示 伸縮調整目地の位置：※標準仕様書5.13.5(2) (b) による・図示

6章 内装改修工事	1.1 他部位との取合い等	1. 共通事項 既存開仕切り壁撤去に伴う天井、壁及び床の改修範囲：※壁厚程度・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う天井改修範囲：※高側600mm程度・図示 天井の撤去に伴う天井改修範囲：※既存のまま・図示 既存部分の撤去工法： ○適用する【標準仕様書6.2・標準仕様書6.3・標準仕様書6.4】・図示 新設下地の工法： ○適用する【標準仕様書6.5・標準仕様書6.6・標準仕様書6.7】・図示 仕上げの工法：※該当項の有無により適用する・図示
	2.1 工法	2. 既存床の撤去並びに下地補修 合成樹脂塗膜床材の除去：機械的除去工法・目元工法 改装後の床の清掃範囲：影響範囲全て・図示
	2.2 工法	3. 既存壁の撤去並びに下地補修 コンクリート間仕切り壁等の撤去に伴う構造体の補修：行・既存のまま ・モルタル塗り(改修標準仕様書4.4.9による)・図示
	2.3 工法	5. 木下地等 ◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.1:機械加工)：下表による・図示
	2.4 一般事項	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.2:手加工)：下表による・図示
	2.5 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.1:機械加工)：下表による・図示
	2.6 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.2:手加工)：下表による・図示
	2.7 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.3:手加工)：下表による・図示
	2.8 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.4:手加工)：下表による・図示
	2.9 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.5:手加工)：下表による・図示
	2.10 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.6:手加工)：下表による・図示
	2.11 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.7:手加工)：下表による・図示
	2.12 木材	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.8:手加工)：下表による・図示

6章 内装改修工事	1.1 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.1:機械加工)：下表による・図示
	1.2 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.2:手加工)：下表による・図示
	1.3 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.3:手加工)：下表による・図示
	1.4 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.4:手加工)：下表による・図示
	1.5 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.5:手加工)：下表による・図示
	1.6 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.6:手加工)：下表による・図示
	1.7 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.7:手加工)：下表による・図示
	1.8 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.8:手加工)：下表による・図示
	1.9 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.9:手加工)：下表による・図示
	1.10 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.10:手加工)：下表による・図示
	1.11 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.11:手加工)：下表による・図示
	1.12 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.12:手加工)：下表による・図示
	1.13 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.13:手加工)：下表による・図示

6章 内装改修工事	1.1 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.1:機械加工)：下表による・図示
	1.2 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.2:手加工)：下表による・図示
	1.3 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.3:手加工)：下表による・図示
	1.4 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.4:手加工)：下表による・図示
	1.5 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.5:手加工)：下表による・図示
	1.6 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.6:手加工)：下表による・図示
	1.7 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.7:手加工)：下表による・図示
	1.8 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.8:手加工)：下表による・図示
	1.9 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.9:手加工)：下表による・図示
	1.10 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.10:手加工)：下表による・図示
	1.11 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.11:手加工)：下表による・図示
	1.12 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.12:手加工)：下表による・図示
	1.13 他部位との取合い等	◎見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.13:手加工)：下表による・図示

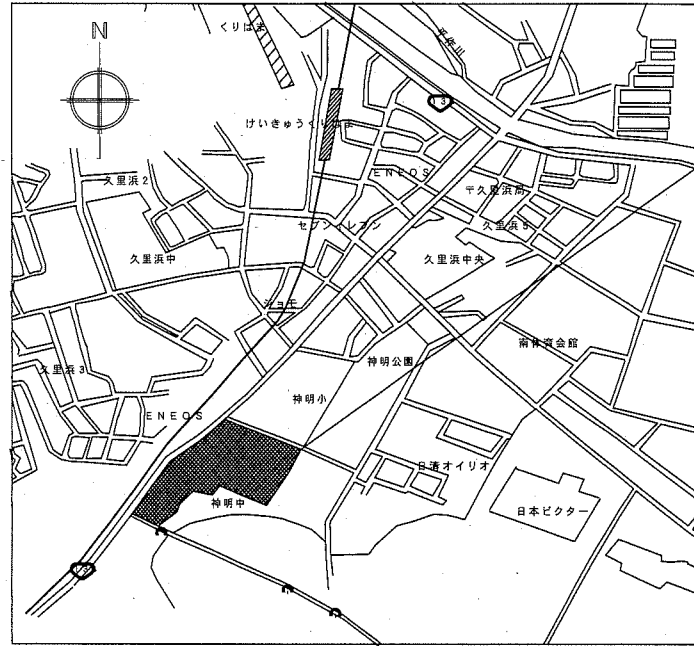
<p>6章 内装改修工事</p> <p>9.2 材料</p> <p>9.3 工法</p> <p>10.2 材料</p> <p>10.3 工法</p> <p>11.3~11.5 工法</p> <p>11.6 現場塗装仕上げ</p> <p>12.2 材料</p>	<p>特記事項</p> <p>◎帯電防止床シート張り</p> <p>性能：・体積抵抗値(1.0x10⁹Ω)</p> <p>厚さ：・2.0mm・4.0mm・4.5mm</p> <p>◎帯電防止床タイル張り</p> <p>性能：・体積抵抗値(1.0x10⁹Ω)</p> <p>寸法厚さ：・300x300x2.0mm・500x500x3.0mm 図示</p> <p>◎視覚障害者用床タイル張り</p> <p>種類：・合成ゴム貼付用・合成ゴム埋込用・合成ゴム裏面CON</p> <p>・せつ器質材・コンクリート</p> <p>厚さ：・2mm・15mm・20mm・30mm</p> <p>◎耐動荷重性床シート張り</p> <p>種類：◎抗菌</p> <p>厚さ：◎2.0mm</p> <p>◎防滑性床シート張り</p> <p>種類：・</p> <p>厚さ：◎2.5mm</p> <p>◎防滑性床タイル張り</p> <p>種類：・</p> <p>寸法厚さ：・300x300x2.0mm・500x500x3.0mm 図示</p> <p>ビニル幅木の厚み：※1.5mm以上</p> <p>ビニル幅木の長さ：※60mm ◎100mm ◎300mm</p> <p>下地の工法：※標準仕様書6.8.3(1)による 図示</p> <p>目地処理場合の工法：◎熱溶接工法 図示</p> <p>9. カーベットの敷き</p> <p>◎織じゅうたん</p> <p>種類：・A種・B種・C種</p> <p>バイル形状：・カット材・M-アパ材・カットM-ア併用</p> <p>色柄：※無地・柄物</p> <p>帯電性の適用：・適用しない・適用する(人体帯電圧：※3kV以下)</p> <p>◎タフテッドカーベット</p> <p>バイル形状：・M-ア・カット</p> <p>バイル長：図示 mm</p> <p>◎ニードルパンチカーベット</p> <p>厚さ：・4mm・7mm</p> <p>◎タイルカーベット</p> <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・M-アパ材</td> <td>※第1種</td> <td>※500x500</td> <td>※6.5</td> </tr> <tr> <td>・カット材</td> <td>※第2種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カットM-ア併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◎下敷き材</p> <p>下敷き材：※反毛フェルト第2種2号(厚8mm)</p> <p>タフテッドカーベットの工法：・ガット工法・全面接着工法</p> <p>織じゅうたんの接合方法：※「トド」工法・手縫い(ゴブリ縫い)</p> <p>タイルカーベットの敷き方(平場)：※市松敷き</p> <p>(階段部分)：※横溝流し</p> <p>10. 合成樹脂塗床</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>仕上げ種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・弾性ウレタン塗床材</td> <td>※平滑・防滑・つや消し</td> <td>F☆☆☆☆</td> </tr> <tr> <td>・珪藻土樹脂塗床材</td> <td>・薄膜流し展べ</td> <td>F☆☆☆☆</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・厚膜流し展べ：※平滑・防滑</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・樹脂塗床：・平滑・防滑</td> <td></td> </tr> </table> <p>11. フローリング張り</p> <p>フローリング：※F☆☆☆☆ 図示</p> <p>接着剤：※F☆☆☆☆ 図示</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>工法</th> <th>形式寸法等(mm) LxWxt</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>※材</td> <td>・釘留め工法(根太張)</td> <td>・500(L)x75(W)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリングボード2等</td> <td>※材</td> <td>・釘留め工法(根太張)</td> <td>・303x303(L)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>(塗装品)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎複合フローリング</td> <td>※材</td> <td>・釘留め工法(根太張)</td> <td>・A種・B種・C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・サマ</td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・A種・B種・C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・協議</td> <td>◎接着工法</td> <td>・A種・B種・C種</td> </tr> </table> <p>仕上げ：・ウレタン樹脂ワニス塗り・UV硬化剤塗り・既製仕上げ</p> <p>12. 畳敷き</p> <p>種類：・A種・B種・C種</p> <p>・D種(・KT-I・KT-II・KT-III・KT-K・KT-N)</p>	バイル形状	種類	寸法(mm)	総厚さ(mm)	・M-アパ材	※第1種	※500x500	※6.5	・カット材	※第2種			・カットM-ア併用				種類	仕上げ種類	備考	・弾性ウレタン塗床材	※平滑・防滑・つや消し	F☆☆☆☆	・珪藻土樹脂塗床材	・薄膜流し展べ	F☆☆☆☆		・厚膜流し展べ：※平滑・防滑			・樹脂塗床：・平滑・防滑		種類	材種	工法	形式寸法等(mm) LxWxt	・フローリングボード1等	※材	・釘留め工法(根太張)	・500(L)x75(W)x15(t)以上			・釘留め工法(直張り)				・接着工法		・フローリングボード2等	※材	・釘留め工法(根太張)	・303x303(L)x15(t)以上			・釘留め工法(直張り)	(塗装品)			・接着工法		◎複合フローリング	※材	・釘留め工法(根太張)	・A種・B種・C種		・サマ	・釘留め工法(直張り)	・A種・B種・C種		・協議	◎接着工法	・A種・B種・C種	<p>特記事項</p> <p>1.3. せつこうボード、その他ボード及び合板張り</p> <table border="1"> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>木質系シート板</td> <td>・木毛むすび板</td> <td>・HW・NW</td> <td>・25・50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・木片むすび板</td> <td>・HF・NF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>せつこうボード製品</td> <td>◎せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>◎9.◎12.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・シーツせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>・9.5・12.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>◎2.◎21.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・せつこうボード</td> <td>GB-L</td> <td>※9.5・7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎化粧せつこうボード(トナリ材)</td> <td>GB-D</td> <td>◎9.5・12.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・化粧せつこうボード</td> <td></td> <td>・9.5・12.5</td> </tr> <tr> <td>繊維強化セメント板</td> <td>◎繊維強化セメント板(1/2)</td> <td>◎1.8FK</td> <td>◎6・10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・化粧繊維強化セメント板(防汚)</td> <td>・1.0FK</td> <td>◎6・10</td> </tr> <tr> <td>バネ付繊維板</td> <td></td> <td>・RS・VS</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・DV・DO・DC</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス繊維板(VSGボード)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◎合板</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>樹種・防虫・難燃・防汚処理等</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・難燃合板</td> <td>生地のまま又は透明塗料塗りの場合</td> <td>・4・5.5</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ラック</td> <td>・6</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不透明塗料塗りの場合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・シナ【1級・2級】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎普通合板</td> <td>◎ワウ</td> <td>◎1類</td> <td>・4◎5.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・シ</td> <td>◎2類</td> <td>・6◎2</td> </tr> <tr> <td>・捨張り用合板</td> <td>・南洋材</td> <td>・型枠用</td> <td>・9・12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・針葉樹</td> <td>・構造用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・有孔合板</td> <td>・シ</td> <td>◎1類</td> <td>・4・6</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>◎2類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>化粧単板のそば包み</td> <td>・4.2</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・行方</td> <td></td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧単板の厚さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>※0.3未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>表面仕上げの種類</td> <td>・4.0</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ラック・バネ付材</td> <td>・3.0</td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>普通合板の防虫処理：◎行わない・行方</p> <p>天然木化粧合板の防虫処理：※行わない・行方</p> <p>特殊加工化粧合板の防虫処理：※行わない・行方</p> <p>せつこうボードの目地処理：・縦目処理工法◎目透し工法◎突付け工法</p> <p>遮音シート材：・ワウ系シート材・ジョイントシート</p> <p>14.2 材料</p> <table border="1"> <tr> <th>品質</th> <th>検定区分</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ポリウレタン系</td> <td>・1級・2級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・織物系</td> <td>・1級・3級・4級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アクリル系</td> <td>・1級・2級</td> <td></td> </tr> </table> <p>モルタル面及びプラスター面の下地調整：・RA種 ※RB種・RC種</p> <p>コンクリート面の下地調整：・RA種 ※RB種・RC種</p> <p>せつこうボード及びその他ボード面の下地調整：・RA種 ※RB種・RC種</p> <p>15. モルタル塗り</p> <p>モルタル：・現場調合材料◎既調合材料</p> <p>既製目地の形状寸法等：・図示</p> <p>床の目地：・設ける◎設けない</p> <p>工法：※押し目地・切り目地</p> <p>16.1 一般事項</p> <p>伸縮調整目地の位置：※4m(縦・横共) 図示</p> <p>16.3 セメントモルタルによるタイル張り</p> <p>タイルの種類：・図示・下表による</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形式・形状寸法(mm)</th> <th rowspan="2">用途による区分</th> <th colspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">釉薬</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所：・出隅・入隅・幅木・まくさ・窓台</p> <p>製造方法：・接着成型品・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き：・行方・行わない</p> <p>タイルの試験張り：・行方・行わない</p> <p>壁タイル張り工法：・改良横上張り</p> <p>仮付けモルタル：・現場調合材料◎既調合材料</p>	規格名称	種類	記号	厚さ(mm)	木質系シート板	・木毛むすび板	・HW・NW	・25・50		・木片むすび板	・HF・NF		せつこうボード製品	◎せつこうボード	GB-R	◎9.◎12.5		・シーツせつこうボード	GB-S	・9.5・12.5		◎強化せつこうボード	GB-F	◎2.◎21.0		・せつこうボード	GB-L	※9.5・7		◎化粧せつこうボード(トナリ材)	GB-D	◎9.5・12.5		・化粧せつこうボード		・9.5・12.5	繊維強化セメント板	◎繊維強化セメント板(1/2)	◎1.8FK	◎6・10		・化粧繊維強化セメント板(防汚)	・1.0FK	◎6・10	バネ付繊維板		・RS・VS				・DV・DO・DC		火山性ガラス繊維板(VSGボード)				材種	樹種・防虫・難燃・防汚処理等	厚さ(mm)	工法	・難燃合板	生地のまま又は透明塗料塗りの場合	・4・5.5	・A種		・ラック	・6	※B種		不透明塗料塗りの場合				・シナ【1級・2級】			◎普通合板	◎ワウ	◎1類	・4◎5.5		・シ	◎2類	・6◎2	・捨張り用合板	・南洋材	・型枠用	・9・12		・針葉樹	・構造用		・有孔合板	・シ	◎1類	・4・6			◎2類		・天然木化粧合板	化粧単板のそば包み	・4.2	・A種		・行方		※B種		化粧単板の厚さ				※0.3未満			・特殊加工化粧合板	表面仕上げの種類	・4.0	・A種		・ラック・バネ付材	・3.0	※B種	品質	検定区分	施工箇所	・ポリウレタン系	・1級・2級		・織物系	・1級・3級・4級		・アクリル系	・1級・2級		施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性		色	釉薬	備考	有	無				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	<p>特記事項</p> <p>16.4 有機系接着剤によるタイル張り</p> <p>タイルの種類：・図示・下表による</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形式・形状寸法(mm)</th> <th rowspan="2">用途による区分</th> <th colspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">釉薬</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所：・出隅・入隅・幅木・まくさ・窓台</p> <p>製造方法：・接着成型品・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き：・行方・行わない</p> <p>タイルの試験張り：・行方・行わない</p> <p>壁タイル張り工法：・改良横上張り</p> <p>17.2 材料</p> <p>品質：・セメント系・せつこう系</p> <p>厚さ：・10mm 図示</p> <p>17. セルフレベリング材塗り</p> <p>品質：・セメント系・せつこう系</p> <p>厚さ：・10mm 図示</p> <p>7章 塗装改修工事</p> <p>1. 共通事項</p> <p>塗料の防火材料の指定：・図示◎無・有()</p> <p>2. 下地調整</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装面の種類</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>木部(不透明塗料塗り部)</td> <td>◎RA種・RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>木部(透明系塗料塗り部)</td> <td>・RA種 ※RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・RA種 ◎RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター</td> <td>・RA種 ◎RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル</td> <td>・RA種 ◎RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板</td> <td>・RA種・RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td>せつこうその他のボード</td> <td>縦目処理工法の場合：・RA種 ※RB種・RC種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の場合：・RA種 ◎RB種・RC種</td> </tr> </table> <p>3. 錆止め塗料塗り</p> <p>鉄鋼面：※A種◎B種</p> <p>鉄鋼面(上塗りEP-Gの場合)：・A種 ※B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面：※A種・B種・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面(上塗りEP-Gの場合)：・A種・B種 ※C種</p> <p>鉄鋼面見え掛り部分新規塗り工法：※A種・B種・C種</p> <p>鉄鋼面見え隠れ部分新規塗り工法：・A種 ◎B種・C種</p> <p>鉄鋼面塗替え部分工法：・A種・B種 ※C種</p> <p>4. 合成樹脂塗料による塗装(SOP)</p> <p>種類：※1種・2種</p> <p>木部の種別(新規外部)：※A種・B種</p> <p>木部の種別(新規内部)：・A種 ※B種</p> <p>木部の種別(多孔質広葉樹)：・A種・B種</p> <p>木部の種別(塗替え)：・A種 ※B種</p> <p>鉄鋼面の種別：・A種 ※B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別(塗替え)：※A種・B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別(新規)：・A種 ※B種</p> <p>5. クリヤーラッカー塗り(CL)</p> <p>種類：・A種 ※B種</p> <p>7. アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)</p> <p>種類：・A種 ※B種</p> <p>8. 耐候性塗料塗り(DP)</p> <p>鉄鋼面の種別：・A種 ◎B種・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別：・A種・B種・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の塗替え塗料の等級：・1級・2級・3級</p> <p>コンクリート面の種別：・A-1種・A-2種・B-1種・B-2種・C-1種・C-2種</p> <p>押出成形セメント板面の種別：・A-1種・A-2種・B-1種・B-2種・C-1種・C-2種</p> <p>9. つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)</p> <p>コンクリート面及びモルタル面の種別：・A種 ◎B種・C種</p> <p>プラスター面の種別：・A種 ※B種・C種</p> <p>せつこうボード、及びその他のボード面の種別：・A種 ◎B種・C種</p> <p>塗替えの場合のしきり：・標準仕様書7.9.2(b)による 図示</p> <p>屋内木部の種別(新規)：◎A種・B種・C種</p> <p>屋内木部の種別(多孔質広葉樹)：・A種・B種・C種</p> <p>屋内木部の種別(塗替え)：・A種 ◎B種・C種</p> <p>屋内鉄鋼面の種別：・A種 ※B種・C種</p> <p>屋内亜鉛めっき鋼面の種別：・A種 ※B種・C種</p>	施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性		色	釉薬	備考	有	無				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	塗装面の種類	種別	木部(不透明塗料塗り部)	◎RA種・RB種・RC種	木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ※RB種・RC種	鉄鋼面	・RA種 ◎RB種・RC種	亜鉛めっき鋼面	・RA種 ※RB種・RC種	モルタル、プラスター	・RA種 ◎RB種・RC種	コンクリート、ALCパネル	・RA種 ◎RB種・RC種	押出成形セメント板	・RA種・RB種・RC種	せつこうその他のボード	縦目処理工法の場合：・RA種 ※RB種・RC種		その他の場合：・RA種 ◎RB種・RC種	<p>特記事項</p> <p>10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)</p> <p>種類：・A種 ◎B種・C種</p> <p>塗替えの場合のしきり：・標準仕様書7.13.2(b)による 図示</p> <p>11. 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)</p> <p>コンクリート面及びモルタル面の種別：・A種 ※B種・C-1種・C-2種・C-3種</p> <p>プラスター面の種別：・A種 ※B種・C-1種・C-2種・C-3種</p> <p>せつこうボード等の種別：・A種 ※B種・C-1種・C-2種・C-3種</p> <p>12. ウレタン樹脂ワニス塗り(U/C)</p> <p>種類：・A種 ※B種</p> <p>13. オイルステイン塗り(OS)</p> <p>塗料の種類：・図示</p> <p>14. 木材保護塗料塗り(WP)</p> <p>種類：・A種 ※B種</p> <p>8章 躯体改修工事</p> <p>1. 共通事項</p> <p>本章の事項は構造特記仕様書による</p> <p>◎本章の事項は構造特記仕様書による</p> <p>◎本章の事項は構造特記仕様書による</p> <p>コンクリートの種別：◎1類・II類・その他</p> <p>使用骨材による種別：・普通コンクリート(下表による) 図示</p> <table border="1"> <tr> <th>施工部位</th> <th>設計基準強度(N/mm²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・構造躯体(基礎～階)</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造躯体(階～階)</td> <td>24</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造躯体(階～階)</td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・捨てコンクリート</td> <td>・18・21</td> <td></td> </tr> </table> <p>使用骨材による種別：・軽量コンクリート(下表による) 図示</p> <table border="1"> <tr> <th>施工部位</th> <th>設計基準強度(N/mm²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・18・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・18・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・18・21</td> <td></td> </tr> </table> <p>スランプ：※18cm 図示 ◎構造特記仕様書による</p> <p>コンクリート部材の許容差及び測定方法：・標準仕様書8.1.4(d)(1)による</p> <p>打放し仕上げの種類(合板せき板を用いる場合)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工部位</th> <th>種別</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・化粧打放し部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎打放し補修下部・地上・見掛かり</td> <td>A種</td> <td>コン処理</td> </tr> <tr> <td>◎基礎部・見隠れ</td> <td>C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>コンクリートの仕上の平坦さ：・a種・b種・c種</p> <p>製作現場のグレードは下記同等以上で大臣認定された工場とする：</p> <p>・Sグレード・Hグレード・Mグレード・Rグレード・Gグレード</p> <p>施工管理技術者の配置：・する・しない</p> <p>2. 材料</p> <p>鉄筋の種類：・SR295・SD295A・SD345 ◎構造特記仕様書による</p> <p>溶接金網の寸法・径：・φ6x150x150・φ6x100x100 ◎構造特記仕様書による</p> <p>あと施工アンカーの種類：・金属系7カチン・接着系7カチン ◎図示</p> <p>◎金属系アンカー</p> <p>引張耐力：・図示</p> <p>せん断耐力：・図示</p> <p>アンカー本体の径：・図示</p> <p>アンカー本体の埋込深さ：・図示 ◎メーカー仕様による</p> <p>アンカー本体のセット方式：・図示 ※本体打込み式改良型</p> <p>接合部の径及び長さ：・図示</p> <p>◎接着系アンカー</p> <p>引張耐力：・図示</p> <p>せん断耐力：・図示</p> <p>アンカーの種類：・図示 ◎ガゼル型</p> <p>アンカーの径：・図示</p> <p>アンカー筋の埋込深さ：・図示</p> <p>アンカー筋の種類：・図示 ◎異形棒鋼</p> <p>アンカー筋の新設壁内への定着長さ：・図示</p> <p>あと施工アンカーの性能確認試験：・行方 ◎行わない</p> <p>セメントの種類：※普通セメント ◎混合セメントA種・高炉セメント・7577セメント</p> <p>フェロニッケル系スラグ骨材の使用：・使用する・使用しない</p> <p>骨材のアルカリシリカ反応性による区分：※A・B</p> <p>鋼スラグ骨材の使用：・使用する・使用しない</p> <p>電気炉酸化スラグ骨材の使用：・使用する・使用しない</p> <p>混和剤：・AE剤・AE減水剤・高性能AE減水剤</p> <p>混和材：・7577セメント・高炉スラグ微粉末・膨張剤</p>	施工部位	設計基準強度(N/mm ²)	備考	・構造躯体(基礎～階)	30		・構造躯体(階～階)	24		・構造躯体(階～階)	21		・捨てコンクリート	・18・21		施工部位	設計基準強度(N/mm ²)	備考		・18・21			・18・21			・18・21		施工部位	種別	備考	・化粧打放し部			◎打放し補修下部・地上・見掛かり	A種	コン処理	◎基礎部・見隠れ	C種	
バイル形状	種類	寸法(mm)	総厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・M-アパ材	※第1種	※500x500	※6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・カット材	※第2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・カットM-ア併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	仕上げ種類	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・弾性ウレタン塗床材	※平滑・防滑・つや消し	F☆☆☆☆																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・珪藻土樹脂塗床材	・薄膜流し展べ	F☆☆☆☆																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・厚膜流し展べ：※平滑・防滑																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・樹脂塗床：・平滑・防滑																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	材種	工法	形式寸法等(mm) LxWxt																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・フローリングボード1等	※材	・釘留め工法(根太張)	・500(L)x75(W)x15(t)以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・釘留め工法(直張り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		・接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・フローリングボード2等	※材	・釘留め工法(根太張)	・303x303(L)x15(t)以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・釘留め工法(直張り)	(塗装品)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
◎複合フローリング	※材	・釘留め工法(根太張)	・A種・B種・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・サマ	・釘留め工法(直張り)	・A種・B種・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・協議	◎接着工法	・A種・B種・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
規格名称	種類	記号	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
木質系シート板	・木毛むすび板	・HW・NW	・25・50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・木片むすび板	・HF・NF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
せつこうボード製品	◎せつこうボード	GB-R	◎9.◎12.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・シーツせつこうボード	GB-S	・9.5・12.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	◎強化せつこうボード	GB-F	◎2.◎21.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・せつこうボード	GB-L	※9.5・7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	◎化粧せつこうボード(トナリ材)	GB-D	◎9.5・12.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・化粧せつこうボード		・9.5・12.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
繊維強化セメント板	◎繊維強化セメント板(1/2)	◎1.8FK	◎6・10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・化粧繊維強化セメント板(防汚)	・1.0FK	◎6・10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
バネ付繊維板		・RS・VS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		・DV・DO・DC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
火山性ガラス繊維板(VSGボード)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材種	樹種・防虫・難燃・防汚処理等	厚さ(mm)	工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・難燃合板	生地のまま又は透明塗料塗りの場合	・4・5.5	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・ラック	・6	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	不透明塗料塗りの場合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・シナ【1級・2級】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
◎普通合板	◎ワウ	◎1類	・4◎5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・シ	◎2類	・6◎2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・捨張り用合板	・南洋材	・型枠用	・9・12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・針葉樹	・構造用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・有孔合板	・シ	◎1類	・4・6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		◎2類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・天然木化粧合板	化粧単板のそば包み	・4.2	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・行方		※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	化粧単板の厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	※0.3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・特殊加工化粧合板	表面仕上げの種類	・4.0	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・ラック・バネ付材	・3.0	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
品質	検定区分	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ポリウレタン系	・1級・2級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・織物系	・1級・3級・4級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・アクリル系	・1級・2級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性		色	釉薬	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			有	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性		色	釉薬	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			有	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
塗装面の種類	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
木部(不透明塗料塗り部)	◎RA種・RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ※RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
鉄鋼面	・RA種 ◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
亜鉛めっき鋼面	・RA種 ※RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
モルタル、プラスター	・RA種 ◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
コンクリート、ALCパネル	・RA種 ◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
押出成形セメント板	・RA種・RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
せつこうその他のボード	縦目処理工法の場合：・RA種 ※RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	その他の場合：・RA種 ◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工部位	設計基準強度(N/mm ²)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・構造躯体(基礎～階)	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・構造躯体(階～階)	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・構造躯体(階～階)	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・捨てコンクリート	・18・21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工部位	設計基準強度(N/mm ²)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・18・21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・18・21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・18・21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工部位	種別	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・化粧打放し部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
◎打放し補修下部・地上・見掛かり	A種	コン処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
◎基礎部・見隠れ	C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

公共建築課長 主査等 担当者 横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月 工事名称 市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 図面名称 特記仕様書-4 縮尺 A-05 No.

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
8章 耐震改修工事	2.6 構造体用材料の材料及び割合	モルタルの圧縮強度： ・図示 ・18N/mm ² ・ モルタルのフロー値： ・図示 ・180mm未満 ・180mm以上240mm未満 ・240mm以上 型枠の材料等： ・下表による ・図示	8章 耐震改修工事	11.1 一般事項	1.1 無筋コンクリート コンクリートの種別： ※Ⅰ類 ・Ⅱ類 ・その他； 適用箇所： ・下表による ・図示	8章 耐震改修工事	23.5 溶接金網巻き工法 溶接閉鎖7-7巻き工法	●公4章 地業工事 公3.1 一般事項 公3.2 材料 公3.4 仕上げ工法
	2.7 型枠の材料	種類 -合板 ※[コナリ]型枠用合板のJAS・12mm ※複合 -[コナリ]型枠用合板のJAS・15mm ※南洋材 -床型枠用鋼製デッキプレート ※針葉材 スリーブ： ・硬質塩化ビニル管 ・溶融亜鉛めっき鋼管・鋼管 ・つば付き鋼管 ・鋼管 ・紙テープ		1.2 あと施工アンカー工事 埋込配管等の調査方法： ・電磁波レーダ方式 ・電磁波誘導法 ・図示 施工確認試験： ※引張試験機による引張試験 ・図示 試験の箇所数： ※3本/10㎡(径及び仕様毎) ・全数 ・図示 1 ロットの定義： ※1日に施工された7-7枚数(径及び仕様毎) ・図示	23.6 鋼板巻き工法及び 帯板巻き付け工法		公3.5 特定埋設工法	
	2.8 鋼材	鋼材の材質： ・下表による ・図示		1.3 鉄骨工作 仮組の実施： ・行わない ・行う	23.7 仕上げ		2.4 連続繊維補強工事 ひび割れ部の改修工法： ・標準仕様書4.1.4に準ずる ・図示 柱の隅角部の面取りの形状、寸法： ・図示 連続繊維補強材の引張強度試験の数量： ・図示 連続繊維補強材の付着強度試験の数量： ・図示 補強工事後の仕上げ： ・図示	公3.6 特定埋設工法
	2.9 高力ボルト	鋼材の形状及び寸法： ・図示 種類： ・M77高力ボルト M27種(S10T) ・JISの高力ボルト M27種(F10T) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト M1種(F8T相当)		1.4 高力ボルト接合 すべり係数試験の実施： ・行わない ・行う 試験の方法、試験片の摩擦面の状態： ・図示 ボルト長さがねじの呼びの5倍をJIS型ボルトの回転法の回転量： ・120°	25.2 施工		2.5 耐震スリット新設工事 スリットの幅、及び深さ： ・図示 耐火充填材の仕様箇所、及び仕様： ・図示 遮音充填材の仕様箇所、及び仕様： ・図示	公4.3 材料 公4.5 継手
	2.10 溶接材料	高力ボルトの径： ・図示		1.5 溶接接合 溶接技能者の技量付加試験： ・行わない ・行う 開先の形状： ・図示 エンドタブの切除の有無： ・有り ・無し 【エンドタブの切除の適用箇所： ・図示	26.7 支保材及び減衰材		2.6 免震改修工事 支保材の材質等： ・図示 減衰材の材質等： ・図示 性能確認試験の項目： ・図示 性能確認試験の数量： ・図示 製品検査の項目等： ・図示	公5.1 一般事項 公5.4 材料その他
	2.11 溶接	表8.2.9以外の溶接材料： ・図示 スタッドの規格、形状、寸法等： ・下表による ・図示		スカラーの形状： ・図示	26.10 支保材又は減衰材の設置		26.13 仕上げ 26.14 耐火被覆 26.15 免震スリットジョイント等	公5.5 7-7型工法 7-7型 工法 7-7型工法
	2.12 柱底均しモルタル及びダクタイル	柱底均しモルタル： ※無収縮モルタル ・図示		溶接部の外観試験： ※告示第1464号第二号による試験； ※JASS 6 附則6(付表3「溶接」)；	26.16 検査		2.7 制振改修工事 既存鉄骨の撤去範囲及び方法： ・図示 既存鉄骨の処理： ・図示 減衰材の材質等： ・図示 性能確認試験の項目： ・図示 性能確認試験の数量： ・図示 製品検査の項目等： ・図示	公5.6 場所打鋼管コナリ 工法及び植込工法
	2.13 連続繊維材及び 含浸接着樹脂等	材料： ・図示 工法： ・図示 引張強度、ヤング係数等： ・図示		完全溶け込み溶接部の超音波探傷試験： ・適用する ・適用しない ◎工場溶接の場合 製作工場の社内検査： ・行わない ※行う(全数検査を行い試験結果報告書を提出) 第三者機関による検査： ※行う ・行わない	27.2 既存部分の撤去等		◎現場溶接の場合 AOQL： ・2.5% ※4.0% 検査水準： ・第1水準 ・第2水準 ・第3水準 ・第4水準 ・第5水準 ※第6水準	6. 砂利、捨てコンクリート地業等 砂利の種別： ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 ◎再生砕石(RC-40) 防湿層の材料： ◎M30/F15/F10/A t=0.15mm 砂利及び砂地業の厚さ： ◎図示 ※60mm ・100mm ・120mm ・150mm 捨てコンクリートの厚さ： ◎図示 ※60mm ・mm ・120mm ・150mm 床下防湿層の適用： ・適用しない ・適用する ◎図示 床下防湿層の範囲： ◎図示
	2.14 鋼材の材料試験等	引張りを受ける鋼板の試験： ・適用する ・適用しない ・図示		◎工事現場溶接の場合 第三者機関による検査： ※行う ・行わない AOQL： ・2.5% ※4.0% 放射線透過試験： ・適用する ・適用しない	27.4 減衰材		6. 砂利及び砂地業 捨てコンクリート地業 床下防湿層	
	2.15 基礎工事に用いる材料	杭の材料： ・構造特記仕様書による ・図示 杭の継手、工法等： ・構造特記仕様書による ・図示		1.7 鉄骨の錆止め塗装 SRC造の鋼製スリーブ(鉄骨に溶接されたもの)の内面： ・図示 ・標準仕様書 表7.3.1【A種・B種・C種】 耐火被覆材の接着面： ・図示 ・標準仕様書 表7.3.1【A種・B種・C種】	27.6 減衰材の設置		6. 砂利及び砂地業 捨てコンクリート地業 床下防湿層	
	9章 環境配慮改修工事	3. 鉄筋の加工及び組立		3. 鉄筋の加工及び組立 継手の種類： ・重ね継手 ・ガス圧継手 ◎構造特記仕様書による 継手の位置： ・図示 主筋の重ね継手長さ： ※標準仕様書8.3.4(7)による ・図示 耐力壁鉄筋の重ね継手長さ： ※標準仕様書8.3.4(3)による ・図示 先組み工法等の継手の位置： ・図示 柱への梁引張り鉄筋の定着長さ： ※表8.3.4による ・図示 鉄筋等のかぶり厚さ： ※表8.3.6による ・図示 土に接する柱、梁、スラブ及び壁の鉄筋のかぶり厚さ(軽量コンクリートの場合)： ・図示 ・40mm ・50mm ・60mm ◎構造特記仕様書による 塩害を受ける恐れのある部分等の鉄筋のかぶり厚さ： ・図示	17.4 塗料の種別		27.8 仕上げ 27.9 検査	9章 環境配慮改修工事
		3.7 型の配筋及び補強		型の配筋： ・図示 開口部の補強筋： ・図示	18.2 耐火被覆の種類等		28.1 一般事項	
		3.8 ガス圧接		抜取試験の方法： ※超音波探傷試験 ・引張試験	18.3 耐火性能、品質等		28.2 既存杭の撤去等	1.1 一般事項
		4.2 機械式継手		4. 鉄筋の機械式継手及び溶接継手 機械式継手の種類： ・図示 機械式継手の工法及び品質の確認方法等： ・図示 ・施工計画による品質計画	20.5 溶融亜鉛めっき 高力ボルト接合		28.3 土工	1.3 石綿含有吹付け材の除去
		4.3 溶接継手		溶接継手の工法： ・図示 溶接継手の工法及び品質の確認方法等： ・図示 ・施工計画による品質計画 不良継手部の修正方法： ・図示 ・施工計画による品質計画	21.2 既存部分の撤去等		28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程
7.8 型枠工事		7. コンクリートの工事現場内運搬並びに打込み及び締り締め 外部に面する打直し仕上げの増打厚さ： ・25mm ・20mm ・15mm 型枠セパレーターとしてのシアコネクタの使用： ・適用する ・適用しない	21.3 既存部分の処理	28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程			
9.1 一般事項		9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用： ・使用する【使用箇所： ・図示 ・ 水に接する軽量コンクリートの使用： ・使用する【使用箇所： ・図示 ・ 軽量コンクリート種類： ・下表による ・図示	21.6 鉄筋の加工、組立	28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程			
10.2 材料及び割合		所要乾単位容積重量： ・図示 ・kN/m ³ 所要スランプ： ※21cm ・18cm	21.9 ***との取合い	28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程			
		1.0. 層中コンクリート 構造体強度補正值(S)： ※6 N/mm ²	21.10 仕上げ	28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程			
		10.2 材料及び割合	23.1 一般事項	28.4 地業工事	2.3 改修工法の種類及び工程			

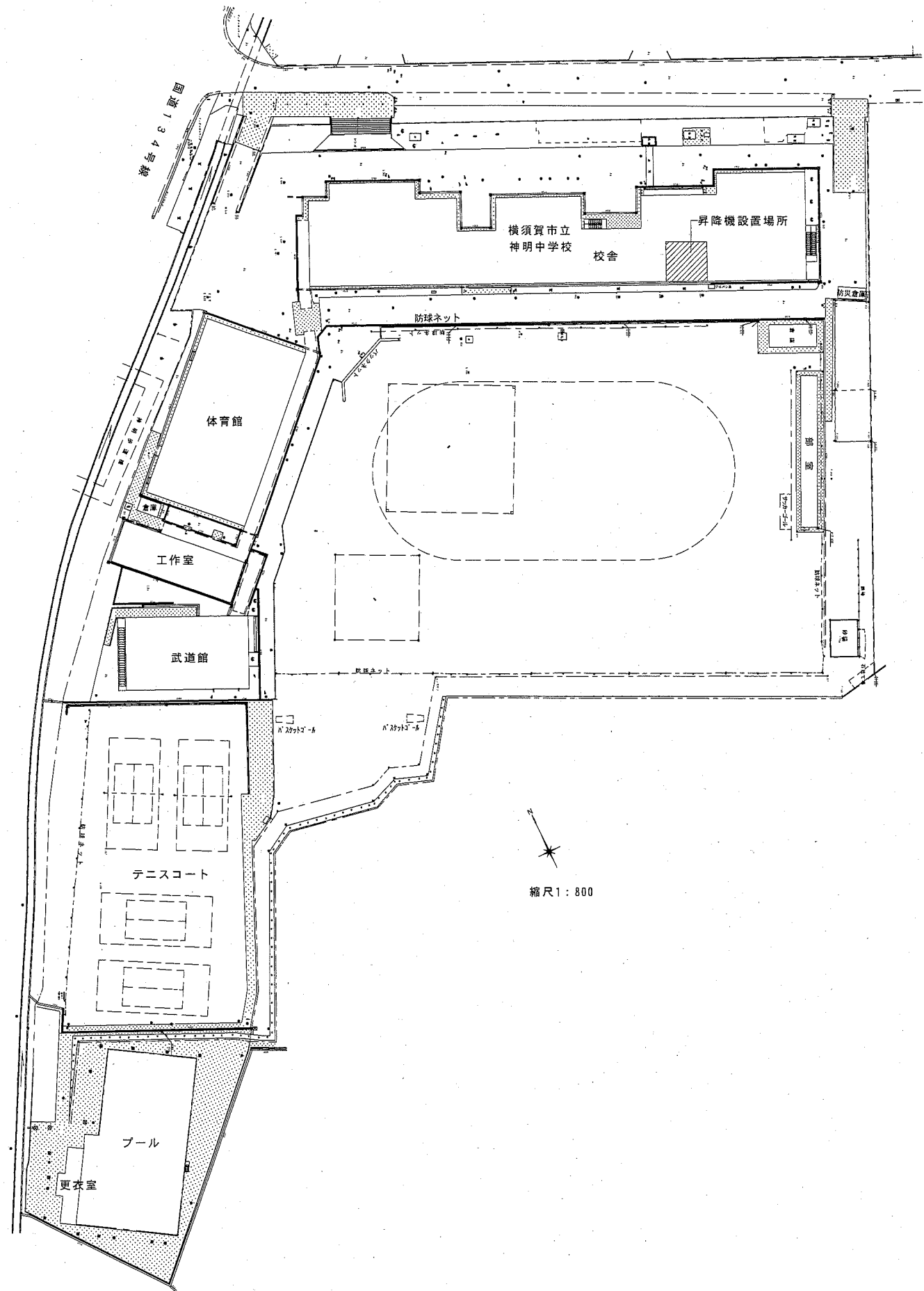
項目	特記事項															
3.4 工法	風圧力に対応した工法：・製造所仕様による・図示 地下調整：・製造所仕様による・図示 断熱材の施工方法：・製造所仕様による・図示 外装材の施工：・製造所仕様による・図示 外装材の取付：・あと施工アクリル接着剤・図示 通気層：・有り(厚み：mm)・無し															
4.2 材料	4. ガラス改修工事 複層ガラスの種類・組合せ・厚さ：・図示 複層ガラスの断熱性・日射遮蔽性区分：※U3-1・U3-2															
5.2 断熱材打込工法	5. 断熱・防露改修工事 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法[※]グラスウール</td> <td>・</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・押出法[※]グラスウール</td> <td>・3種：土間コンクリート下層</td> <td>・25・50</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタン</td> <td>・A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フォーム</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	種類	種別	厚さ(mm)	・ビーズ法 [※] グラスウール	・	・25	・押出法 [※] グラスウール	・3種：土間コンクリート下層	・25・50	・硬質ウレタン	・A種	・	・フォーム	・	・
種類	種別	厚さ(mm)														
・ビーズ法 [※] グラスウール	・	・25														
・押出法 [※] グラスウール	・3種：土間コンクリート下層	・25・50														
・硬質ウレタン	・A種	・														
・フォーム	・	・														
5.3 現場吹付け発砲断熱材	接着剤の [※] MA7 [※] 放散量：※F☆☆☆☆・F☆☆☆ 材料：・吹付け硬質ウレタン 種類：・A種1 難燃材：・1級・2級・3級 吹付け厚さ(mm)：・図示・25・30・20															
5.4 断熱材後張り工法	接着剤の [※] MA7 [※] 放散量：※F☆☆☆☆・F☆☆☆ <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法[※]グラスウール</td> <td>・</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・押出法[※]グラスウール</td> <td>・3種：土間コンクリート下層</td> <td>・25・50</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタン</td> <td>・A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フォーム</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	種類	種別	厚さ(mm)	・ビーズ法 [※] グラスウール	・	・25	・押出法 [※] グラスウール	・3種：土間コンクリート下層	・25・50	・硬質ウレタン	・A種	・	・フォーム	・	・
種類	種別	厚さ(mm)														
・ビーズ法 [※] グラスウール	・	・25														
・押出法 [※] グラスウール	・3種：土間コンクリート下層	・25・50														
・硬質ウレタン	・A種	・														
・フォーム	・	・														
6.2 材料	6. 屋上緑化改修工事 芝の種類：・コライグ [※] ・ノグ 地被類の樹種/芽立数/コンテナ径/コンテナ数：・図示 縁材、舗装材、水抜き管、マルチング材等：・図示															
6.3 工法	建設省告示第1458号に対応した工法： 灌水装置の設置/種類：・設置しない・設置する【種類：・図示】 既存保護層等の撤去：・撤去しない・撤去する															
6.4 植栽の枯損	新植芝、地被類の枯損保証期間：・1年・半年															
7. 既存舗装の撤去及び再利用	7. アスファルト舗装改修工事 既存舗装の撤去：・撤去しない○撤去する【範囲等：○図示・改修部分全面】 既存舗装の再利用：・再利用しない ・再利用する【範囲等：○図示・改修部分全面】															
7.3 路床	凍上抑制層の適用：○適用しない・適用する 厚さ：・車道部 mm・歩道部 mm 透水性舗装のフィルター層の適用：・適用しない・適用する 厚さ：車道部【・150mm・mm】歩道部【・50mm・mm】 路床安定処理の適用：・適用しない・適用する 路床安定処理の方法：・添加材料による処理・図示 処理内容：【厚さ：・300mm・】 【目標CBR：・5以上・】 盛土の種類：・A種・B種・C種・D種 フィルター層の材料：・砂・図示 砂の品質：・75μmふるい通過量10%以下 路床安定処理用添加材料：・普通 [※] ポルトランドセメント・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメント・生石灰【・特号・1号】 ・消石灰【・特号・1号】 路床土のCBR試験：○行わない・行う【・乱した土・乱さない土】 路床締固め試験：・行う○行わない 車道部の路盤の厚さ：○図示・150mm 歩道部の路盤の厚さ：・図示・100mm 路盤の材料：※砕石【※クワックラック・粒度調整砕石】 ○再生材 ○クワックラック ※クワックラック鉄鋼スラグ・粒度調整砕石															
7.4 路盤	舗装の厚さ(mm)：車道部 ○50mm・mm 歩道部【・30mm・mm】 舗装の平坦性：※著しい不陸のない程度・水の滞留がない平滑性 アスファルトの種類(車道部)：・図示 ※ [※] PM-改質アスファルトI型 ○再生密粒 ・ [※] PM-改質アスファルトII型 アスファルトの種類(歩道部)：・図示 ※ストリートアスファルト アスファルトの抽出試験：・行う○行わない															
7.5 舗装の構成及び仕上り																
7.9 試験																

工事区分表					
No	工事内容	建築	電気 (別途工事)	機械	備考
1	小荷物専用昇降機計画通知申請手続き		○		
2	仮設足場(脚立を除く)	○			
3	発生材運搬・処分	○	○	○	
4	発生土運搬・処分	○	○	○	
5	貫通部穴埋め補修		○	○	
6	点検口(天井・壁)取付及び開口補強	○			
7	天井付各種設備器具穴あけ、取付枠及び開口補強	○			
8	天井付各種設備器具取付		○		
9	ステンレス製(木製)流し(トラップ共)	○			
10	同上 水栓金物及び配管接続			○	
11	衛生器具取付			○	
12	衛生器具取付用下地	○			
13	排水目皿			○	
14	排水目皿廻りシーリング	○			
15	排水材・根蓋設置及び配管敷設工事			○	
16	側溝・蓋設置(グレーチング含む)(配管接続は機械設備工事)	○			
17	換気扇取付用アルミパネル	○			
18	同上 穴あけ	○			
19	換気扇本体取付			○	
20	換気扇スイッチ取付、配線		○		
21	給気口及び室内レジスター			○	
22	給気ガラー	○			
23	空調機各種リモコン			○	
24	空調機外機・屋内機廻り配線(冷媒管共巻き)			○	
25	空調機器一次側電源供給		○		
26	昇降路の築造工事及び仕上げ工事	○			
27	昇降路ピット防水	○			
28	昇降路頂部機器据置用ビームの設置工事	○			
29	各階出入口三方枠、インジケーター、押釦等の取付用下地及び穴あけ	○			
30	出入口三方枠、敷居、インジケーター等取付後の隙間埋め	○			
31	乗場関係機器取付後の壁、床の仕上げ工事	○			
32	ストープ取外し	○			
33	オーニング取付	○			
34	オーニング用配線		○		



市立神明中学校
横須賀市神明町903番

案内図

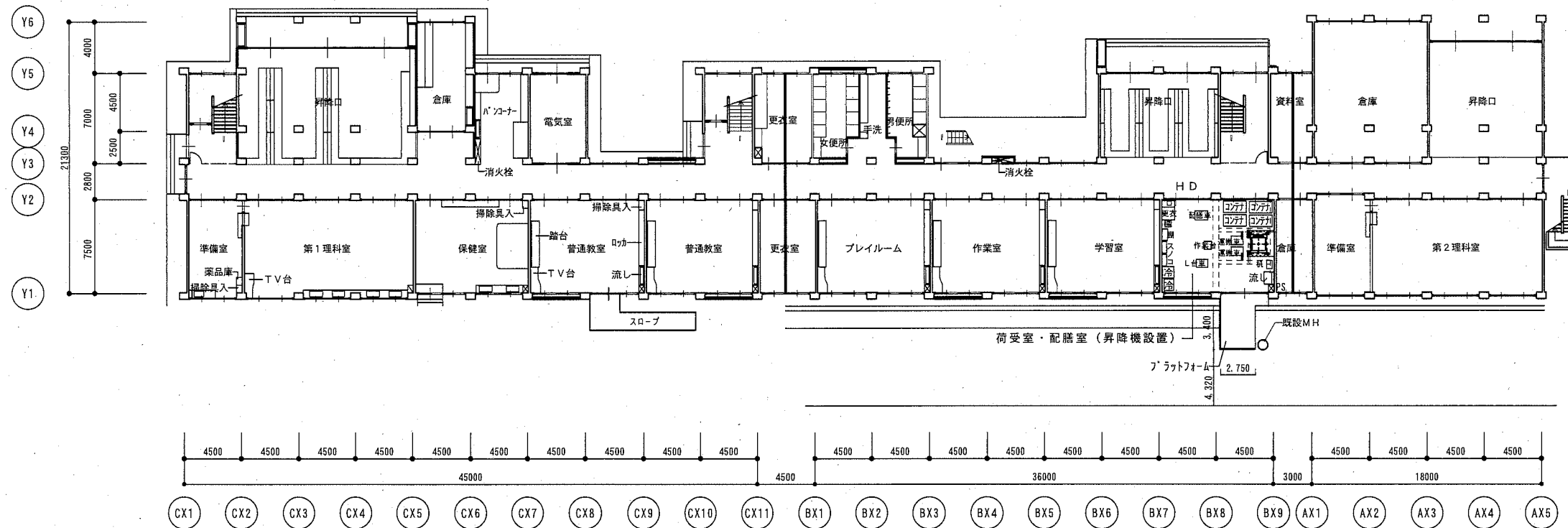


工 事 概 要	昇降機（小荷物専用搬送機）設置 建築工事
	・ 1階会議室を荷受配膳室、2階教室、3階教室、4階教室を配膳室に改修する。
	・ 上記に伴い残存する2階、3階、4階教室を少人数教室に改修する。
	・ 外部に、プラットホーム及びオーニングを新設する。
	・ プラットホーム新設の為、舗装及び植栽帯の改修を行う。
	・ 上記に伴う機械設備工事（本工事）
	・ 上記に伴う電気設備工事（別途工事）
	その他改修工事
	・ No.1: 技術科室 ガラス改修
	・ No.2: 倉庫西面 1階ガラス改修
	・ No.3: 倉庫 南面 1階ガラス改修
	・ No.4: 校舎北側のプロパン庫（CB造）解体・撤去 基礎新設
・ No.5: 校舎西側のプロパン庫（CB造）解体・撤去 基礎新設（撤去部は外壁の塗装を行う）	
・ No.6: 武道場横の物置 解体撤去	
・ No.7: テニスコート内東側の物置 解体撤去	
・ No.8: 校舎 北・南・西側 ガラス改修	
・ No.9: プロパン庫解体撤去 基礎新設	

内部仕上り表								
		床	巾木	壁	天井	備考		
1階	既存	会議室	フローリングブロックt-15撤去(モルタルt-15共) 土間コンクリートt-100解体(砕石t-120共)	木巾木撤去100×24	Y1通り 隠壁 解体撤去 モルタル20+コンクリート120+モルタル20	内装吹付け材除去(図示)	・Y1通り、BX8~BX9間 7mm建具撤去 ・Y2通り、7mm建具撤去 2か所 ・鋼製ロッカー撤去 ・鋼製掃除用具入れ撤去 ・黒板撤去 ・カーテン撤去 2か所	・7mmPSカー撤去 ・木製流し撤去 ・BX7.9通り 掲示板撤去 ・木製教壇撤去 ・木製TV台撤去 ・カーテン撤去 ・カーテン撤去
	改修	荷受室 配膳室	昇降機ピット新設 : ケイ酸系塗布防水 (C-UP) 埋め戻し+地業のうえ、t-0.15*スリット/敷き込み 土間コンクリートt-100新設(配筋は既存同等) モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下間仕切り: LGS65下地 強化PB12.5+12.5 (廊下下面: EP-G、配膳室面: t-6化粧ケイカル板)	LGS下地+化粧PB t-9.5 塩化ビニル製廻り縁	・アルミ製建具新設 ・木製カーテンボックス 新設 2か所 ・7mm製ハンガーボード 新設 ・吊りカーテンレール	
2階	既存	普通教室	フローリングブロックt-15撤去(モルタルt-15共) 昇降路: 床スラブ解体t-120(鉄筋残し) 周囲カッター入れ	木巾木撤去100×24		内装吹付け材除去(図示)	・木製ロッカー撤去 ・鋼製掃除用具入れ撤去 ・木製教壇撤去 ・黒板撤去 ・カーテン撤去 1ヶ所 ・7mm建具撤去 1ヶ所	・木製流し撤去 ・BX7.9通り 掲示板撤去 ・木製TV台撤去
	改修	配膳室 少人数教室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300 巾木撤去部分: モルタルt-20+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえ化粧ケイカル板t-6 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえEP-G 掲示板、TV台撤去部、モルタル塗りt-20 EP-G 既存モルタル面: EP-G塗替え(一部)	LGS下地+化粧PB t-9.5 塩化ビニル製廻り縁 そのまま	・既存7mm建具に換気扇を取り付ける為、既設7mm建具を撤去し 7mm建具t-3を新設 ・木製カーテンボックス新設 ・木製額縁新設 ・7mm製ハンガーボード ・ステンレス304流し台 ・空調配管を外部に取出す為、既設7mm建具のガラスを一部撤去し 7mm建具t-3及びガラスを新設 ・カーテン上下スライド白板新設	
3階	既存	普通教室	フローリングブロックt-15撤去(モルタルt-15共) 昇降路: 床スラブ解体t-120(鉄筋残し) 周囲カッター入れ	木巾木撤去100×24		内装吹付け材除去(図示)	・鋼製ロッカー撤去 ・鋼製掃除用具入れ撤去 ・木製教壇撤去 ・黒板撤去 ・カーテン撤去 1ヶ所 ・7mm建具撤去 1ヶ所	・木製流し撤去 ・BX7.9通り 掲示板撤去 ・木製TV台撤去
	改修	配膳室 少人数教室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300 巾木撤去部分: モルタルt-20+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえ化粧ケイカル板t-6 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえEP-G 掲示板、TV台撤去部、モルタル塗りt-20 EP-G 既存モルタル面: EP-G塗替え	LGS下地+化粧PB t-9.5 塩化ビニル製廻り縁 そのまま	・既存7mm建具に換気扇を取り付ける為、既設7mm建具を撤去し 7mm建具t-3を新設 ・木製カーテンボックス新設 ・木製額縁新設 ・7mm製ハンガーボード ・ステンレス304流し台 ・空調配管を外部に取出す為、既設7mm建具のガラスを一部撤去し 7mm建具t-3及びガラスを新設 ・カーテン上下スライド白板新設	
4階	既存	普通教室	フローリングブロックt-15撤去(モルタルt-15共) 昇降路: 床スラブ解体t-120(鉄筋残し) 周囲カッター入れ	木巾木撤去100×24		内装吹付け材除去(図示)	・鋼製ロッカー撤去 ・鋼製掃除用具入れ撤去 ・木製教壇撤去 ・黒板撤去 ・カーテン撤去 1ヶ所 ・7mm建具撤去 1ヶ所	・木製流し撤去 ・BX7.9通り 掲示板撤去 ・木製TV台撤去
	改修	配膳室 少人数教室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300 巾木撤去部分: モルタルt-20+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえ化粧ケイカル板t-6 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5 のうえEP-G 掲示板、TV台撤去部、モルタル塗りt-20 EP-G 既存モルタル面: EP-G塗替え	LGS下地+化粧PB t-9.5 塩化ビニル製廻り縁 そのまま	・既存7mm建具に換気扇を取り付ける為、既設7mm建具を撤去し 7mm建具t-3を新設 ・木製カーテンボックス新設 ・木製額縁新設 ・7mm製ハンガーボード ・ステンレス304流し台 ・空調配管を外部に取出す為、既設7mm建具のガラスを一部撤去し 7mm建具t-3及びガラスを新設 ・カーテン上下スライド白板新設	
各階共通 廊下	既存		一部ビニルシート撤去(モルタル下地t-28共)	一部巾木撤去	モルタル150×H2715(一部撤去)	廊下部: LGS下地+PB一部撤去		
	改修		廊下部分: モルタル下地t-28のうえビニルシートt-2.5(コイン) 廊下間仕切り: ビニル巾木H-100	塗り巾木部分EP-G、H-100 廊下間仕切り: ビニル巾木H-100	H-100撤去部: モルタル150×H2715 EP-G 廊下間仕切り: LGS65下地 強化PB12.5+12.5 (廊下下面: EP-G、配膳室面: t-6化粧ケイカル板)	廊下部: 一部LGS下地+9.5PB、EP 塩化ビニル製廻り縁		

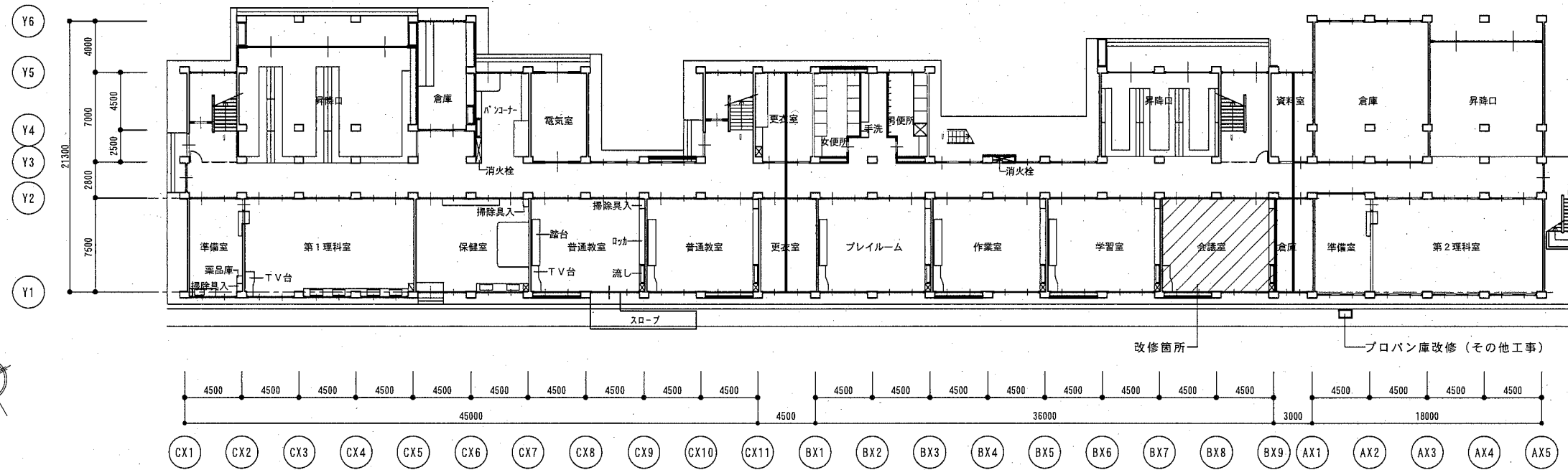
外部仕上り表	
外壁	・仕上塗材: 外壁用塗膜防水材塗り JIS6021(ローラーさざ波模様 シリコン仕上) ・下地調整: C-1
プラットフォーム	・床-コンクリート金コテ仕上げ(水勾配) ・立ち上がり-コンクリート打放し補修の上塗りモルタル塗 ・荷卸角部- L-65×65×6 アンクル取り付け(溶融亜鉛メッキ品) ・W-150グレーティング付排水側溝 ステンレス製、細目、ノズリップタイプ ・アスファルト舗装改修 ・オニソク新設 ・コンクリート舗装改修

参考資料		
土間コンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-100	EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
2,3,4階スラブコンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP : 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
荷受室、配膳室ビニルシート	抗菌、耐動荷重性床シートt=2.0	DP : 耐水性塗料塗り
廊下、教室ビニルシート	廊下はコイントタイプt-2.5、少人数教室マーブルt-2.5	
床下地調整	ポリマーセメントペースト塗り	
AD-1	豊和工業株式会社 HAA-100-GII-K 同等品以上	
化粧ケイカル板	t-6 カラーアルミジョイナー 使用	



1階改修平面図 S = 1/300

1,829.76㎡



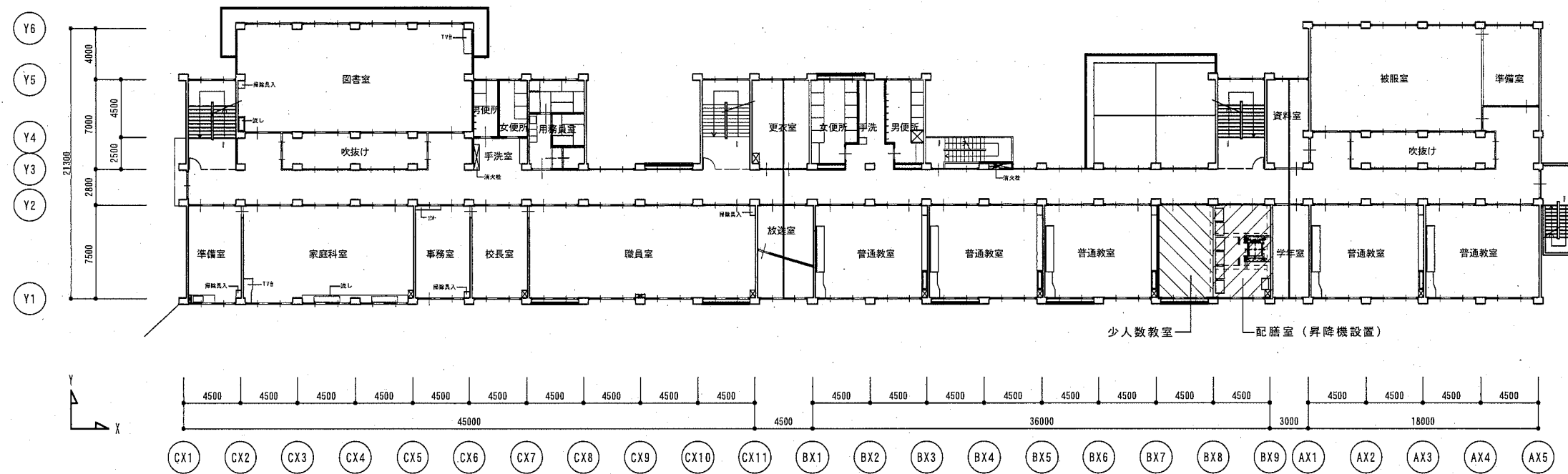
1階既存平面図 S = 1/300

公共建築課長	主査等	担当者

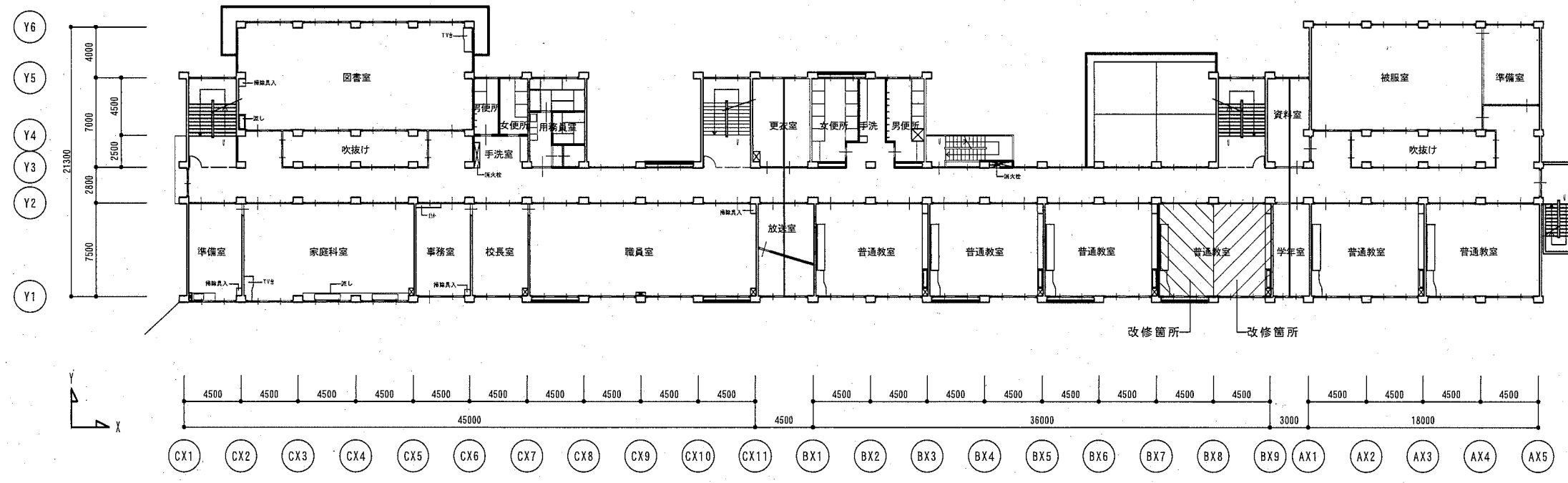
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (神明中学校)
図面名称 1階平面図(既存・改修)

縮尺	A - 10
1/300	
No.	

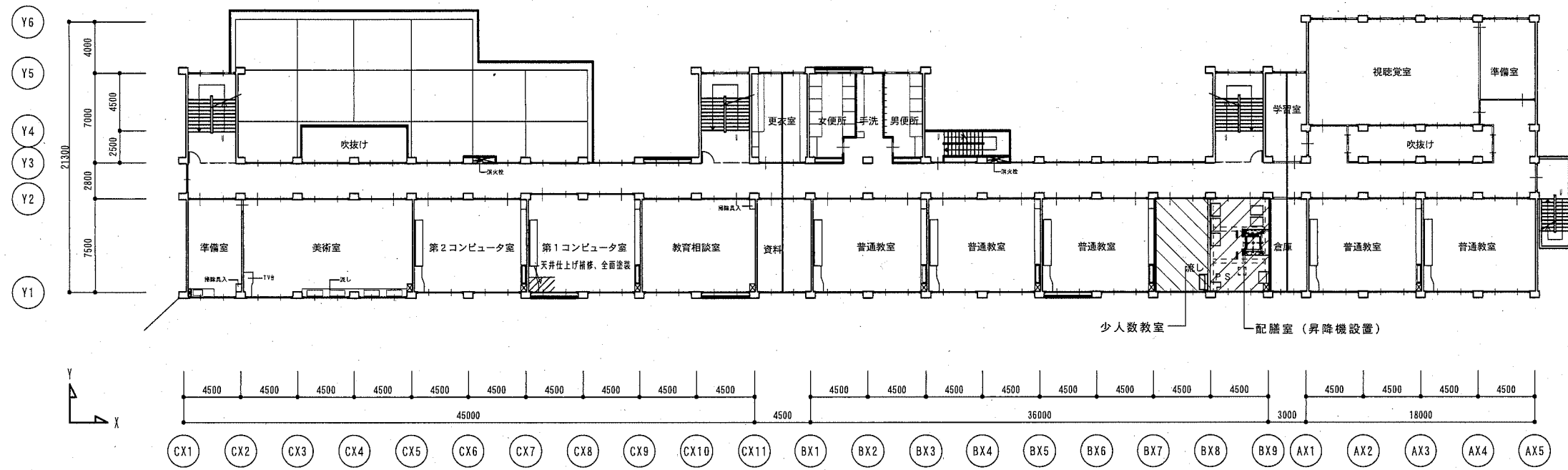


2階改修平面図 S=1/300 1,706.163㎡

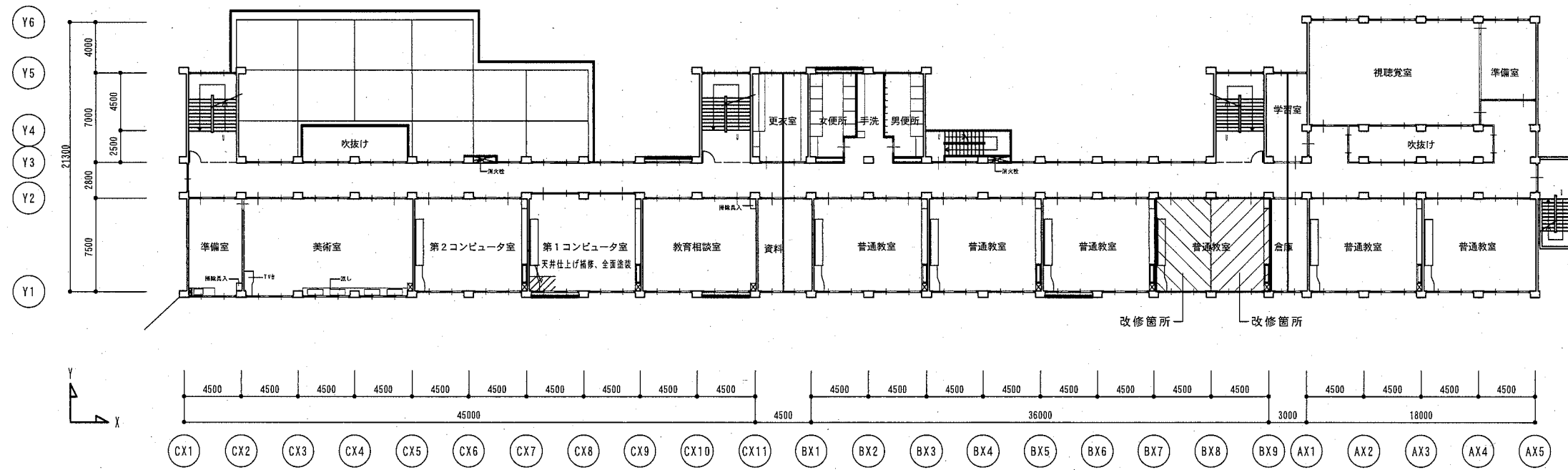


2階既存平面図 S=1/300

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設備工事建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺	A-11
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 2階平面図 (既存・改修)	1/300	No.

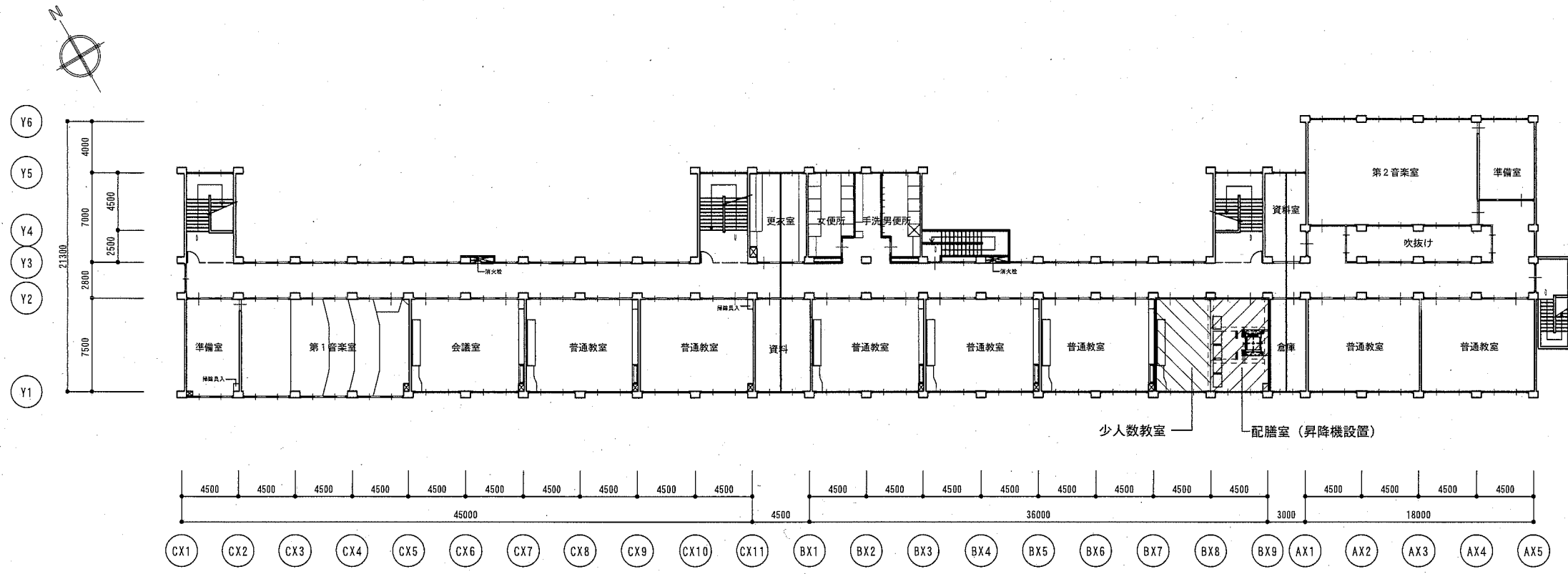


3階改修平面図 S = 1/300 1,474,552㎡

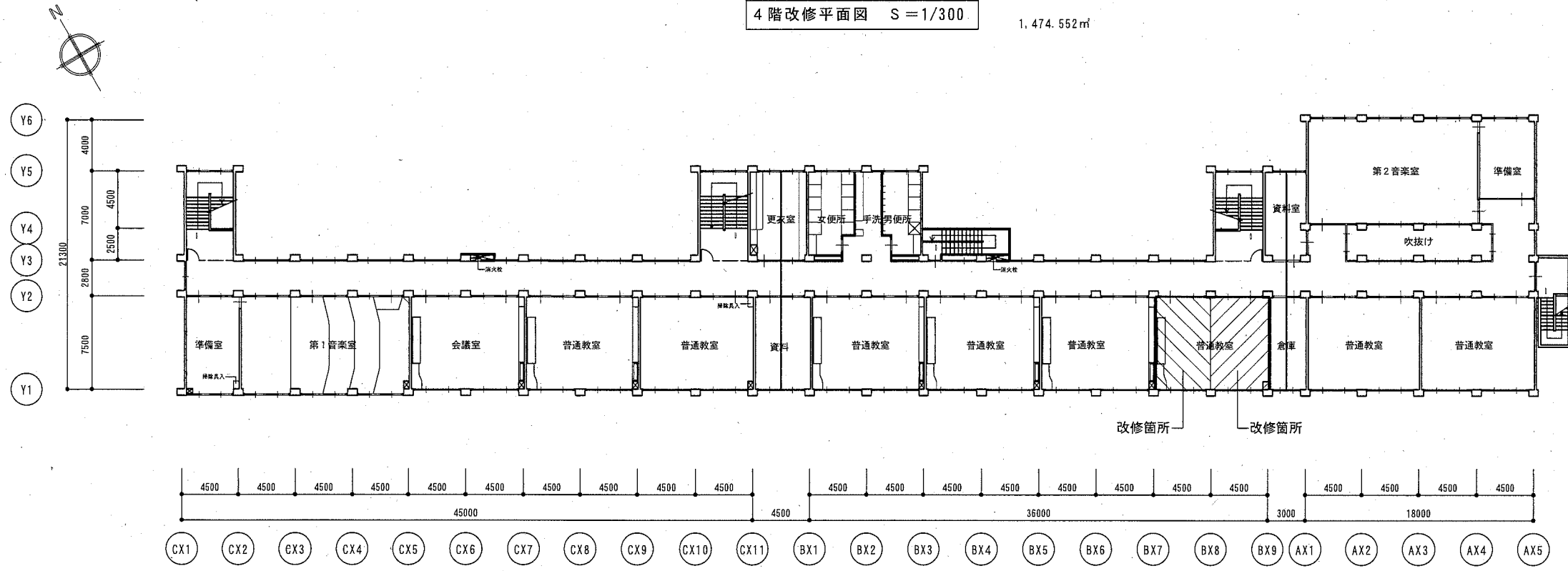


3階既存平面図 S = 1/300

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置工事建築その他工事 工事名称 (市立神明中学校)	縮尺	A - 12
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 3階平面図 (既存・改修)	1/300	No.

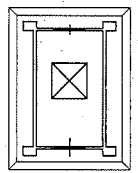
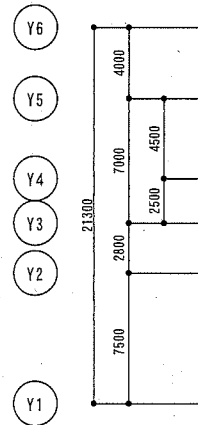


4階改修平面図 S=1/300 1,474.552㎡

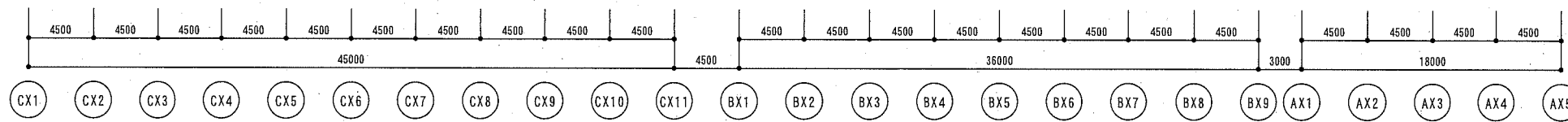
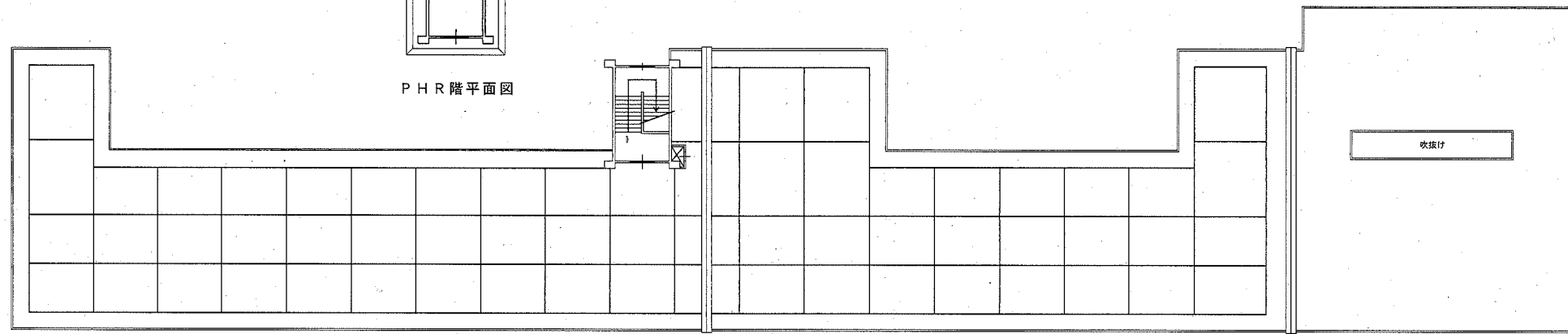


4階既存平面図 S=1/300


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置工事建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺	A - 13 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 4階平面図(既存・改修)	1/300	



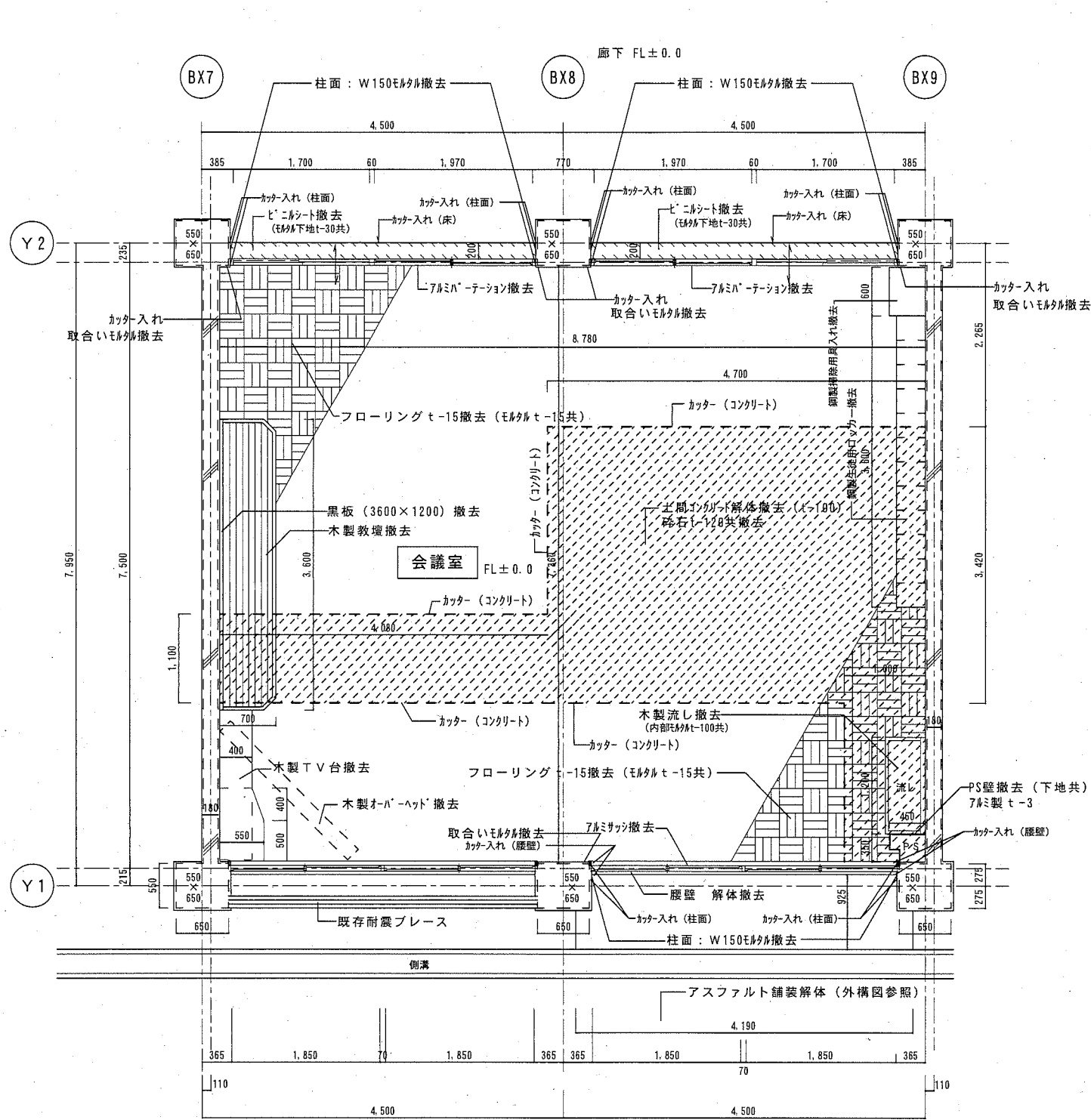
P H R 階平面図



R 階平面図 27.977㎡

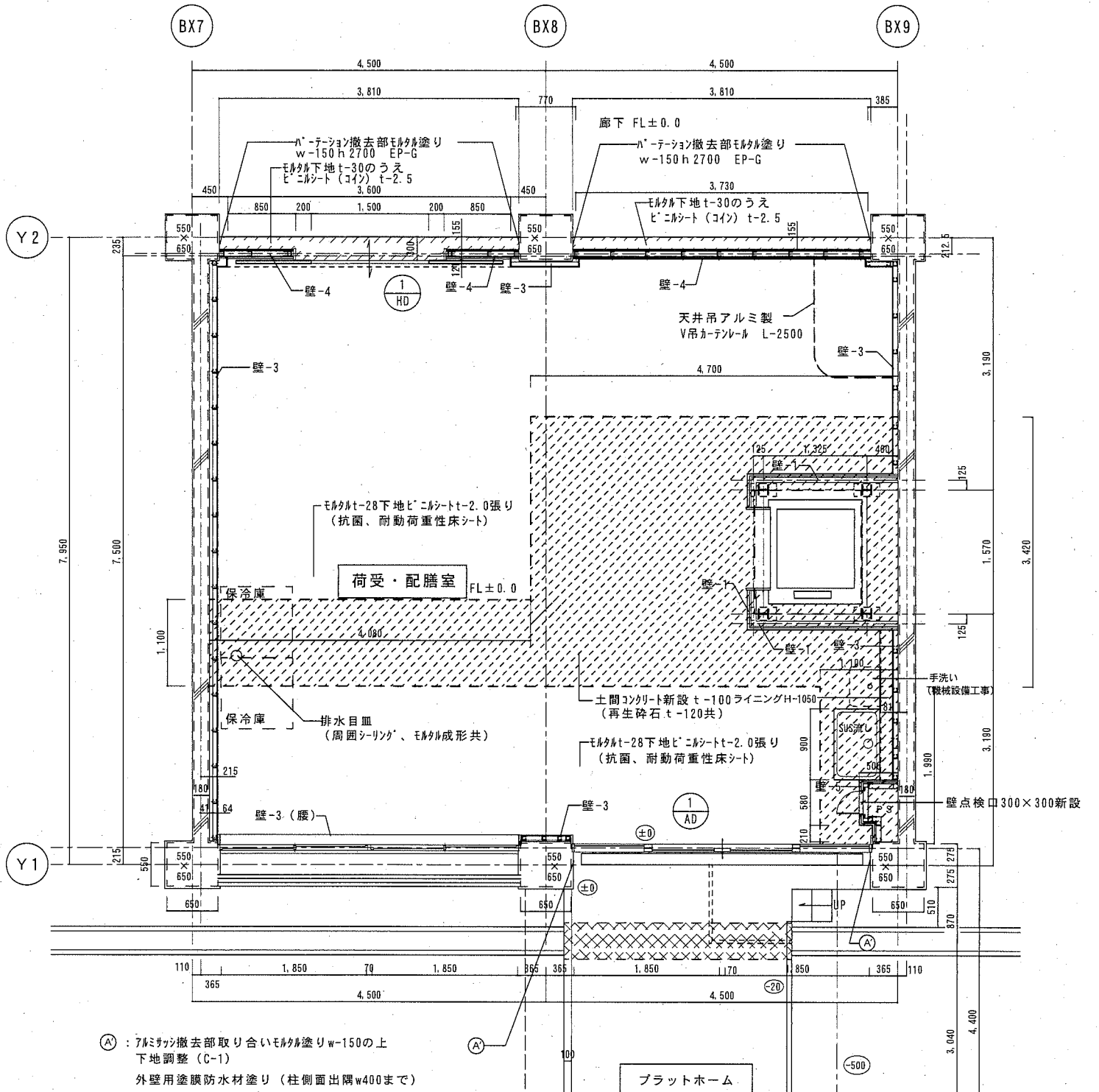
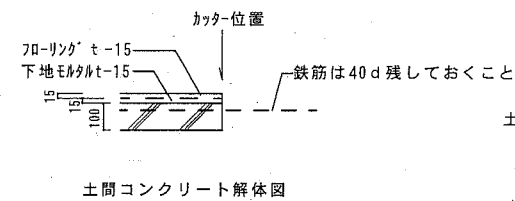
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2 年 2 月	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立神明中学校)	縮尺	A - 14 No.
					1/300	

図面名称 R 階平面図



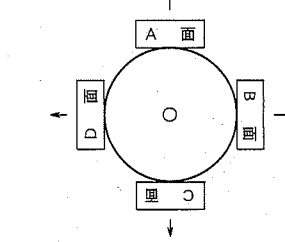
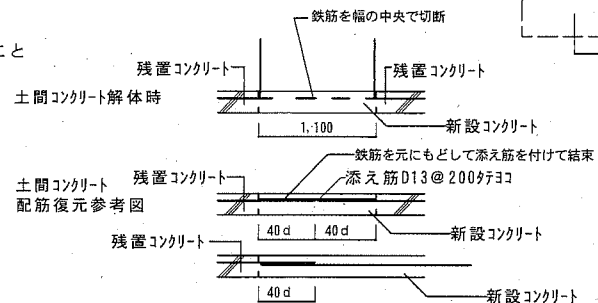
1階既存平面詳細図 S=1/50

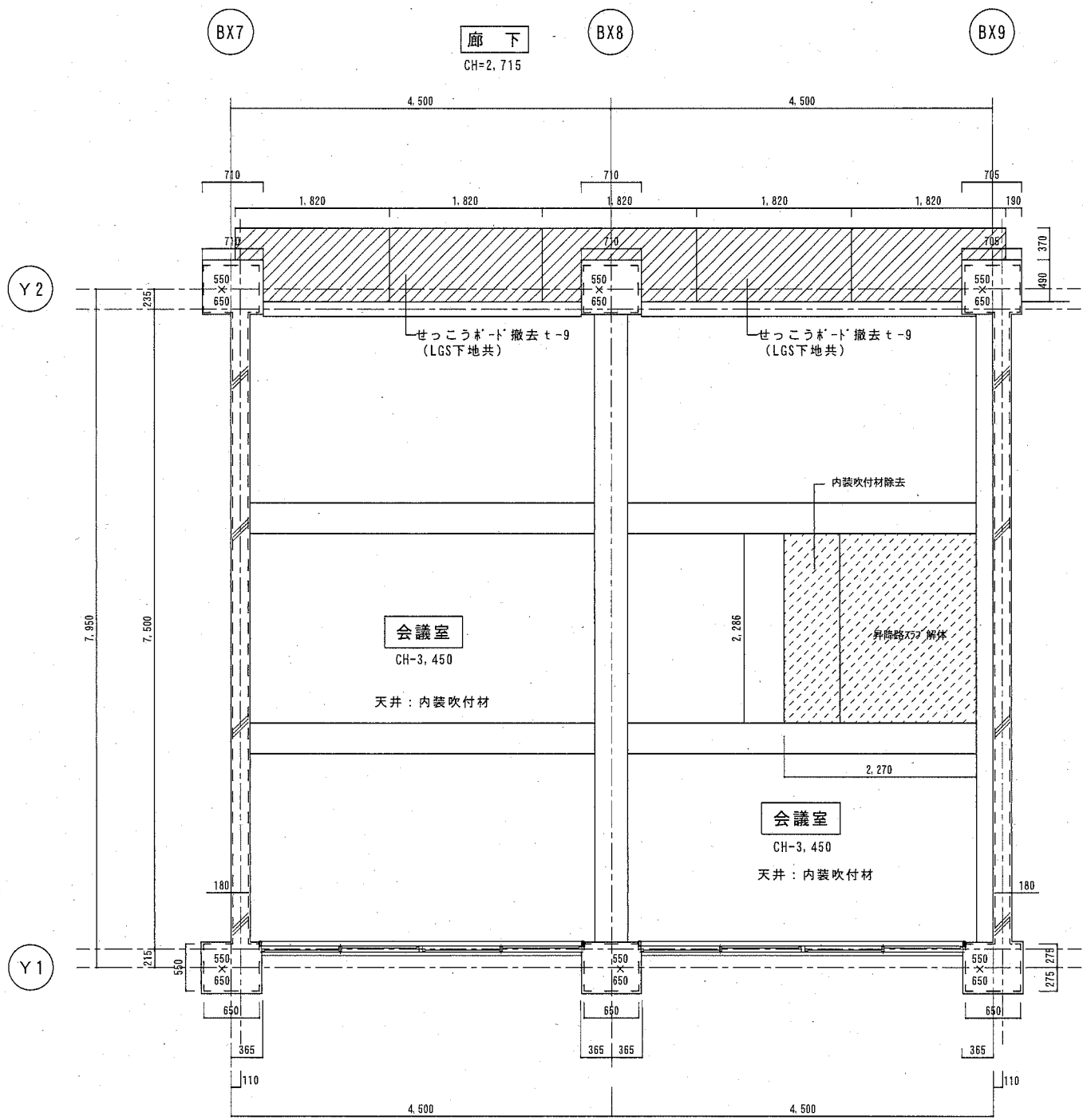
撤去家具等リスト	W	H	D
木製流し台	1200	1200	450
木製TV台	1860	1150	400
木製教壇	3600	150	700
木製オーバーヘッド	2450	140	180
黒板	3600	1200	120
鋼製ロッカー	900	1620	450 4台
鋼製掃除用具入れ	600	1900	450
アルミパネルPSカバー	350	3450	450



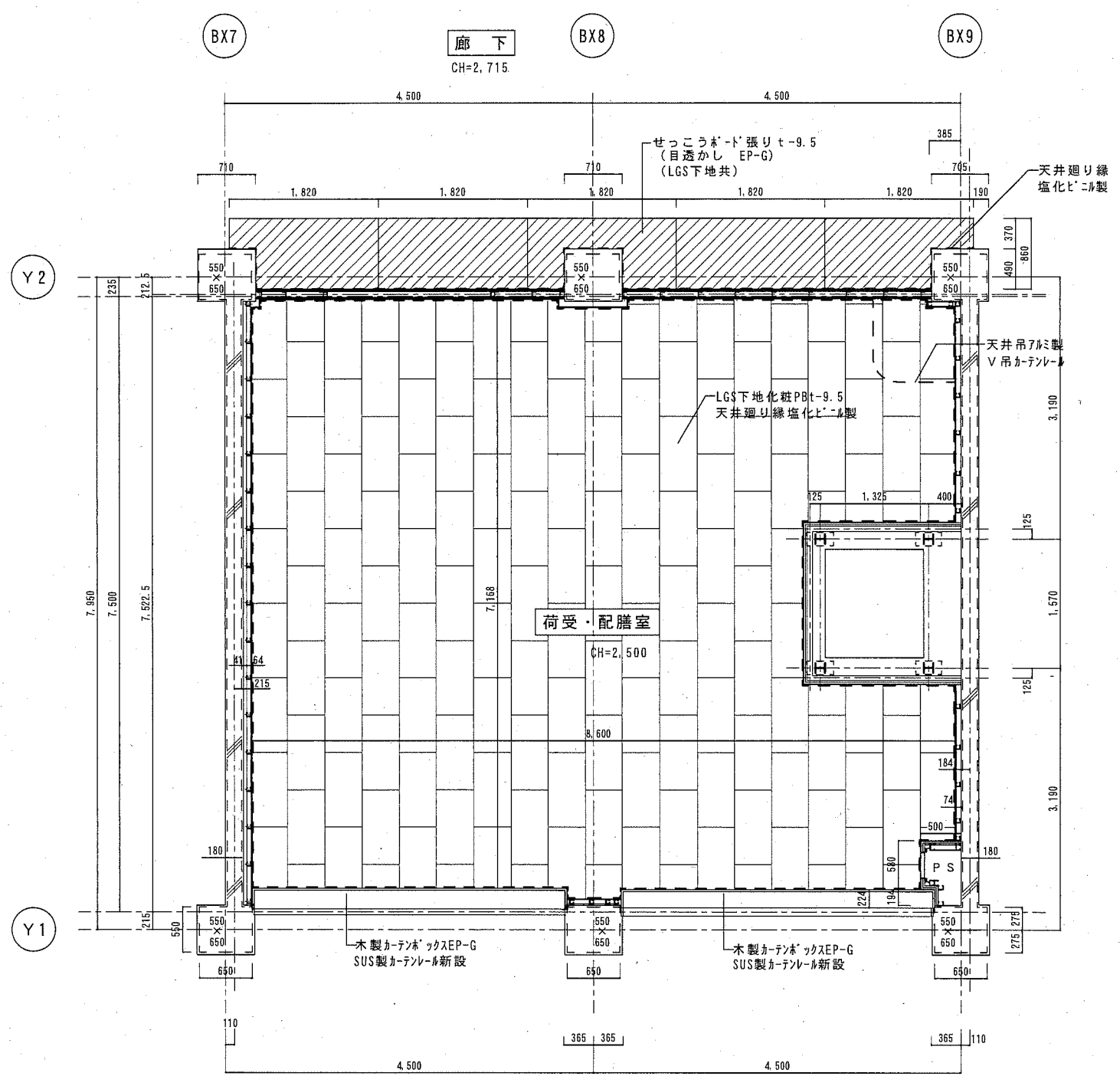
1階改修平面詳細図 S=1/50

Ⓐ: アルミパネル撤去部取り合いモルタル塗りw-150の上下地調整 (C-1)
外壁用塗膜防水材料塗り (柱側面出隅w400まで)





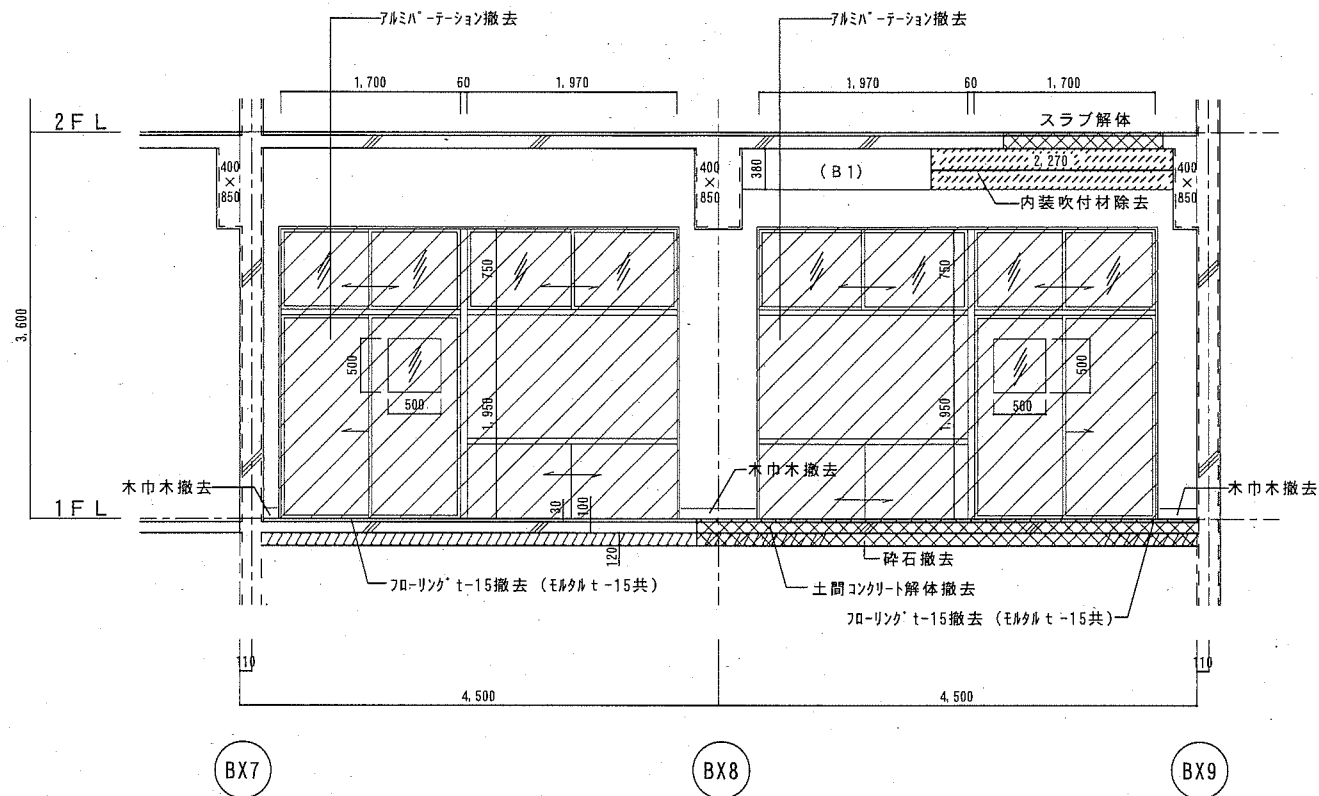
1階既存天井伏図 S=1/50



1階改修天井伏図 S=1/50

照明開口補強 (300×1200程度) 各階計 20ヶ所
 天井点検口 アルミ枠製450角 各階計 14ヶ所
 取り付け場所は監督員と協議

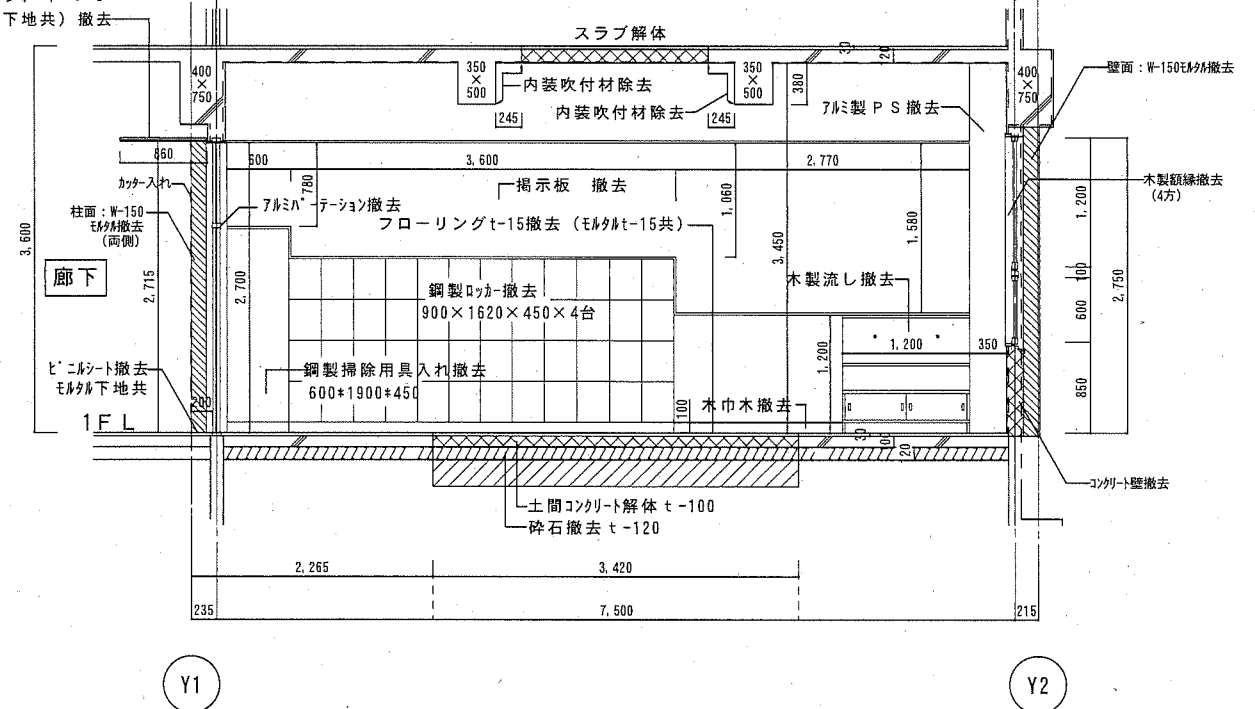
1階既存展開図



A 面

会議室

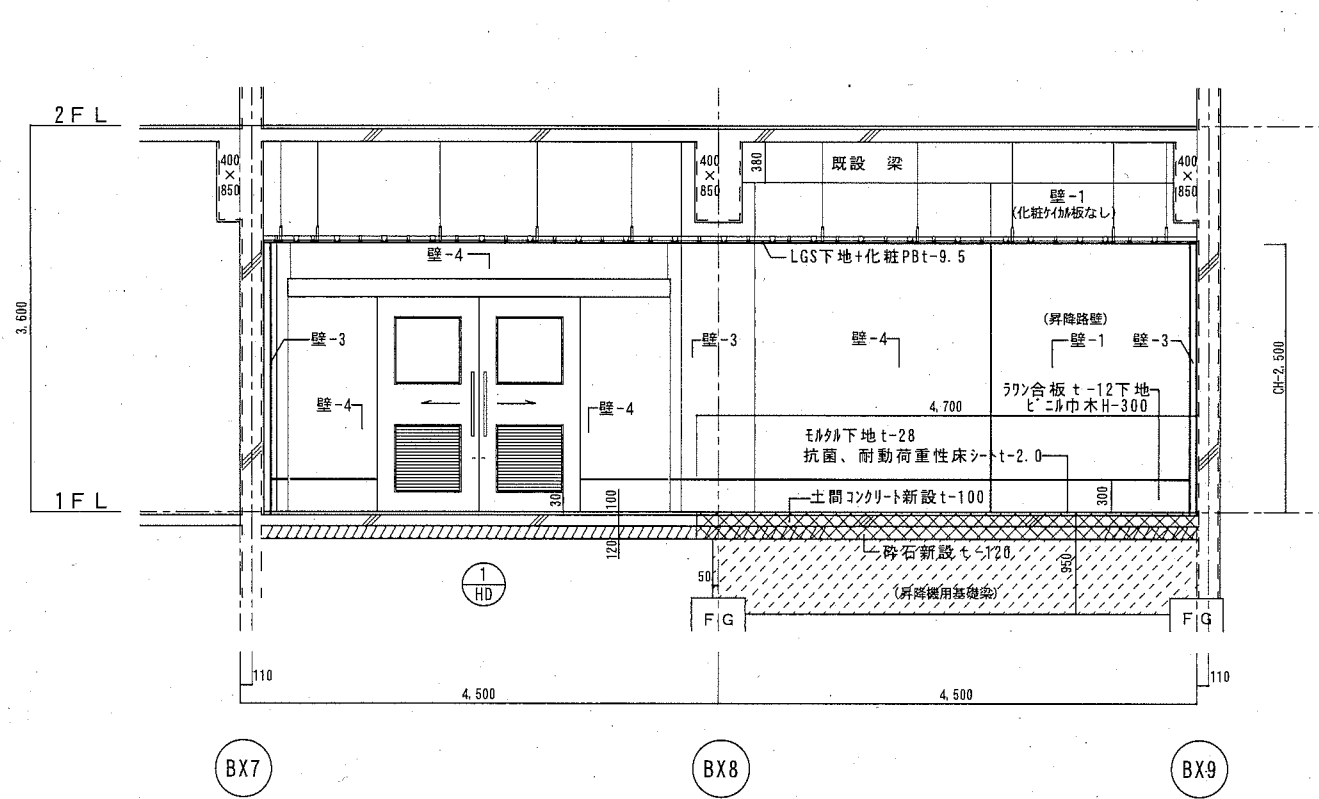
廊下天井：せっこうボードt-9 (軽量鉄骨下地共) 撤去



B 面

会議室

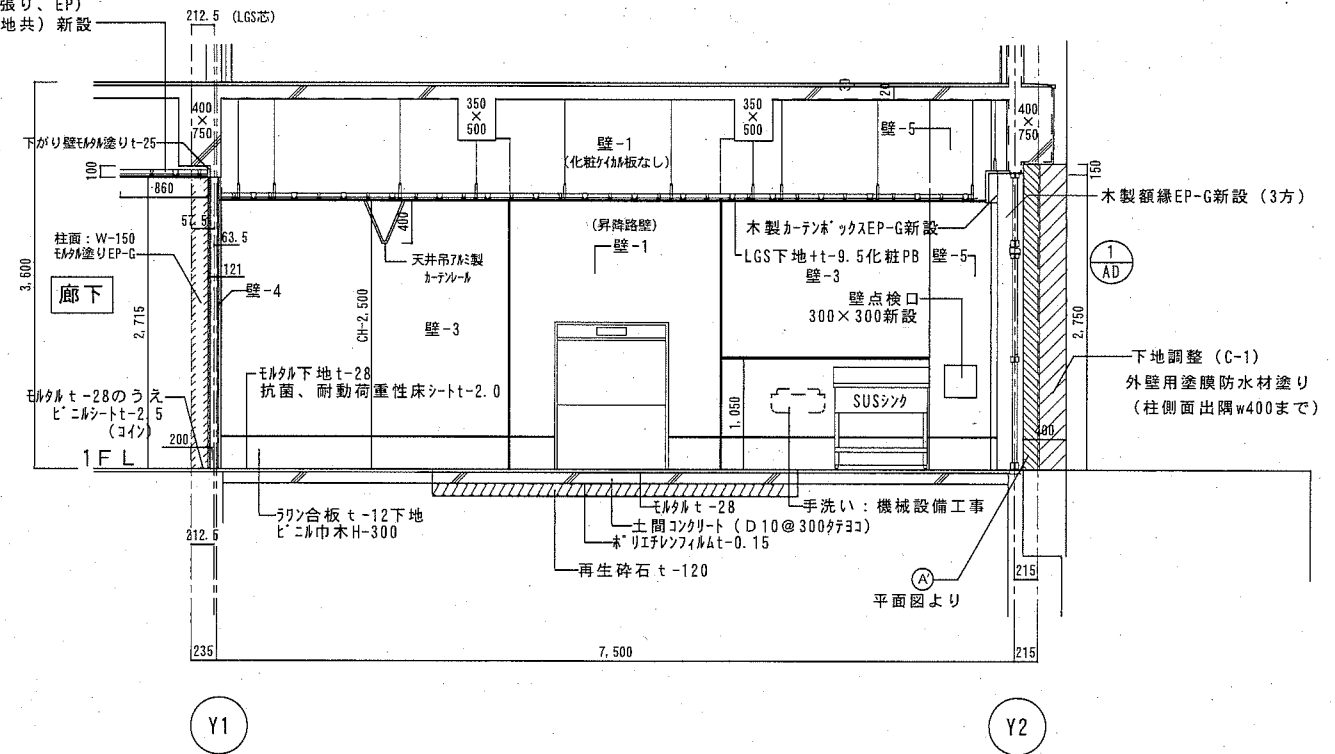
1階改修展開図



A 面

荷受・配膳室

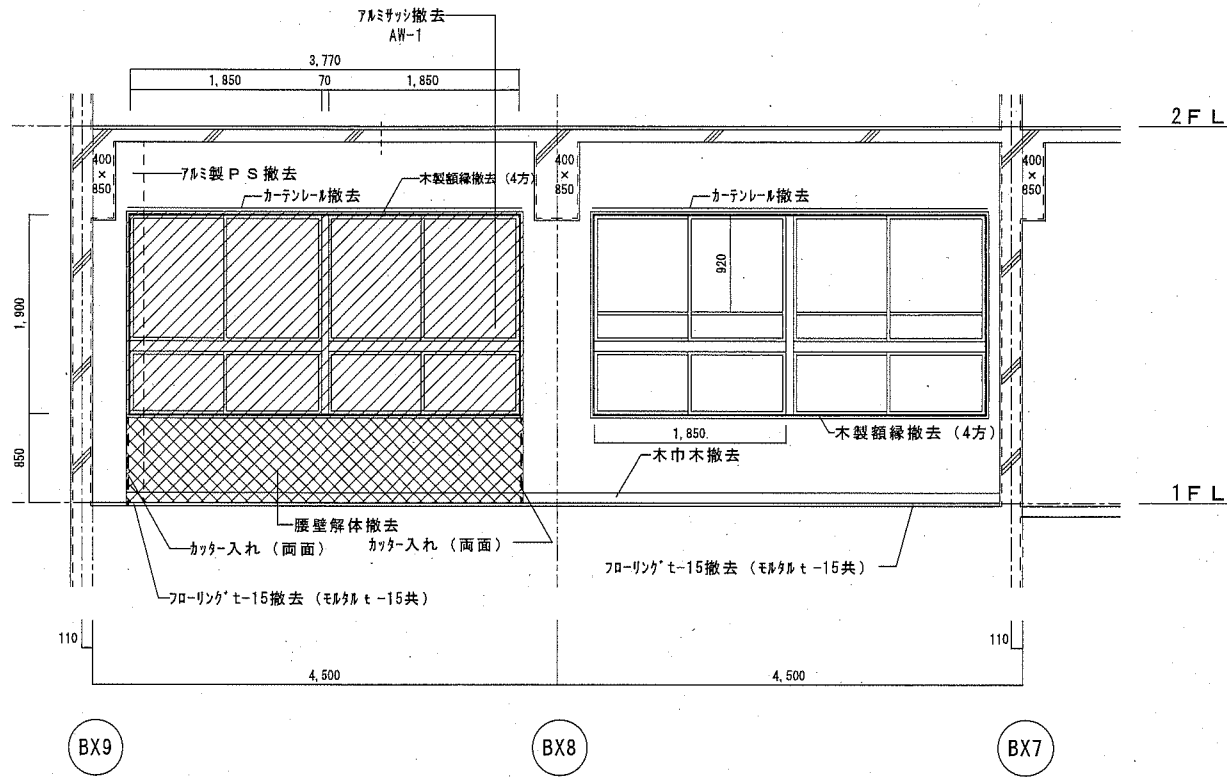
廊下天井：せっこうボードt-9.5 (目透かし張り、EP) (軽量鉄骨下地共) 新設



B 面

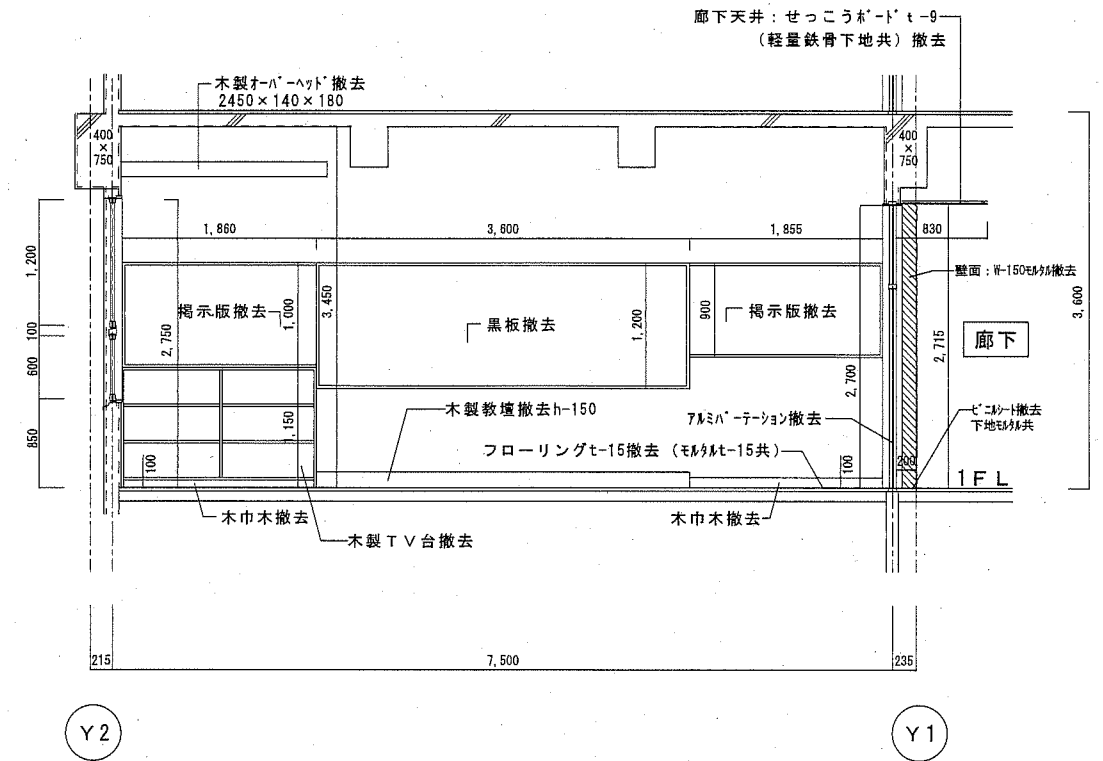
荷受・配膳室

1階既存展開図



C 面

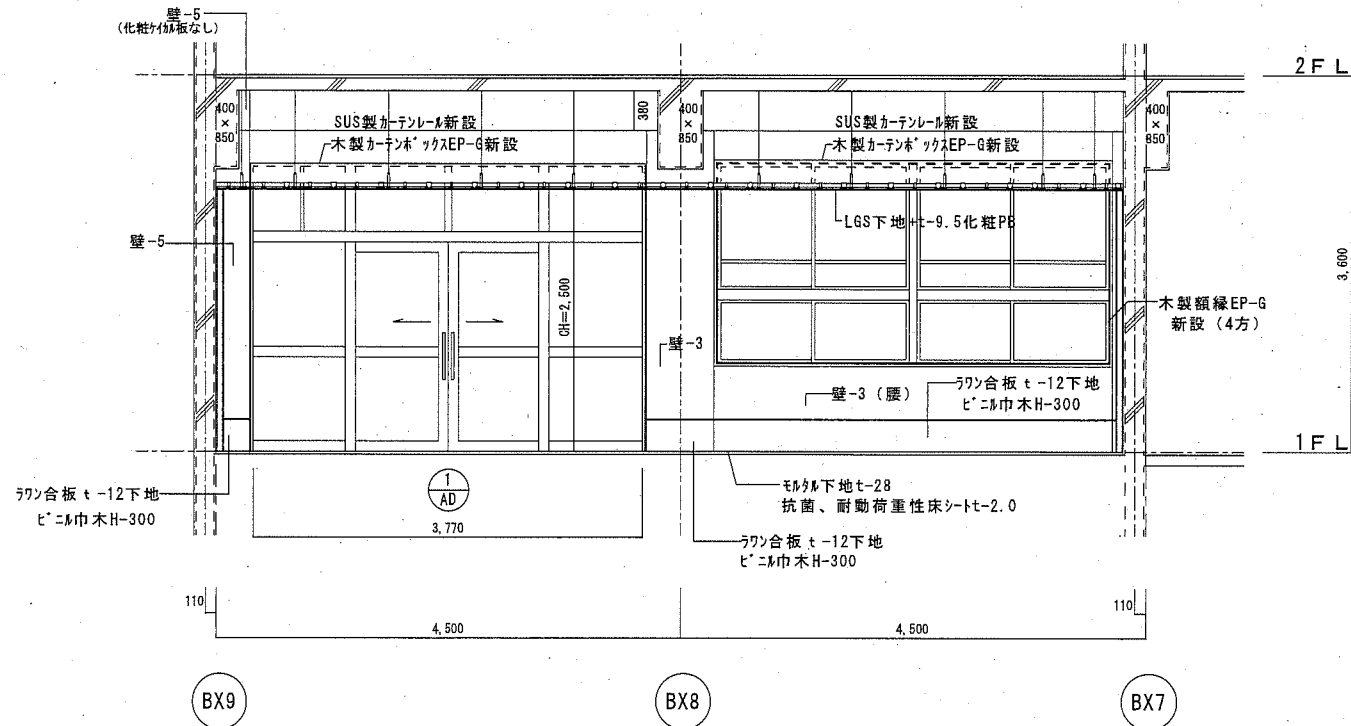
会議室



D 面

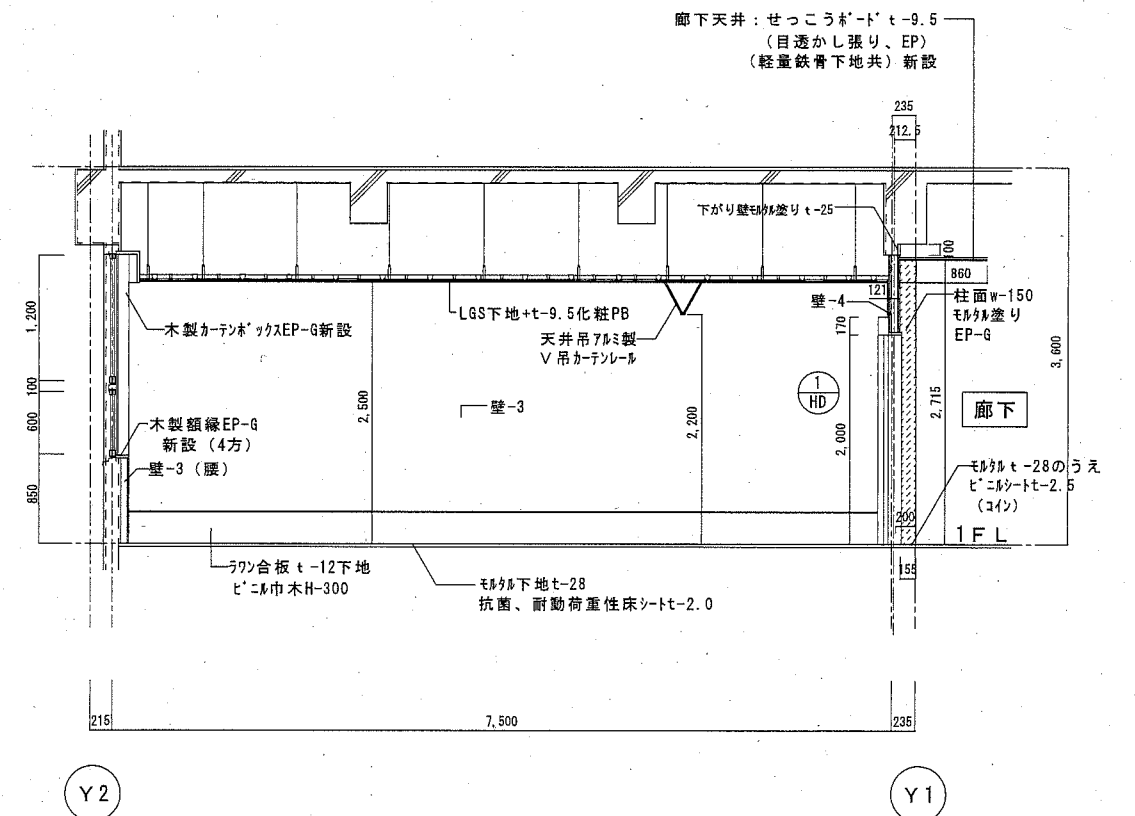
会議室

1階改修展開図



C 面

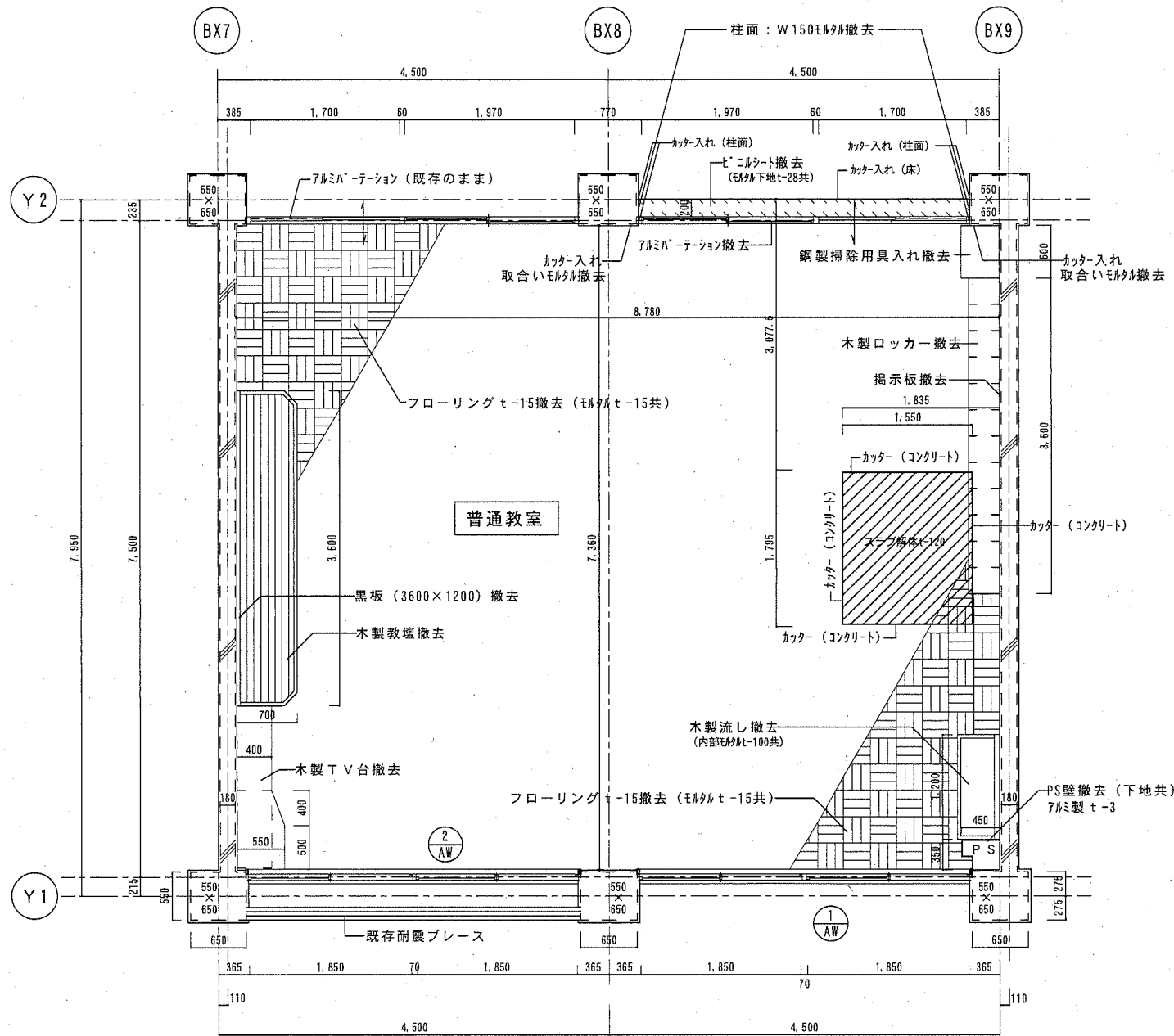
荷受・配膳室



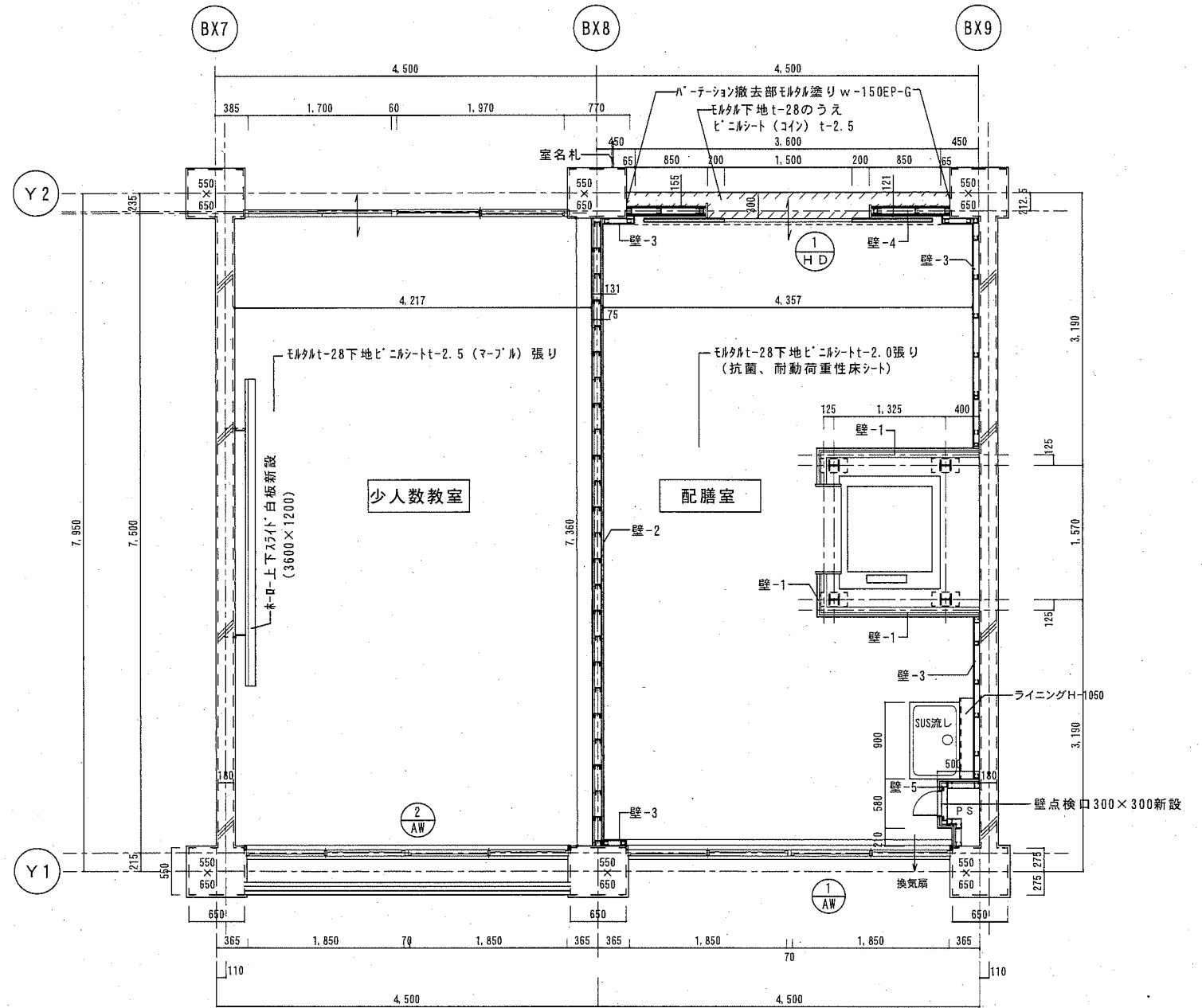
D 面

荷受・配膳室

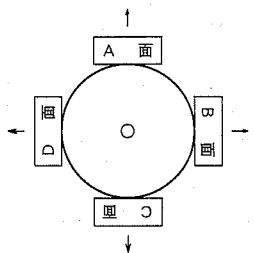
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺
			設計年月日 令和 2 年 2 月	図面名称 1階 荷受・配膳室、廊下 展開図-2 (既存・改修)	1/50
					A - 18



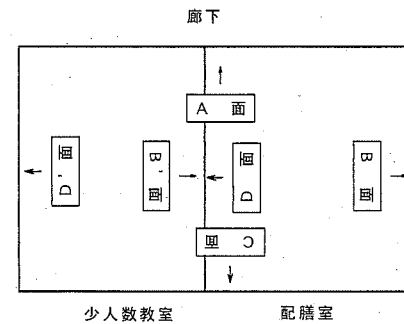
2階既存平面詳細図 S=1/50

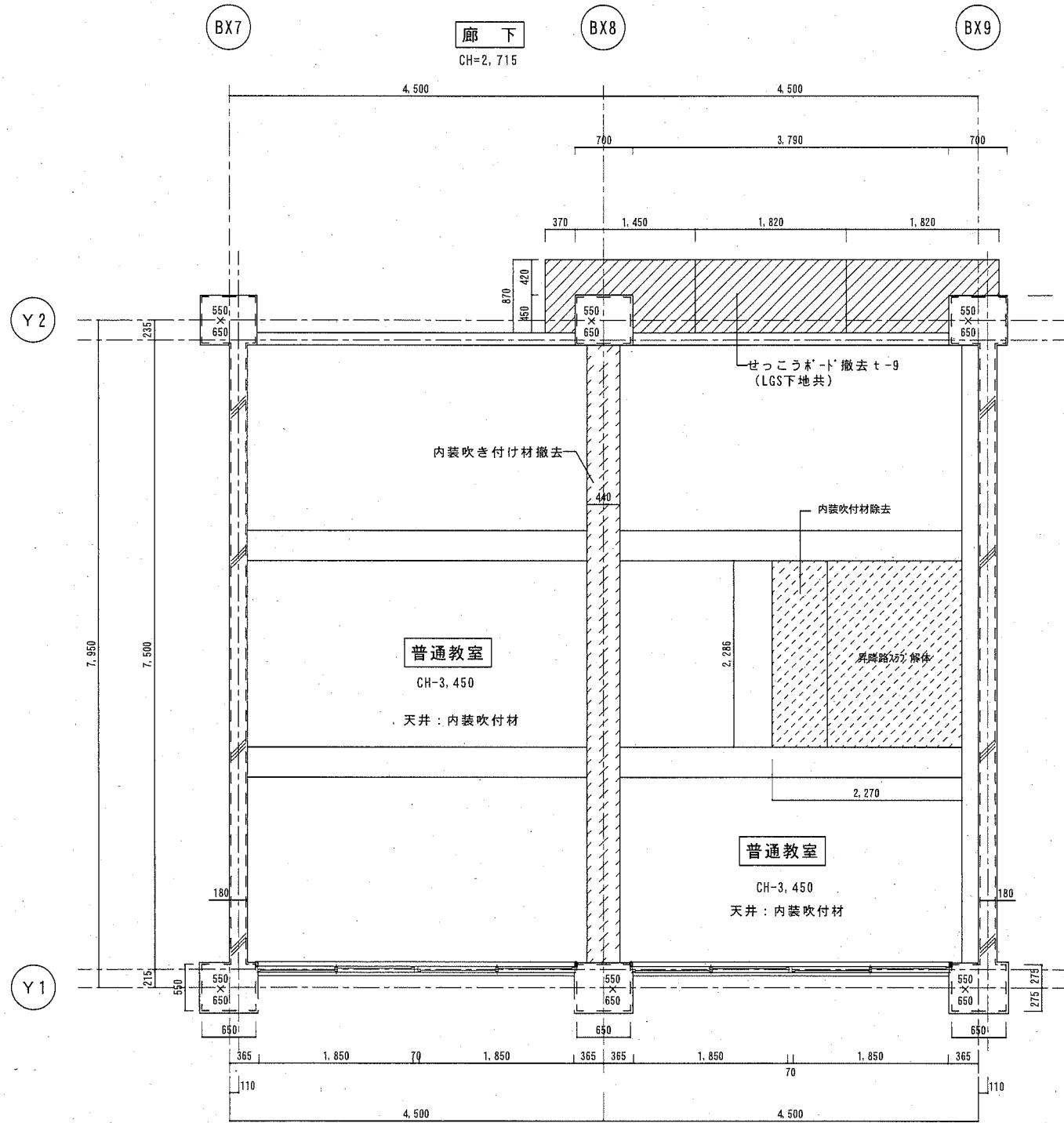


2階改修平面詳細図 S=1/50

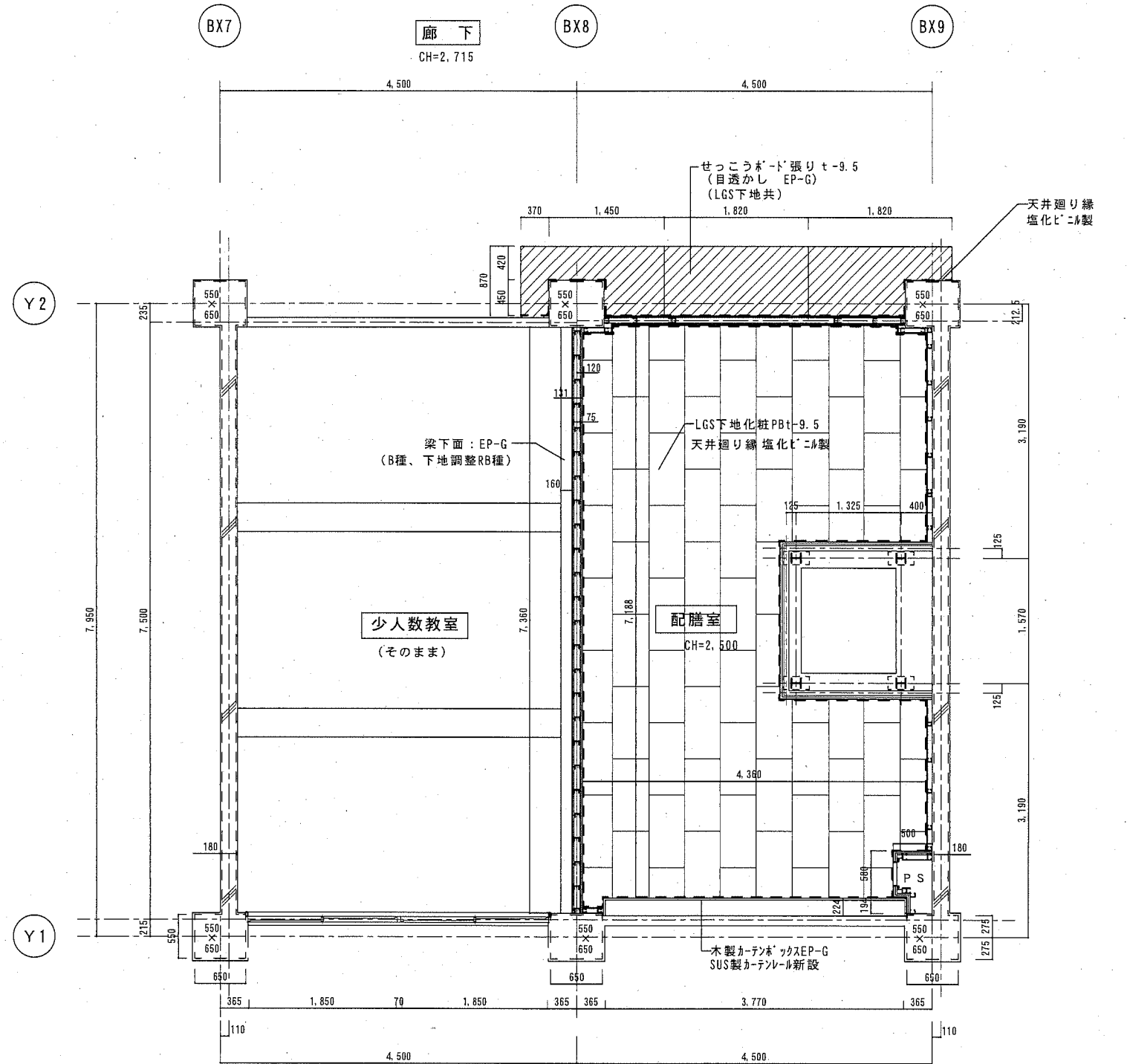


撤去家具等リスト	W	H	D
木製流し台	1200	1200	450
木製TV台	1860	1150	400
木製教壇	3600	150	700
黒板	3600	1200	120
木製ロッカー	900	1620	450
鋼製掃除用具入れ	600	1900	450
アルミバネーションP Sカバー	350	3450	450



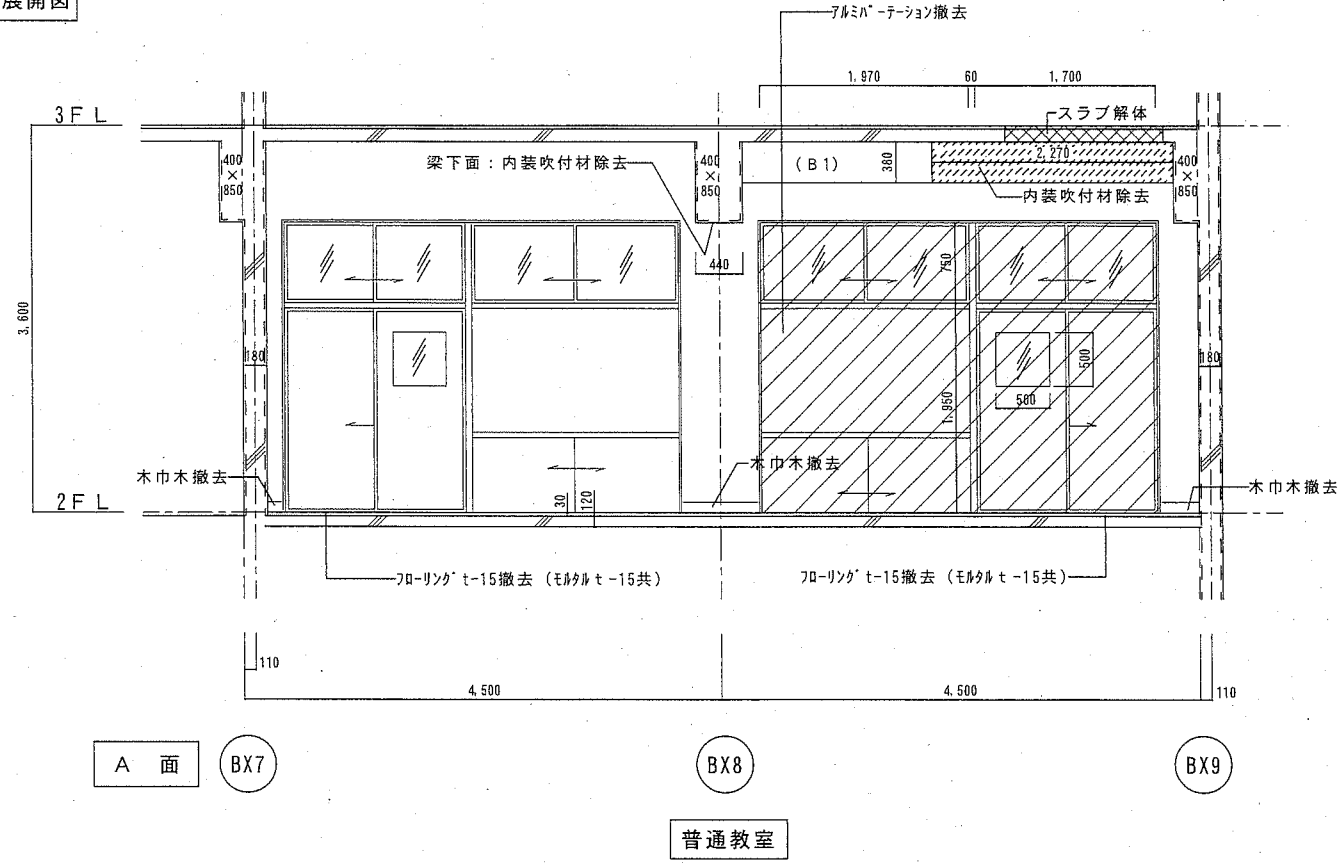


2階既存天井伏図 S=1/50

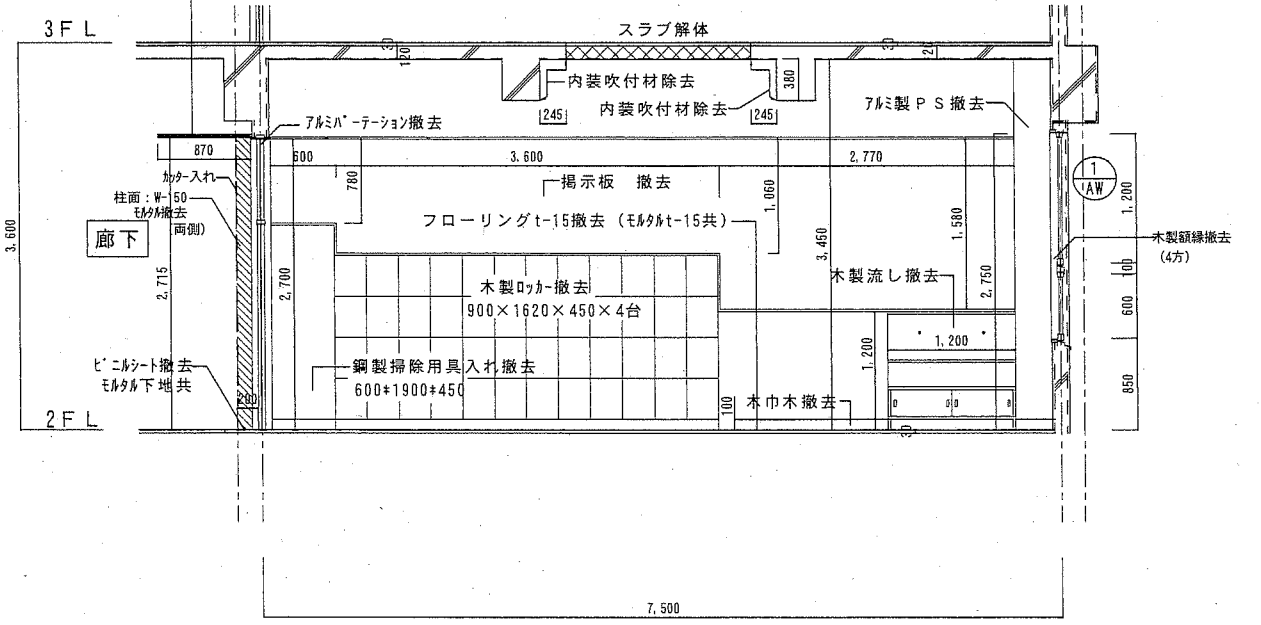


2階改修天井伏図 S=1/50

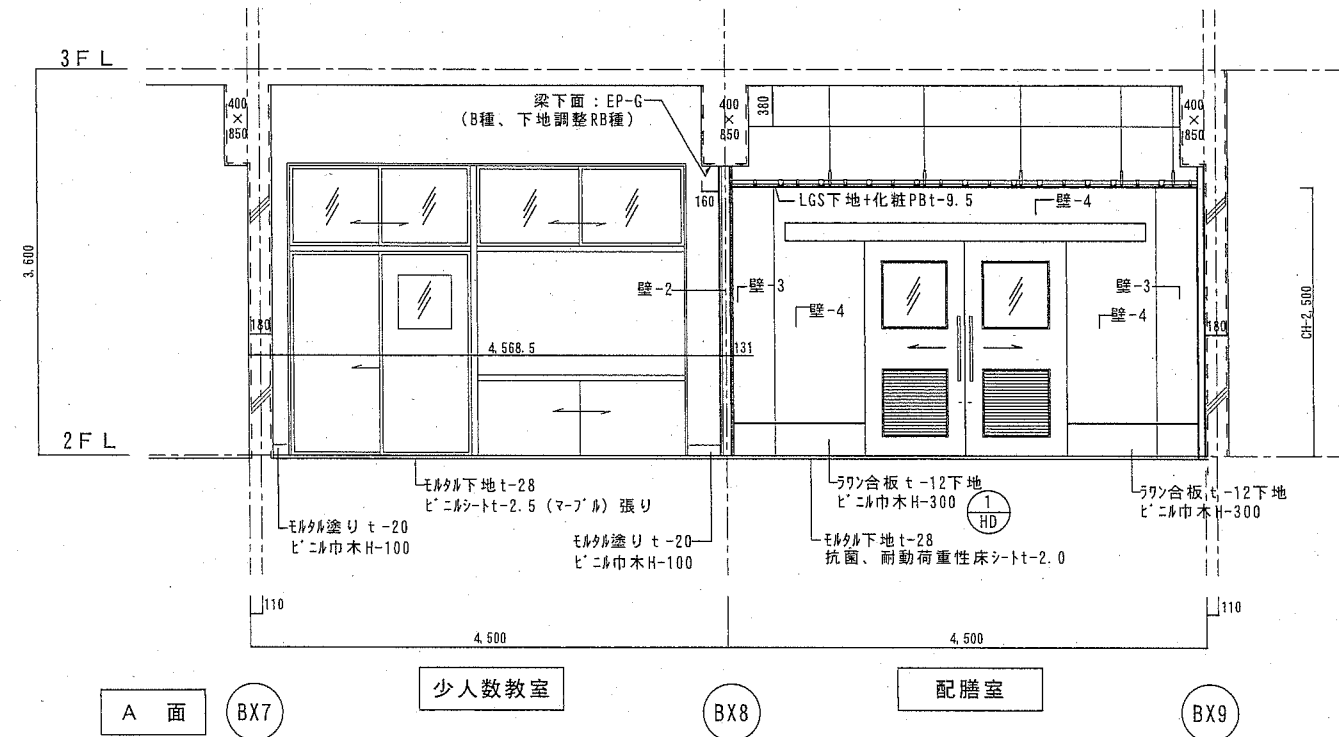
2階既存展開図



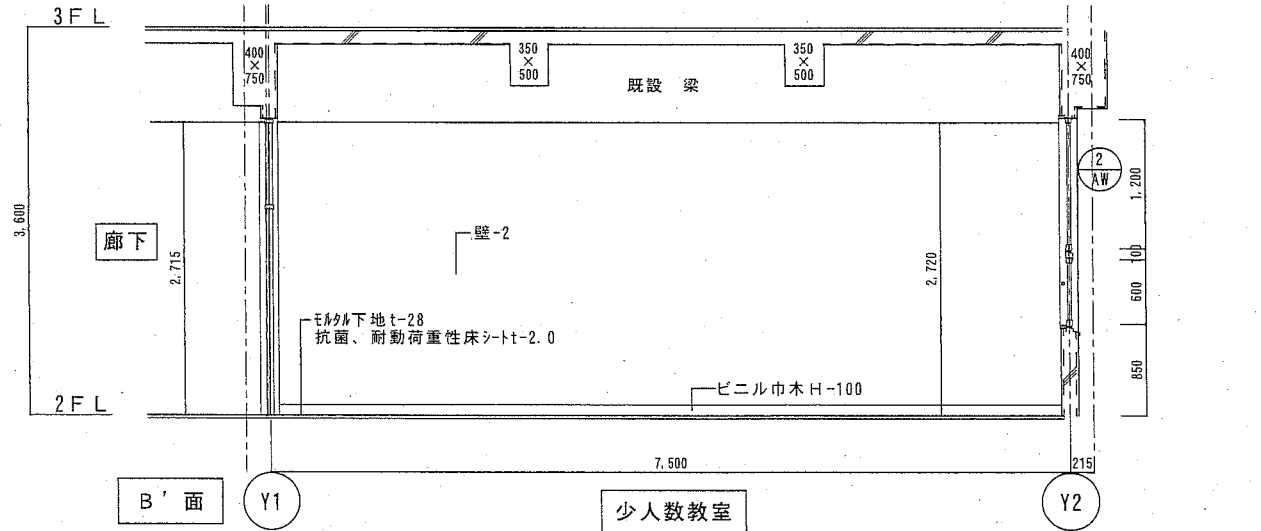
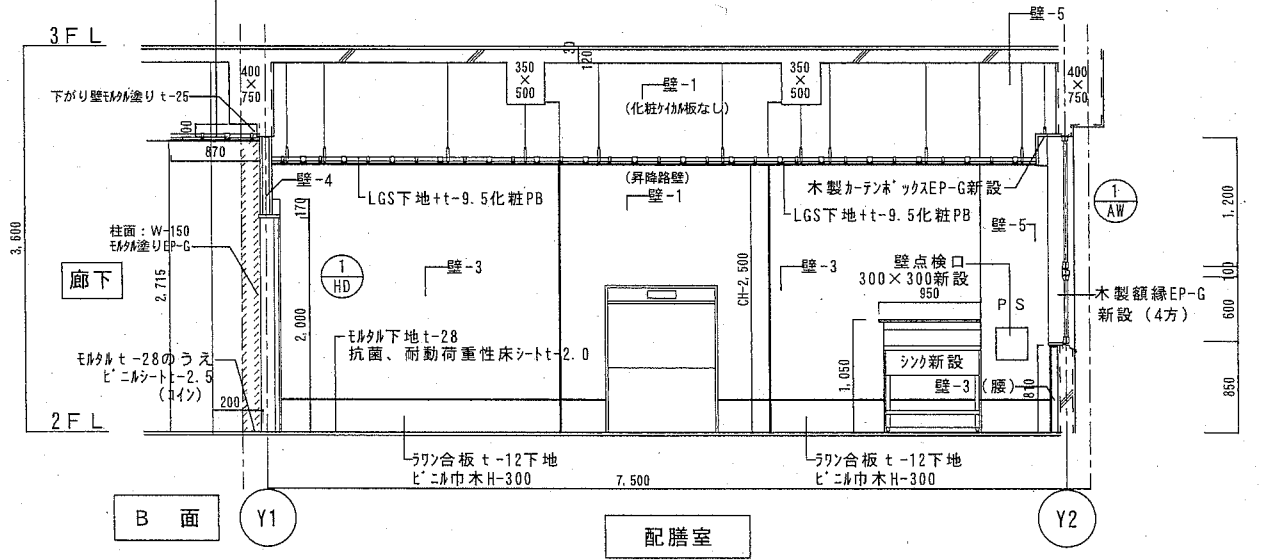
廊下天井：せっこうボードt-9 (軽量鉄骨下地共)撤去



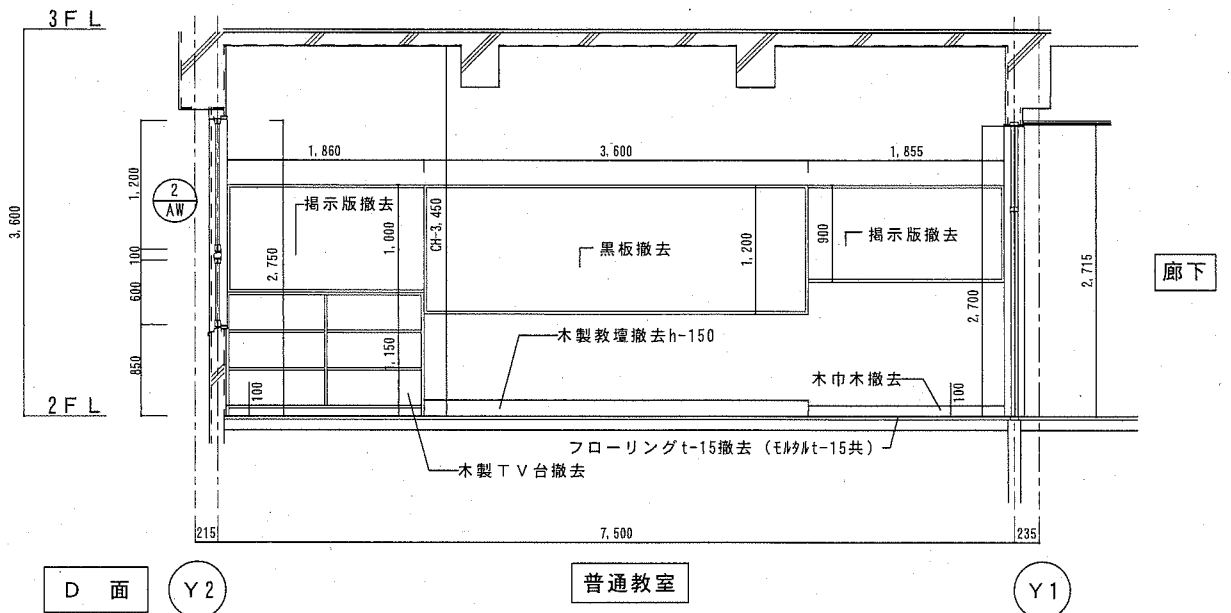
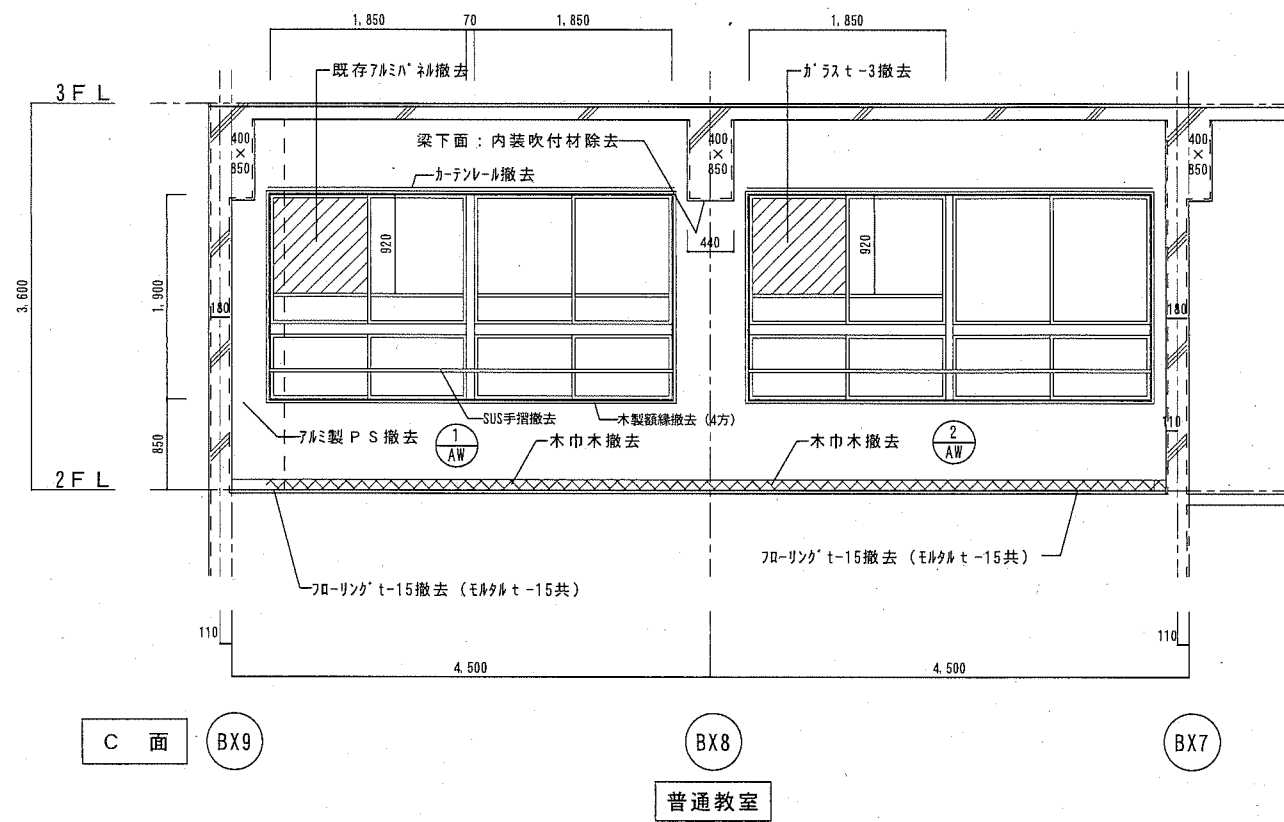
2階改修展開図



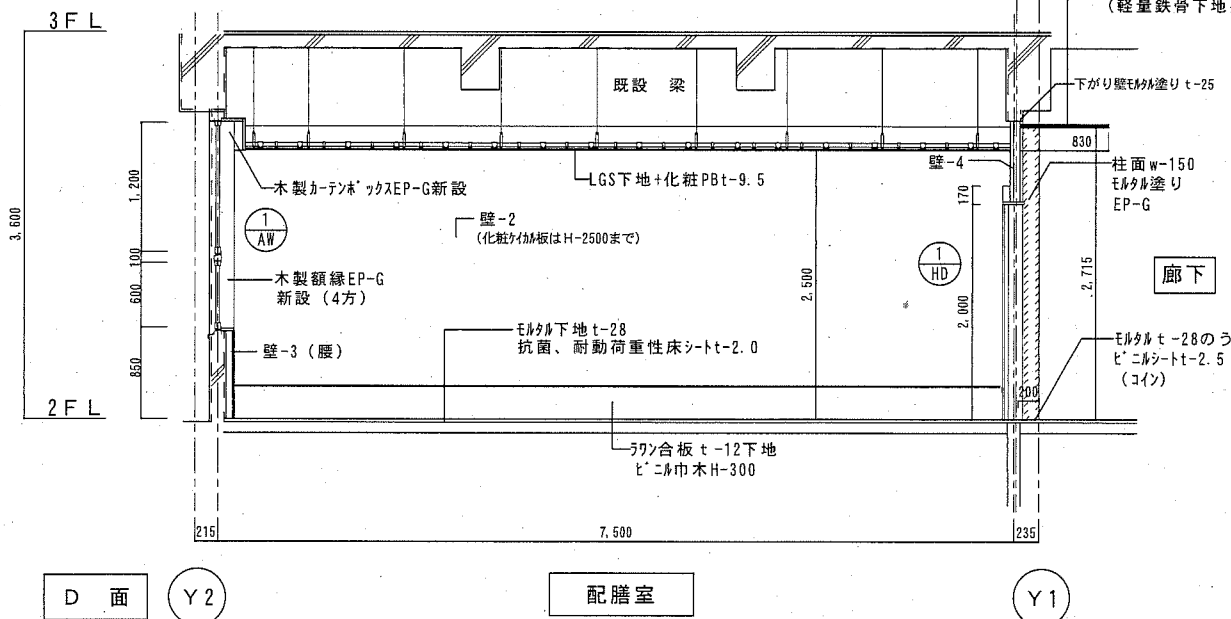
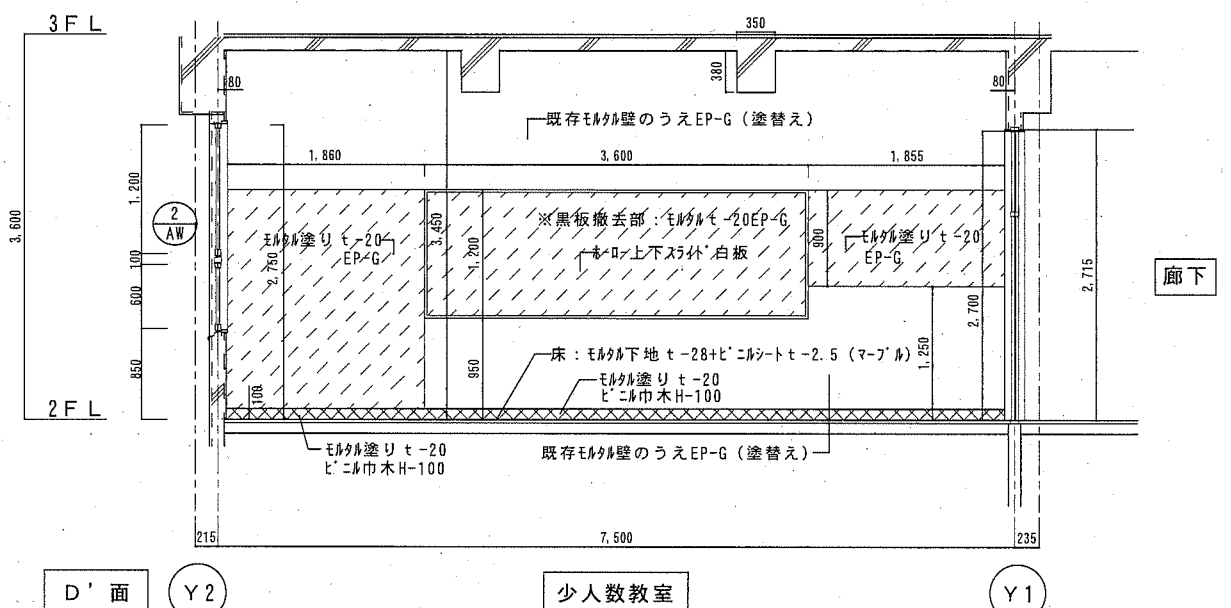
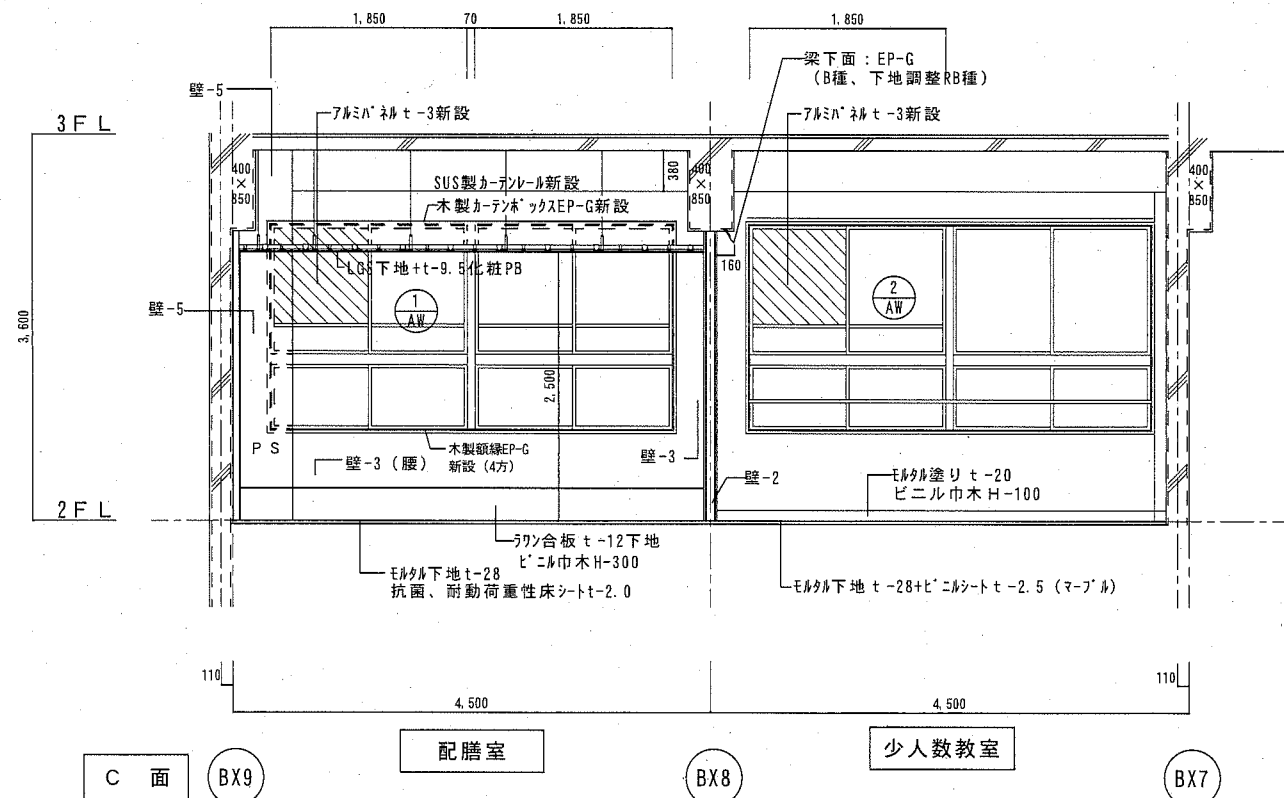
廊下天井：せっこうボードt-9.5 (目透かし張り、EP) (軽量鉄骨下地共) 新設

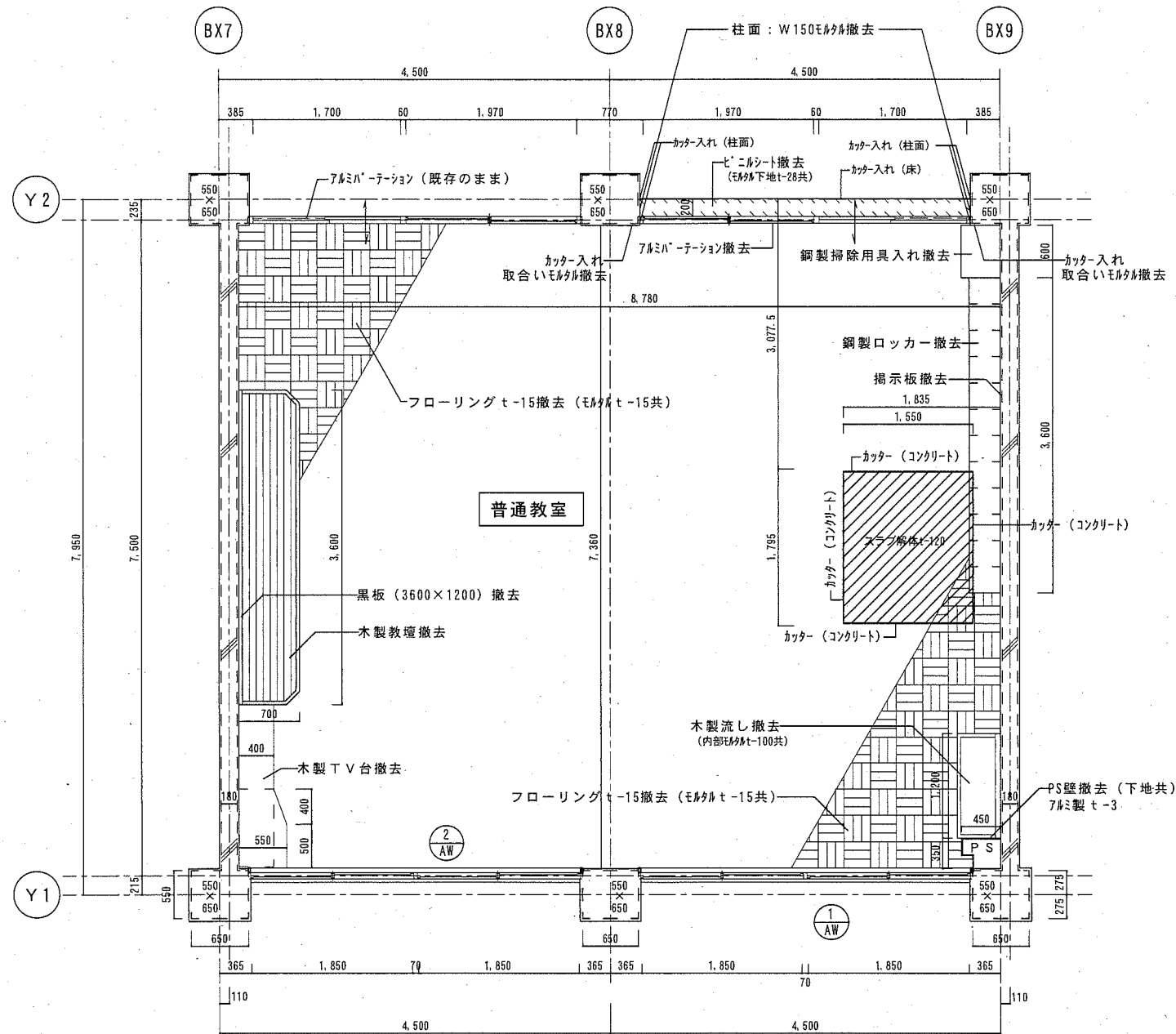


2階既存展開図

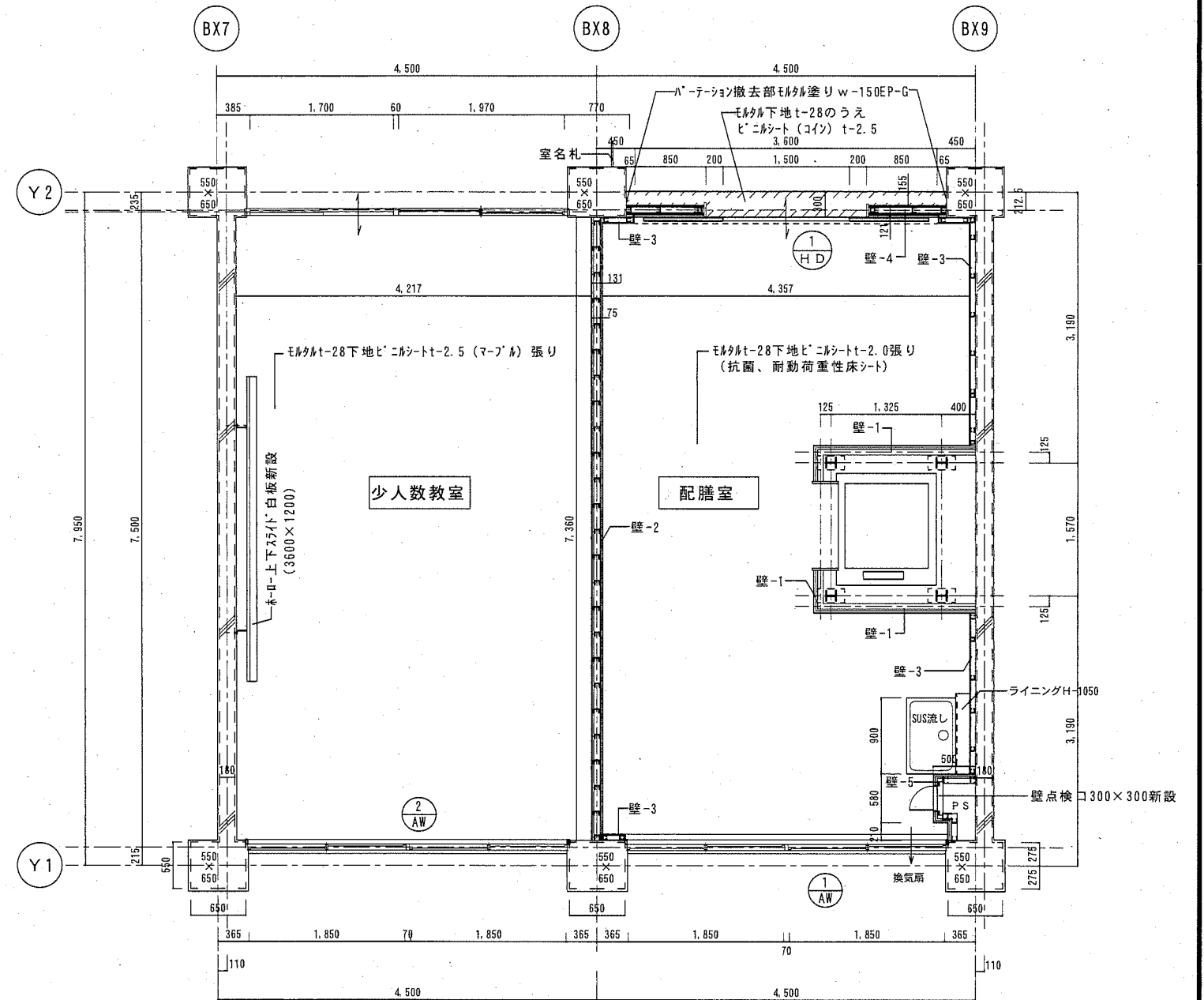


2階改修展開図



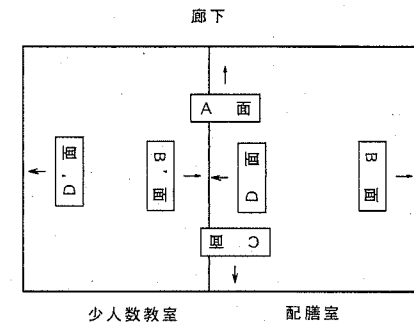
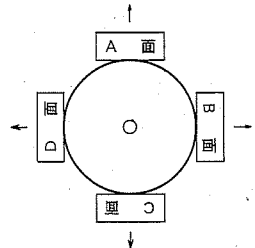


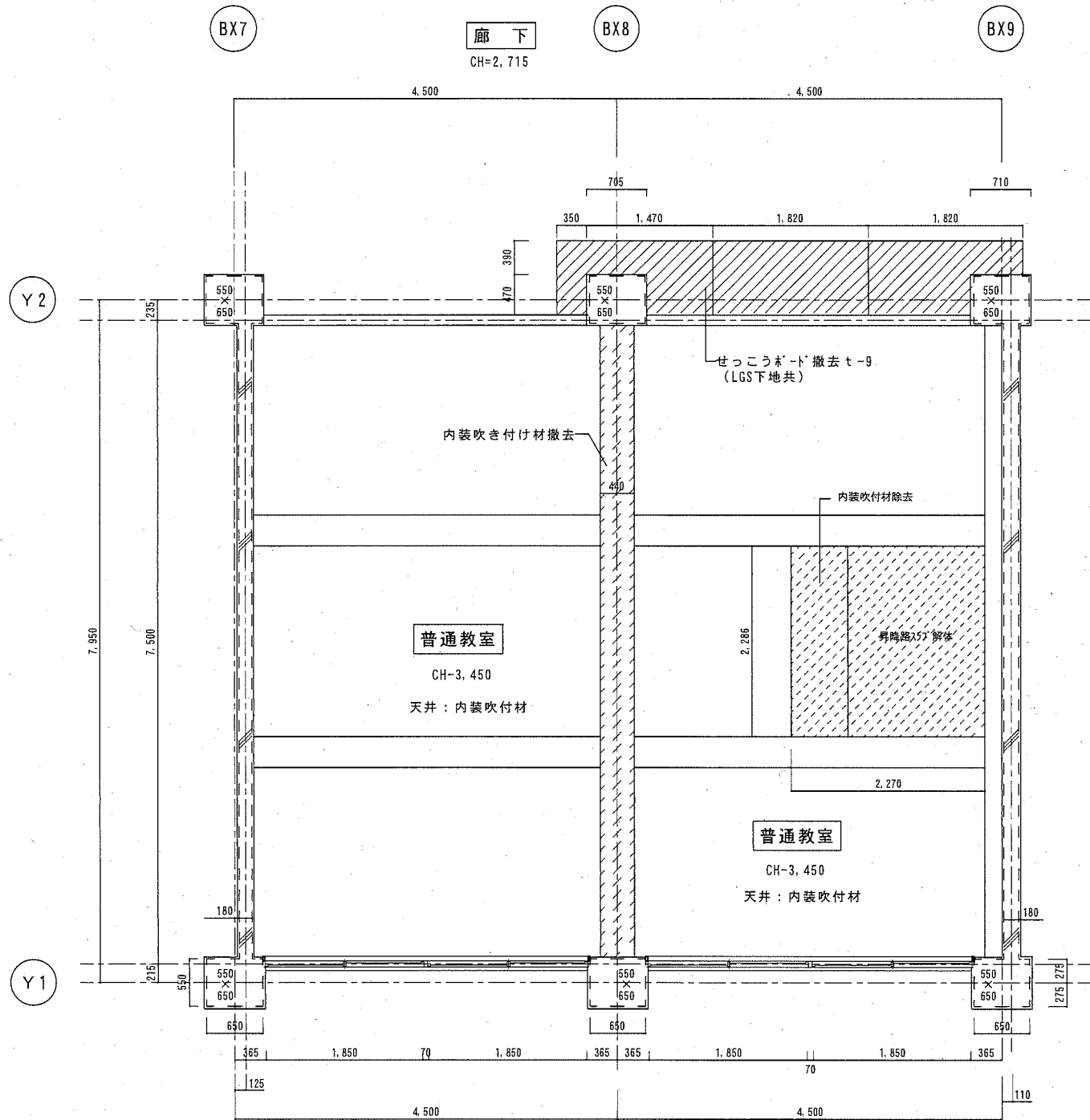
3階既存平面詳細図 S=1/50



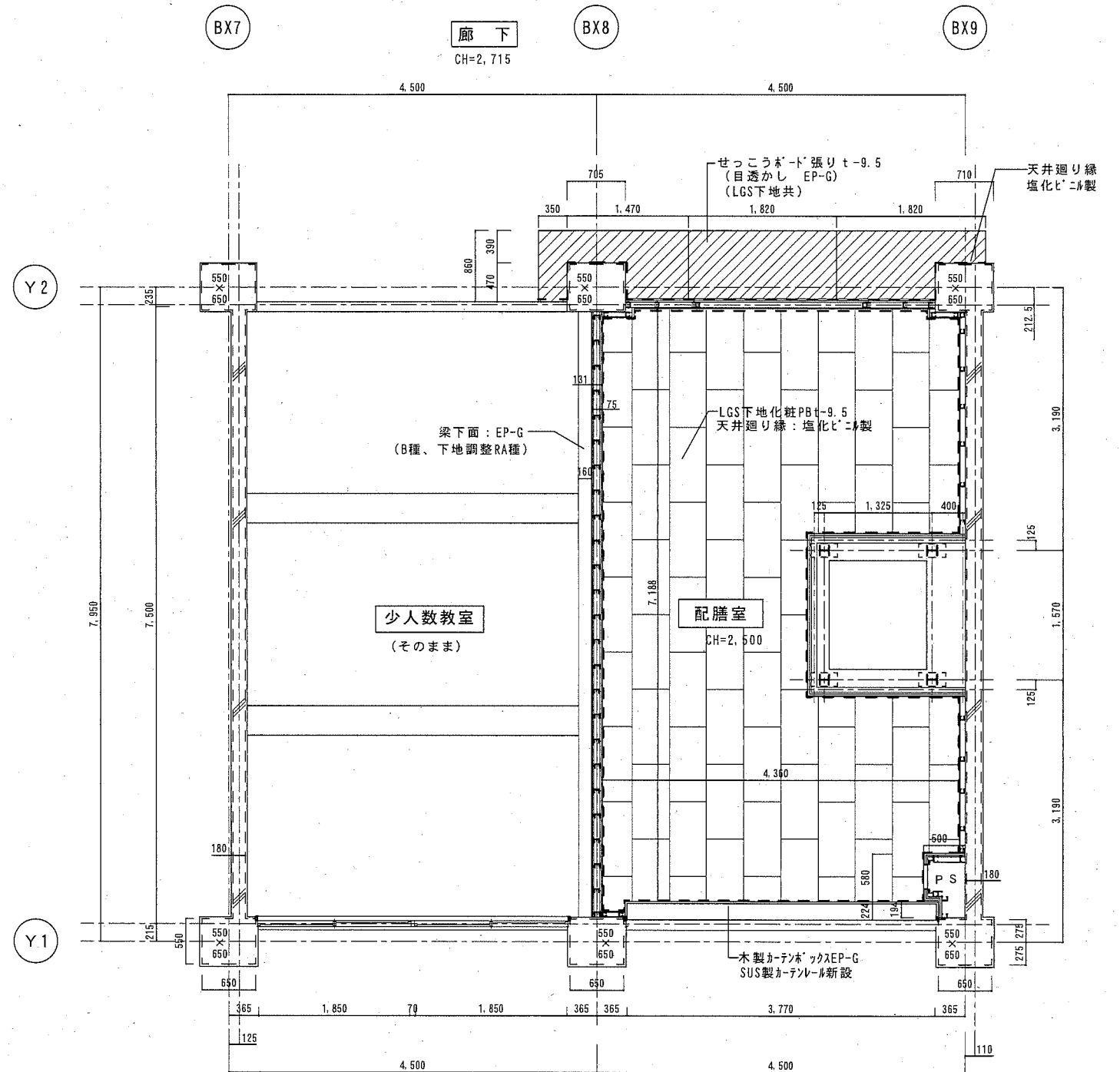
3階改修平面詳細図 S=1/50

撤去家具等リスト	W	H	D
木製流し台	1200	1200	450
木製TV台	1860	1150	400
木製教壇	3600	150	700
黒板	3600	1200	120
鋼製ロッカー	900	1620	450
鋼製掃除用具入れ	600	1900	450
アルミパネルPSカバー	350	3450	450



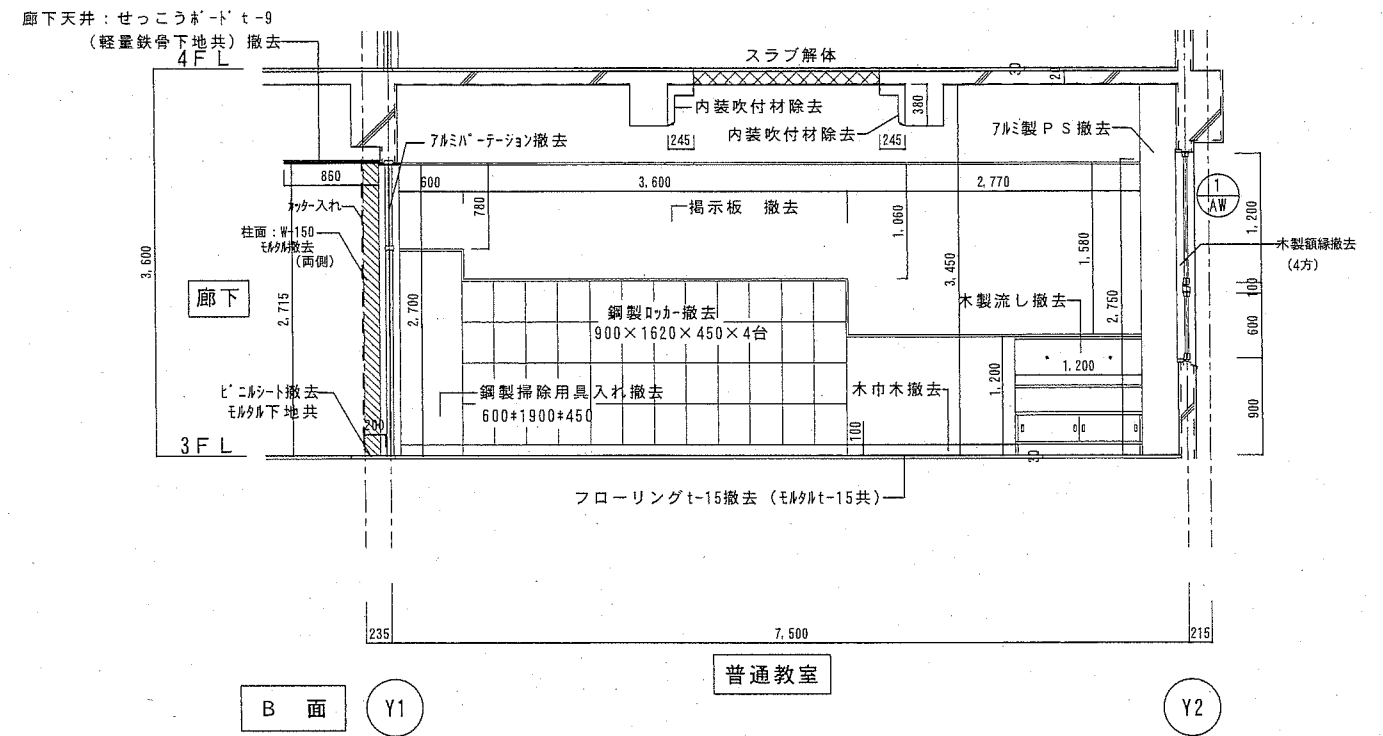
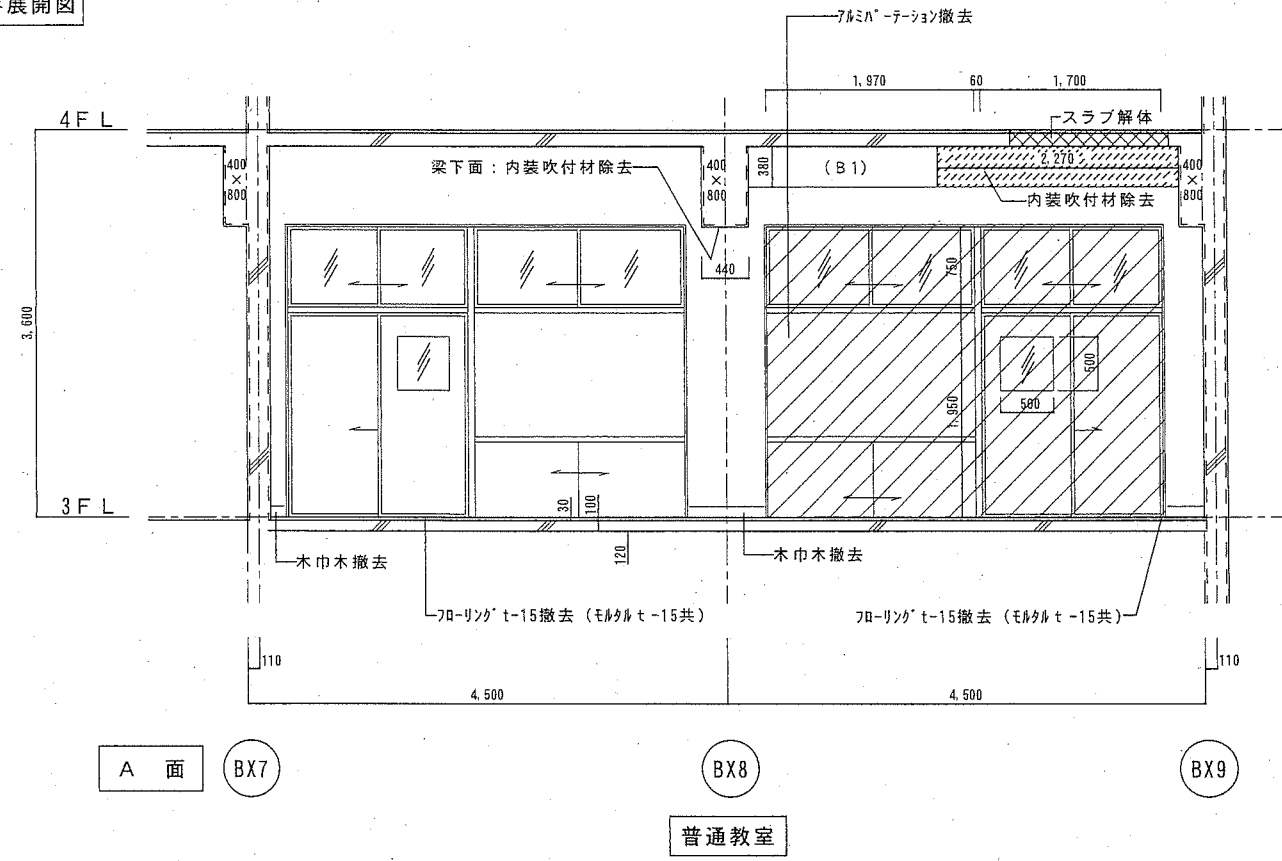


3階既存天井伏図 S=1/50

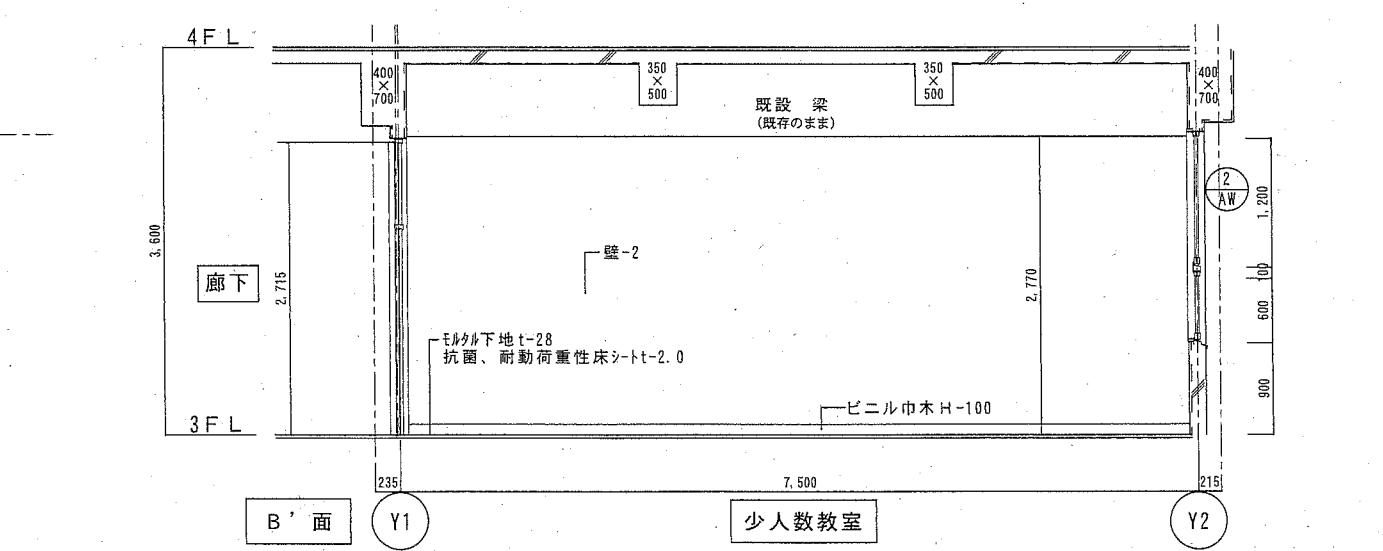
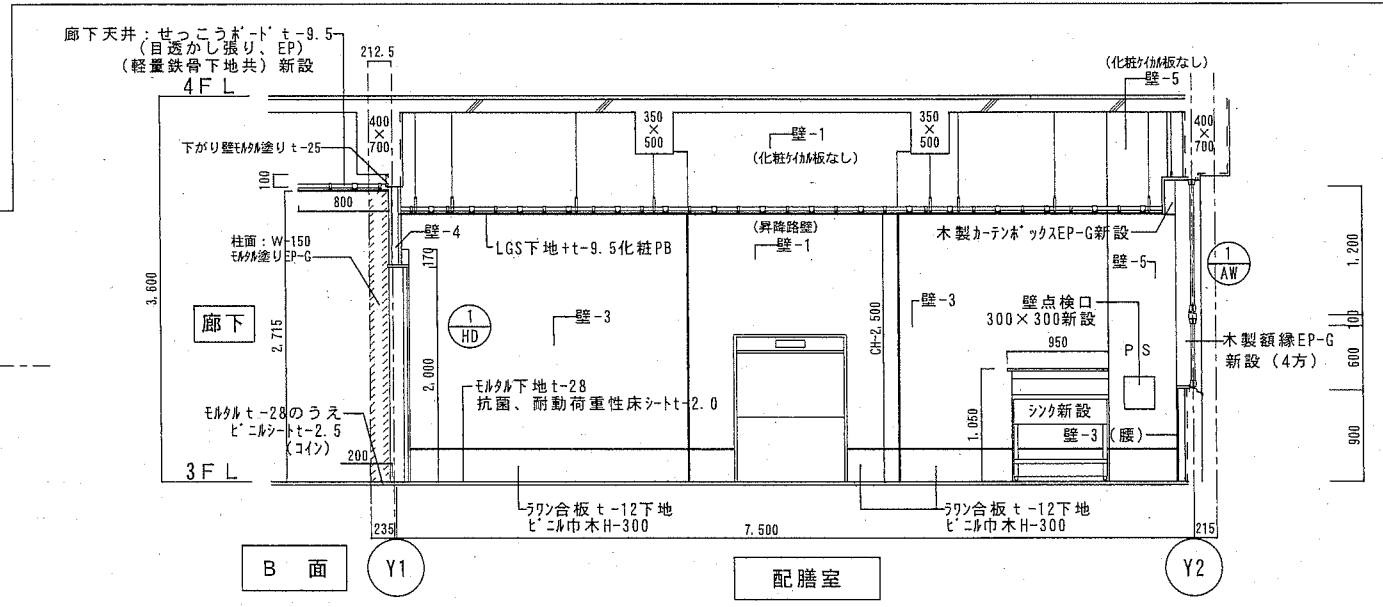
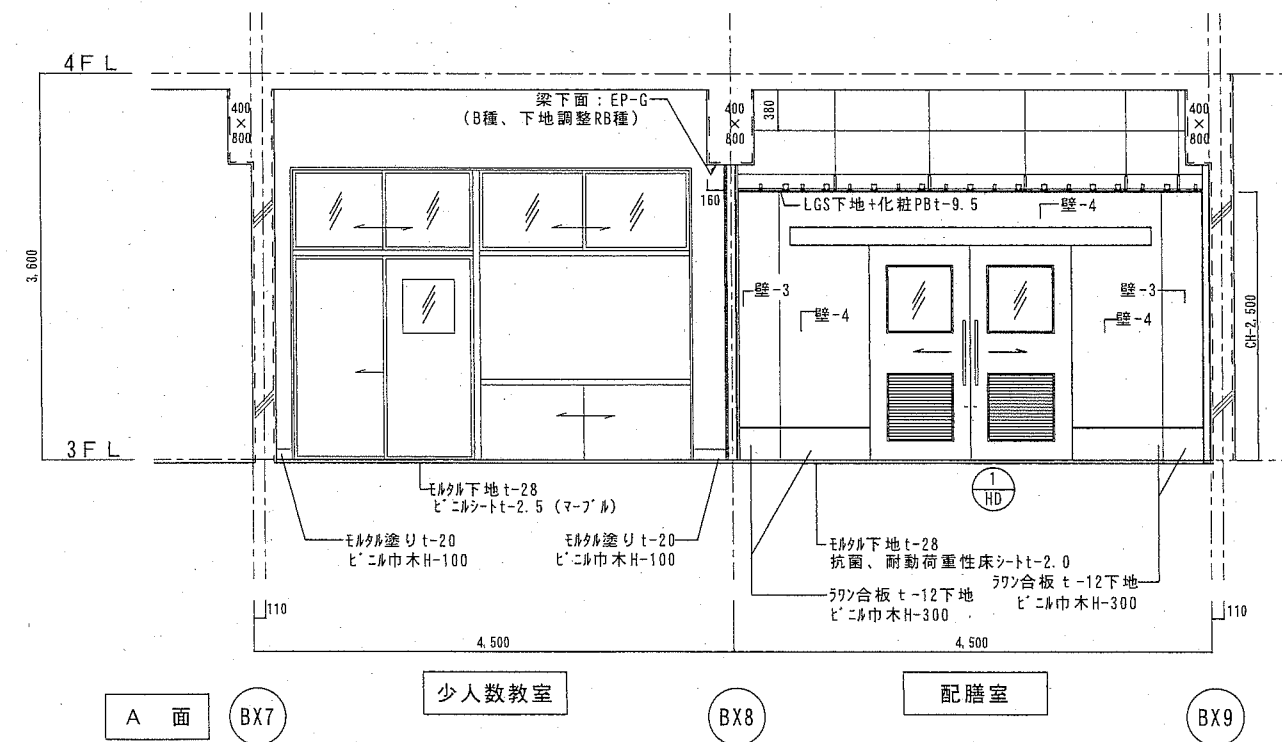


3階改修天井伏図 S=1/50

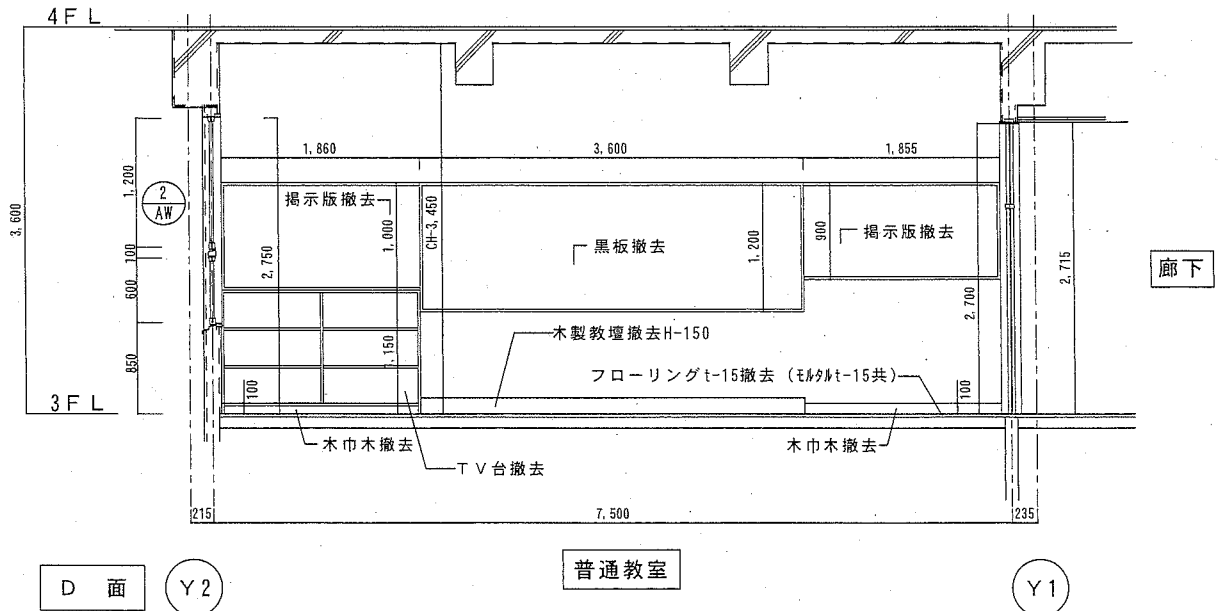
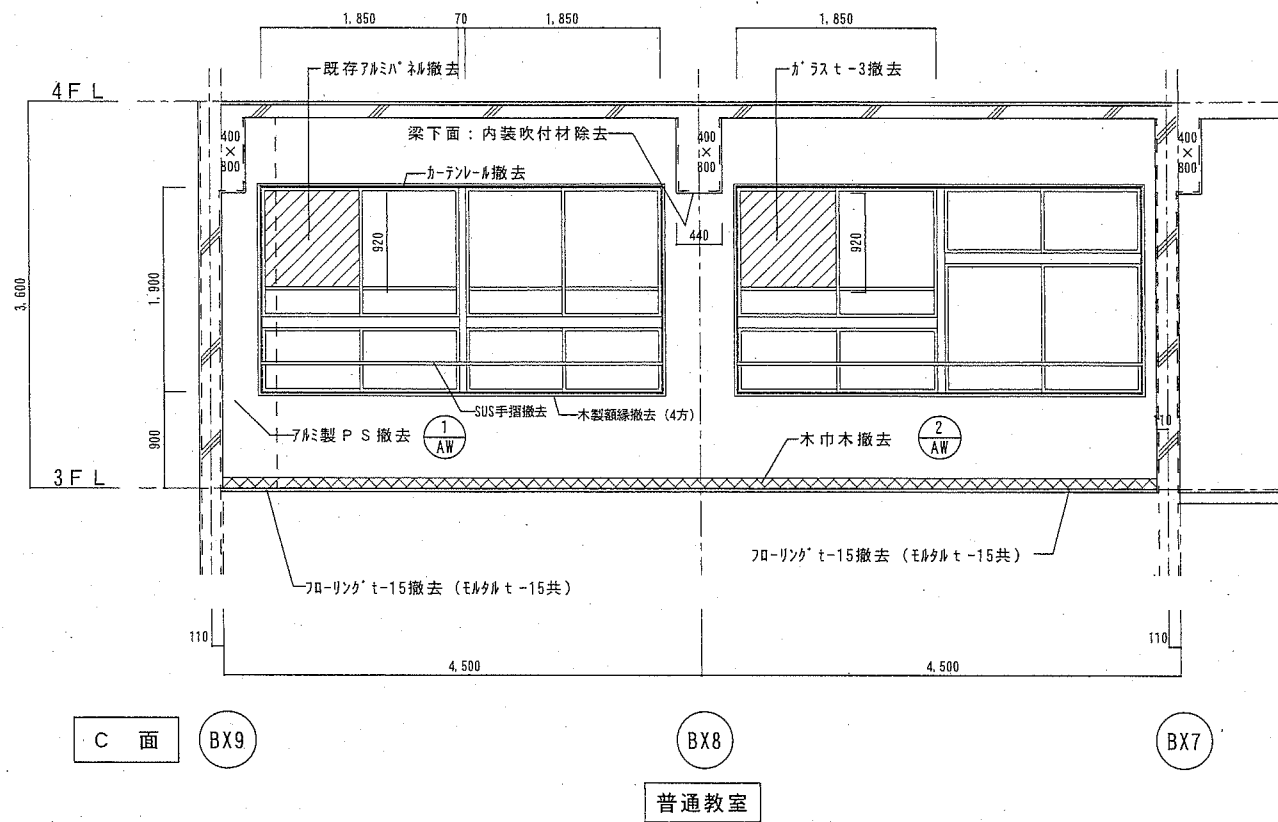
3階既存展開図



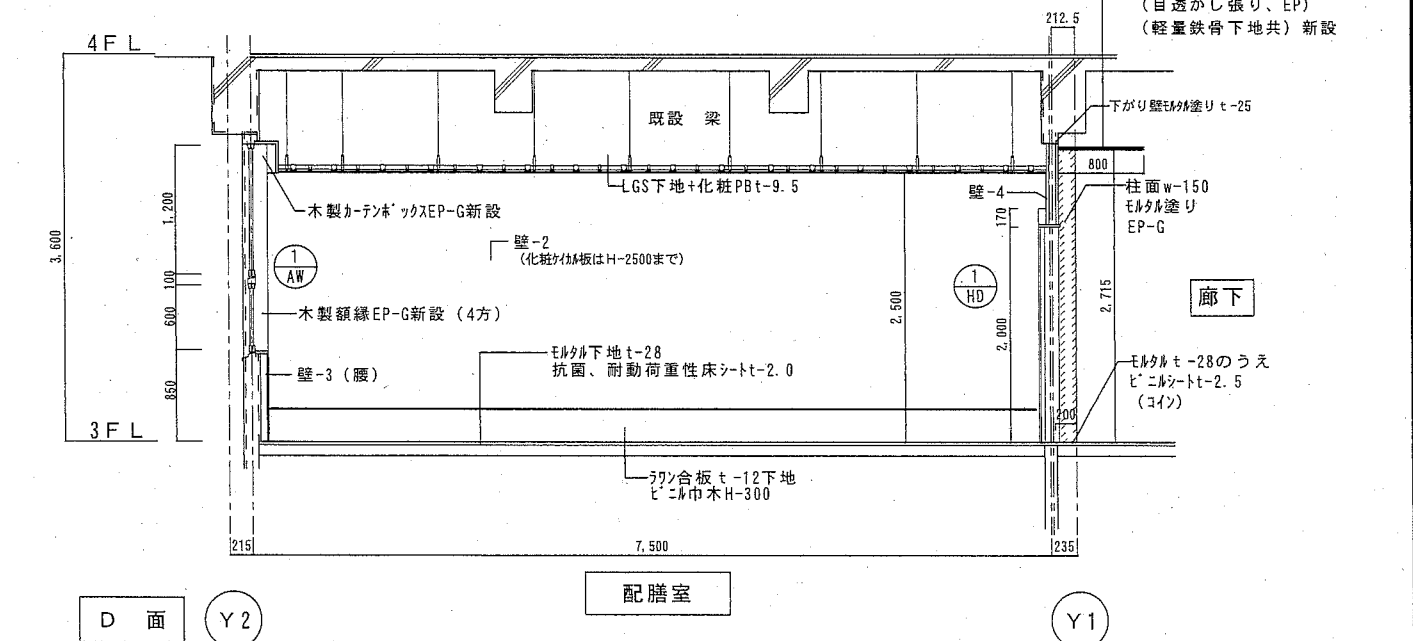
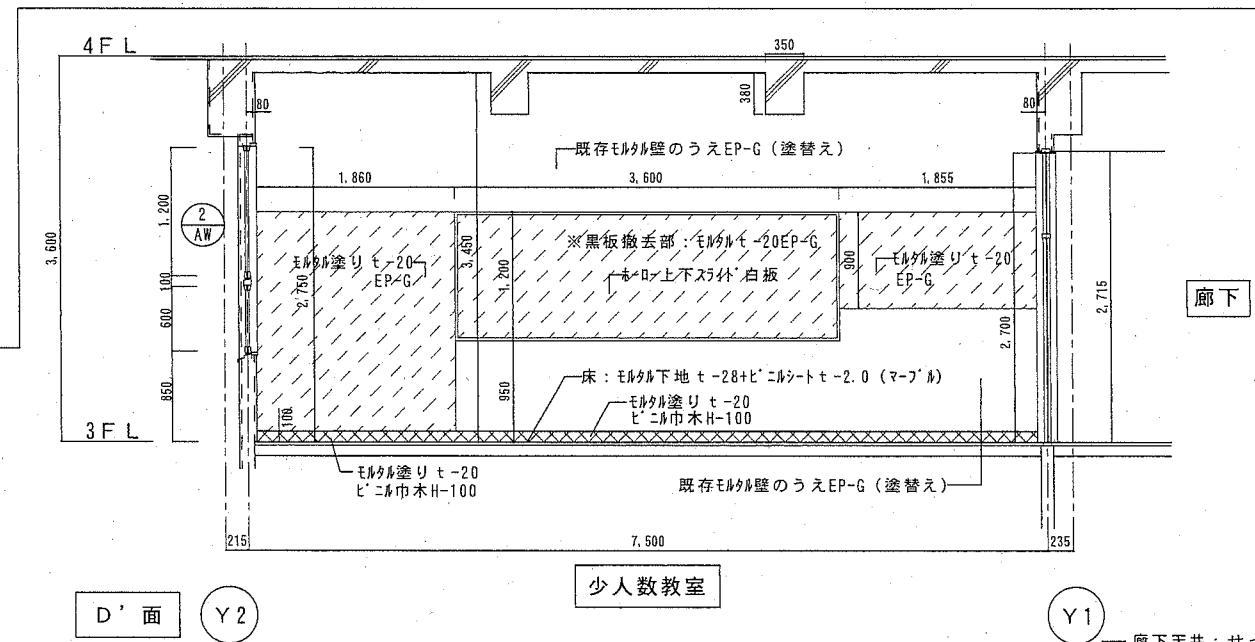
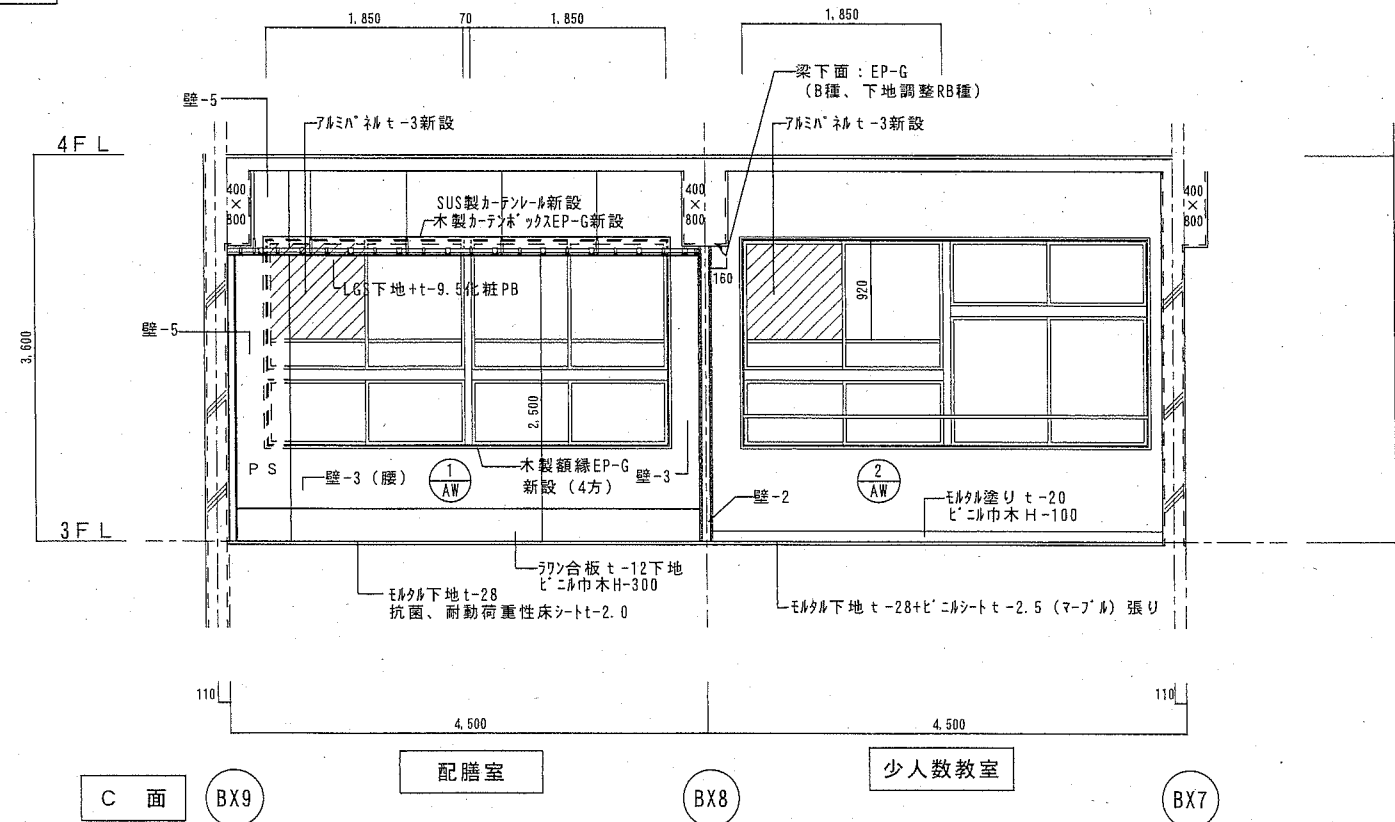
3階改修展開図

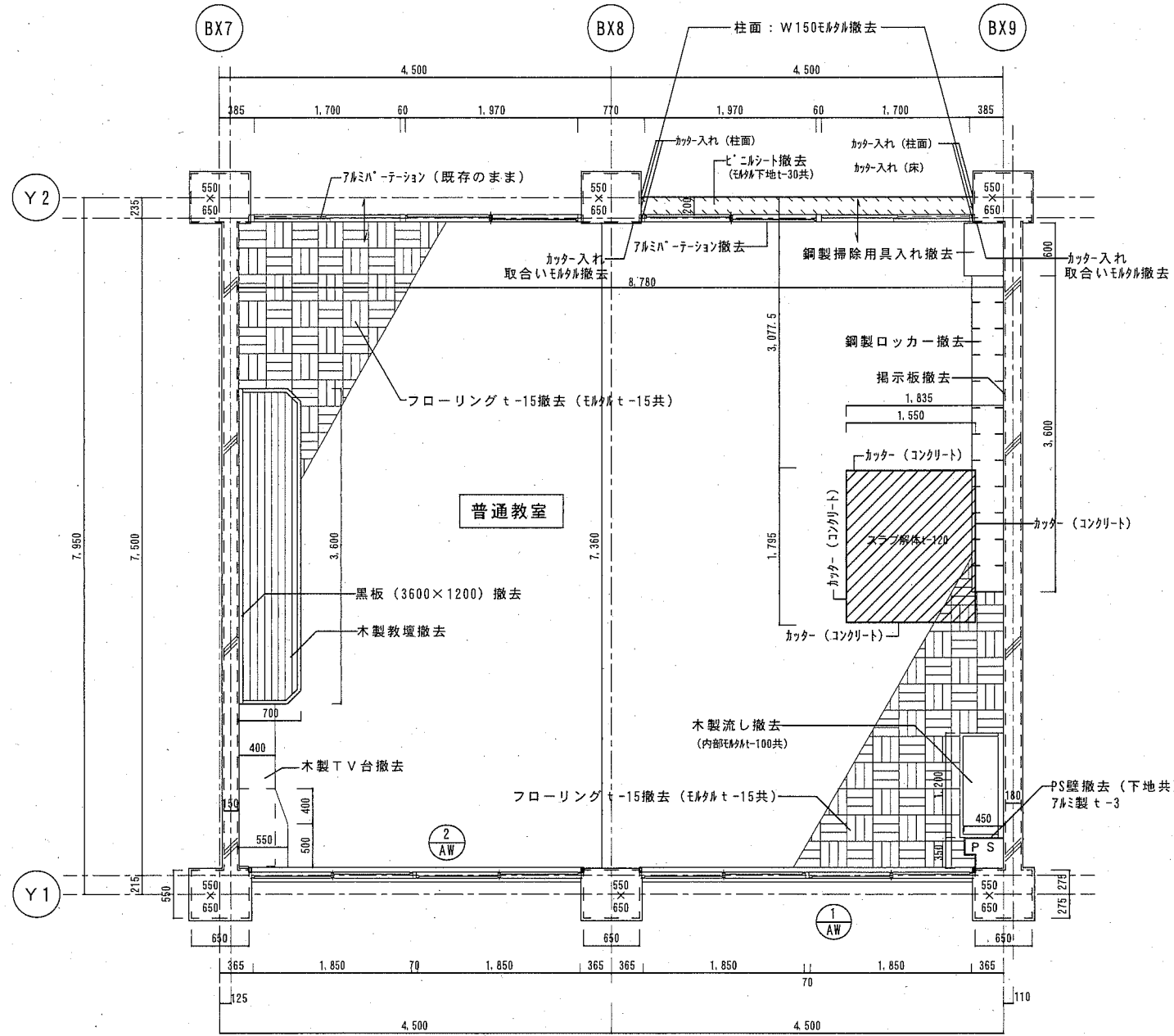


3階既存展開図

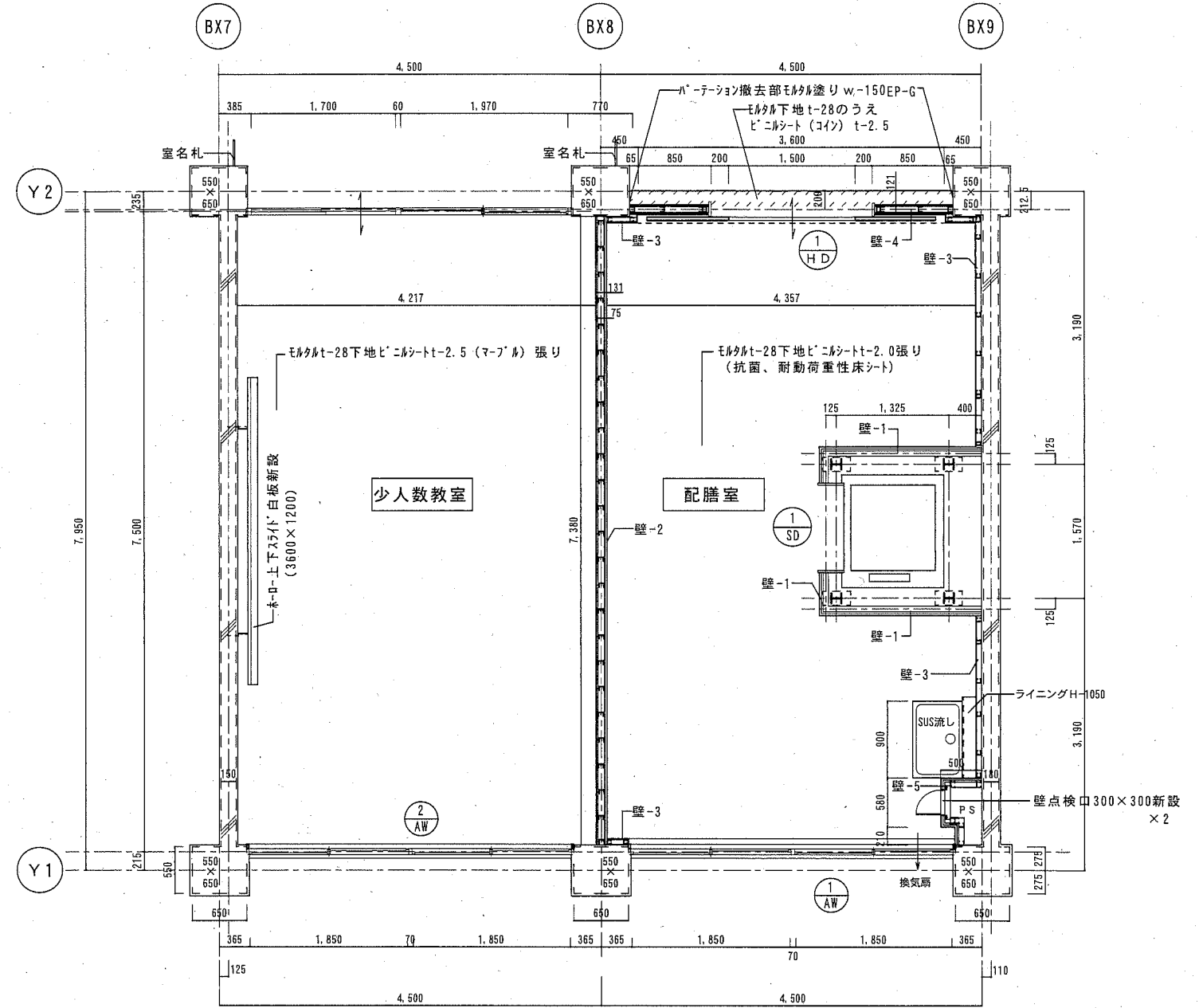


3階改修展開図

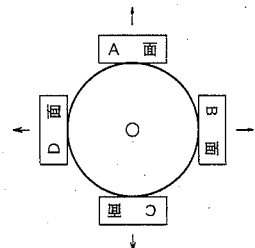




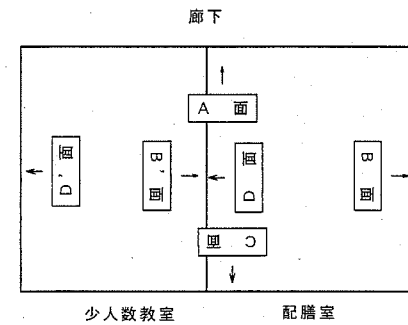
4階既存平面詳細図 S=1/50

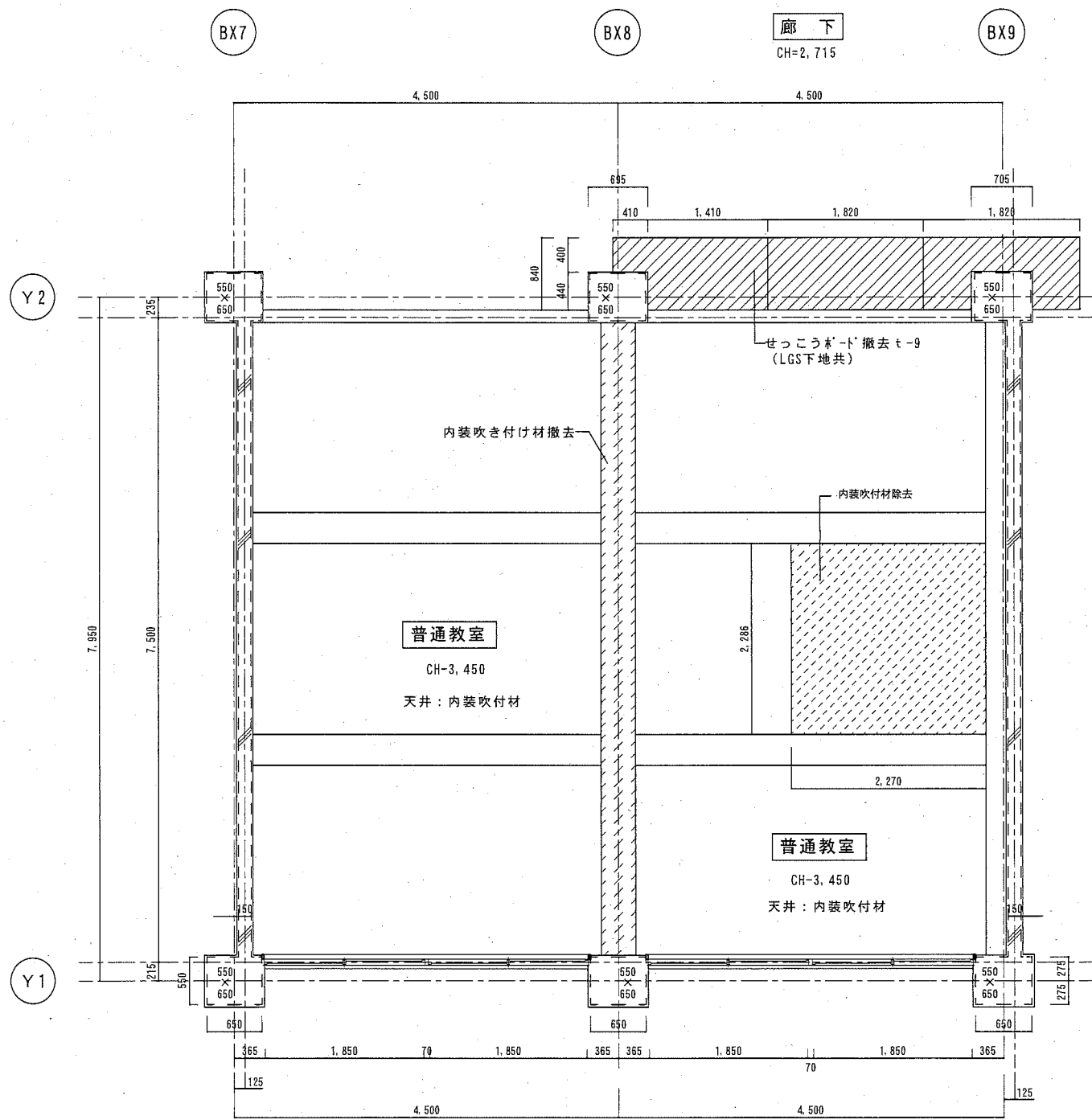


4階改修平面詳細図 S=1/50

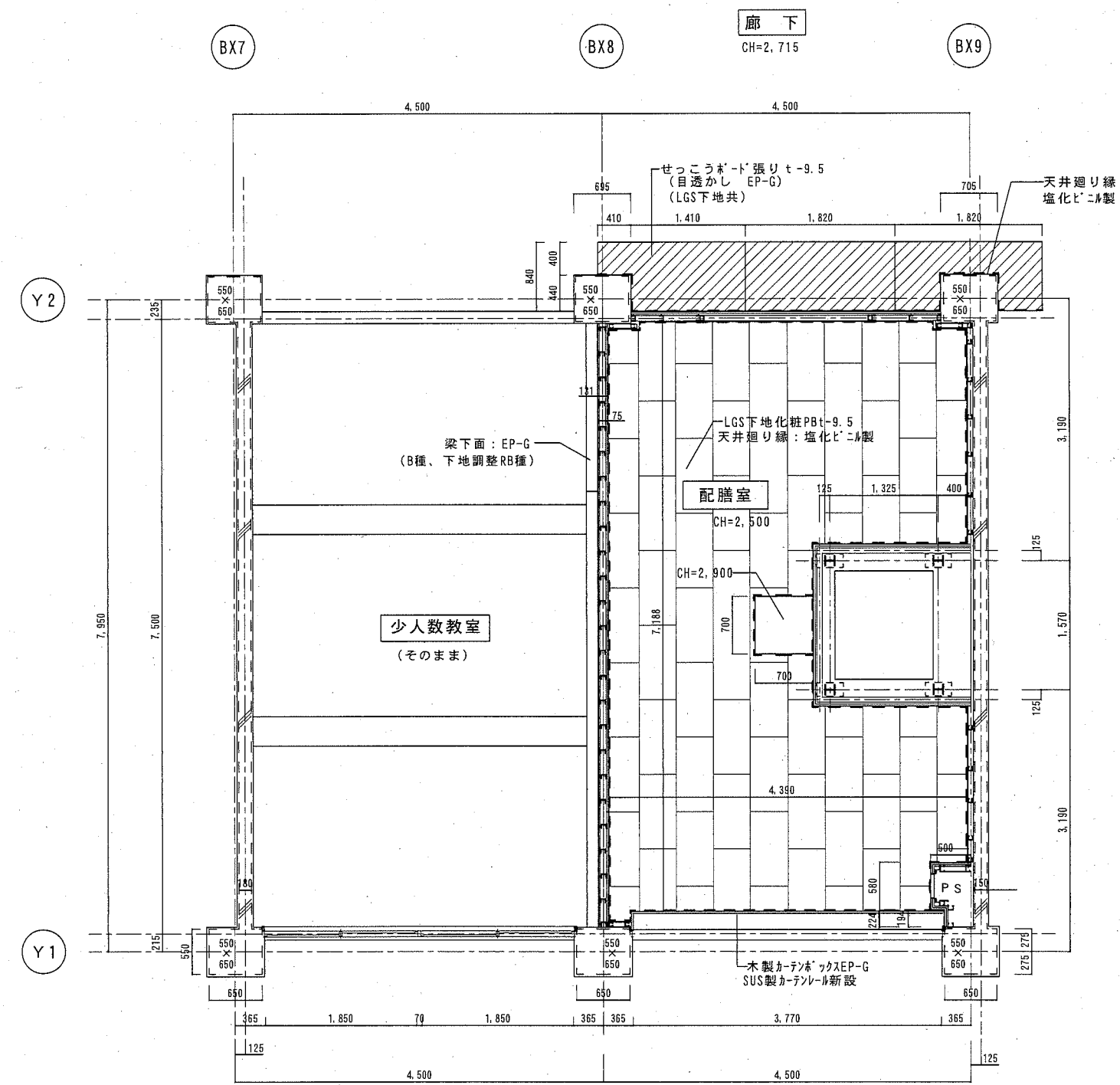


撤去家具等リスト	W	H	D
木製流し台	1200	1200	450
木製TV台	1860	1150	400
木製教壇	3600	150	700
黒板	3600	1200	120
鋼製ロッカー	900	1620	450
鋼製掃除用具入れ	600	1900	450
アルミパネルPSカバー	350	450	3450



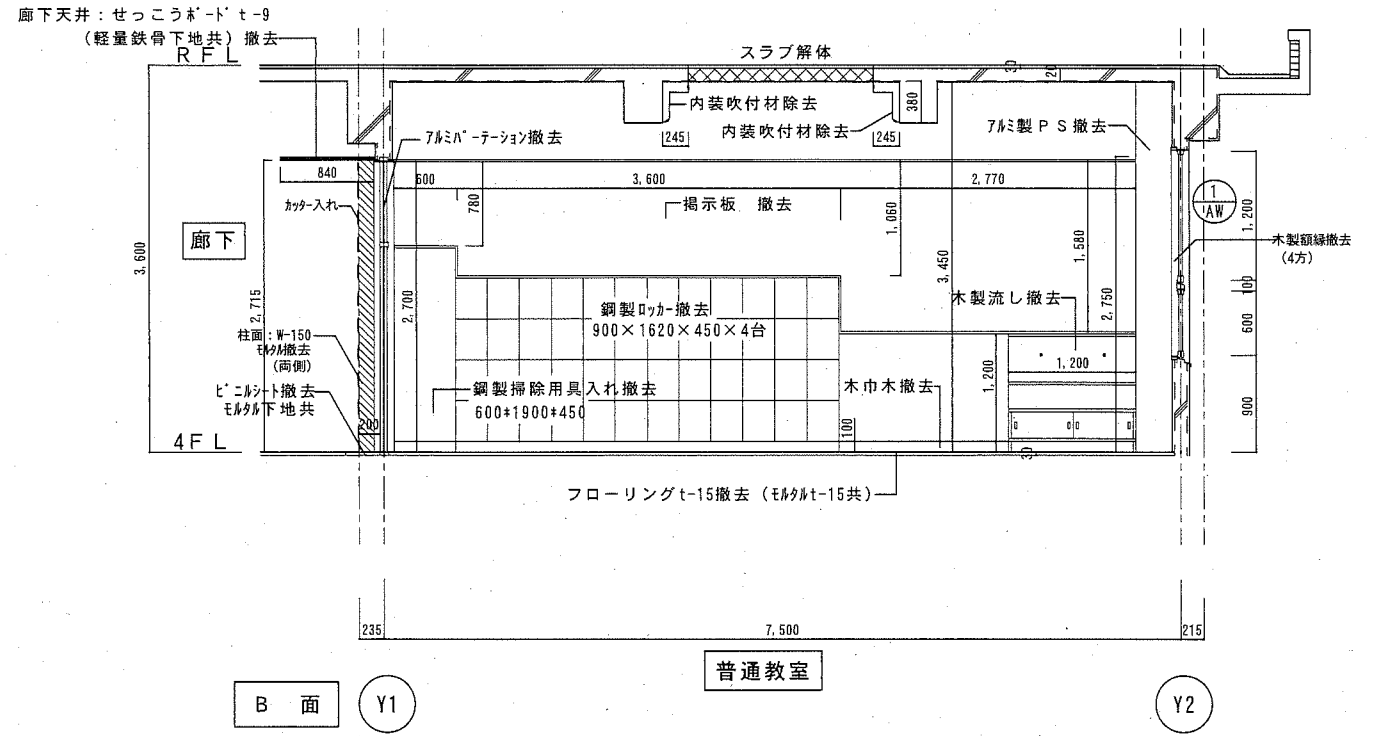
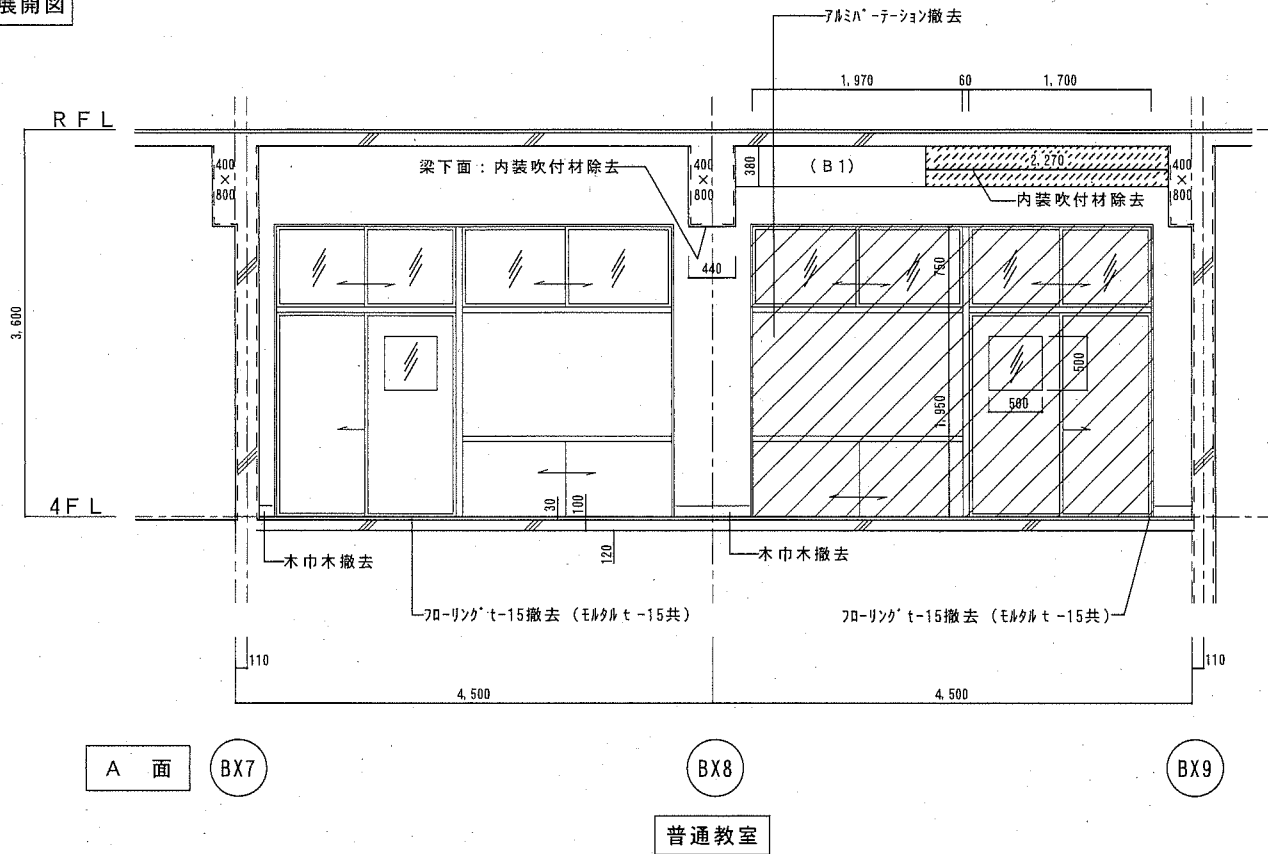


4階既存天井伏図 S=1/50

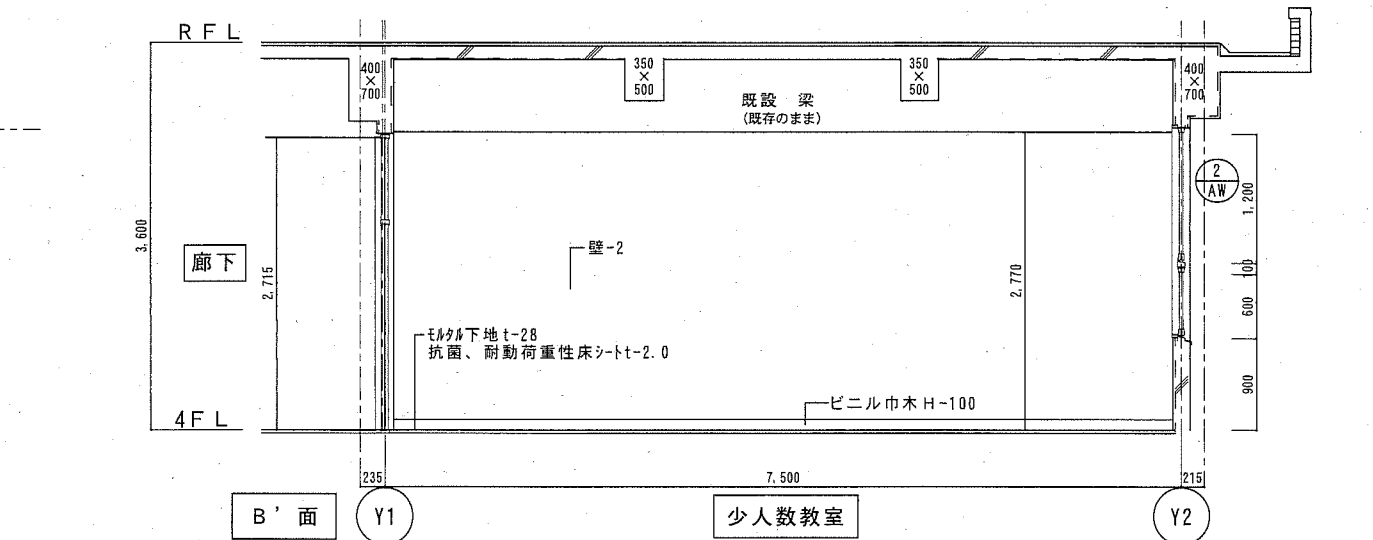
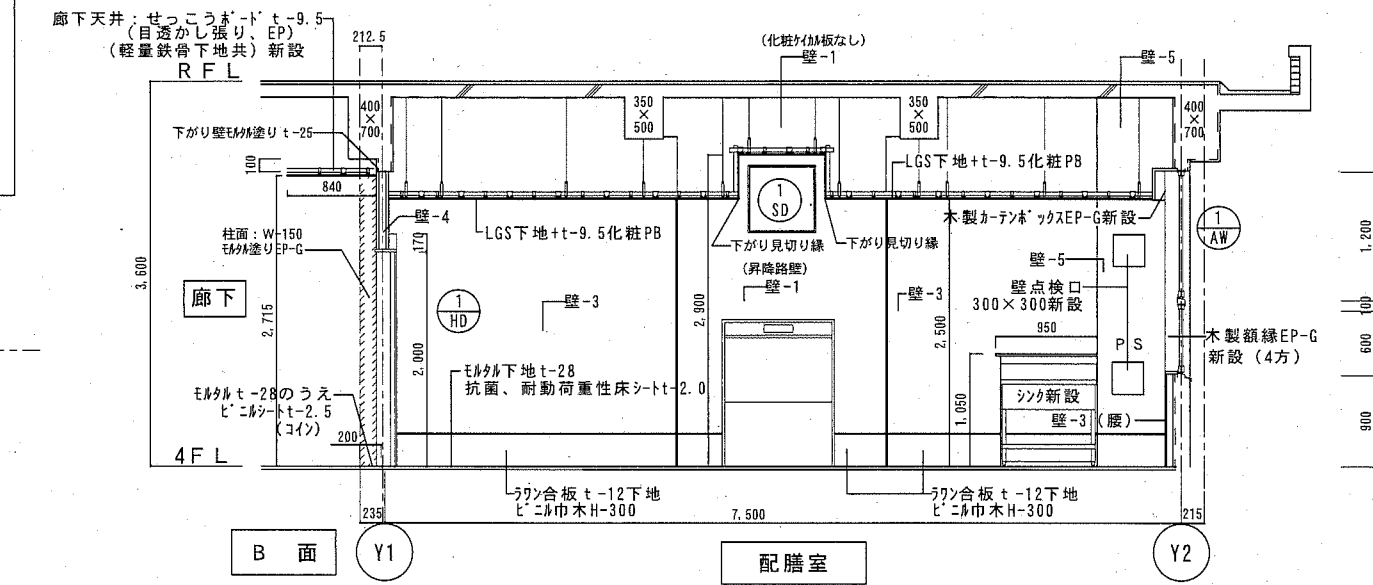
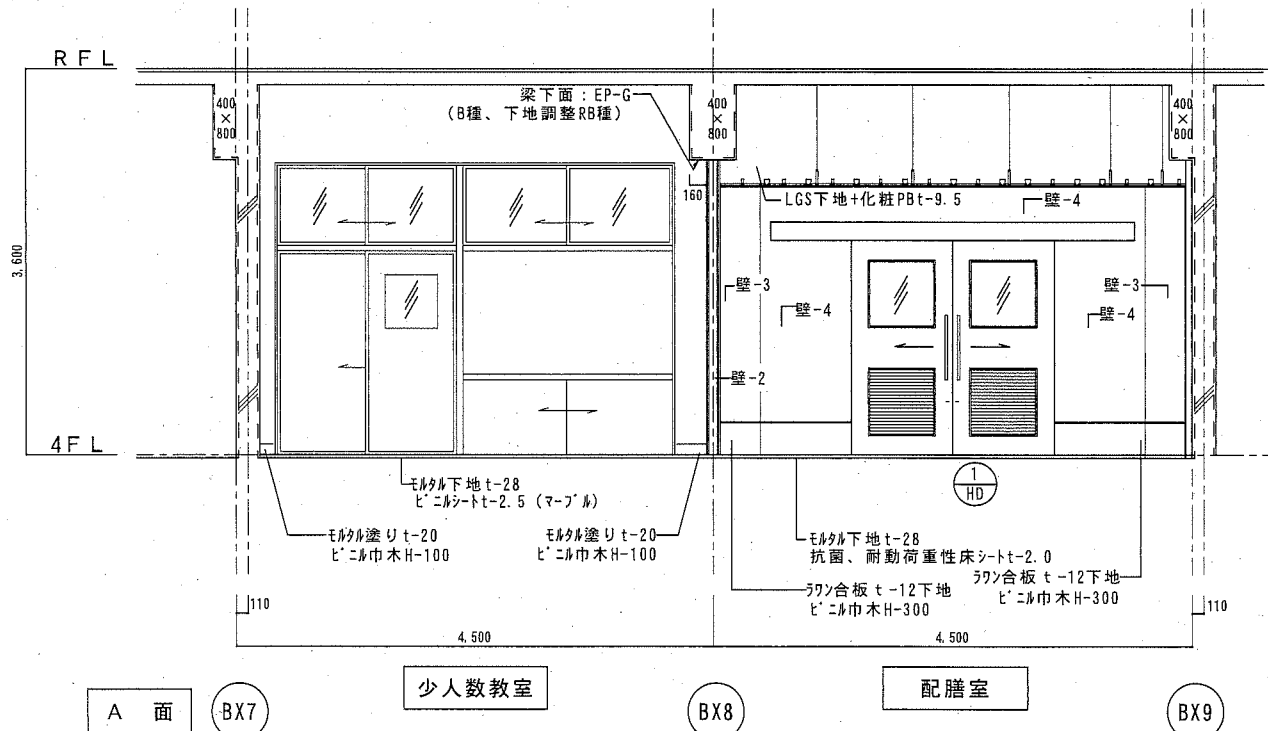


4階改修天井伏図 S=1/50

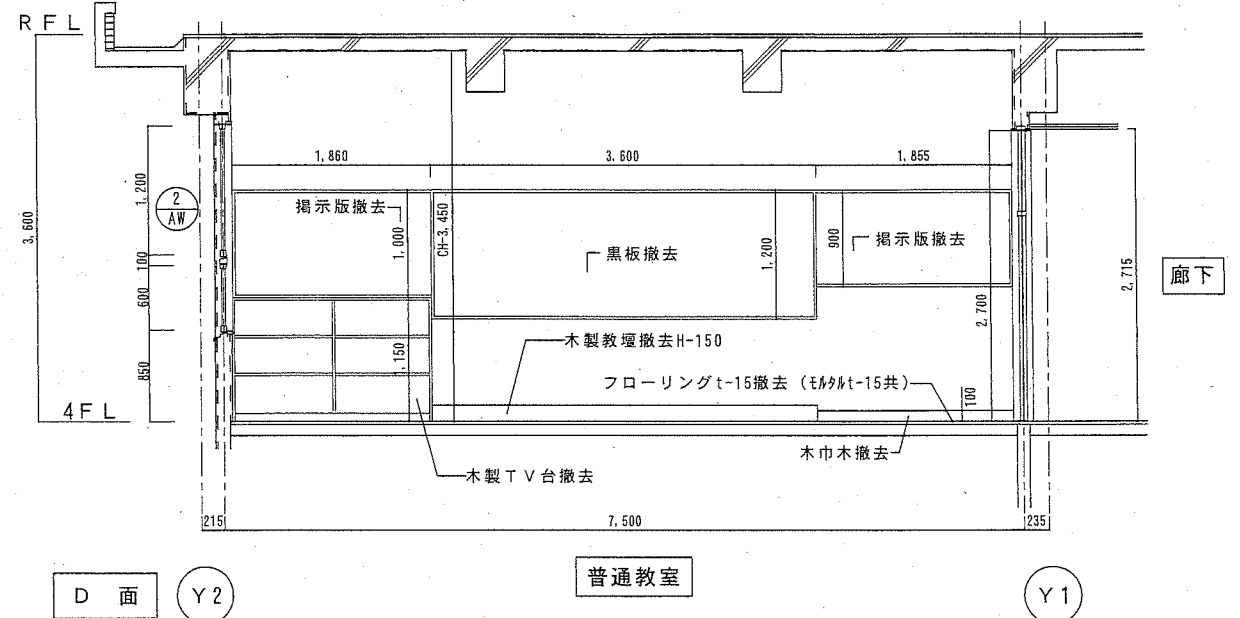
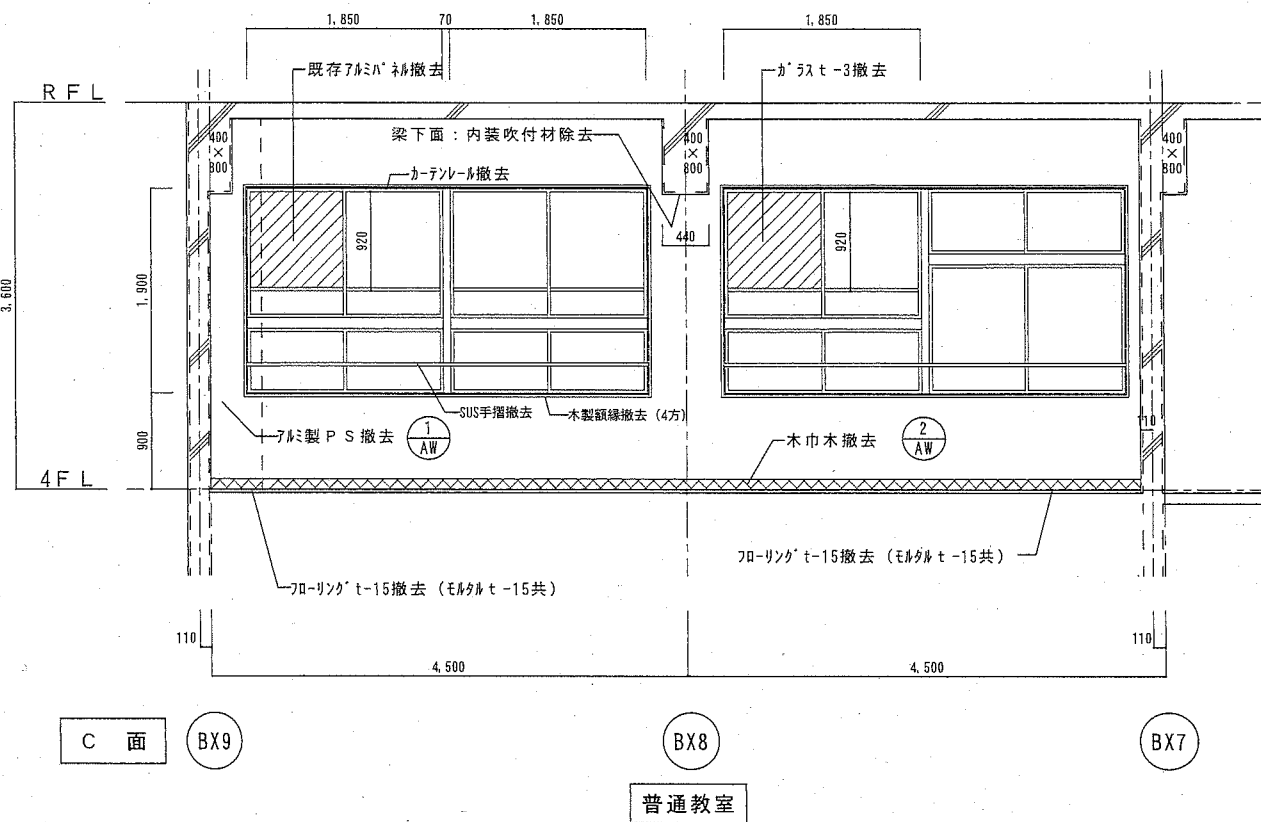
4階既存展開図



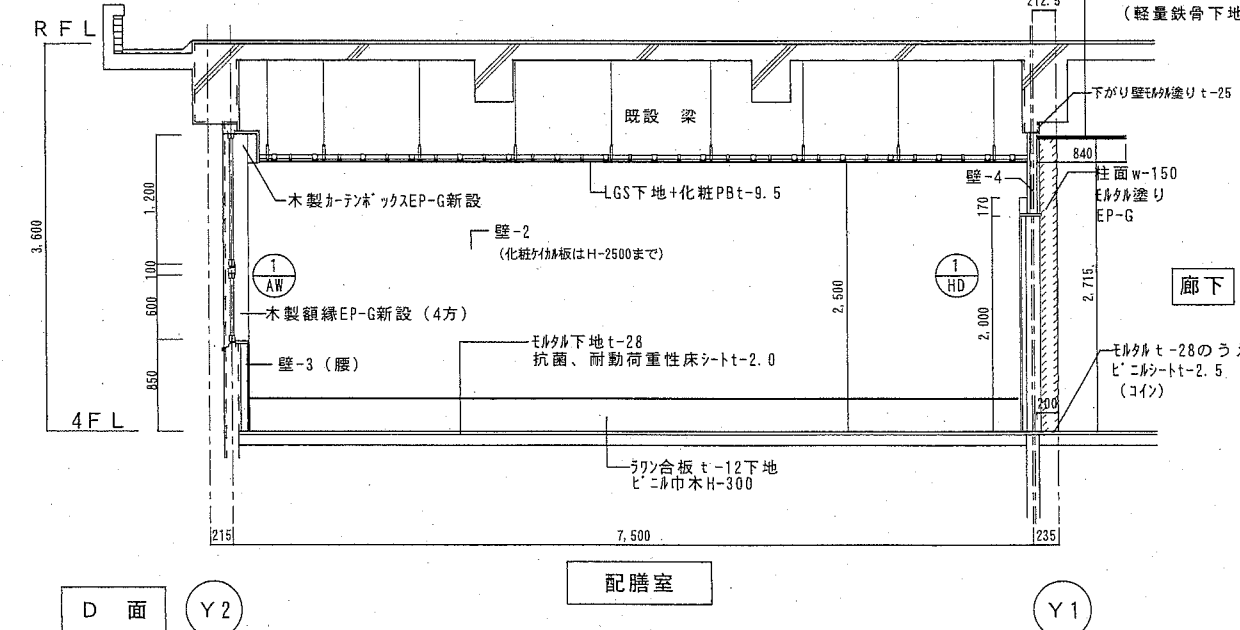
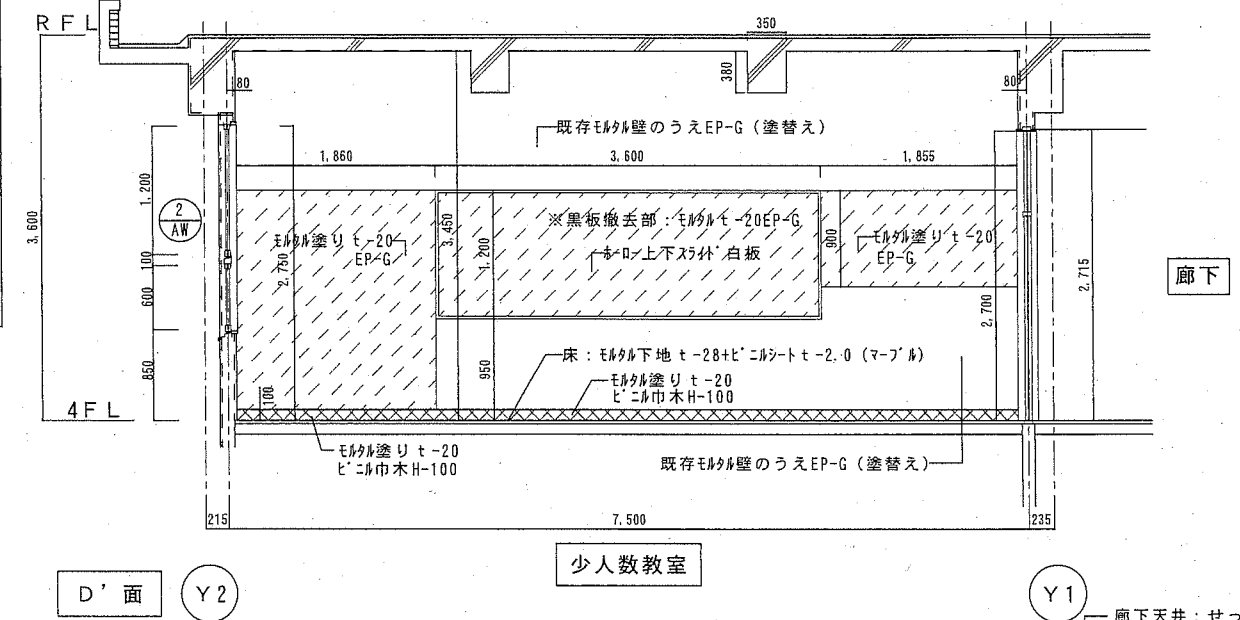
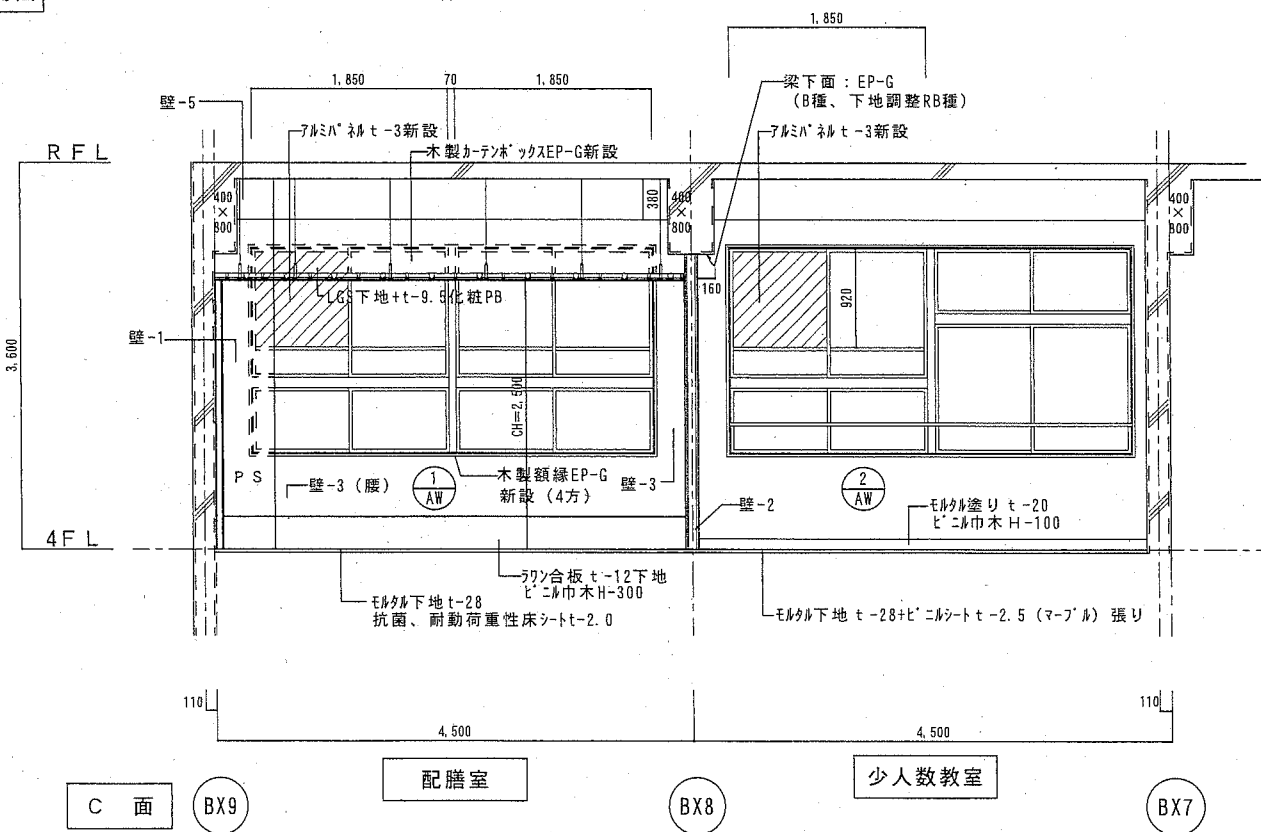
4階改修展開図



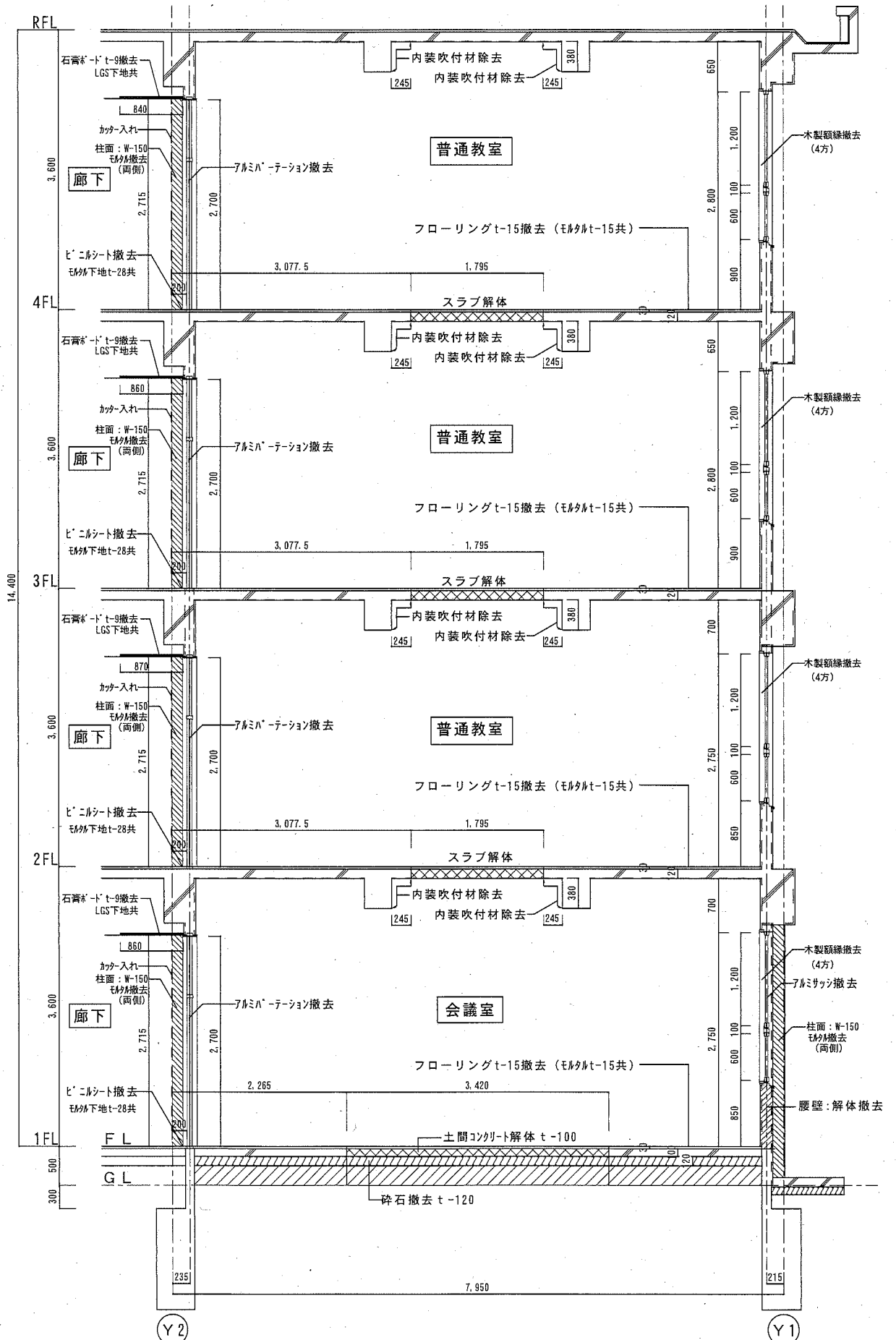
4階既存展開図



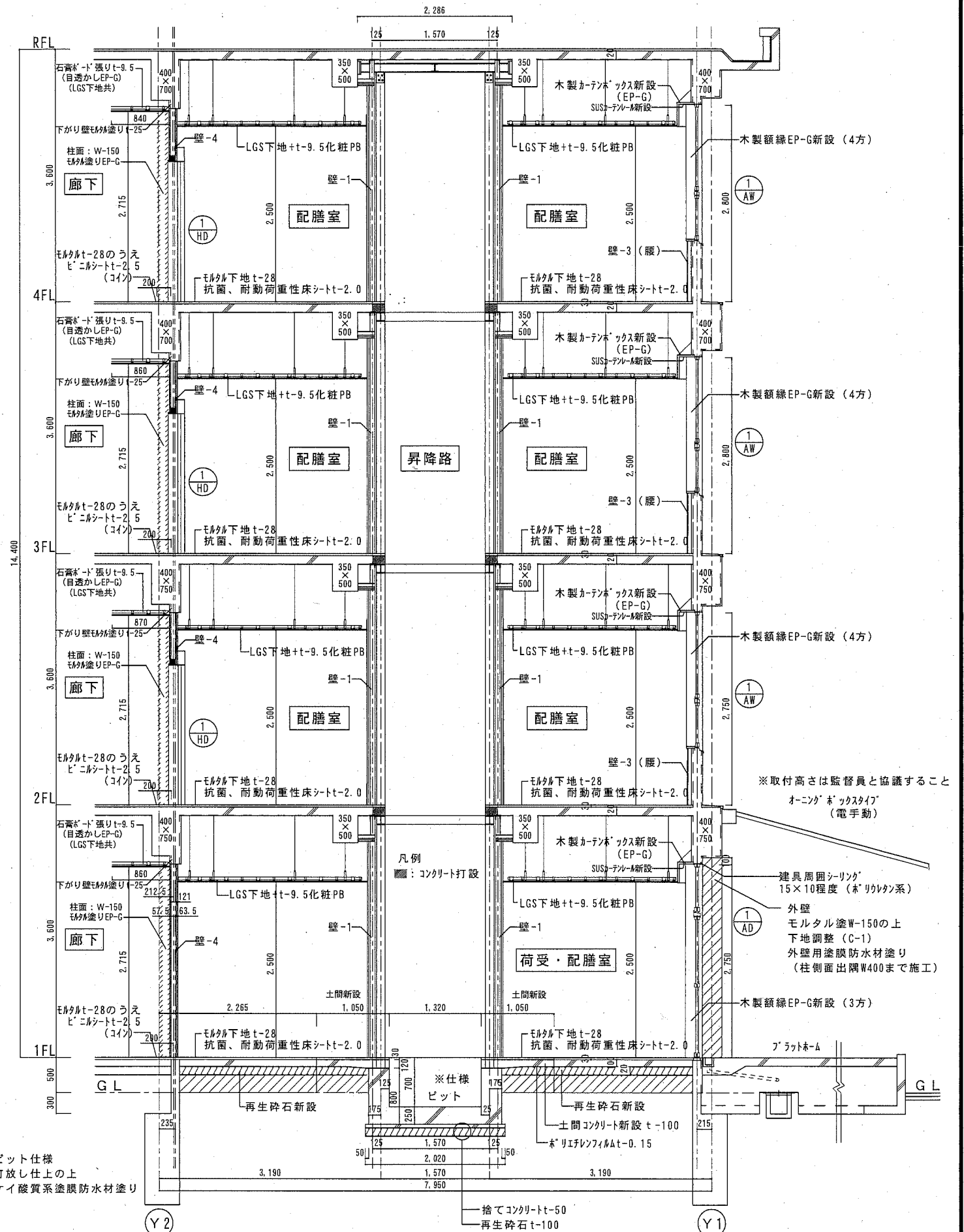
4階改修展開図



既存図



改修図



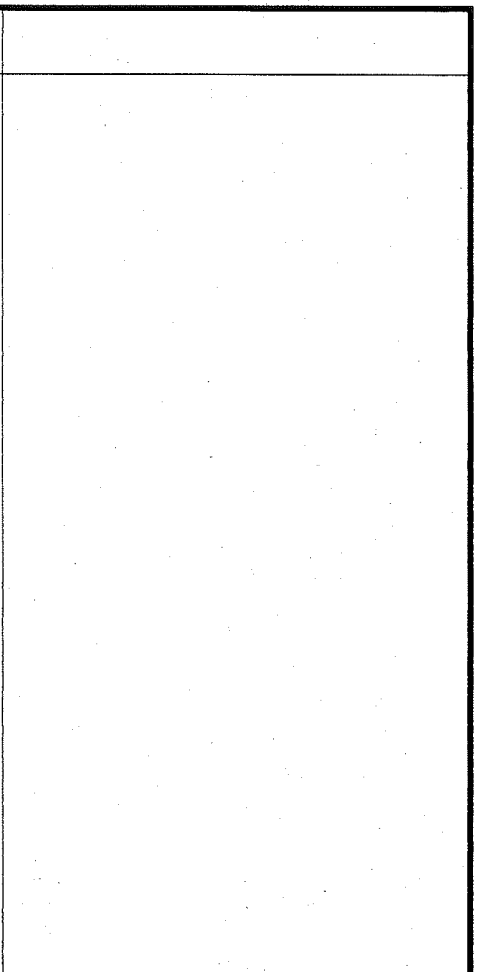
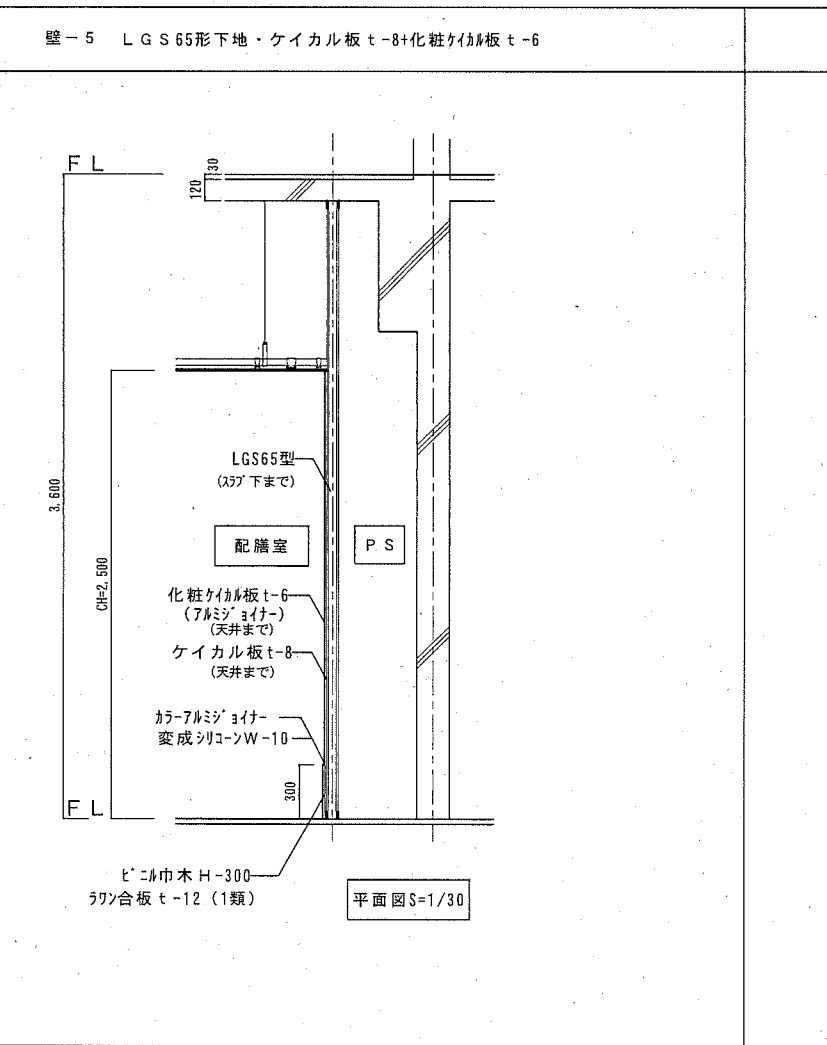
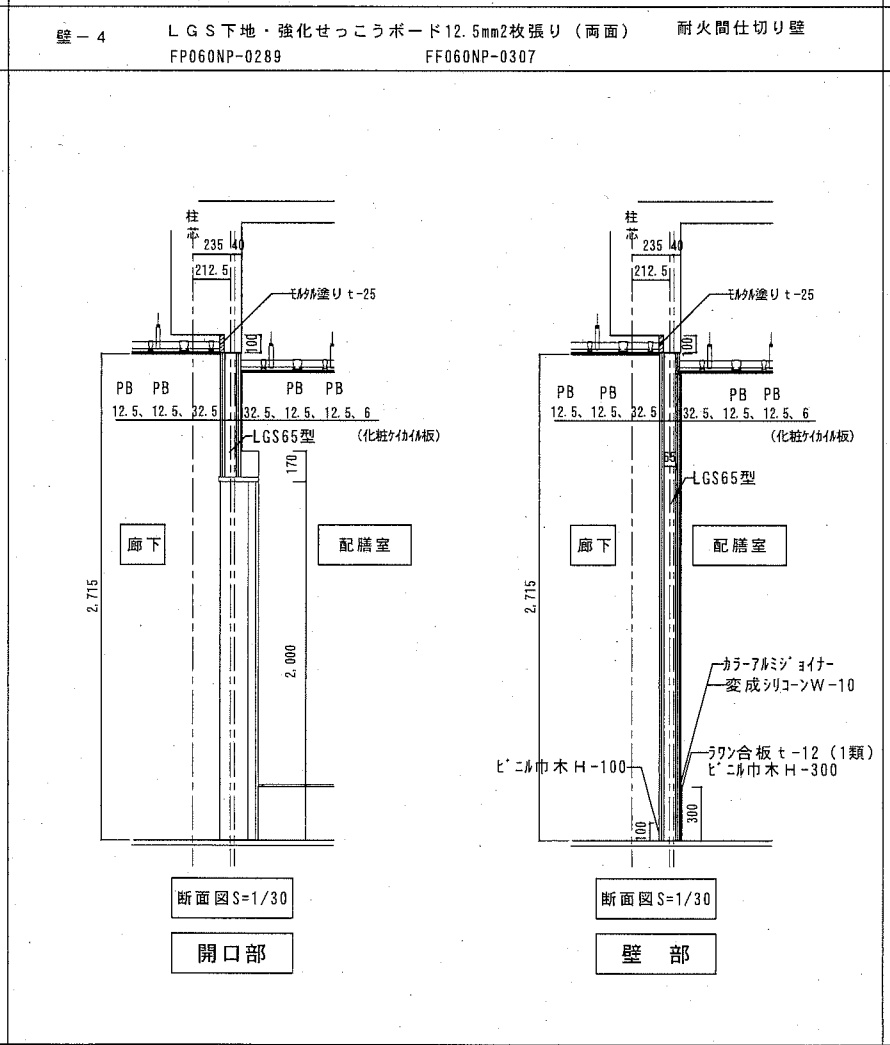
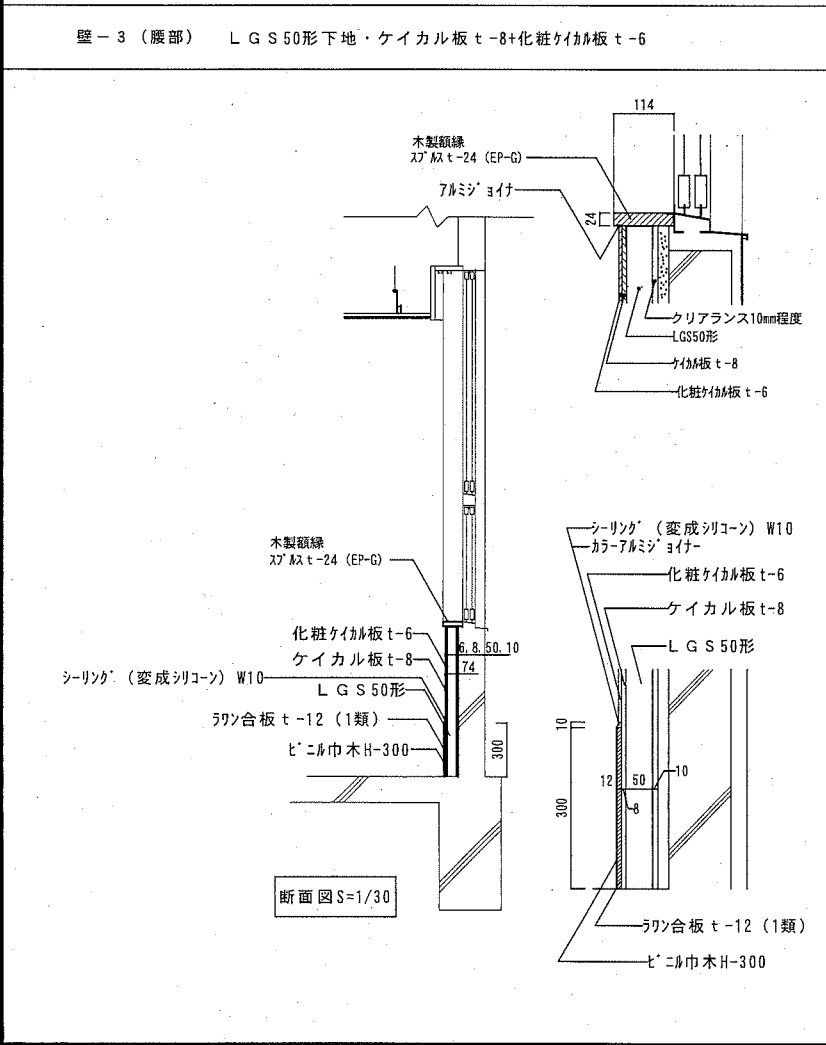
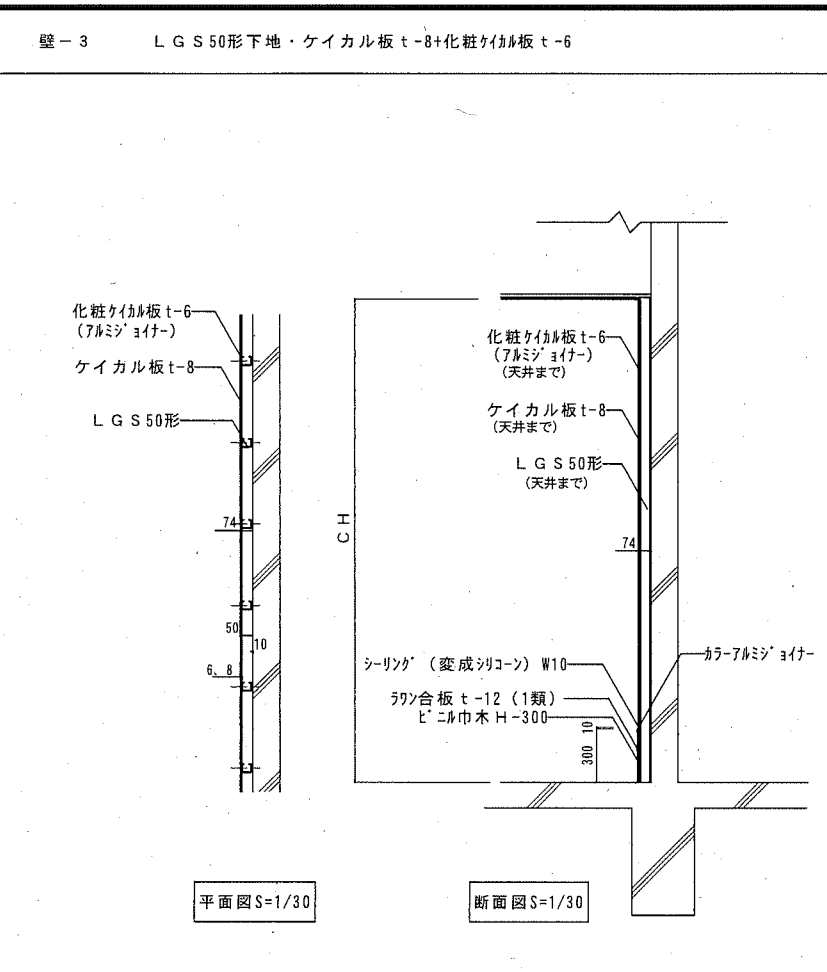
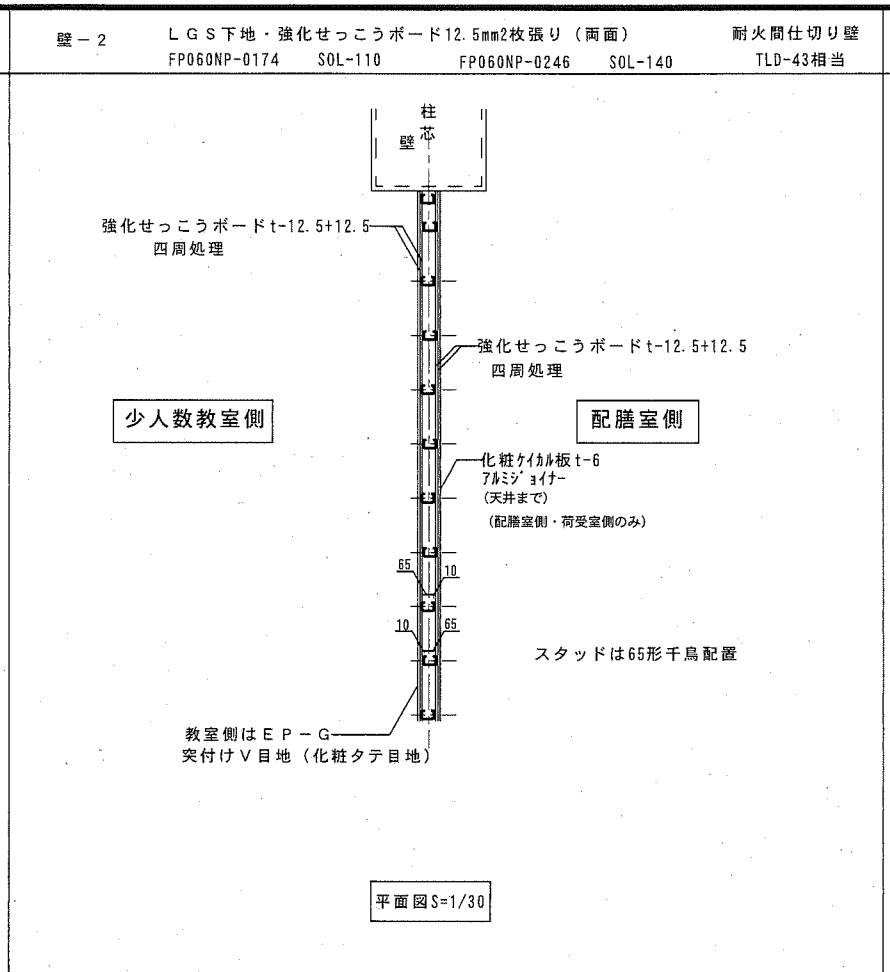
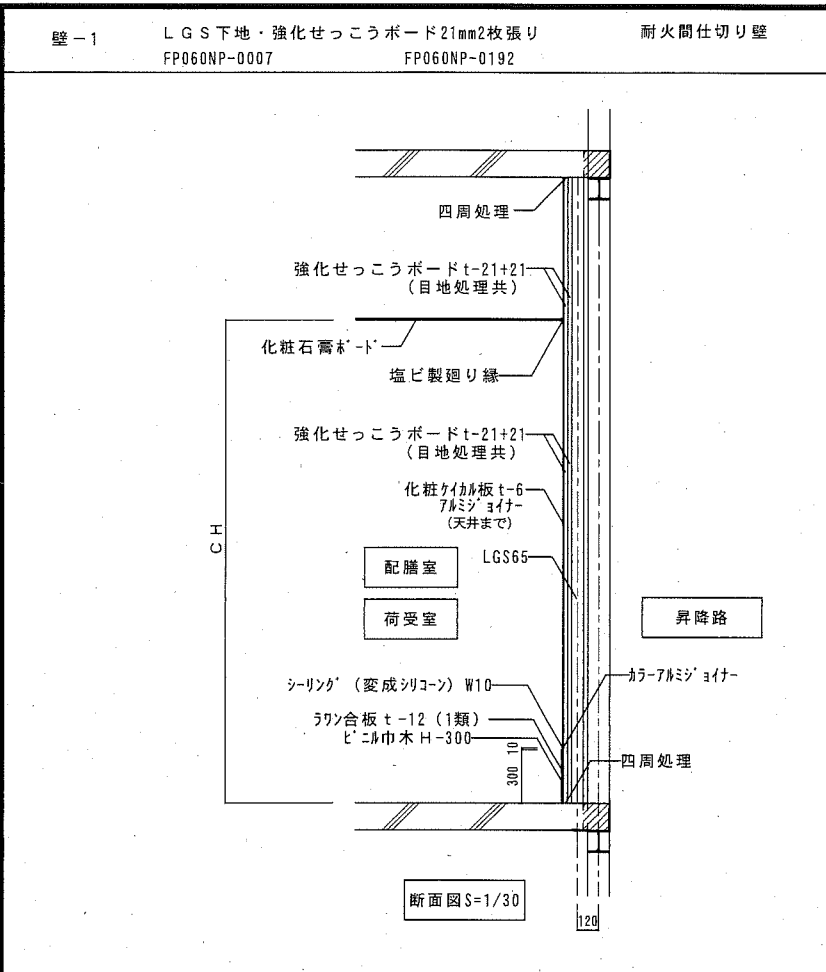
公共建築課長	主査等	担当者
横須賀市 都市部 公共建築課		
設計年月日 令和 2年 2月		

工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)
図面名称	矩計図 (既存・改修)

縮尺	1/50
Page No.	A - 31

記号・数	AD-1	1ヶ所	点検口	5ヶ所	HD-1	4ヶ所	HD-1 取付参考図
図法子 寸法 見込	<p>① 透明ガラス t=3.0+透明フィルム t=30mil+透明ガラス t=3.0 ② アルミパネル t=5.0 (シリング共) ③ アルミパネル t=3.0 (シリング共)</p>				<p>④ 網入り型板ガラス t=6.8 ガラリ開口率30%以上 扉周囲: コム、モヘア等ですま風対策をする</p>		<p>HD-1 取付参考図 S-1/10</p>
	取付場所	1階 荷受室		PS 壁面 1階×1 2階×1 3階×1 4階×2		1, 2, 3, 4階 配膳室	
種別方法	FIX付引き分け戸		壁点検口		上吊式引き分け戸		
材質・仕上	アルミ シルバー		アルミ額縁 面材: 化粧ケイカル板 t=6		アルミ シルバー		
取付金物	引違戸錠、押し棒、アルミ額縁		鍵付き		引戸錠、押し棒、		
備考	下枠レール部、ステンレス水抜きパイプ3箇所設置 (豊和工業)				エンドストッパー付き ガラス(廊下側)に24メッシュの防虫網取付		

記号・数	AW-1	3ヶ所	AW-2	3ヶ所	SD-1	1ヶ所
図法子 寸法 見込						
	取付場所	2, 3, 4階 配膳室		2, 3, 4階 少人数教室		昇降路 最頂部
種別方法	アルミパネル (シリング共)		アルミパネル (シリング共)		特定防火設備扉	
材質・仕上	アルミ シルバー t=3.0		アルミ シルバー t=3.0		鉄製 t=1.6 自閉式 焼付塗装	
取付金物					鍵付き	
備考	既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mmパネル t=3に交換 (シリング共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)		既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mmパネル t=3に交換 (シリング共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)			



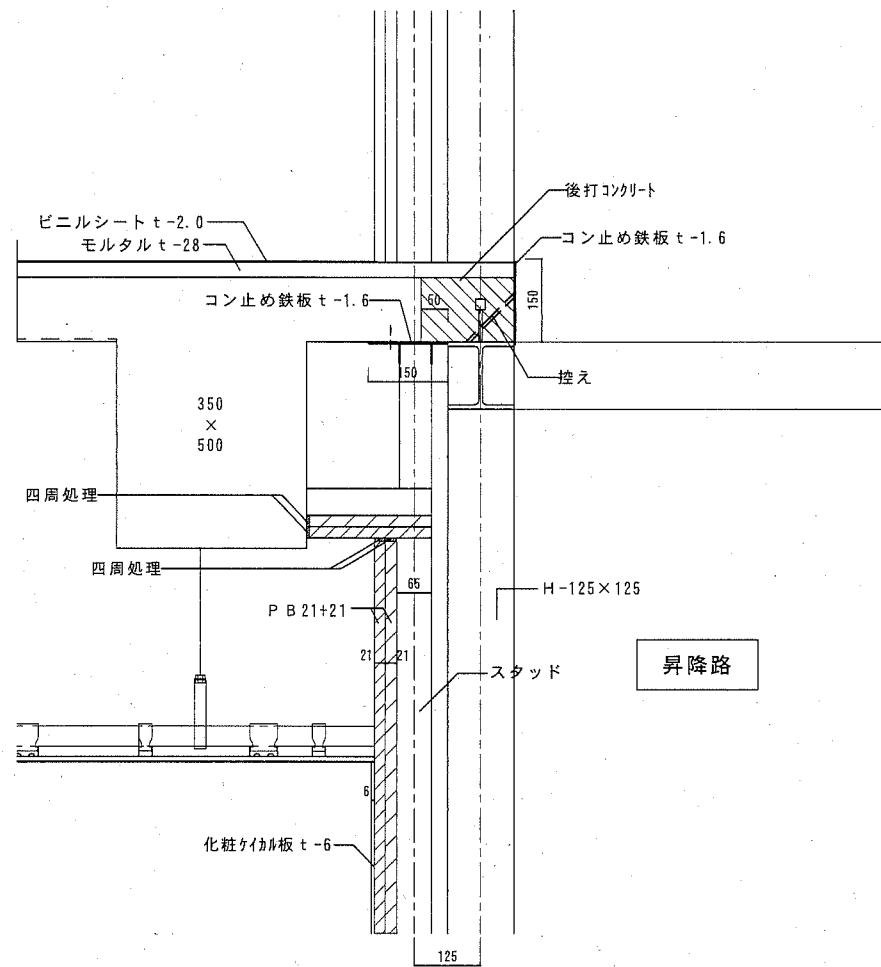
公共建築課長	主査等	担当者
--------	-----	-----

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

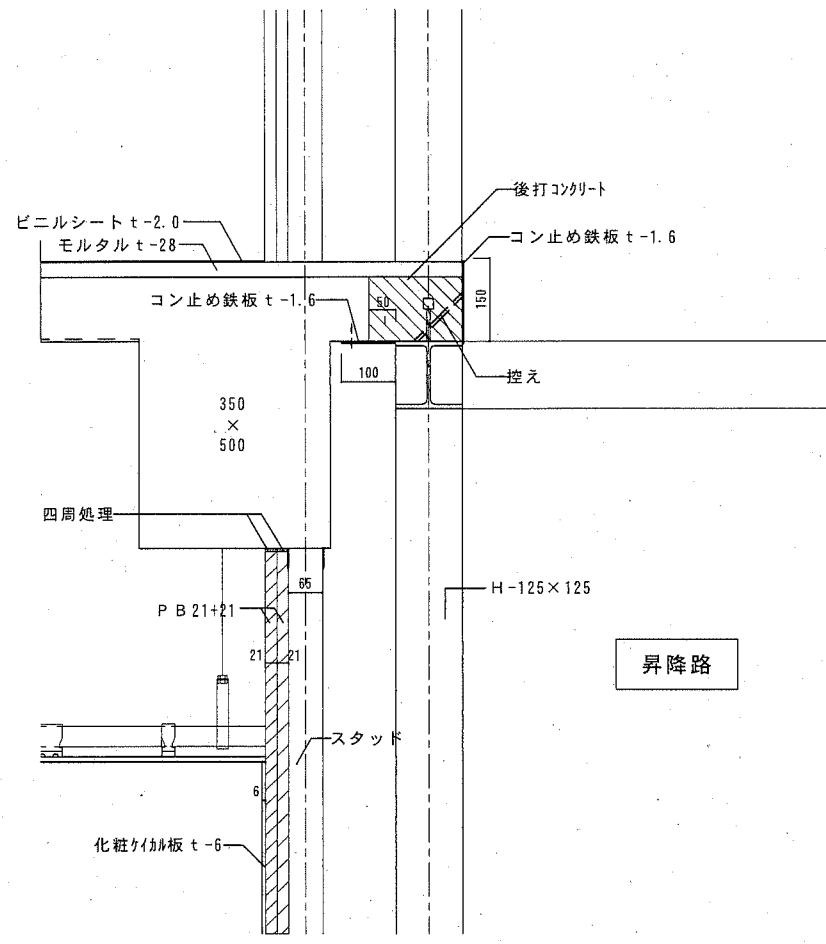
工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)
図面名称	雑詳細図 - 1

縮尺	1/30 1/5
----	-------------

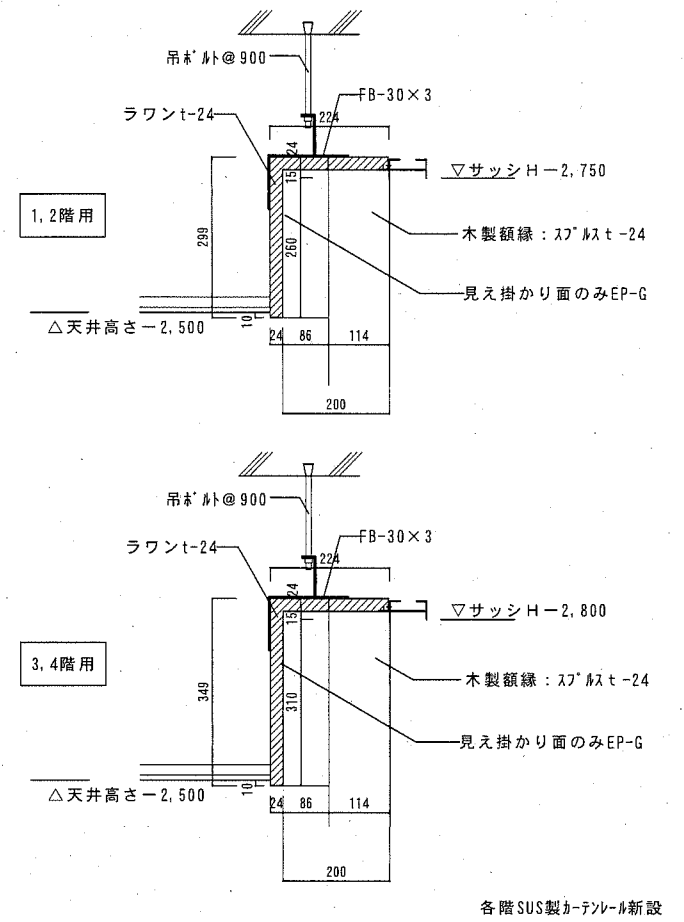
壁-1 納まり参考図(1) S=1/10



壁-1 納まり参考図(2) S=1/10

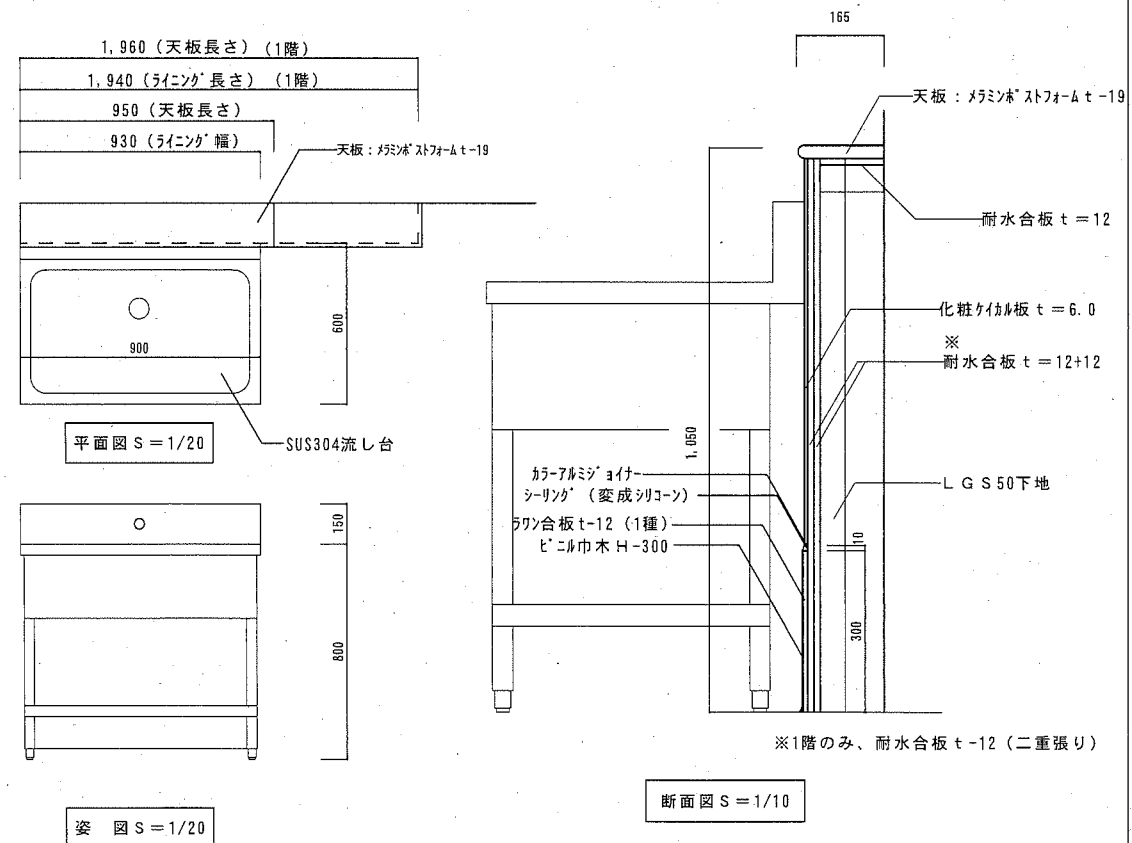


木製カーテンボックス 参考図 S=1/10

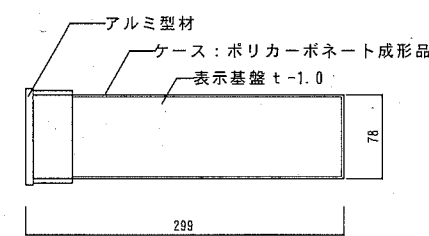


各階SUS製カーテンルーフ新設

ステンレス流し及びライニング 参考図



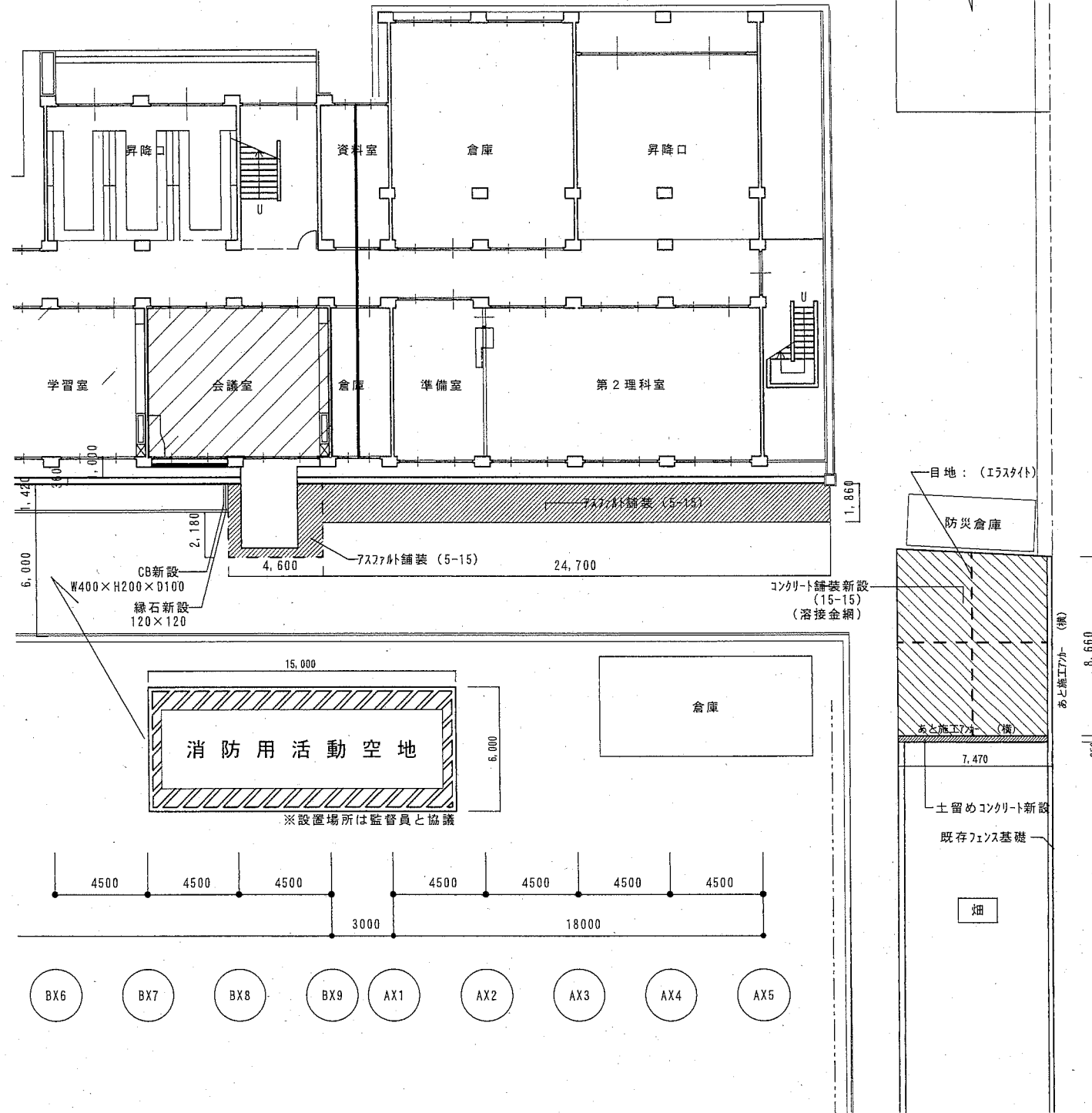
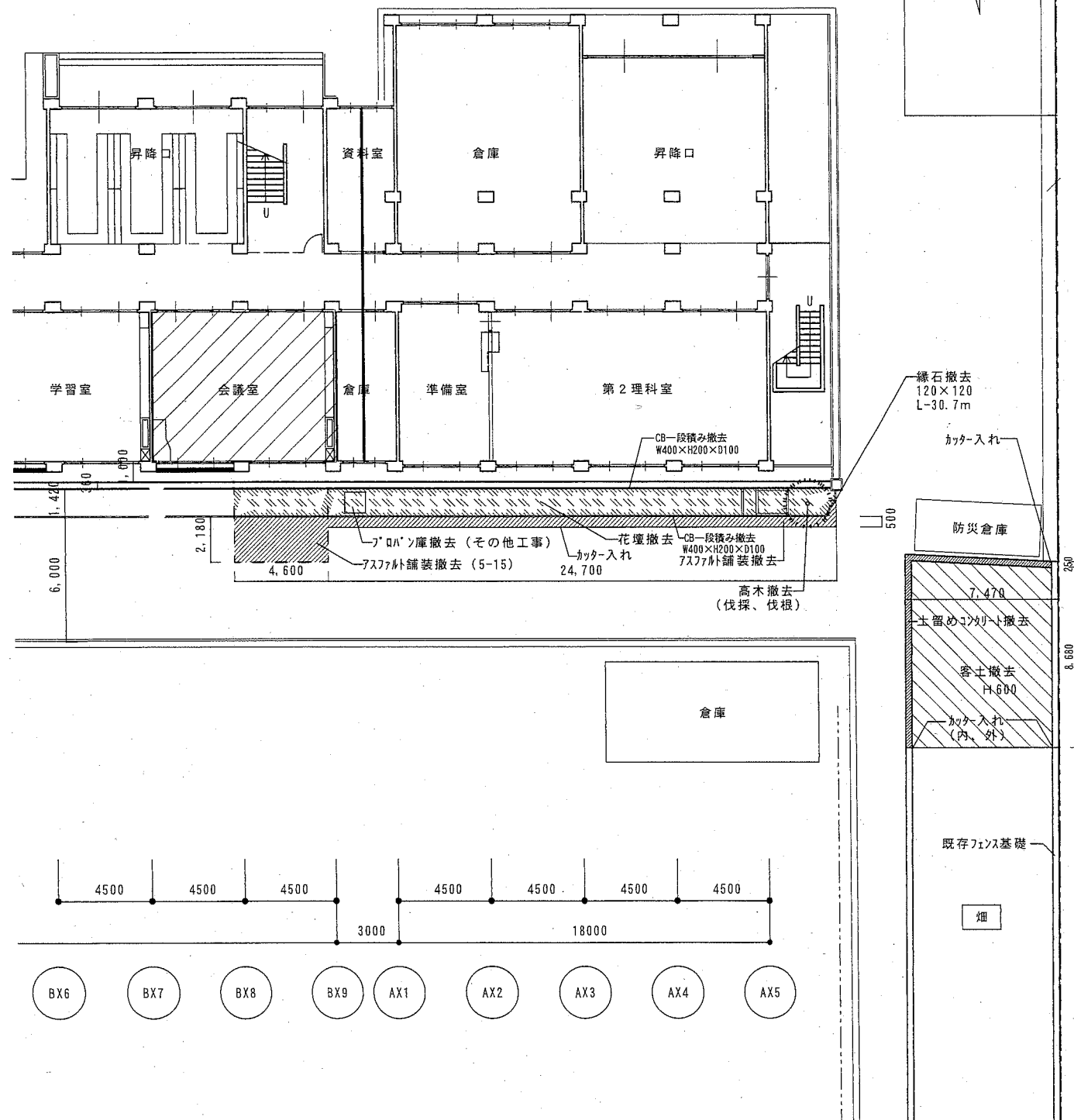
室名札 詳細図 S=1/5



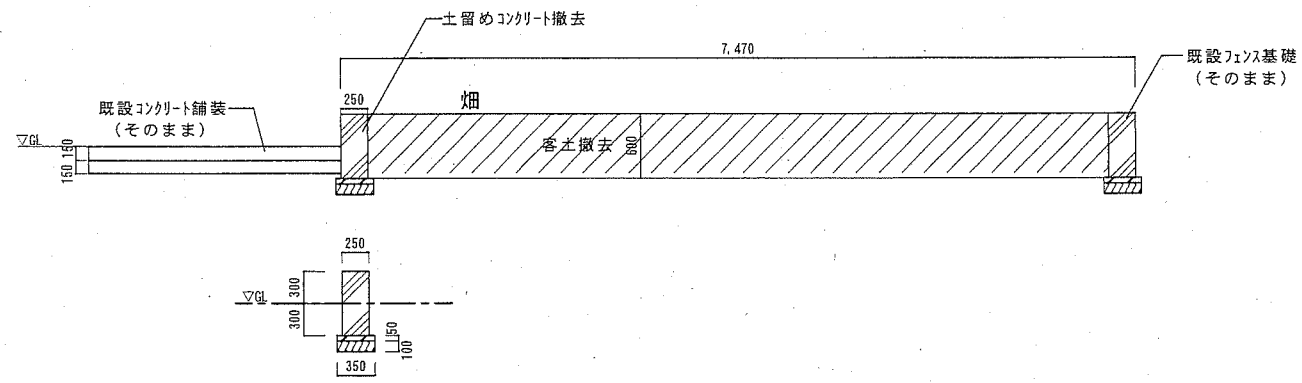
スイング式 室名札
両面表示 印刷 共

取付位置は監督員と協議すること

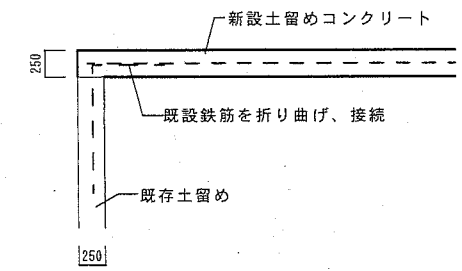
1階	荷受・配膳室	1か所
2、3、4階	配膳室	3か所
2、3、4階	少人数教室	3か所



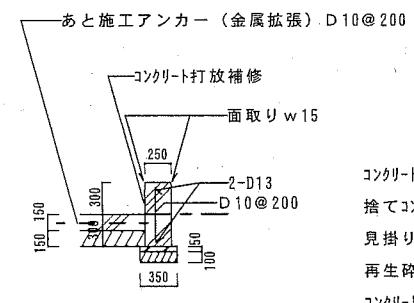
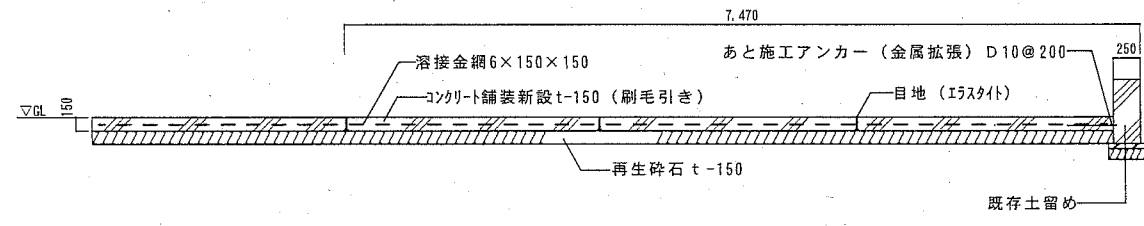
畑部土留め詳細図 (既存) S=1/50



土留め接続部詳細図 S=1/50

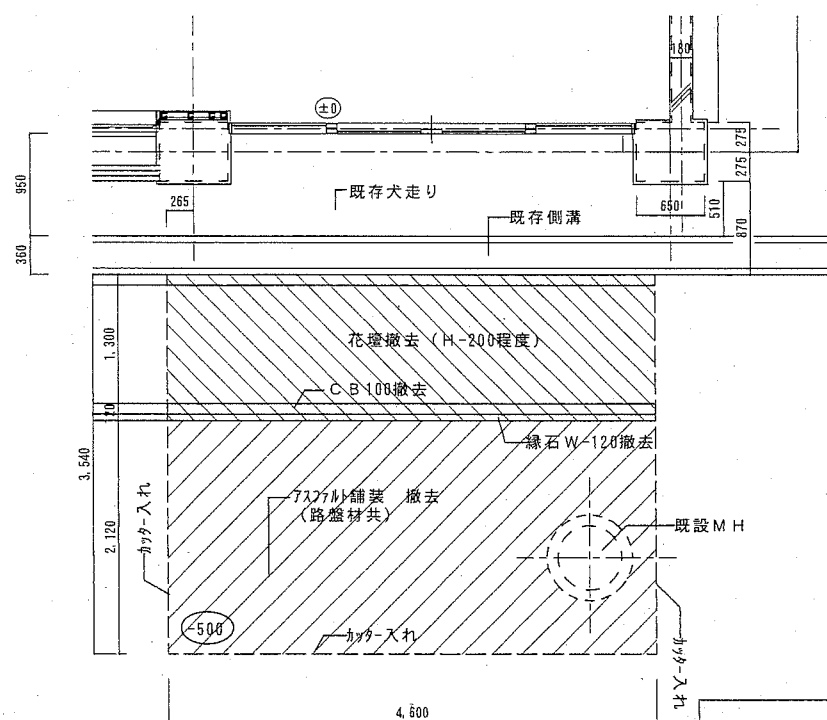


畑部土留め詳細図 (改修) S=1/50

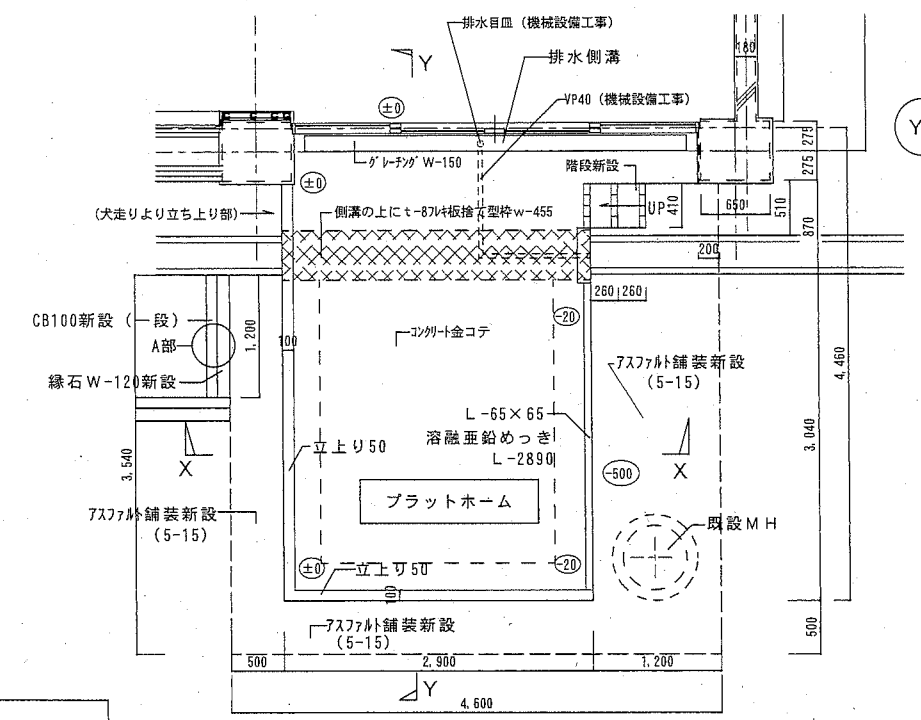


新設土留めコンクリート詳細図 S=1/50

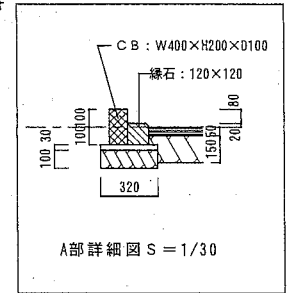
コンクリート 呼び強度 21KN S-18
 捨てコンクリート 呼び強度 18KN S-18
 見掛り面 コンクリート打放しの上、薄塗りモルタル塗
 再生砕石
 コンクリート舗装：(車道用) 新設 (再生砕石・溶接金網・プライムコート (PK-3) 共)



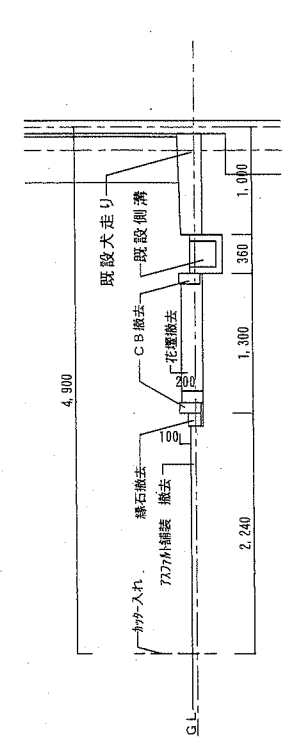
プラットフォーム既存図 S=1/50



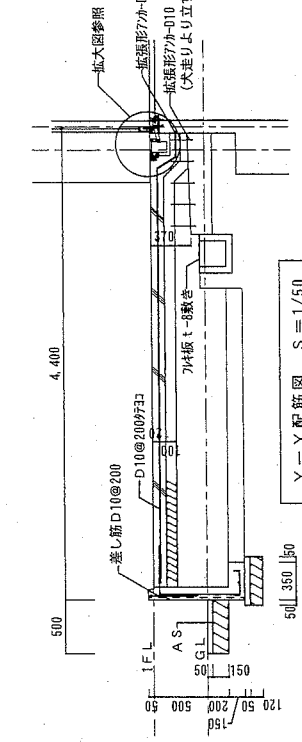
プラットフォーム改修図 S=1/50



A部詳細図 S=1/30

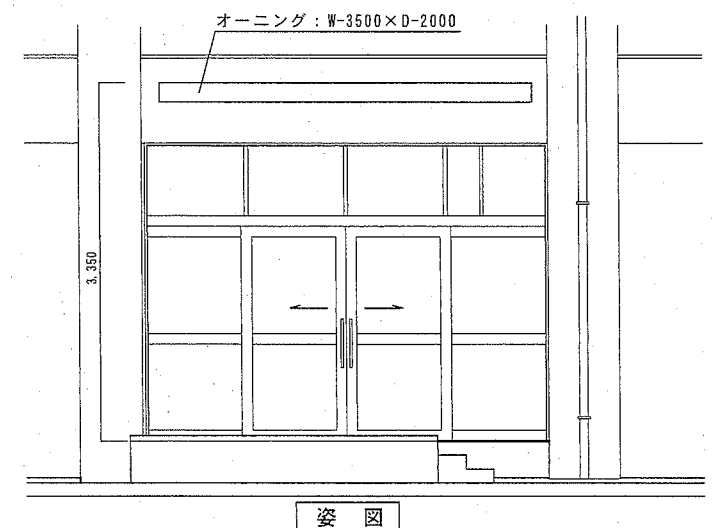


Y-Y断面図 S=1/50



X-X配筋図 S=1/50

(プラットフォーム仕様)
 プラットホーム立上、階段
 コンクリート打放補修の上、薄塗りモルタル仕上
 コンクリート強度 呼び21N/m² S18
 鉄筋 D10~@200φ33
 捨てコン 呼び18N/m² S18
 再生砕石 RC40

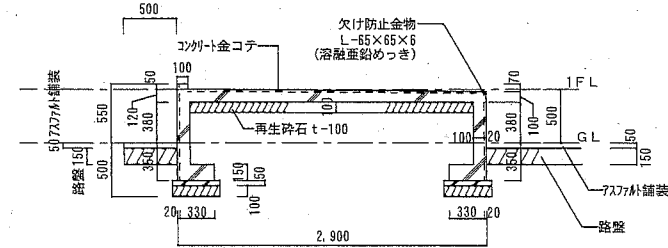


姿図

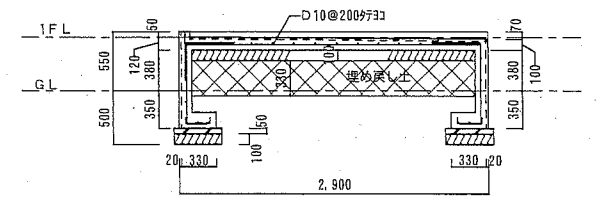
オーニング：W3500×D2000
 ボックスタイプ
 電動・手動兼用形
 取付位置は監督員と協議

排水側溝 溝巾100、側溝モルタル塗り
 グレーチング 細目SUS製 滑り止め模様 側溝用 T-2 L-3600
 受け枠 SUS製 W-150 細目

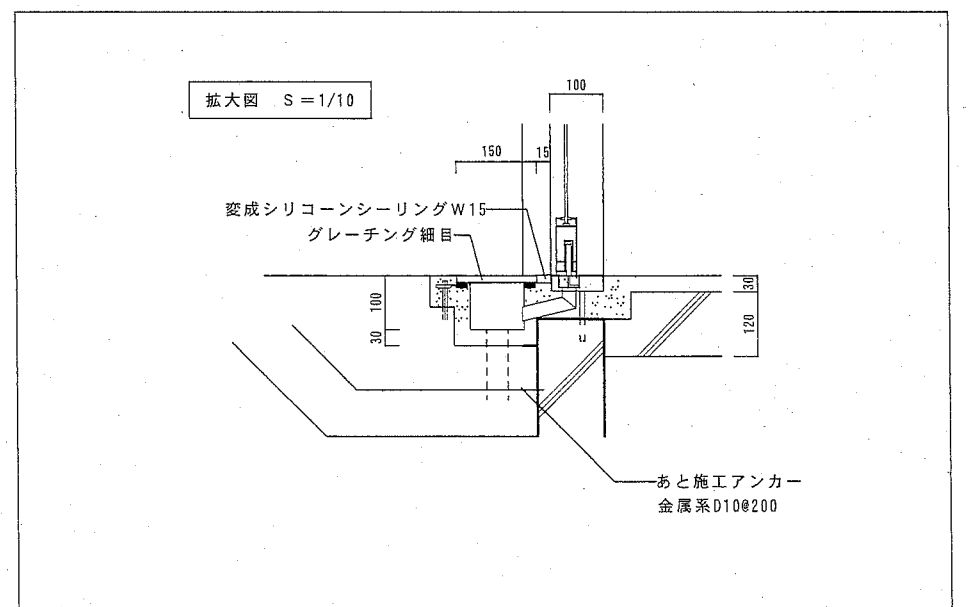
プラットフォーム 姿図 S=1/50



X-X断面図 S=1/50



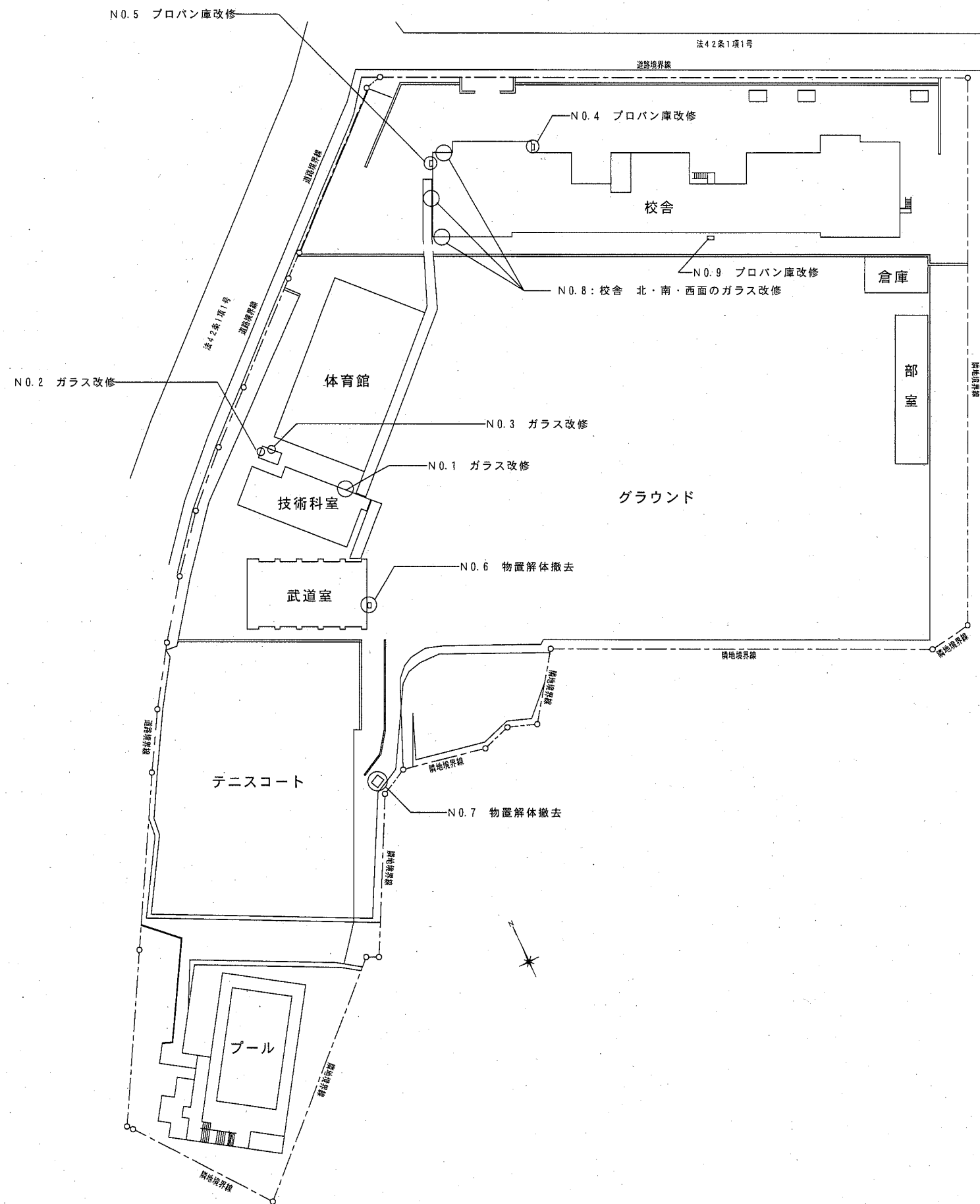
X-X配筋図 S=1/50



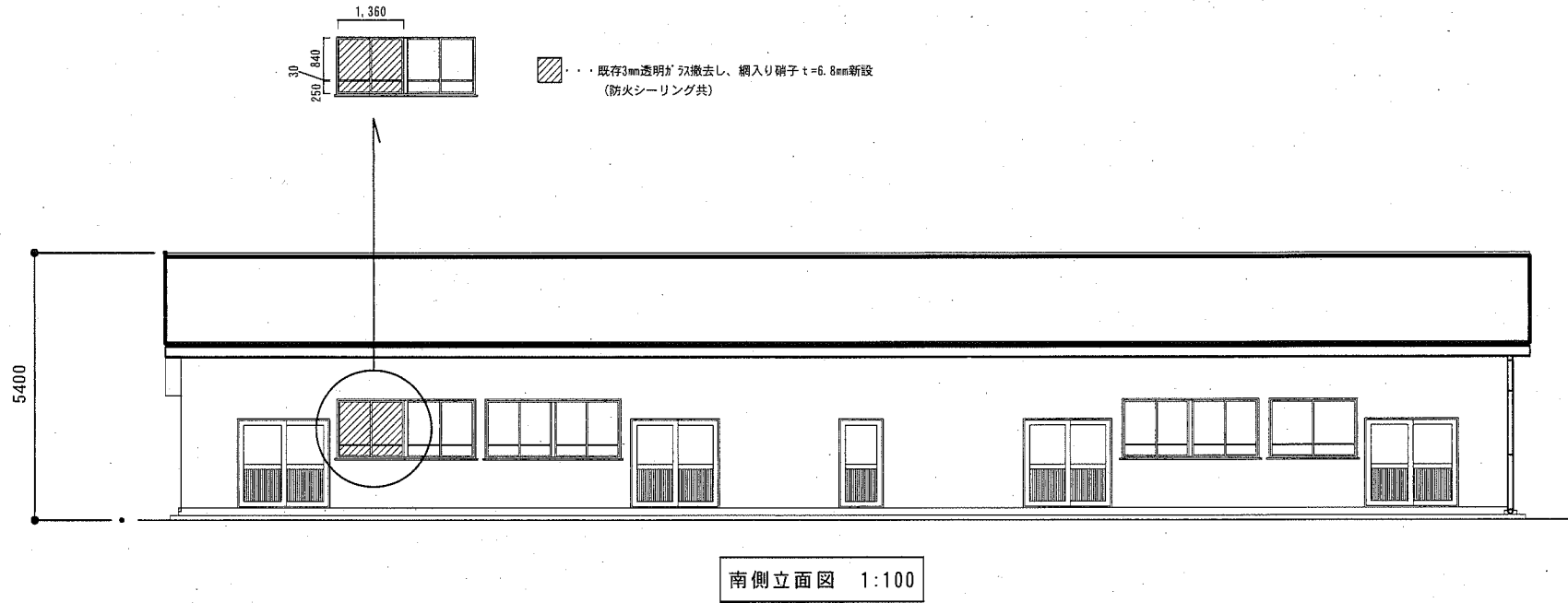
拡大図 S=1/10

あと施工アンカー
 金属系D10@200

工 事 概 要	その他改修工事
	・ N0.1: 技術科室北面のガラス改修
	・ N0.2: 倉庫西面のガラス改修
	・ N0.3: 倉庫北面のガラス改修
	・ N0.4: 校舎北側のプロパン庫 (CB造) 解体・撤去 基礎新設
	・ N0.5: 校舎西側のプロパン庫 (CB造) 解体・撤去 基礎新設 (撤去部は外壁の塗装を行う)
	・ N0.6: 武道場横の物置 解体撤去
	・ N0.7: テニスコート内東側の物置 解体撤去
	・ N0.8: 校舎 北・南・西面の開口部改修
	・ N0.9: 校舎南側のプロパン庫 (CB造) 解体・撤去 基礎新設

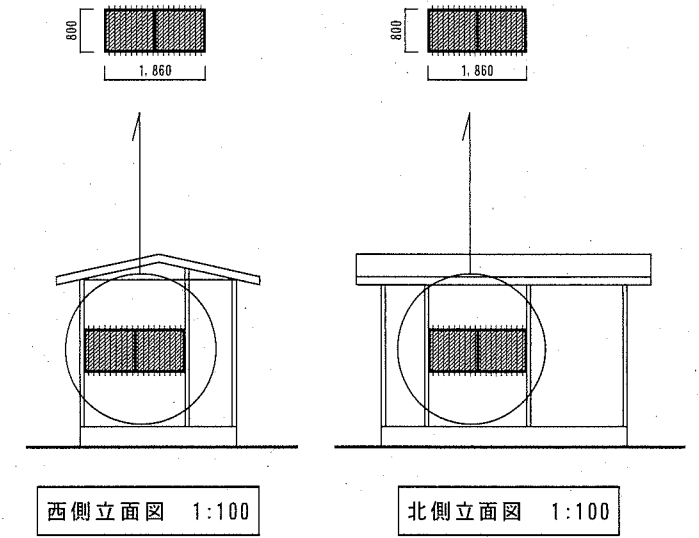


N0.1 技術科室 ガラス改修工事 S=1/100

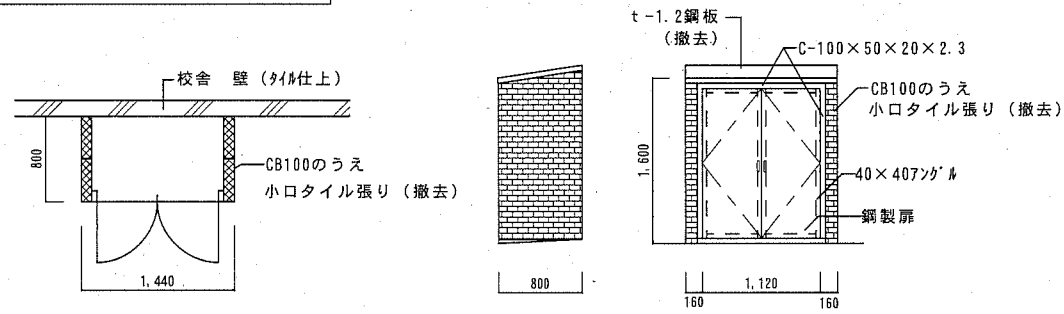


N0.2, 3 倉庫-1ガラス改修工事 S=1/100

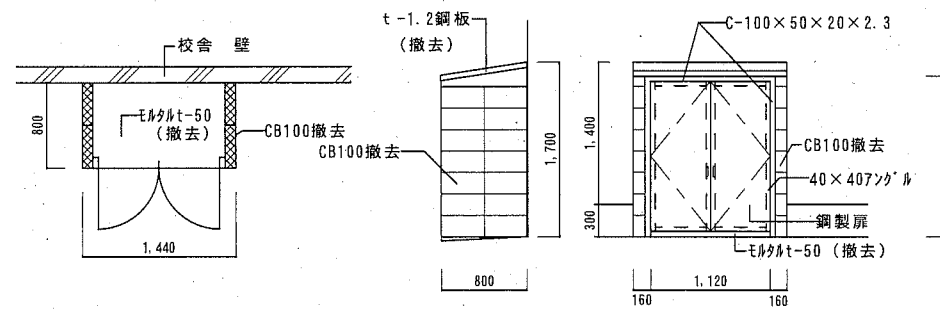
既存4mm型板ガラスを撤去し、網入り型板ガラスt=6.8を新設
(防火シーリング共)
アルミ製面格子、取外し、再取付



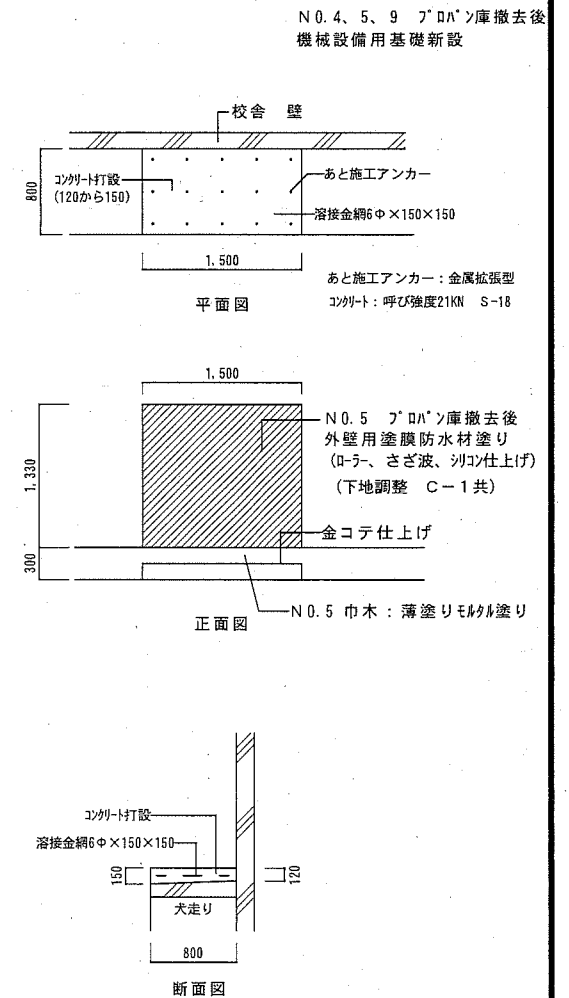
N0.4 プロパン庫解体撤去 S=1/50



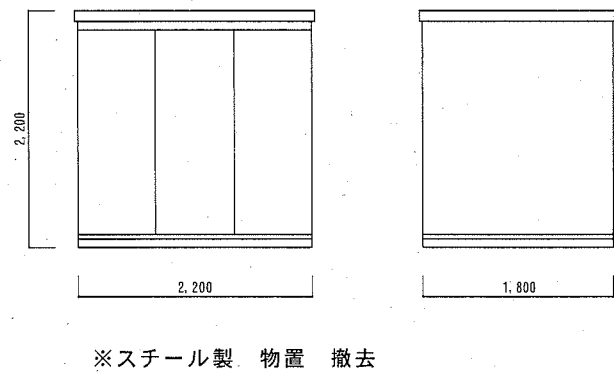
N0.5 プロパン庫解体撤去 S=1/50



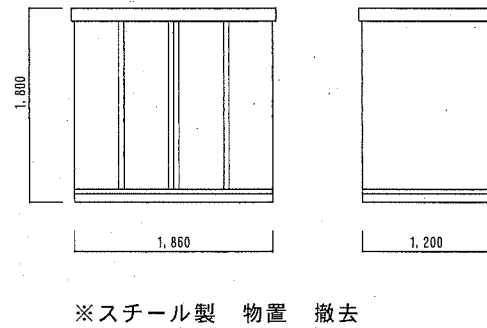
設備用基礎改修工事 S=1/50



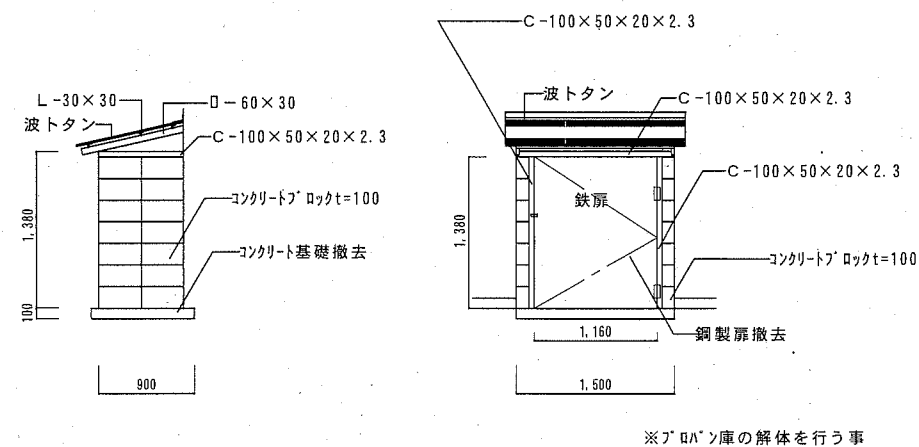
N0.6 武道場横物置改修工事 S=1/50



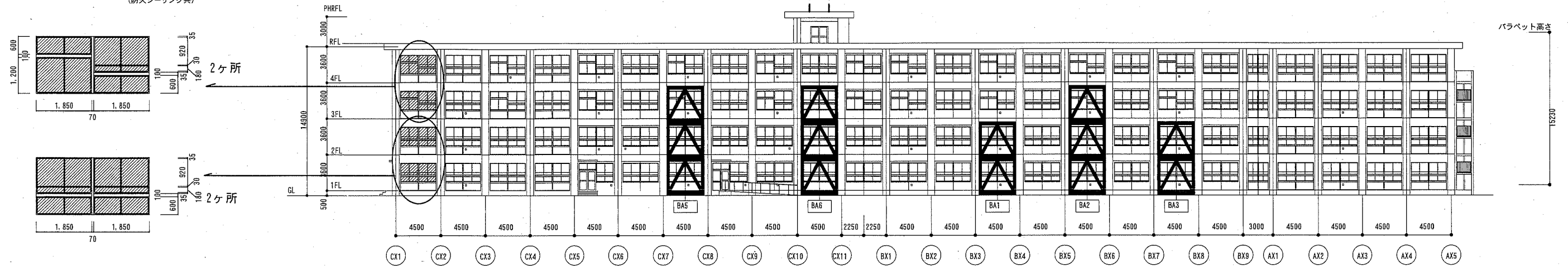
N0.7 テニスコート東側物置改修工事 S=1/50



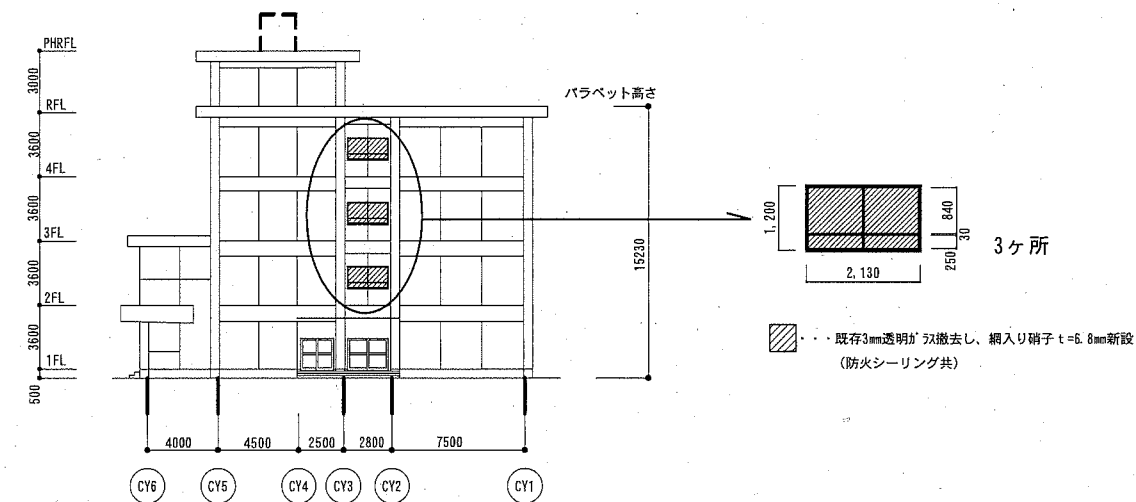
N0.9 プロパン庫解体撤去 S=1/50



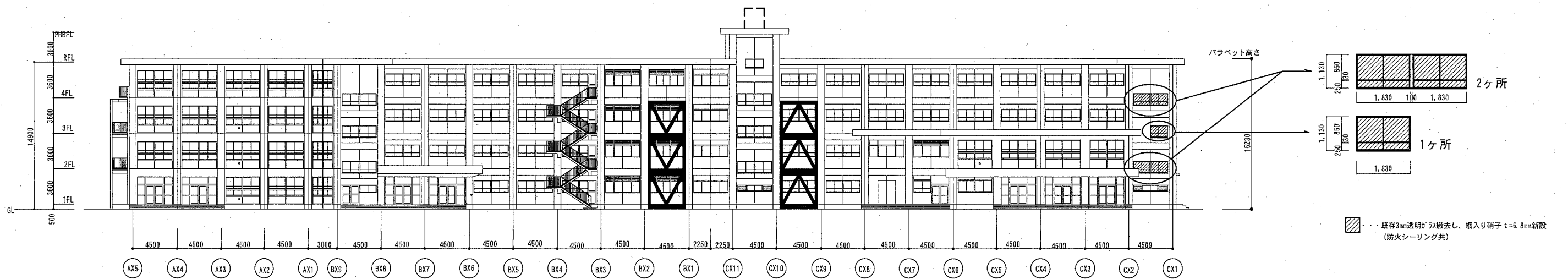
既存3mm透明ガラス撤去し、網入り硝子 t=6.8mm新設
(防火シーリング共)



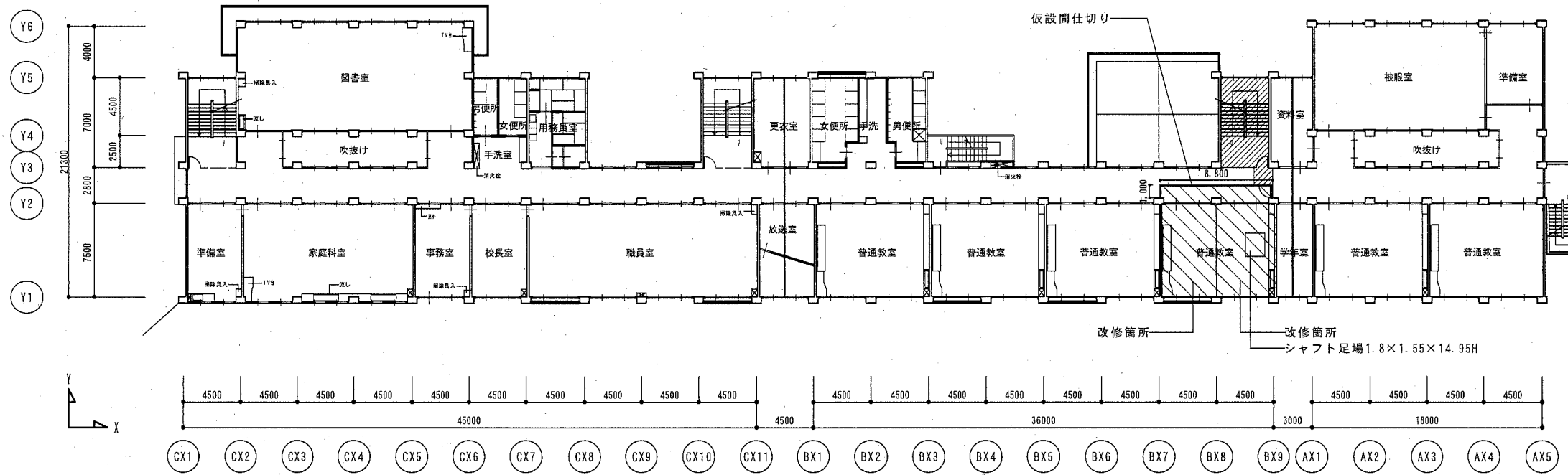
南側立面図



西側立面図



北側立面図

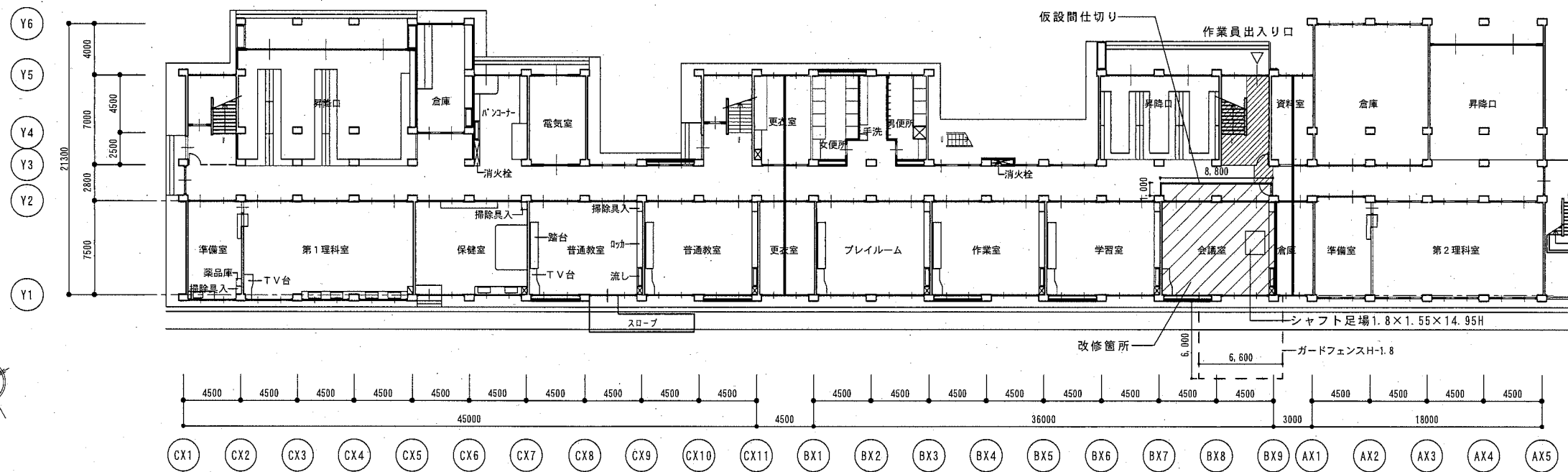


2階既存平面図 S=1/300

搬出入路養生を示す

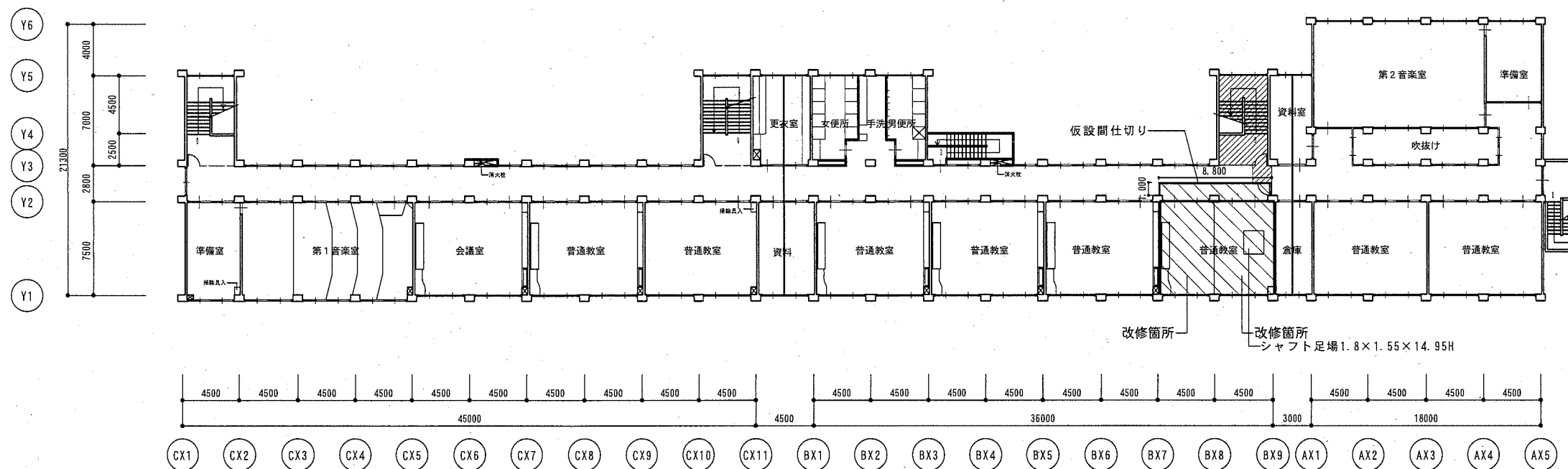
改修範囲

仮設間仕切り: B種 CH-2700
(軽鉄下地、石膏ボード t-12.5)



1階既存平面図 S=1/300

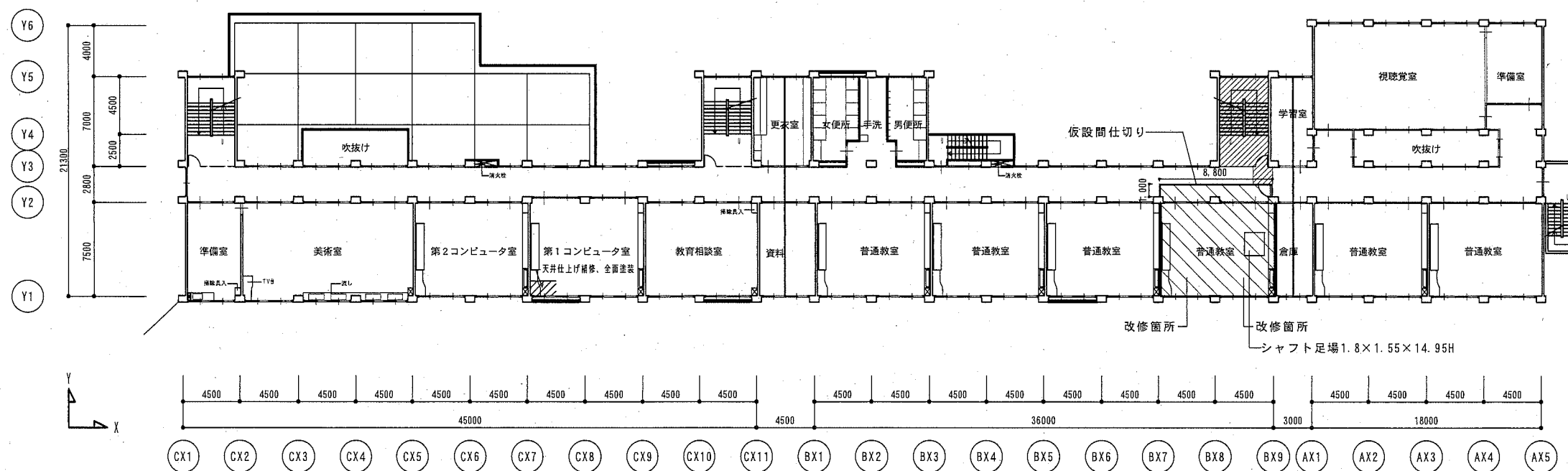
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校)	縮尺	A-41
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 1、2階仮設計画図(参考図)	1/300	



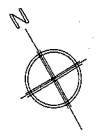
4階既存平面図 S=1/300

搬出入路養生を示す
 改修範囲

仮設間仕切り：B種 CH-2700
 (軽鉄下地、石膏ボード t-12.5)



3階既存平面図 S=1/300



公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校)	縮尺	A-42
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 3、4階仮設計画図(参考図)	1/300	No.

工事概要	昇降機（小荷物専用搬送機）設置 建築工事	その他改修工事		
	・ 1階会議室を荷受配膳室、2階教室、3階教室、4階教室を配膳室に改修する。	・ No.1: 校舎A棟 南面 1階のガラス改修	・ No.6: 校庭南側の物置 解体撤去	・ No.9: 校舎B棟南側のプロパン庫（CB造）解体・撤去 基礎新設
	・ 上記に伴い残存する2階、3階、4階教室を少人数教室に改修する。	・ No.2: 校舎A棟 北面 1階～4階のガラス改修	・ No.7: 校庭南側の物置 解体撤去	・ 左記に伴う機械設備工事（本工事）
	・ 外部に、プラットフォームを新設する。	・ No.3: 校舎B棟 南面 2階～4階のガラス改修	・ No.8: テニスコート内南側の物置 解体撤去	・ 左記に伴う電気設備工事（別途工事）
	・ プラットホーム新設の為、舗装の改修を行う。	・ No.4: 校舎A棟北側のプロパン庫（CB造）解体・撤去 基礎新設 （撤去部は外壁の塗装及び巾木にモルタル薄塗りを行う）		
・ 昇降機設置に伴う、B棟教室改修	・ No.5: 校舎A棟北側のプロパン庫（CB造）解体・撤去 基礎新設 （撤去部は外壁の塗装及び巾木にモルタル薄塗りを行う）			

内部仕上げ表							
A棟		床	巾木	壁	天井	備考	
1階	既存	バンコナー	ビニルシートt-2.5（コイン）撤去 モルタル一部撤去 モルタル線H-50撤去	モルタル巾木 そのまま	取り合いモルタル撤去	LGS下地+PB撤去 廊下部分：LGS下地+PB一部撤去	アルミ建具撤去 腰壁コンクリート撤去 木製棚撤去 鋼製棚撤去 保冷库置き場の周囲モルタル撤去
	改修	荷受室	下地調整のうえ抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 一部モルタルt-28+耐動荷重性シートt-2.0 保冷库置き場跡は下地調整のうえ 抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分：モルタルt-28+ビニルシートt-2.5（コイン）	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	モルタル面：LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下仕切り：LGS65+強化PB12.5+12.5 化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部分：一部LGS下地+PB t-9.5 EP	アルミ製建具新設 HD新設 7mm製天井V吊カテナール新設

A棟							
		床	巾木	壁	天井	備考	
1階	既存	用務員室	木軸組床下地 解体撤去 タタミ撤去 ビニルシートt-2.5 撤去（モルタル撤去共） 土間コンクリートt-100解体 浴室床タイル撤去 浴室床コンクリートH-230撤去共		間仕切り壁：コンクリートt-100解体・撤去 木軸組解体・撤去 モルタル一部撤去	天井伏図参照 廊下部分：LGS下地+PB一部撤去	コンクリート壁撤去 流し台撤去 吊戸棚撤去 浴室撤去 コン台撤去 内部造作撤去 アルミ製建具新設
	改修	配膳室	昇降機ビット新設 土間コンクリートt-100新設 モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分：モルタルt-28+ビニルシートt-2.5（コイン）	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	廊下部分：モルタル150×H2700 撤去 モルタル面：LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 昇降路：LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 廊下仕切り：LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り：LGS65+強化PB12.5+12.5 化粧ケイカル板t-6 廊下部分：モルタル150×H2700 EP-G	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部分：一部LGS下地+PB t-9.5 EP	SUS304流し台新設 既存7mmシットに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7mmシットt-3を新設

A棟							
		床	巾木	壁	天井	備考	
2階	既存	会議室	フローリングブロックt-15撤去（モルタルt-15共） 昇降路：床スラブ解体t-120（鉄筋残し）周囲カッター入れ	木巾木撤去100×24	取り合いモルタル撤去 廊下部分：モルタル150×H2700 撤去	内装吹付材撤去（図示） 廊下部分：LGS下地+PB一部撤去	鋼製カッター撤去 鋼製教卓撤去 ストープ取外し 教壇撤去 黒板撤去 TV台撤去 掲示板撤去 カーテン撤去（新配膳室） 7mmシット撤去（新配膳室）
	改修	配膳室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分：モルタルt-28+ビニルシートt-2.5（コイン）	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り：LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえ化粧ケイカル板t-6 廊下部分：モルタル150×H2700 EP-G 昇降路：LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面：LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下仕切り：LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り：LGS65+強化PB12.5+12.5 化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部分：一部LGS下地+PB、EP そのまま	既存7mmシットに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7mmシットt-3を新設 SUS304流し台新設 HD新設
		少人数教室	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5（マブラ） 廊下部分：モルタルt-28+ビニルシートt-2.5（コイン）	巾木欠損部分：モルタル+ビニル巾木H-100 新設間仕切り部：ビニル巾木H-100 廊下部分：ビニル巾木H-100	教室間仕切り：LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえEP-G		空調配管を外部に引き出す為、既設7mmシットのガラスを一部撤去し 7mmシットt-3を新設 TV台新設 木製流し台新設 壁穴スラブキャップ内外新設（シリング共） フロア上下スリット白板新設

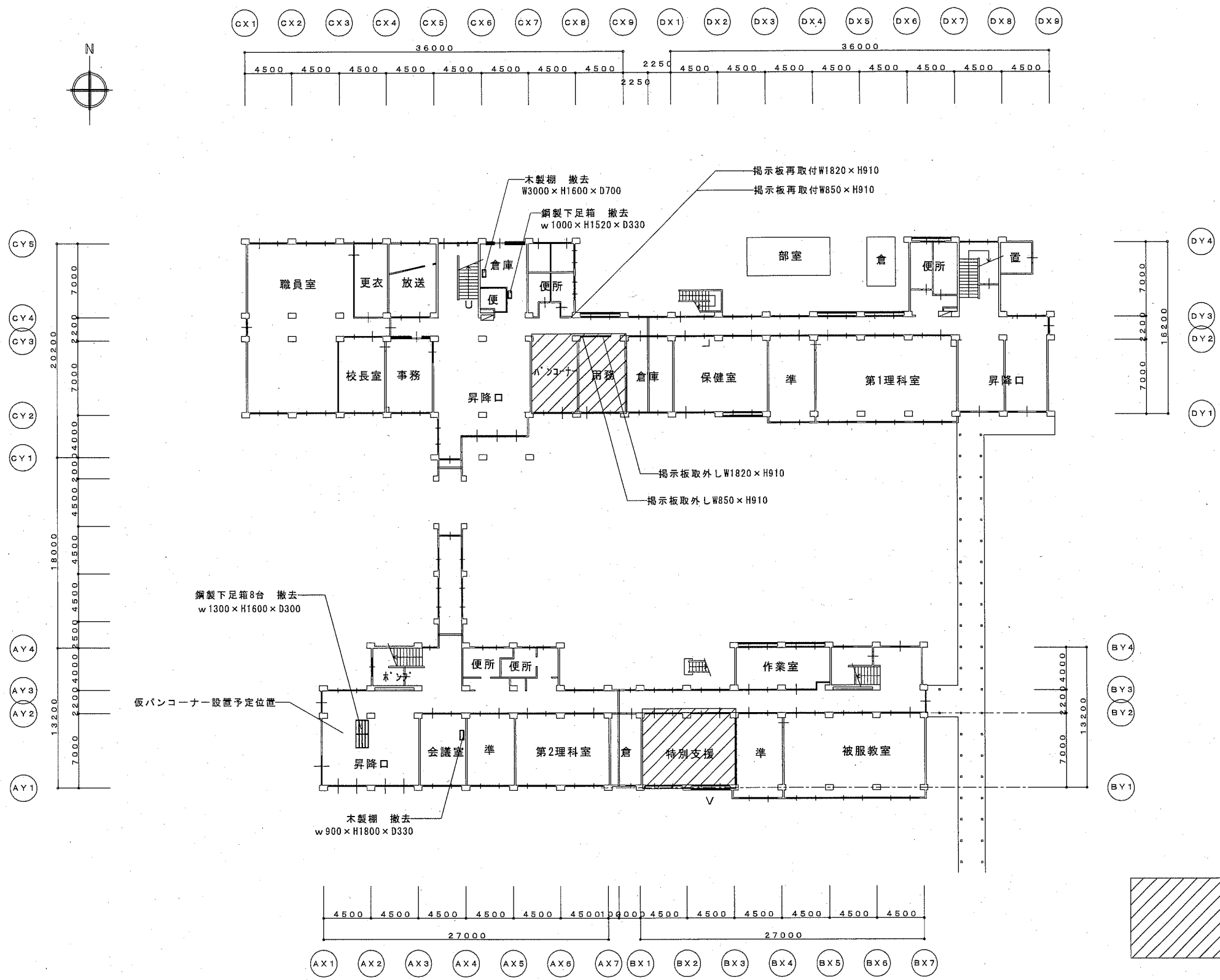
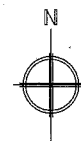
A棟		床	巾木	壁	天井	備考			
3階	既存	普通教室 (美術部室)	フローリングブロックt-15撤去 (モルタルt-15共)	木巾木撤去100×24	取り合いモルタル撤去	内装吹付材除去 (図示) 廊下部: LGS下地+石膏ボードt-9一部撤去	木製机撤去 木製教卓撤去 鋼製ロッカー撤去	木製ボード撤去 木製ラック撤去 木製流し台撤去	木製卓球台撤去 木製教壇撤去 鋼製掃除用具入れ撤去
			昇降路: 床スラブ解体t-120 (鉄筋残し) 周囲カッター入れ		廊下部: モルタル150×H2700 撤去				
	改修	配膳室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえ化粧ケイカル板t-6 廊下部: モルタル150×H2700 EP-G 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部: 一部LGS下地+P.B、EP	既存7坪仕切りに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7坪仕切を新設 SUS304流し台新設 HD新設		
			モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (大理石) 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえEP-G	そのまま	空調配管を外部に引き出す為、既設7坪仕切りのガラスの一部撤去し 7坪仕切を新設 木製TV台新設 R-0-上下2層付 白板新設		
		少人数教室	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (大理石) 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえEP-G	そのまま	空調配管を外部に引き出す為、既設7坪仕切りのガラスの一部撤去し 7坪仕切を新設 木製TV台新設 R-0-上下2層付 白板新設		
				新設間仕切り部: ビニル巾木H-100					

A棟		床	巾木	壁	天井	備考	
4階	既存	普通教室	フローリングブロックt-15撤去 (モルタルt-15共)	木巾木撤去100×24	取り合いモルタル撤去	内装吹付材除去 (図示) 廊下部: LGS下地+石膏ボードt-9一部撤去	鋼製ロッカー撤去 TV台撤去 カーペット撤去 (新配膳室) 7坪仕切撤去 (新配膳室) 掲示板撤去
			昇降路: 床スラブ解体t-120 (鉄筋残し) 周囲カッター入れ		廊下部: モルタル150×H2700 撤去		
	改修	配膳室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえ化粧ケイカル板t-6 廊下部: モルタル150×H2700 EP-G 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部: 一部LGS下地+P.B、EP	既存7坪仕切りに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7坪仕切を新設 SUS304流し台新設 HD新設
			モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (大理石) 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえEP-G	そのまま	空調配管を外部に引き出す為、既設7坪仕切りのガラスの一部撤去し 7坪仕切を新設 R-0-上下2層付 白板新設
		少人数教室	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (大理石) 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえEP-G	そのまま	空調配管を外部に引き出す為、既設7坪仕切りのガラスの一部撤去し 7坪仕切を新設 R-0-上下2層付 白板新設
				新設間仕切り部: ビニル巾木H-100			

B棟		床	巾木	壁	天井	備考		
1階	既存	普通教室	フローリングブロックt-15撤去 (モルタルt-15共)	木巾木撤去100×24	取り合いモルタル撤去	廊下部: LGS下地+P.B一部撤去 (用務員室側)	鋼製ロッカー撤去 鋼製掃除用具入れ撤去 教壇撤去 洗濯パン撤去 カーペット撤去 (新配膳室) 7坪仕切撤去 (新配膳室)	ストーブ取外し 木製棚撤去 流し台取外し 吊カケル撤去
			廊下部: モルタル150×H2700 撤去		教室: P.Bのうえ化粧ケイカル板撤去			
	改修	特支教室	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (大理石)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえ化粧ケイカル板t-6 昇降路: LGS65下地強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面: LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえビニル	LGS下地+化粧PB t-9.5 廊下部: 一部LGS下地+P.B、EP	既存7坪仕切りに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7坪仕切を新設 流し台再取付 木製棚新設 壁穴リブキャップ内外新設 (シリカ共)	
			鋼性床組H100~200程度 ラン合板t12 (耐水I類) 複合フローリングt15ナラ表層3mmクワ7塗装品 クッション材付き 廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 ビニル張り	天井伏図参照	既存7坪仕切りに換気扇用配管を取り出す為、既設ガラスを撤去し 7坪仕切を新設	
		用務員室	鋼性床組H100~200程度 ラン合板t12 (耐水I類) 複合フローリングt15ナラ表層3mmクワ7塗装品 クッション材付き	巾木欠損部分: モルタルt-25+ビニル巾木H-100	教室間仕切り: LGS65千鳥+強化PB12.5+12.5のうえビニル	天井伏図参照	既存7坪仕切りに換気扇用配管を取り出す為、既設ガラスを撤去し 7坪仕切を新設	
			廊下部分: モルタルt-28+ビニルシートt-2.5 (コイン)	廊下部分: ビニル巾木H-100	廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 EP-G 廊下仕切り: LGS65+強化PB12.5+12.5 ビニル張り			

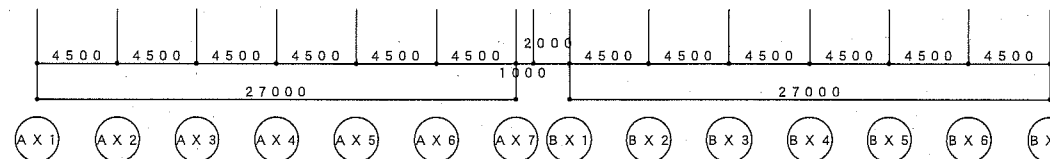
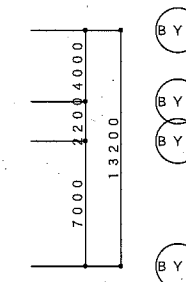
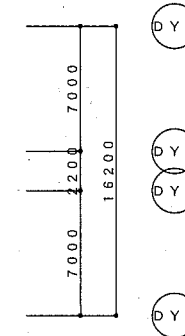
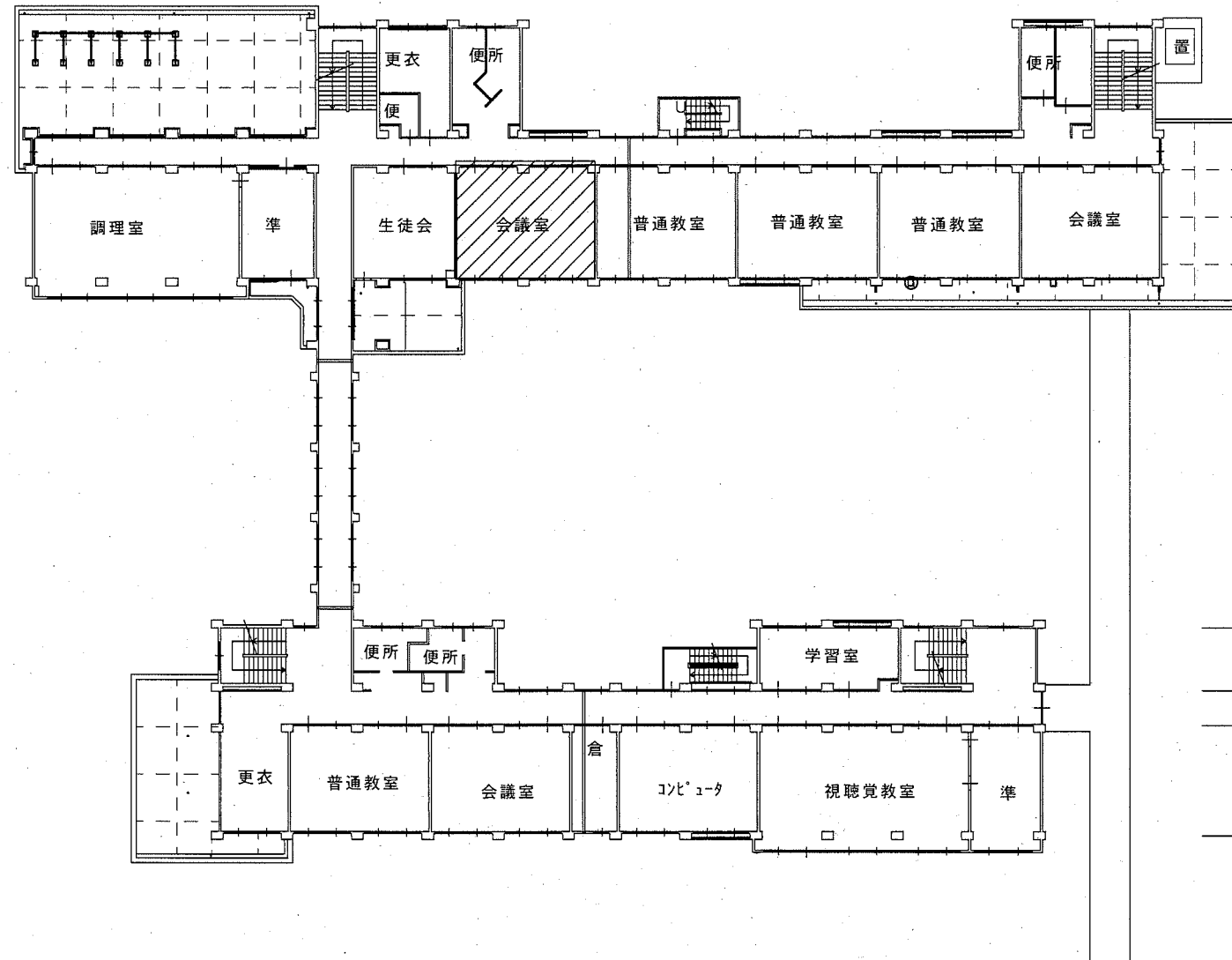
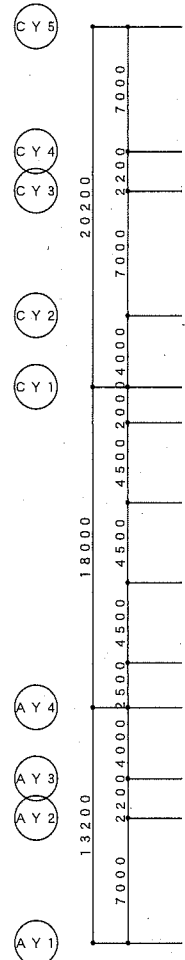
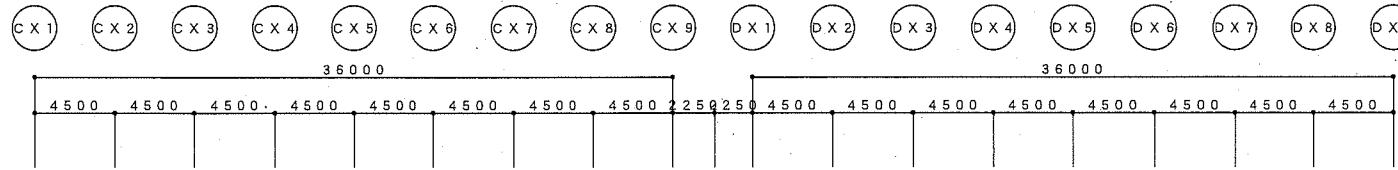
部位	仕様
外壁	・仕上塗材: 外壁用塗膜防水材塗り JIS6021 (ローラーさざ波模様 シリコン仕上) ・下地調整: C-1
ブラットホーム	・床-コンクリート金コテ仕上げ (水勾配) ・立ち上がり-コンクリート打放しのうえ薄塗りモルタル塗り ・荷卸角部- L-65×65×6 アングル取り付け (溶融亜鉛メッキ品) ・W-150グレーチング付排水側溝 ステンレス製、細目、ノズルタイプ ・アスファルト舗装改修 オーニング

項目	仕様	備考
土間コンクリート	モルタルt=28+コンクリートt-100	EP-G: つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
2,3,4階スラブコンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP: 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
荷受室、配膳室ビニルシート	抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0	DP: 耐候性塗料塗り
廊下、少人数教室ビニルシート	廊下はコイントタイプt-2.5、少人数教室 マーブルt-2.5	
床下地調整	ポリマーセメントペースト塗り	
AD-1	豊和工業株式会社 HAA-100-GII-K 同等品	【性能】 耐風圧性: S-6、気密性: A-4、水密性: W-5 フラットレール
化粧ケイカル板	t-6 カラーアルミジョイナー	



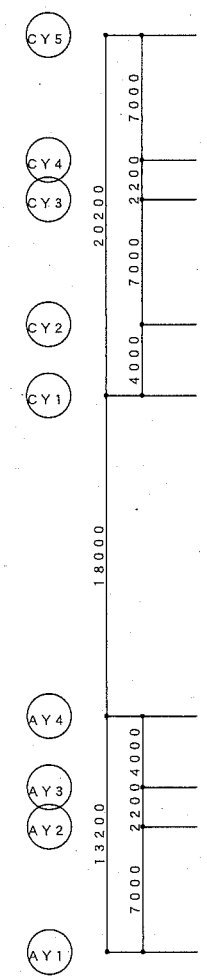
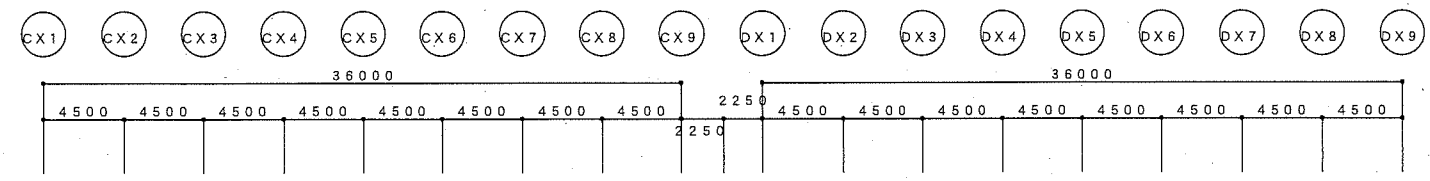
1階平面図 (既存)
1,471.52㎡

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺 1/300	A - 46
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 1階平面図 (既存)		No.

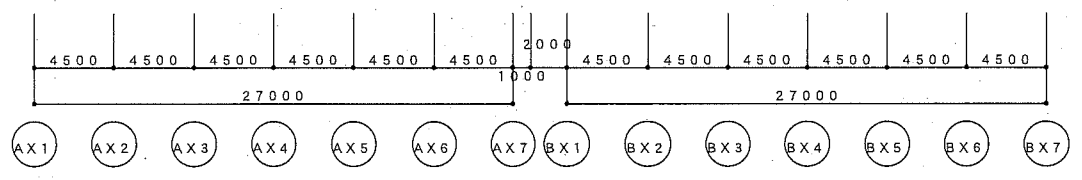
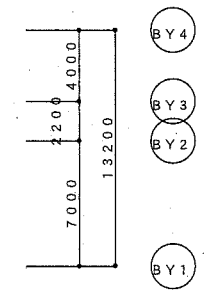
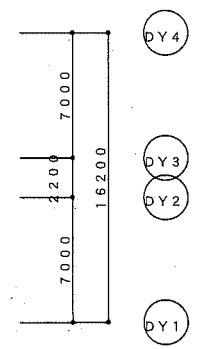
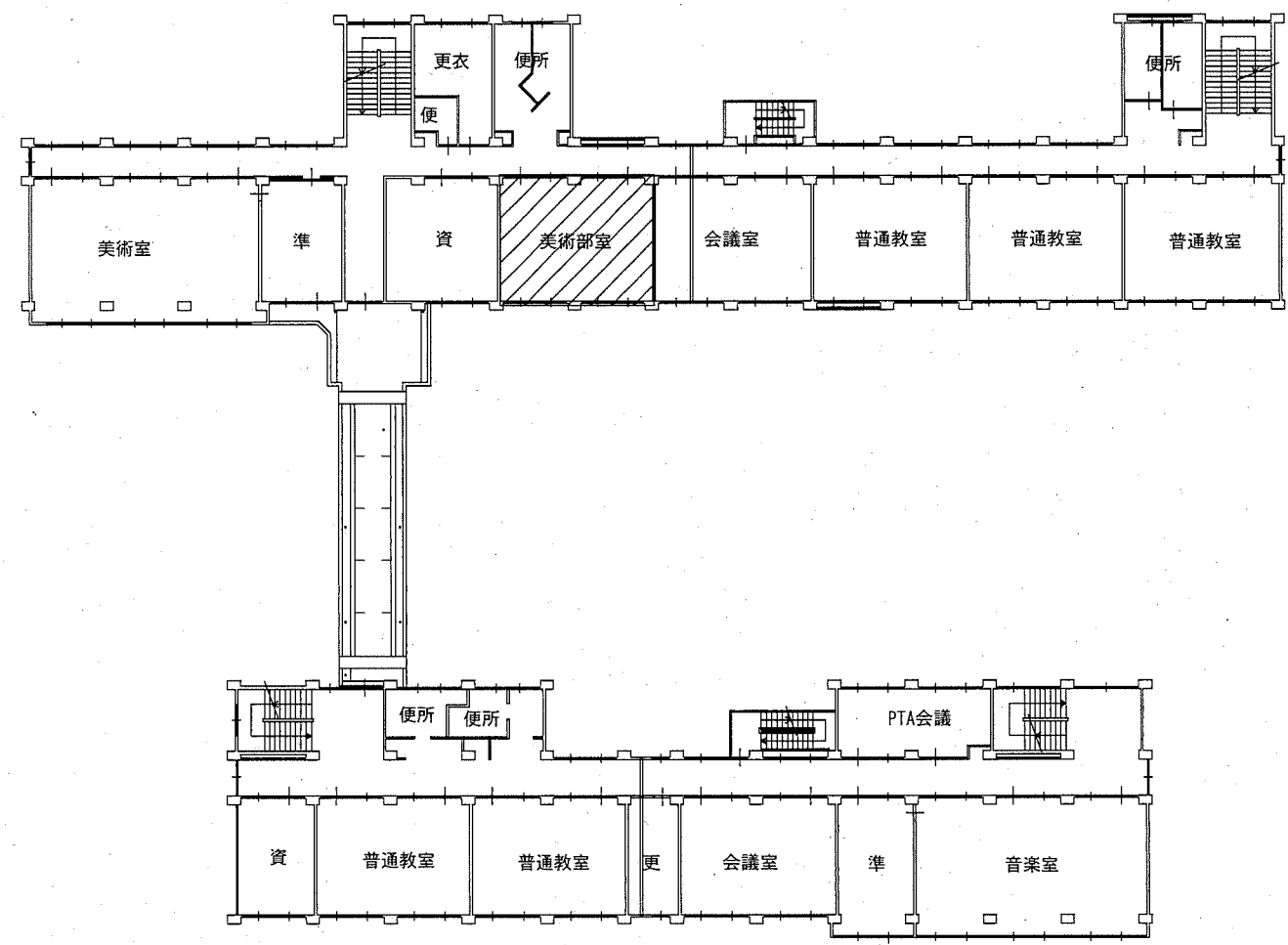


2階平面図 (既存)
1,471.52㎡

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A - 47
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 2階平面図 (既存)	1/300	No.

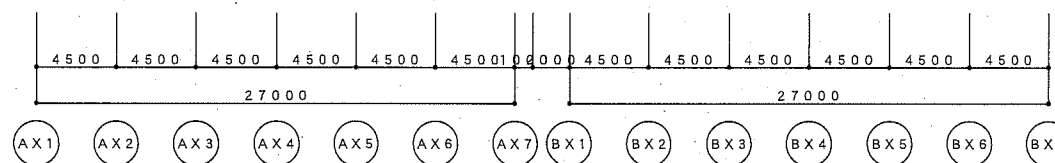
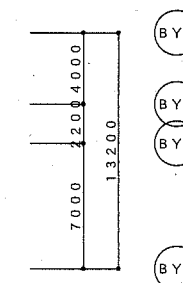
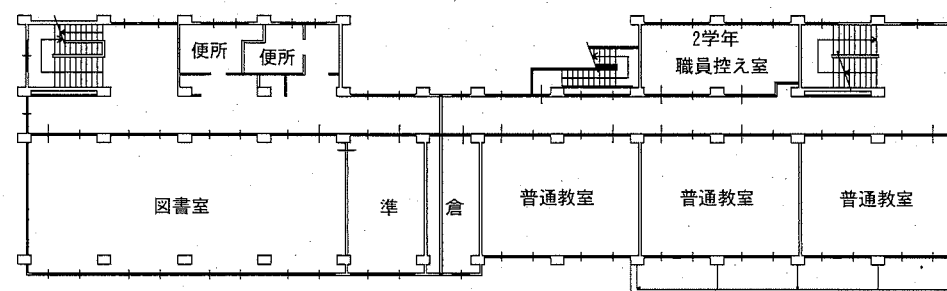
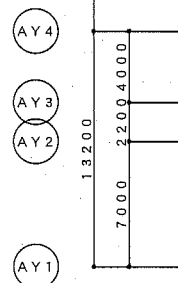
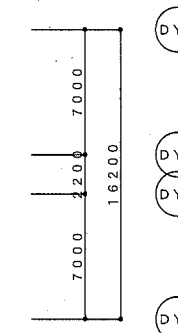
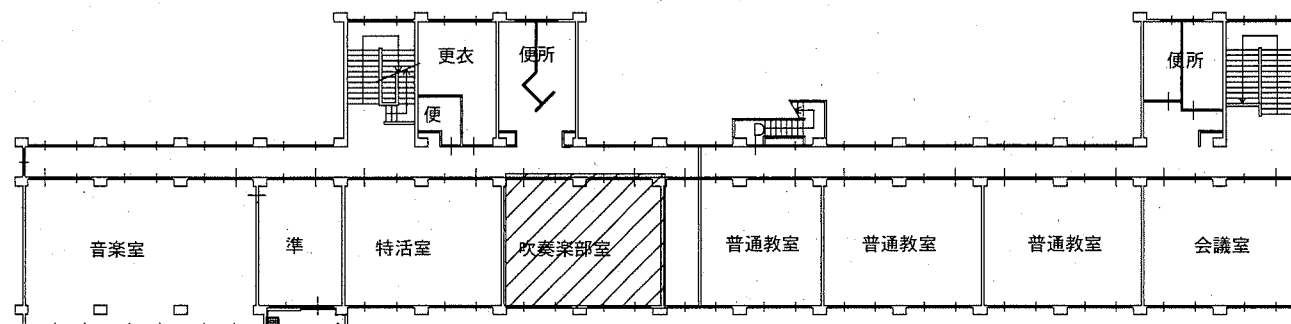
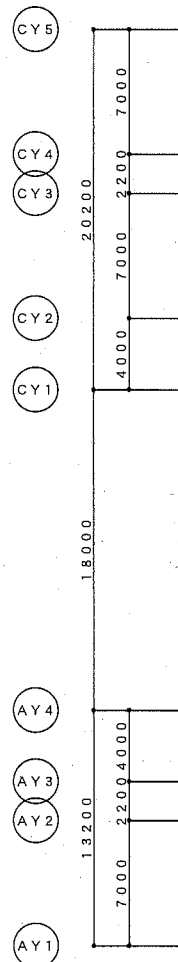
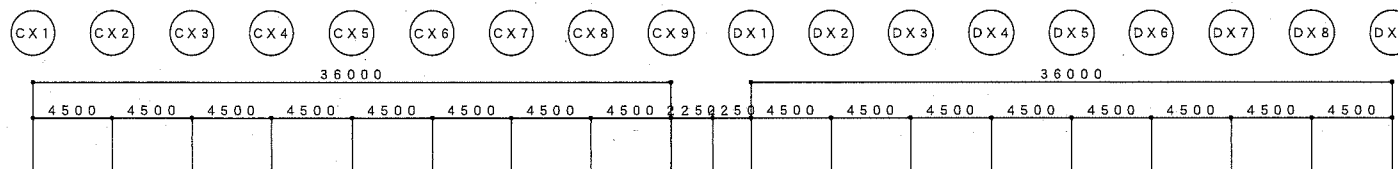


C棟
(昭和52年建設)
EXP. J
渡り廊下
(昭和56年建設)
渡り廊下
(昭和56年建設)
EXP. J
A棟
(昭和52年建設)



3階平面図 (既存)
1,471.52㎡

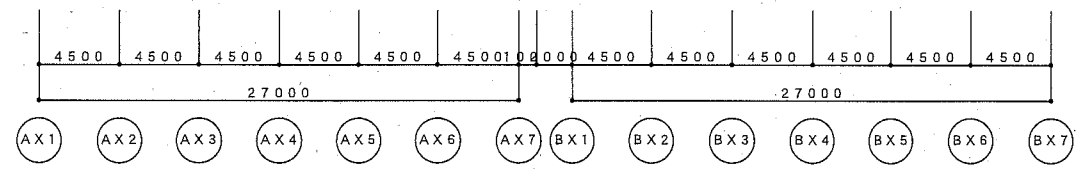
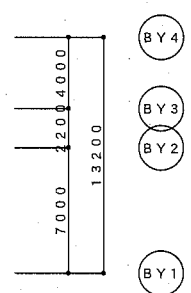
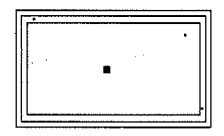
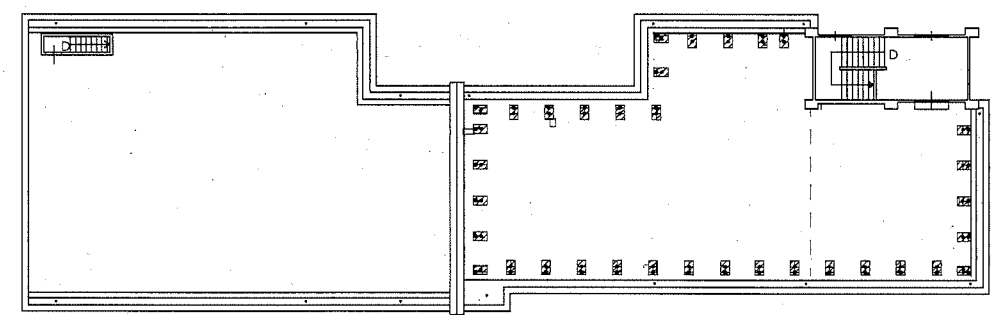
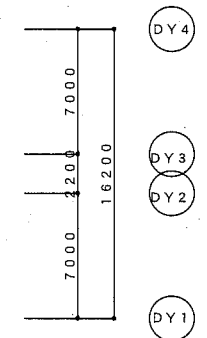
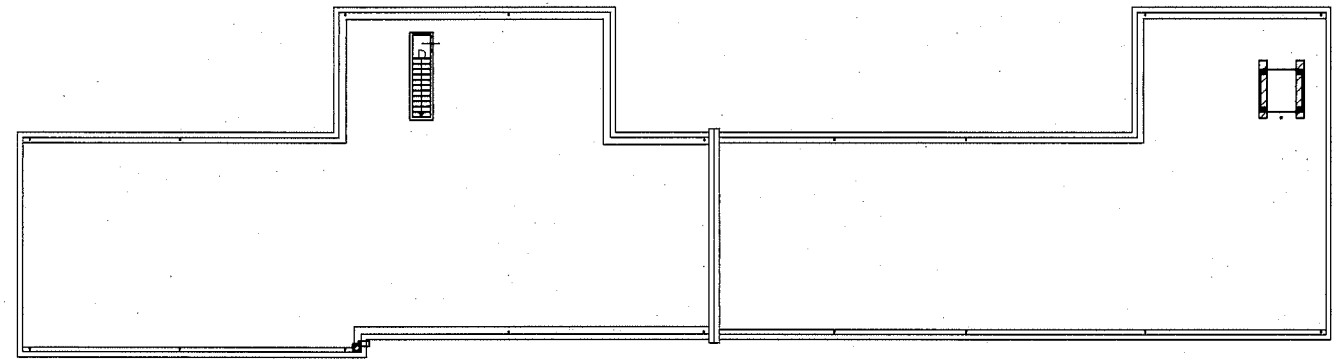
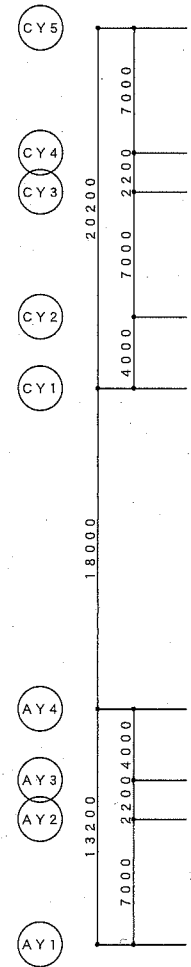
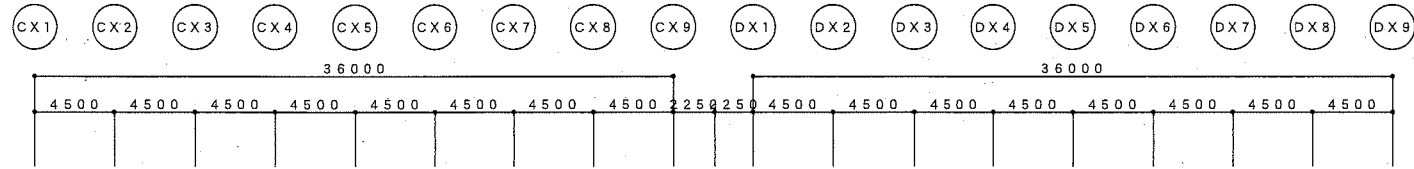
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-48
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 3階平面図 (既存)	1/300	No.



4階平面図 (既存)

1,479.05㎡

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-49
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 4階平面図 (既存)	1/300	No.



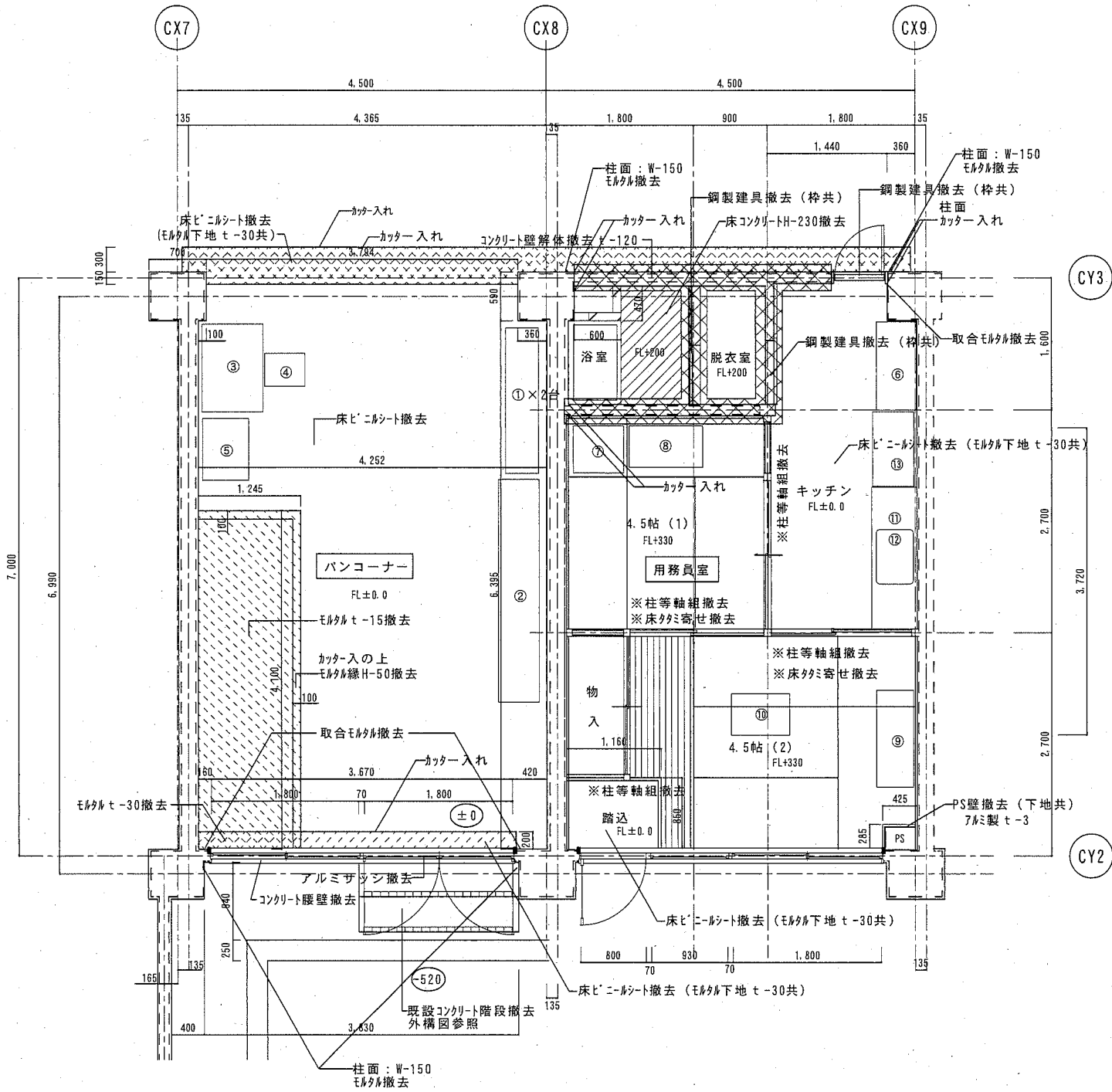
R階平面図 (既存)
42.73㎡

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺	A - 50
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 R階平面図 (既存)	1/300	No.

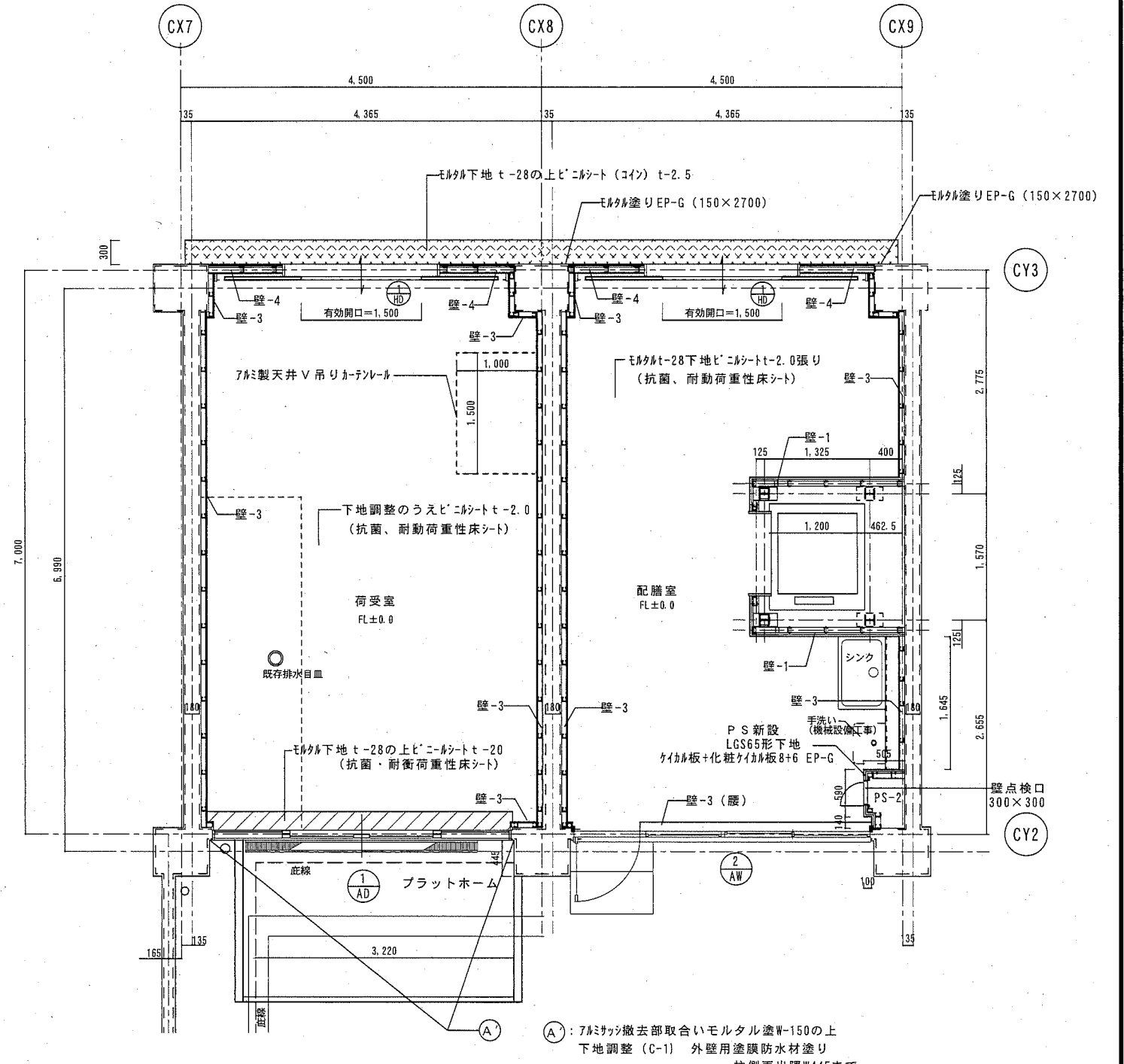
家具撤去

符号	名称	W	H	D	
①	鋼製棚	2台	1,760 ×	880 ×	400
②	木製棚		2,700 ×	1,600 ×	500
③	鋼製机		1,060 ×	740 ×	730
④	鋼製椅子		400 ×	820 ×	500
⑤	ステンレス流し台		1,000 ×	700 ×	540
⑥	鋼製棚		1,200 ×	700 ×	480

符号	名称	W	H	D	
⑦	木製棚		620 ×	1,530 ×	570
⑧	鋼製棚		900 ×	1,790 ×	500
⑨	木製棚		1,170 ×	420 ×	450
⑩	木製テーブル		700 ×	370 ×	500
⑪	キッチン用ステンレス流し台		1,700 ×	800 ×	500
⑫	鋼製吊り棚(上部)		1,700 ×	500 ×	450
⑬	コンロ台		900 ×	600 ×	500

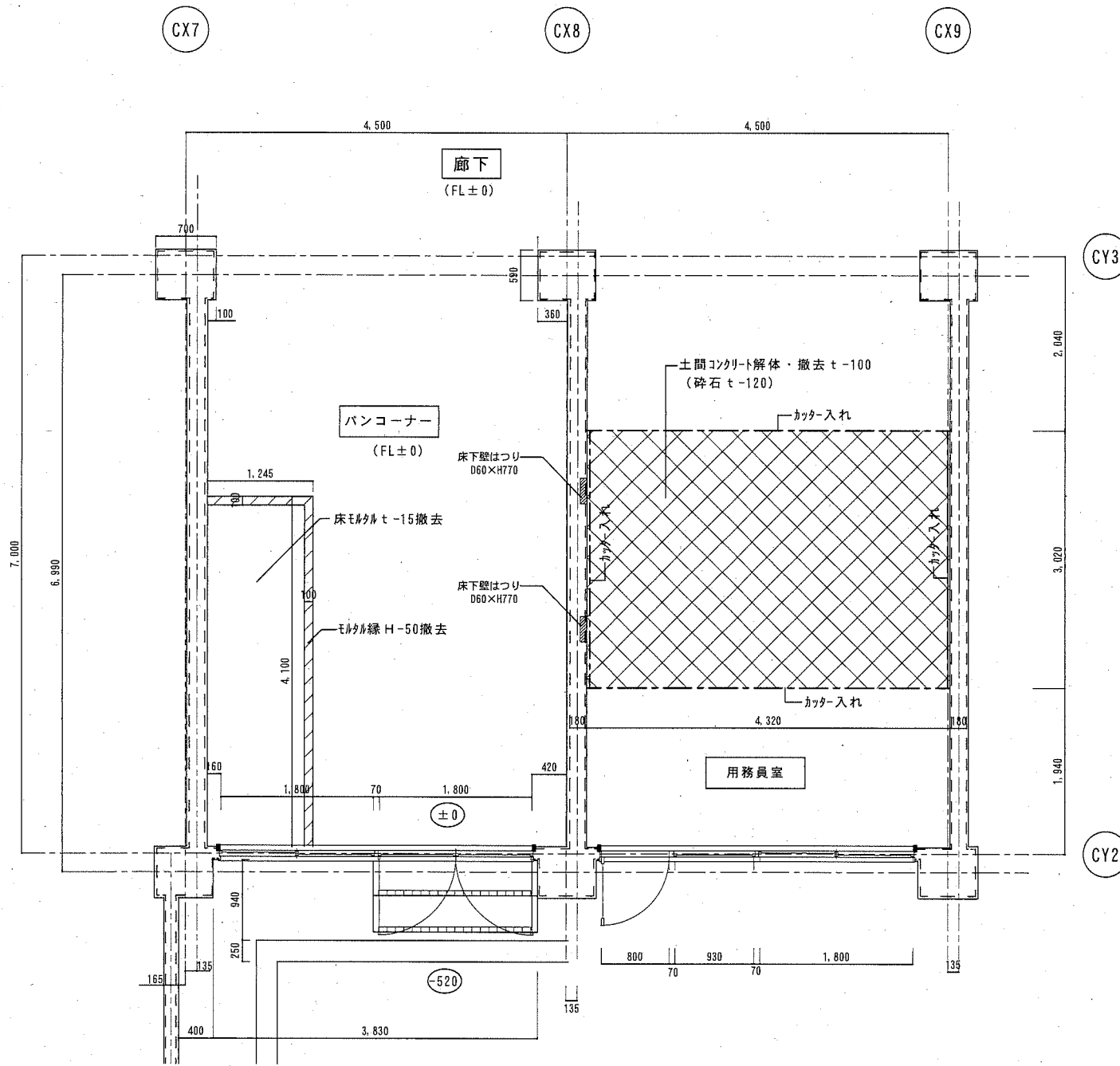


1階平面詳細図 (既存) S=1/50

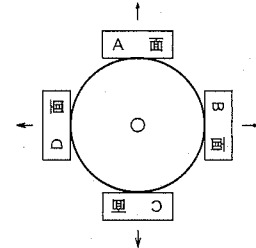


1階平面詳細図 (改修) S=1/50

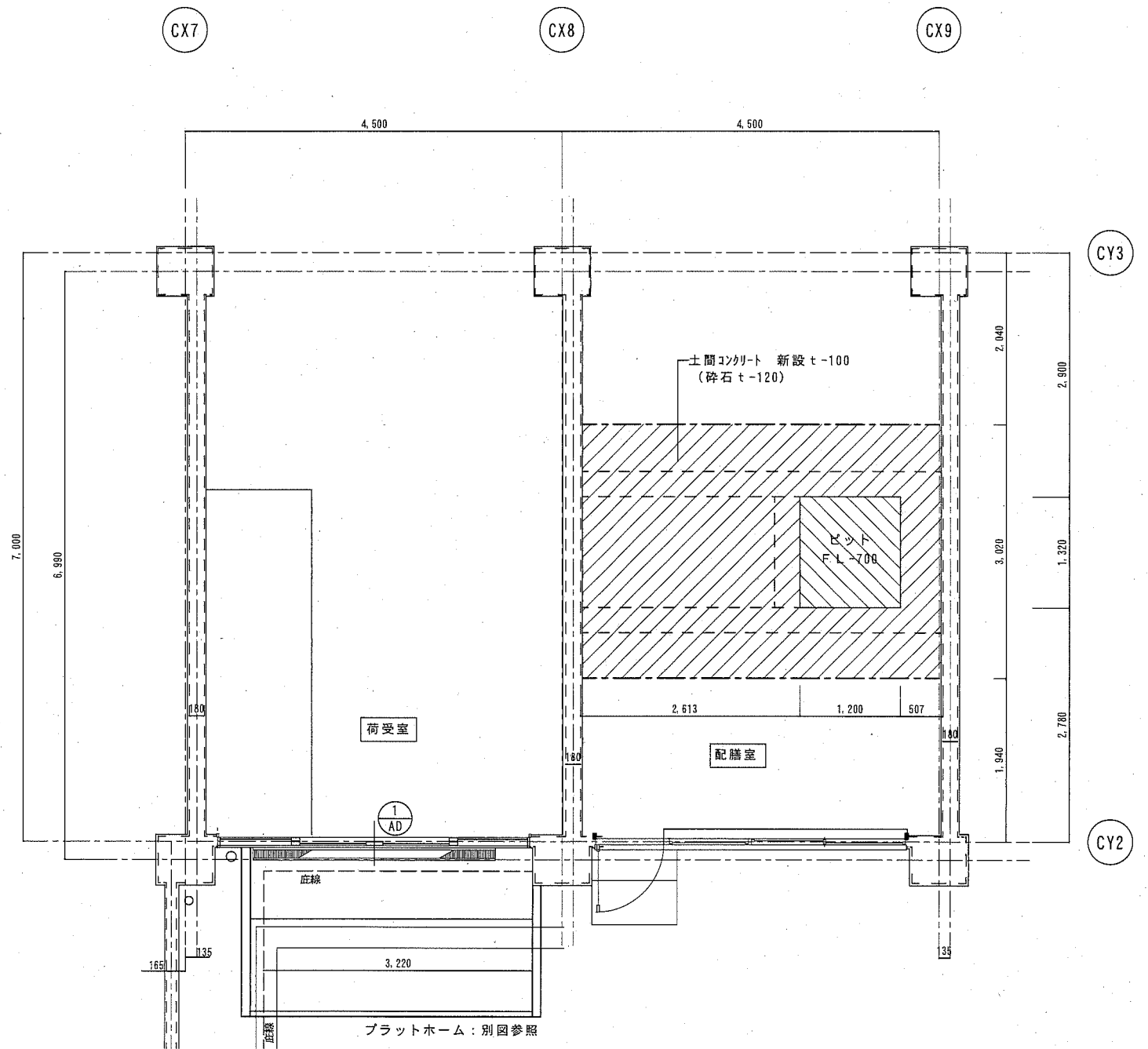
①: 7/6ミツサ撤去部取合いモルタル塗W-150の上下地調整 (C-1) 外壁用塗膜防水材塗り
柱側面出隅W445まで



1階平面詳細図(既存)(床面) S=1/50

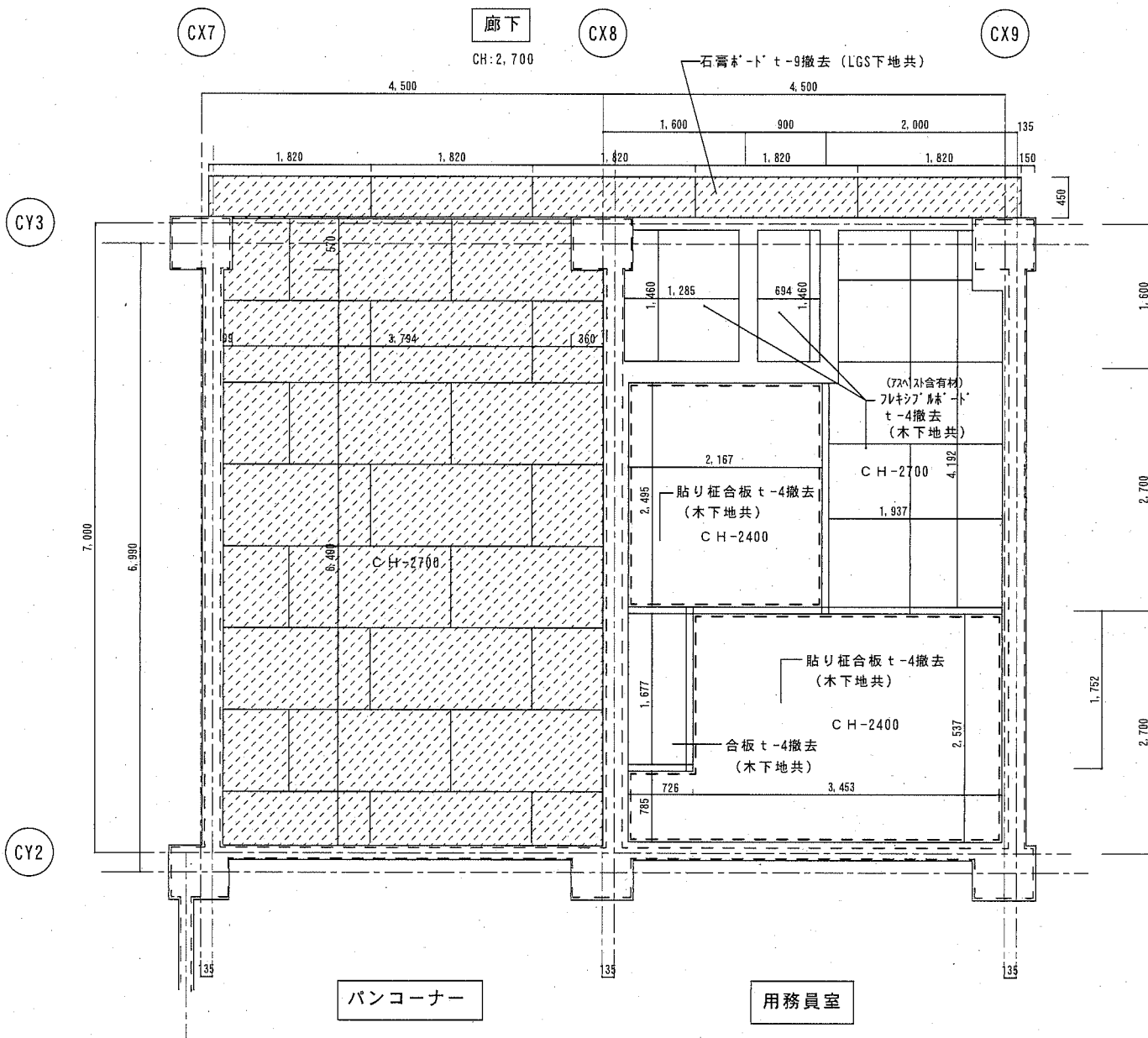


※カッター入れの際、鉄筋を切らない様、注意すること



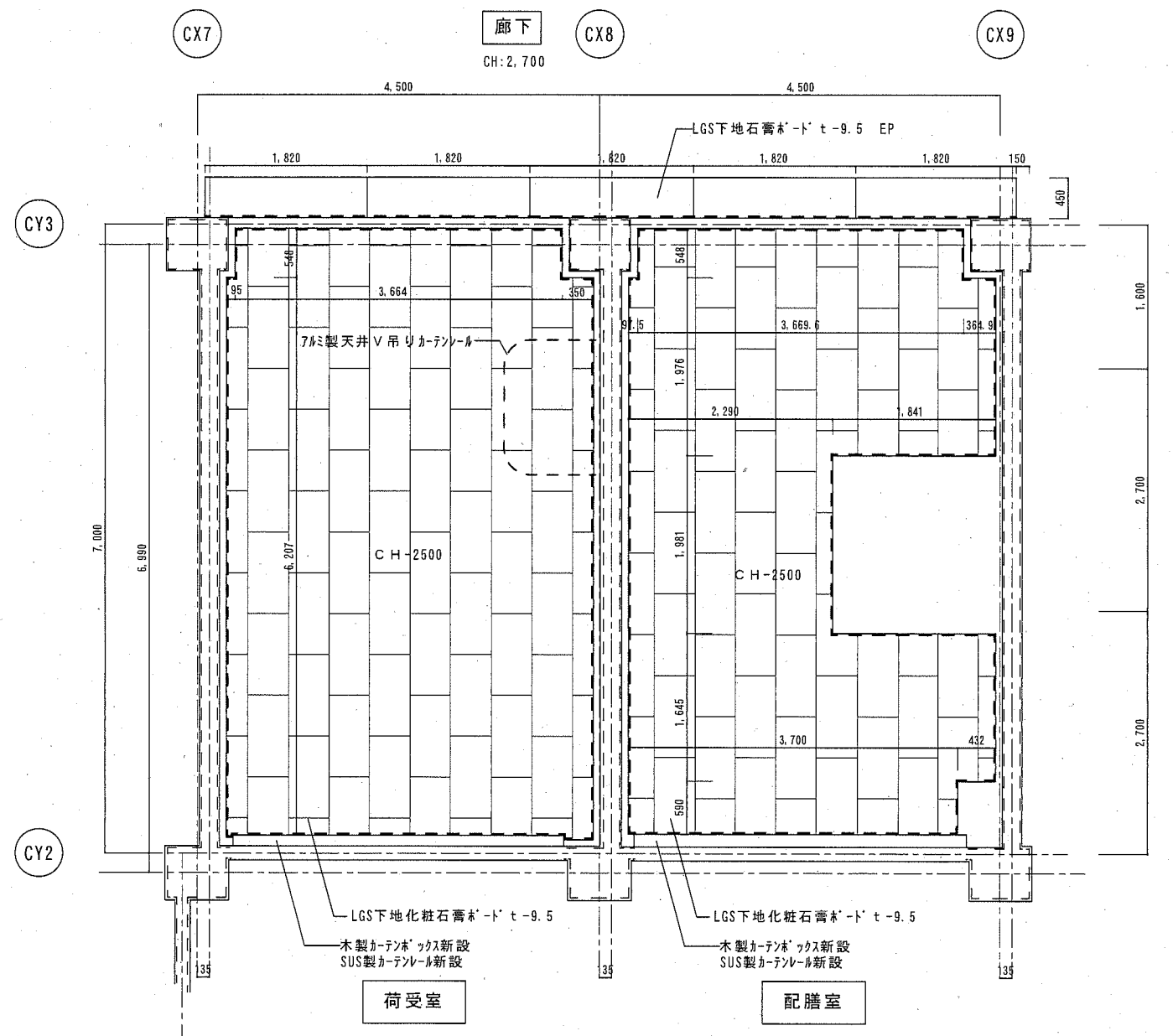
1階平面詳細図(改修)(床面) S=1/50

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-52
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 A棟 1階 荷受室、配膳室、廊下 平面詳細図-2 (既存・改修)	1/50	



1階天井伏せ図 (既存) S=1/50

---: 木製廻り縁撤去

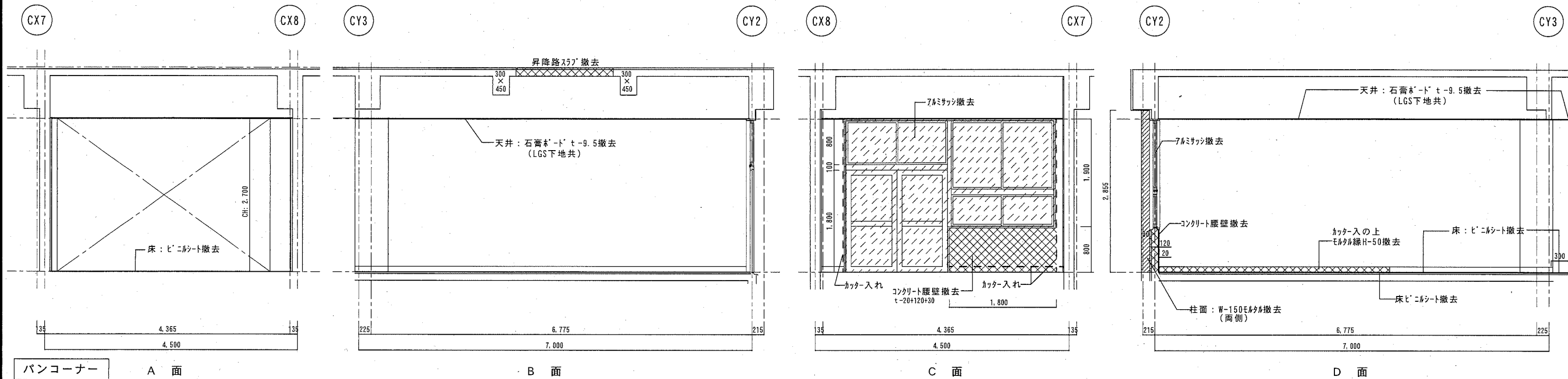


1階天井伏せ図 (改修) S=1/50

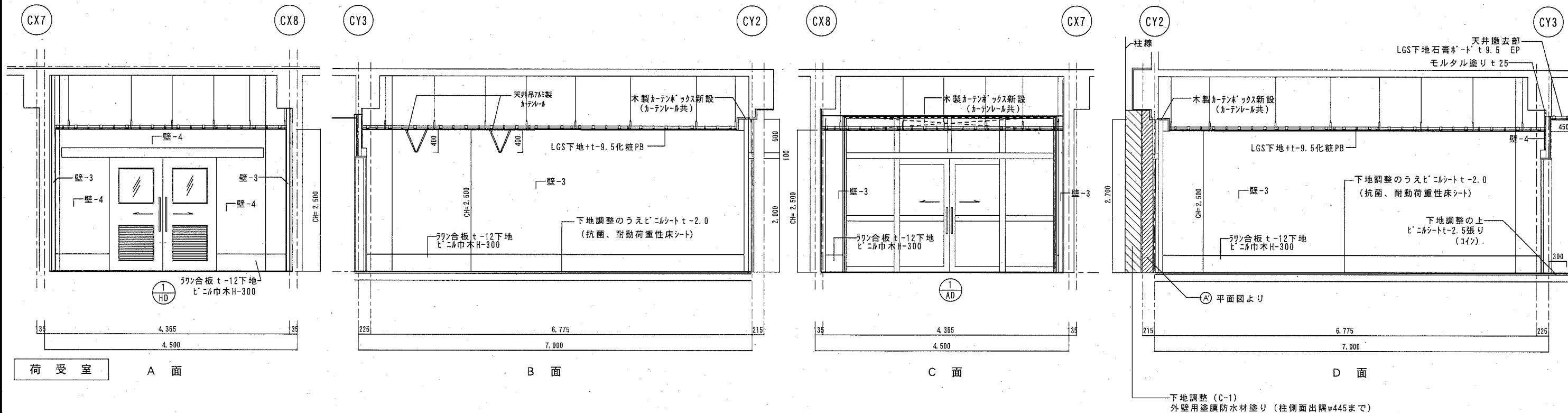
---: 廻り縁:塩ビ製

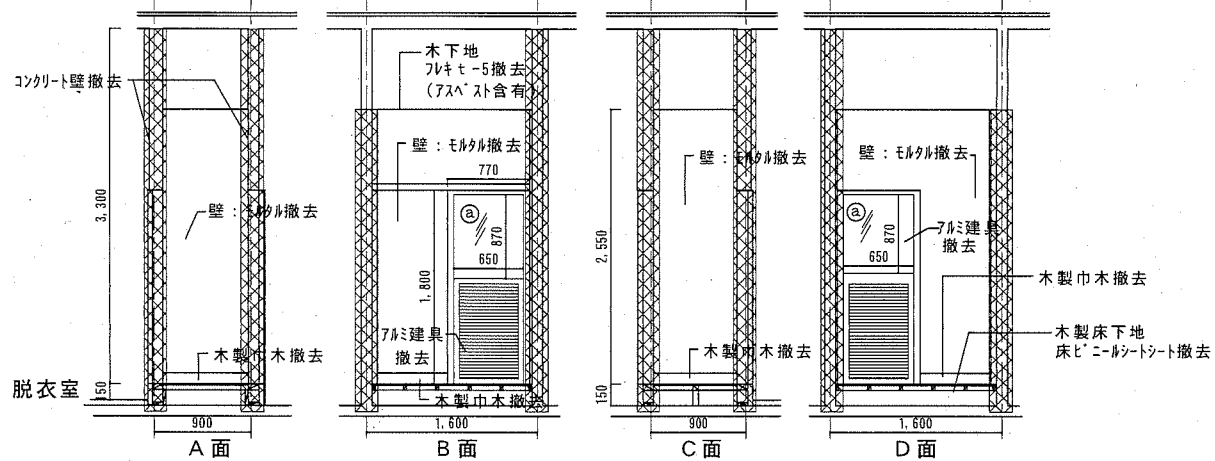
A棟 天井開口補強
 照明開口補強 (300×1200程度) 各階計20ヶ所
 天井点検口 アルミ枠製450角 各階計12ヶ所
 取り付け場所は監督員と協議

1階既存展開図

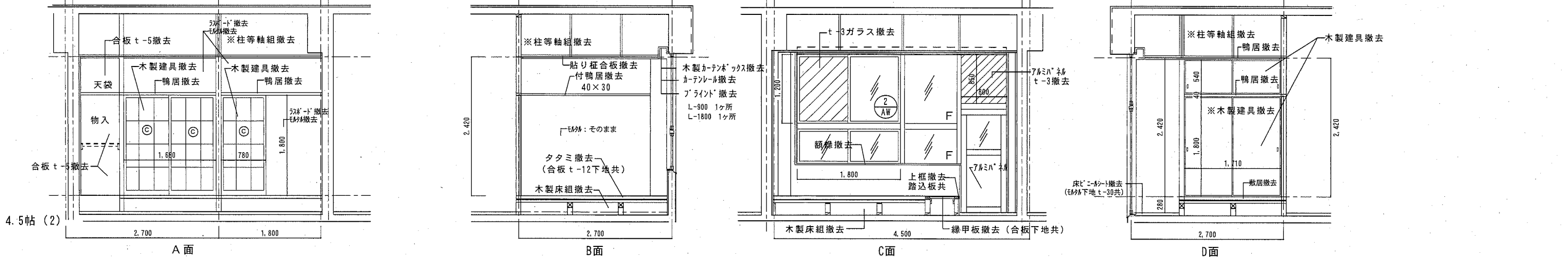
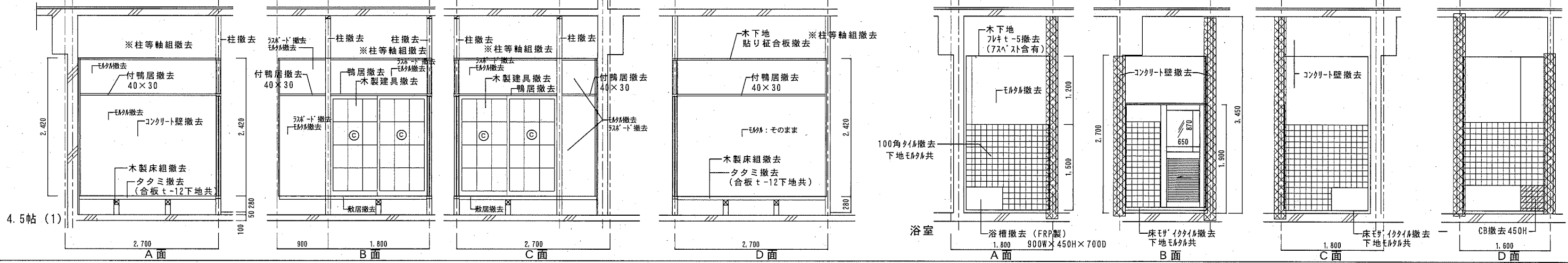
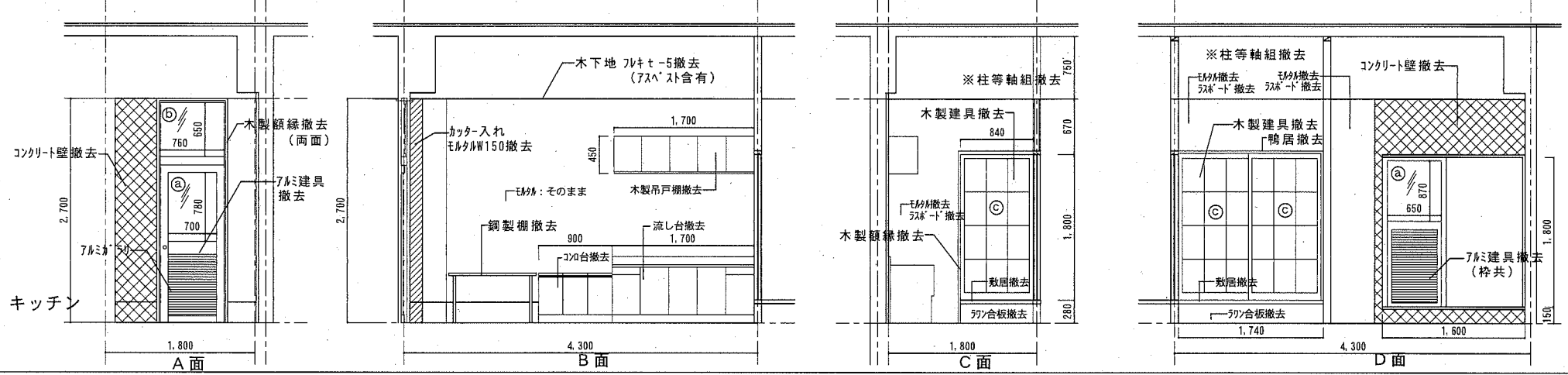


1階改修展開図

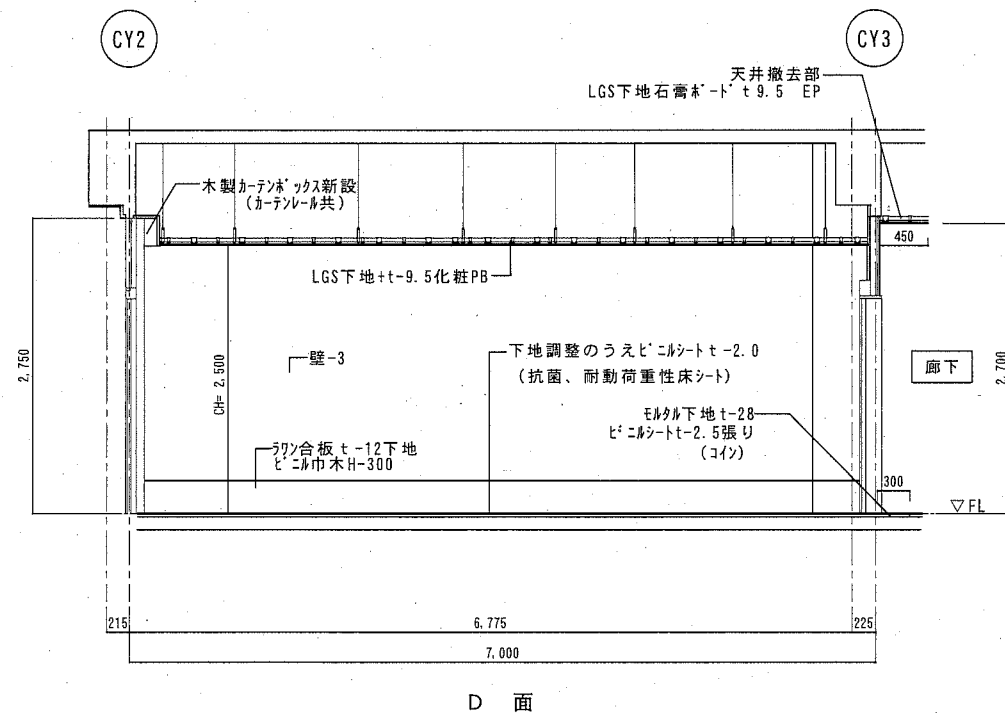
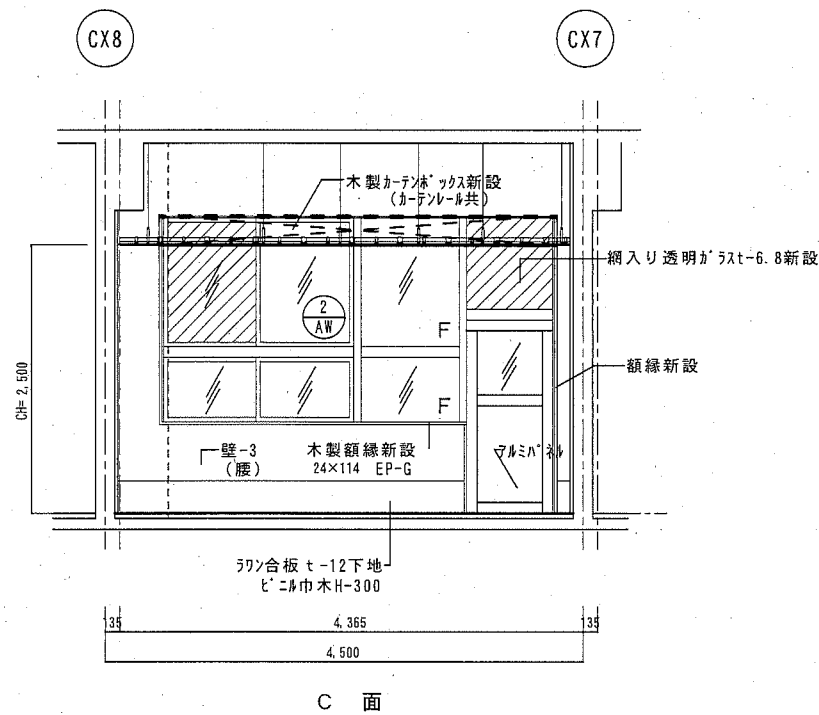
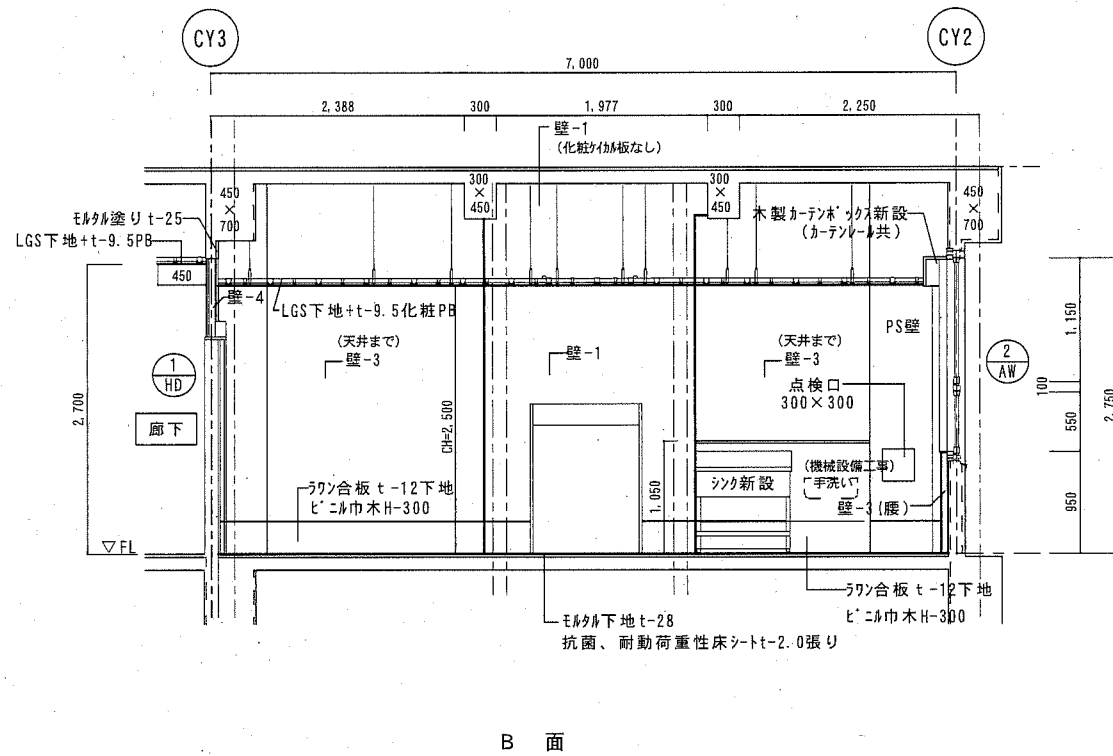
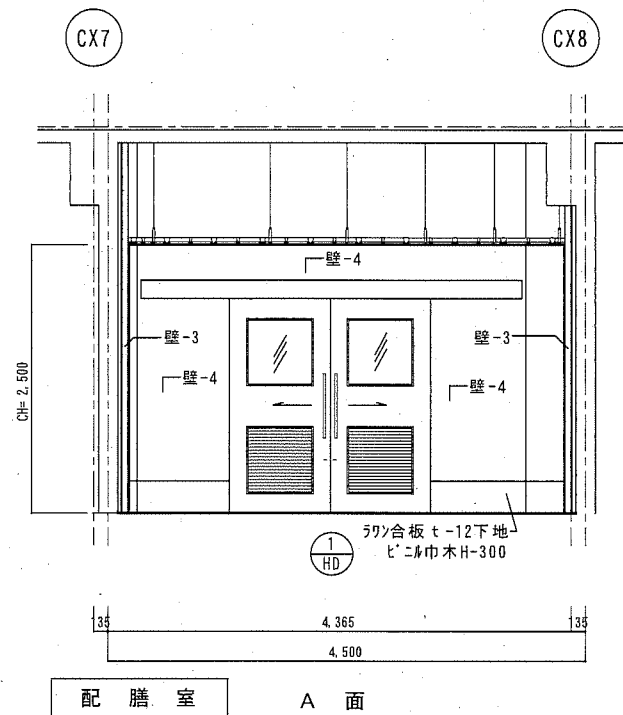




既存ガラス一覧表
 ① : t-6.8 網入り
 ② : t-3 透明ガラス
 ③ : t-4 型板ガラス

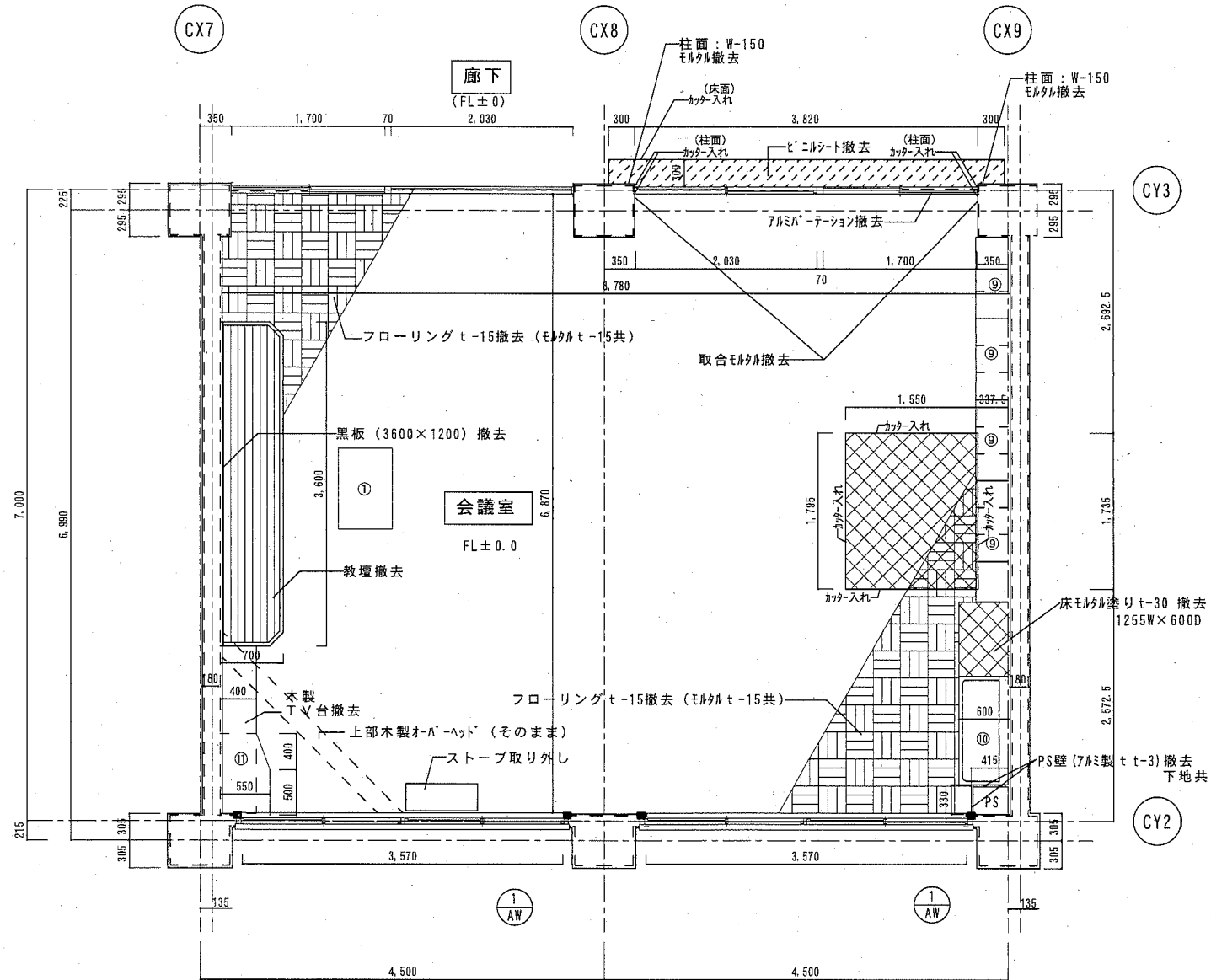


1階改修展開図

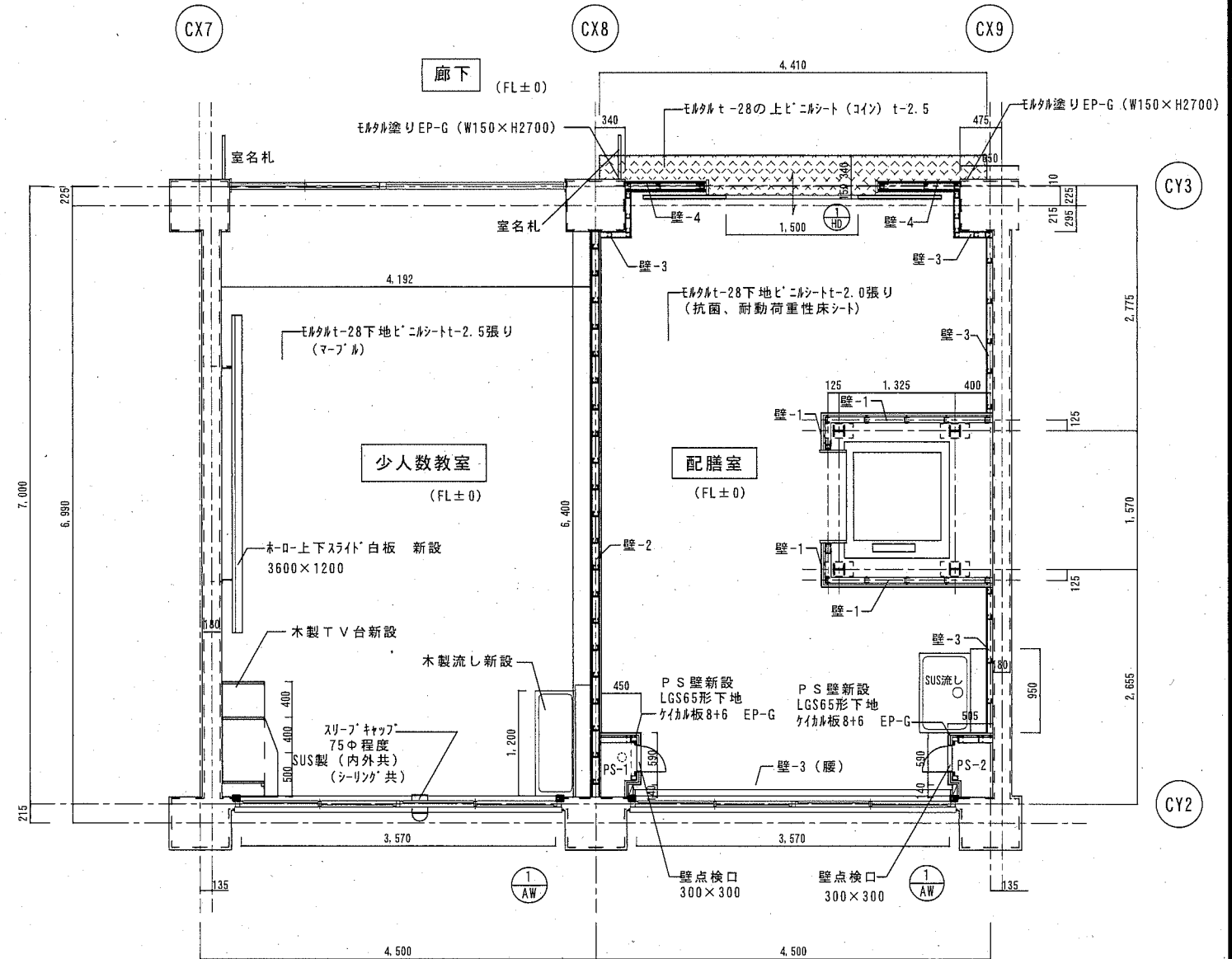


家具撤去

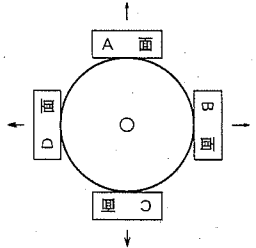
符号	名称	数量	W	H	D
①	鋼製教卓	1台	900	900	600
②	鋼製ロッカー	4台	900	1,800	400
⑩	木製流し台	1台	1,200	1,200	600
⑪	木製TV台	1台	900	1,250	550



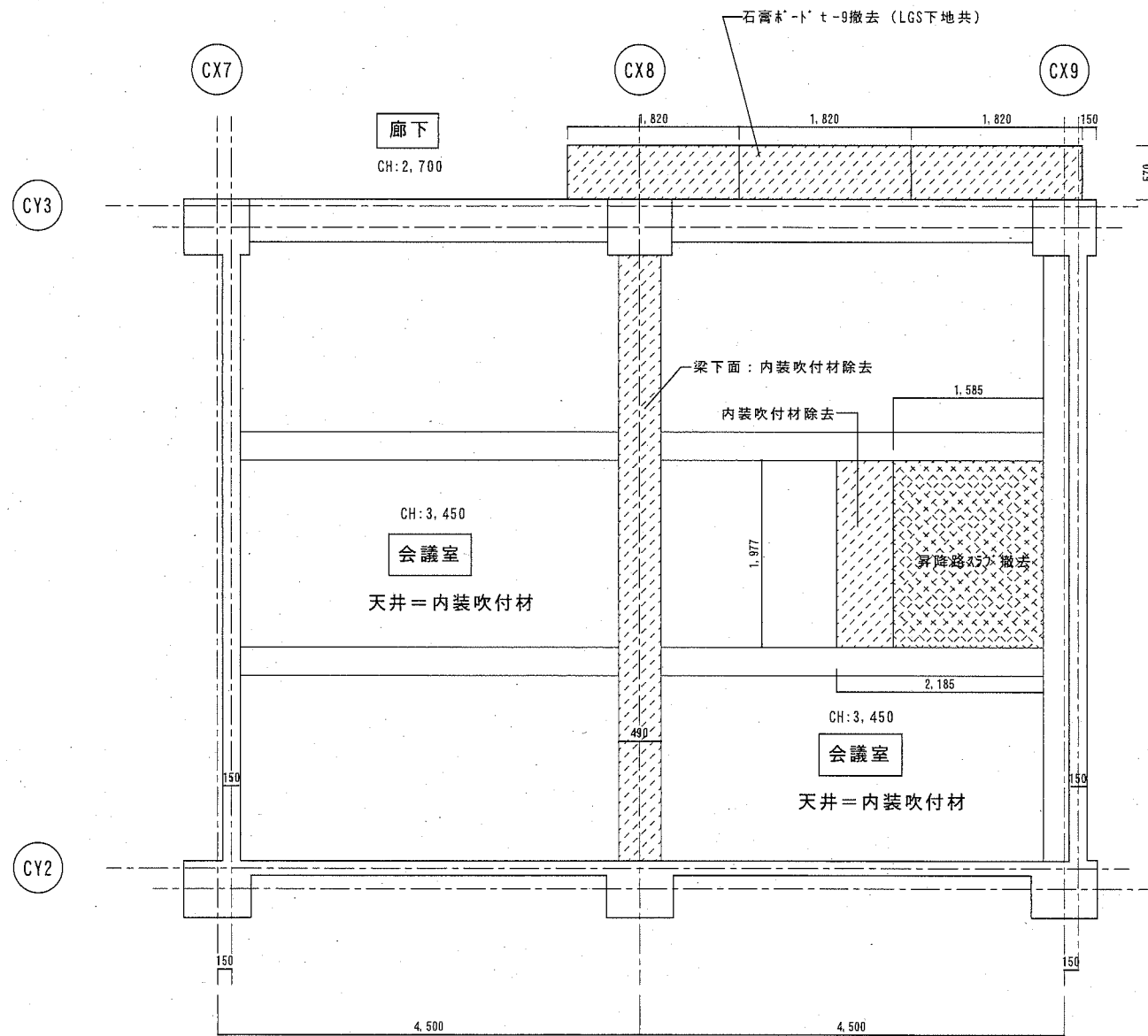
2階平面詳細図 (既存) S=1/50



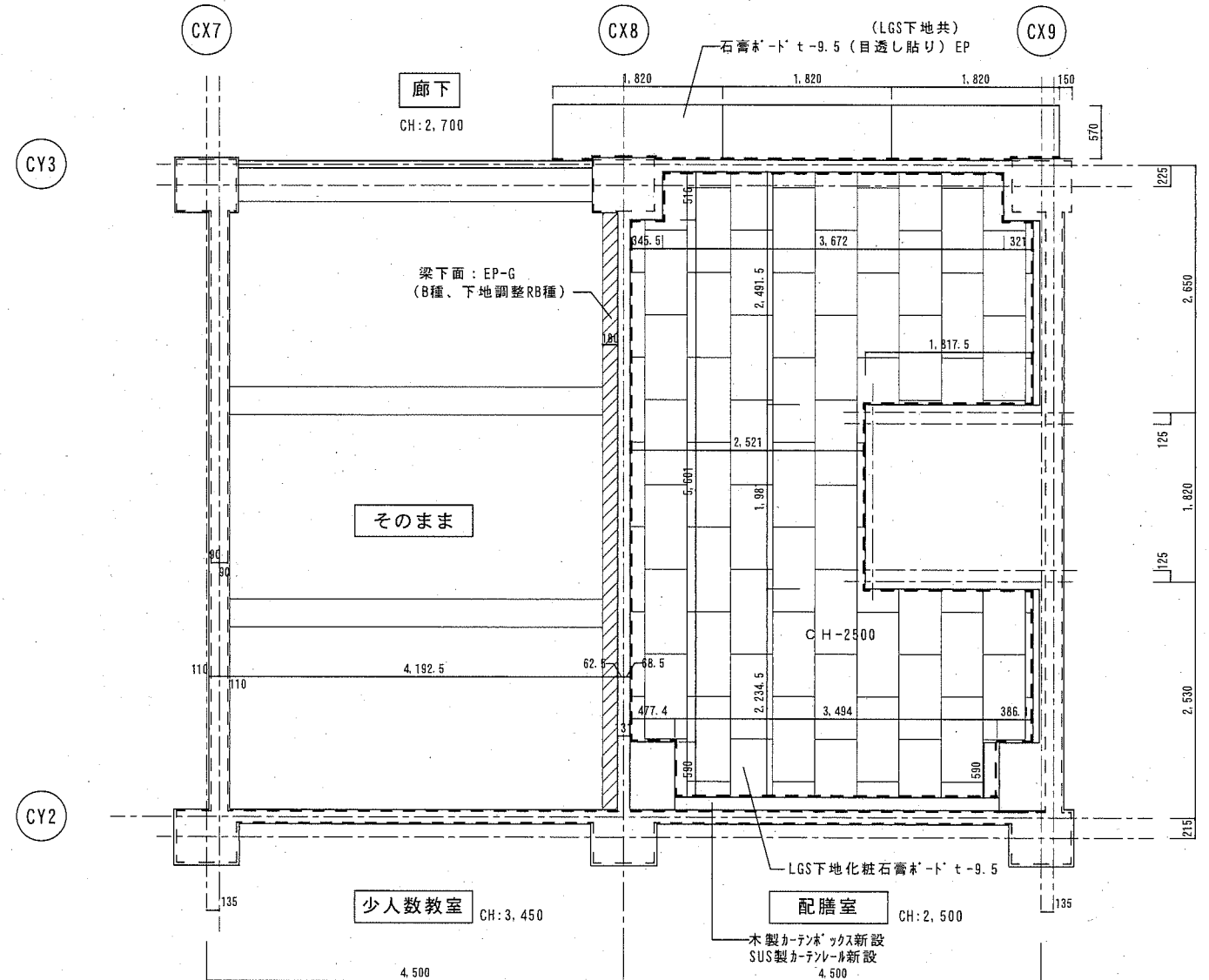
2階平面詳細図 (改修) S=1/50



※ストーブの返納場所は監督員と協議すること



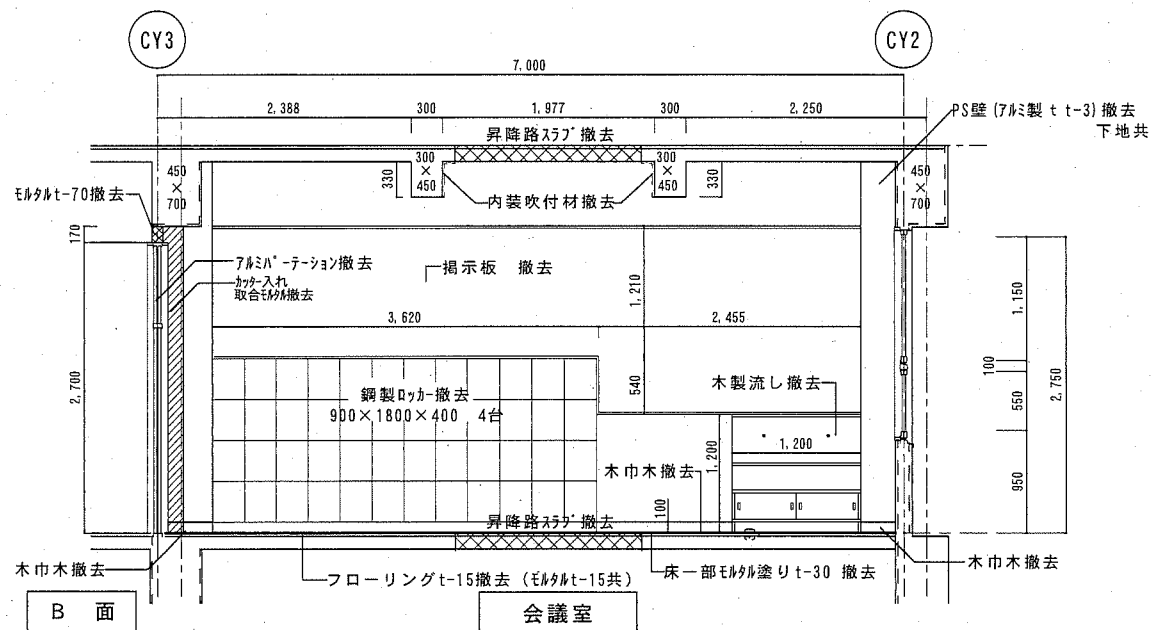
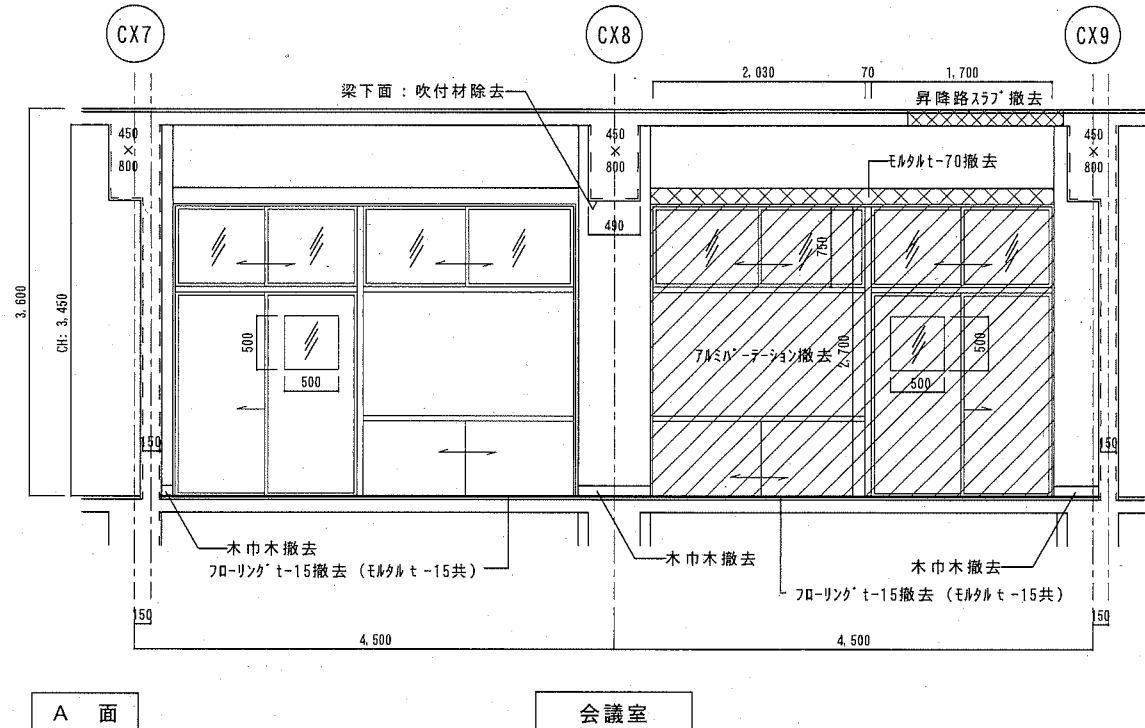
2階天井伏せ図 (既存) S=1/50



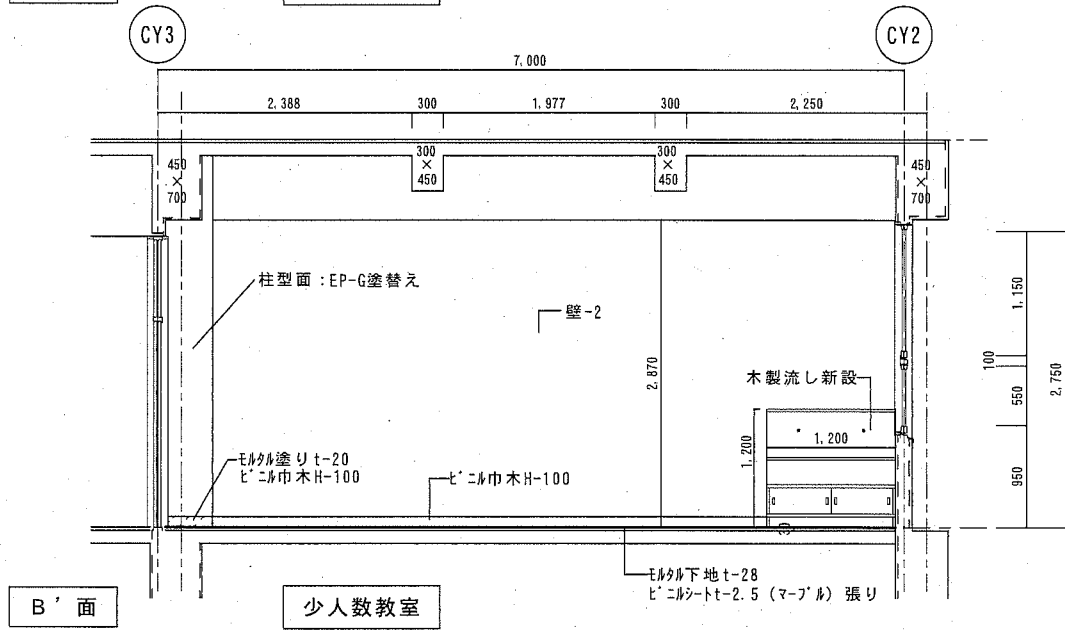
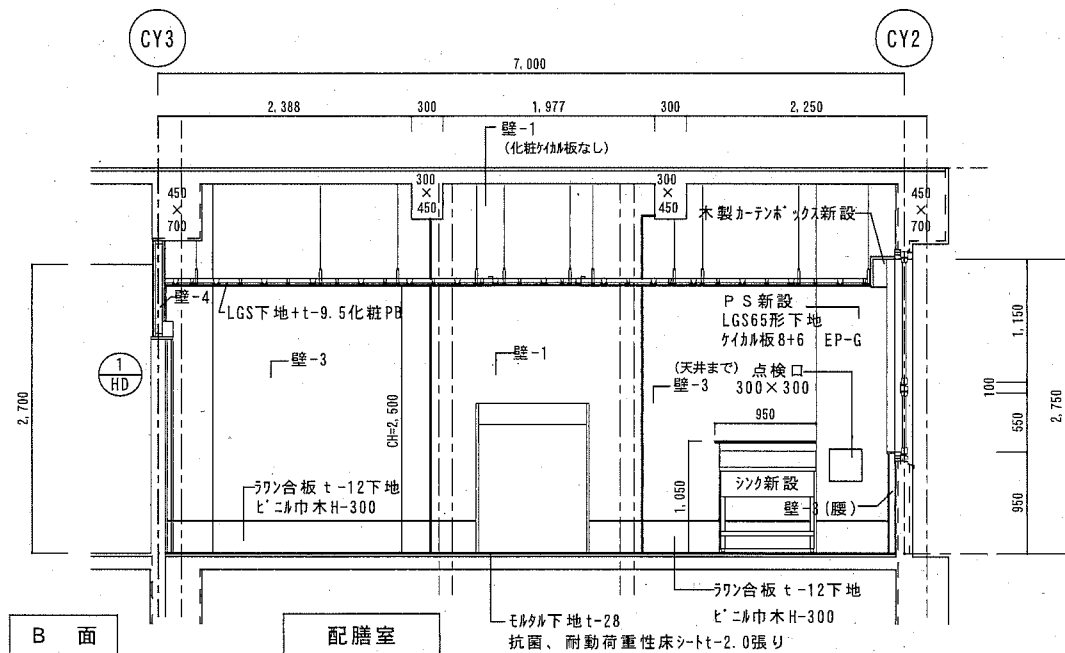
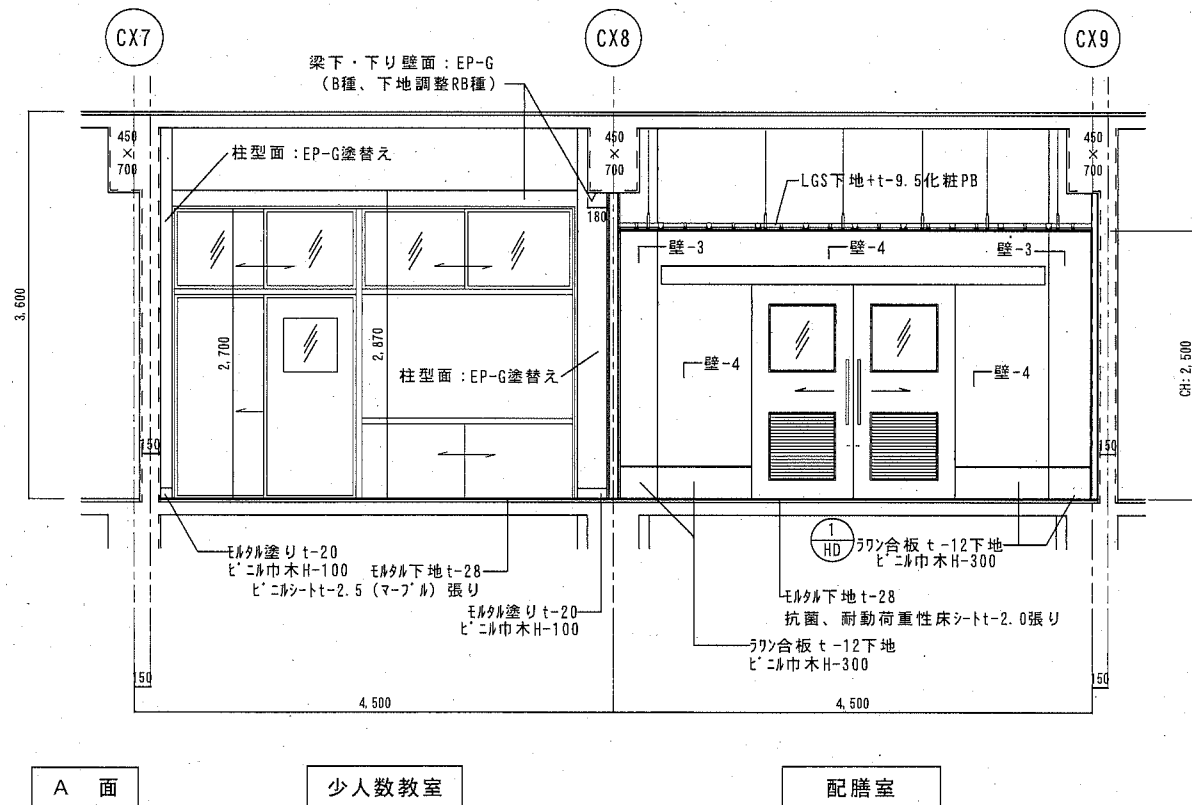
2階天井伏せ図 (改修) S=1/50

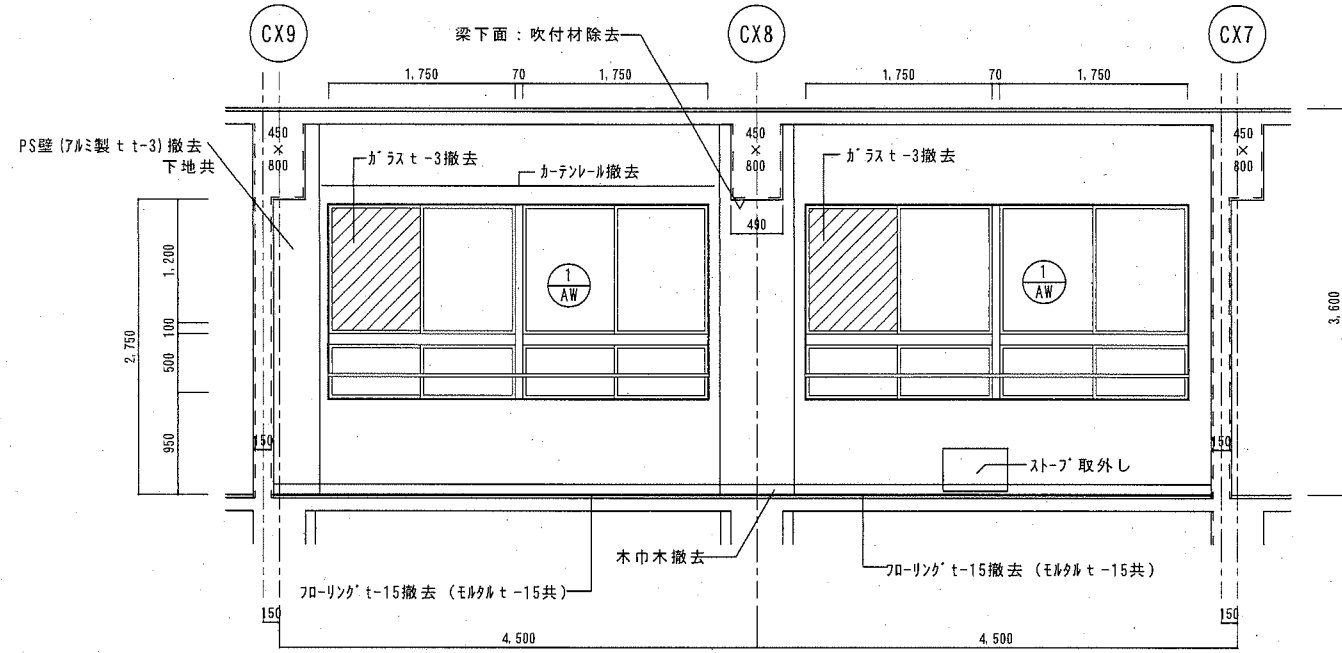
--- 廻り縁: 塩ビ製

2階既存展開図

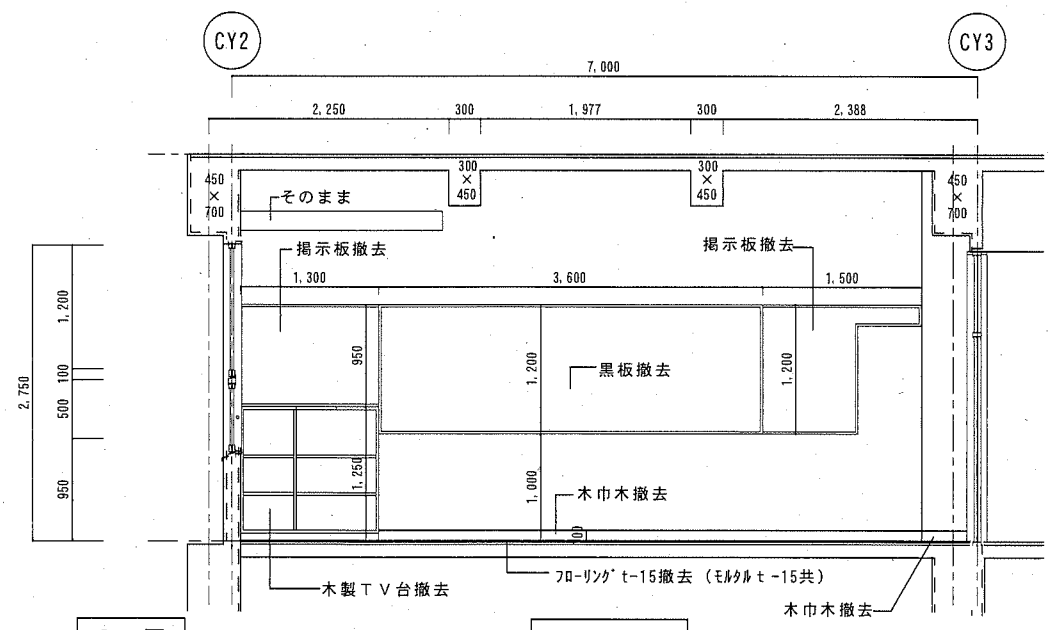


2階改修展開図

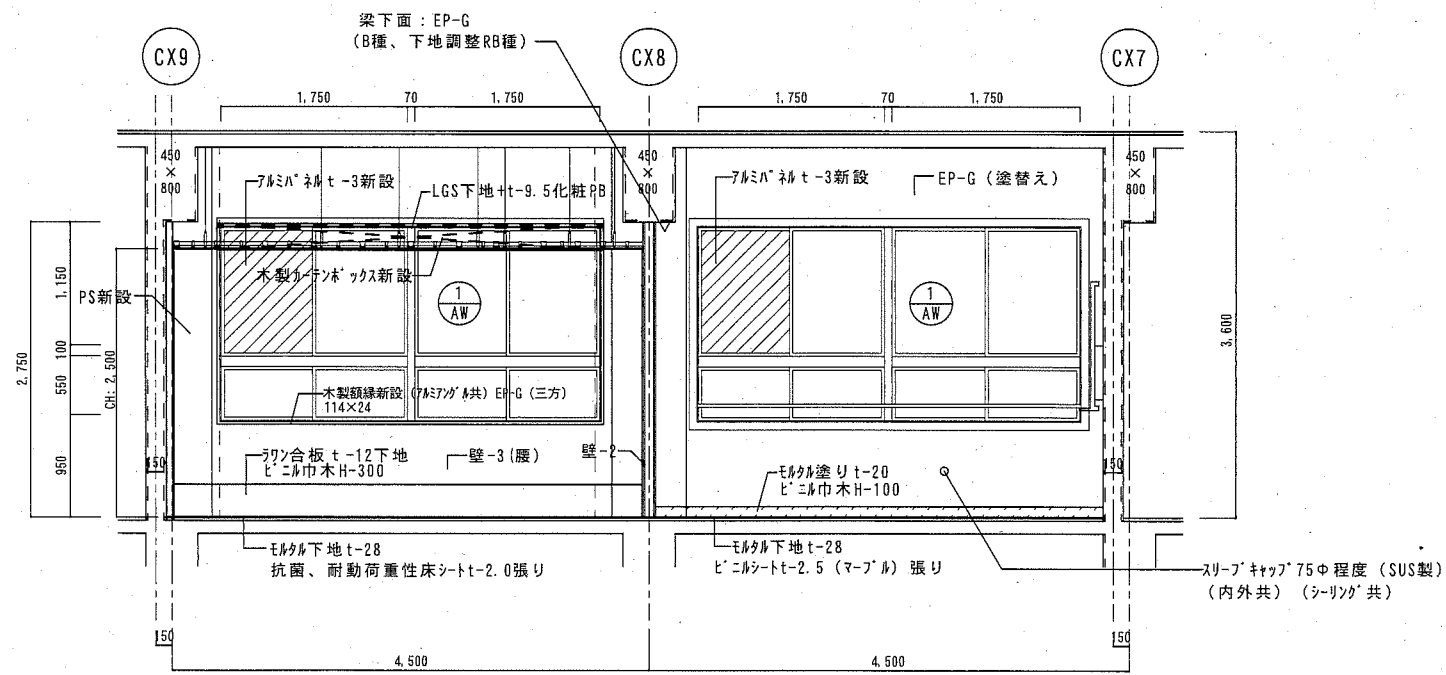




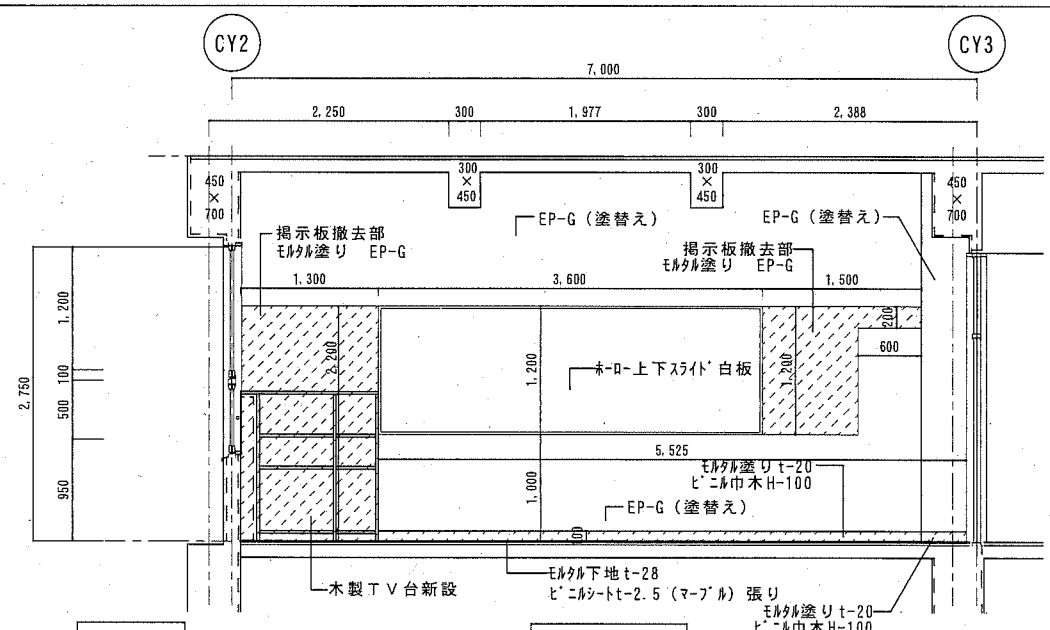
C 面 会議室



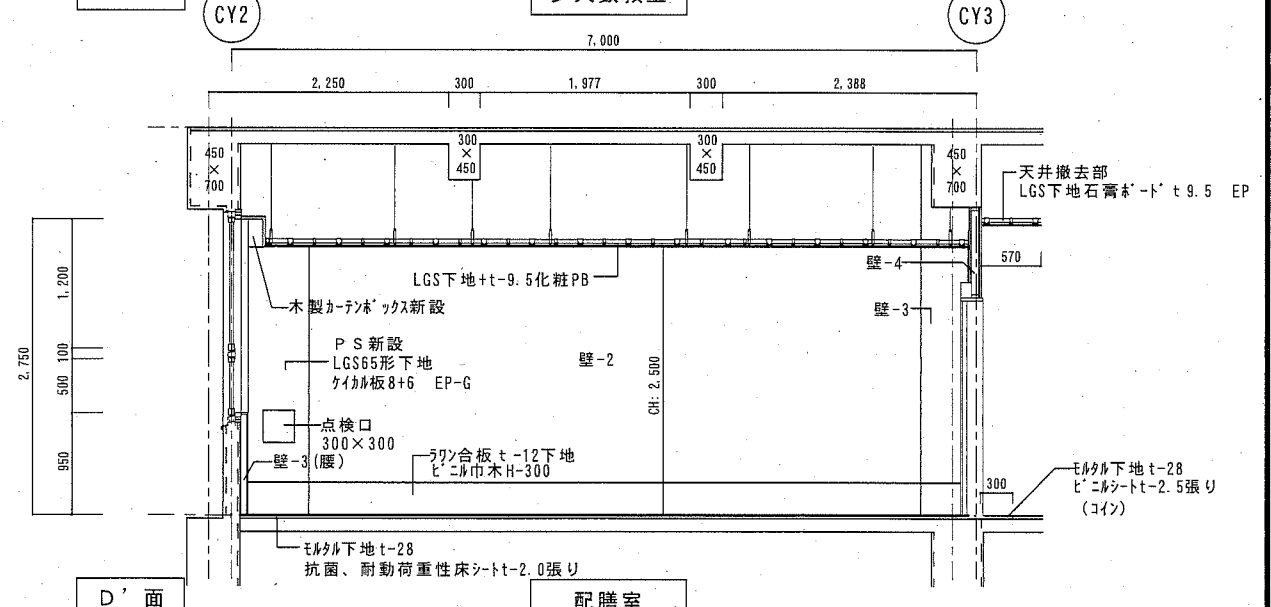
D 面 会議室



C 面 配膳室 少人数教室



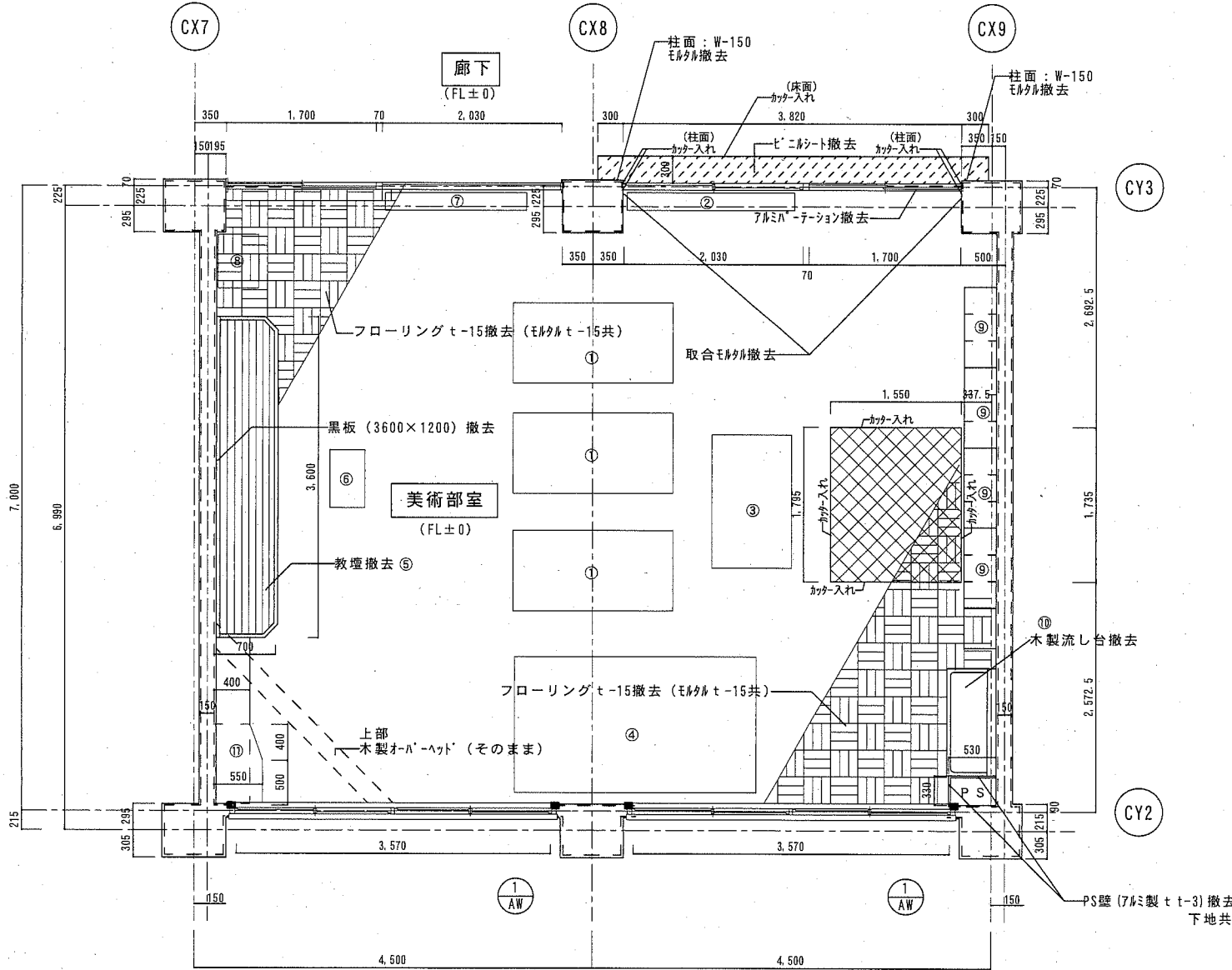
D 面 少人数教室



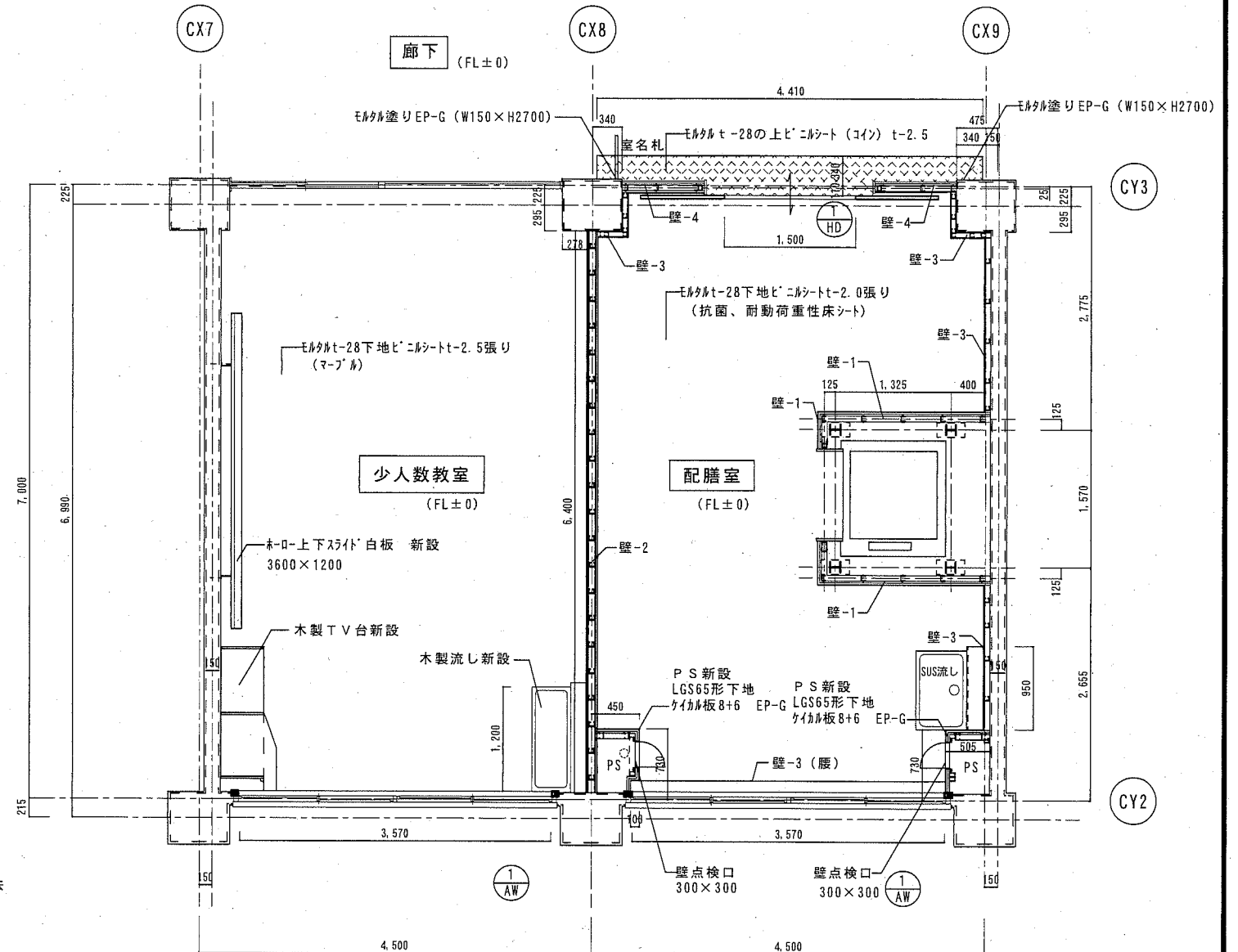
D' 面 配膳室

家具撤去

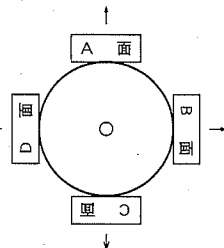
符号	名称	W	H	D
①	木製机	3台	1,800 × 760	900
②	木製ボード	1,900 × 2,200	700	
③	木製机	1,500 × 760	900	
④	木製卓球台	8台	2,730 × 760	1,520
⑤	木製教壇	9台	3,600 × 150	700
⑥	鋼製教卓	650 × 900	400	
⑦	鋼製ラック	1,600 × 1,500	720	
⑧	鋼製掃除用具入れ	600 × 1,900	450	
⑨	鋼製ロッカー	4台	900 × 1,800	400
⑩	木製流し台	1,200 × 1,200	600	
⑪	木製TV台	900 × 1,250	550	

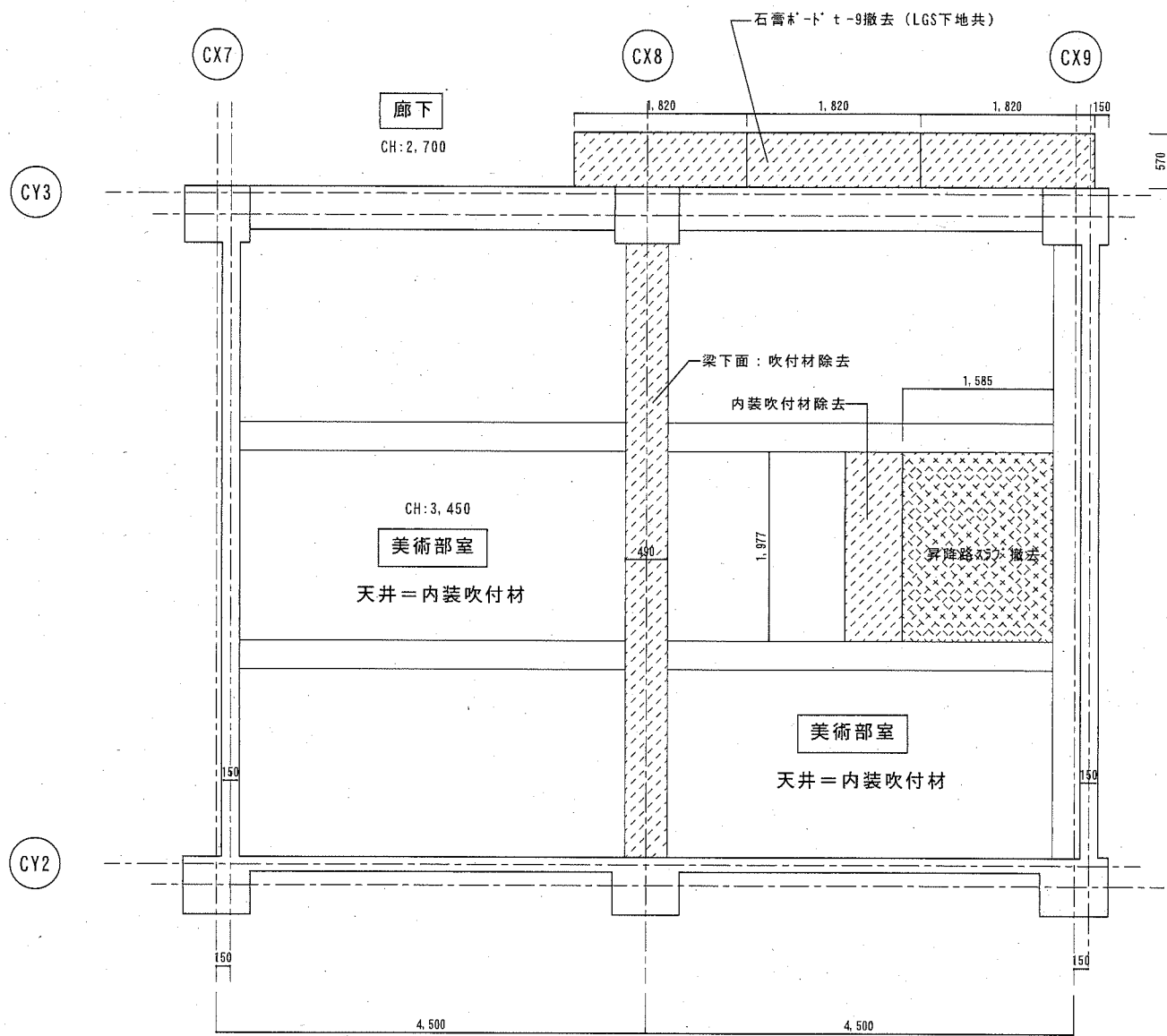


3階平面詳細図 (既存) S=1/50

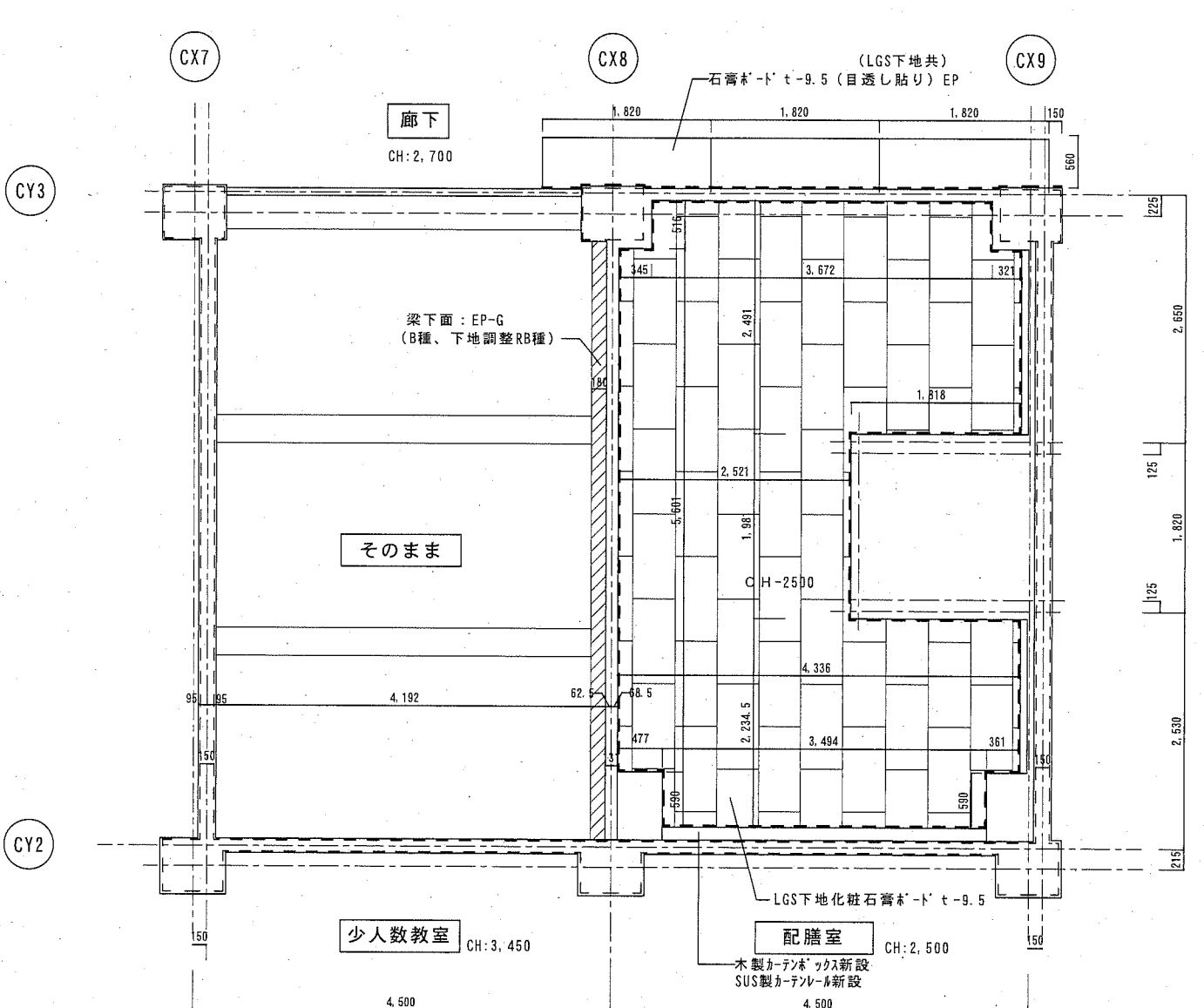


3階平面詳細図 (改修) S=1/50





3階天井伏せ図 (既存) S=1/50

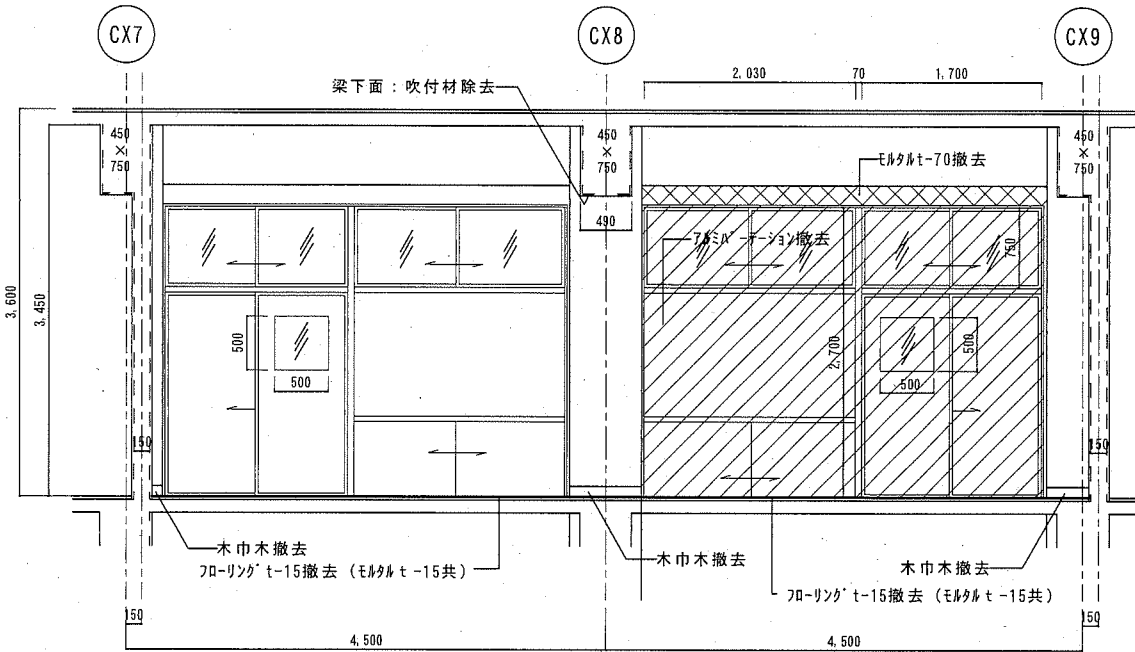


3階天井伏せ図 (改修) S=1/50

--- 廻り線: 塩ビ製

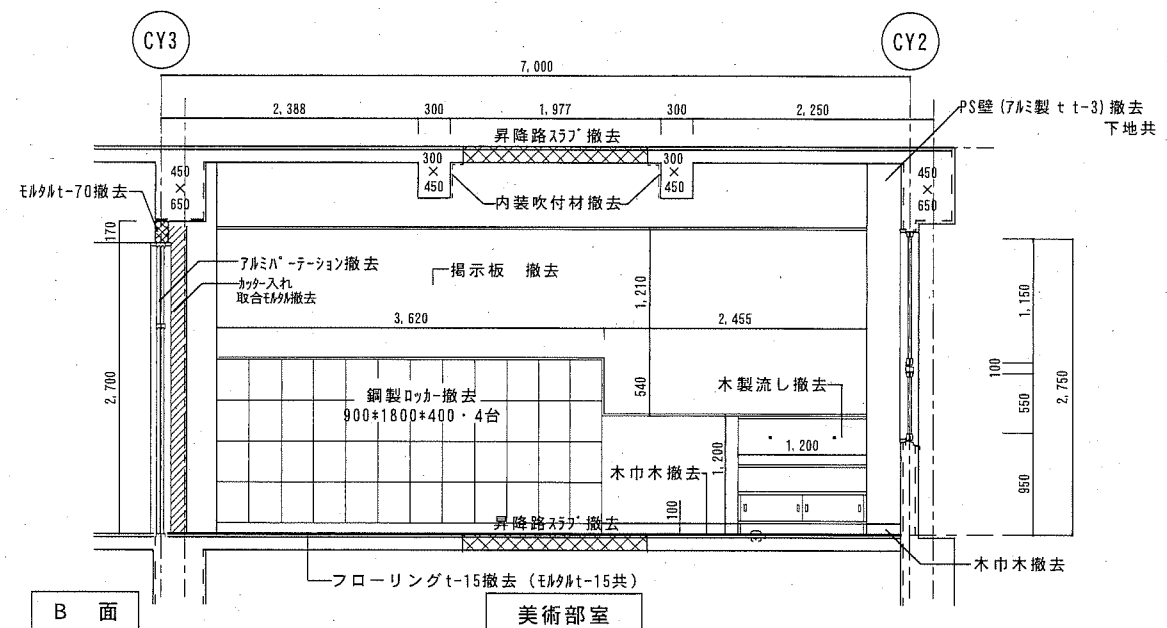
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-62
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 A棟 3階 配膳室、少人数教室、廊下 天井伏図 (既存・改修)	1/50	
						No.

3階既存展開図



A面

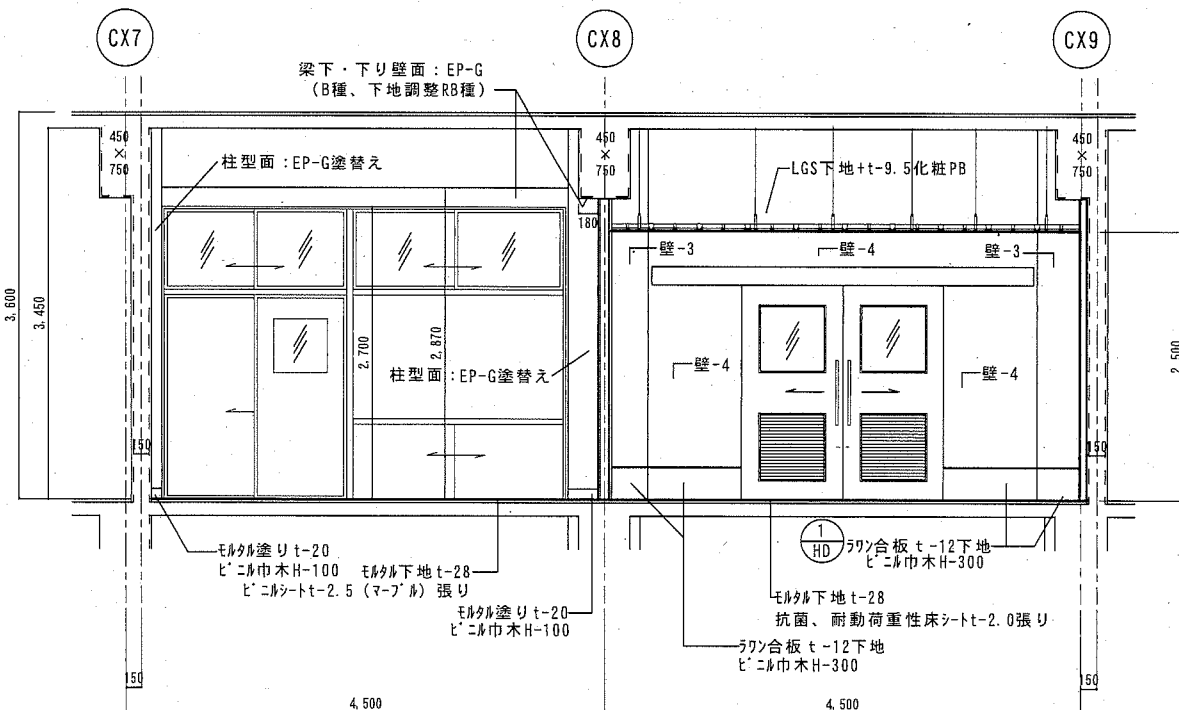
美術部室



B面

美術部室

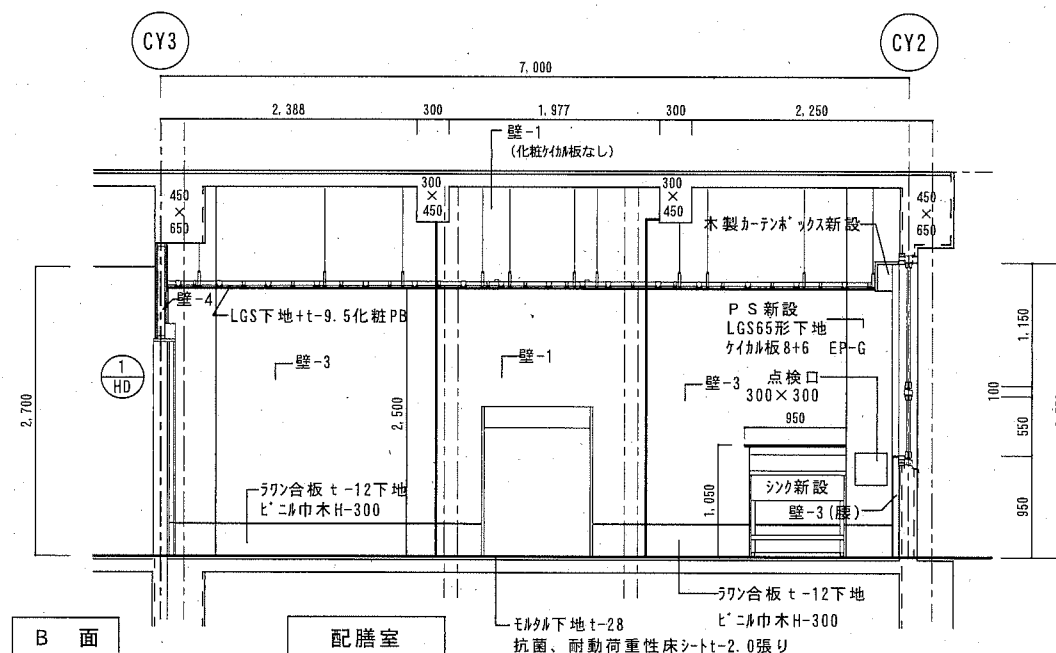
3階改修展開図



A面

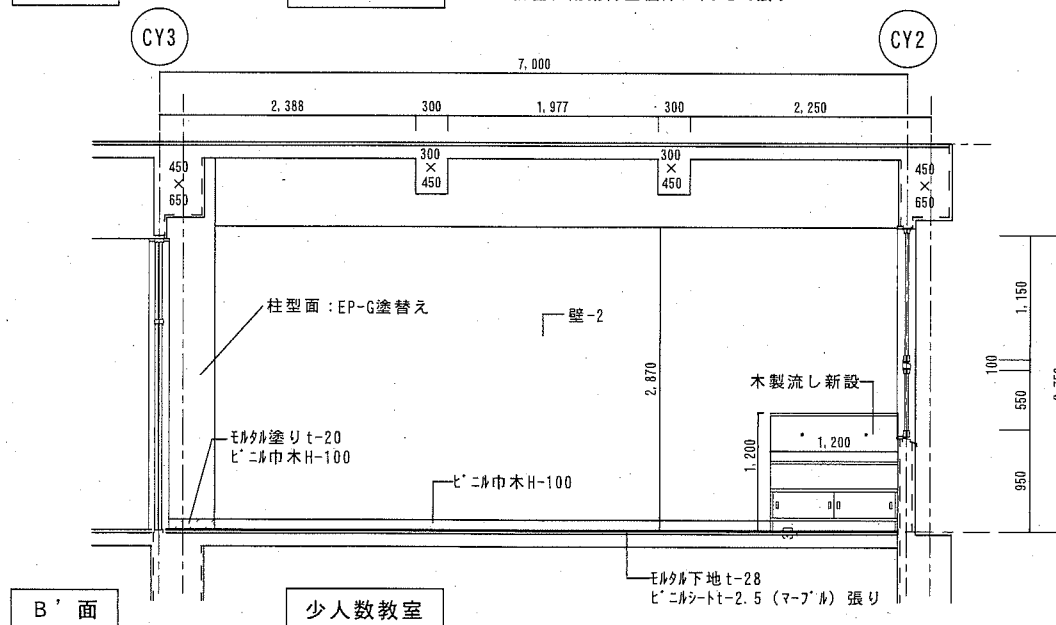
少人数教室

配膳室



B面

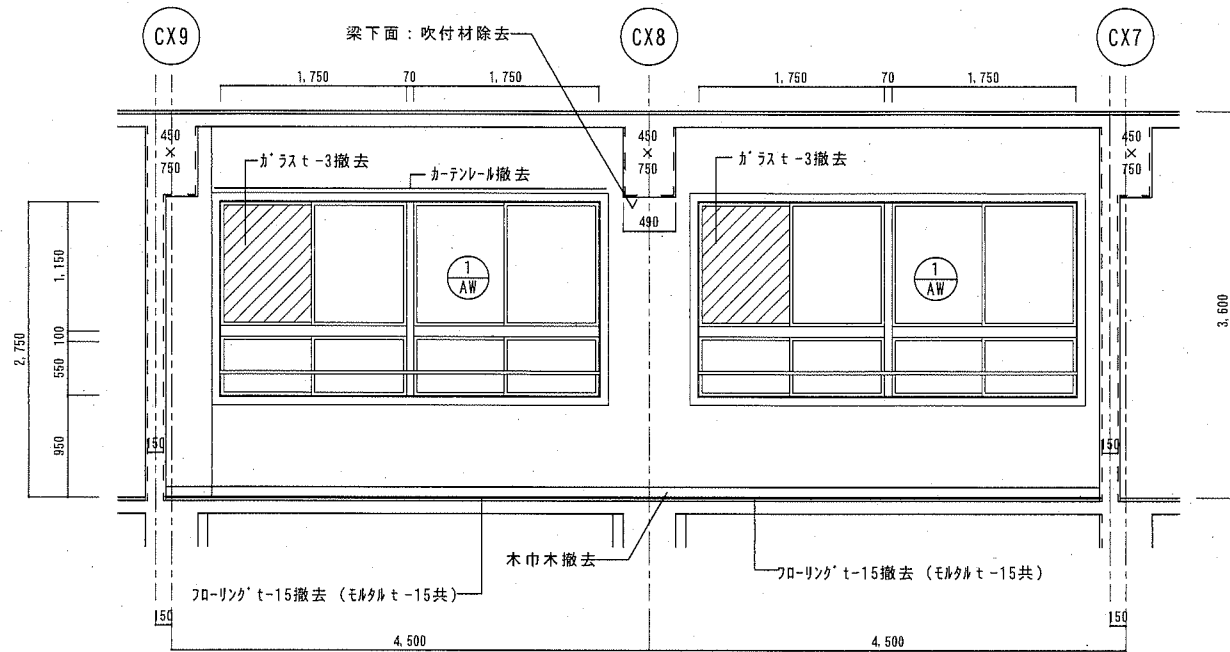
配膳室



B'面

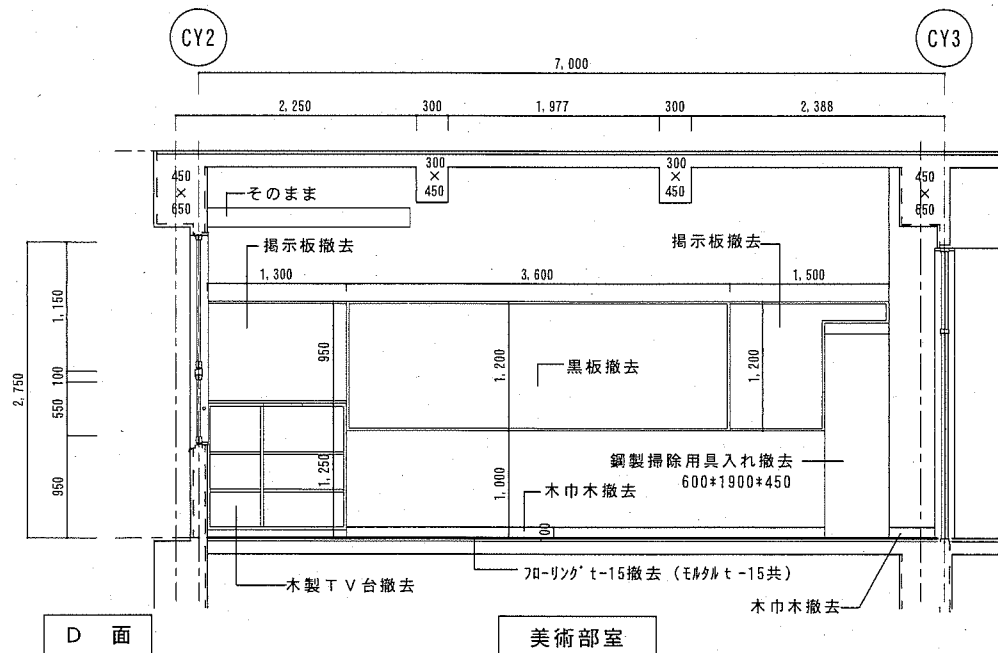
少人数教室

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 A棟 3階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-1 (既存・改修)	1/50
				A - 63	
				No.	



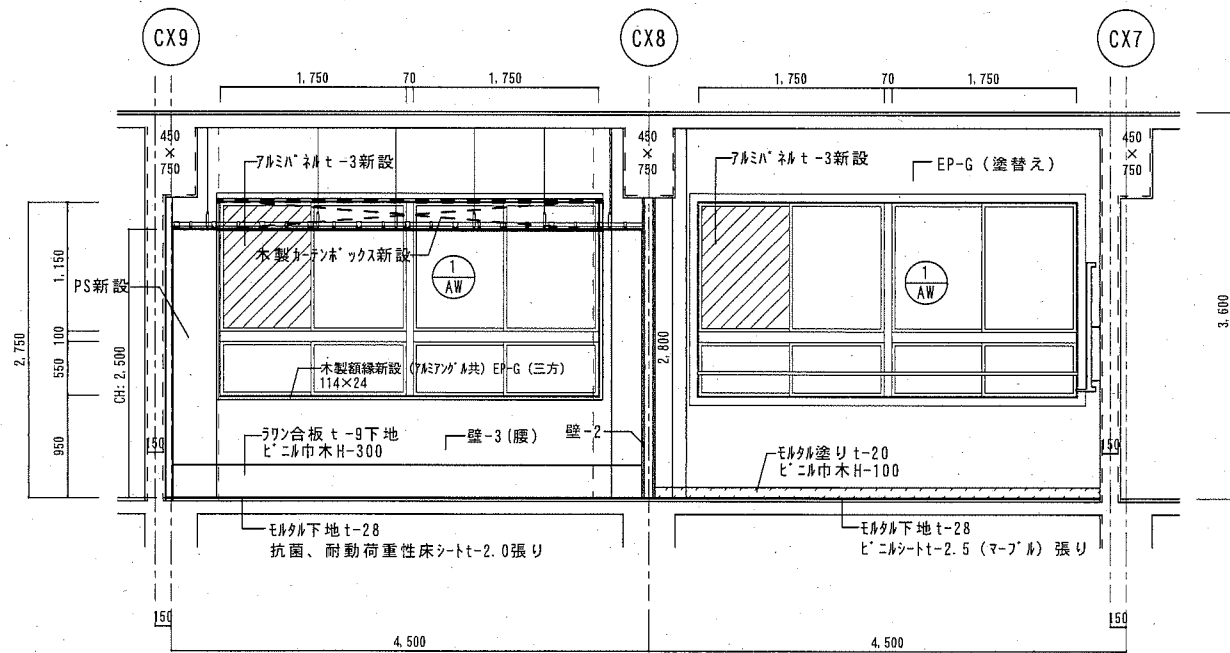
C 面

美術部室



D 面

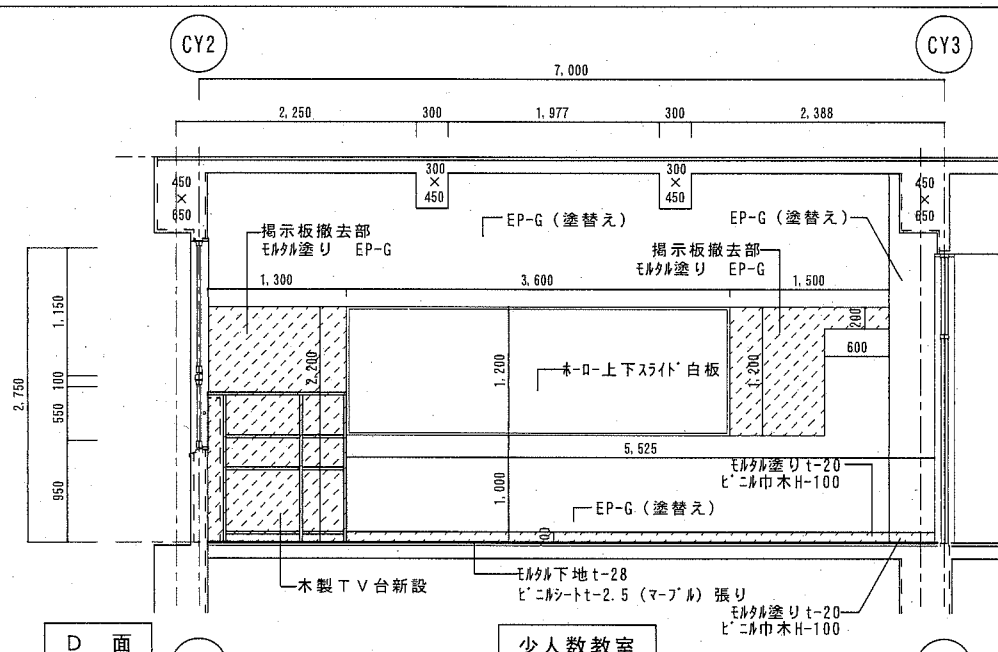
美術部室



C 面

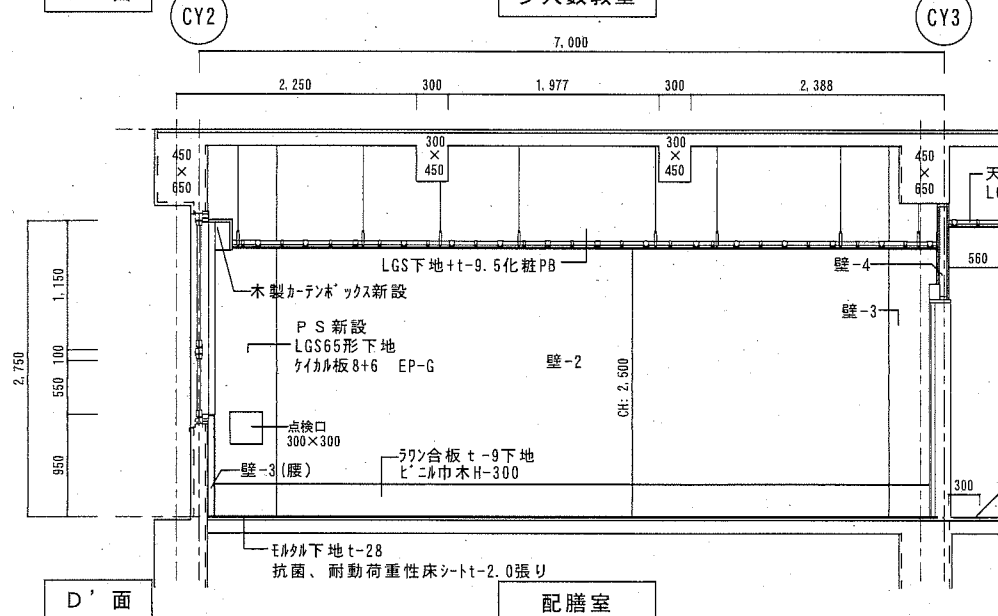
配膳室

少人数教室



D 面

少人数教室

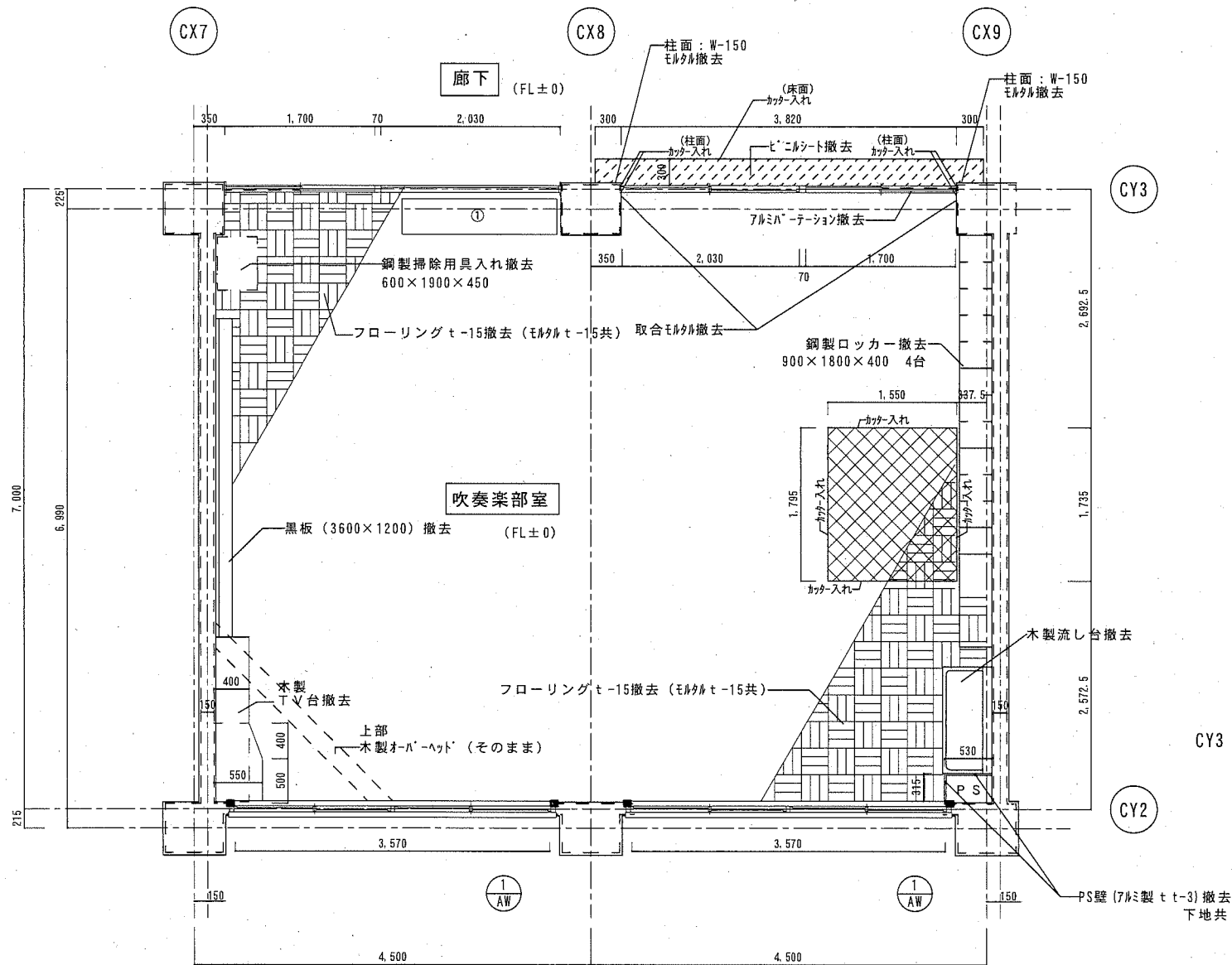


D' 面

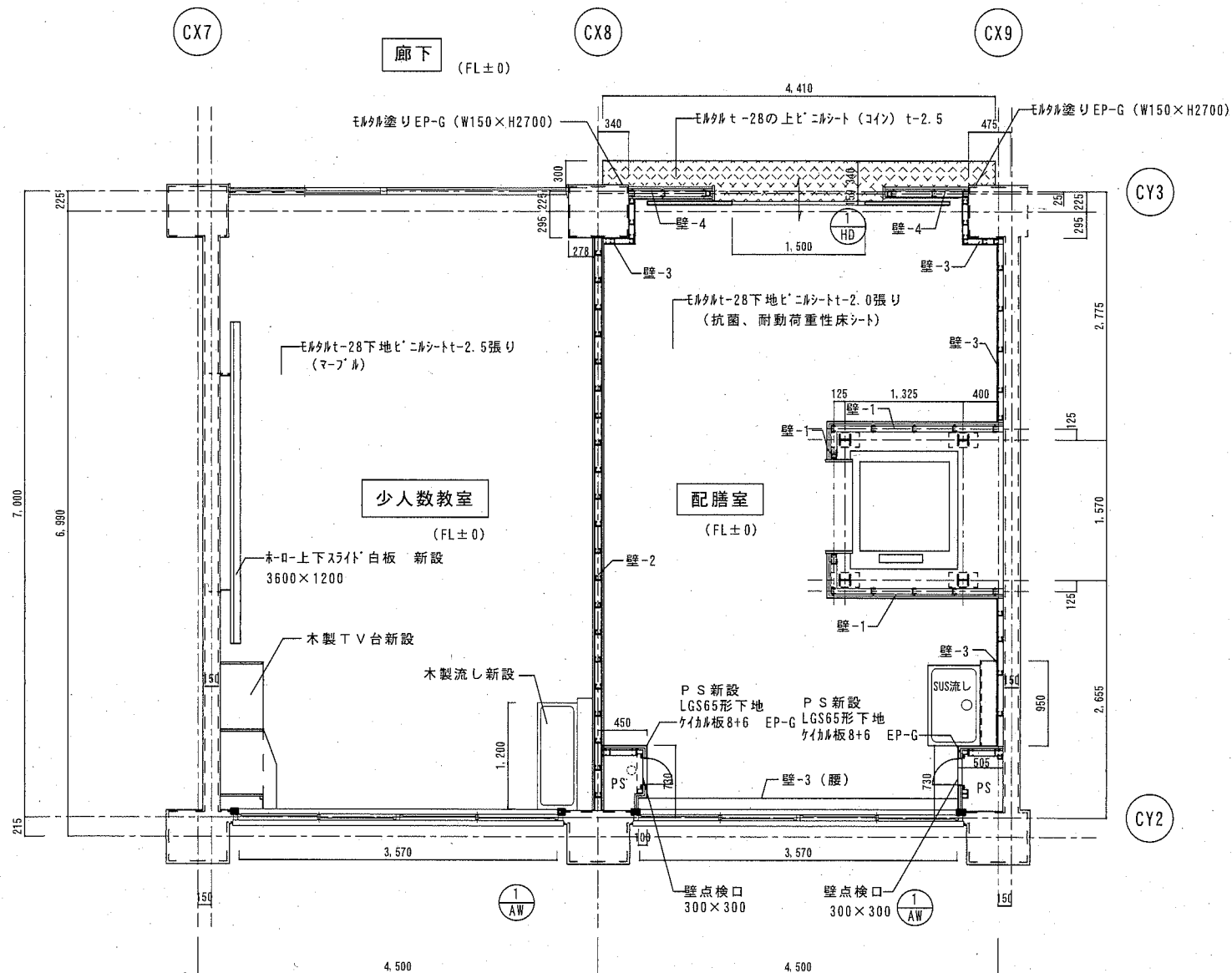
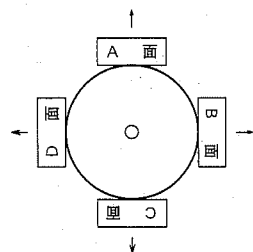
配膳室

家具撤去

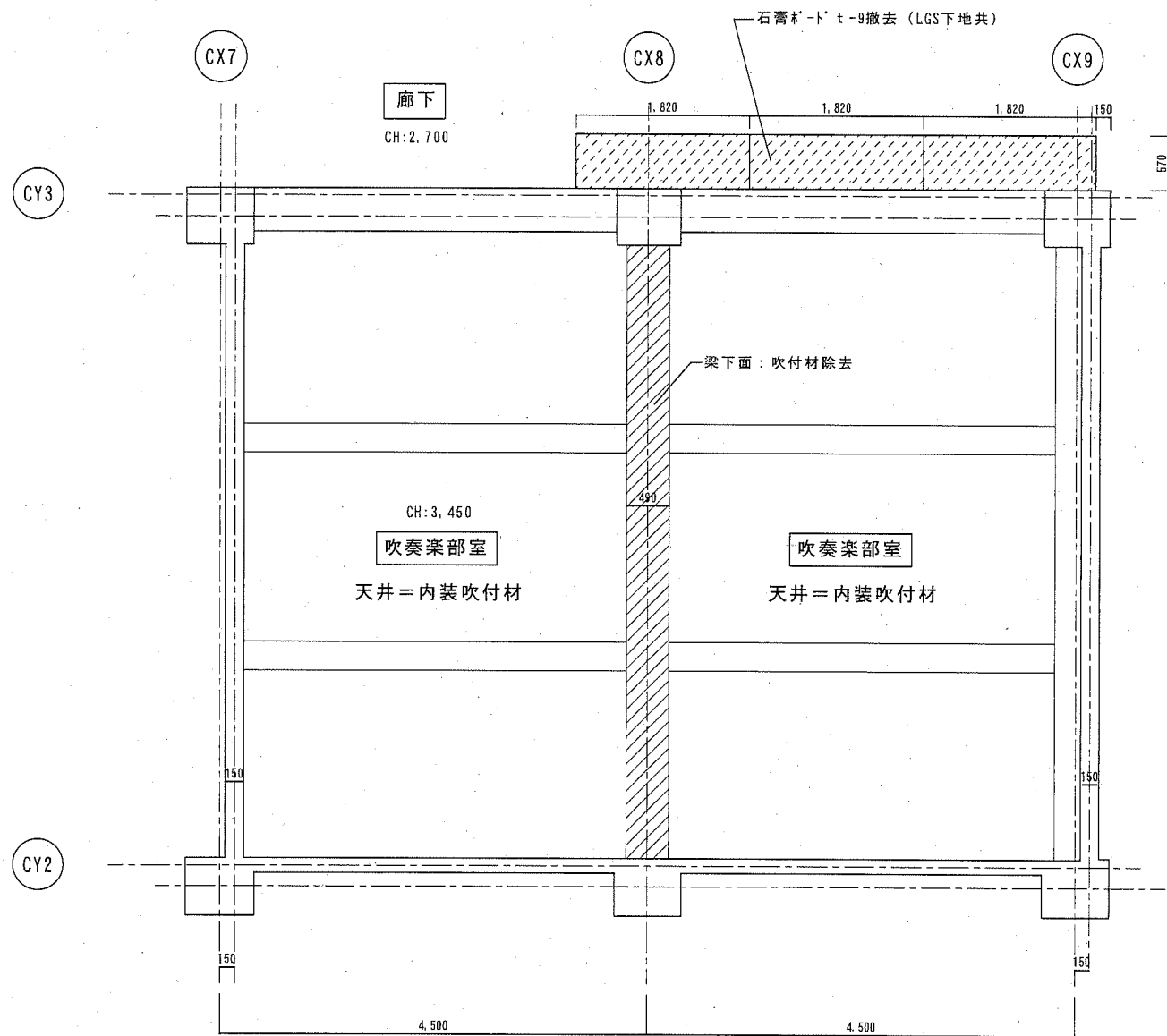
符号	名称	W	H	D
①	鋼製棚	2台 1,760 ×	880 ×	400



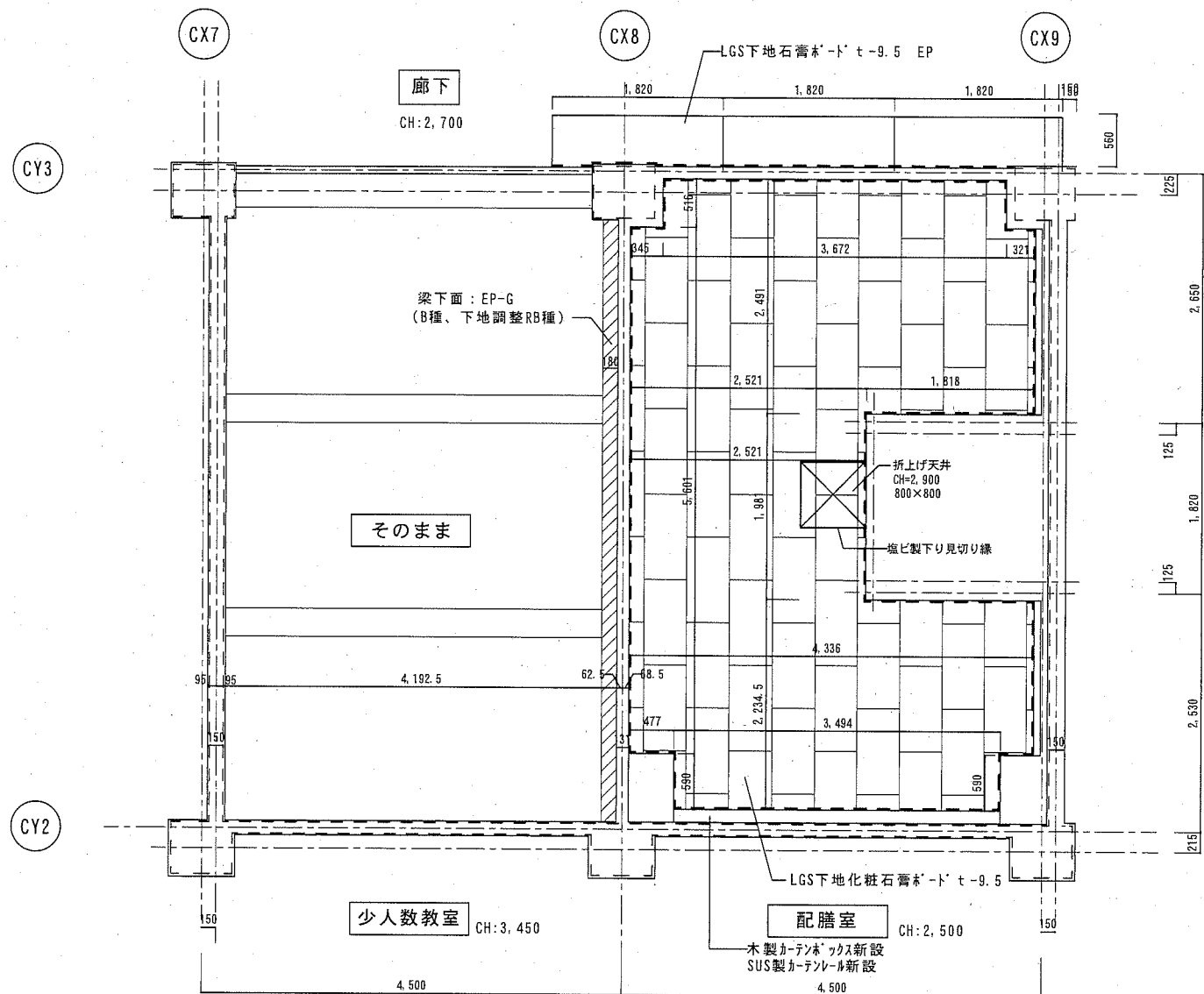
4階平面詳細図 (既存) S=1/50



4階平面詳細図 (改修) S=1/50



4階天井伏せ図 (既存) S=1/50

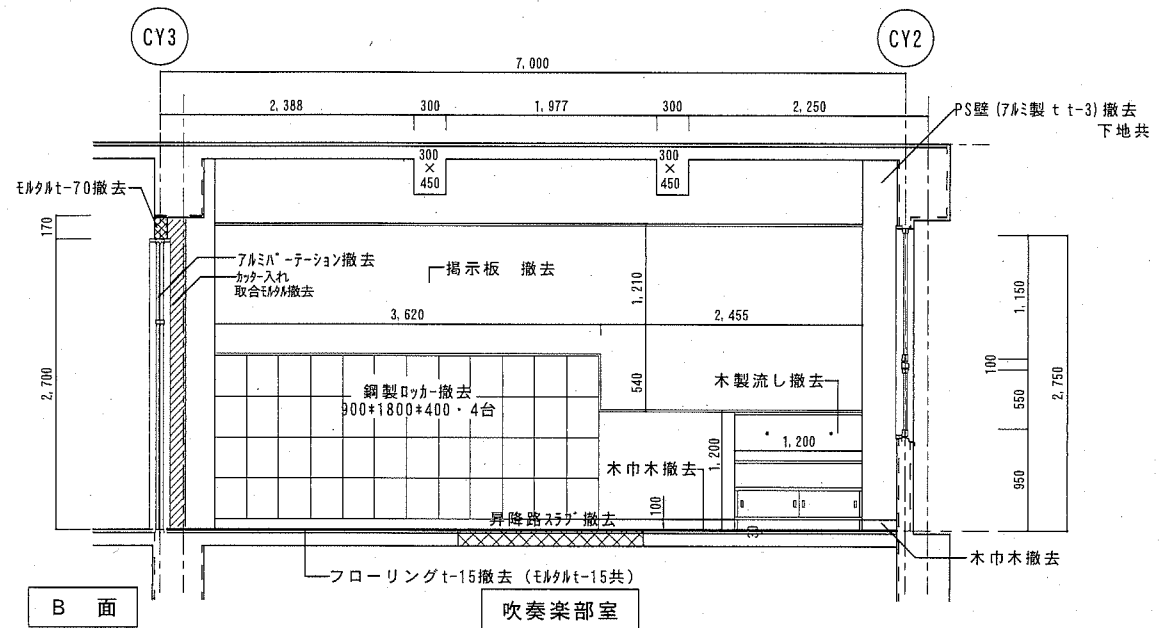
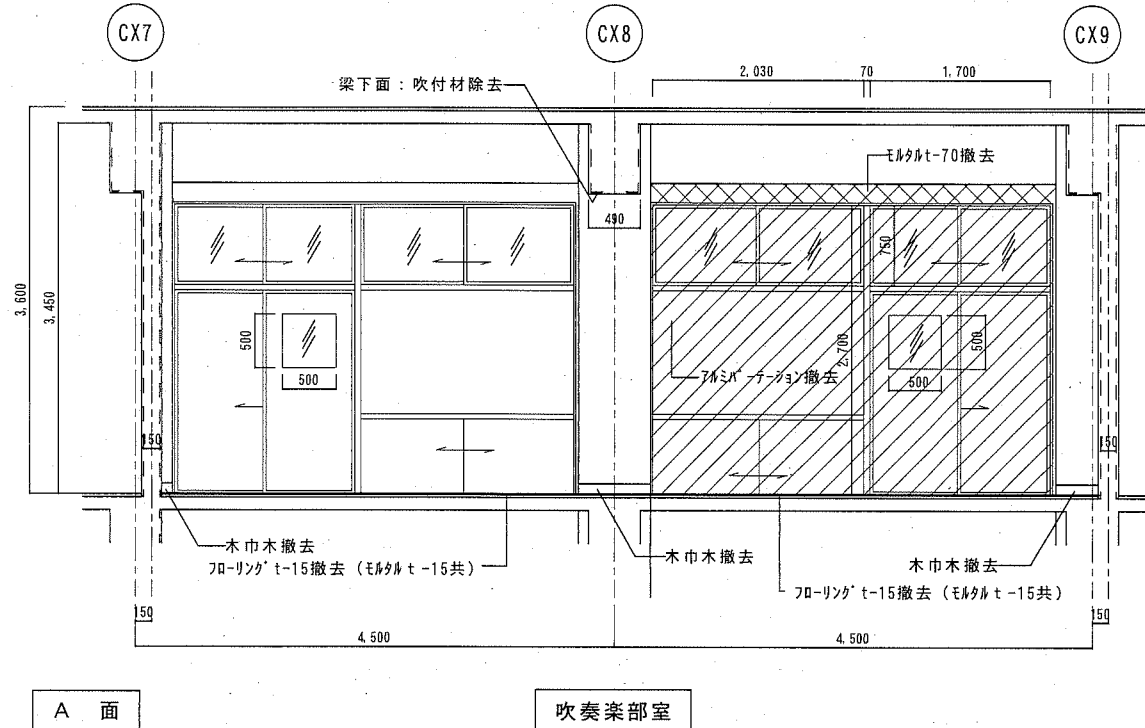


4階天井伏せ図 (改修) S=1/50

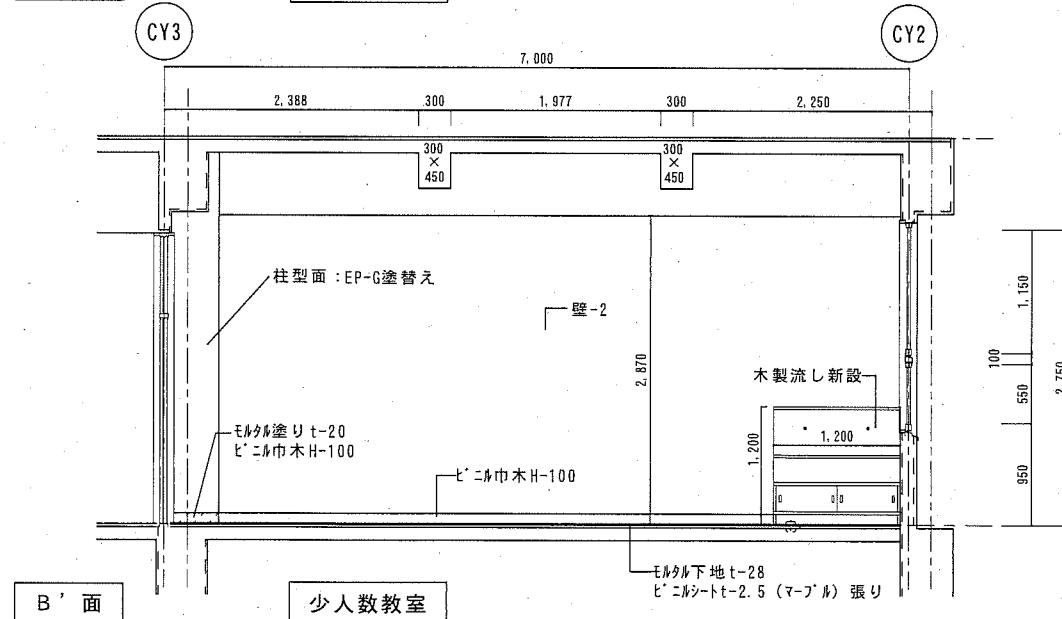
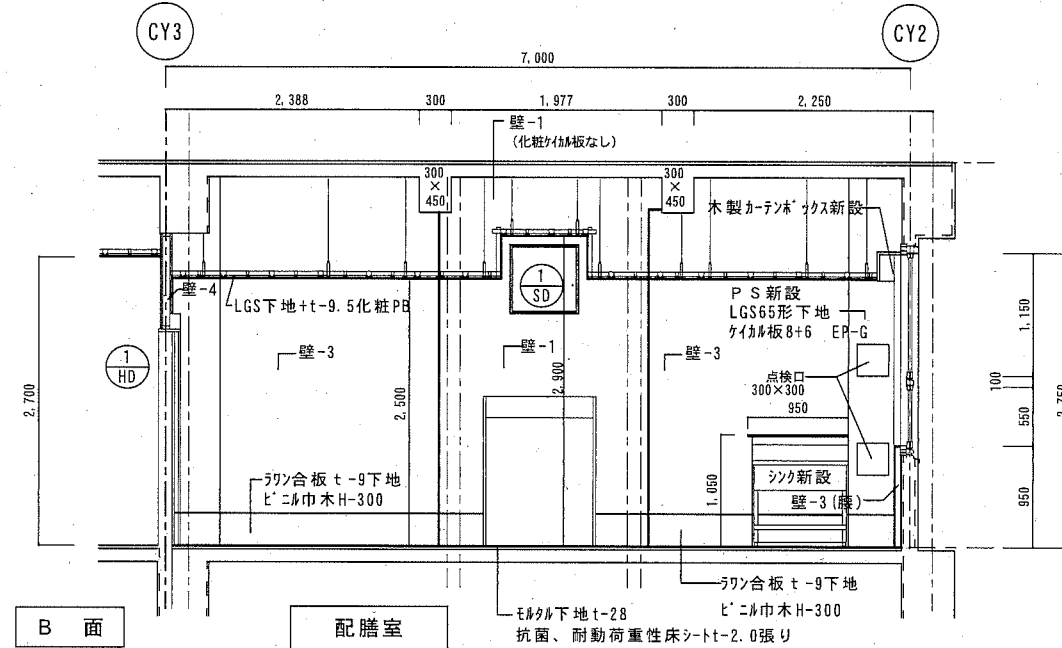
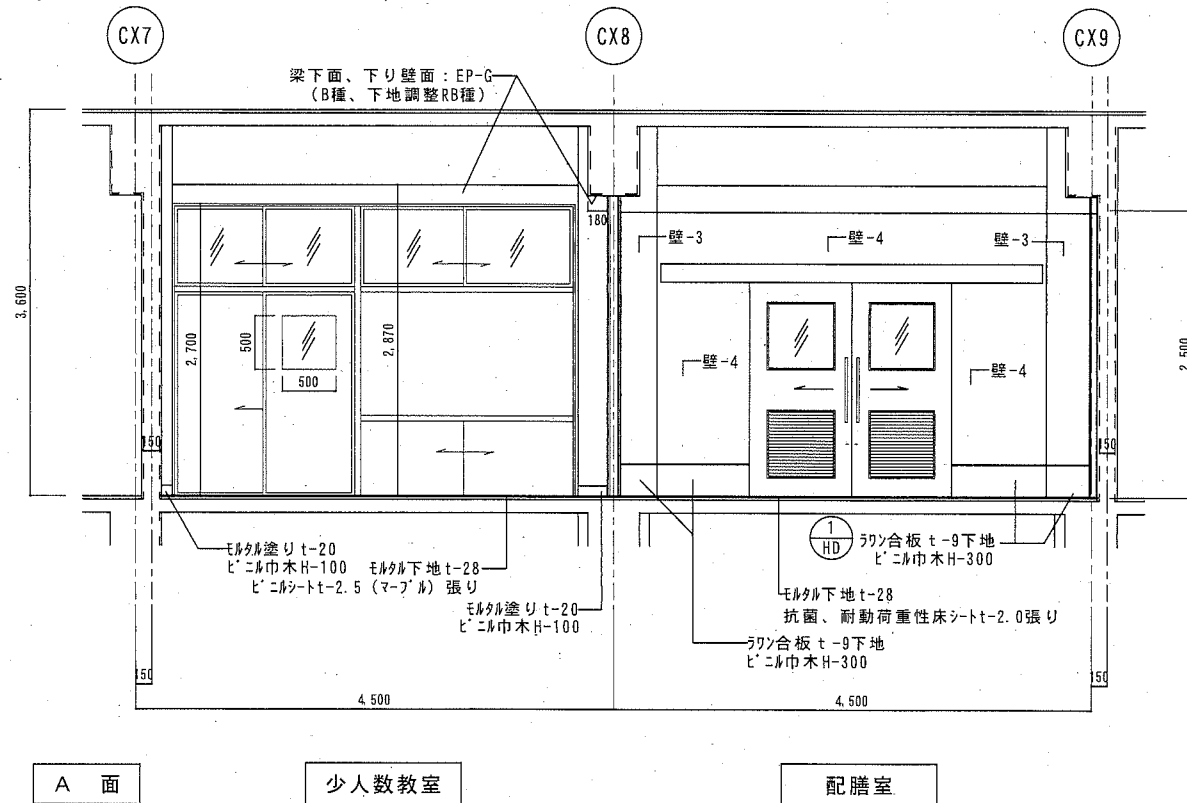
--- 廻り縁:塩ビ製

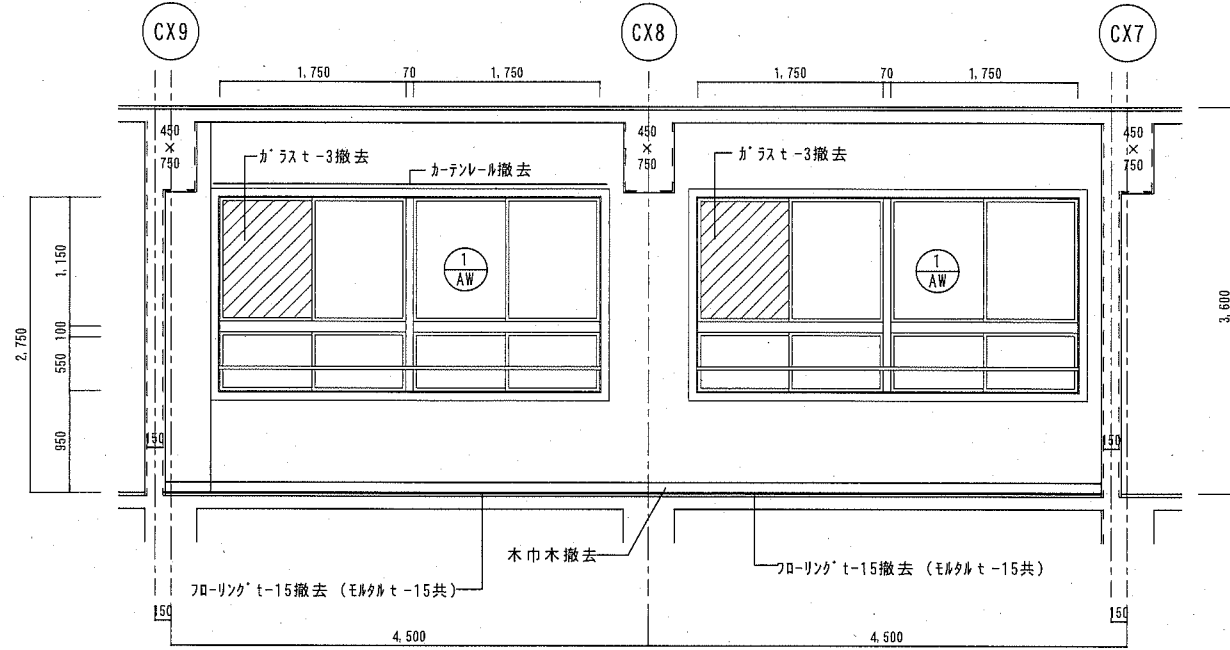
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺	A-66
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 天井伏せ図(既存・改修)	1/50	No.

4階既存展開図



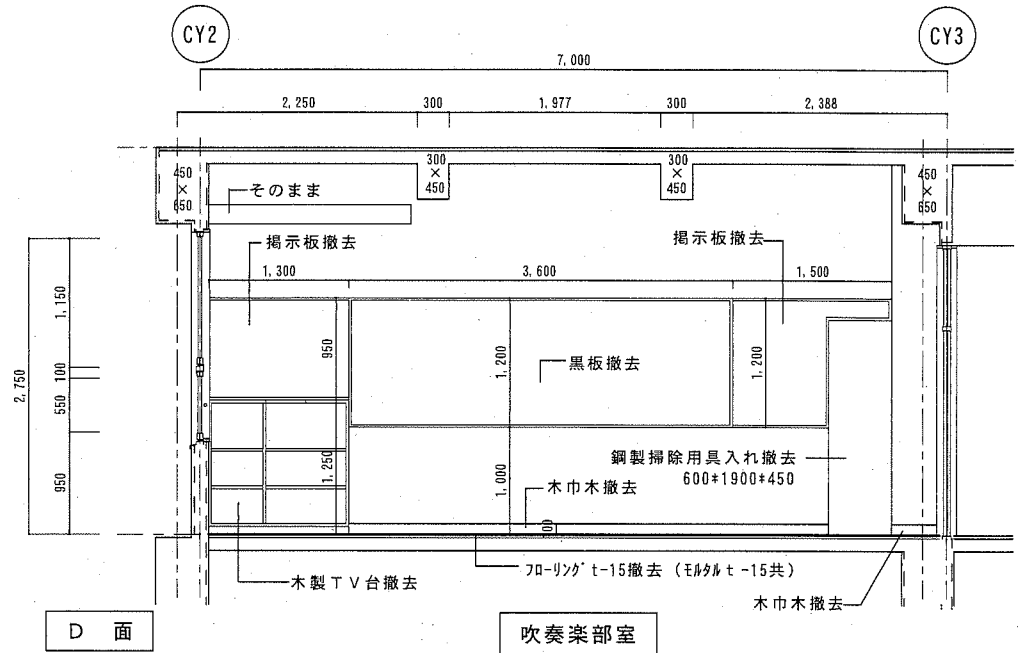
4階改修展開図





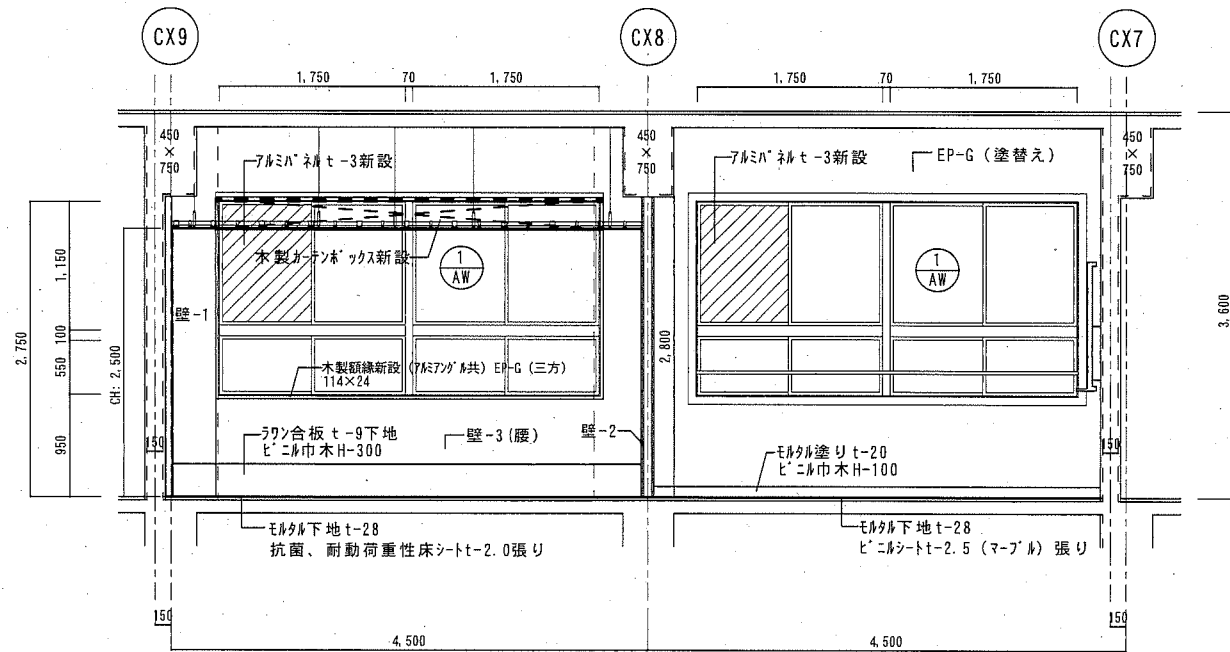
C 面

吹奏楽部室



D 面

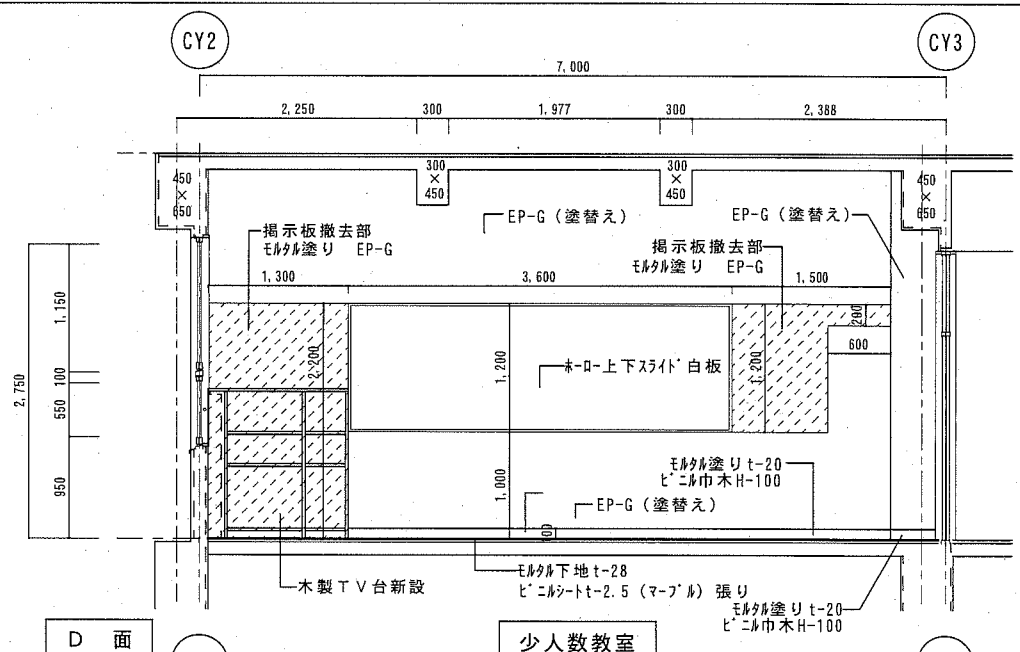
吹奏楽部室



C 面

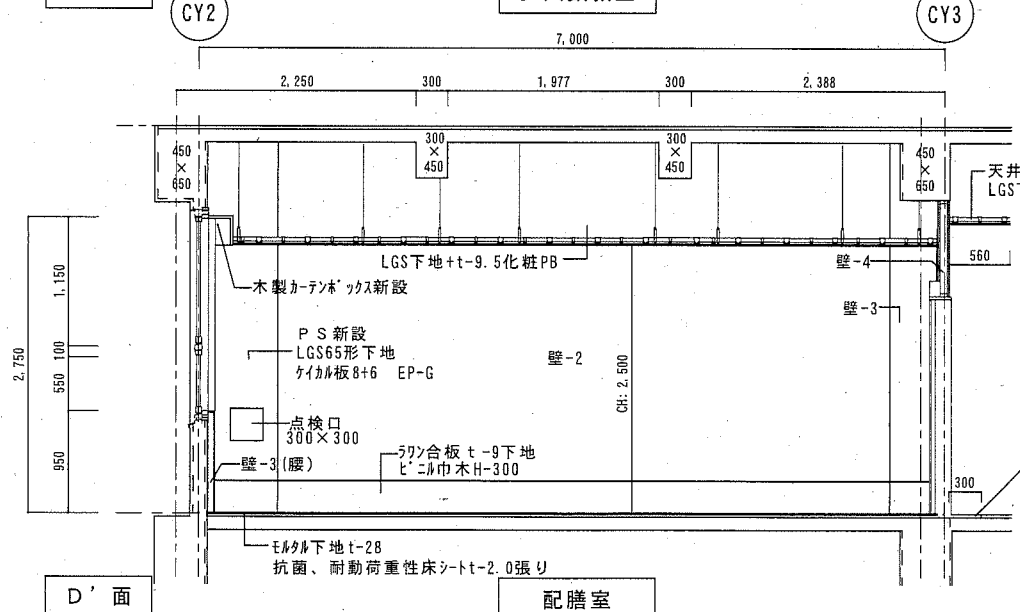
配膳室

少人数教室



D 面

少人数教室



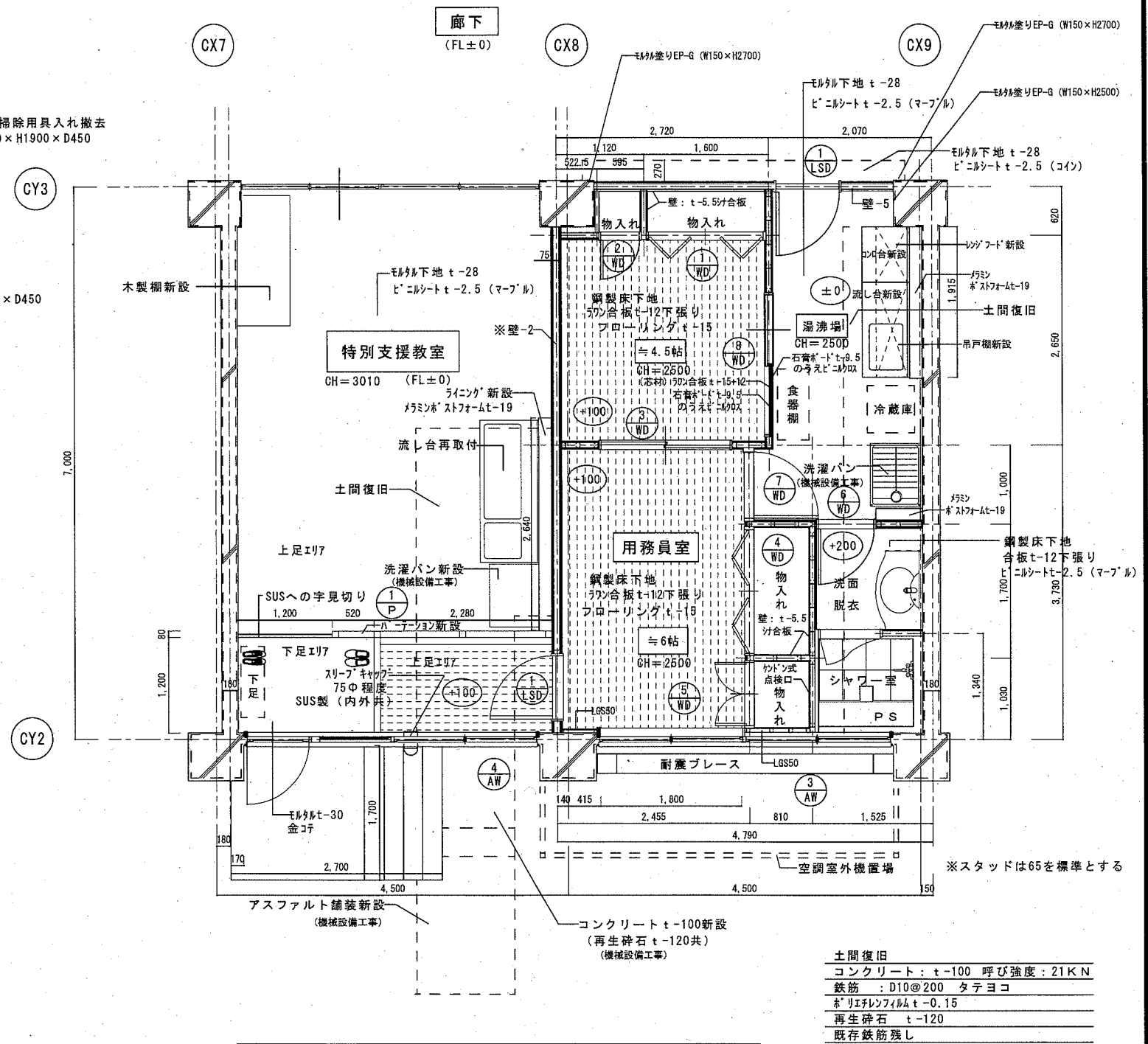
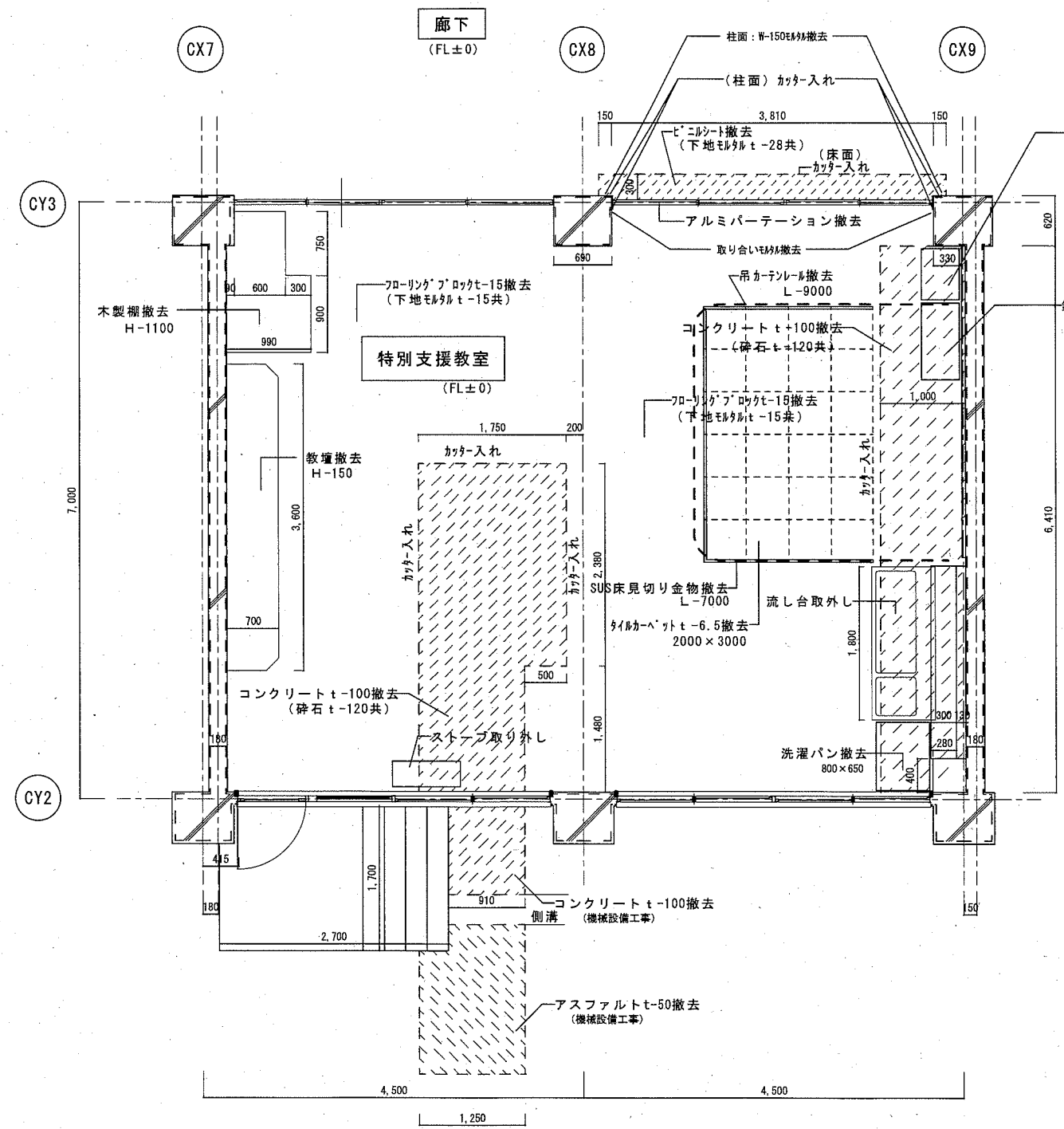
D 面

配膳室

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
			設計年月日 令和 2 年 2 月

工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺	1/50
図面名称	A棟 4階 配膳室、小人数教室、廊下 展開図-2 (既存・改修)		A-68

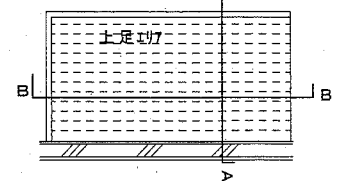
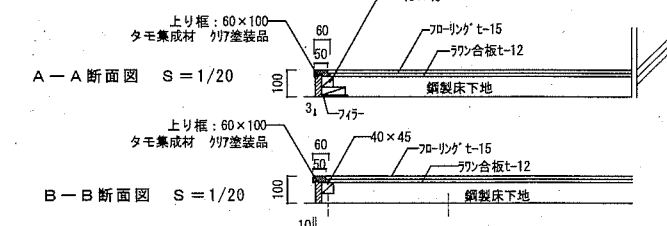
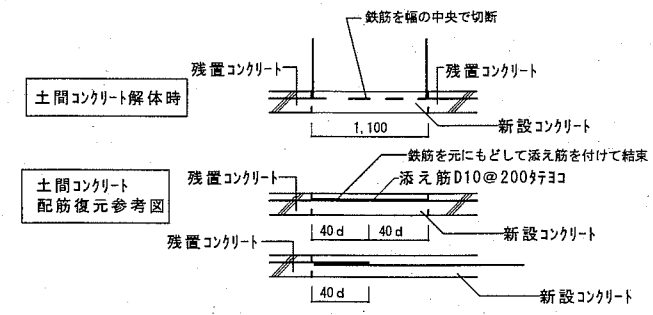
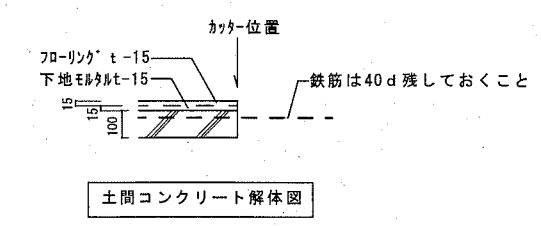
※壁-2
 特支側：LGS65下地(千鳥)強化石膏*¹-t-12.5+12.5
 (上張 化粧織V目地)EP-G 巾木：L¹巾木H-100
 用務側：LGS65下地(千鳥)強化石膏*¹-t-12.5+12.5
 L¹巾木張り巾木：L¹巾木H-100

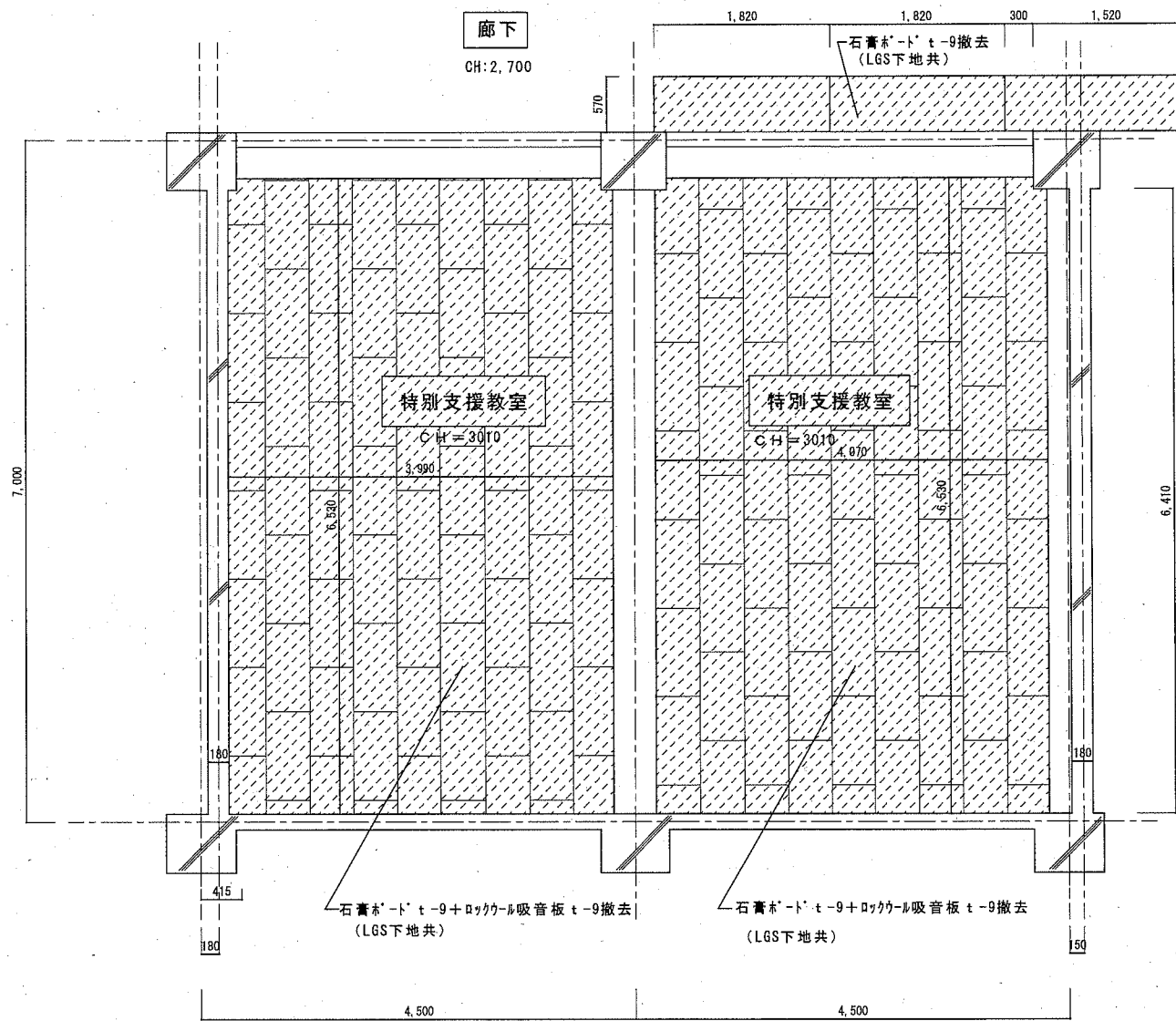


土間復旧
 コンクリート：t-100 呼び強度：21KN
 鉄筋：D10@200 タテヨコ
 *リフレイン#A t-0.15
 再生砕石 t-120
 既存鉄筋残し

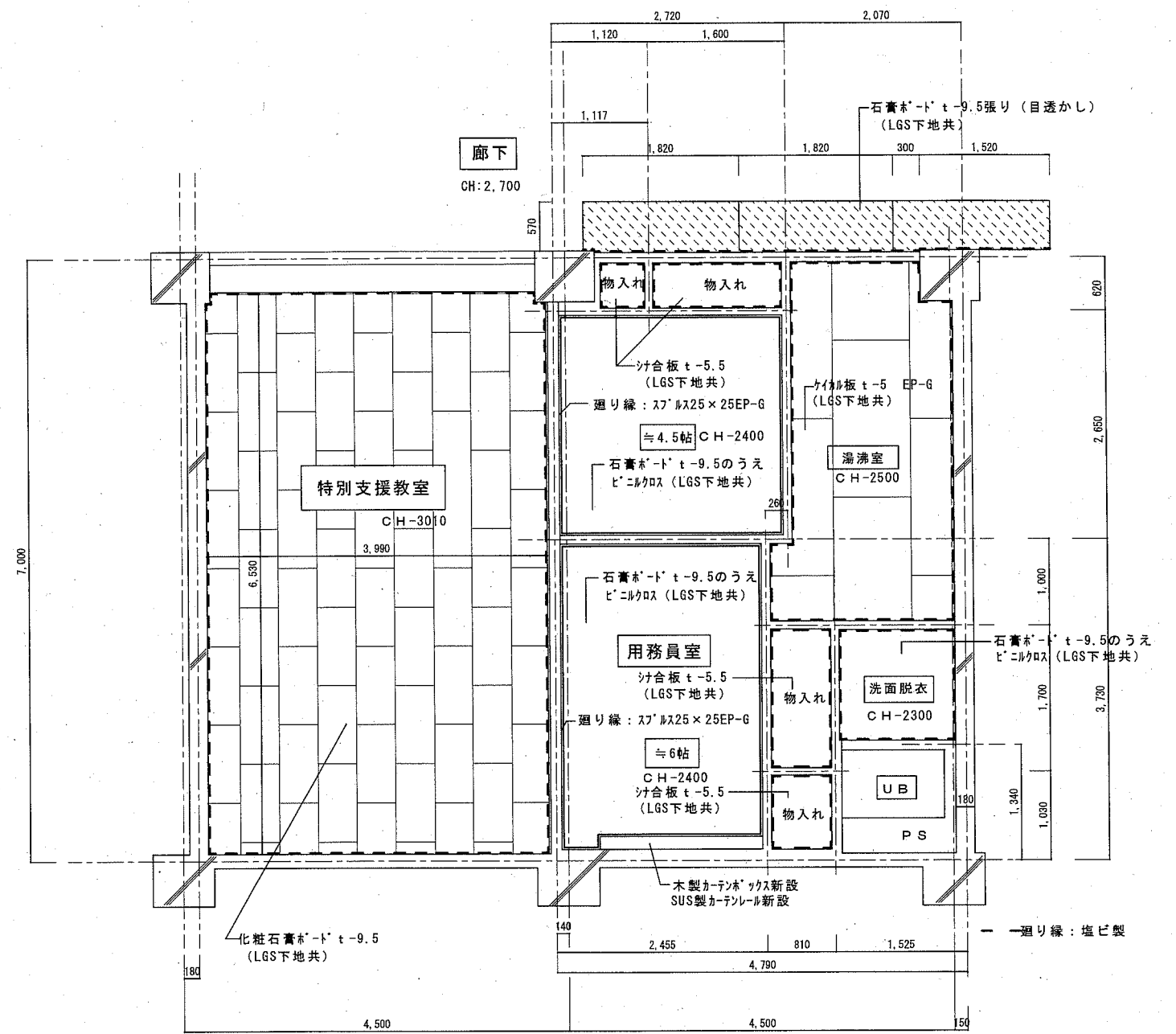
B棟 用務員室・特別支援教室 平面詳細図(既存) S=1/50

B棟 用務員室・特別支援教室 平面詳細図(改修) S=1/50





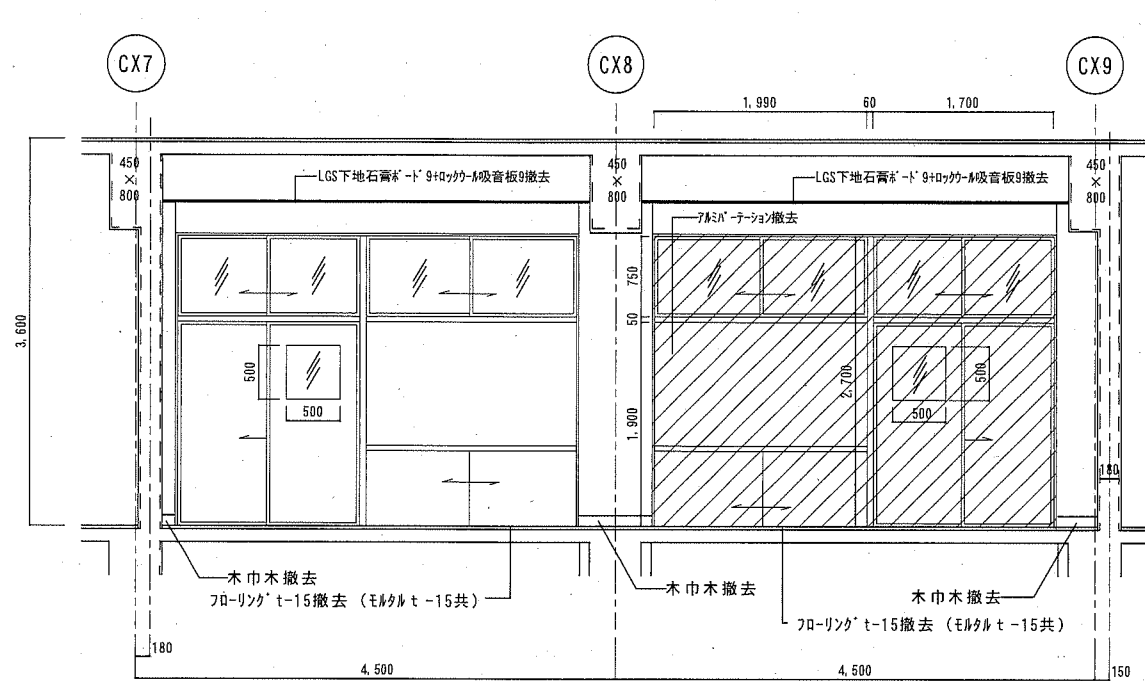
B棟用務員室・特別支援教室 天井伏図（既存）S=1/50



B棟用務員室・特別支援教室 天井伏図（改修）S=1/50

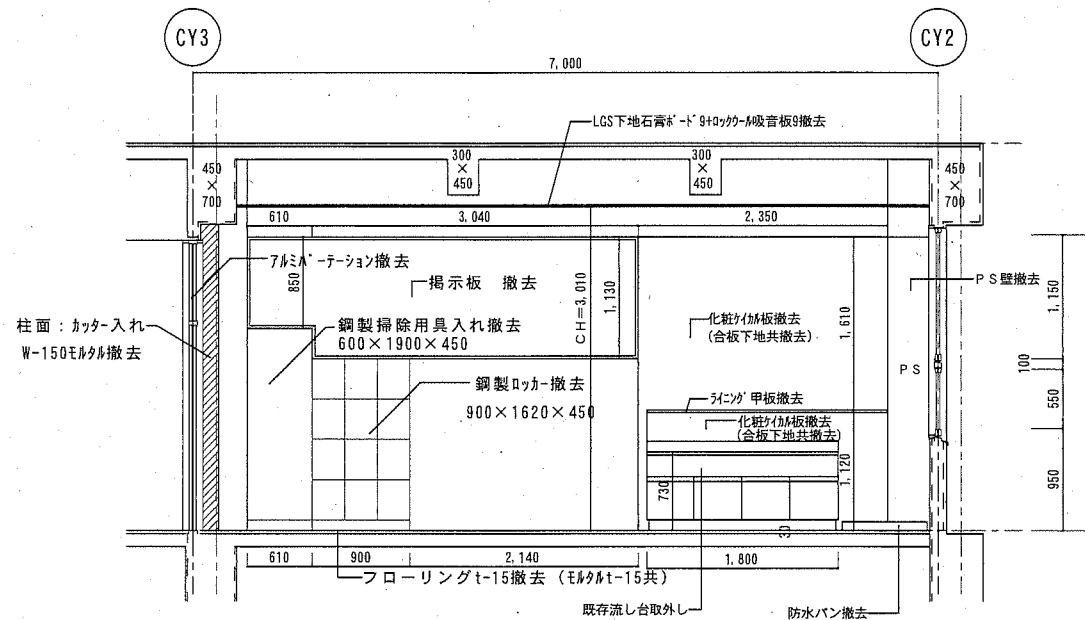
B棟 天井開口補強
 照明開口補強 (300×1200程度) 計3ヶ所
 天井点検口 アルミ枠製450角 計4ヶ所
 取り付け場所は監督員と協議

1階既存展開図



A 面

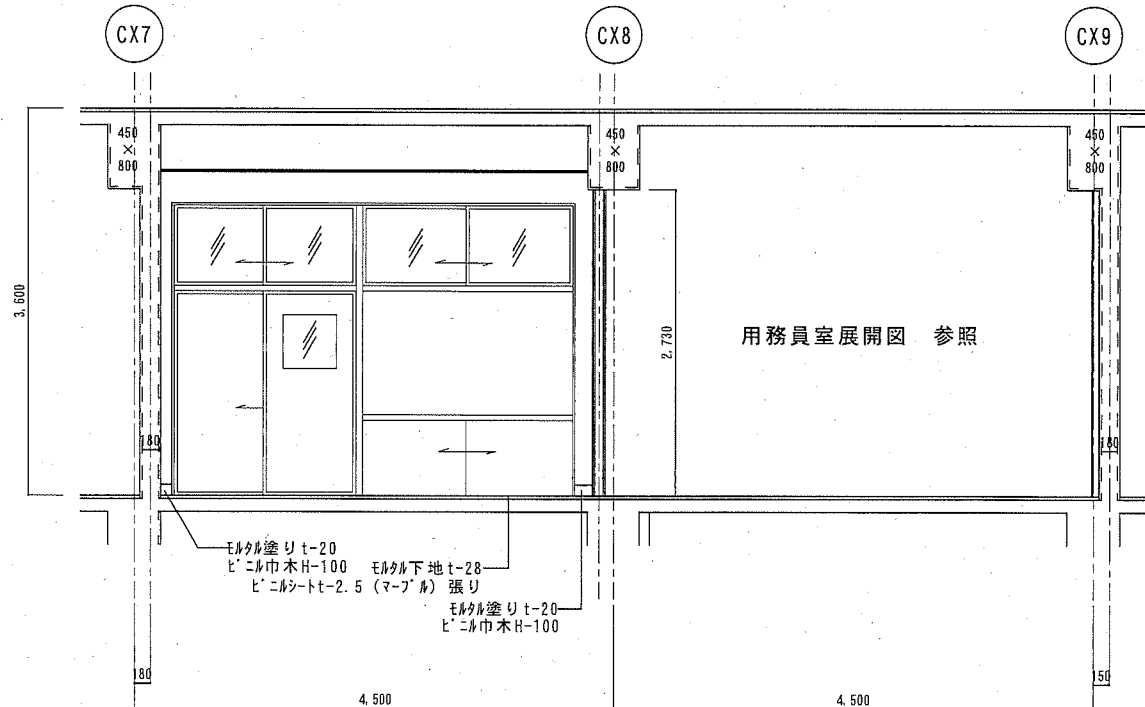
特別支援



B 面

特別支援

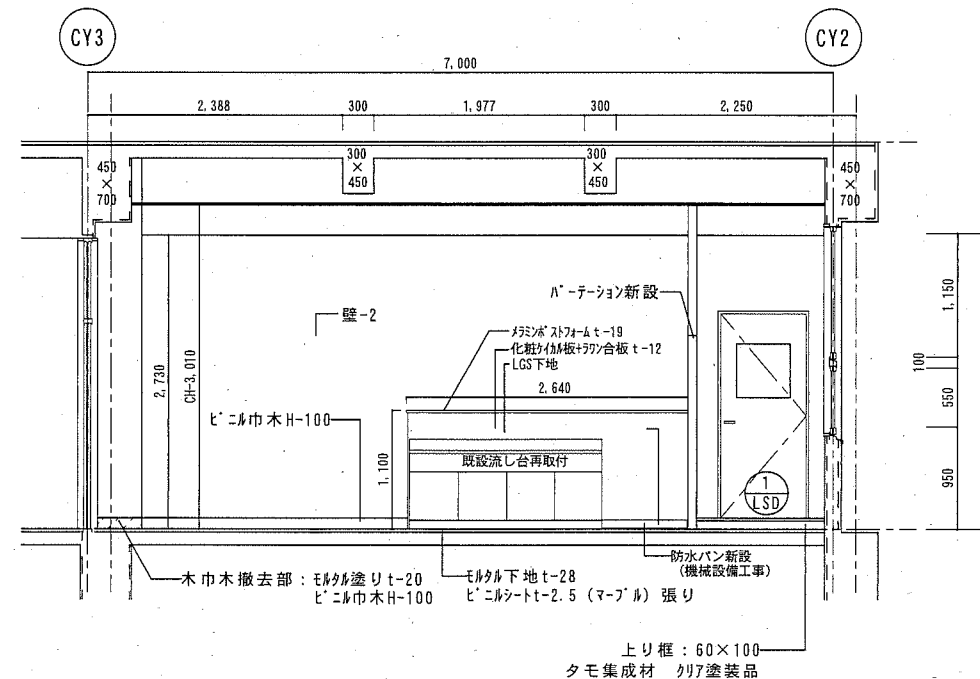
1階改修展開図



A 面

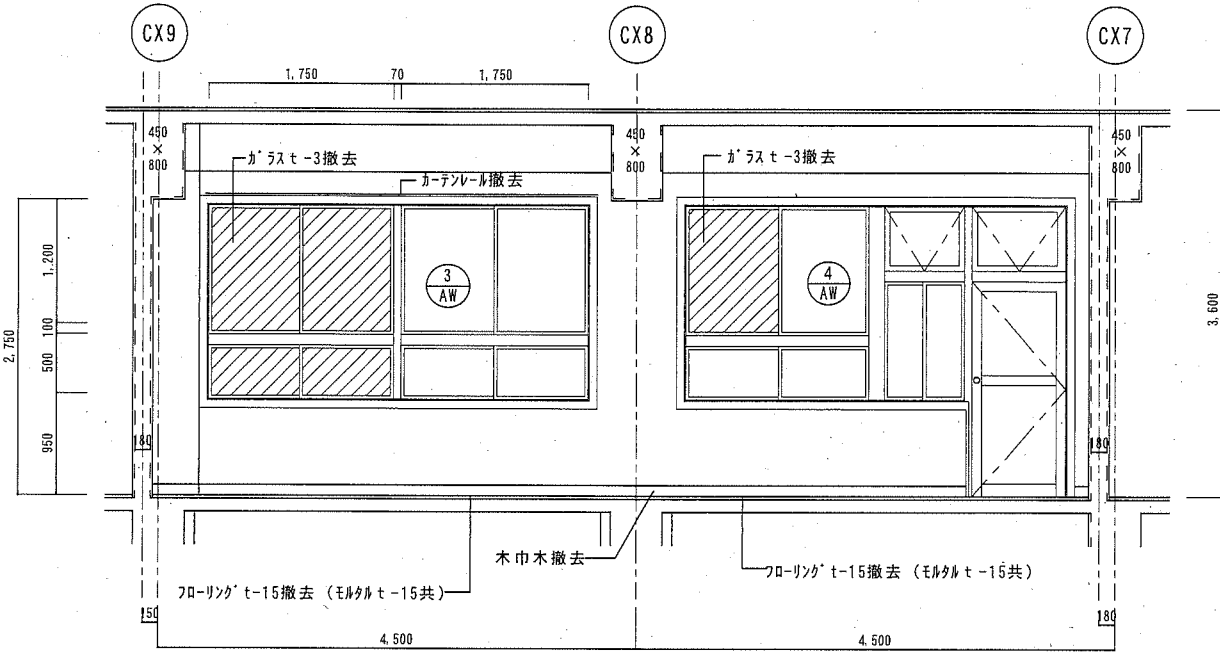
特別支援教室

用務員室



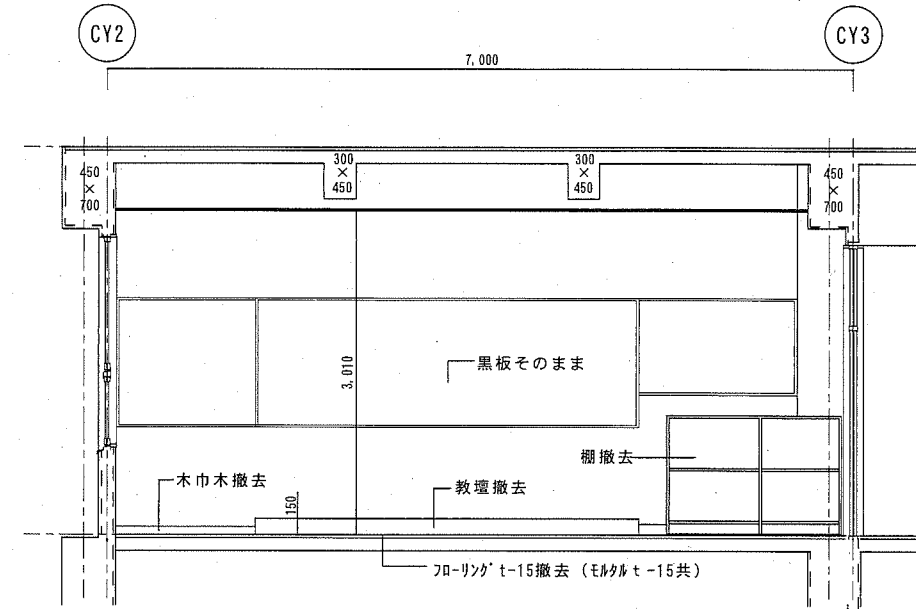
B 面

特別支援教室



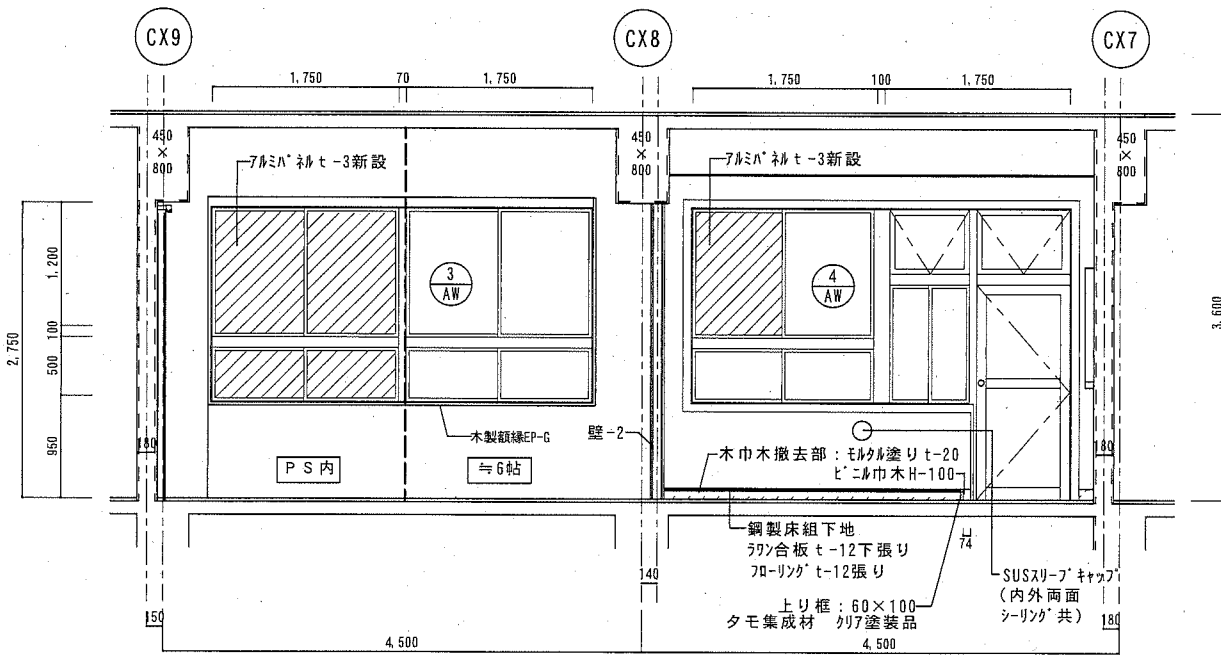
C 面

特別支援



D 面

特別支援

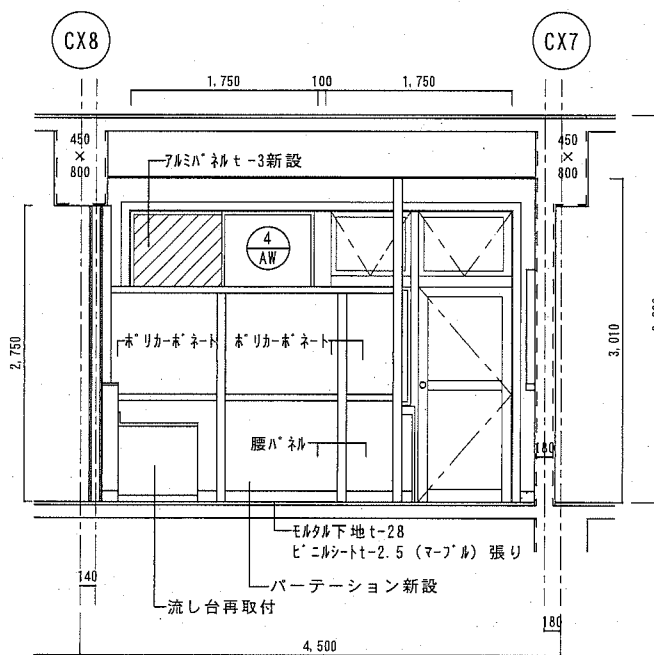


C 面

用務員室

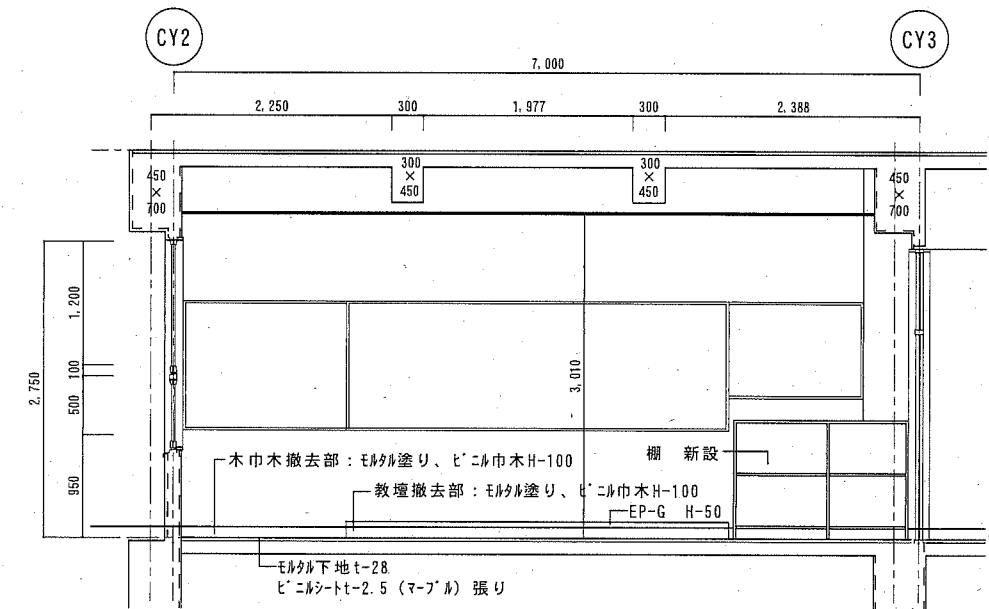
特別支援教室

※サッシ部を表現



C 面

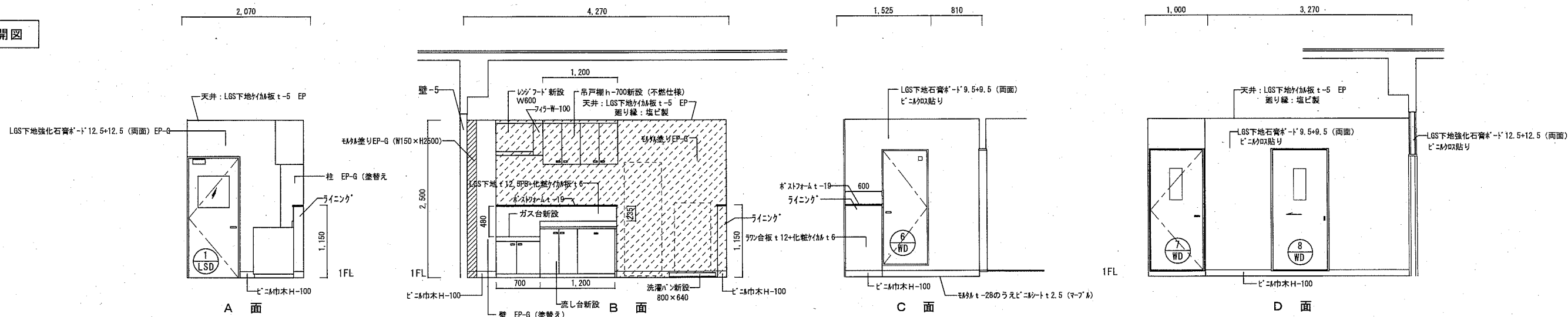
特別支援教室



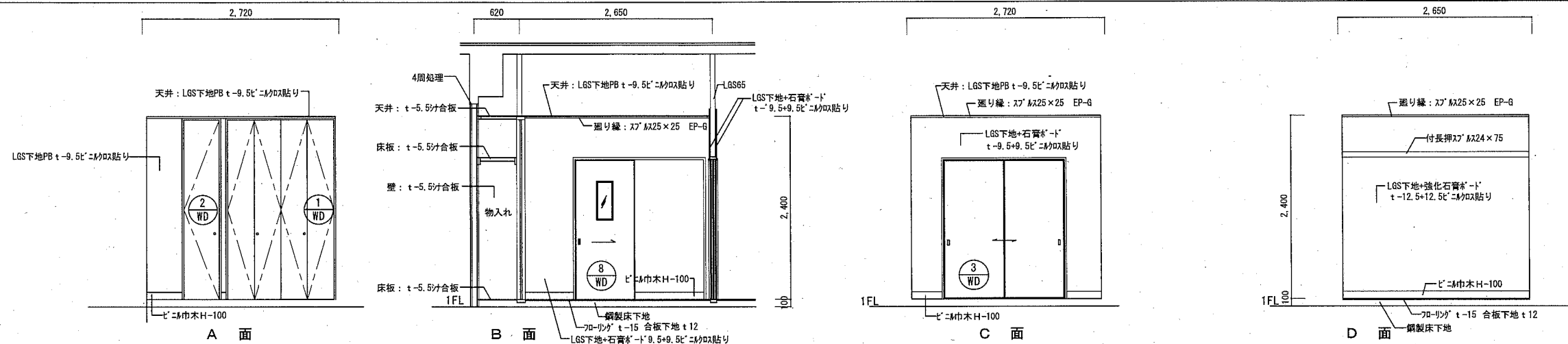
D 面

特別支援

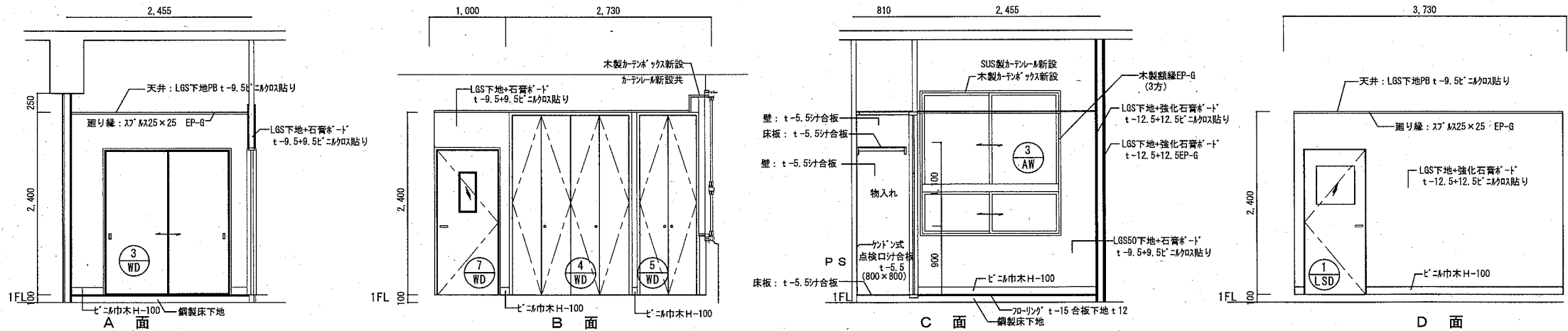
湯沸かし場展開図



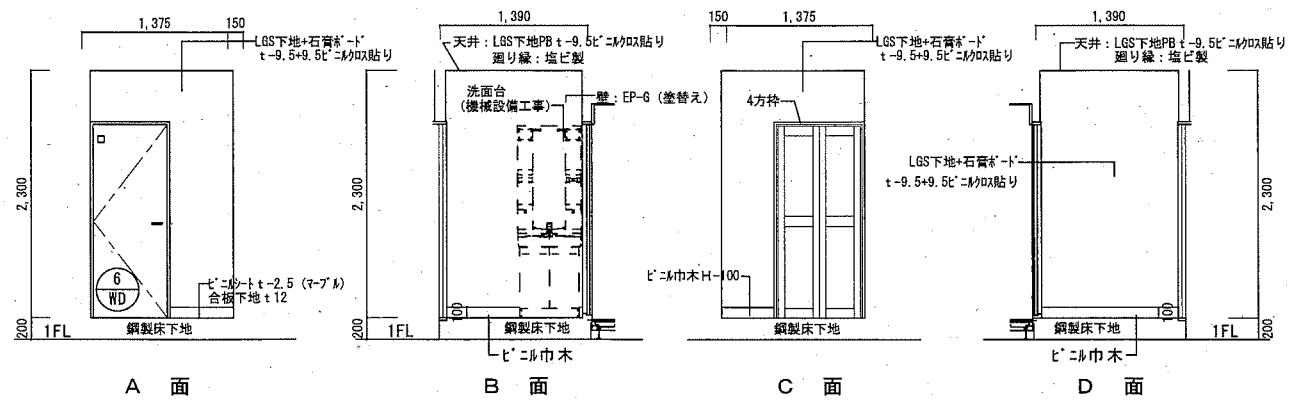
4.5帖展開図



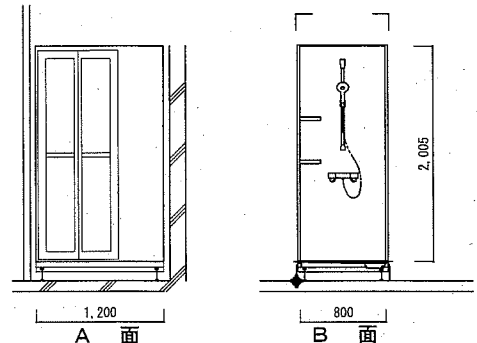
6帖展開図

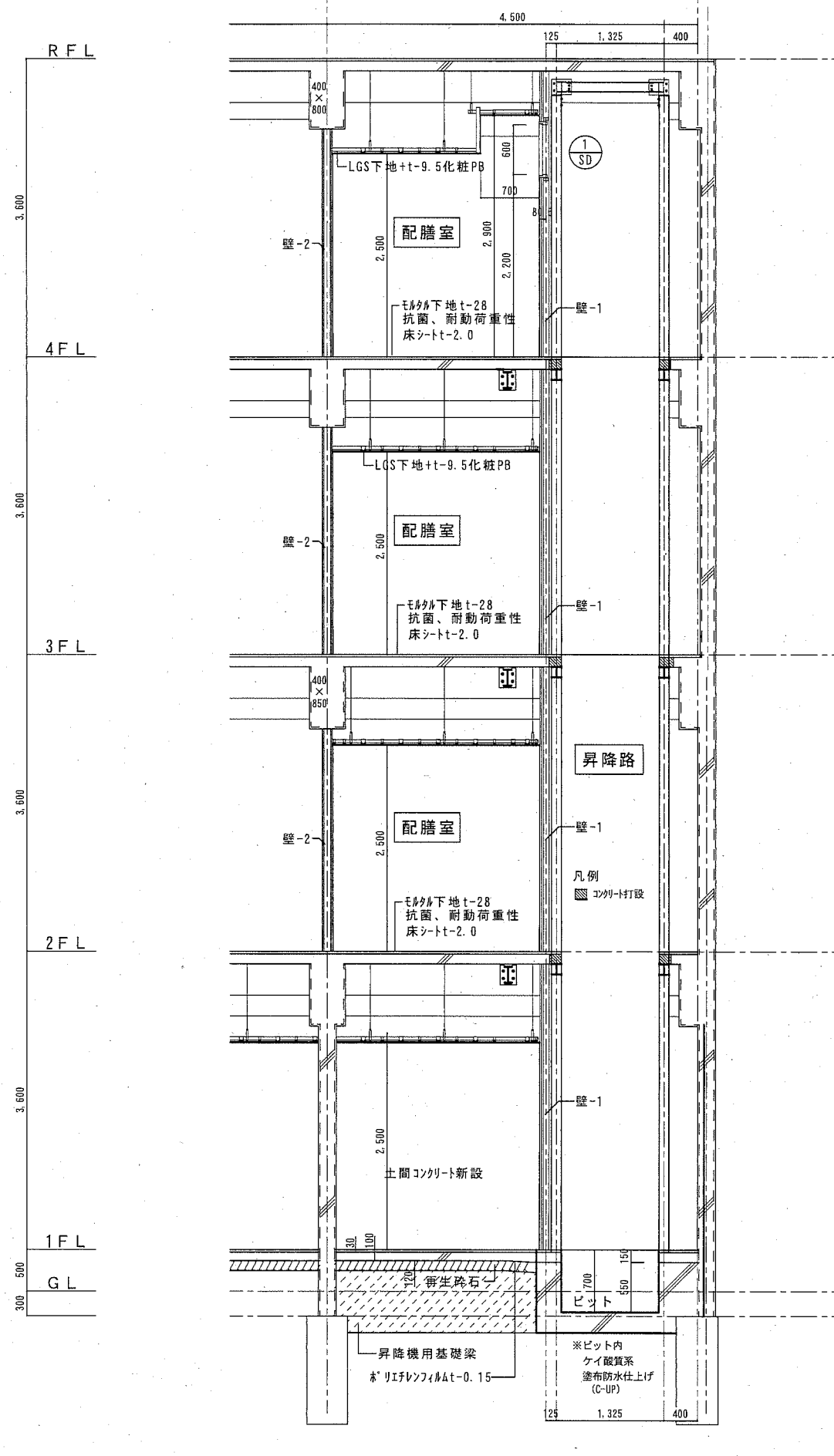
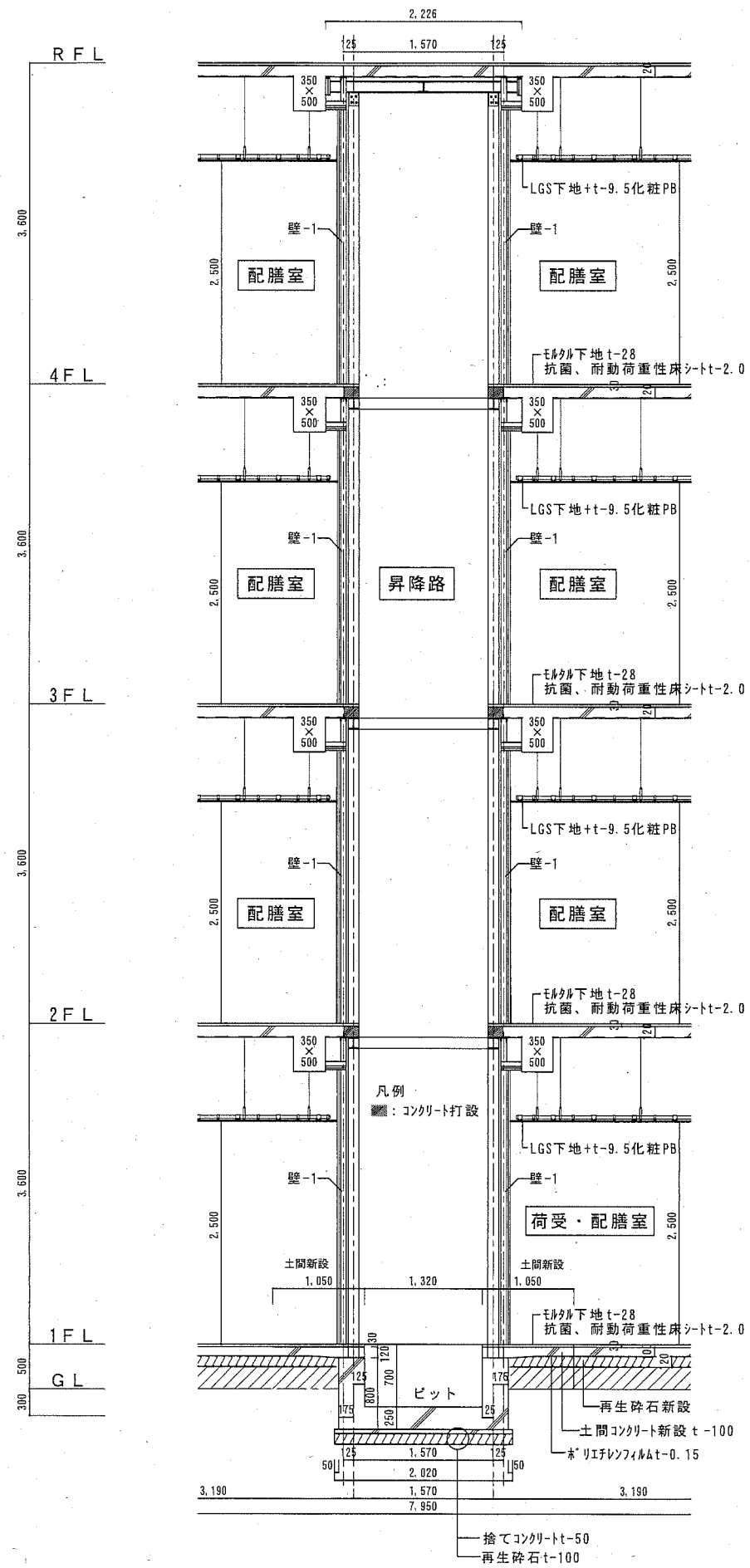


洗面脱衣展開図



ユニットシャワールーム 仕様
床: ユニット用樹脂パネル
壁: ユニット用樹脂パネル (防汚タイプ)
天井: ユニット用樹脂パネル
ドア: 折戸 (サイズはメーカー仕様による)
水洗: サーモスタット式
照明: LED照明
シャワー用スライドバー L-635
タオル掛け L-300
入り口4方枠 (樹脂製共)
給排水及び換気扇: 機械設備工事





公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2 年 2 月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)
図面名称 A棟改修矩計図

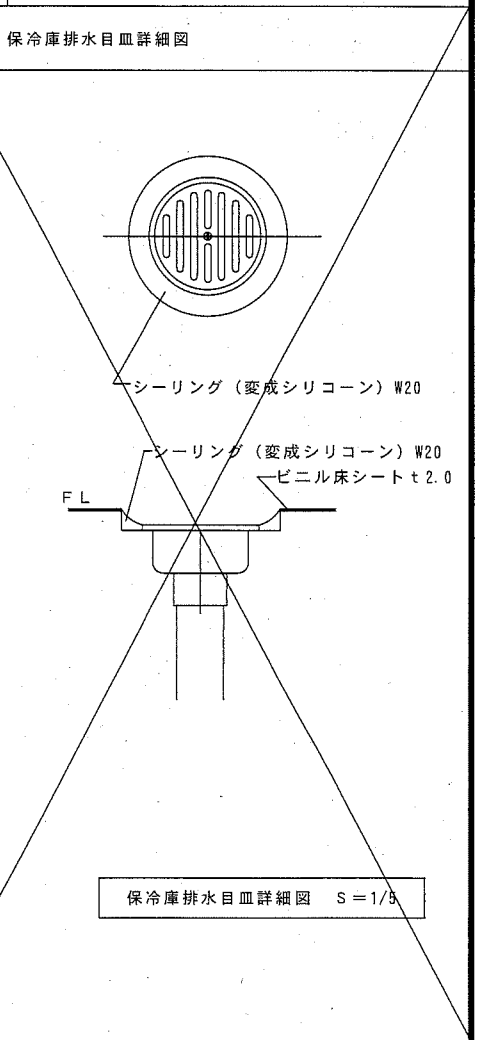
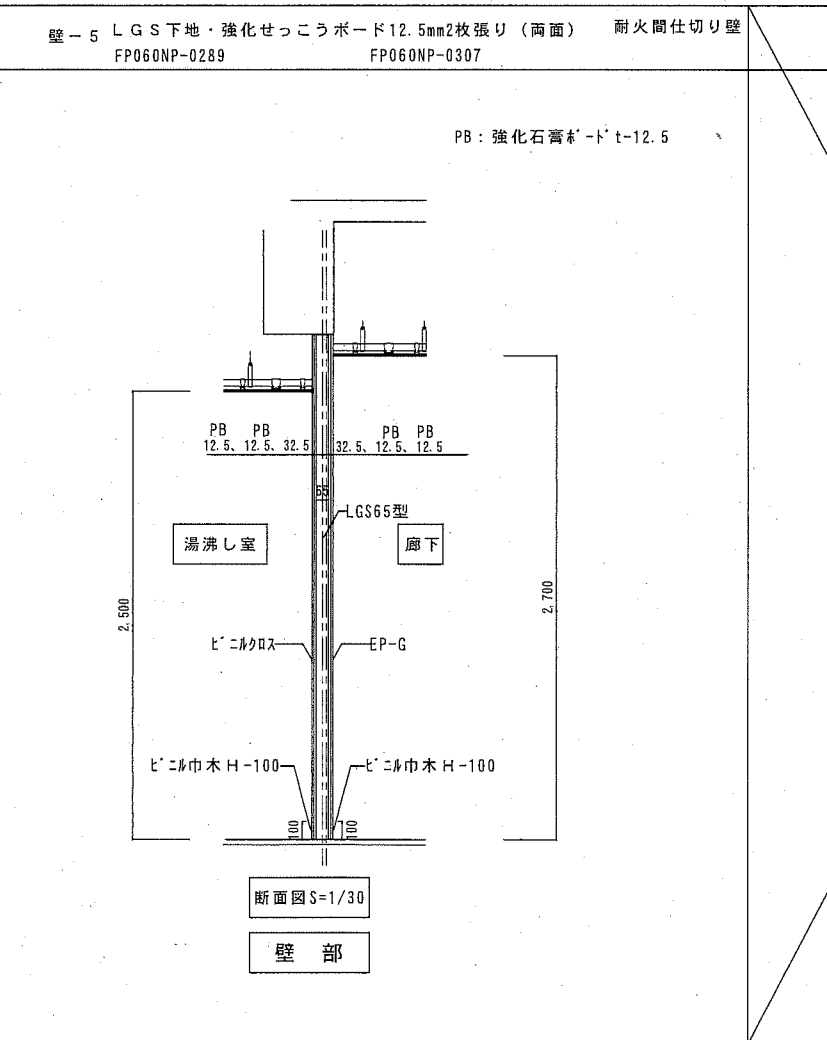
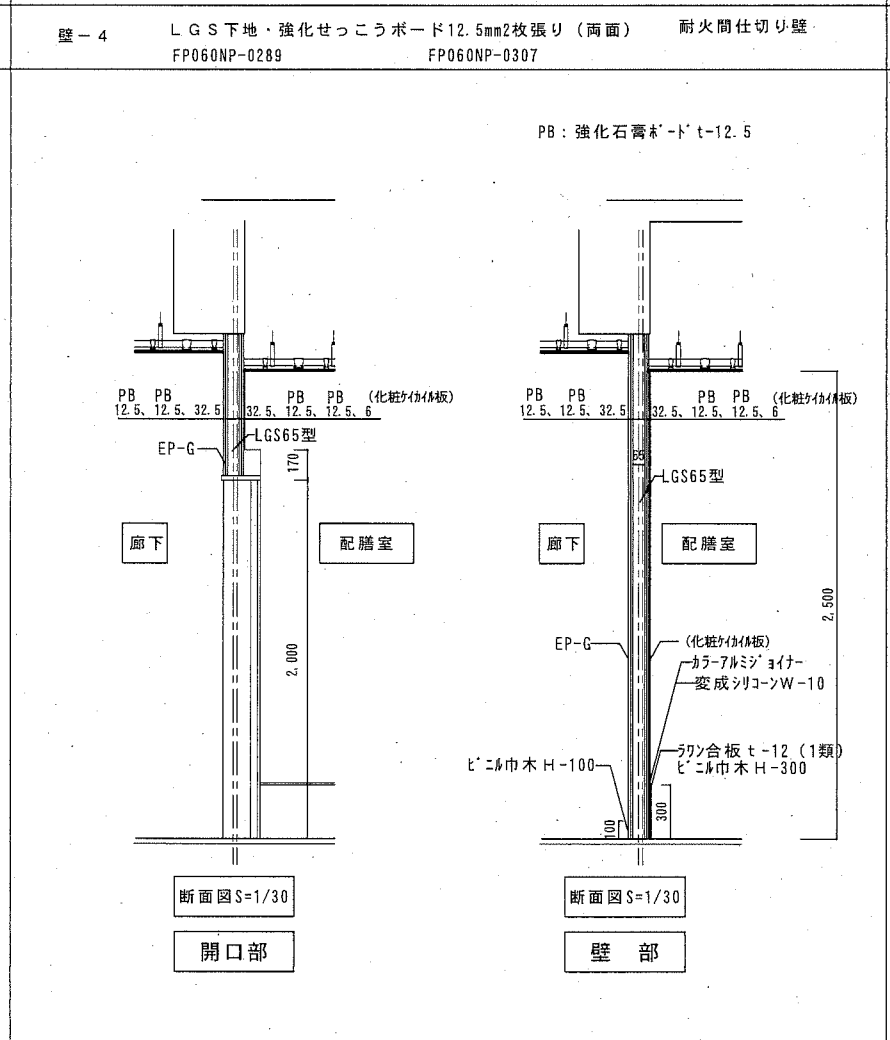
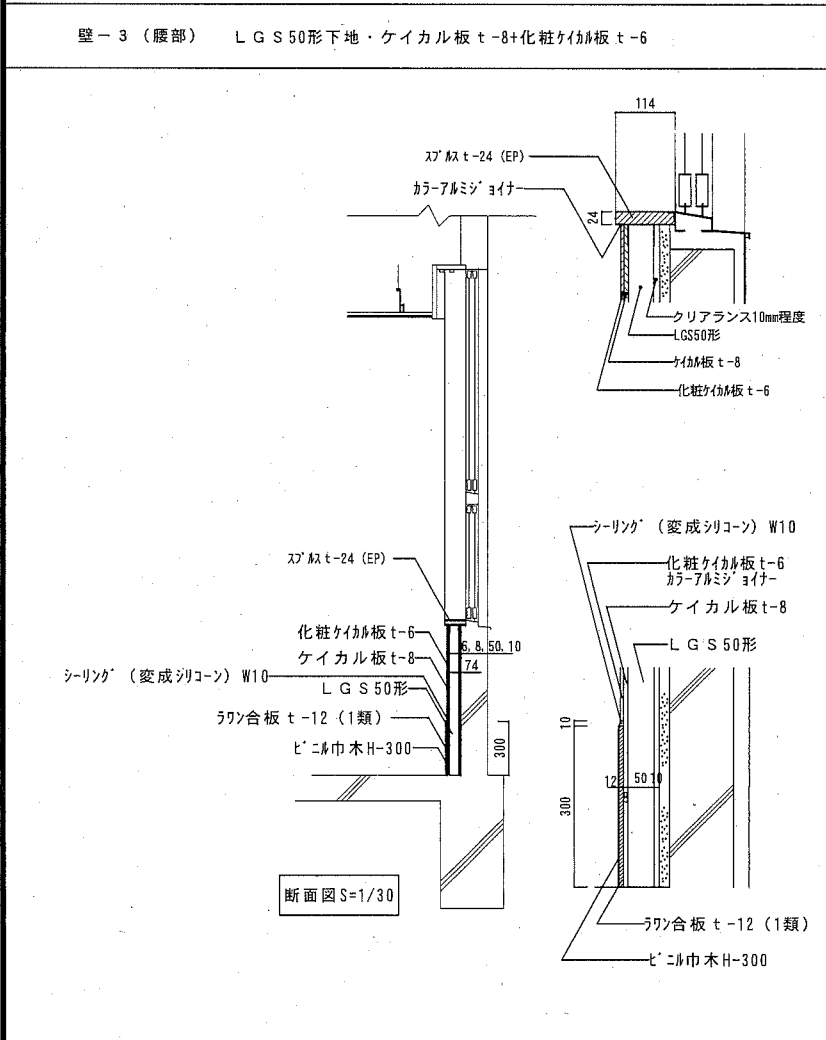
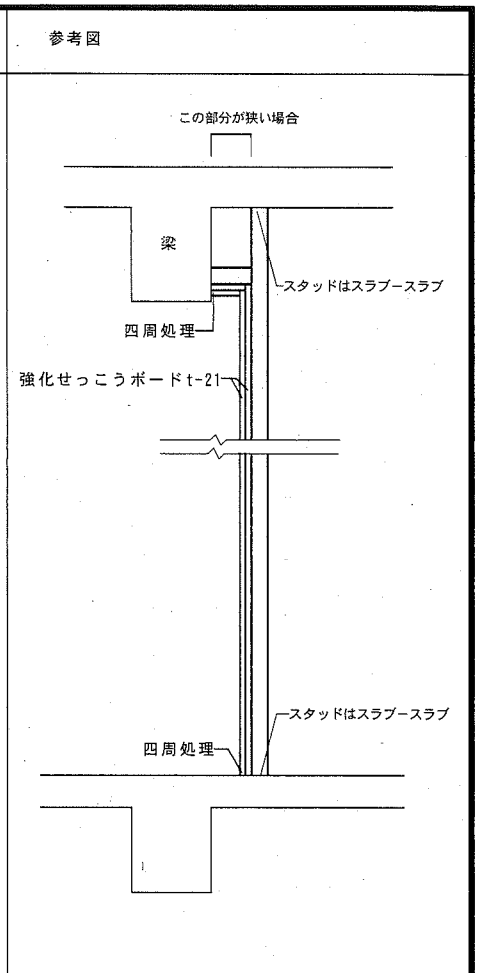
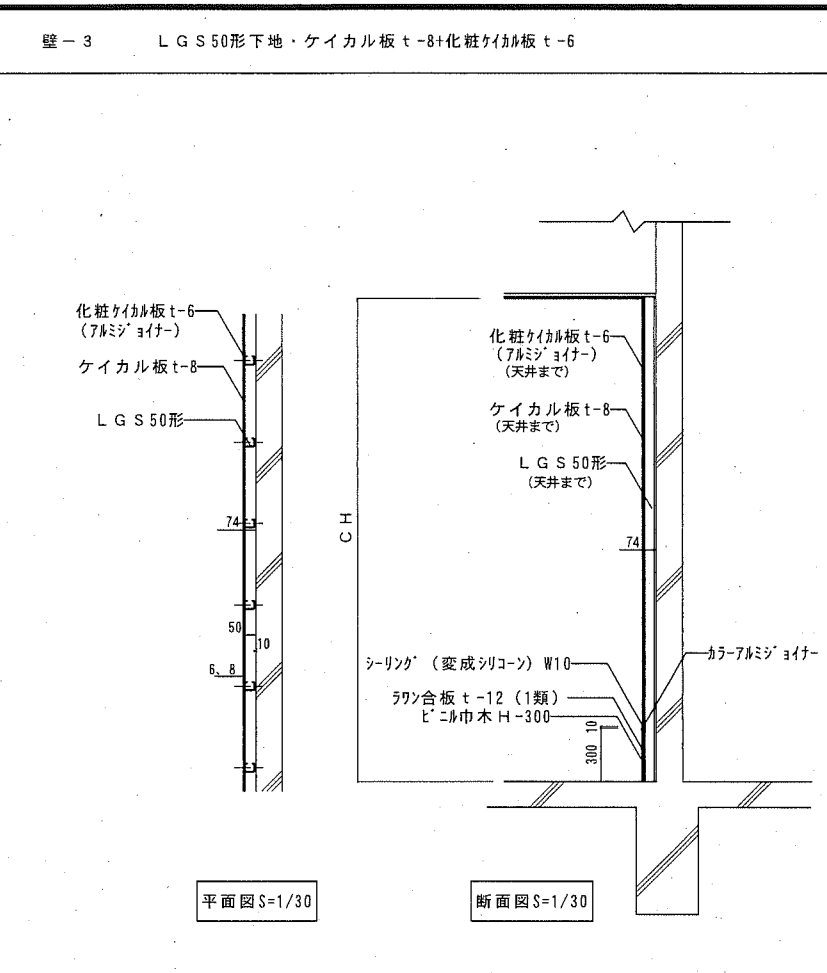
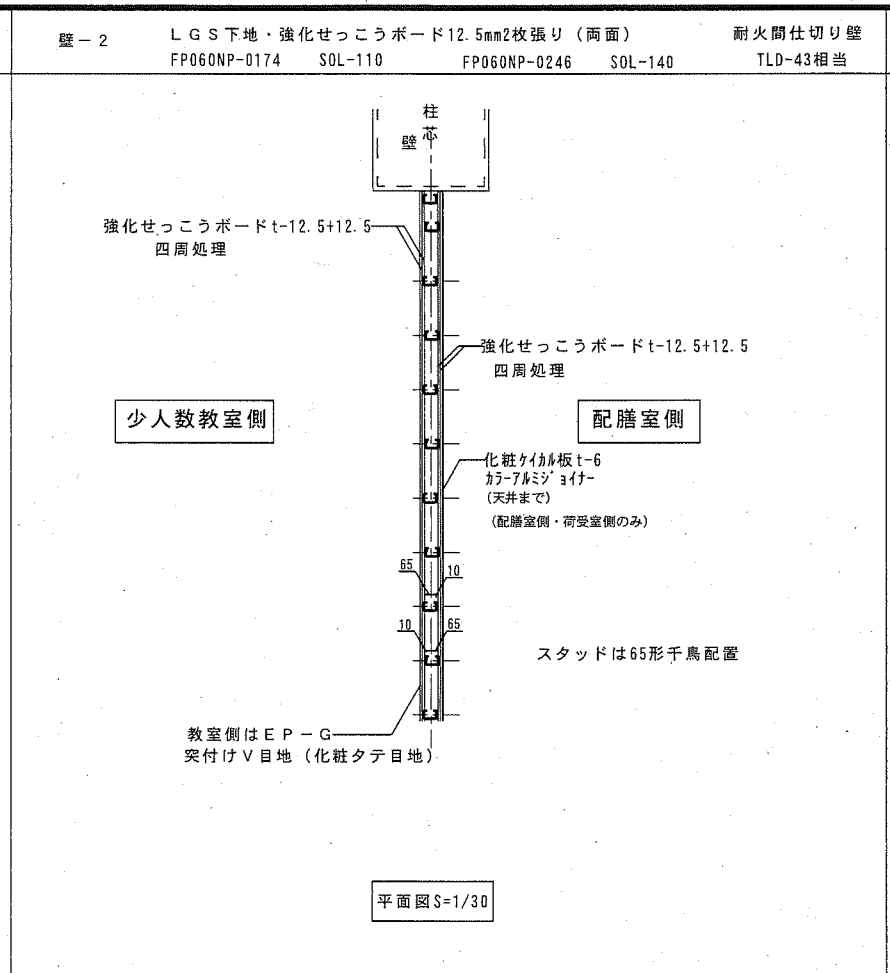
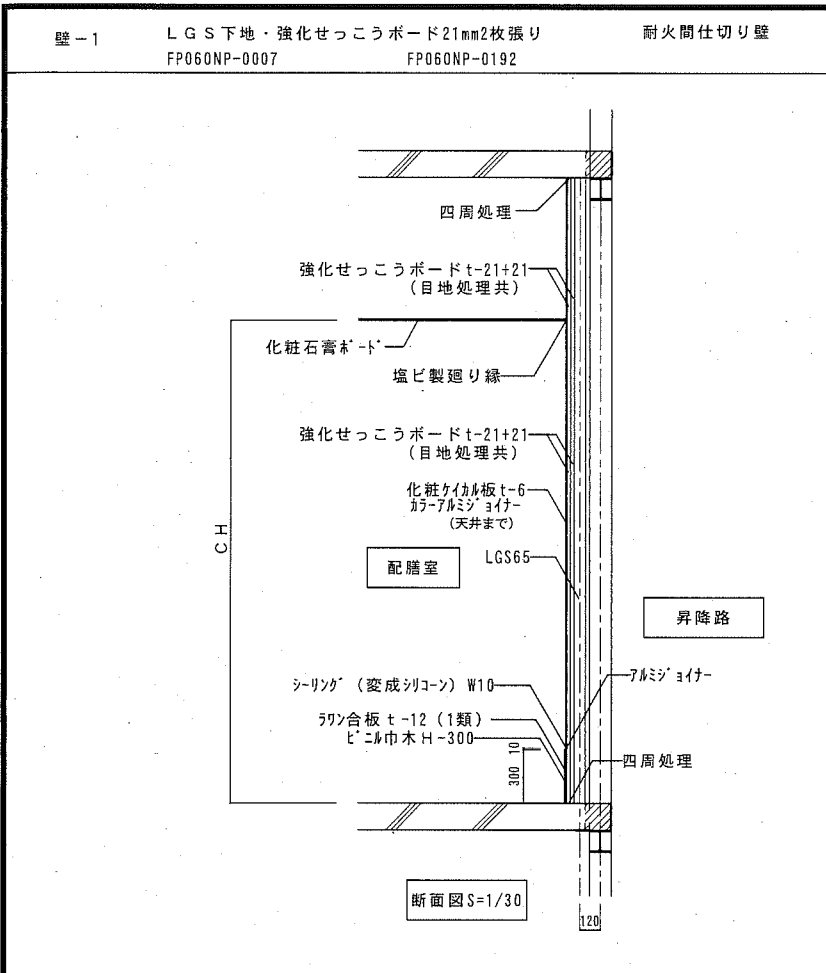
縮尺	A-74
1/50	No.

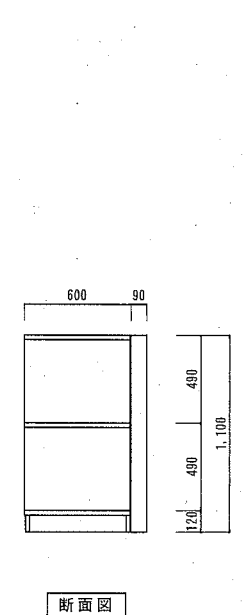
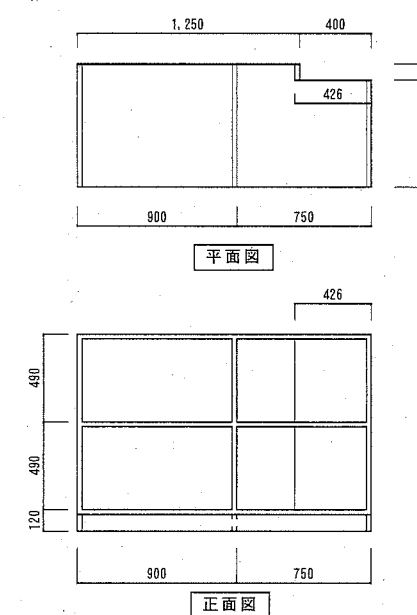
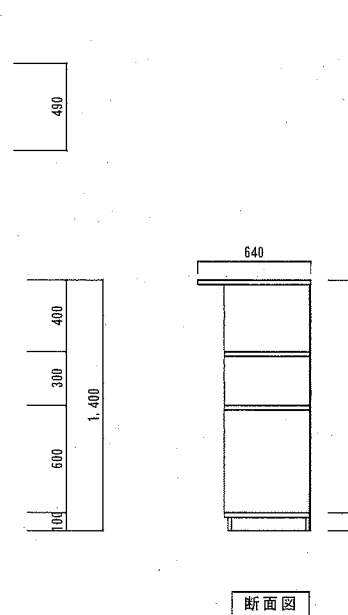
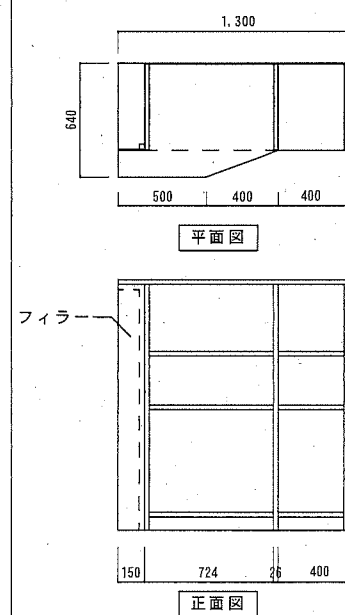
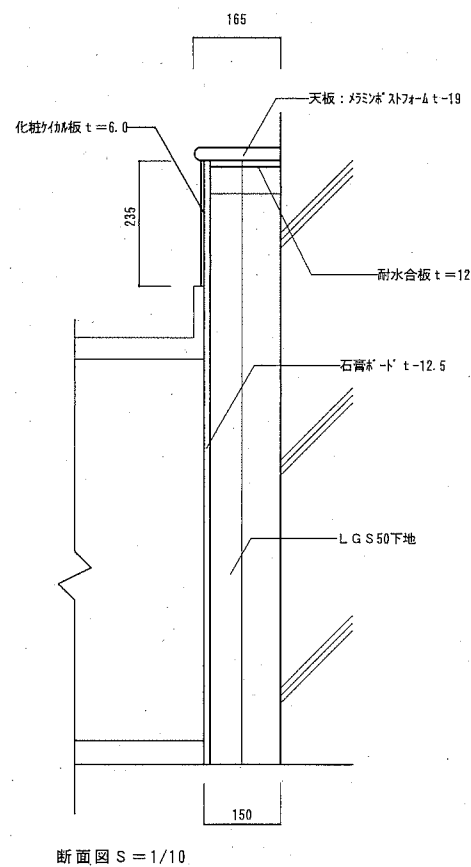
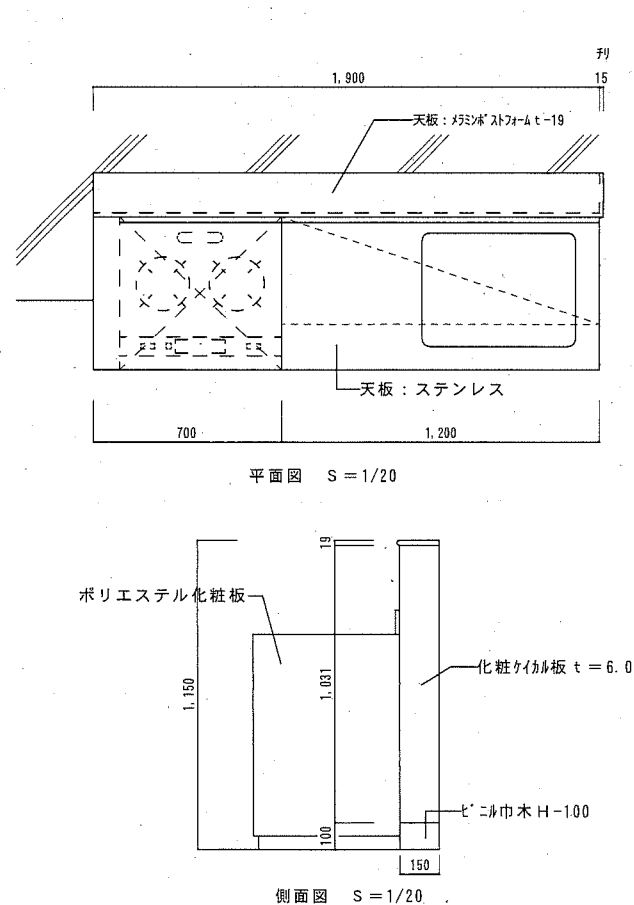
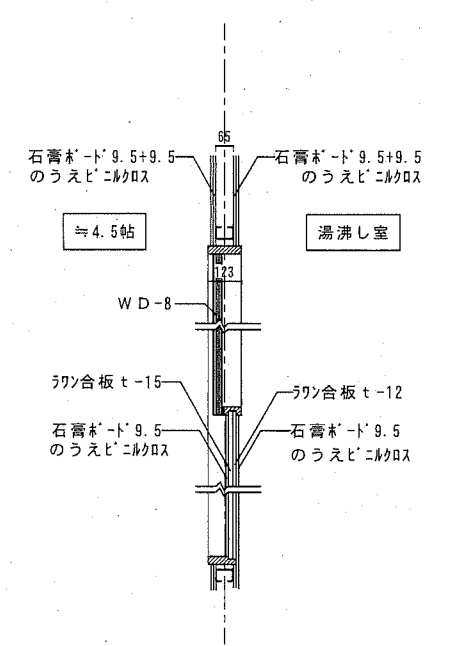
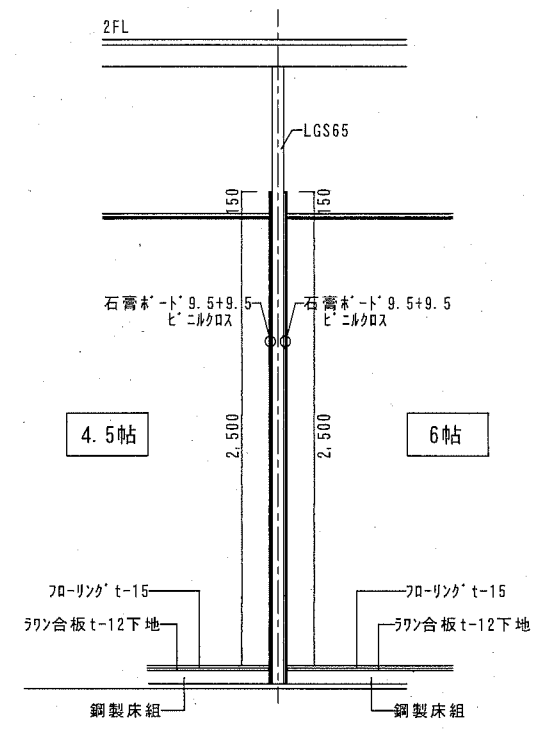
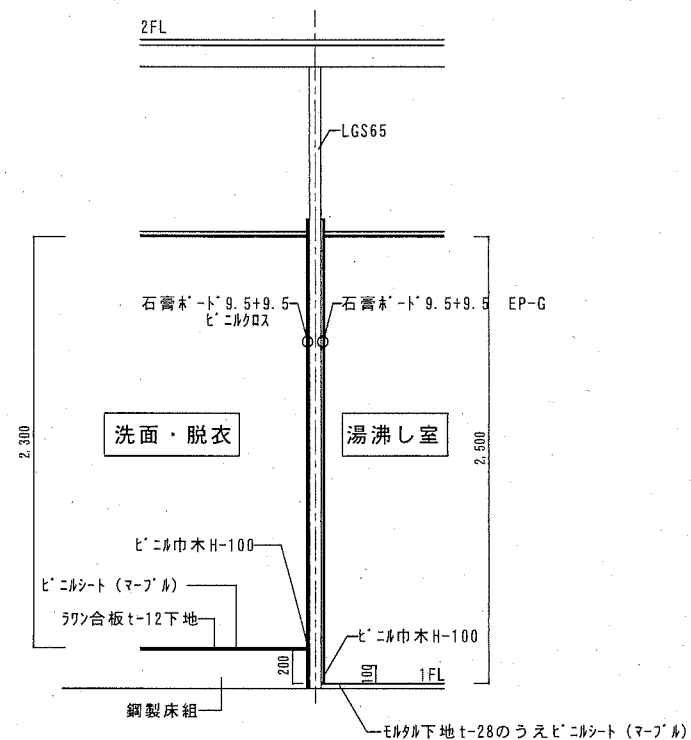
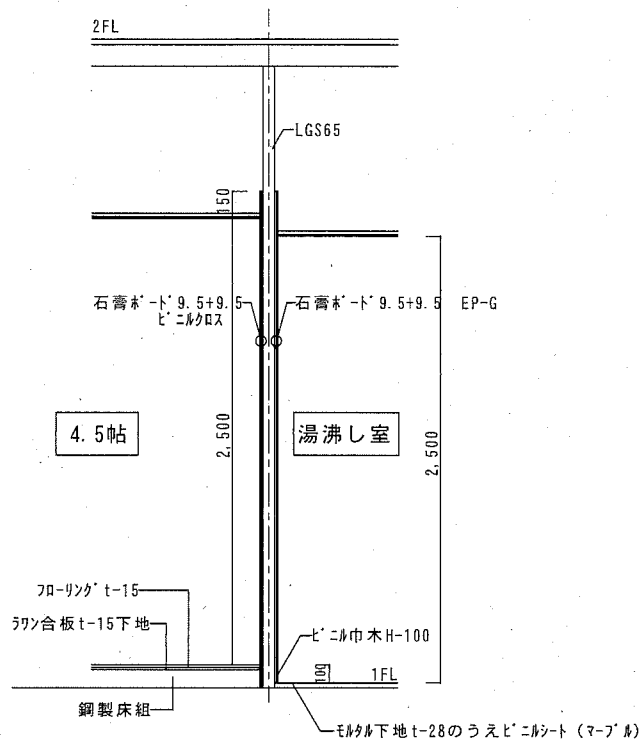
記号・数	AD-1 1ヶ所	LSD-1 2ヶ所	HD-1 5ヶ所	SD-1 1ヶ所	点検口 8ヶ所
図法子	<p>① 透明ガラスt3.0+透明フィルムt30mil+透明ガラスt3.0 ② アルミパネルt=5.0 ③ アルミパネルt=3.0</p>	<p>④ 網入り型板ガラスt-6.8</p>	<p>④ 網入り型板ガラスt-6.8 ※ガラス 7mm製 開口率 30%以上</p>		
見込	100	130			
取付場所	1階 荷受室	B棟 1階 用務員室 (湯沸し室、特別支援)	A棟 1, 2, 3, 4階 荷受・配膳室	A棟 4階配膳室・昇降路 最頂部	PS 壁面
種別方法	FIX付引き分け戸	鋼製軽量片開き戸 (額付き)	引き分け戸	特定防火設備	壁点検口
材質・仕上	アルミ シルバー	焼付塗装	アルミ シルバー	鉄製 t=1.6 自閉式 焼付塗装	アルミ額縁 面材:化粧ケイカル板 t-6
取付金物	引分け戸錠、押し棒、3方アングル、7mm製額縁	レバーハンドル、シリンドラ、サムターン、ドアローラー、戸当り 付属金物一式	引分け戸錠、押し棒、アルミ額縁 自閉装置、エンドストッパー	鍵付き	鍵付き
備考	下枠レール部、ステンレス製 下枠レール部にステンレス水抜きパイプ3箇所設置		扉周囲にt=7等ですきま風を防ぐこと ガラスの廊下側面にステンレス24メッシュの防虫網を張ること		

記号・数	AW-1 6ヶ所	AW-2 1ヶ所	AW-3 1ヶ所	AW-4 1ヶ所
図法子				
見込				
取付場所	A棟配膳室 2, 3, 4階 少人数教室	A棟配膳室 1階	B棟 1階 用務員室	B棟 1階 特別支援教室
種別方法	アルミパネル	アルミパネル	アルミパネル	アルミパネル
材質・仕上	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー
取付金物				
備考	既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mm 枠 t-3に交換 (シリンドラ共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mm 枠 t-3に交換 (シリンドラ共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mm 枠 t-3に交換 (シリンドラ共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	既存サッシ一部ガラスを撤去し、7mm 枠 t-3に交換 (シリンドラ共) アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)

記号・数	WD-1 1ヶ所	WD-2 1ヶ所	WD-3 1ヶ所	WD-4 1ヶ所	WD-5 1ヶ所	WD-6 1ヶ所
図法子						
見込						
取付場所	B棟 用務員室 4.5帖	B棟 用務員室 4.5帖	B棟 用務員室 6帖	B棟 用務員室 6帖	B棟 用務員室 6帖	B棟 用務員室 洗面・脱衣
種別方法	4枚折戸 (枠共)	片開き戸 (枠共)	引き違い戸 (枠共)	4枚折戸 (枠共)	両開き戸 (枠共)	片開き戸 (枠共)
材質・仕上	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)
取付金物	蝶番、折戸蝶番、ラッチ、ビレット	蝶番、折戸蝶番、ラッチ	引き手	蝶番、折戸蝶番、ラッチ、ビレット	蝶番、折戸蝶番、ラッチ	蝶番、レバーハンドル
備考	ブッシュつまみ 30φ程度 ほか付属金物一式	ブッシュつまみ 30φ程度 ほか付属金物一式		ブッシュつまみ 30φ程度 ほか付属金物一式	ブッシュつまみ 30φ程度 ほか付属金物一式	小窓付き

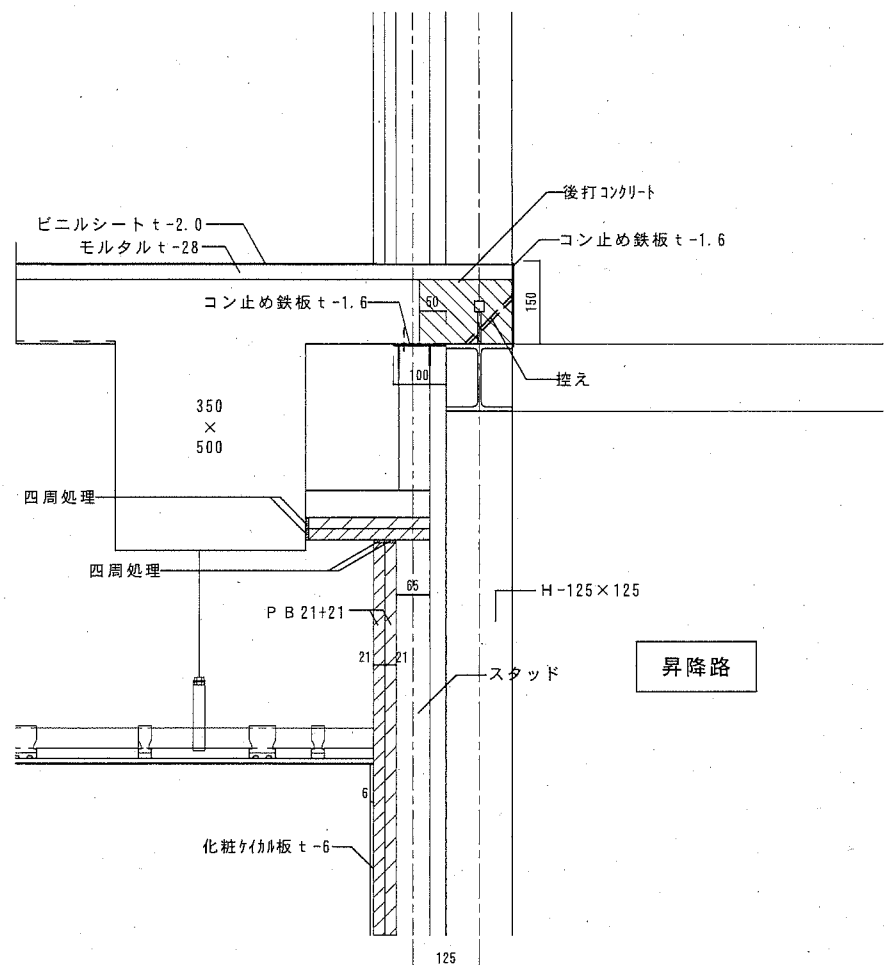
記号・数	WD-7 1ヶ所	WD-8 1ヶ所	P-1 1ヶ所
図法子			
見込	④ 網入り型板ガラスt-6.8	④ 網入り型板ガラスt-6.8	
取付場所	B棟 用務員室 6帖	B棟 用務員室 4.5帖	B棟 特別支援教室
種別方法	額入り片開き戸 (枠共)	片引き戸 (枠共)	パーティション
材質・仕上	オレフィンシート (枠共)	オレフィンシート (枠共)	スチール (焼付け塗装)
取付金物	蝶番、レバーハンドル	引き手、戸車、付属金物一式	付属金物一式
備考		小窓付き	※ガラス t-5、乳白板



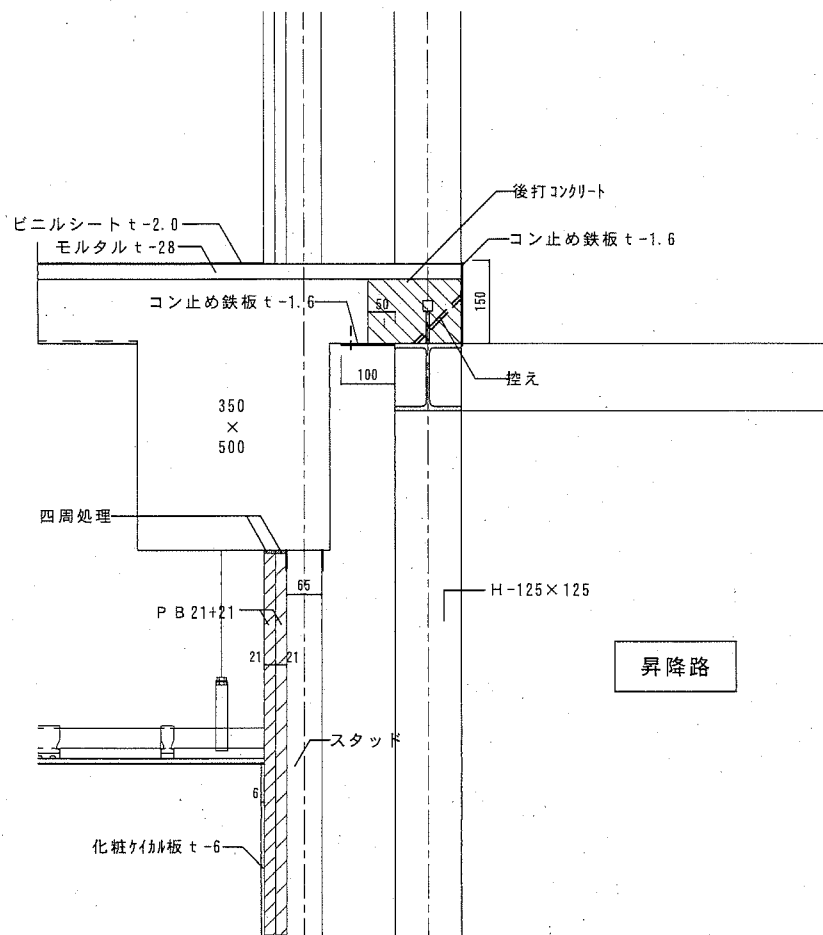


テレビ台・特別支援教室棚 仕様	
天板・側板	: ラワンランバーコア t-21 外面 ポリエステル合板 t-2.5 内面 ポリエステル合板 t-2.5
底板	: ラワンランバーコア t-21 内面 ポリエステル合板 t-2.5
背板	: ポリエステル合板 t 5.5片面フラッシュ
仕切り	: ラワンランバーコア t-21 ポリエステル合板 t-2.5 (両面)
棚板	: ラワンランバーコア t-21 ポリエステル合板 t-2.5 (両面)
台輪	: ラワンランバーコア t-21 ポリエステル合板 t-2.5
小口	: 小口テープ

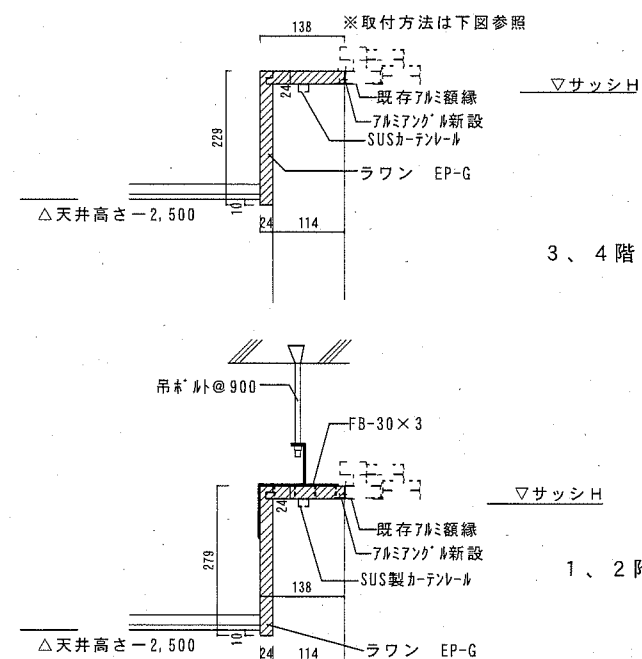
壁-1 納まり参考図(1) S=1/10



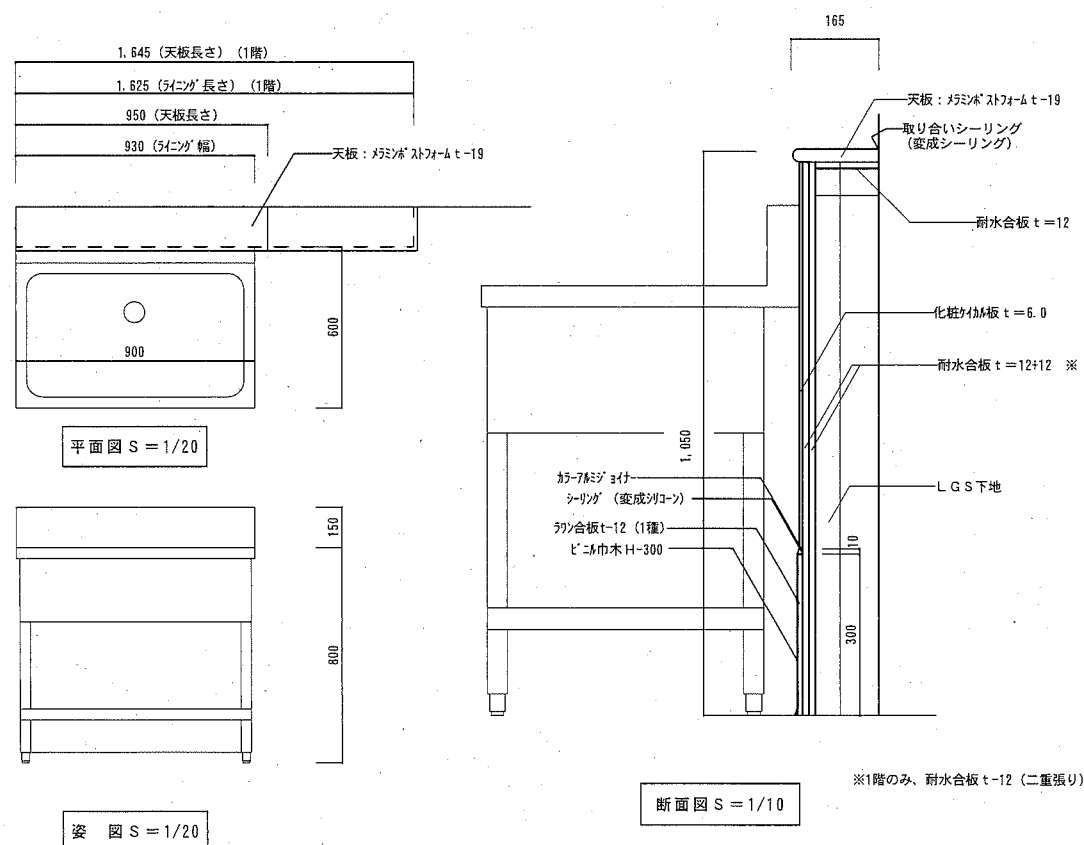
壁-1 納まり参考図(2) S=1/10



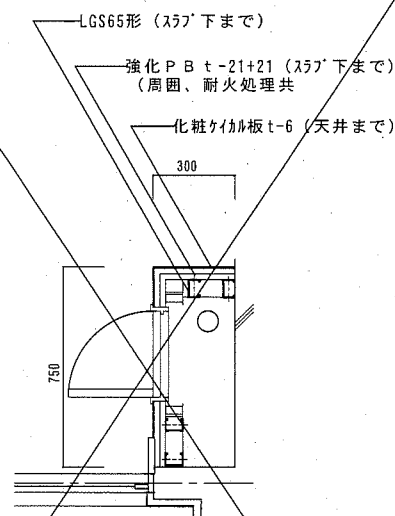
木製カーテンボックス 参考図 S=1/10



ステンレス流し及びライニング 参考図

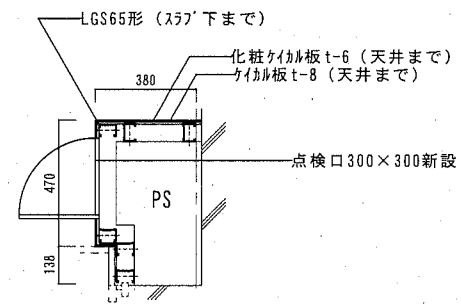


A棟PS 詳細図



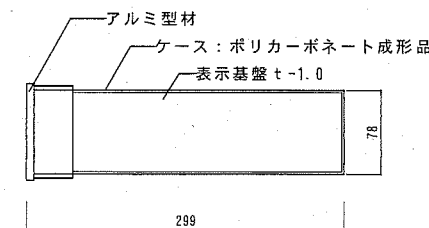
断面図 S=1/20

A棟PS壁 詳細図



断面図 S=1/20

室名札 詳細図 S=1/5



スイング式 室名札
両面表示 印刷 共
取付位置は監督員と協議すること

A 棟		
1階	荷受室	1か所
1階	配膳室	1か所
2, 3, 4階	配膳室	3か所
2, 3, 4階	少人数教室	3か所

B 棟		
1階	用務員室	1か所
1階	特別支援学級	1か所

公共建築課長 主査等 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立野比中学校)

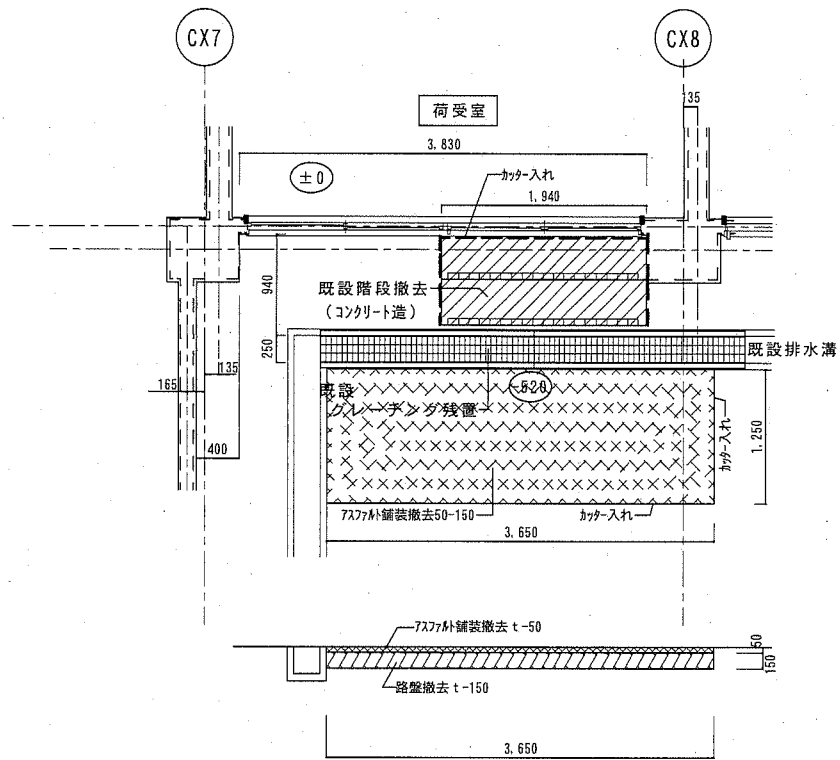
図面名称 雑詳細図 - 3

縮尺

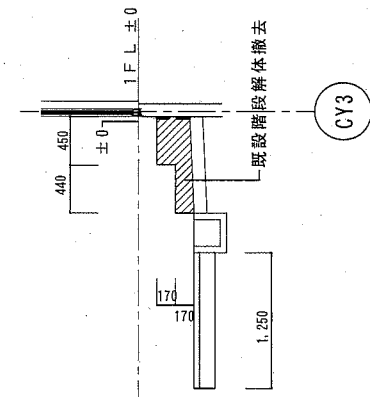
1/10
1/20
1/30

A-79

No.



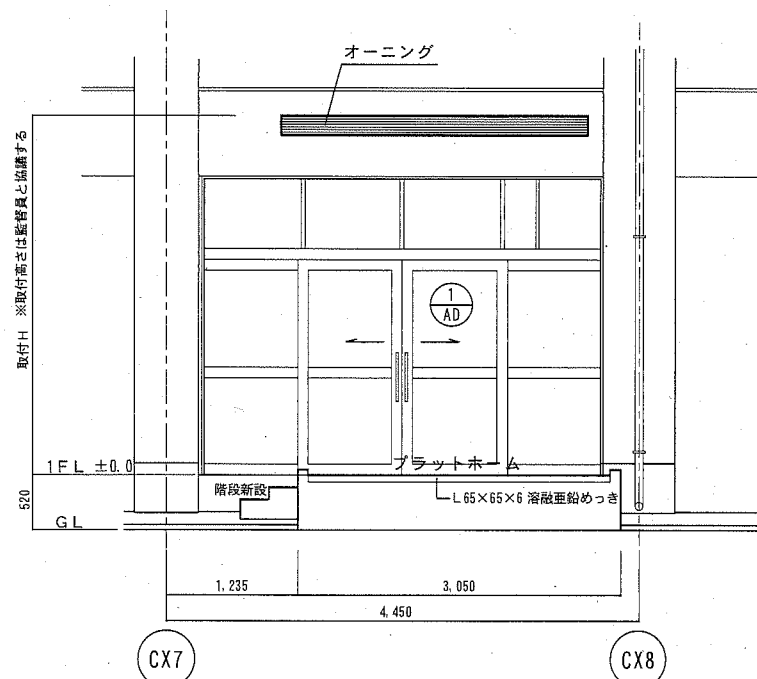
プラットフォーム詳細図 (既存) S=1/50



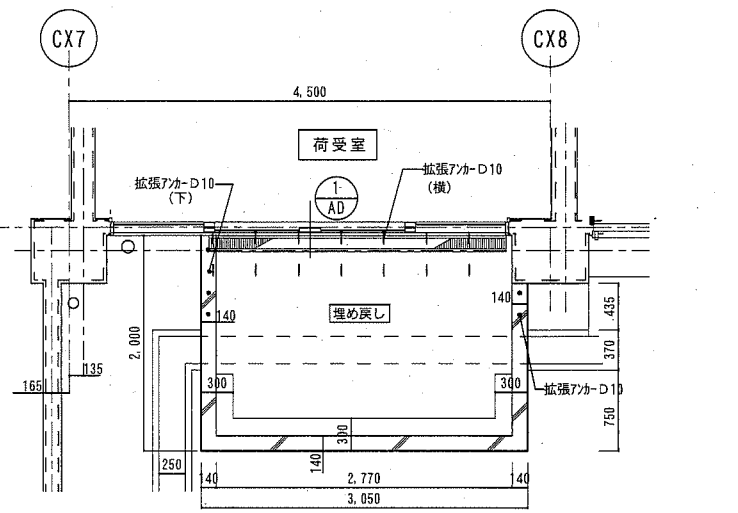
---カッター入れ (コンクリート面)

〈プラットフォーム仕様〉
 プラットホーム立上、階段
 コンクリート打放補修の上、薄塗リモルタル仕上
 コンクリート強度 呼び21N/mm² S18
 鉄筋 D10~@200ﾀﾞﾌﾞｺ
 捨てコン 呼び18N/mm² S18
 再生砕石 RC40

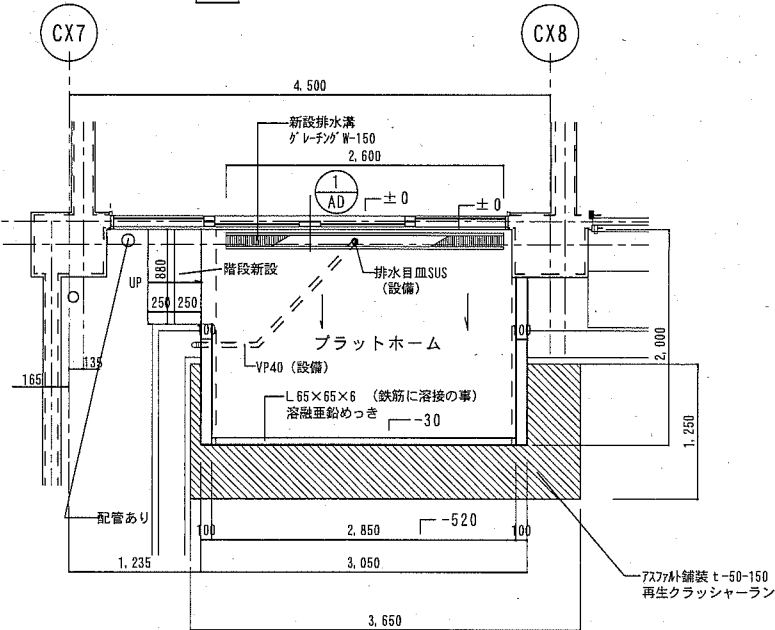
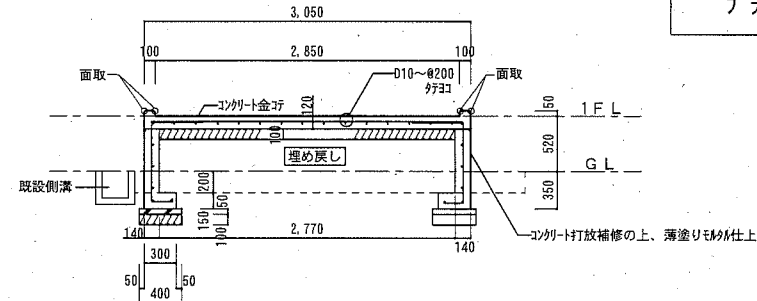
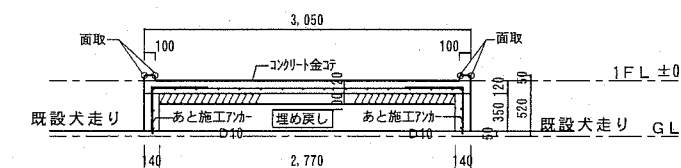
プラットフォームオーニング'姿図 S=1/50



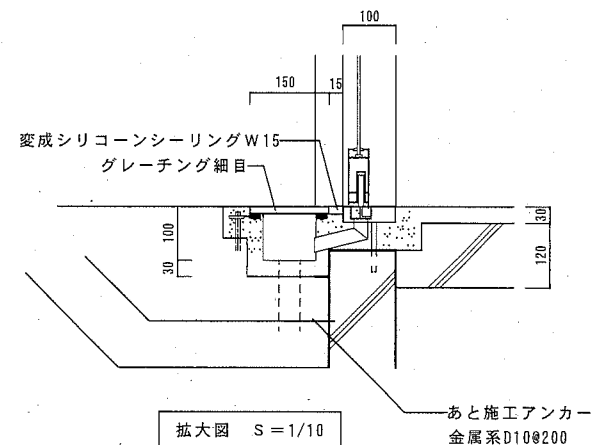
オーニング : W3000 x D2000
 ボックスタイプ
 電動・手動兼用形
 電動スイッチは屋内に取付
 取付高さは監督員と協議する



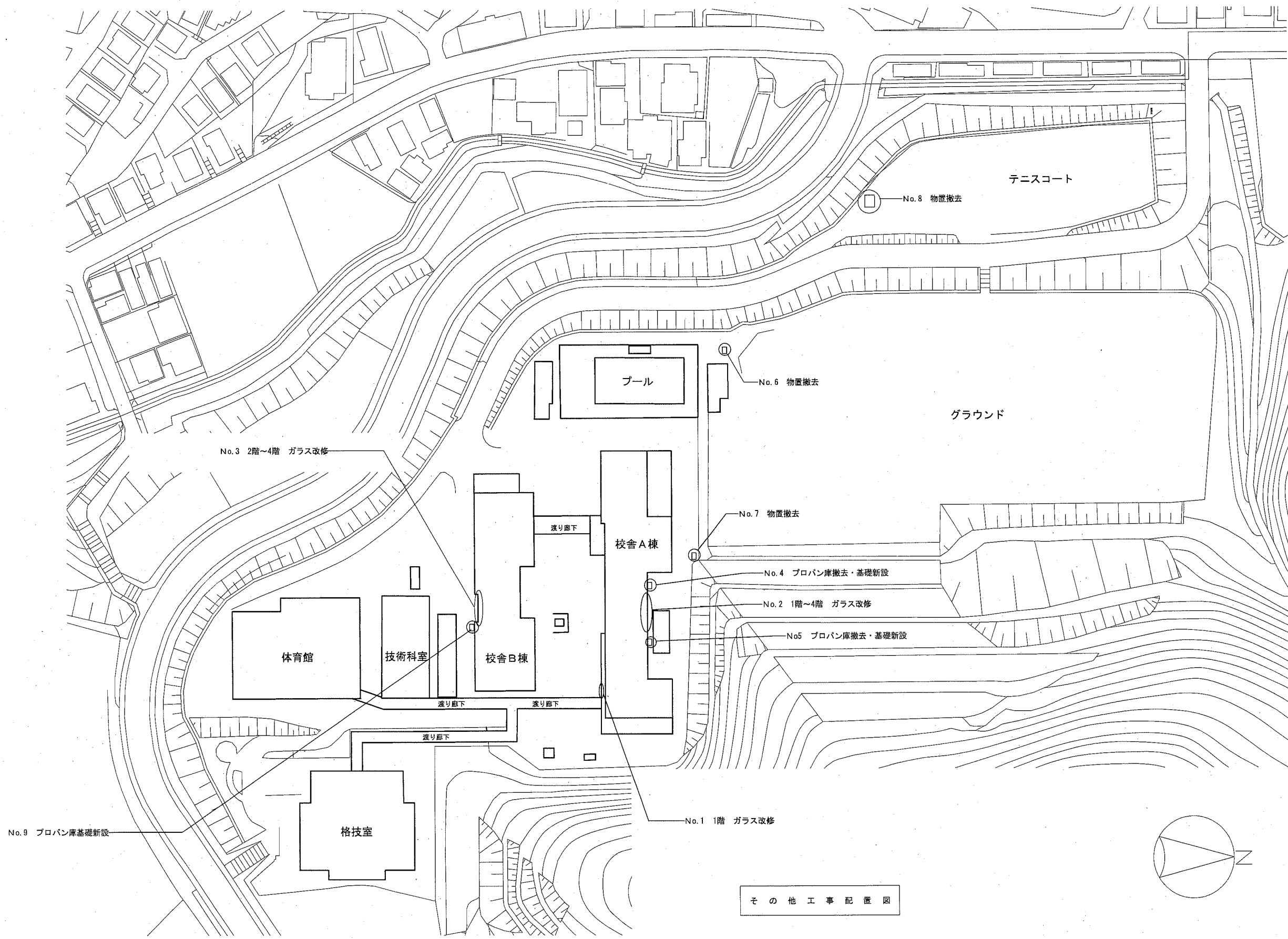
プラットフォーム詳細図 (改修) S=1/50




プラットフォーム平面図 (改修) S=1/50



拡大図 S=1/10

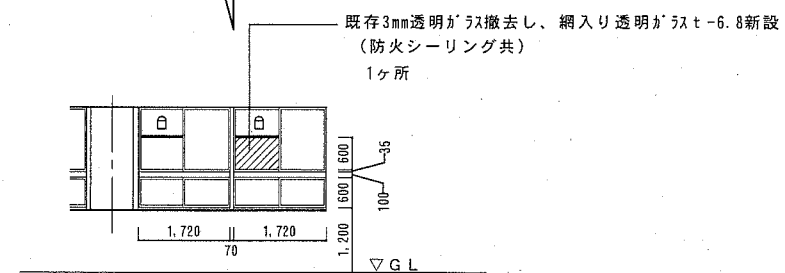


その他工事配置図

公共建築課長 	主査等 	担当者 	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校) 図面名称 その他工事配置図	縮尺 	A - 82 No.
---	---------	---------	----------------------------------	--	--------	---------------

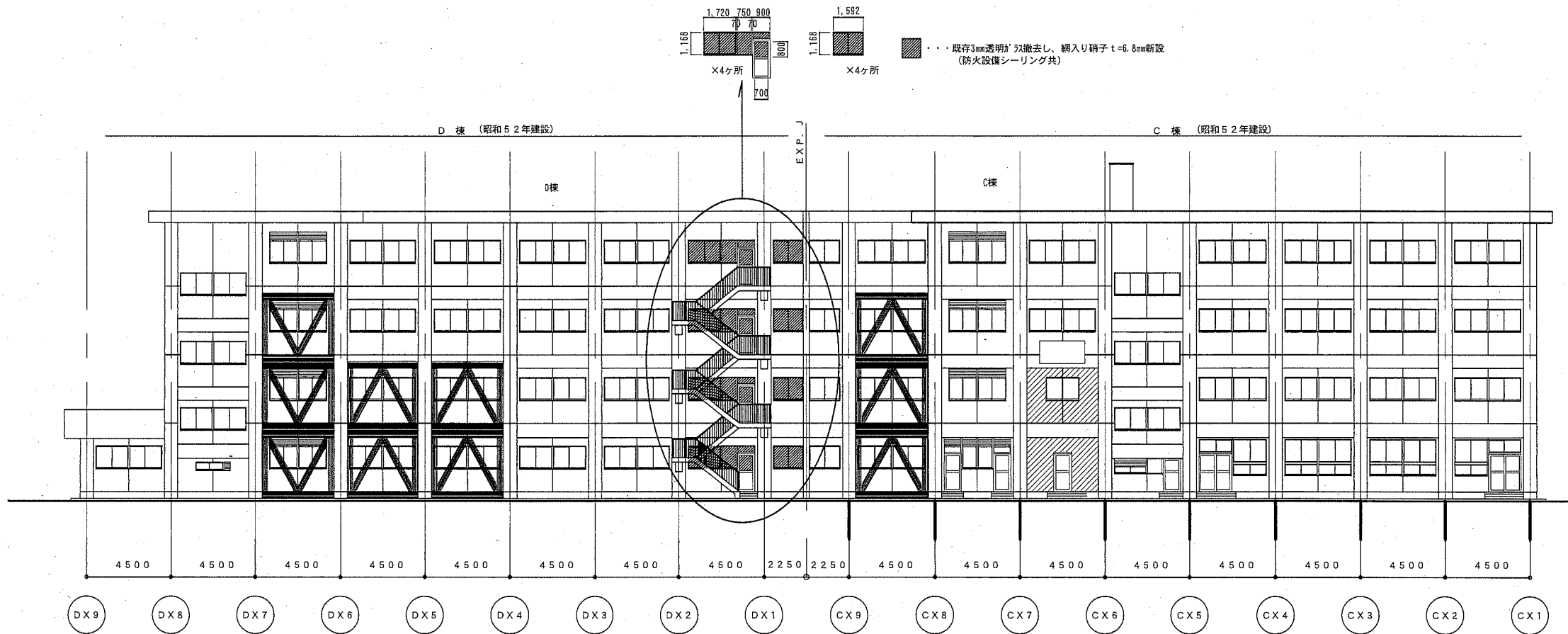


A棟 南側立面図



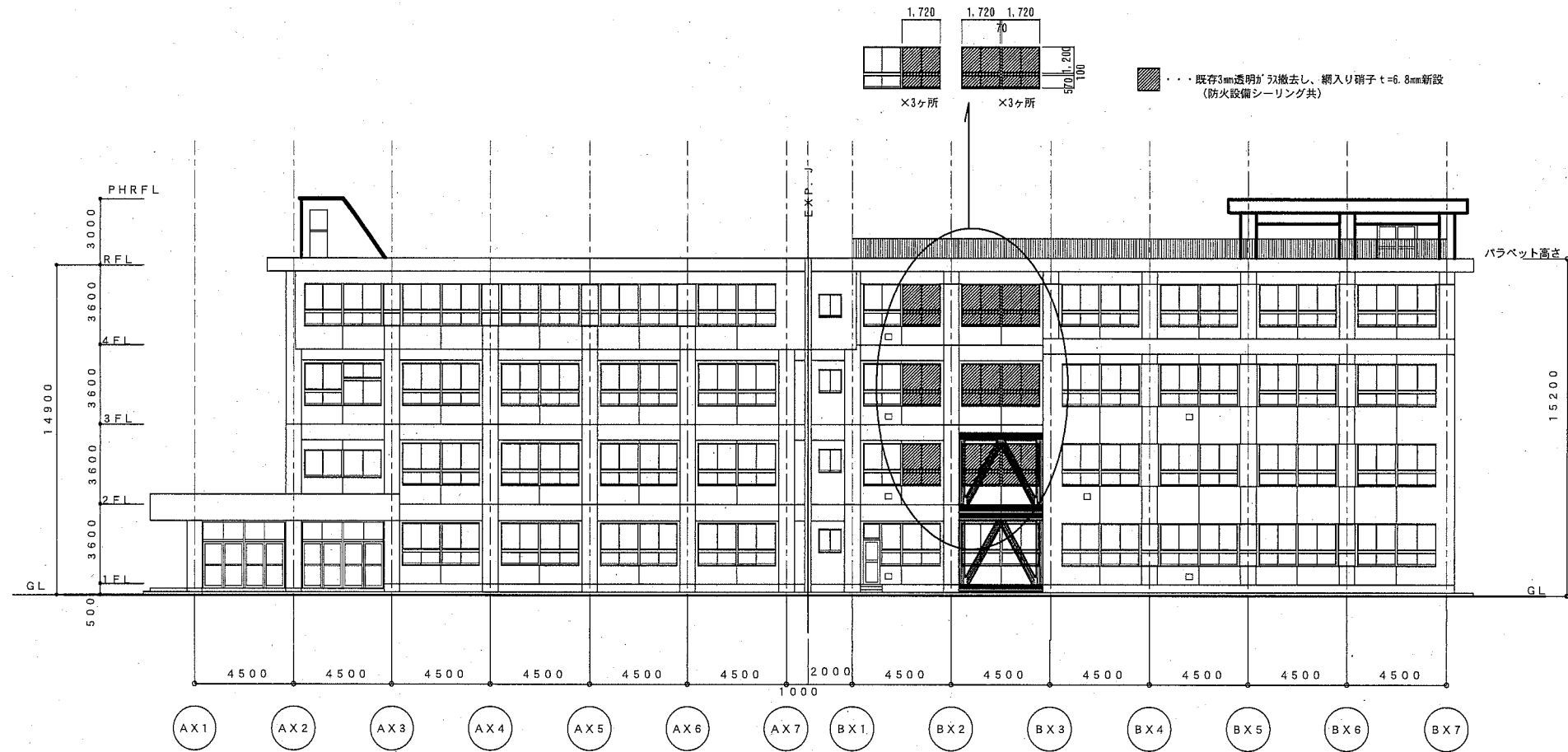
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺	1/200	A - 83
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	その他工事 No.1 (ガラス改修)			No.

N0.2 A棟北面開口部改修 S=1/200



A棟 北側立面図

N0.3 B棟南面開口部改修 S=1/200



B棟 南側立面図

公共建築課長 主査等 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和 2年 2月

工事名称 市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
(市立野比中学校)

図面名称 その他工事 N0.2.3 (ガラス改修)

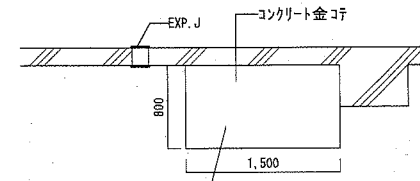
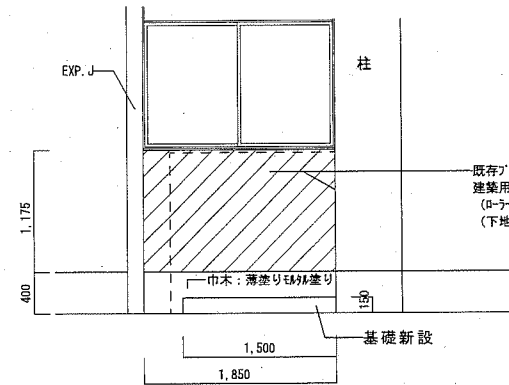
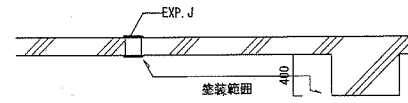
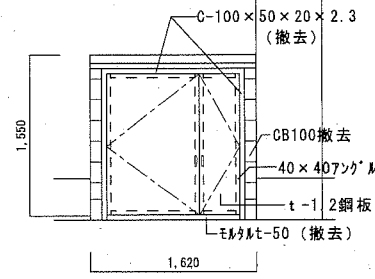
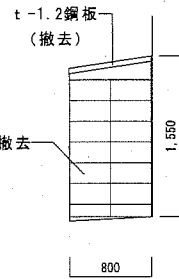
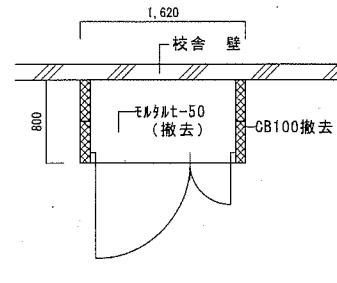
縮尺

1/200

A-84

No.

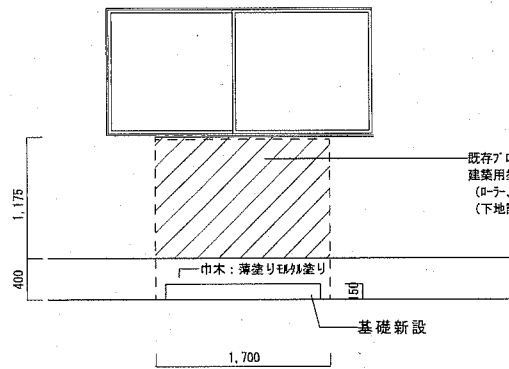
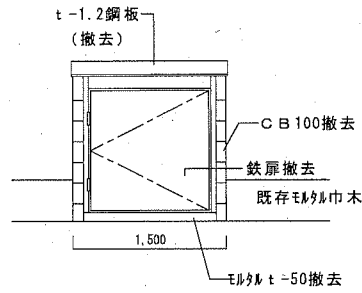
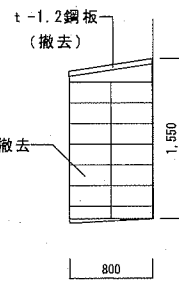
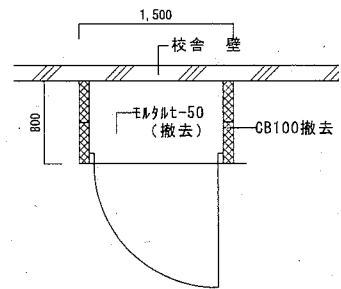
N0.4 プロパン庫改修 S=1/50



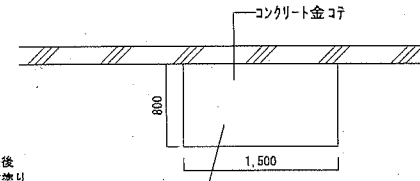
機械設備用基礎 t-150
あと施工アンカー-15-D10
溶接金網 6×150×150
コンクリート: 呼び強度 21KN S-18

既存プロパン庫撤去後
建築用建築防水材塗リ
(D-テ、さざ波、シコン仕上げ)
(下地調整 C-1共)

N0.5 プロパン庫改修 S=1/50

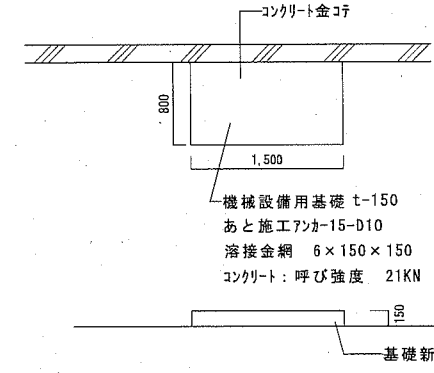


既存プロパン庫撤去後
建築用建築防水材塗リ
(D-テ、さざ波、シコン仕上げ)
(下地調整 C-1共)



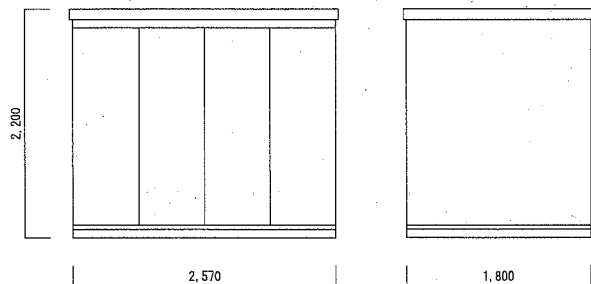
機械設備用基礎 t-150
あと施工アンカー-15-D10
溶接金網 6×150×150
コンクリート: 呼び強度 21KN S-18

N0.9 プロパン庫基礎新設 S=1/50



機械設備用基礎 t-150
あと施工アンカー-15-D10
溶接金網 6×150×150
コンクリート: 呼び強度 21KN S-18

N0.6 校庭東側物置改修 S=1/50

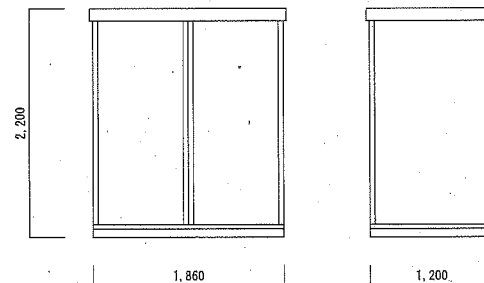


正面図

側面図

※スチール製 物置 撤去

N0.7 校庭南側物置改修 S=1/50

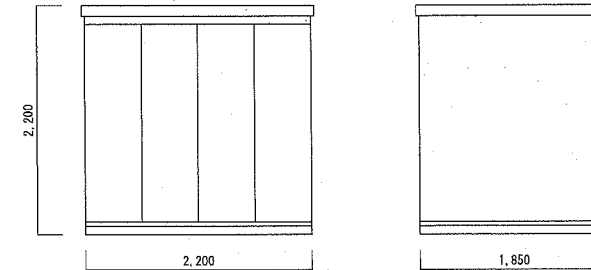


正面図

側面図

※スチール製 物置 撤去

N0.8 ティースト南側物置改修 S=1/50



正面図

側面図

※スチール製 物置 撤去

公共建築課長 主査等 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立野比中学校)

図面名称 その他工事 No.4~9 (プロパン庫ほか)

縮尺

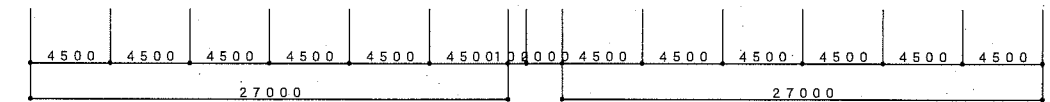
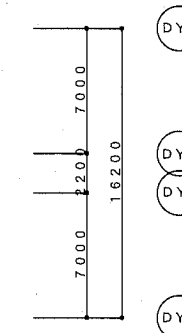
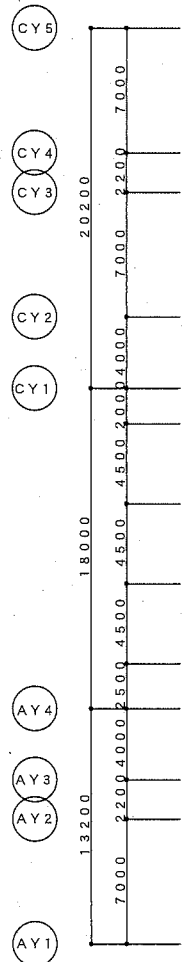
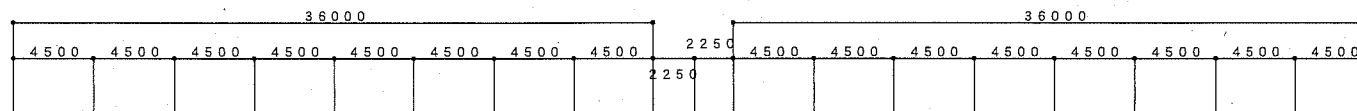
1/50

A-85

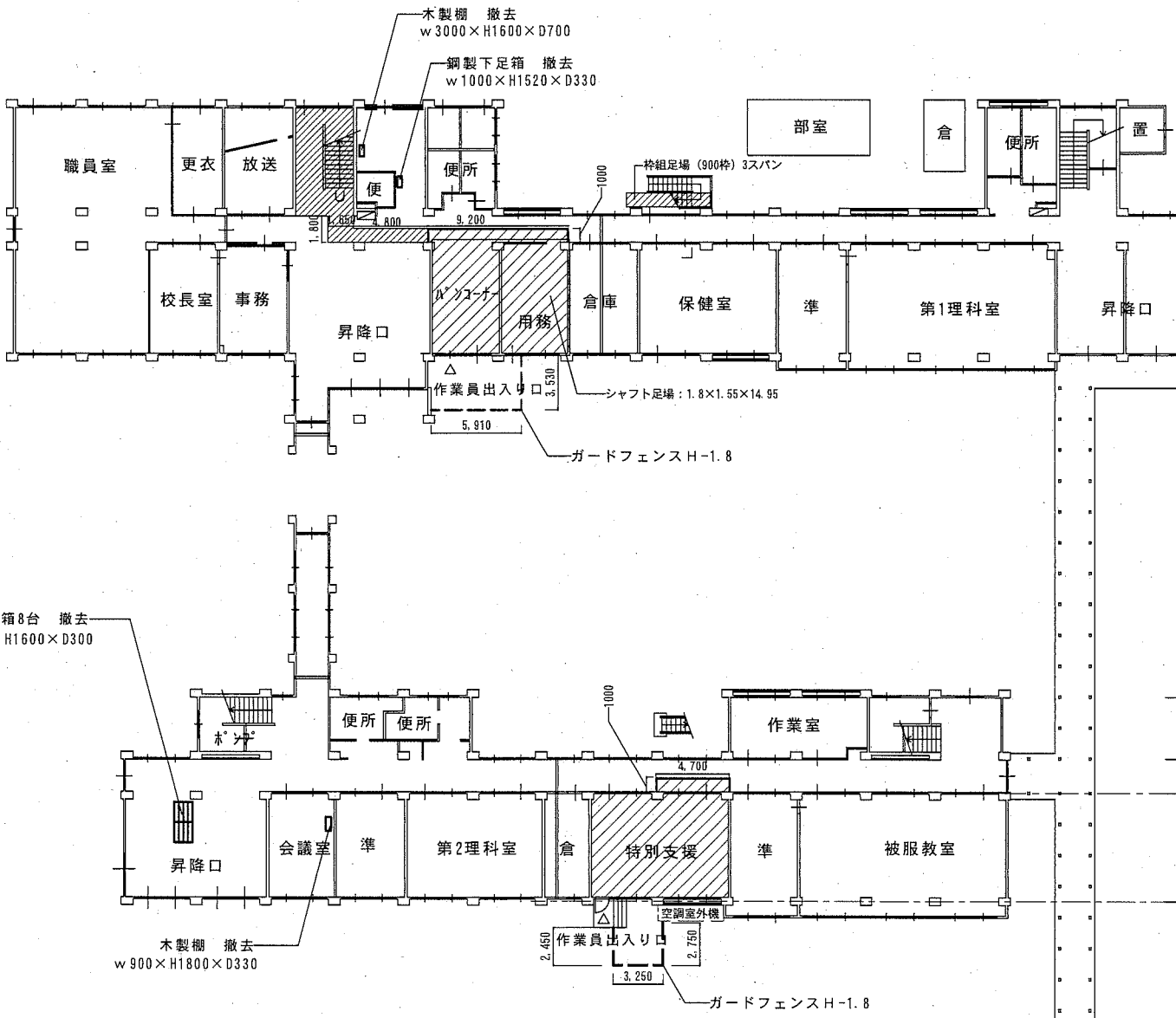
No.



CX1 CX2 CX3 CX4 CX5 CX6 CX7 CX8 CX9 DX1 DX2 DX3 DX4 DX5 DX6 DX7 DX8 DX9

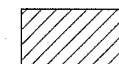


AX1 AX2 AX3 AX4 AX5 AX6 AX7 BX1 BX2 BX3 BX4 BX5 BX6 BX7



1階平面図(既存)

1,471.52㎡



改修範囲

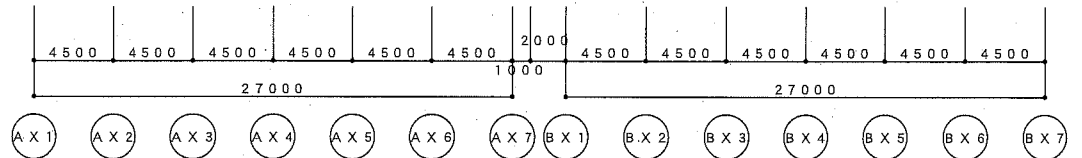
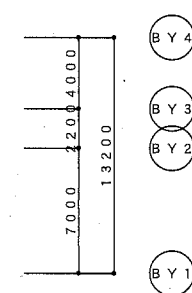
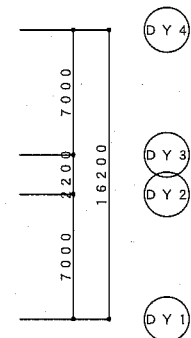
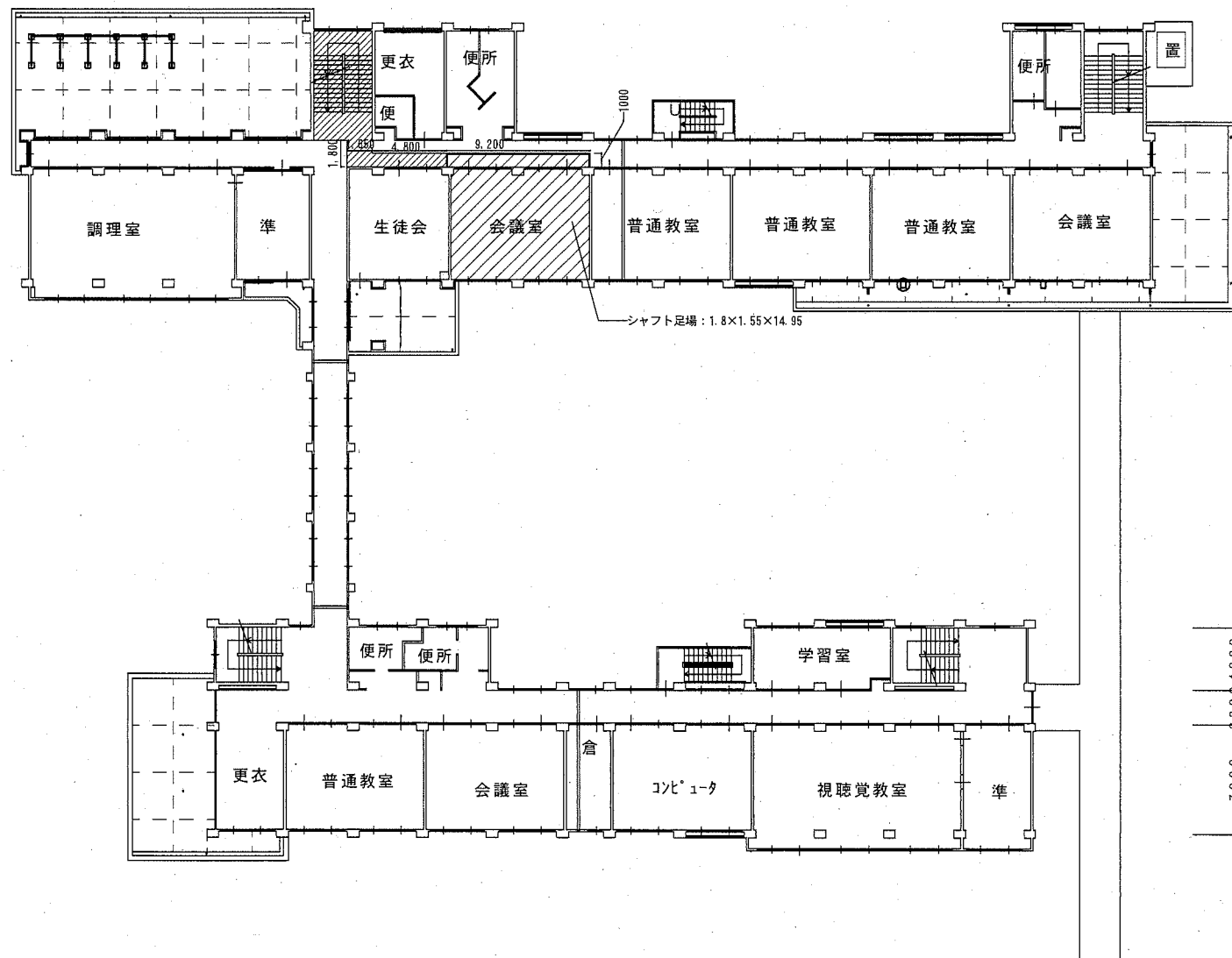
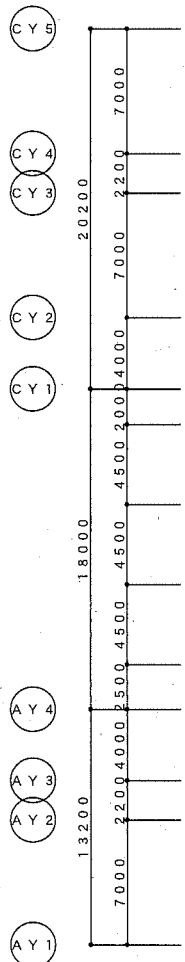
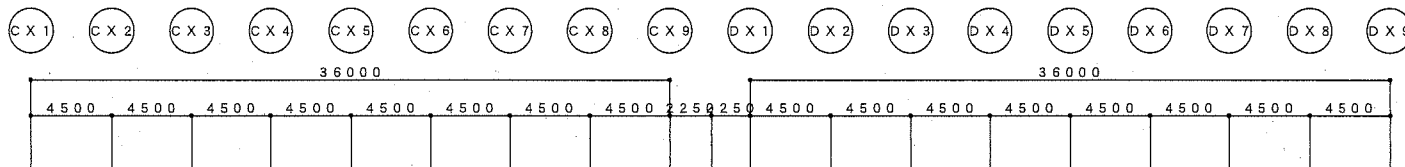


搬出入路養生を示す

仮設間仕切り: B種 CH-2700
(軽鉄下地、石膏ボード t=12.5)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
			設計年月日 令和 2年 2月

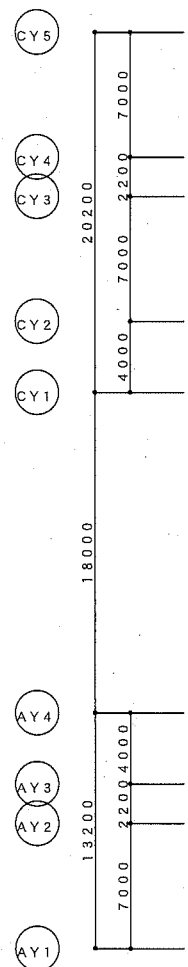
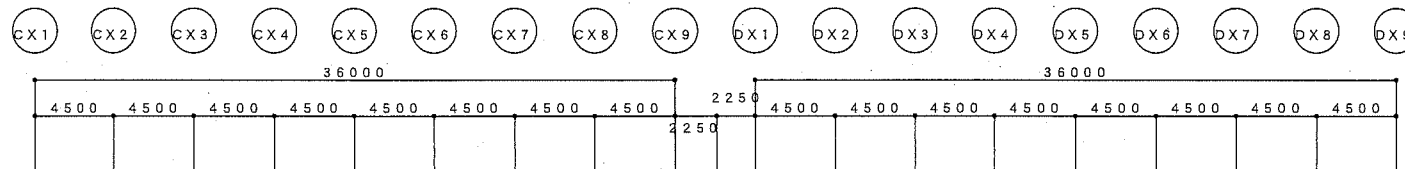
市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-86
図面名称 1階仮設計画図(参考図)	1/300	No.



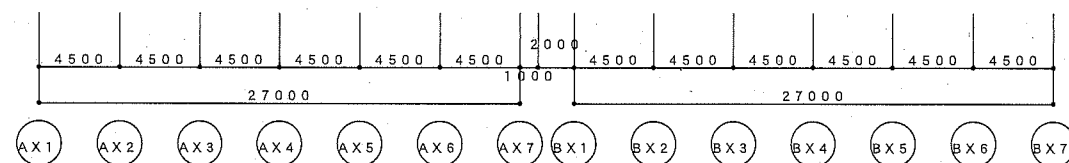
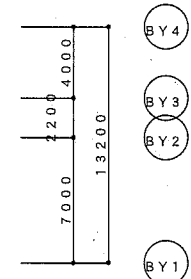
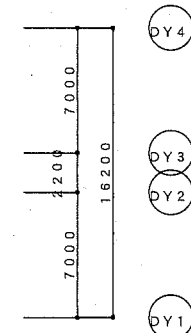
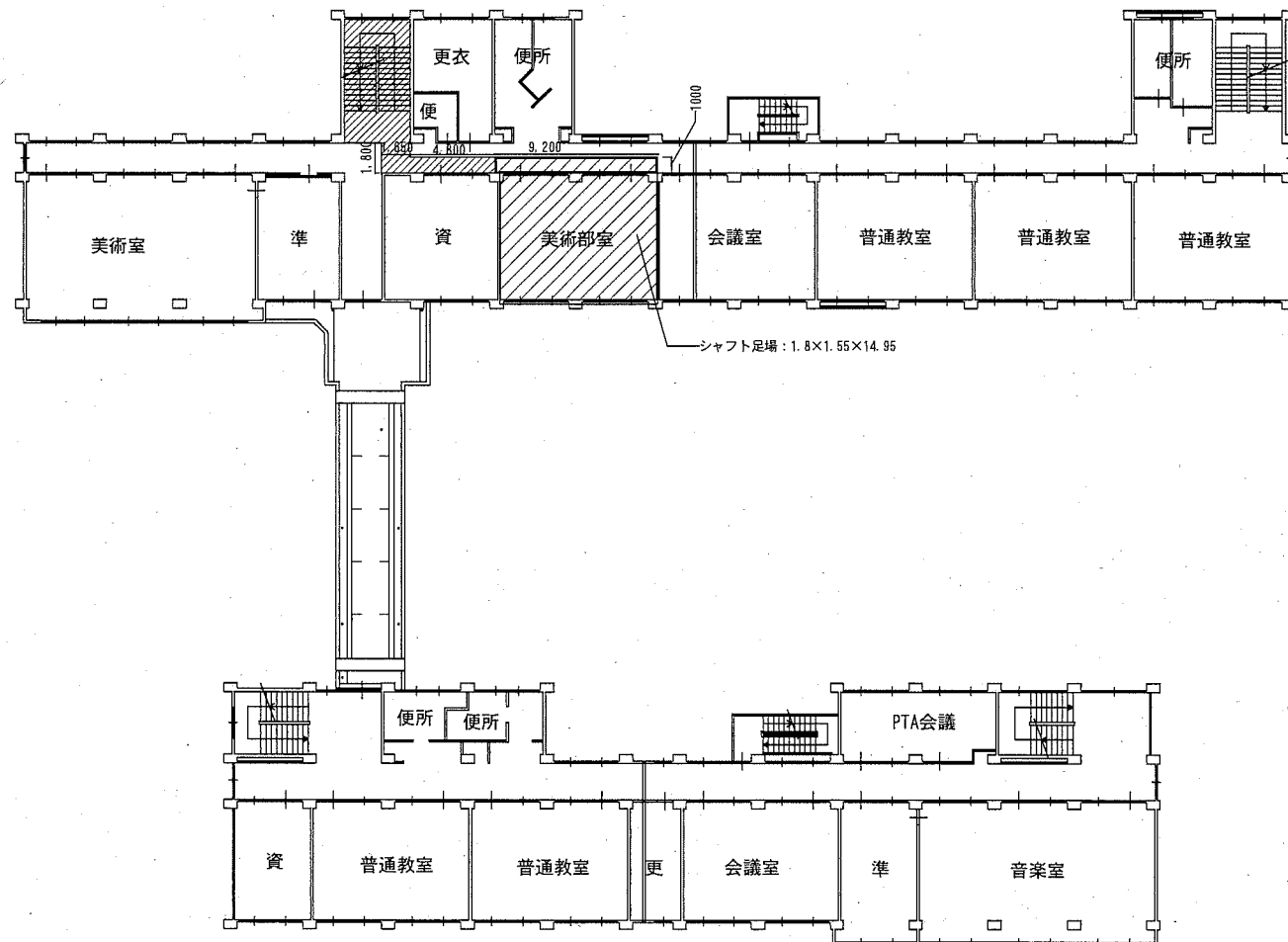
2階平面図 (既存)
1,471.52㎡

改修範囲
 搬出入路養生を示す
 仮設間仕切り: B種 CH-2700
 (軽鉄下地、石膏ボード t-12.5)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	A-87
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 2階仮設計画図(参考図)	1/300	No.



C棟
(昭和52年建設)
EXP. J
渡り廊下
(昭和56年建設)
渡り廊下
(昭和56年建設)
EXP. J
A棟
(昭和52年建設)



3階平面図 (既存)

1,471.52㎡



改修範囲



搬出入路養生を示す



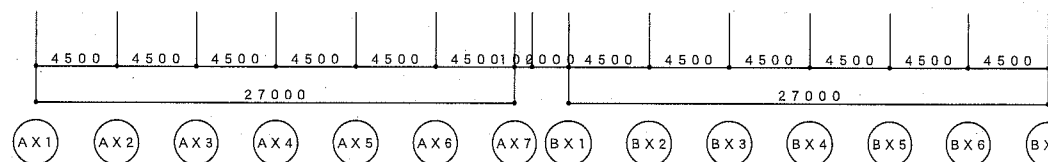
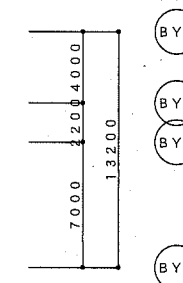
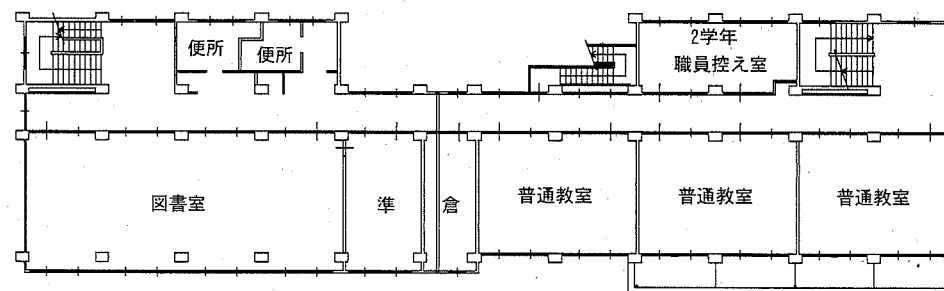
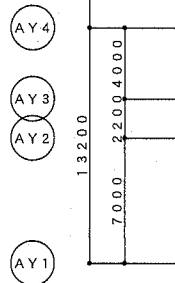
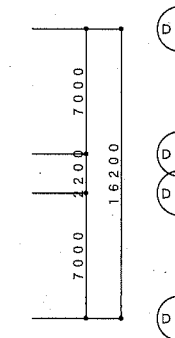
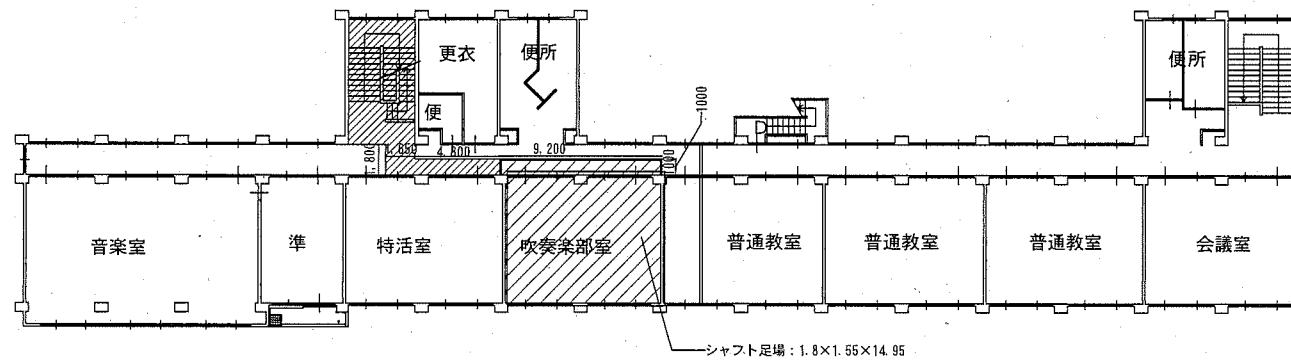
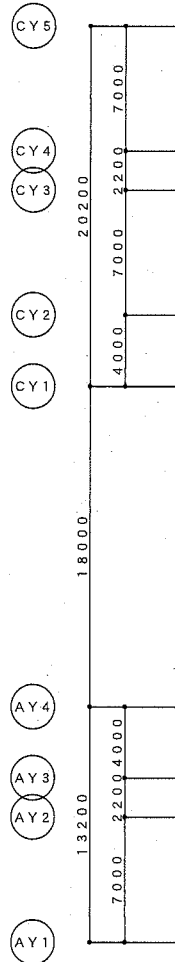
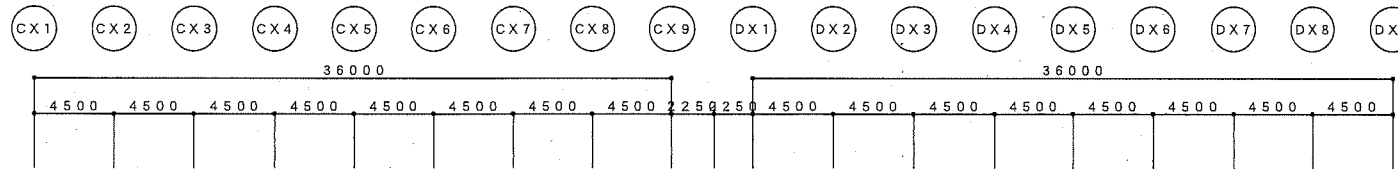
仮設間仕切り: B種 CH-2700
(軽鉄下地、石膏板 t-12.5)

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立野比中学校)
図面名称 3階仮設計画図 (参考図)

縮尺	A - 88
1/300	No.



4階平面図 (既存)

1,479.05㎡

改修範囲

搬出入路養生を示す

仮設間仕切り: B種 CH-2700 (軽鉄下地、石膏ボード-t-12.5)

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立野比中学校)
図面名称 4階仮設計画図 (参考図)

縮尺
1/300

A - 89
No.

構造設計標準仕様

※修正箇所は下線を引くこと
適用は 印を記入する。

1. 建築物の構造内容

- (1) 工事名称 市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
(2) 建築場所 神奈川県横浜市中区神明町903 (市立神明中学校)
(3) 工事種別 新築
(4) 構造種別 鉄骨鉄筋コンクリート造
(5) 階数 地上 4階
(6) 主要用途 中学校
(7) 屋上付属物
(8) 特別な荷重
(9) 付帯工事
(10) 増築計画
(11) 構造計算ルート

2. 使用構造材料

Table with columns: 適用箇所, 種類, 設計基準強度, 品質管理強度, スランプ, 備考. Lists materials like concrete, steel, and reinforcement.

- (1) コンクリート (レディミクストコンクリート JIS A 5308)
(2) コンクリートブロック (JIS A 5406)
(3) 鉄筋

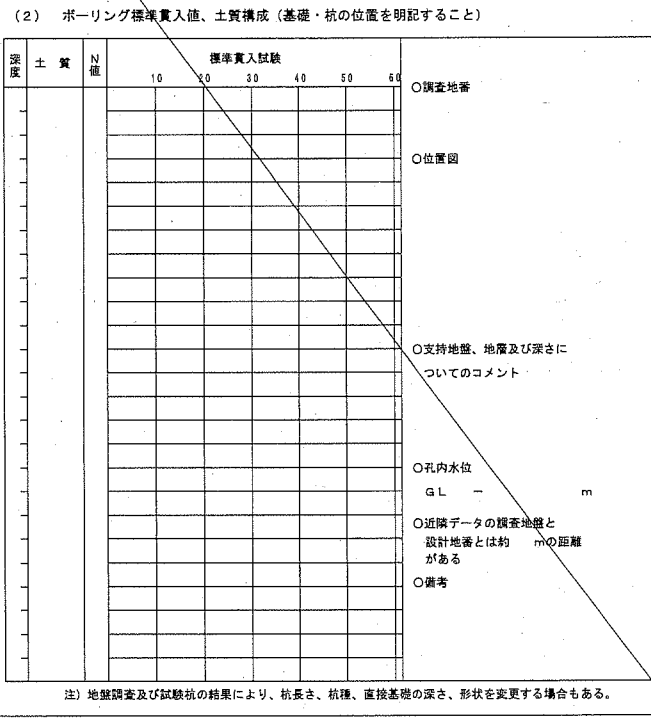
Table with columns: 種類, 使用箇所, 現場溶接, JIS規格・認定番号. Lists reinforcement types and their specifications.

- (4) 鉄骨
(5) ボルト
(6) 屋根、床、壁

Table with columns: 材料, 型式, 厚, その他, 仕様・構造. Lists roof, floor, and wall materials.

3. 地盤・地盤説明書

Table for soil investigation data with columns: 調査項目, 資料有り, 調査計画, 調査項目, 資料有り, 調査計画, 調査項目, 資料有り, 調査計画.



4. 地業工事

- (1) 直接基礎
(2) 地盤改良
(3) 杭基礎

Table for pile foundation with columns: 種類, 材料, 施工法, 備考. Lists pile types and materials.

Table with columns: 杭径 (mm), 設計支持力 (kN), 杭の先端の深さ (m), 本数, 特記事項.

5. 鉄筋コンクリート工事・施工方法等計画書

本構造設計特記仕様はコンクリートの設計基準強度 (F_c) が 36N/mm² 以下に適用し、鉄筋の材質はSD390以下に適用する。

- (1) コンクリート
(2) 鉄筋

Table for reinforcement work with columns: 鉄筋継手工法, 継手の位置等の設計条件による仕様・等級, 鉄筋の径.

- (3) 型枠

Table for formwork with columns: 種類, 仕様, 備考. Lists formwork types and specifications.

Table with columns: 種類, 仕様, 備考. Lists reinforcement types and specifications.

- 注 1 片持ばり、底、スパン9.0m以上のはり下は、工事監督者の指示による。
注 2 太ばりの支柱の盛りかえは行わない。
注 3 支柱の盛りかえは、必ず直上のコンクリート打ち後とする。
注 4 盛りかえ後の支柱頂部には、厚い変換、角材または、これに代わるものを置く。
注 5 支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。
注 6 直上層に著しく大きい積載荷重がある場合においては、支柱 (大梁の支柱を除く) の盛りかえを行わないこと。
注 7 支柱の盛りかえは、養生中のコンクリートに有害な影響をたらすおそれのある振動又は衝撃を与えないように行うこと。

6. 鉄骨工事

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による
(2) 工事監督者の承認を必要とするもの
(3) 工事監督者が行う検査項目
(4) 接合部の溶接は下記によること
(5) 接合部の検査

Table for steelwork inspection with columns: 検査箇所, 検査方法, 検査率又は検査数, 備考.

- 注 1 現場溶接については原則として第三者検査機関による全数検査とし、外観検査、超音波探傷検査を100%行う事。

- (6) 防錆塗装
(7) 耐火保護の材料

- (8) 溶融亜鉛めっき

- (9) 溶融亜鉛めっき

7. 設備関係

- 建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。
建築設備の支持構造および連結金物は、錆止め等、防腐のための有効な措置を講じること。
設備配管は、地震時の建築物変位に追随できること。
設備配管の架台及び基礎については、風圧・地震力等に対して構造耐力上安全であること。
エレベーターの駆動装置等は、構造体に安全に接続されていること。

8. その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監督者に報告すること。
必要に応じて記録写真を撮影保管すること。

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

1. 一般事項

- 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- 記号
 - d...異形鉄筋の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径
 - φ...間隔 r...半径 Q...中心線 l...部材の内寸法距離 h...部材間の内法高さ
 - ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S, HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり ※JASS5 (2003) による。

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°
図			
鉄筋の予長	4d以上	6d以上 (R4.4d以上)	8d以上 (R4.4d以上)

折曲げ角度90°はスラブ、壁、柱の末端部またはスラブの隅部に用いる。折曲げ角度135°はスラブリブ、壁、柱の隅部に用いる。折曲げ角度180°はスラブリブ、壁、柱の隅部に用いる。

折曲げ内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋折り曲げ角度90°以下

図	鉄筋の用途別呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げの内法寸法 (R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A, SD295B SD345	16φ以下 18φ以上 D19	3d以上 4d以上
	筋記以外の鉄	SD295A, SD295B SD345 SD390	D16以下 D18~D25 D28~D41	6d以上 8d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手長さ

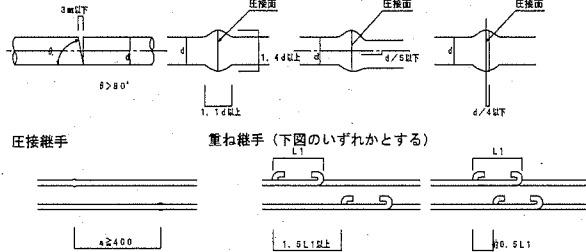
鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ (L1)
		一般 (L2)	下ば筋 (L3)	
SD295A SD295B SD345	21, 24	25d または 102mm	102mm	40d

(注) 特別の定着計算、折曲げ定着計算、(ルート1)、その他詳細計算を要さない小規模建築物の場合は、表定着の長さの定着は40dとする

継手

- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状



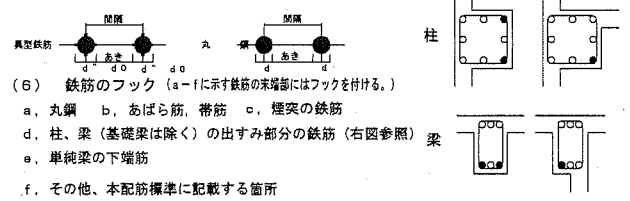
(4) かぶり厚さ (単位: mm)

部 位	設計かぶり厚さ (mm)	設計かぶり厚さ (mm)	
		最小	最大
土に接しない部分	スラブ	30	20
	柱	40	30
土に接する部分	柱	50	40
	基礎	70	60

※ 基礎の場合のかぶり厚さは基礎からとする。

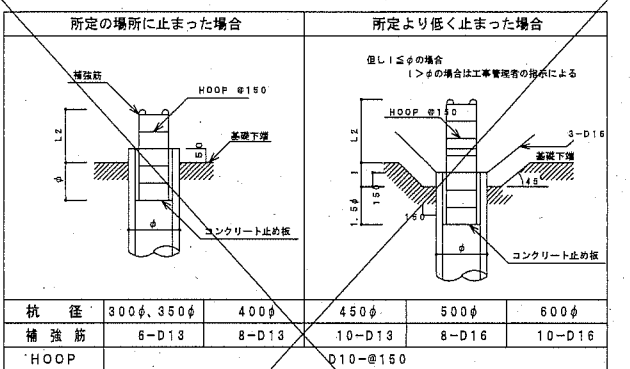
(5) 鉄筋のおき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上 図の●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要

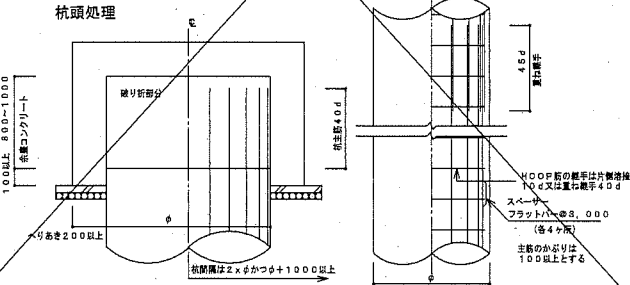


3. 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

(1) PRC杭、又はPHC杭全てに補強を行う (詳細図参照)

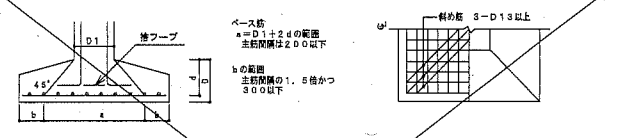


(2) 現場打ちコンクリート杭 杭頭処理

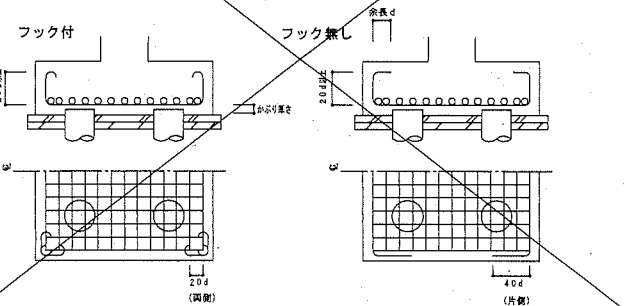


4. 基礎

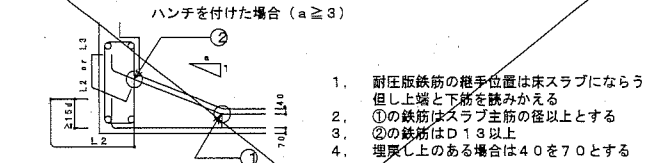
(1) 直接基礎



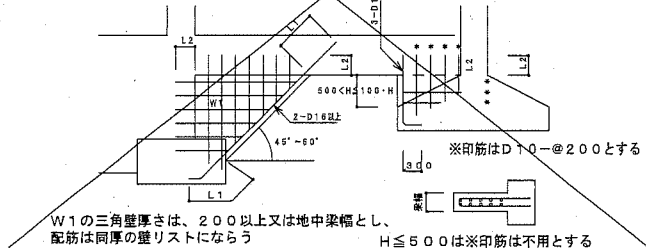
(2) 杭基礎



(3) べた基礎

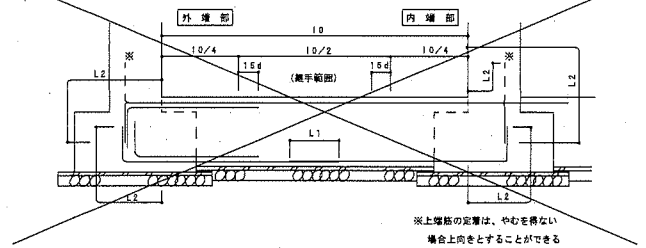


(4) 基礎接合部の補強

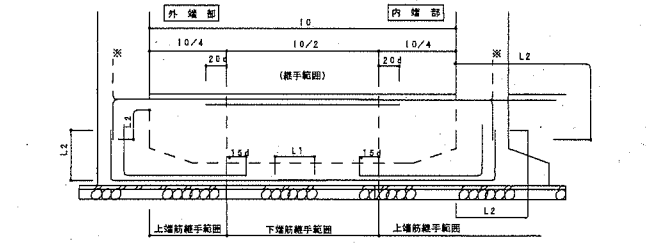


5. 地中梁

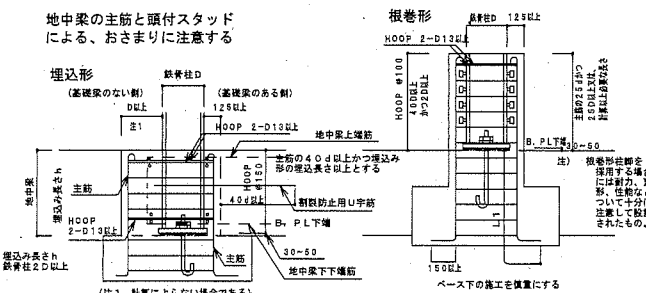
(1) 独立基礎、杭基礎の場合 (定着、継手)



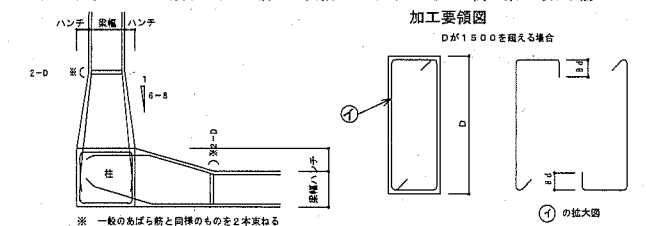
(2) 布基礎、べた基礎の場合 (定着、継手)



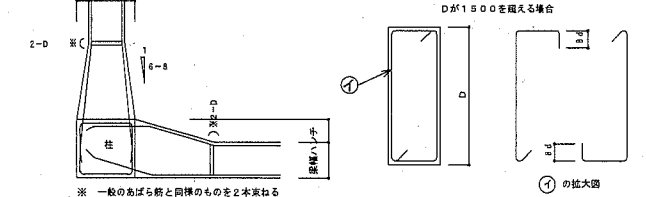
(3) 小規模鉄骨構造の柱脚固定の配筋



(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

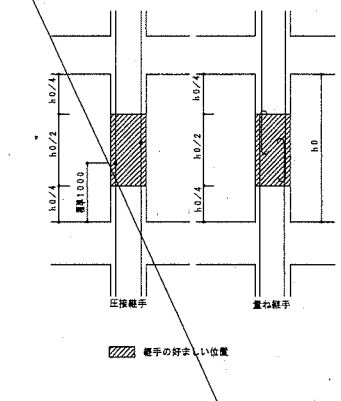


(5) せいの高い梁のあばら筋加工要領

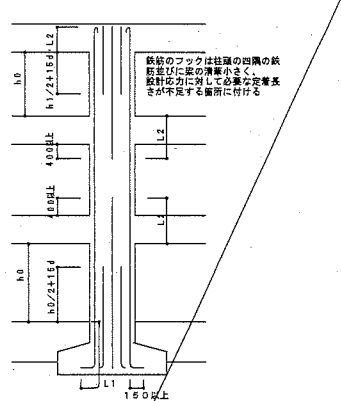


6. 柱

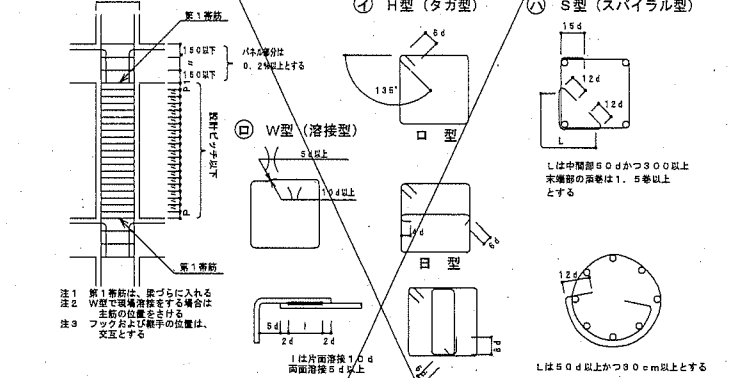
(1) 柱主筋の継手



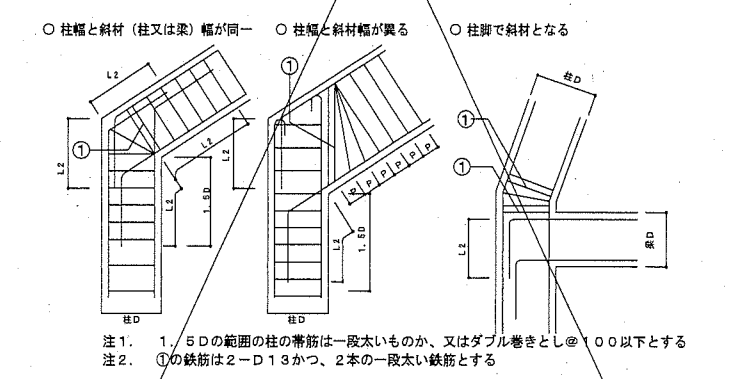
(2) 柱主筋の定着



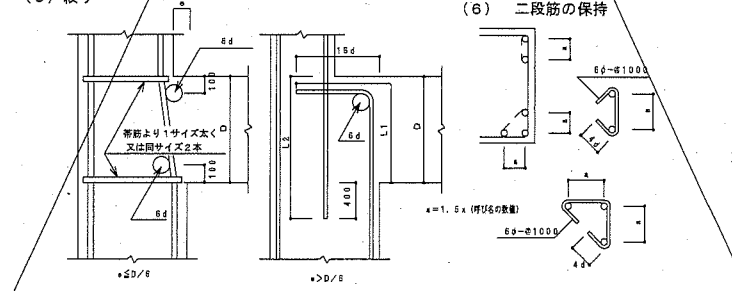
(3) 帯筋



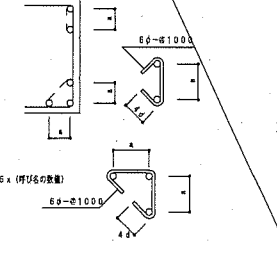
(4) 斜め柱・斜め梁



(5) 絞り



(6) 二段筋の保持



鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2-(3)による。

7. 大梁、小梁、片持梁

(1) 定着

① 大梁

② 小梁の定着

③ 片持梁の定着

(2) 大梁主筋の継手

(3) あばら筋、腹筋、幅止めの配置

(4) あばら筋の型 (注、床板がない場合は135°以上のフックとする)

(5) 幅止め筋の本数、加工

腹筋	D<600 不巻	600≤D<900 2-D10(9φ) 1段	900≤D<1200 4-D10(9φ) 2段	1200≤D D10(9φ) 3段以内
幅止め筋	D10(9φ) @1000位内で割り付ける			

8. 床板

(1) 定着および継手

① 片持ち床スラブ

② 一般床スラブ

(2) 屋根スラブの補強

(3) 片持ちスラブ出隅部補強

(4) 床板開口部の補強 (開口の径500程度の場合)

床板厚さD	間隔	斜め
D≤150	各2-D13	各1-D13
150<D≤200	各2-D13	各2-D13
200<D≤300	各2-D19	各2-D16

(5) 床板段差

(6) 土間コンクリート

① 軽作業の土間

② 間仕切り壁との交差部

(7) 釜場

(8) 打継ぎ補強 (ダマ穴打継ぎについて)

9. 壁

(1) 定着

① 梁に

② 柱に (平面図)

③ 床に (耐力壁とスラブが取り合う場合)

(2) スリット部 (設計図に記入のあるとき)

(3) 手摺、パラベット

(4) コンクリートブロック帳壁

注) h0≤25tかつ3500以下とする。但し直交方向25t以内に壁、又は柱がある場合は除く。
注) hはコンクリートブロック段数調節寸法とする。但し、200≤h≤400
継手部は必ずモルタルをてん充すること

10. 柱、梁増打コンクリート補強

(増打するときは事前に設計者、及び工事監理者と打ち合わせのこと)

ハッチ部分の面積 A=㎡

A<500	500≤A<1000	1000≤A<1500
3-D16	4-D16	6-D16

●印は補強筋

※柱も同様、同じピッチとする。

(2) 梁

補強筋は、主筋の1段階しほ(D10以上)とする。
あばら補強筋は、梁と同様、同じピッチとする。
腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合わせる。
D≥400の場合は補強筋を3本とする。
●は100~200程度。
床下増打コンクリートの場合も上層増打コンクリート補強と同様とする。
ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

11. 梁貫通孔補強

(1) 設置可能範囲

梁端部 (スパン1/10以内かつ2D以内) はさける

(2) 鉄筋標準配筋 但し、φ≤D/3とする

80≤φ≤100	100≤φ≤150	150≤φ≤250
新筋 2-D13(上下)	新筋 2-D13(上下)	新筋 2-D13(上下)
縦筋 ST:3×D-D13-100φ	縦筋 ST:3×D-D13-100φ	縦筋 ST:3×D-D13-100φ
横筋 2-D13(上下)	横筋 2-D13(上下)	横筋 2-D13(上下)
上下	上下	上下
横筋 ST:1-D13	横筋 ST:1-D13	横筋 ST:1-D13

(3) 既製品 (使用するとき、設計者又は工事管理者と打合せのこと)

●既製品を使用し 認定既製品を使用し個別検討を行う

□リング型 □パイプ型 □金網型 □プレート型

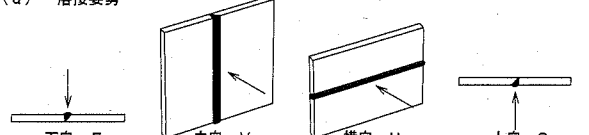

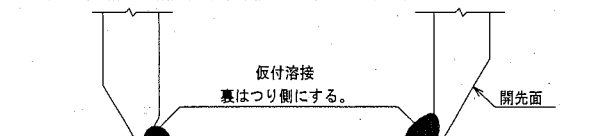
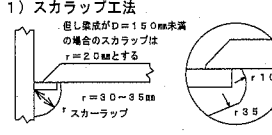
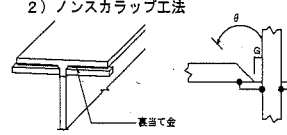
12. 増築予定

(将来増築予定のコンクリート間仕打ち部分は、増築時の鉄筋継手工事を考慮して配置する)

(1) 柱、梁 (2) 地中梁 (3) 床版、壁

鉄骨構造標準図 (1)

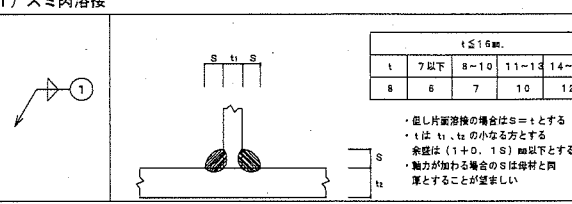
1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
 (a) 構造設計仕様による
 (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
 (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 作業一般
 (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
 (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
 (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする
- (3) 高力ボルト接合
 (a) 本構めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
- (4) 溶接接合
 (a) 溶接技能者
 溶接技能者は施工する溶接に適用する JIS Z 3801 (手溶接) 又は JIS Z 3841 (半自動溶接) の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
 (b) 溶接機器
 (イ) 交流アーク溶接機 300A~500A (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
 (ロ) アークエアガウジング機 (直流) (ホ) 溶接電流を測定する電流計
 (ハ) サブマージアーク溶接機1式 (ヘ) 溶接棒乾燥器
 (c) 溶接方法
 アーク手溶接 (MC) ガスシールドアーク半自動溶接 (GC)
 セルフ (ノンガス) シールドアーク半自動溶接 (NGC) アークエアガウジング (AAG)
 (d) 溶接姿勢

 (イ) 組立て溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う
 (イ) 仮付位置
 組立て溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける

 (ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する

 (f) 溶接施工
 (イ) エンドタブ
 I 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける
 II エンドタブの材質は、母材と同質とする
 III エンドタブの長さは、MC: 35mm以上
 NGC, GC: 40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、エンドタブ
 母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
 IV プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出して設計者
 又は工事監理者の承認を得る
 (ロ) 裏あて金
 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする
 (ハ) スカラップ 半径は30~35mmと、10mmのダブルアールとする
 1) スカラップ工法

 2) ノンスカラップ工法

 (ニ) 裏はつり
 規準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の承認を
 動かし、部材に確認マークを付ける
 (ホ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先部
 をいためない様に、養生を行う
 (5) 塗装
 コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと
 一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

2. 溶接規準図

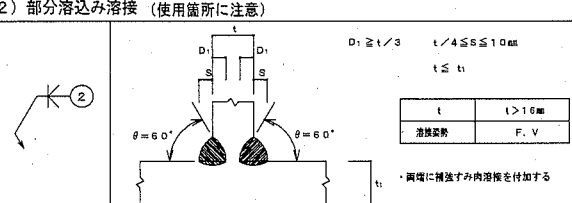
(注) f: 余盛 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位 mm)

(1) スミ肉溶接



t ≤ 16mm			
t	f	S	脚長
7以下	8-10	11-14	14-18
8	6	7	10
12	10	12	12

(2) 部分溶込み溶接 (使用箇所注意到)

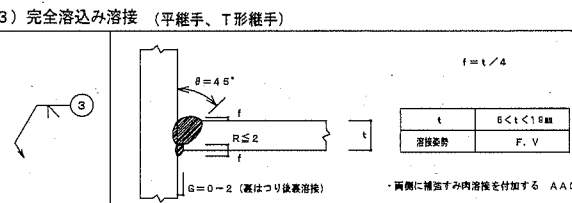


D: $\geq t/3$ $t/4 \leq S \leq 10mm$

t	L > 16mm
溶接姿勢	F, V

(3) 完全溶込み溶接 (平継手、T形継手)

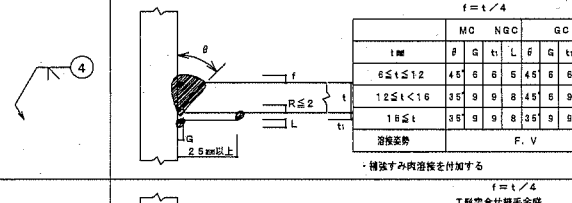
③ 平継手



f = t/4

t	6 < t < 19mm
溶接姿勢	F, V

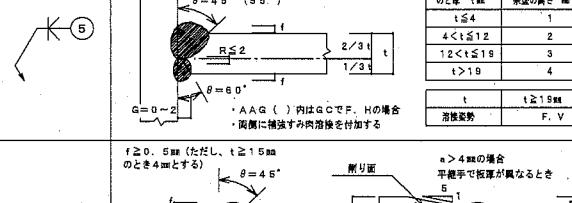
④ T形継手



f = t/4

MC	NGC	GC
f	g	h
1mm	8	8
6 ≤ t ≤ 12	4.5	6
12 < t < 16	3.5	9
16 ≤ t	3.5	9
溶接姿勢	F, V	

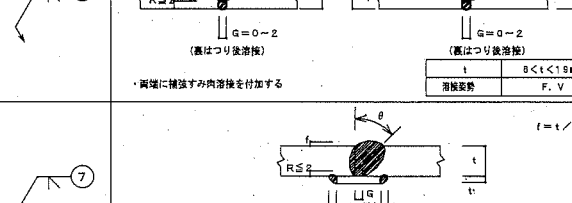
⑤ T形溶接継手



f = t/4

の寸法	mm	高さ	mm
1	1.5	1	
2	4 < t ≤ 12	2	
3	12 < t ≤ 19	3	
4	t > 19	4	

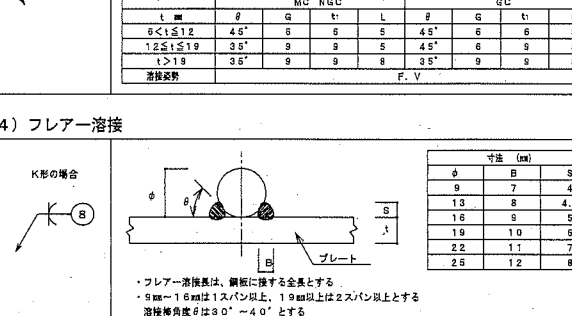
⑥ 平継手



f = t/4

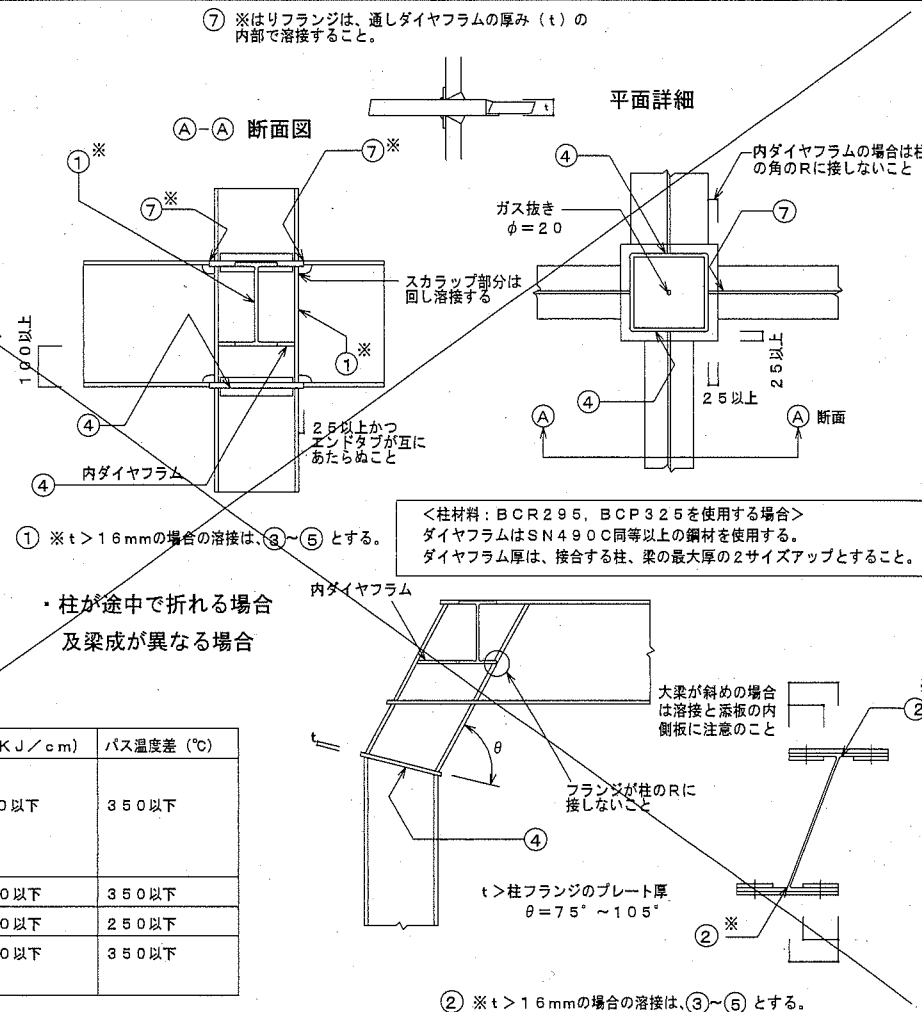
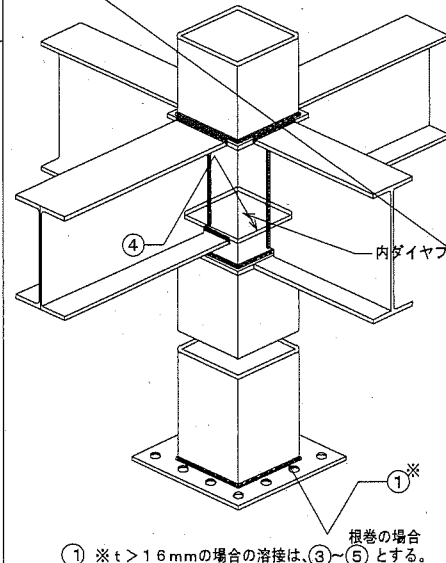
MC	NGC	GC
f	g	h
6 < t ≤ 12	4.5	6
12 < t ≤ 19	3.5	9
t > 19	3.5	9
溶接姿勢	F, V	

⑦ フレア溶接



寸法 (mm)	φ	B	h
9	7	4	
1.3	8	4.5	
1.6	9	5	
1.9	10	5	
2.2	11	7	
2.5	12	8	

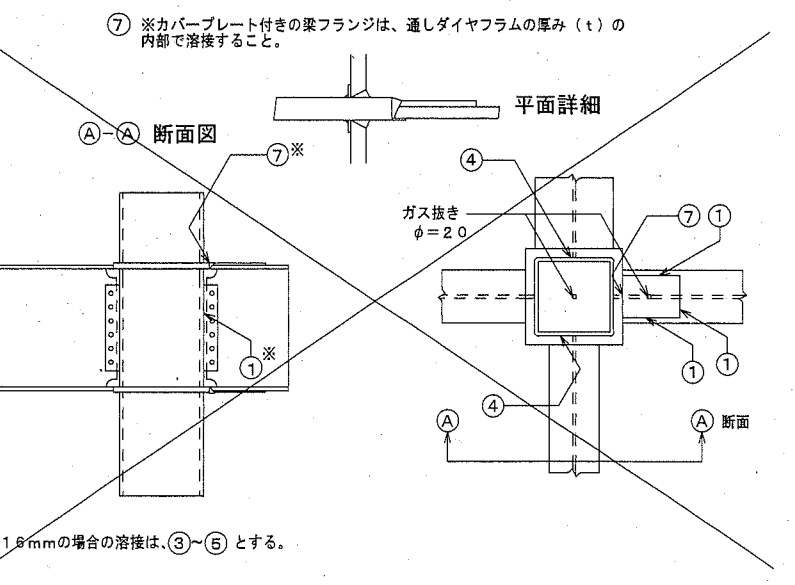
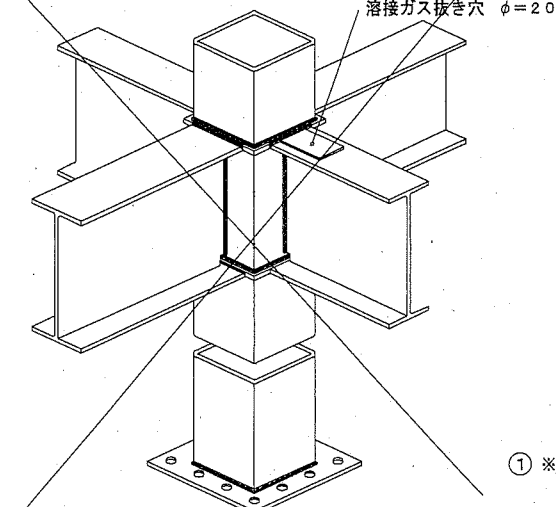
●BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



●鋼材種別による溶接条件

鋼材の種類	溶接材料	入熱 (KJ/cm)	パス温度差 (°C)
400N級鋼	JISZ 3211, 3212, 3214	40以下	350以下
	YGW-11, 15		
	YGW-18, 19		
	YGA-50W, 50P		
490N級鋼	JISZ 3212, 3214	40以下	350以下
	YGW-11, 15		
	YGW-18, 19	40以下	350以下
	YGA-50W, 50P		

●カバープレート部



◎カバープレート付き大梁の現場溶接についての注意事項

カバープレート付き大梁の現場溶接について従来のカバープレートを取り付けた状態で欠陥の発生に影響している場合が多いため下記の手順で溶接及び検査を行うこと。

本溶接 → [検査] (欠陥なし) → カバープレート取り付け → カバープレート部溶接 → [検査] (欠陥なし) → 終了

「突合せ継ぎ手の食い違い・仕口のずれの検査・補強マニュアル」等の参考文献を参照して施工すること。

鉄骨構造標準図 (2)

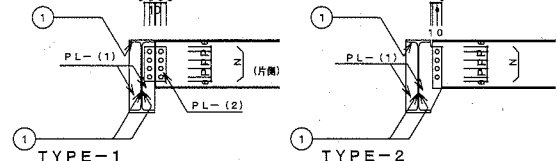
3. 継手標準図、その他

(1) ボルトピッチ (P) ボルト穴径・最小縁端距離 (mm)

呼び	ボルト穴径	最小縁端距離 (e)			ピッチ (P)	
		(1)	(2)	(3)	最小	標準
M16	18	40	28	22	40	60
M20	22	50	34	26	40	60
M22	24	55	38	28	40	60
M24	26	60	44	30	45	70

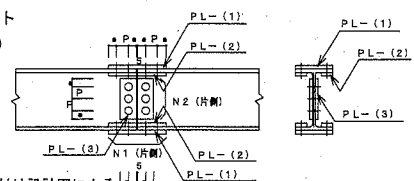
- 〔注〕 (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離
 (2) せん断線・手動ガス切断線の場合の縁端距離
 (3) 圧延線・自動ガス切断線・のこ引き線・機械仕上線の場合の縁端距離

(2) ピン接合梁継手リスト



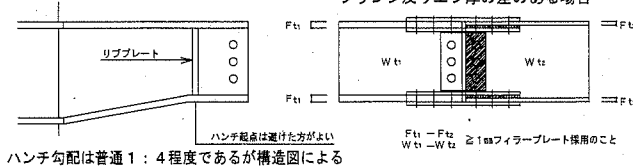
符号	タイプ	部材	PL-(1)	PL-(2)	N-径
		断面表に依る			

(3) 梁鋼接合継手リスト (SCSS-H97による)

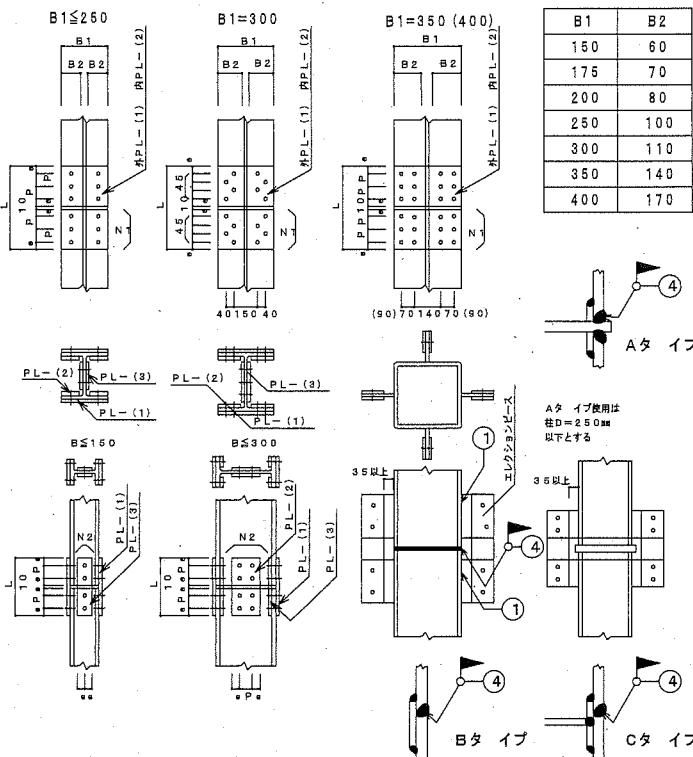


符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
	断面表に依る					

(4) ハンチ部の継手



(5) 継手リスト (SCSS-H97による)



注) 現場溶接は原則として超音波深傷試験を100%行う

符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
	断面表に依る					

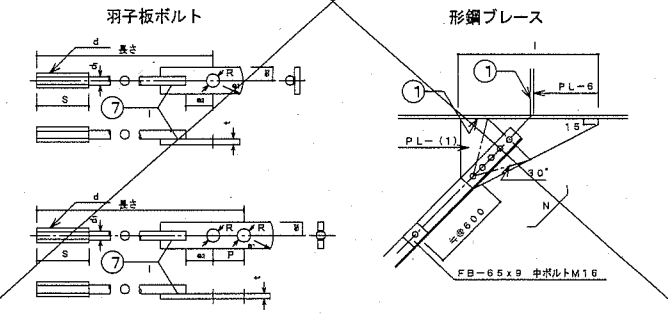
(6) 鉄筋ブレース (JIS規格とする…JISA5540~5542…1982)

ねじの呼び (d)	軸径 d1	ねじの呼び (d)							
		M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24	
最大	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99		
最小	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77		
調整ねじ長さ	S	100	115	125	140	150	165	175	
取付ボルト穴径	R	13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5	
はしあき (最小)	(2) e1	35	40	45	50	50	55	50	
切板製	へりあき (最小)	(1) e2	22	28	28	34	34	38	38
	板厚	t	4.5	6	6	9	9	9	9
平鋼製	へりあき (最小)	(1) e2	19	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板厚	t	4.5	6	6	9	9	9	9
ボルト端から取付ボルト穴心のあき (最小)	e3	47	52	59	66	66	73	70	
溶接長さ (最小)	l	40	50	55	60	75	85	85	

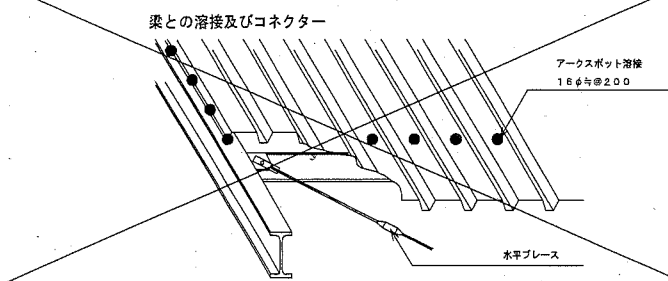
- 注 (1) e1、e2 が確保されれば形状は自由でよい
 (2) 羽子板とガセットプレートの接合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断 (支圧) 接合とする

(b) 形鋼ブレース

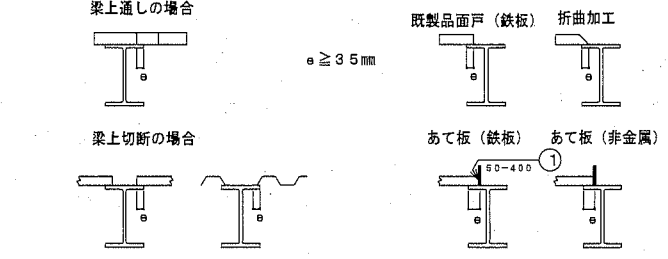
符号	部材	PL-(1)	N-径	I



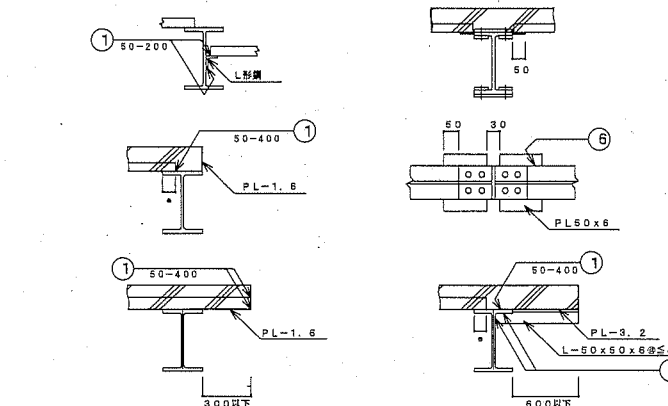
(7) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成梁のときは構造図参照)



受梁へのかり寸法および端部処理

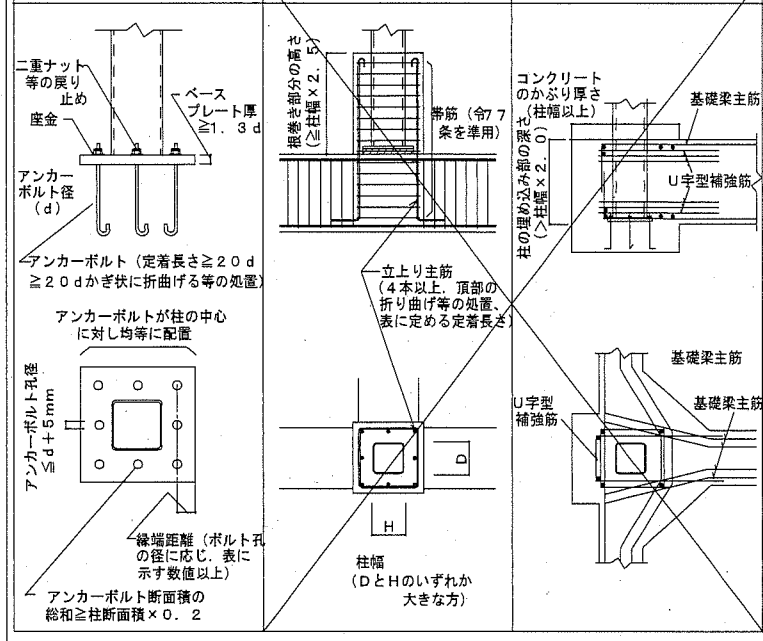


スラブ端部の補足材

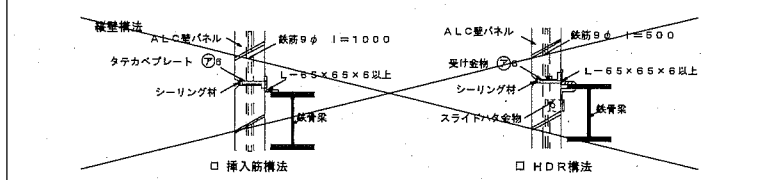


(8) 柱脚

注) 許容応力度計算を行わなかった場合の構造形式



(9) ALC板取付要領は、図面番号S-09 (縦壁HDR構法) 標準図による

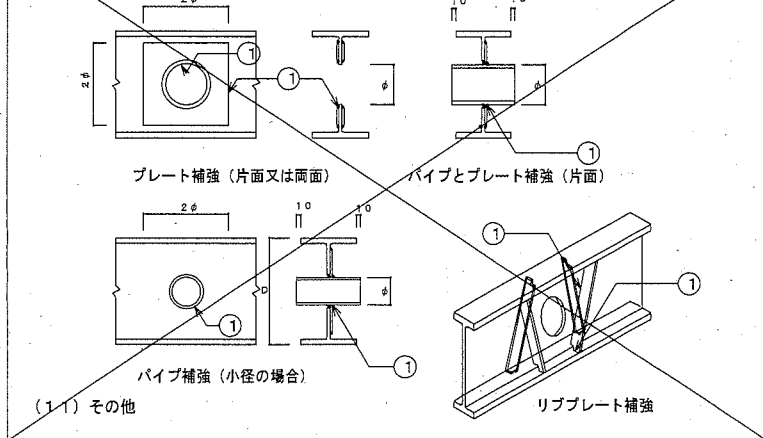


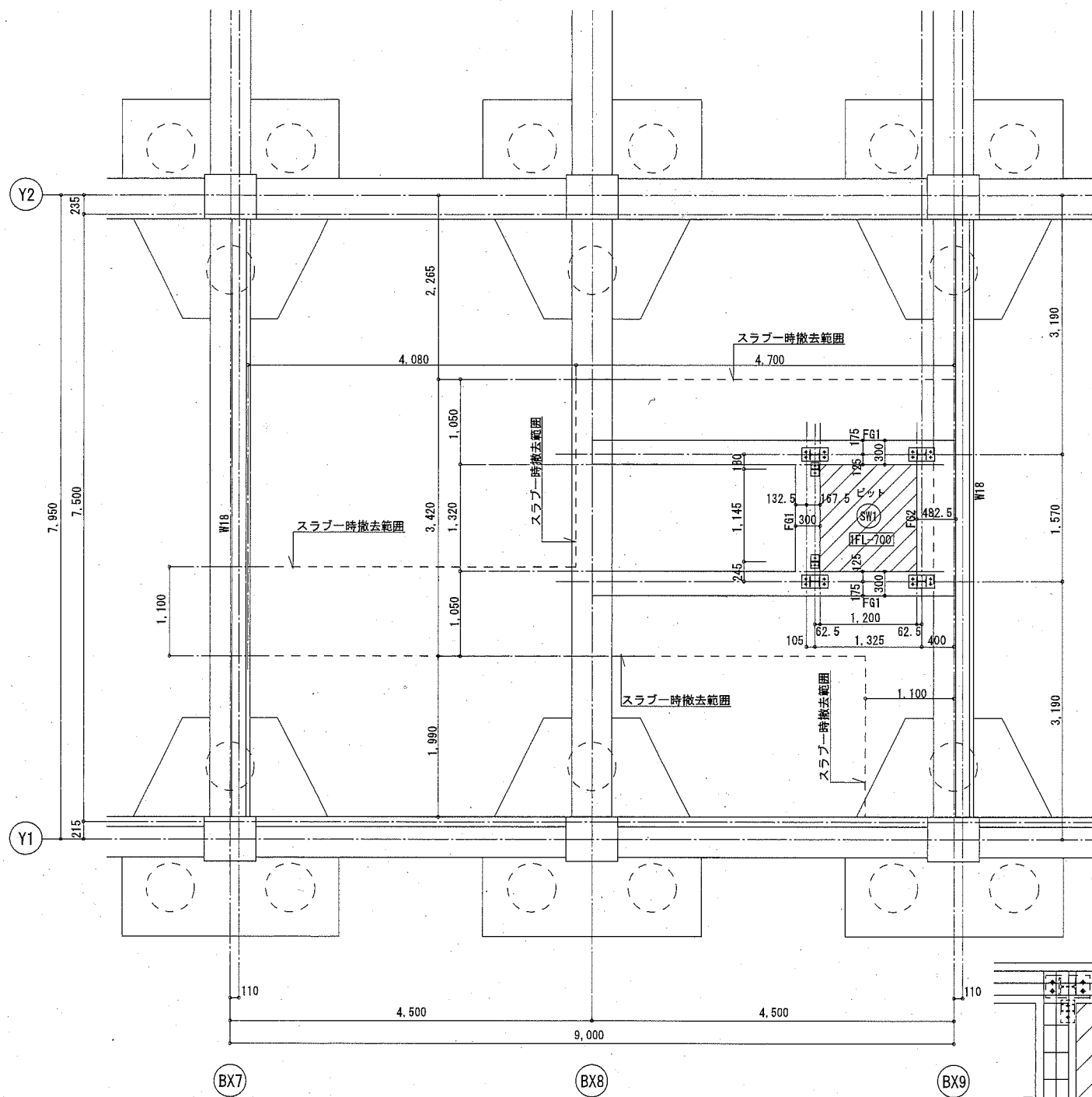
(10) 頭付きスタッド (JIS1198)

形状	スタッド材			
	呼び名	軸径 d (mm)	頭径 D (mm)	頭高さ T (mm)
φ13mm	13.0	22.0	10.0	50, 80, 100, 130
	12.7	25.4	7.9	
φ16mm	16.0	29.0	10.0	80, 100, 130
	15.8	31.7	7.9	
φ19mm	19.0	32.0	10.0	80, 100, 130, 150
	19.0	31.7	9.5	
φ22mm	22.0	35.0	10.0	100, 130, 150
	22.2	34.9	9.5	

(11) 梁貫通補強 別図参照

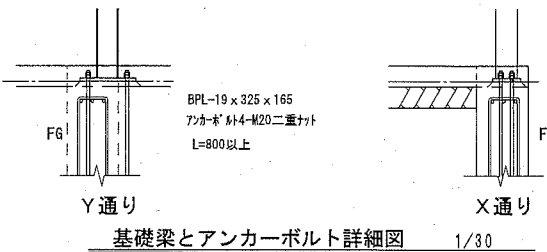
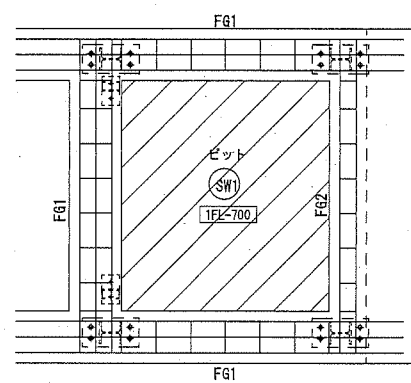
- ・計算で確認された場合は下記の位置、寸法によらずに良い。φ ≤ 0.4D
- ・梁端部 (スパンの1/10以内かつ2D以内) は避ける。位置は設計管理者の承諾を受けること。



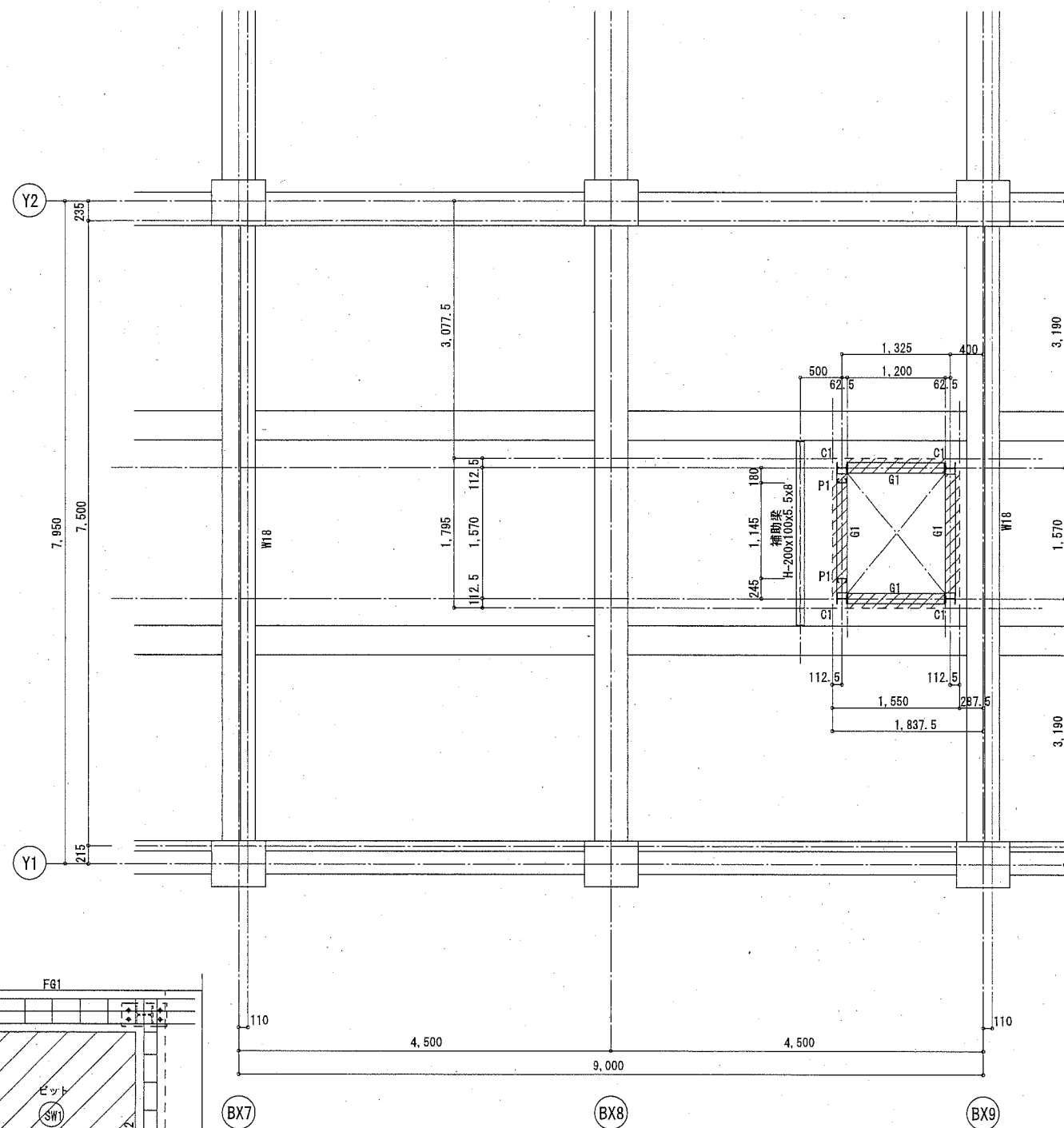


基礎、1階床伏図 1/50

特記なき限り



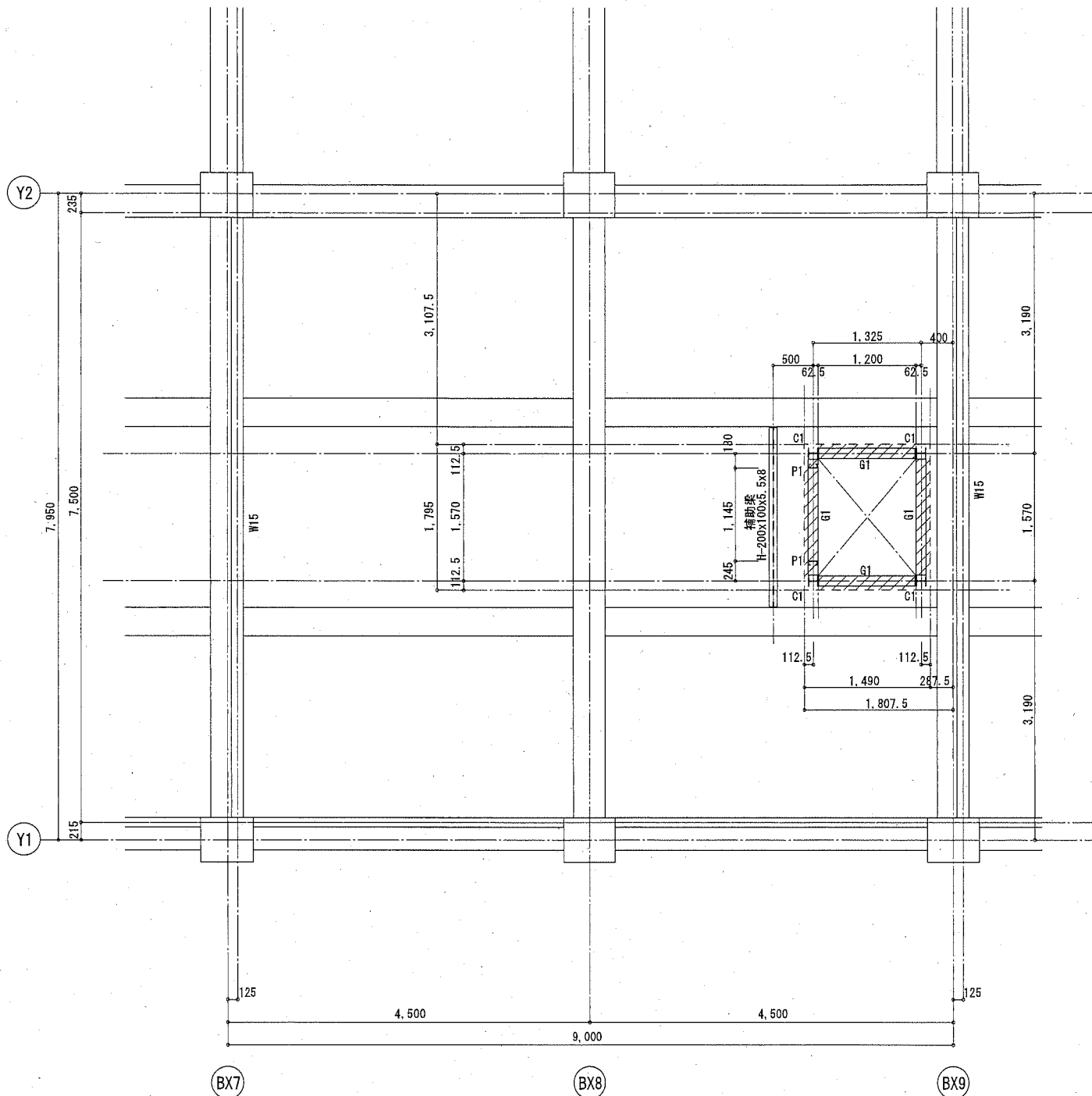
基礎梁とアンカーボルト詳細図 1/30



2階床伏図 1/50

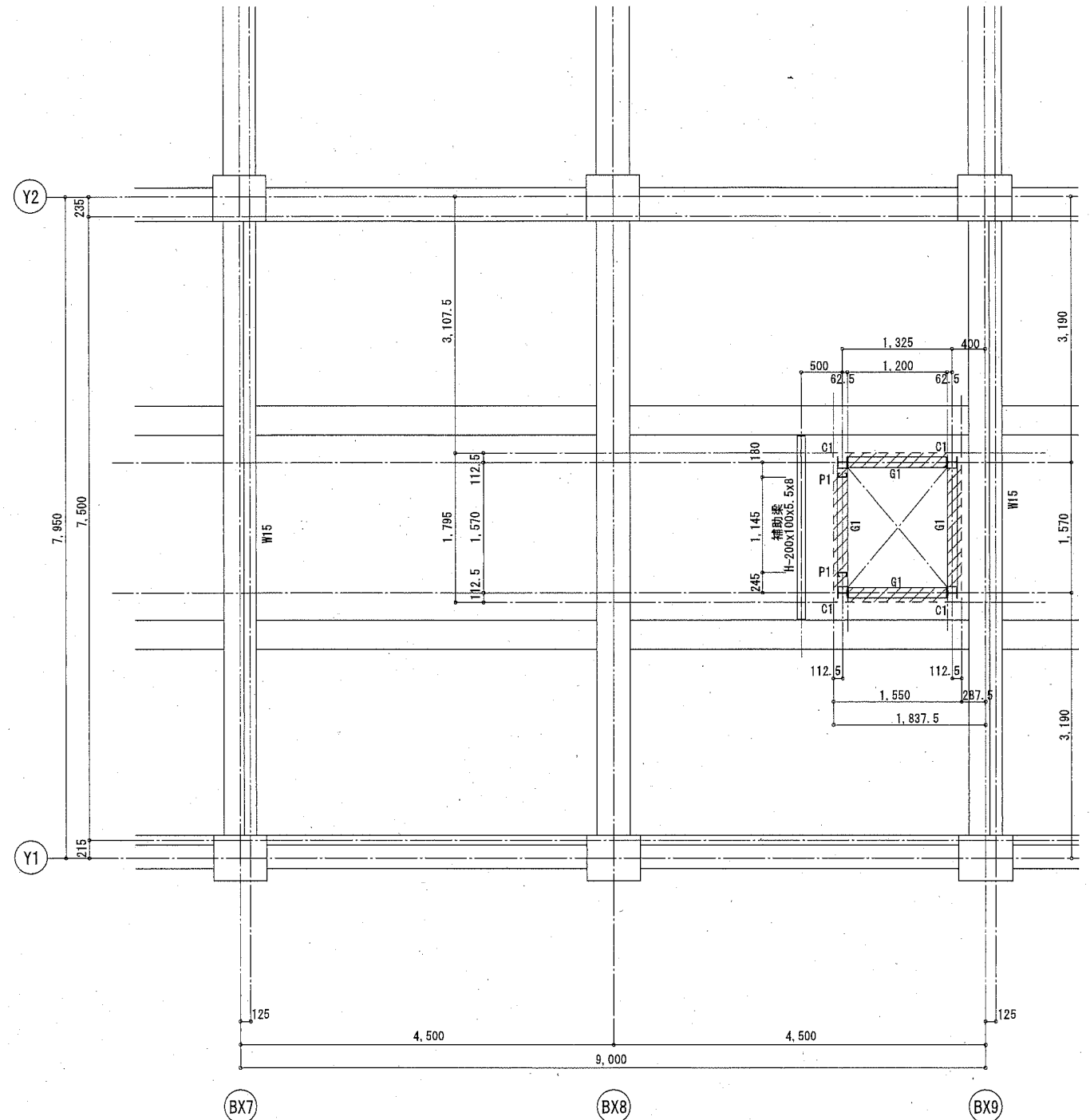
特記なき限り

//// : スラブ開口端部隙間埋め (コンクリート打設)



3階床伏図 1/50

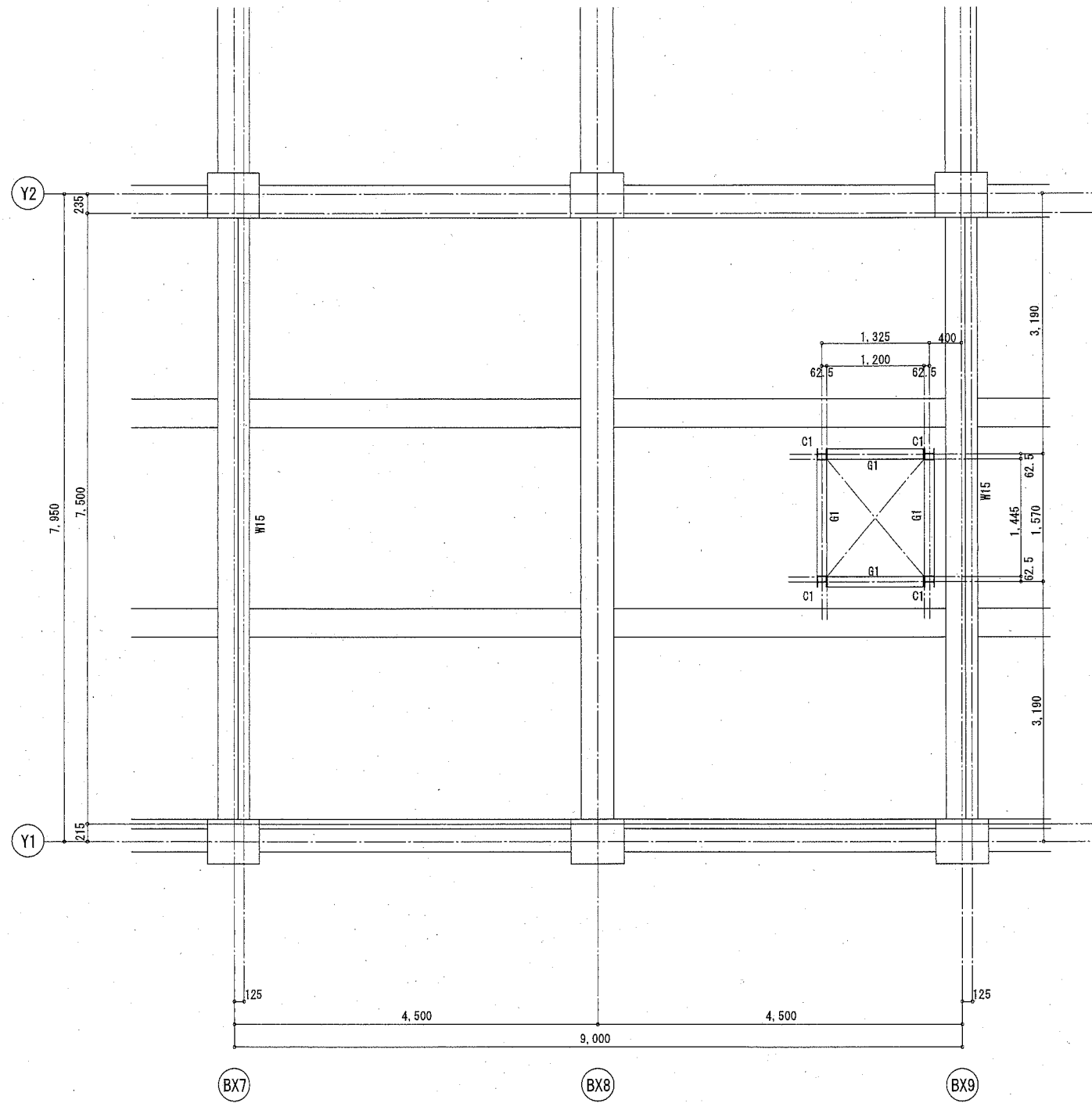
特記なき限り
 // : スラブ開口端部隙間埋め
 (コンクリート打設)



4階床伏図 1/50

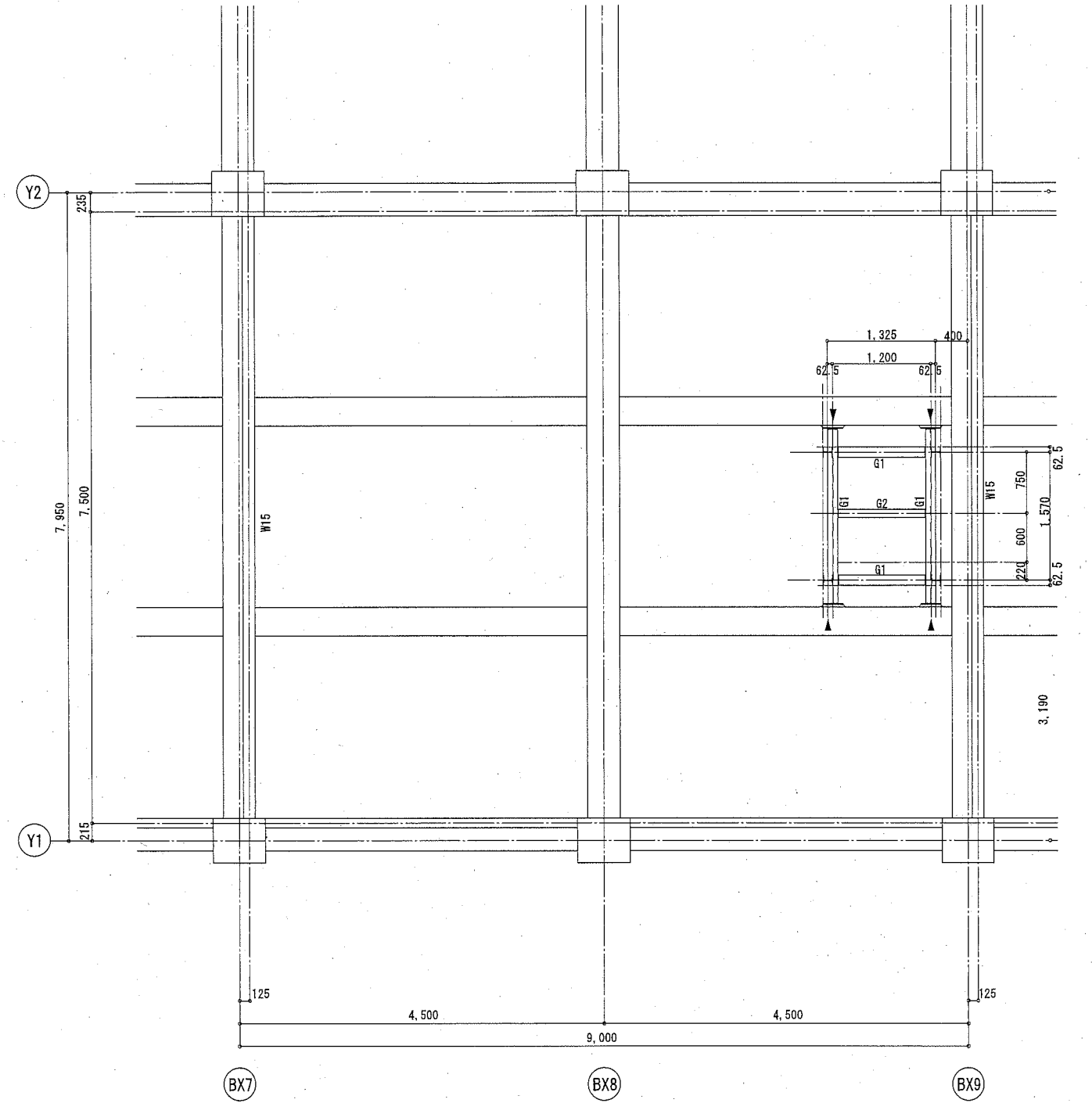
特記なき限り
 // : スラブ開口端部隙間埋め
 (コンクリート打設)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校・野比中学校)	縮尺	1/50
			設計年月日 令和2年2月	図面名称	神明中学校 3階床、4階床伏図		S-07



4階+2100 機械室床伏図 1/50.

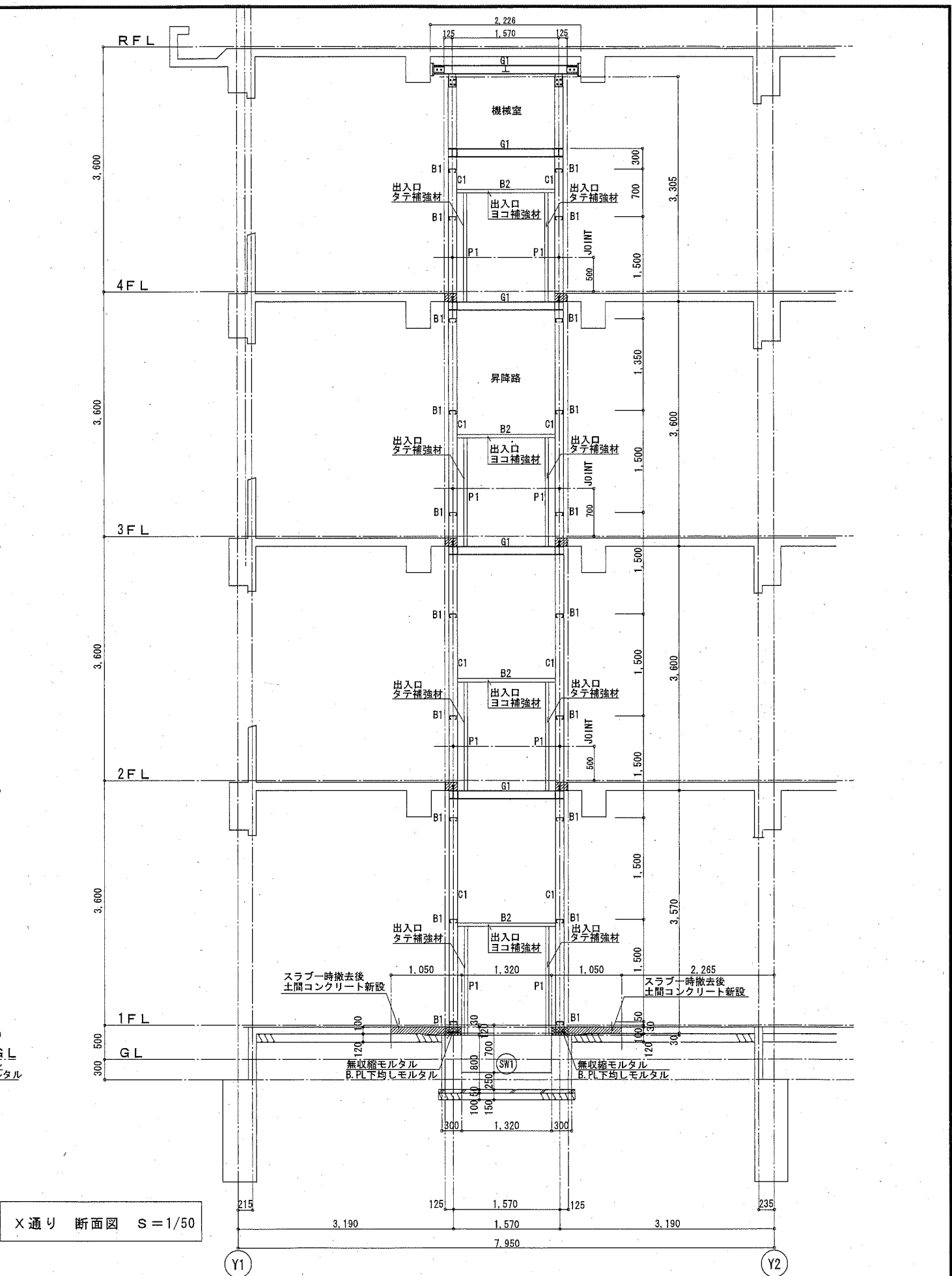
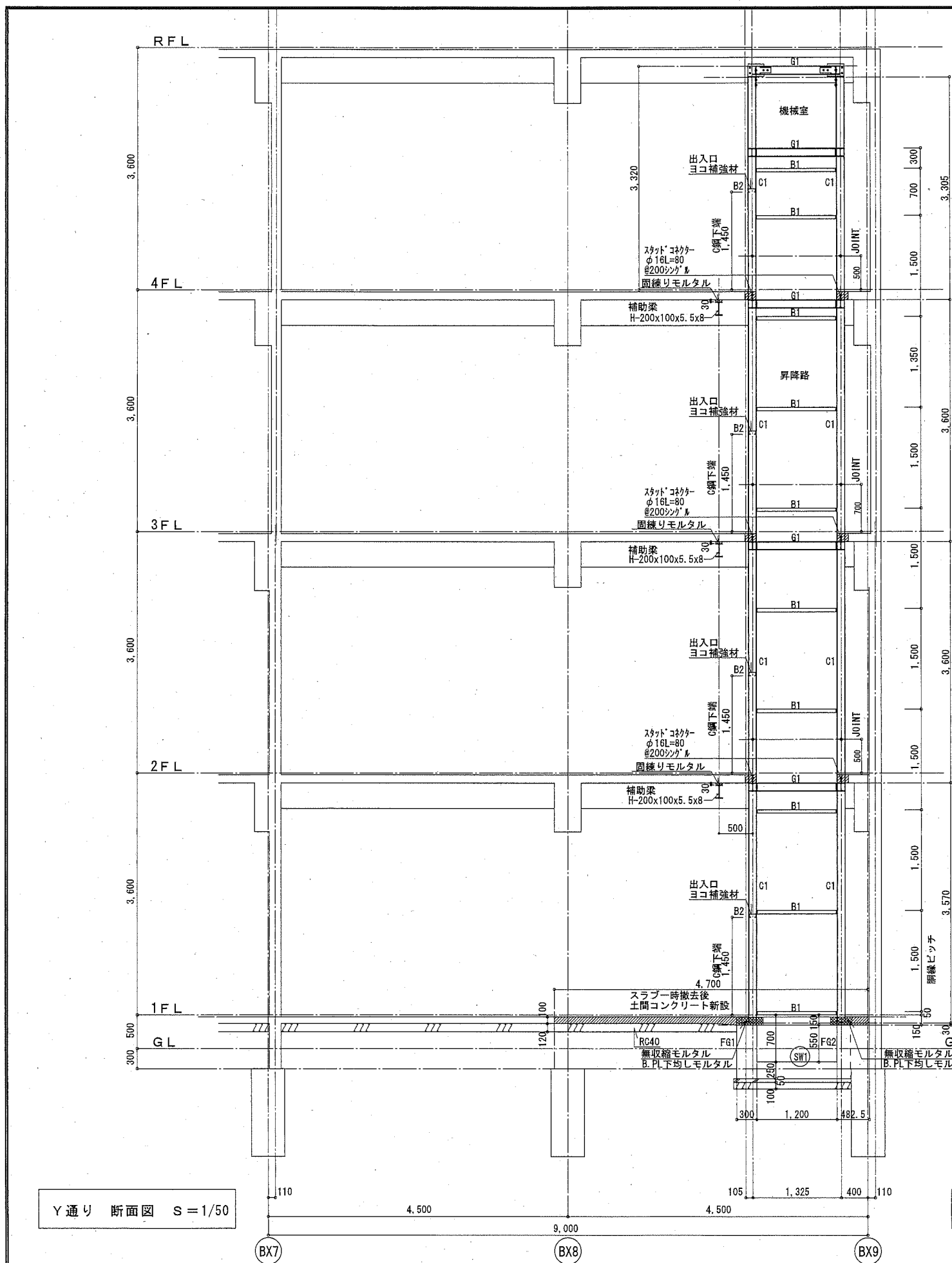
特記なき限り




R階床伏図 1/50

特記なき限り

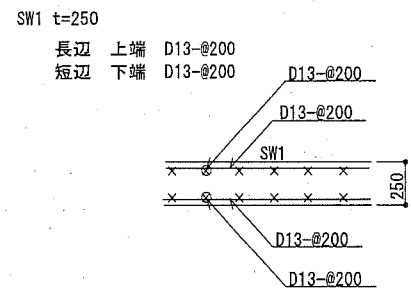
▲ : 柱頭部と既存梁接続位置



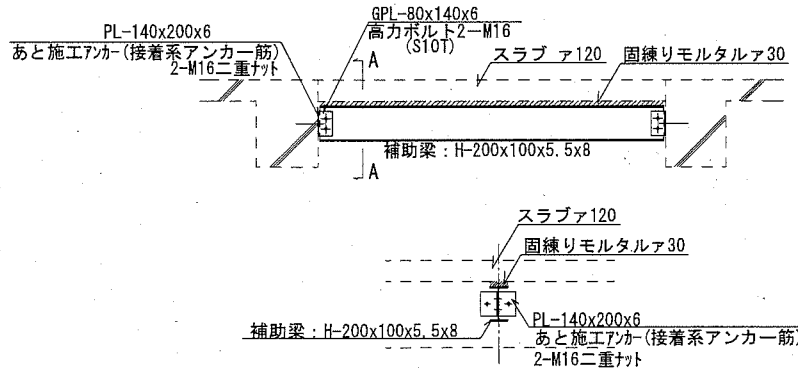
公共建築課長 	主査等 	担当者 	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	市立神明中学校(ほか1校昇降機設置建築その他工事) 工事名称 (神明中学校・野比中学校) 図面名称 神明中学校 断面図	縮尺 1/50 No. S-09
---	---------	---------	----------------------------------	---	------------------------

構造詳細図 大梁リスト 縮尺 1/30 *特記なき限り、巾止メ筋はD10-@1000とする

符号	FG1	FG2
位置	全断面	全断面
断面		
断面寸法	300 x 800	200 x 800
上端筋	3-D19	2-D16
下端筋	3-D19	2-D16
あばら筋	□-D13-@200	□-D10-@200
腹筋	4-D13	4-D13



構造詳細図 SW1 1/30

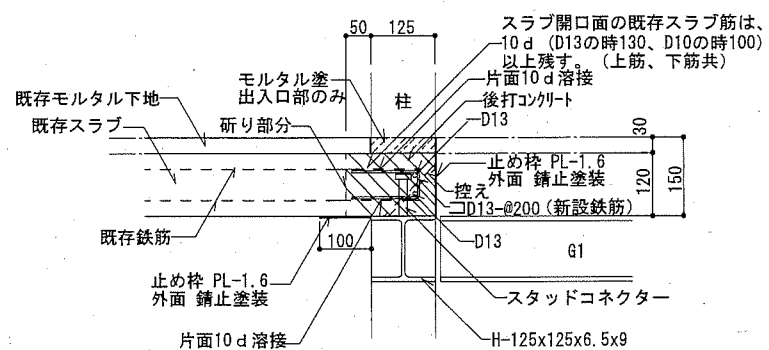


スラブ補助梁取付部 1/30

(スラブ解体前に設置のこと)

構造詳細図 鉄骨リスト

符号	C1	
位置	全断面	
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	
備考	<p>柱脚部: BPL-19 x 325 x 165 アンカーボルト 4-M20二重ナット L=800以上</p> <p>柱接合部: フランジ PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T)</p> <p>柱頭接合部: 無収縮モルタル B 梁: PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) 4-M16二重ナット</p> <p>柱: PL-9 高力ボルト 4-M16 (S10T)</p> <p>柱頭接合部: PL-325x225x9 高力ボルト 2-M16 (S10T) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) 4-M16二重ナット</p> <p>B-B側面図</p>	
符号	G1	G2
位置	全断面	全断面
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	H-100 x 100 x 6 x 8
備考	<p>スタッドコネクター: φ16 L=80 @200シングル</p> <p>H-125x125x6.5x9 GPL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T)</p>	<p>H-100x100x6x8 GPL-6 高力ボルト 2-M16 (S10T)</p>



スラブ開口部隙間埋め詳細図 1/10

※控え□配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 上筋、下筋ある場合。

構造詳細図 小梁リスト 縮尺 1/30

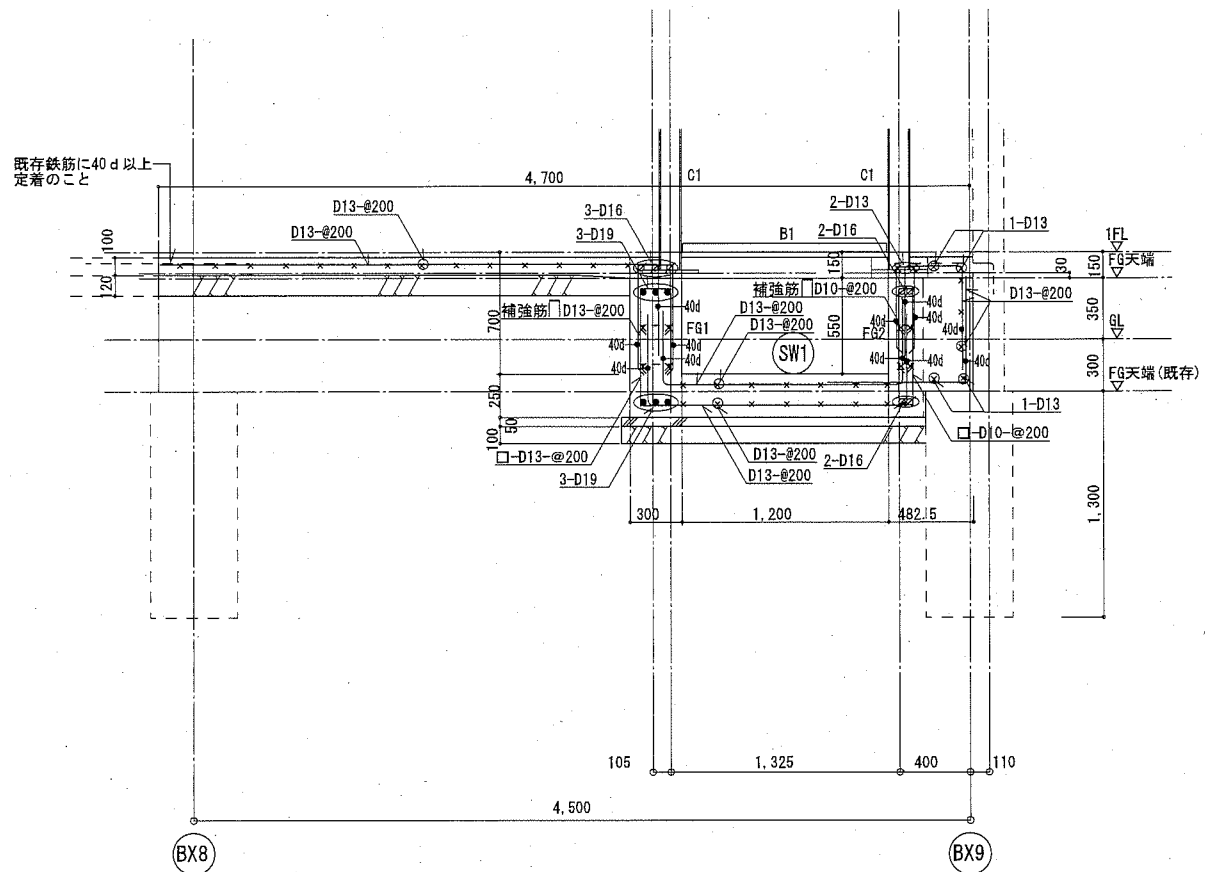
記号	B1・B2	P1
位置	全断面	全断面
形状寸法		
鉄骨	B1: レール受け中間ビーム B2: 出入口ヨコ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2	P1: 出入口タテ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2
備考	<p>PL-9 H-125x125x6.5x9 C-100 x 50 x 20 x 3.2 PL-9 2-M12普通ボルト</p> <p>H-125x125x6.5x9 C-100 x 50 x 20 x 3.2 PL-9 2-M12普通ボルト</p>	<p>P1 柱頭接合部 (現場溶接) B2(出入口ヨコ補強材) C-100x50x20x3.2 P1(出入口タテ補強材) C-100x50x20x3.2</p> <p>P1 柱脚接合部 (2階より上階) P1(出入口タテ補強材) C-100x50x20x3.2 GPL-6 2-M12 普通ボルト (工場溶接)</p> <p>P1(出入口タテ補強材) C-100x50x20x3.2 GPL-6 2-M16 高力ボルト あと施工アンカー (接着系アンカー筋) 4-M16二重ナット</p> <p>1階出入口タテ補強材の固定はあと施工アンカー (金属拡張系)</p>
あと施工アンカー仕様	<p>はしあき 5da以上 ピッチ 7.5da以上かつ300mm以下 へりあき 2.5da以上かつ主筋の内側 ゲージ 5.5da以上</p> <p>1) 既存躯体への有効埋込み長さ l_e は、アンカー軸部の直径 d_a に応じて 8 d_a 以上 (mm) (接着系アンカー筋) とする。 M16 (外径15mm) 埋込み長さ l_e (15x8) =120mm以上 M20 (外径19mm) 埋込み長さ l_e (19x8) =152mm以上</p> <p>2) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) ピッチ及び配置方法 1. アンカー軸部の直径 d_a: 13mm以上、22mm以下 2. ピッチ p_a: 7.5 d_a 以上、かつ300mm以下 3. ゲージ g_a: ダブル配置 5.5 d_a 以上 4. へりあき c₁: 2.5 d_a 以上 5. はしあき c₂: 5 d_a 以上</p>	
スラブ開口部隙間埋め詳細図		
スラブ開口部隙間埋め詳細図	1/10	1/10
スラブ開口部隙間埋め詳細図	1/10	1/10
スラブ開口部隙間埋め詳細図	1/10	1/10

スラブ開口部隙間埋め詳細図 1/10

※控え□配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 上筋、下筋ある場合。

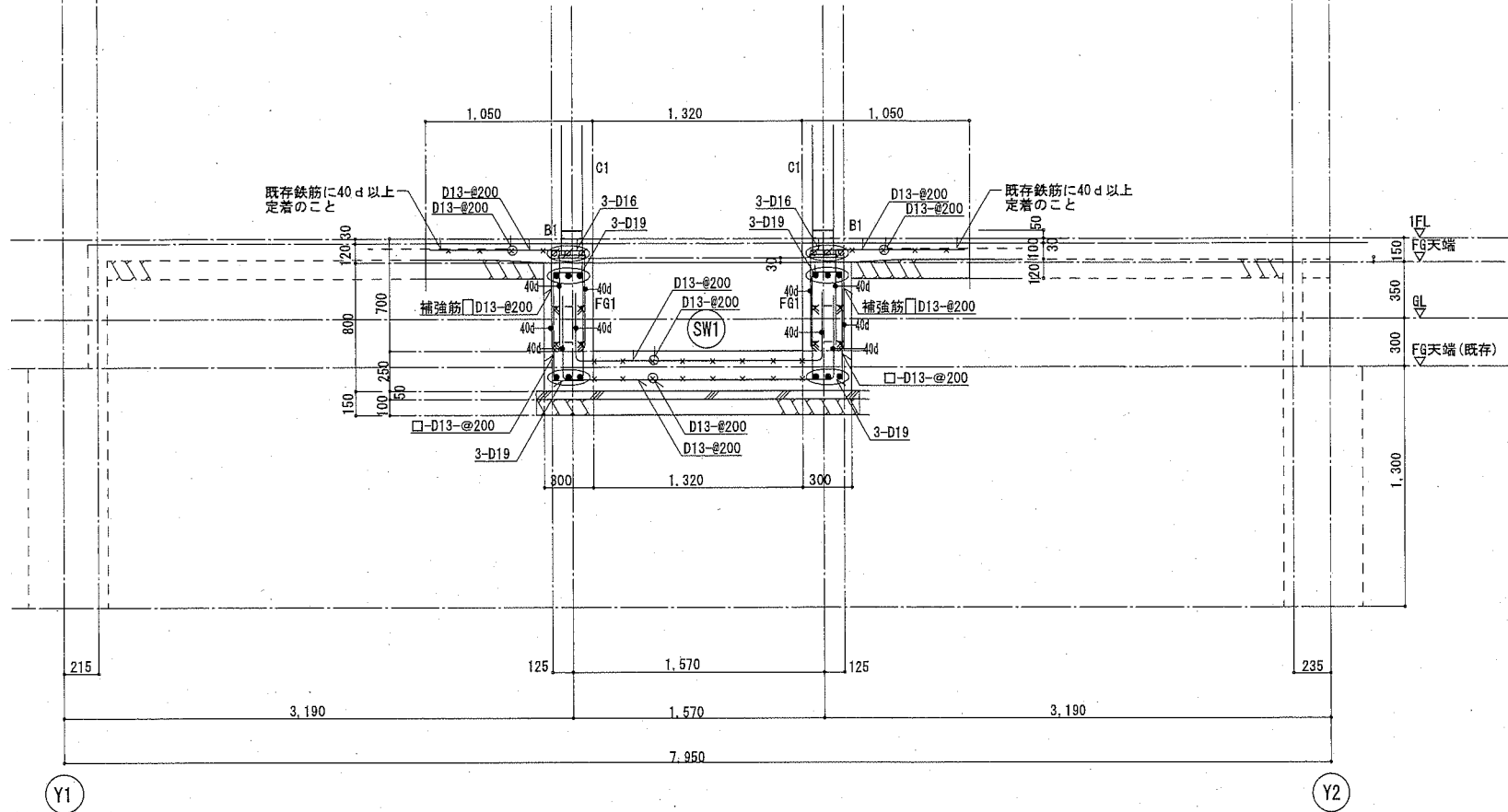
スラブ開口部隙間埋め詳細図 1/10

※控え□配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 下筋、上筋ある場合。



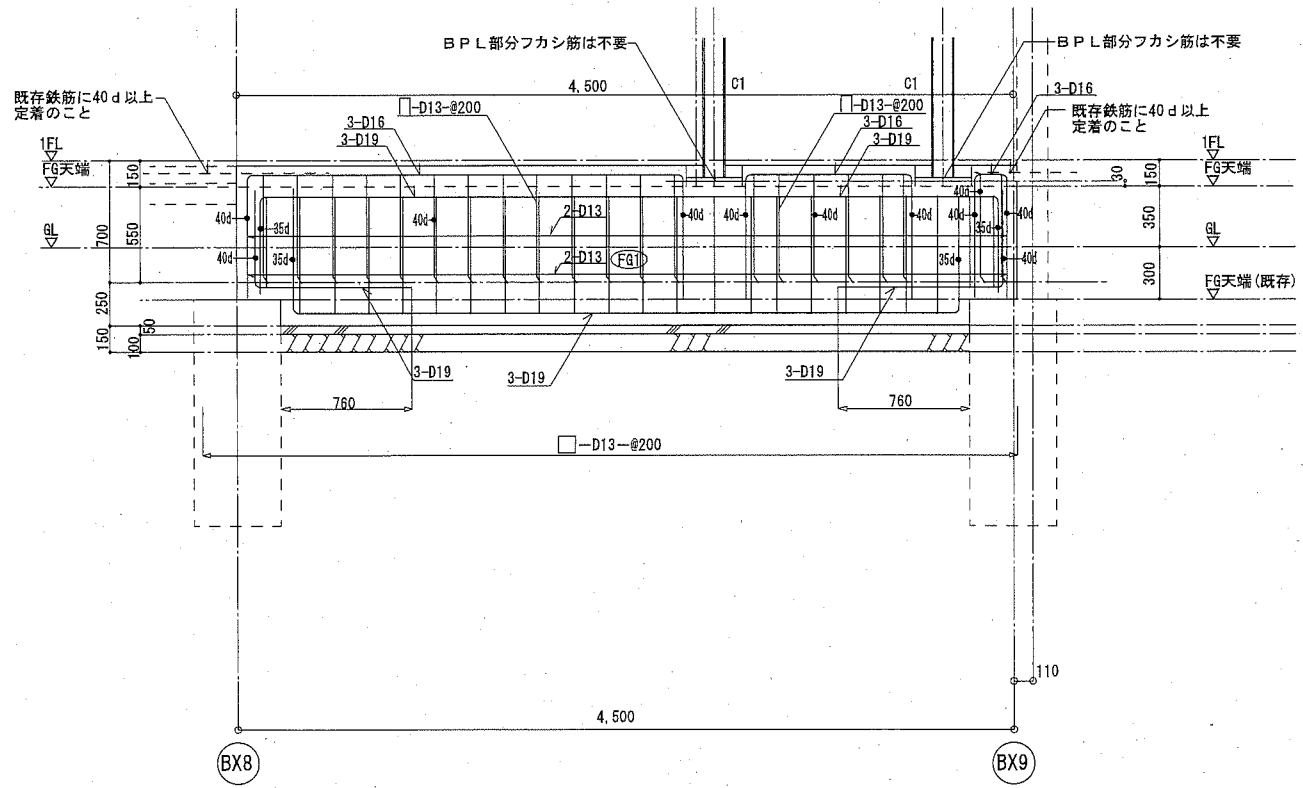
ピット部 補強梁 配筋図 (Y通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



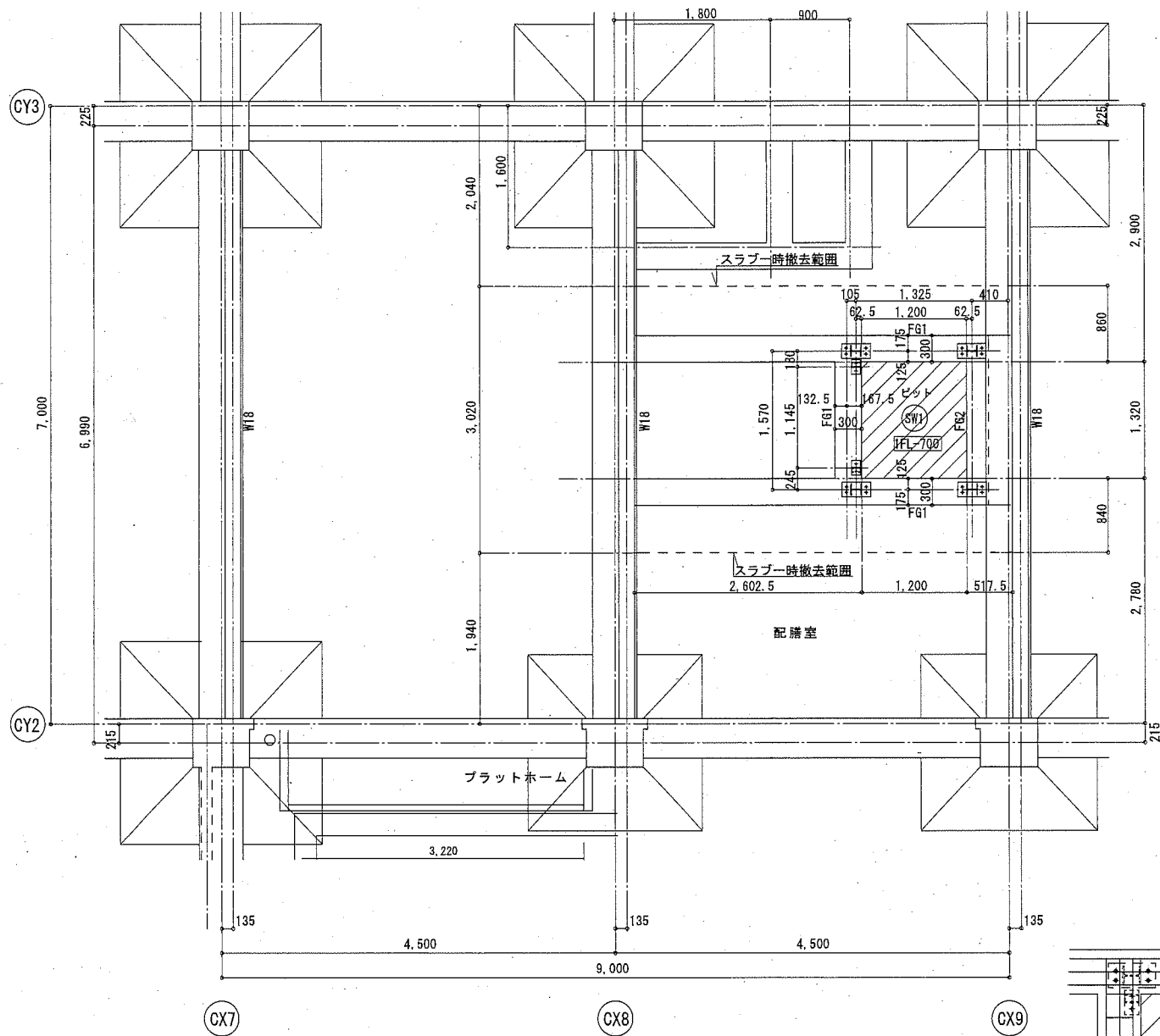
ピット部 補強梁 配筋図 (X通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



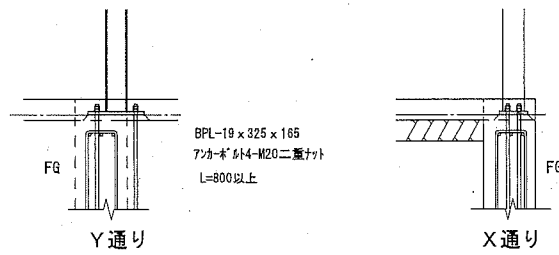
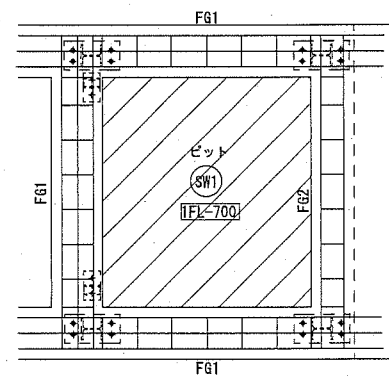
ピット部 補強梁 (FG1) Y通り配筋図 S=1/30

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校・野比中学校)	縮尺	1/30	No. S-11
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	神明中学校 基礎配筋図			

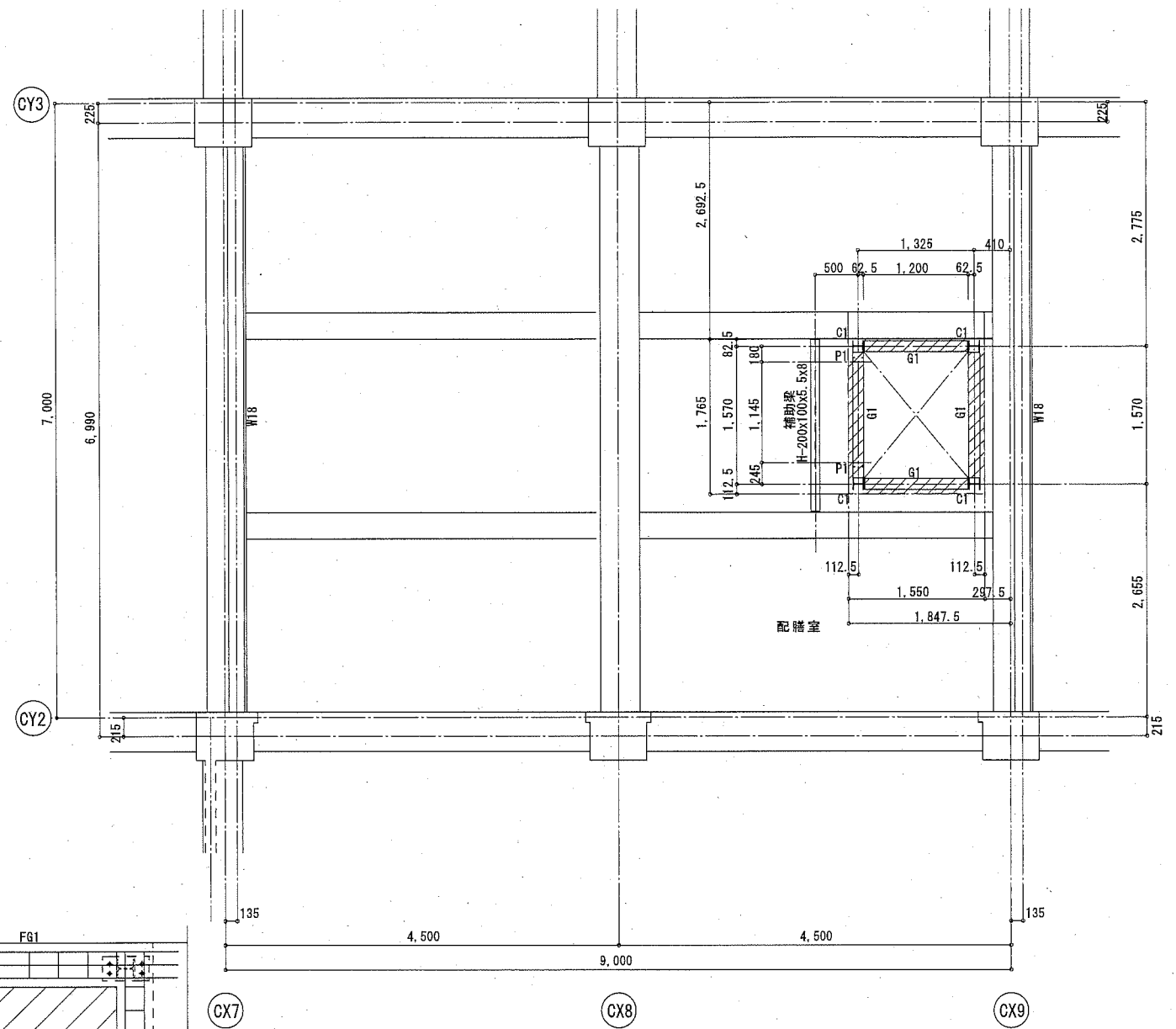


基礎、1階床伏図 1/50

特記なき限り

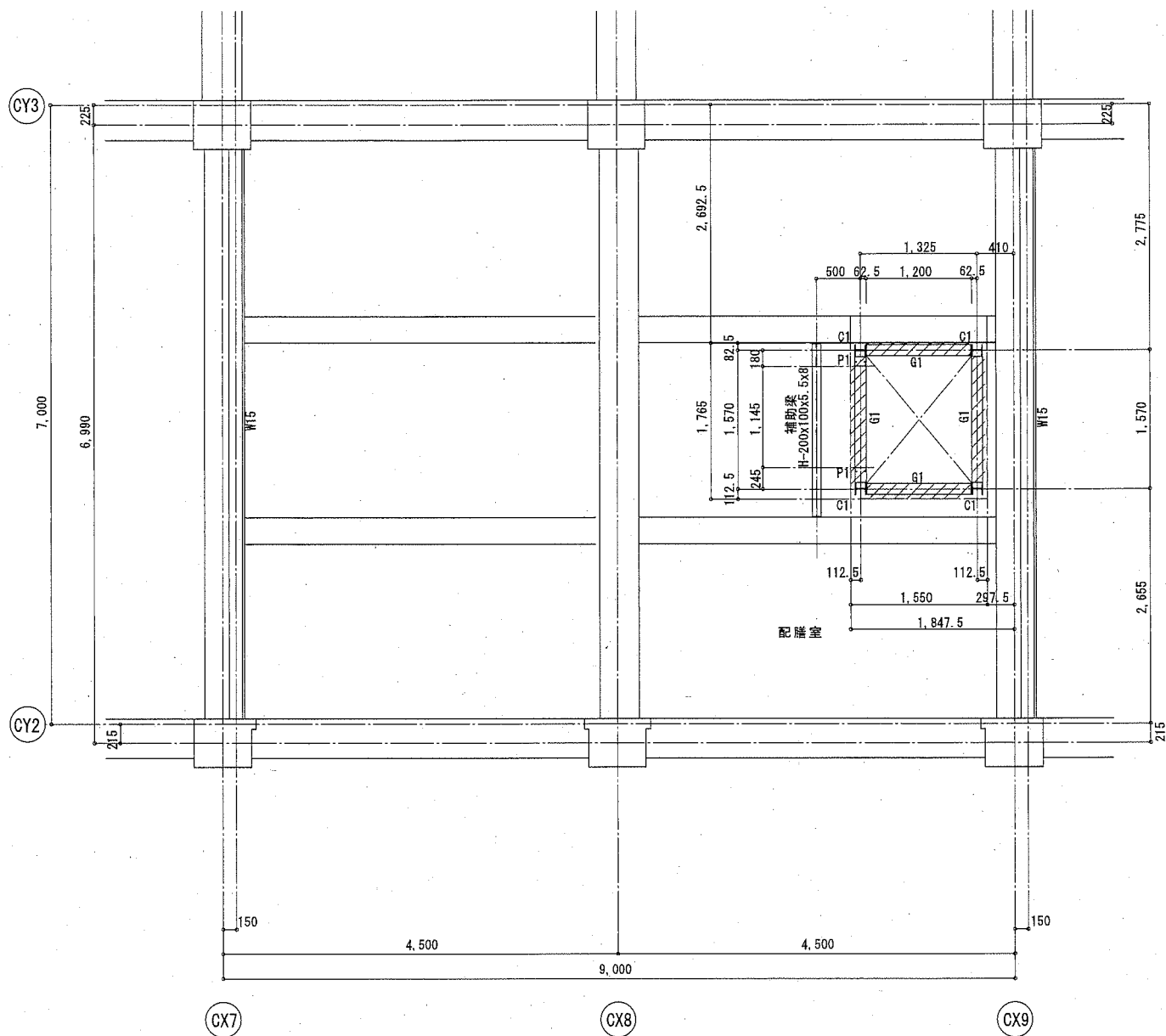


基礎梁とアンカーボルト詳細図 1/30



2階床伏図 1/50

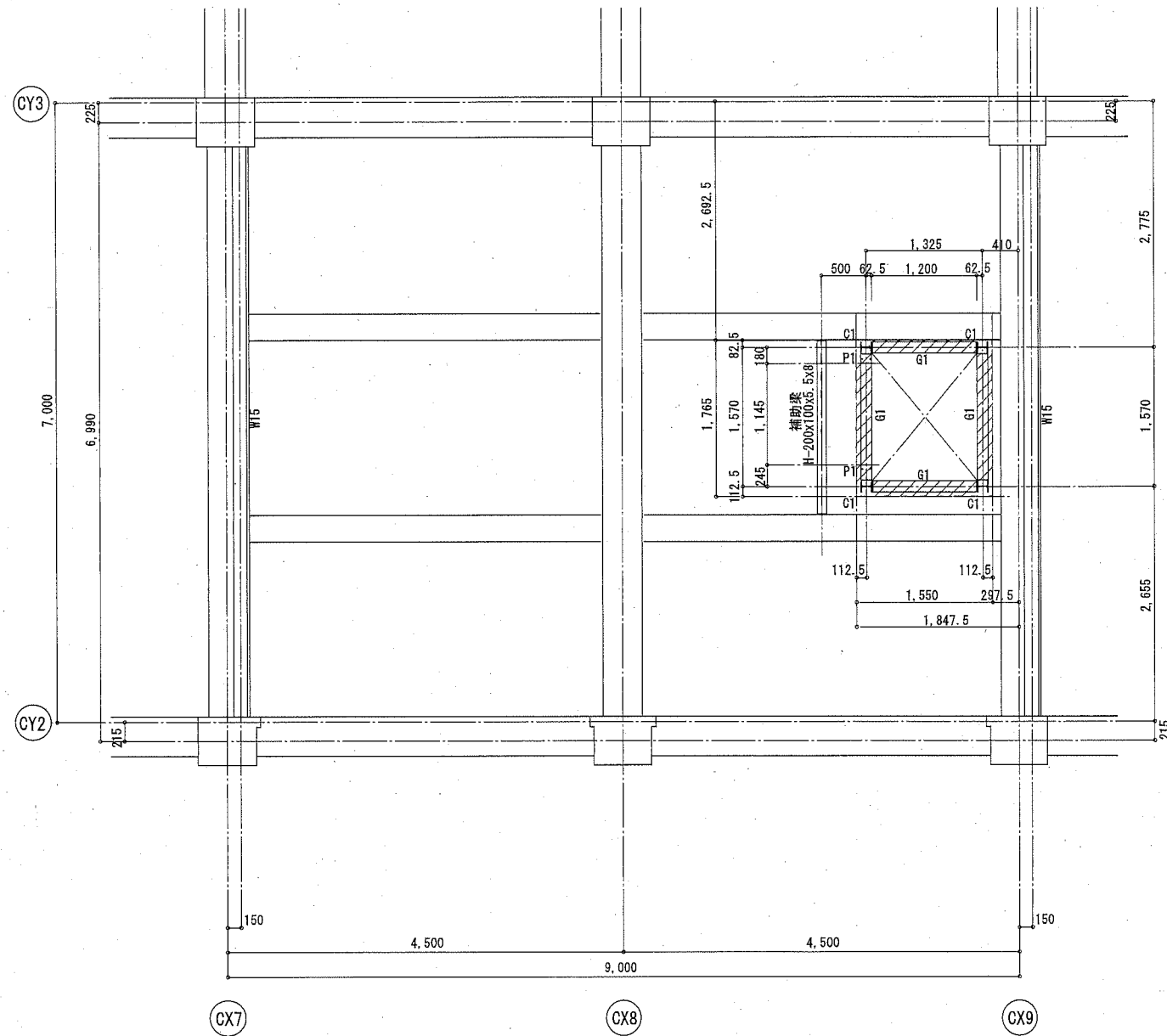
特記なき限り



3階床伏図 1/50

特記なき限り

//// : スラブ開口端部除肉埋め
(コンクリート打設)



4階床伏図 1/50

特記なき限り

//// : スラブ開口端部除肉埋め
(コンクリート打設)

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和 2年 2月

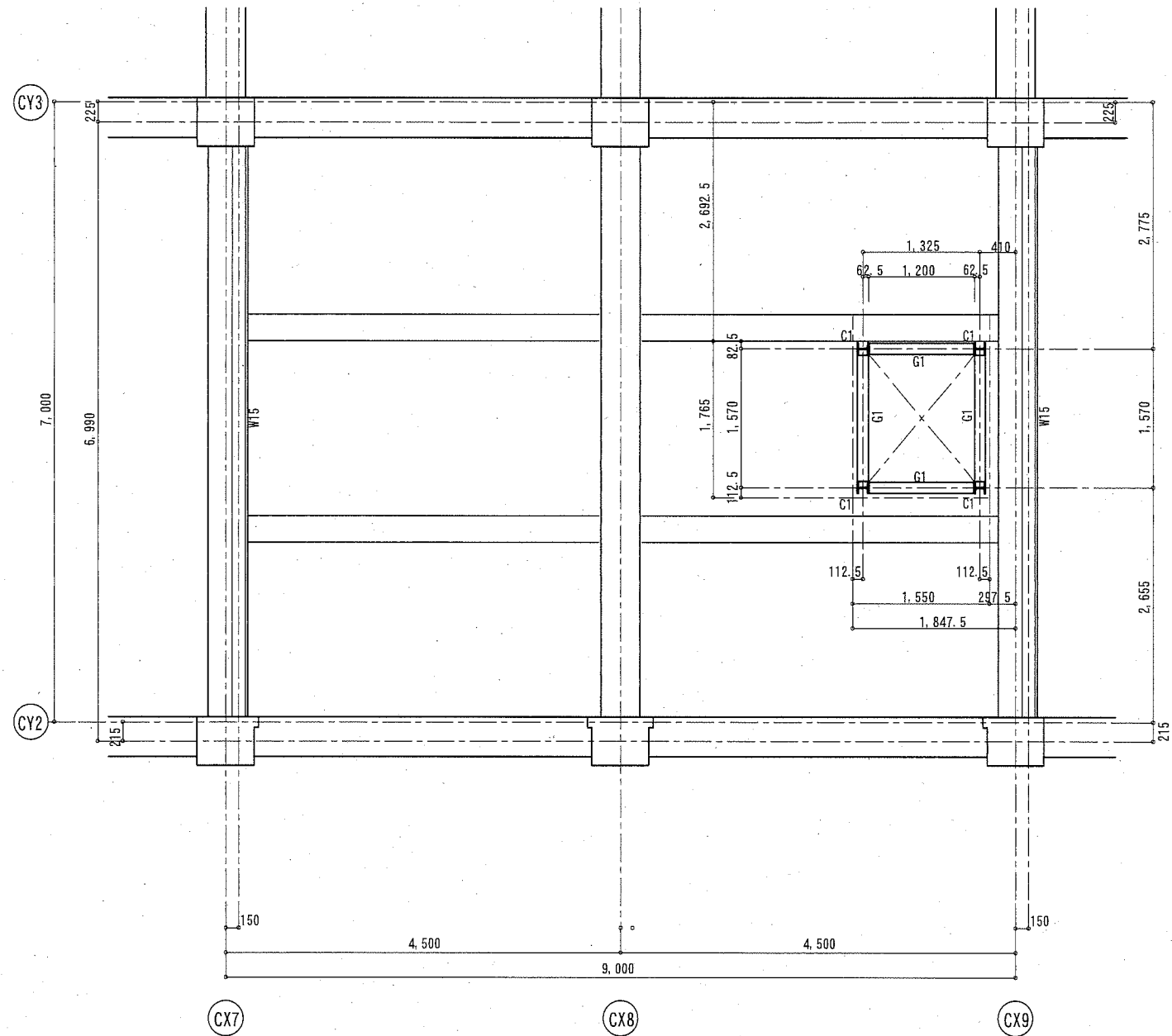
市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (神明中学校・野比中学校)

図面名称 野比中学校 3階床、4階床伏図

縮尺

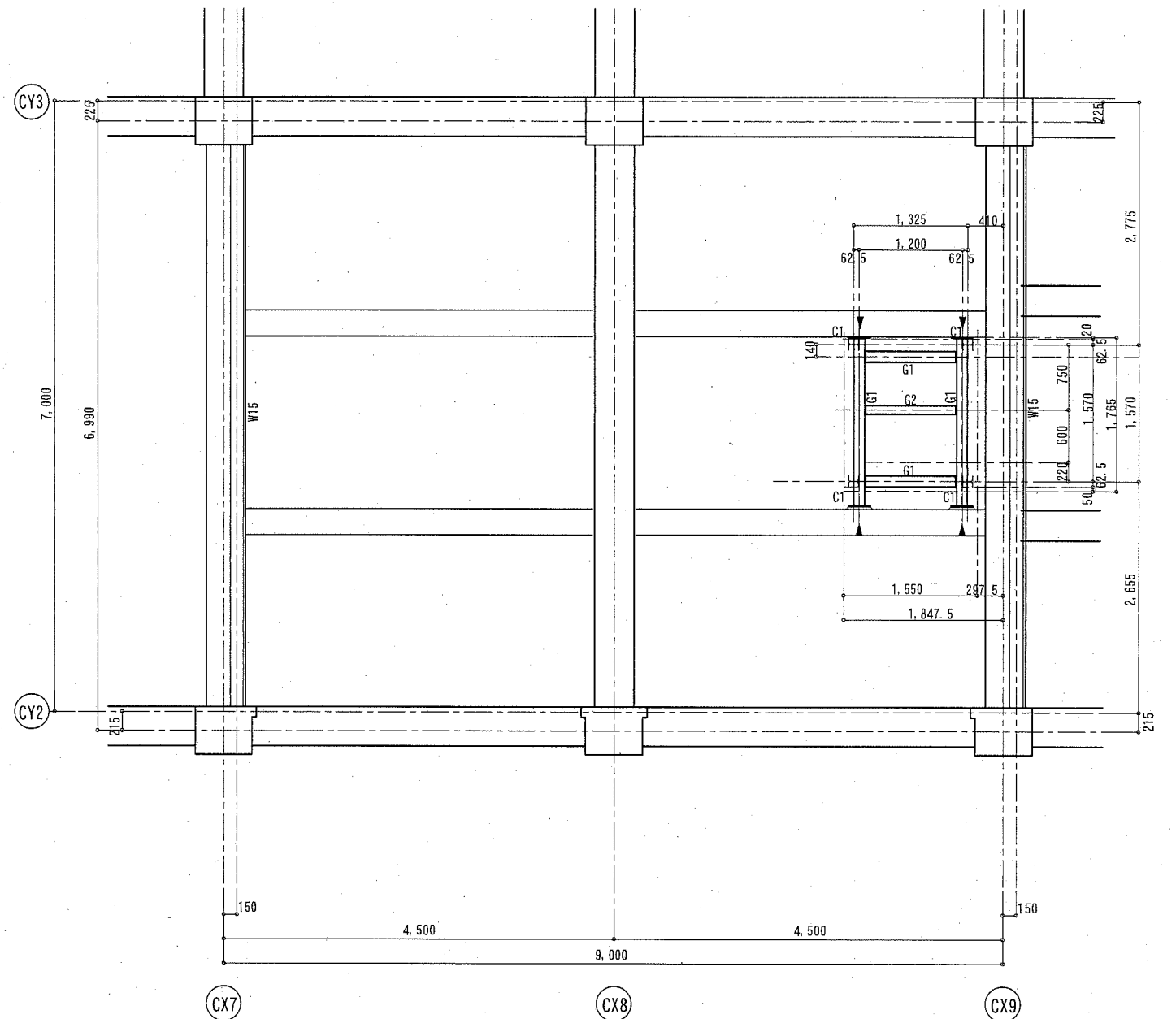
1/50

No. S-13



4階+2100 機械室床伏図 1/50


特記なき限り



R階床伏図 1/50

特記なき限り

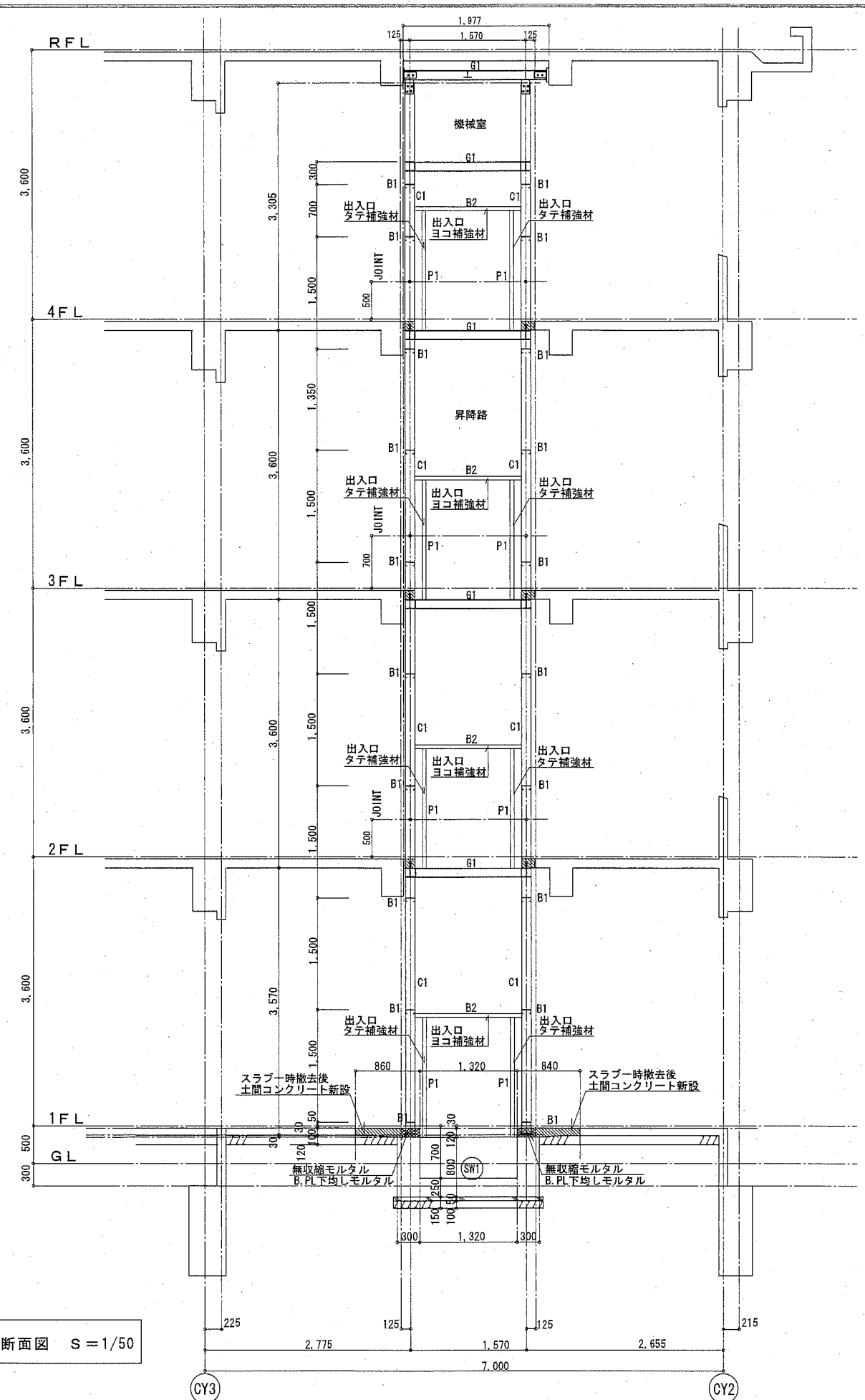
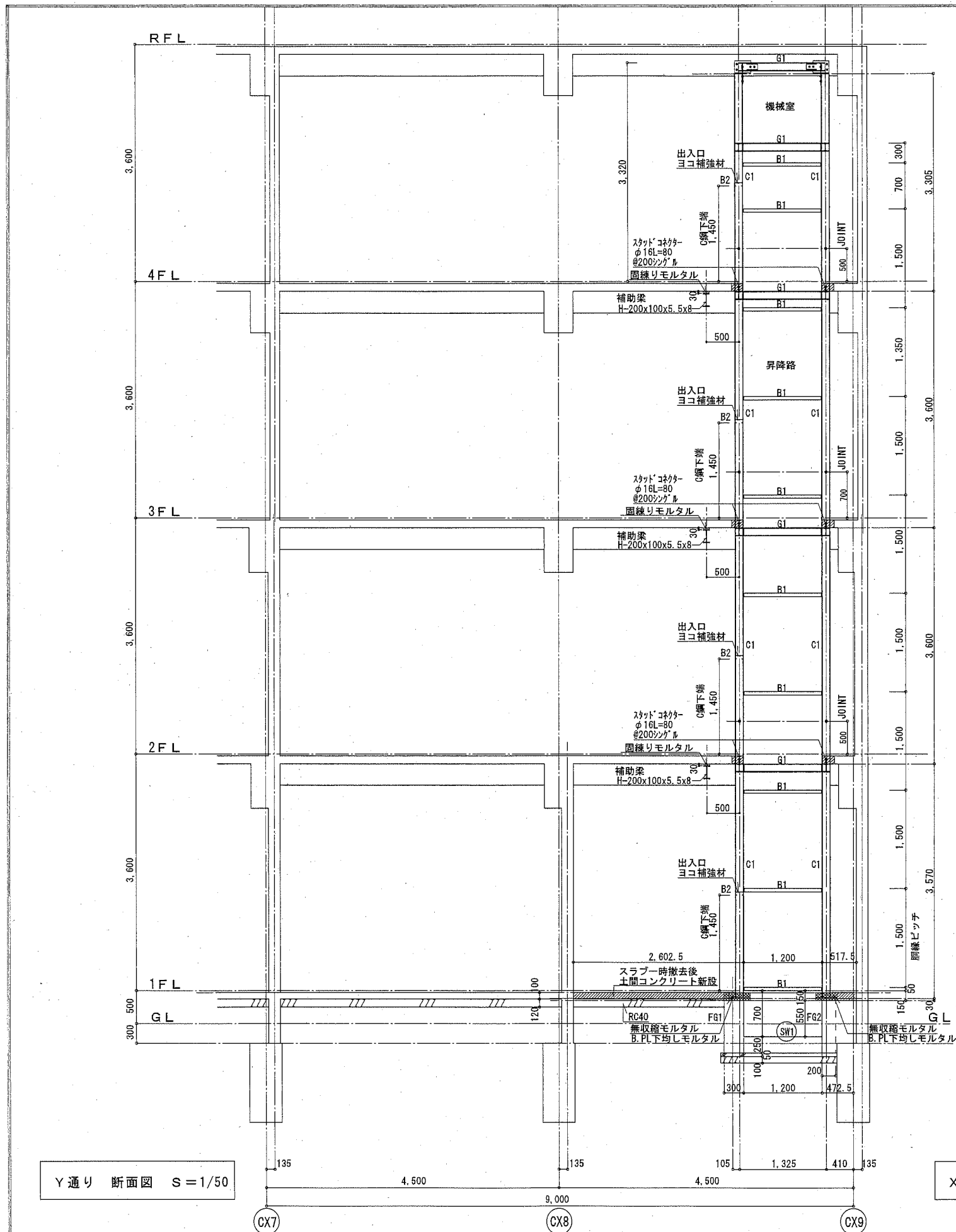
▲ : 柱頭部と既存梁接続位置

公共建築課長	主査等	担当者
		

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 （神明中学校・野比中学校）
野比中学校 4階+2100機械室床伏図、R階床伏図

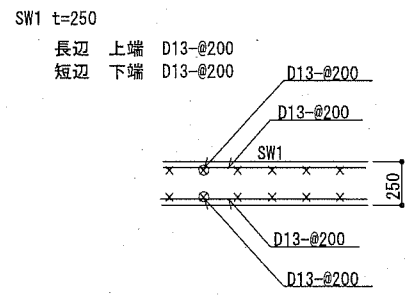
縮尺	1/50
No.	S-14



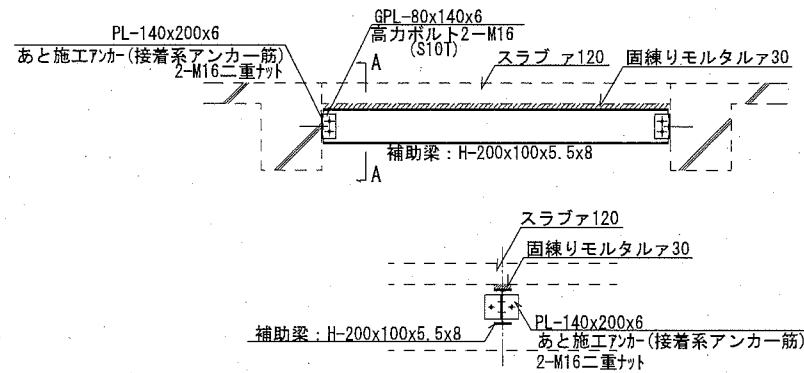
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (神明中学校・野比中学校)	縮尺
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 野比中学校 断面図	1/50
				No. S-15	

構造詳細図 大梁リスト 縮尺 1/30 *特記なき限り、巾止メ筋はD10-@100とする

符号	FG1	FG2
位置	全断面	全断面
断面		
断面寸法	300 x 800	200 x 800
上端筋	3-D19	2-D16
下端筋	3-D19	2-D16
あばら筋	□-D13-@200	□-D10-@200
腹筋	4-D13	4-D13



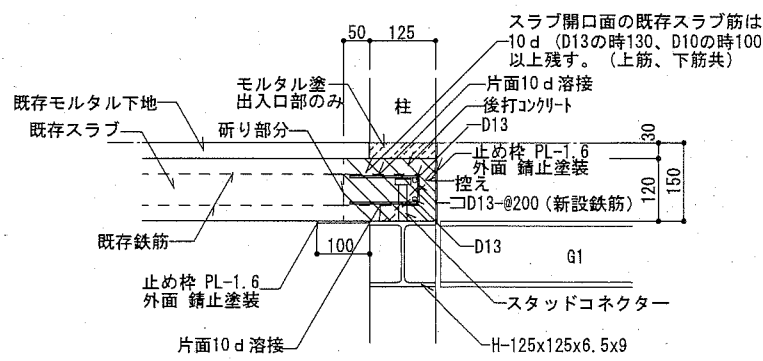
構造詳細図 SW1 1/30



スラブ補助梁取付部 1/30
(スラブ解体前に設置のこと)

構造詳細図 鉄骨リスト

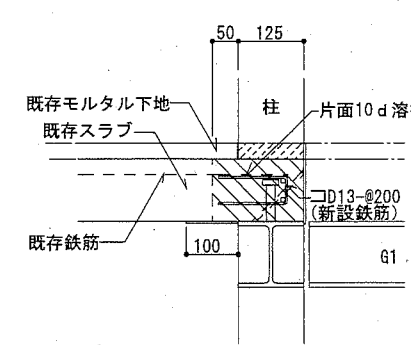
符号	C1	
位置	全断面	
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	
備考	<p>柱材質 SS400</p> <p>柱頭接合部 無収縮モルタル B 梁: PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) 4-M16二重ナット 柱: PL-9 高力ボルト 4-M16 (S10T) B-B側面図</p>	
符号	G1	G2
位置	全断面	全断面
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	H-100 x 100 x 6 x 8
備考	<p>スタッドコネクタ: φ16 L=80 @200 シングル</p> <p>梁: GPL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T)</p>	



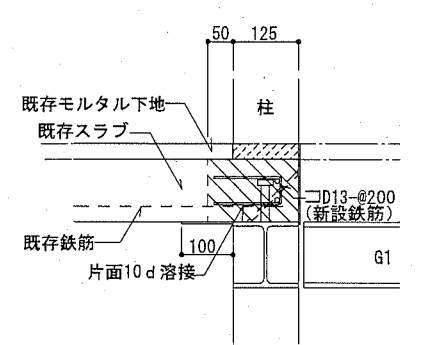
スラブ開口端部隙間埋め詳細図 1/10
※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 上筋、下筋ある場合。

構造詳細図 小梁リスト 縮尺 1/30

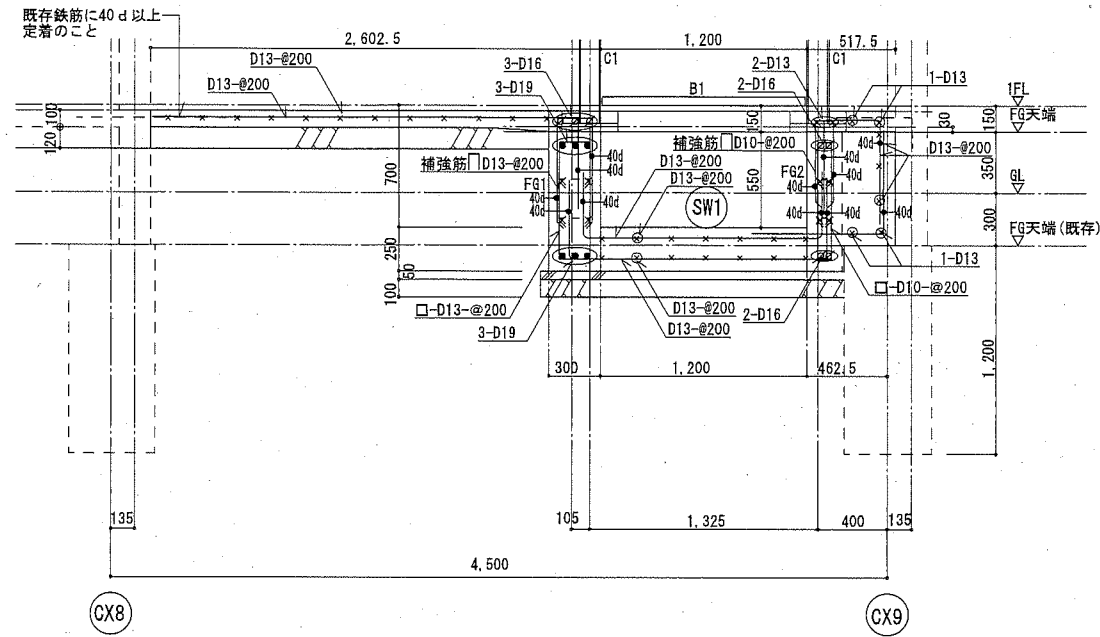
記号	B1・B2	P1
位置	全断面	全断面
形状寸法		
鉄骨	B1: レール受け中間ビーム B2: 出入口ヨコ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2	P1: 出入口タテ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2
備考	<p>PL-9</p> <p>1階出入口タテ補強材の固定はあと施工アンカー (金属拡張系)</p>	
あと施工アンカー仕様	<p>はしあき 5da 以上 ピッチ 7.5da 以上かつ300mm 以下 へりあき 2.5da 以上かつ主筋の内側 ゲージ 5.5da 以上</p> <p>1) 既存躯体への有効埋込み長さ l_e は、アンカー軸部の直径 d_a に応じて $8d_a$ 以上 (mm) (接着系アンカー筋) とする。 M16 (外径15mm) 埋込み長さ l_e (15x8) = 120mm 以上 M20 (外径19mm) 埋込み長さ l_e (19x8) = 152mm 以上</p> <p>2) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) ピッチ及び配置方法</p> <ol style="list-style-type: none"> アンカー軸部の直径 d_a: 13mm 以上、22mm 以下 ピッチ p_a: 7.5 d_a 以上、かつ300mm 以下 ゲージ g_a: ダブル配置 5.5 d_a 以上 へりあき c_1: 2.5 d_a 以上 はしあき c_2: 5 d_a 以上 	



スラブ開口端部隙間埋め詳細図 1/10
※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 上筋のみの場合。

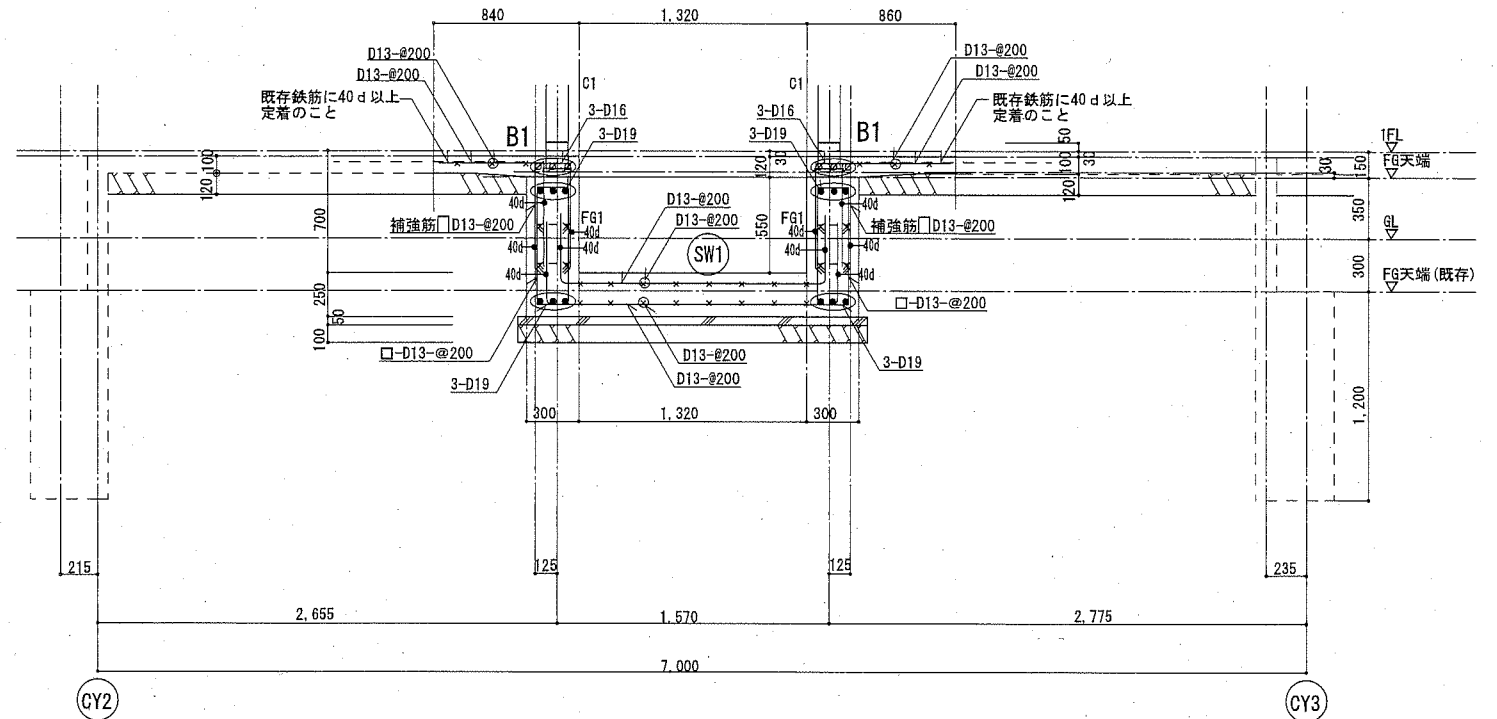


スラブ開口端部隙間埋め詳細図 1/10
※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
※既存RCスラブ 下筋のみの場合。



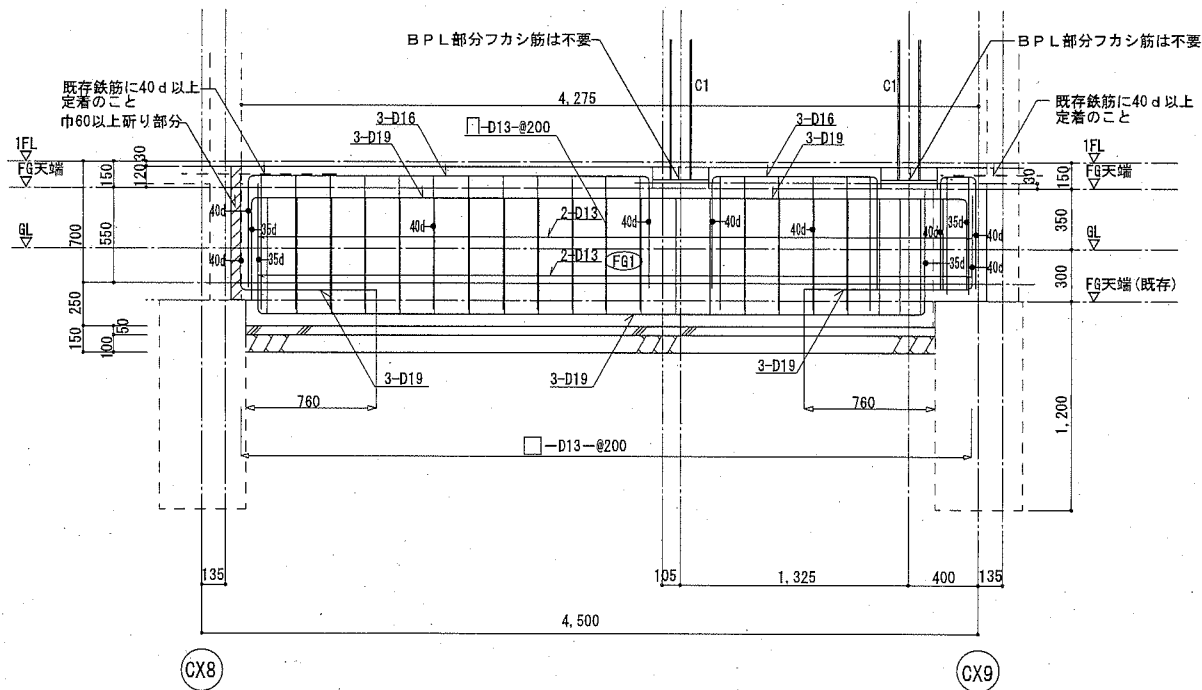
ピット部 補強梁 配筋図 (Y通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



ピット部 補強梁 配筋図 (X通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



ピット部 補強梁 (FG1) Y通り配筋図 S=1/30

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (神明中学校・野比中学校)	縮尺	1/30
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	野比中学校 基礎配筋図		S-17 No.

凡例

記号	名称	材質・仕様	規格・備考	保温防食塗装塗装等
----	給水管(流注)	VB : 硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内露出)	JWWA K 116	GW+ALGC (α2・(ロ)・VII)
		SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋内隠蔽)	JIS G 3448	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		HIVP : 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(埋設)	JIS K 6742	管廻り100mm山砂
----	排水管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽)	JIS K 6741	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(土間(第一崩まで))	JIS K 6741	管上100mmまで山砂、管底突固め
		VU : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋外埋設)	JIS K 6741	
----	通気管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽)	JIS K 6741	
R	冷媒管	: 断熱材被覆銅管(冷媒液管保温10t(9.52φ以下の場合、8t可)・冷媒ガス管保温20t)	JCDA 0009 JIS B 8607(第2種以上)	
D	ドレン管	VP : 保温付硬質ポリ塩化ビニル管(屋内一般)	JIS K 6741	
		VP : カラー硬質塩化ビニル管(屋外露出)		
G	ガス管	CGP : カラー鋼管(硬質塩化ビニル被覆)(屋外露出) PE : ガス用ポリエチレン管(埋設)	JIS K 6774	
井類	井類	GV : ゲートバルブ(ステンレス鋼 JIS10K)	JV 8-1	
水栓	水栓	: 給水栓		
床上掃除口	床上掃除口	COA : 床上掃除口(防水皿無し)		
床排水トラップ	床排水トラップ	: 床排水トラップ(防水皿無し)		
通気金物	通気金物	: 通気弁		
実線(太)	改修前に於いて撤去を示し、改修後に於いて新設を示す			
実線(細)	改修前に於いて既設を示す			
破線(細)	改修後に於いて既設を示す			

※給水管の異種管接続には電蝕防止継手を用いる

器具表(新設)

名称	仕様・付属品	型番(A社)	型番(B社)	階					合計
				1階 配膳室 受室	2階 配膳室	3階 配膳室	4階 配膳室		
洗面器	洗面器、自動水栓、Pトラップ、壁給水	L210C、TENA40A	L-176UEC、AM-200CV1	1					1
自在水栓(流し用)	F10A 泡沫 スパウトL=170	T131SUN13C	LF-16F-13	1	1	1	1		4

機器表(新設)

記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)			
EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式:天吊(標準ペア)・屋外機(2.5馬力相当) 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW (JIS標準条件) APF:5.5以上 冷媒:R32 付属品:ワイヤレスリモコン、人感センサー ほか準付属品一式 ※屋内機振止め、屋外機転倒防止金具共	3	200	1.5	3	室内機: 2~4階少人数教室 屋外機:屋上	耐塩害仕様
FE-1	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:30cm×1,120m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカー(防鳥網付)共	1	100	40W	1	1階荷受室・配膳室	スイッチは電気工事
FE-2	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:25cm×550m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカー(防鳥網付)共	1	100	31.5W	3	2~4階配膳室	スイッチは電気工事

機器表(撤去)

記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)			
EHP-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式:天吊(標準ペア)・屋外機(5馬力相当) 冷房能力:12.5kW 暖房能力:14.0kW 質量:室内機39kg、屋外機90kg(参考)	3	200	-	3	室内機: 2~4階普通教室 屋外機:屋上	

公共建築課長

主査等

担当者



横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和2年2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立神明中学校)

図面名称 凡例・器具表・機器表

縮尺

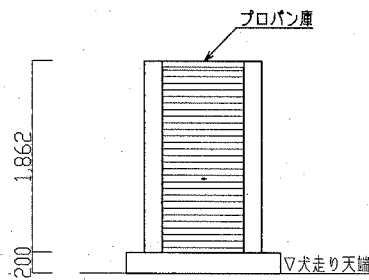
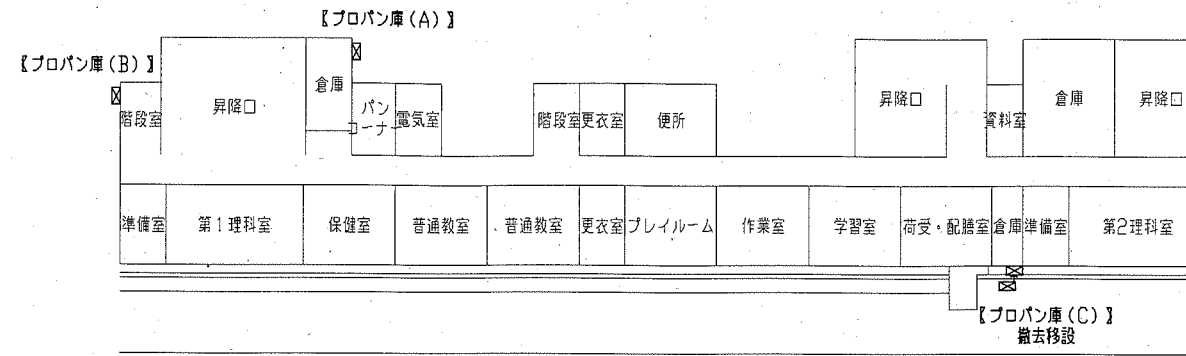
A2 N.S

M-01

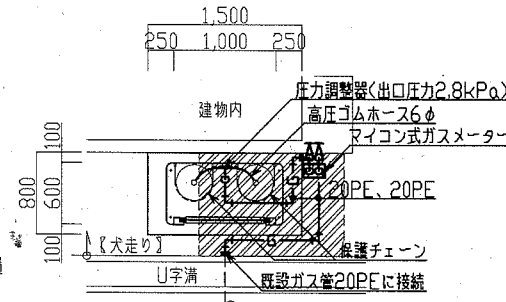
No.

プロパン庫仕様 参考型番 ホクエイ BN-100MT (耐塩害仕様Bタイプ)

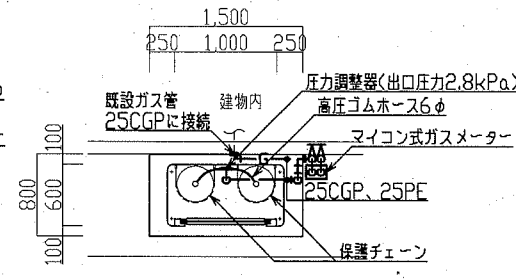
品名	材質	仕上げ
土台枠	高耐食亜鉛鋼板	ポリエステル系樹脂塗装
柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
壁パネル	〃	〃
母屋	〃	〃
横桟	〃	〃
屋根	高耐食亜鉛鋼板	〃
シャッター	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
レール	亜鉛メッキ鋼板	〃
アンカーボルト	SUS304	



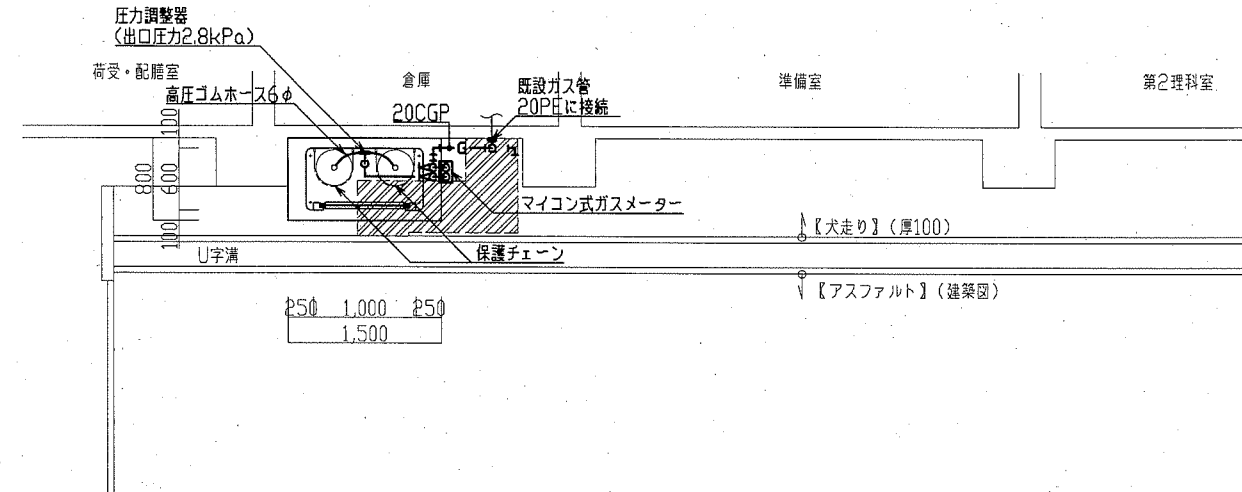
【プロパン庫(A・B・C)】
新設正面図 1/50



【プロパン庫(A)】

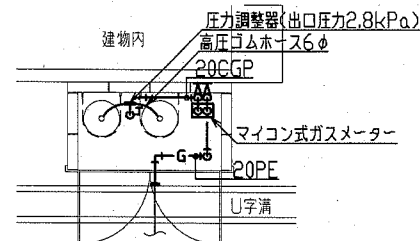


【プロパン庫(B)】

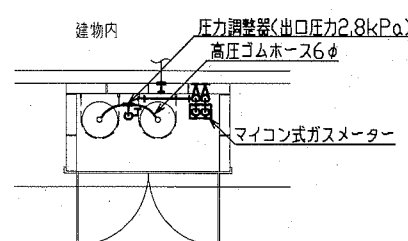


【プロパン庫(C)】

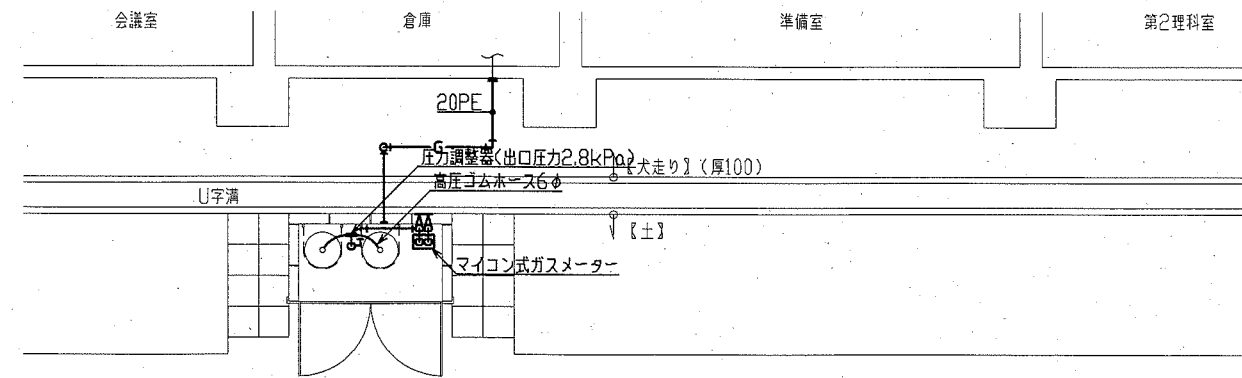
新設平面図 1/50
 ※は、舗装及び犬走り等撤去・復旧範囲を示す
 ※ガス警報配線切廻しを含む
 ※基礎新設は建築図



【プロパン庫(A)】



【プロパン庫(B)】



【プロパン庫(C)】

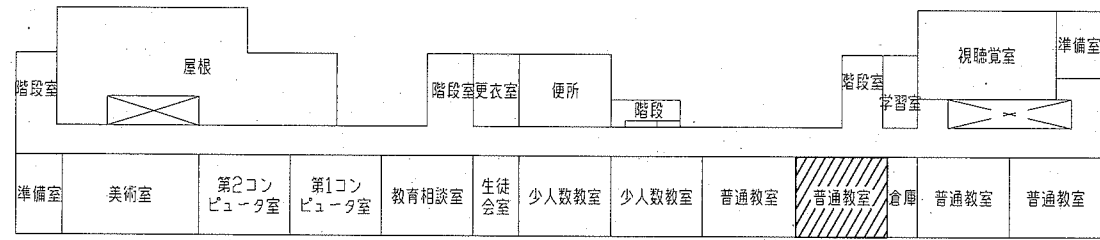
撤去平面図 1/50
 ※プロパン庫撤去は建築図

公共建築課長 主査者 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和2年2月

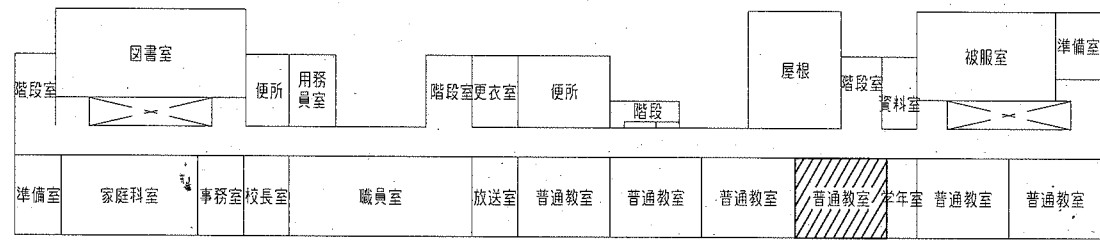
市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
 工事名称 (市立神明中学校)
 図面名称 プロパン庫改修図

縮尺 A2 1/50 M-02
 No.



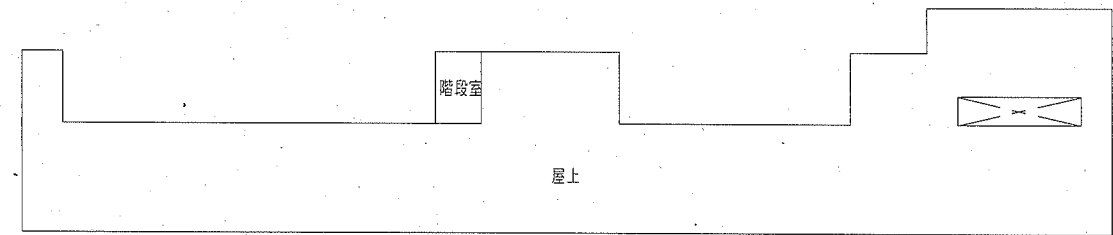
M-06、M-07図参照

3階平面図 1/500

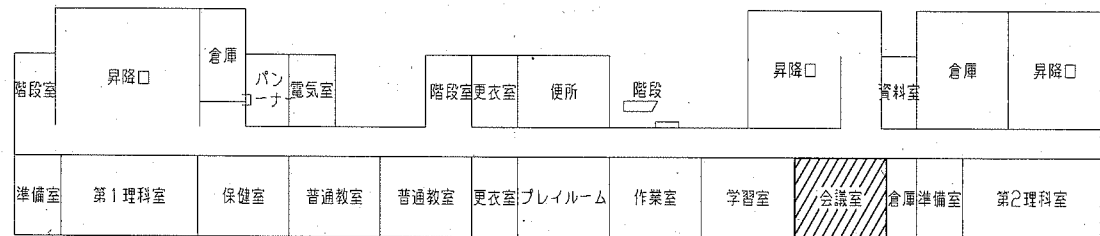


M-05、M-07図参照

2階平面図 1/500

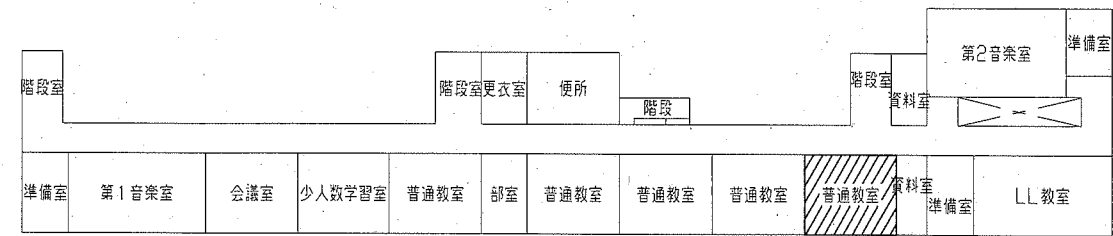


R階平面図 1/500



M-04、M-07図参照

1階平面図 1/500

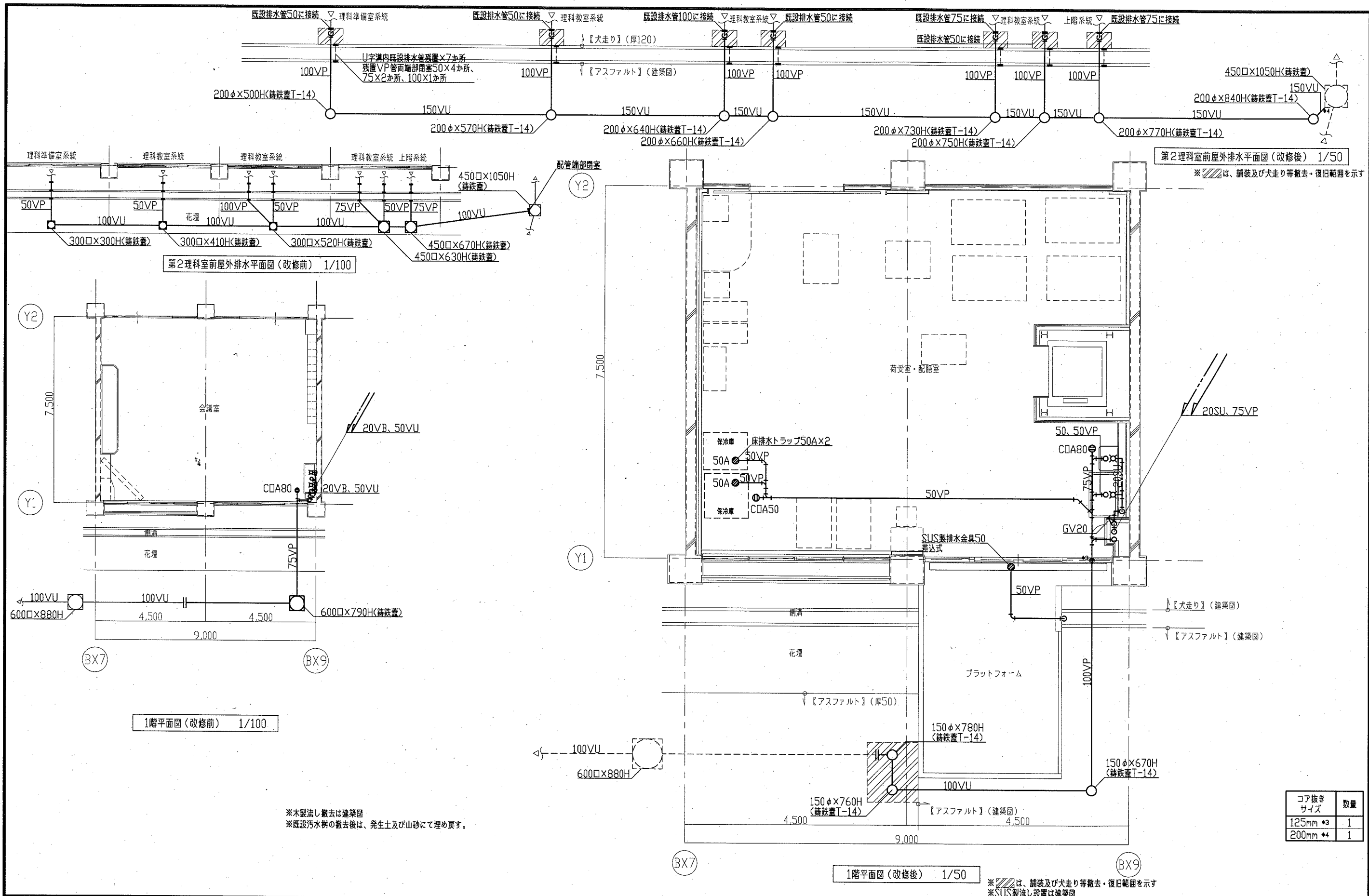


M-06、M-07図参照

4階平面図 1/500

※ 斜線は、改修対象教室を示す

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺	M-03
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 各階平面図	A2 1/500	



第2理科室前屋外排水平面図(改修前) 1/100

1階平面図(改修前) 1/100

第2理科室前屋外排水平面図(改修後) 1/50

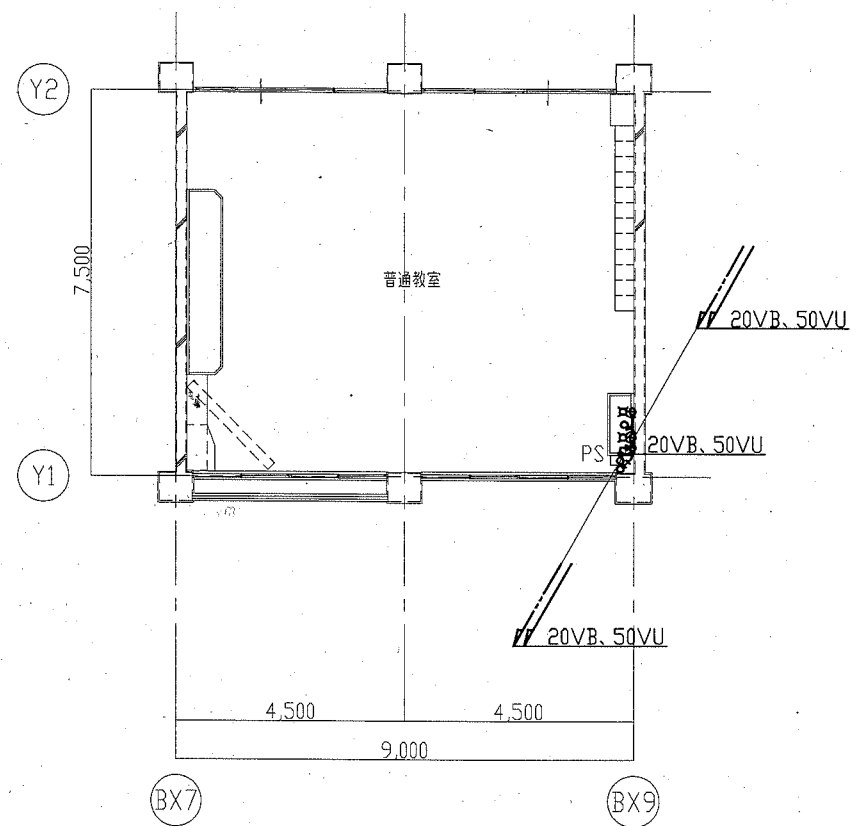
1階平面図(改修後) 1/50

※木製流し撤去は建築図
 ※既設汚水樹の撤去後は、発生土及び山砂にて埋め戻す。

※は、舗装及び犬走り等撤去・復旧範囲を示す
 ※SUS製流し設置は建築図

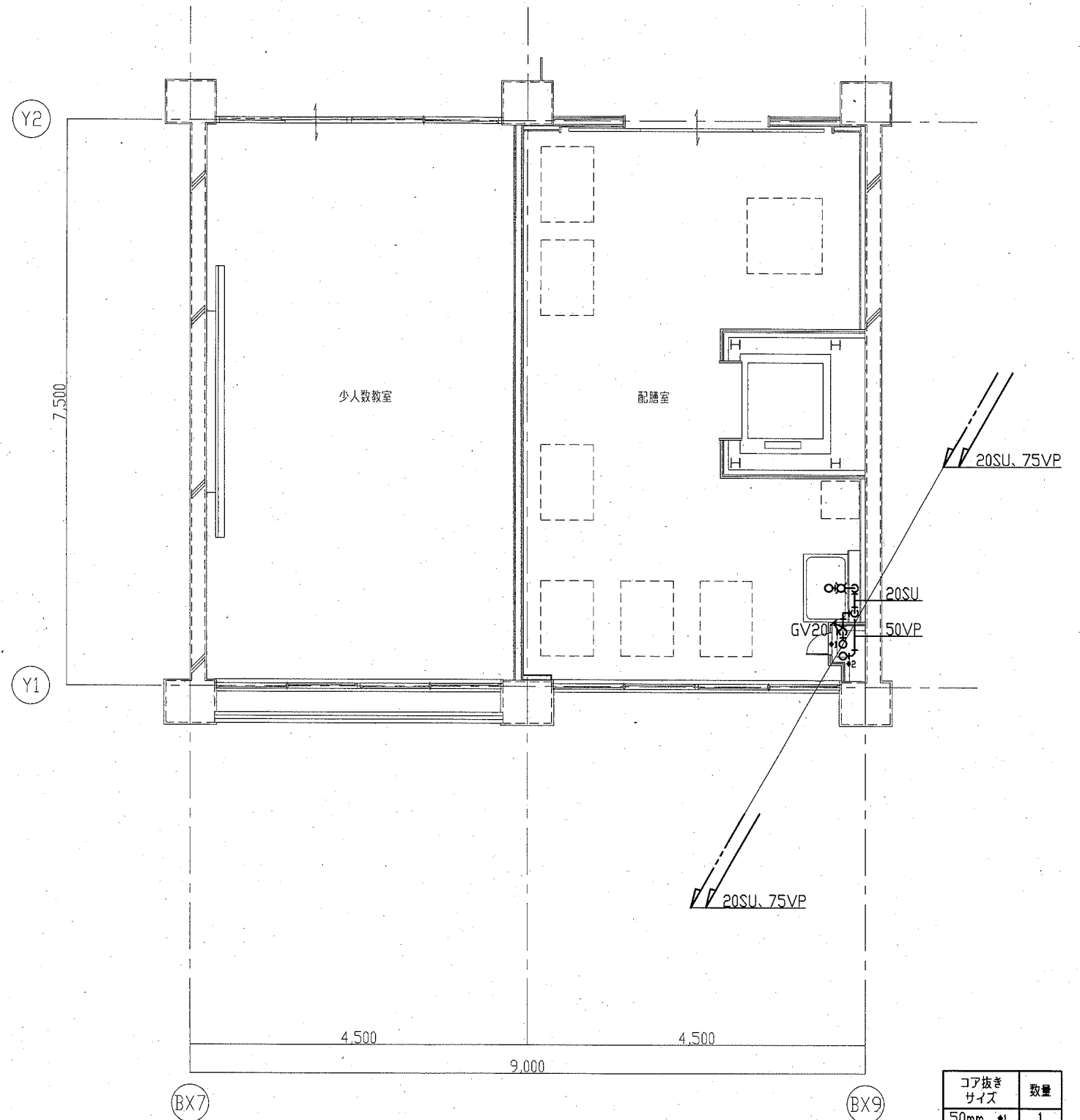
コア抜き サイズ	数量
125mm *3	1
200mm *4	1

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺	M-04 No.
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 衛生設備1階平面図(改修前・後)	A2 1/50, 1/100	



2階平面図(改修前) 1/100

※木製流し撤去は建築図

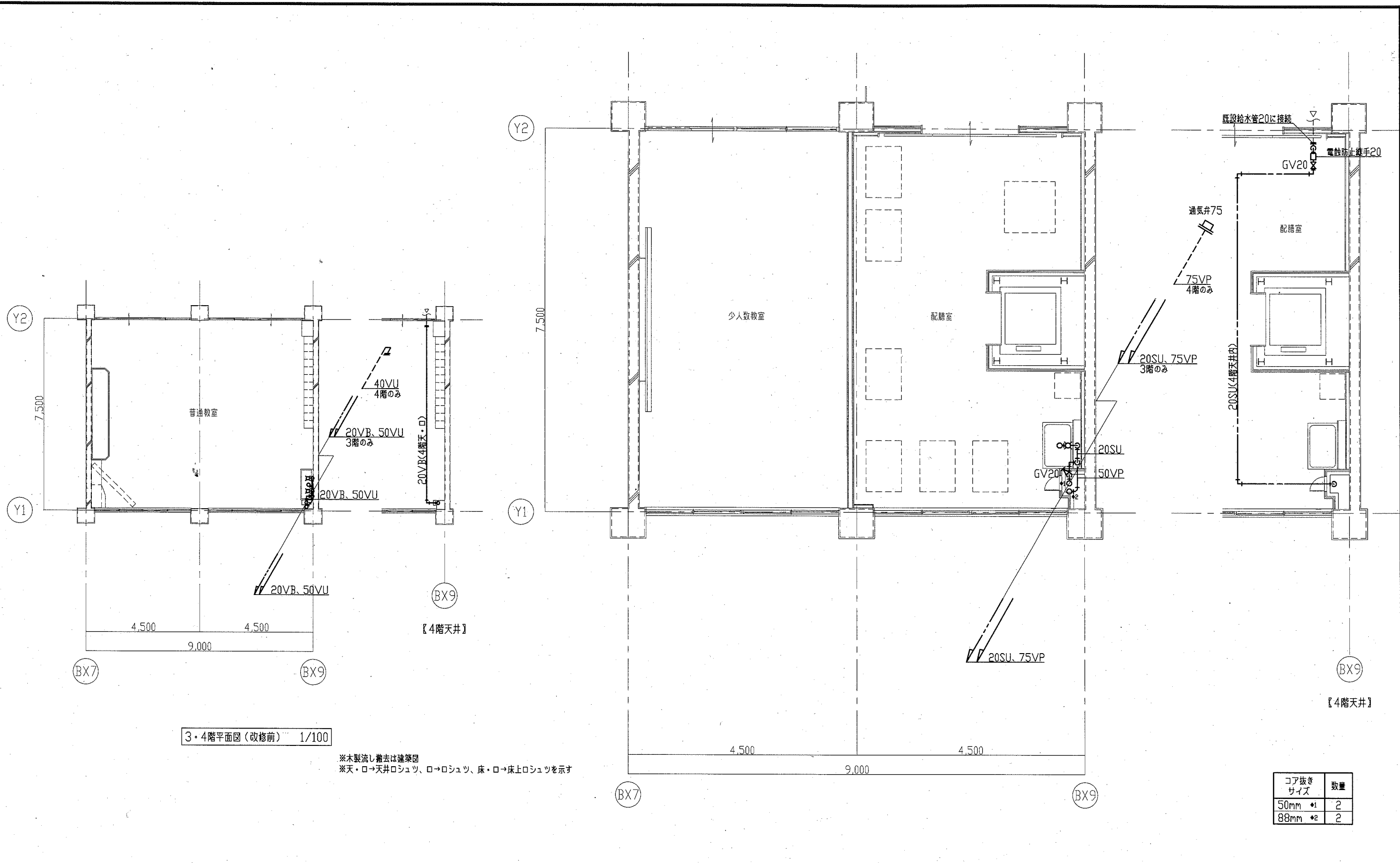


2階平面図(改修後) 1/50

※SUS製流し設置は建築図

コア抜き サイズ	数量
50mm *1	1
88mm *2	1

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立神明中学校)	縮尺	M-05 No.
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 衛生設備2階平面図(改修前・後)	A2 1/50, 1/100	



3・4階平面図（改修前） 1/100

※木製流し撤去は建築図
 ※天・ロ→天井ロシュツ、ロ→ロシュツ、床・ロ→床上ロシュツを示す

3・4階平面図（改修後） 1/50

※SUS製流し設置は建築図
 ※既設管から電線防止継手まではVB

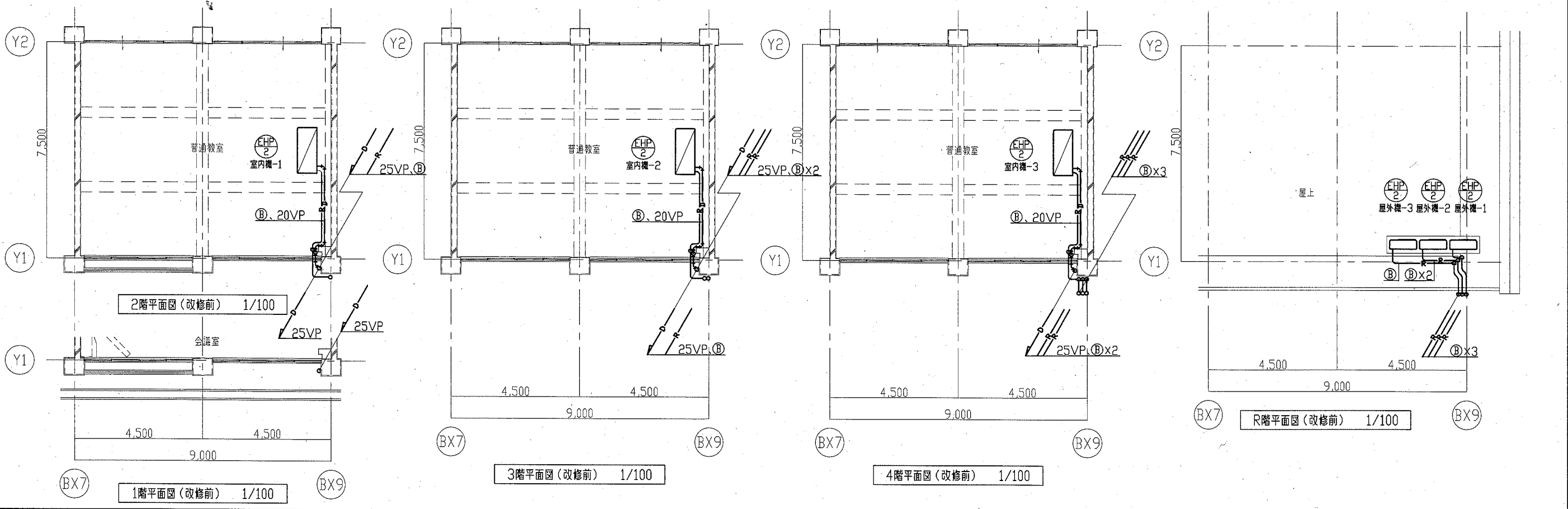
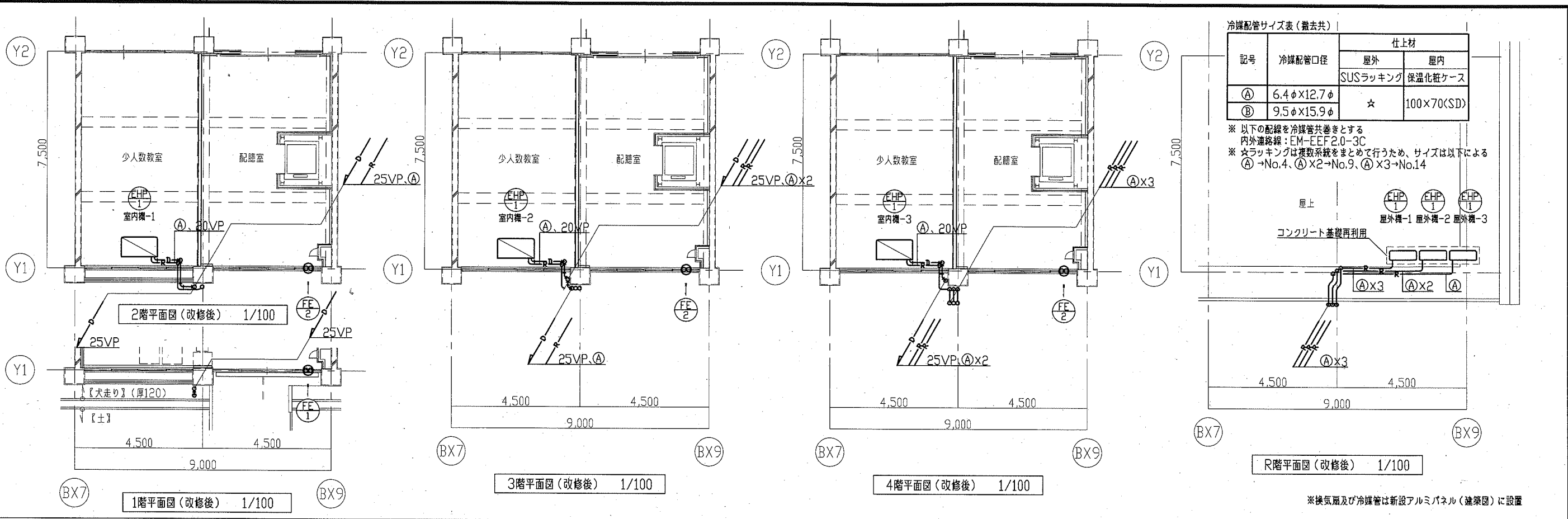
コア抜き サイズ	数量
50mm *1	2
88mm *2	2

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和2年2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
 工事名称 (市立神明中学校)
 図面名称 衛生設備3・4階平面図(改修前・後)

縮尺	M-06
A2 1/50, 1/100	No.



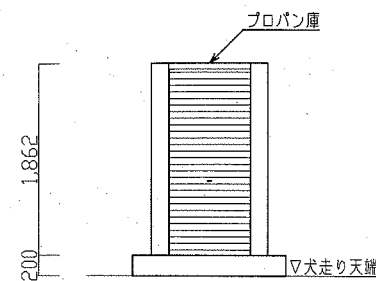
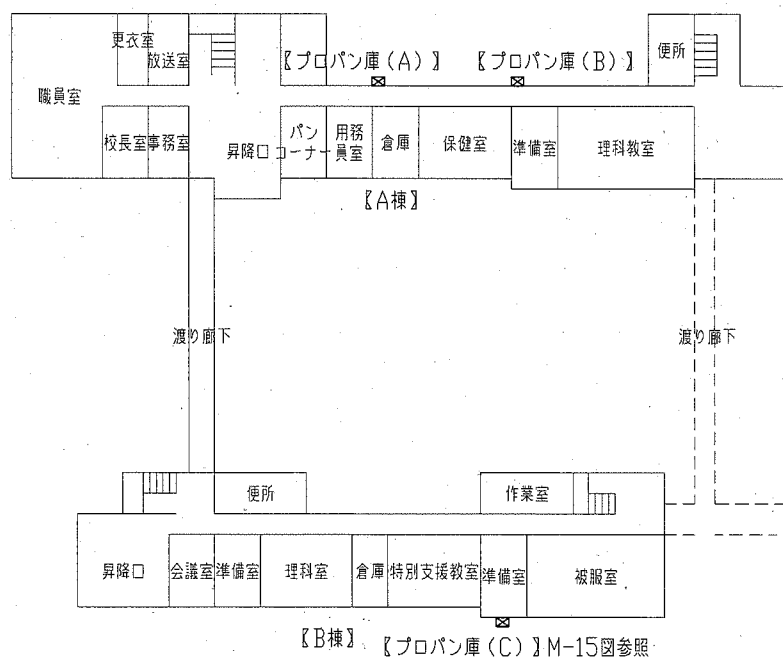
凡例

記号	名称	材質・仕様	規格・備考	保温防食塗装塗装等
---	給水管(直結)	SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋外露出)	JIS G 3448 (SUS304)	GW+ALGC (e2・(ハ)・VII)
		SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋内隠蔽)	JIS G 3448 (SUS304)	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		HIVP: 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(埋設)	JIS K 6742	管廻り100mm山砂
---	給水管(流注)	VB : 硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内露出)	JWWA K 116	GW+ALGC (a2・(ロ)・VII)
		VB : 硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内一般)	JWWA K 116	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋内隠蔽)	JIS G 3448	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		HIVP: 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(埋設)	JIS K 6742	管廻り100mm山砂
---	給湯管	SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋外露出)	JIS G 3448 (SUS304)	GW+SUS (e2・(ロ)・I)
		SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋内隠蔽)	JIS G 3448 (SUS304)	GW+ALGC (c2・(ロ)・I)
		HTVP: 耐熱性硬質塩化ビニル管(埋設)	JIS K 6776	管廻り100mm山砂
---	排水管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽)	JIS K 6741	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(土間(第一層まで))	JIS K 6741	管上100mmまで山砂、管底突固め
		VU : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋外埋設)	JIS K 6741	
---	通気管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽)	JIS K 6741	
R	冷媒管	断熱材被覆銅管(冷媒液管保温10t(9.52φ以下の場合、8t可)・冷媒ガス管保温20t)	JCDA 0009 JIS B 8607(第2種以上)	
D	ドレン管	VP : 保温付硬質ポリ塩化ビニル管(屋内一般)	JIS K 6741	
---	ガス管	CGP : カラー鋼管(硬質塩化ビニル被覆)(屋外露出)		
		PE : ガス用ポリエチレン管(埋設)	JIS K 6774	
X	弁類	GV : ゲートバルブ(ステンレス鋼 JIS10K)	JV 8-1	
		BAV : ボールバルブ(ステンレス鋼 JIS10K)	JV 8-1	
X	水栓	給水栓、混合栓、シャワー栓		
⊕	床上掃除口	COA : 床上掃除口(防水皿無し)		
□	通気金物	通気弁		
EA	排気ダクト	スパイラルダクト(亜鉛鉄板製)		(※注1)
---	実線(太)	改修前に於いて撤去を示し、改修後に於いて新設を示す		
---	実線(細)	改修前に於いて既設を示す		
---	破線(細)	改修後に於いて既設を示す		

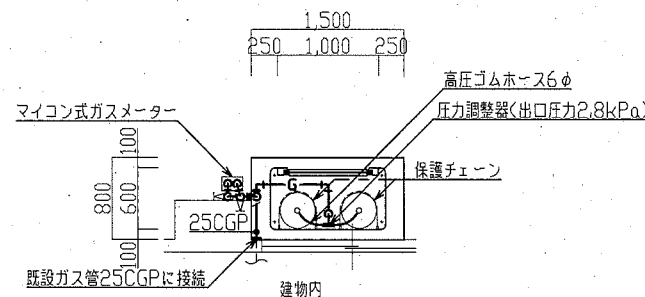
※給水管の異種管接続には電蝕防止継手を用いる
 (※注1)機器記号FE-4系統は全長保温を施す。 RW+ALGC(N・(イ)・IX)

プロパン庫仕様 参考型番 ホクエイ BN-100MT (耐塩害仕様Bタイプ)

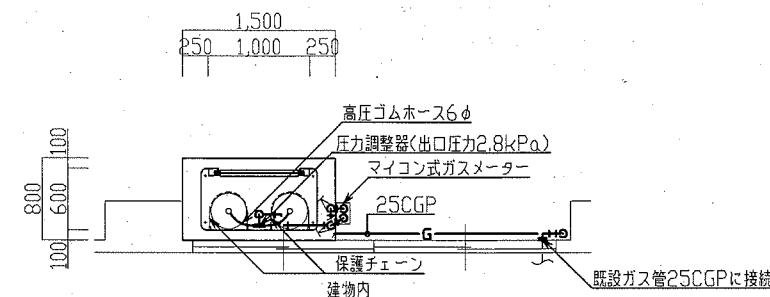
品名	材質	仕上げ
土台枠	高耐食亜鉛鋼板	ポリエステル系樹脂塗装
柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
壁パネル	〃	〃
母屋	〃	〃
横桟	〃	〃
屋根	高耐食亜鉛鋼板	〃
シャッター	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
レール	亜鉛メッキ鋼板	〃
アンカーボルト	SUS304	〃



【プロパン庫(A・B・C)】
新設正面図 1/50



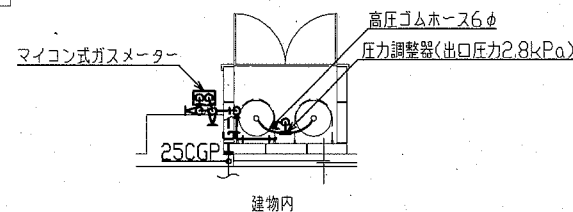
【プロパン庫(A)】



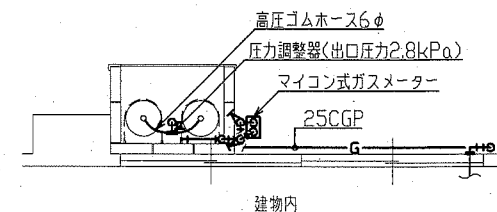
【プロパン庫(B)】

新設平面図 1/50

※ガス警報配線切廻しを含む
 ※基礎新設は建築図



【プロパン庫(A)】



【プロパン庫(B)】

撤去平面図 1/50

※プロパン庫撤去は建築図

公共建築課長 主査等 担当者



横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和2年2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
 工事名称 (市立野比中学校)
 図面名称 凡例・プロパン庫改修図

縮尺 A2 1/50 M-08
 No.

器具表(新設)

名称	仕様・付属品	型番(A社)	型番(B社)	A棟								B棟 1階	合計		
				1階		2階		3階		4階					
				荷受室	配膳室	教室 少人数	配膳室	教室 少人数	配膳室	教室 少人数	配膳室			特別 支援室	
洗面化粧台 (BL認定)	洗面化粧台W=500、混合水栓、化粧鏡、Pトラップ	LDDA050RGCK2A	LBFTE1-500P										1	1	
洗面器	洗面器、自動水栓、Pトラップ、壁給水	L210C、TENA40A	L-176UEC、AM-200CV1		1									1	
自在水栓(流し用)	F10A 泡沫 スパウトL=170	T131SUN13C	LF-16F-13	1	1		1		1		1			5	
横水栓(流し用)	F3 泡沫 調長横水栓	対応品なし	LF-7KF-13			2		2		2				6	
混合水栓(流し用)	2ハンドル 台付 スパウトL=260	TKJ23UR	SF-7130										1	1	
洗濯機用水栓	緊急止水弁付横水栓	TW11GR	LF-WJ38RHQ									1	1	2	
シャワー水栓	壁付シングル混合水栓、シャワーヘッド	TBV03301J	BF-M135S										1	1	
洗濯機パン	640×640 排水トラップ共	PWP640N2W	PF-6464AC										1	1	2

機器表(新設)

記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)			
EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式:天吊(標準ペア)・屋外機(2.5馬力相当) 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW (JIS標準条件) APF:5.5以上 冷媒:R32 付属品:ワイヤレスリモコン、人感センサー ほか標準付属品一式 ※屋内機振止め、屋外機転倒防止金具共	3	200	1.5	4	室内機: A棟2~4階少人数教室 B棟1階特別支援教室 屋外機:A・B棟屋上	耐塩害仕様
ACR-1	ルームエアコン	形式:壁掛・屋外機(1馬力相当) 冷房能力:2.5kW 暖房能力:2.8kW (JIS標準条件) APF:5.8以上 冷媒:R32 付属品:ワイヤレスリモコン、防護網 ほか標準付属品一式 ※屋外機転倒防止金具共	1	100	750W	1	室内機: B棟1階用務員室 屋外機:外構犬走り	耐塩害仕様 屋内電源仕様
FE-1	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:25cm×590m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカバー(防鳥網付)共	1	100	31.5W	1	A棟1階荷受室	スイッチは電気工事
FE-2	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:20cm×540m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカバー(防鳥網付)共	1	100	15.5W	4	A棟1~4階配膳室	スイッチは電気工事
FE-3	天井換気扇	形式:天井埋込(低騒音形) 能力:100φ×20m³/h×15Pa ※SUS製深型フード(ガラリ・防虫網付)共	1	100	7.2W	1	B棟1階用務員室 (浴室)	スイッチは電気工事
FE-4	レンジフードファン	形式:深形標準タイプ(600幅) 能力:150φ×610m³/h×30Pa ※SUS製深型フード(ガラリ・防虫網付)共	1	100	50W	1	B棟1階用務員室	スイッチは電気工事
WGH-1	ガス給湯器	形式:屋外壁掛型(高効率潜熱回収型) 能力:20号 ガス消費量:LPG.47.8kW 付属品:浴室リモコン、台所リモコン ほか標準付属品一式	1	100	85W	1	B棟1階用務員室	

機器表(撤去)

記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)		
EHP-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式:天吊(標準ペア)・屋外機(5馬力相当) 冷房能力:12.5kW 暖房能力:14.0kW 質量:室内機39kg、屋外機90kg(参考)	3	200	-	2	室内機:A棟2階会議室 ・B棟1階特別支援教室 屋外機:A・B棟屋上
ACR-2	ルームエアコン	形式:壁掛・屋外機(0.78馬力相当) 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.2kW 質量:室内機8kg、屋外機19kg(参考)	1	100	-	1	室内機: A棟1階用務員室 屋外機:外構犬走り
FE-5	天井換気扇	形式:天井埋込(低騒音形) 能力:100φ	1	100	-	1	A棟1階用務員室 (浴室)
FE-6	天井換気扇	形式:天井埋込(低騒音形) 能力:150φ 付属品:ベントキャップ	1	100	-	1	A棟1階用務員室
WGH-2	ガス給湯器	形式:屋内壁掛型(強制給排気) 能力:20号 ガス消費量:LPG 43.6kW 付属品:給排気筒				1	A棟1階用務員室
WGH-3	ガス湯沸器	形式:屋内壁掛型 能力:5号 ガス消費量:LPG 10.1kW				1	A棟1階用務員室

機器表(取外し再取付)

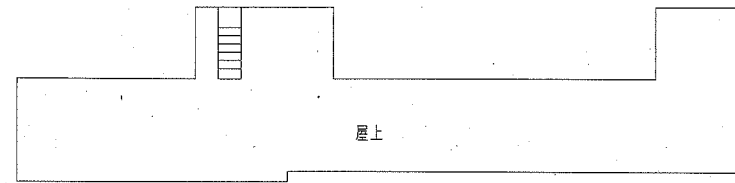
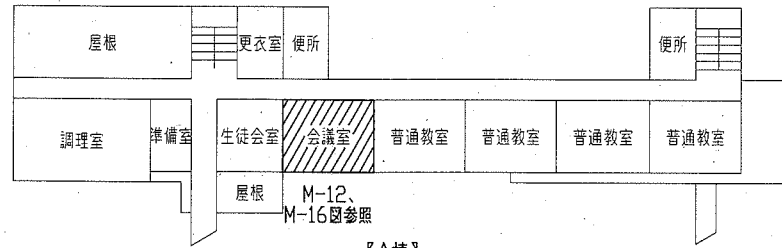
記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)		
WEH-1	貯湯式湯沸器	形式:壁掛型 貯湯量:20L	1	200	2.0	1	B棟1階特別支援教室

公共建築課長 主査等 担当者

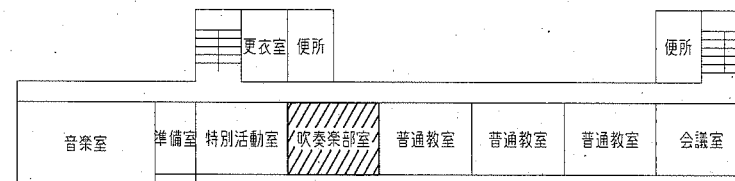
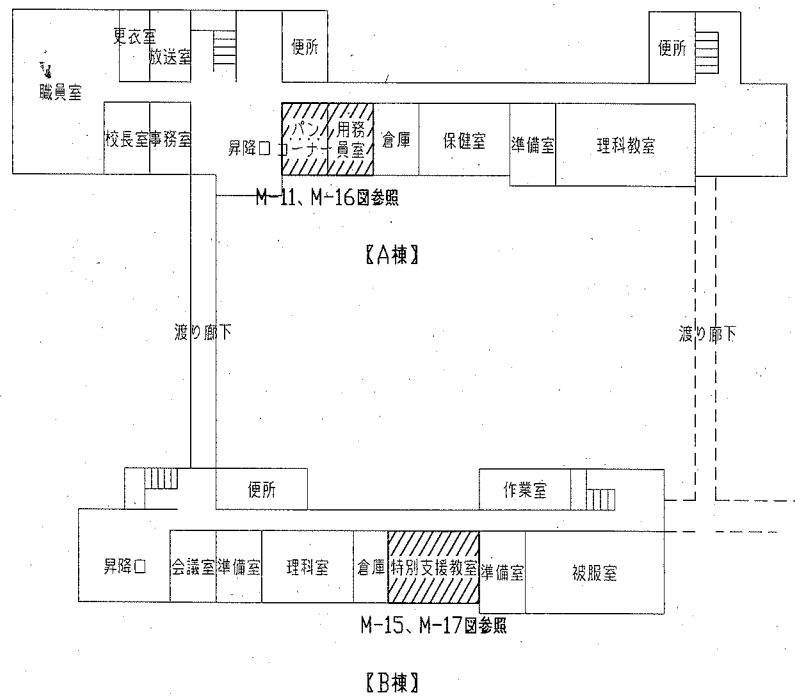
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
工事名称 (市立野比中学校)
図面名称 器具表・機器表

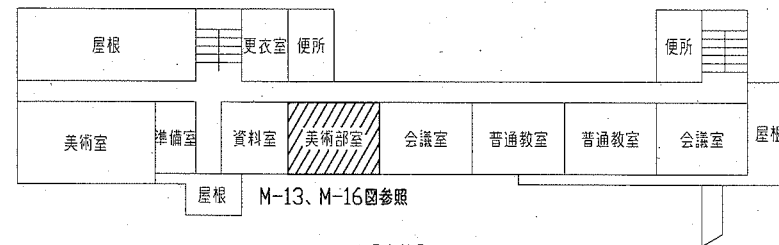
縮尺
A2.N.S
M-09
No.



R階平面図 1/500



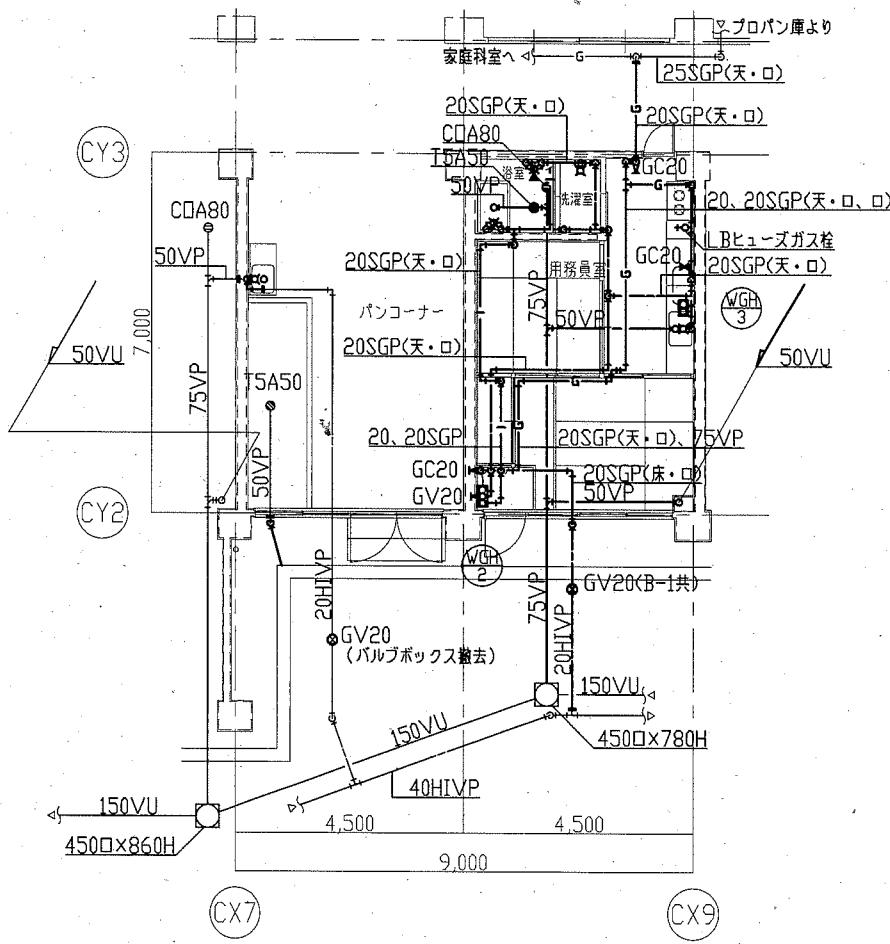
【A棟】



【A棟】

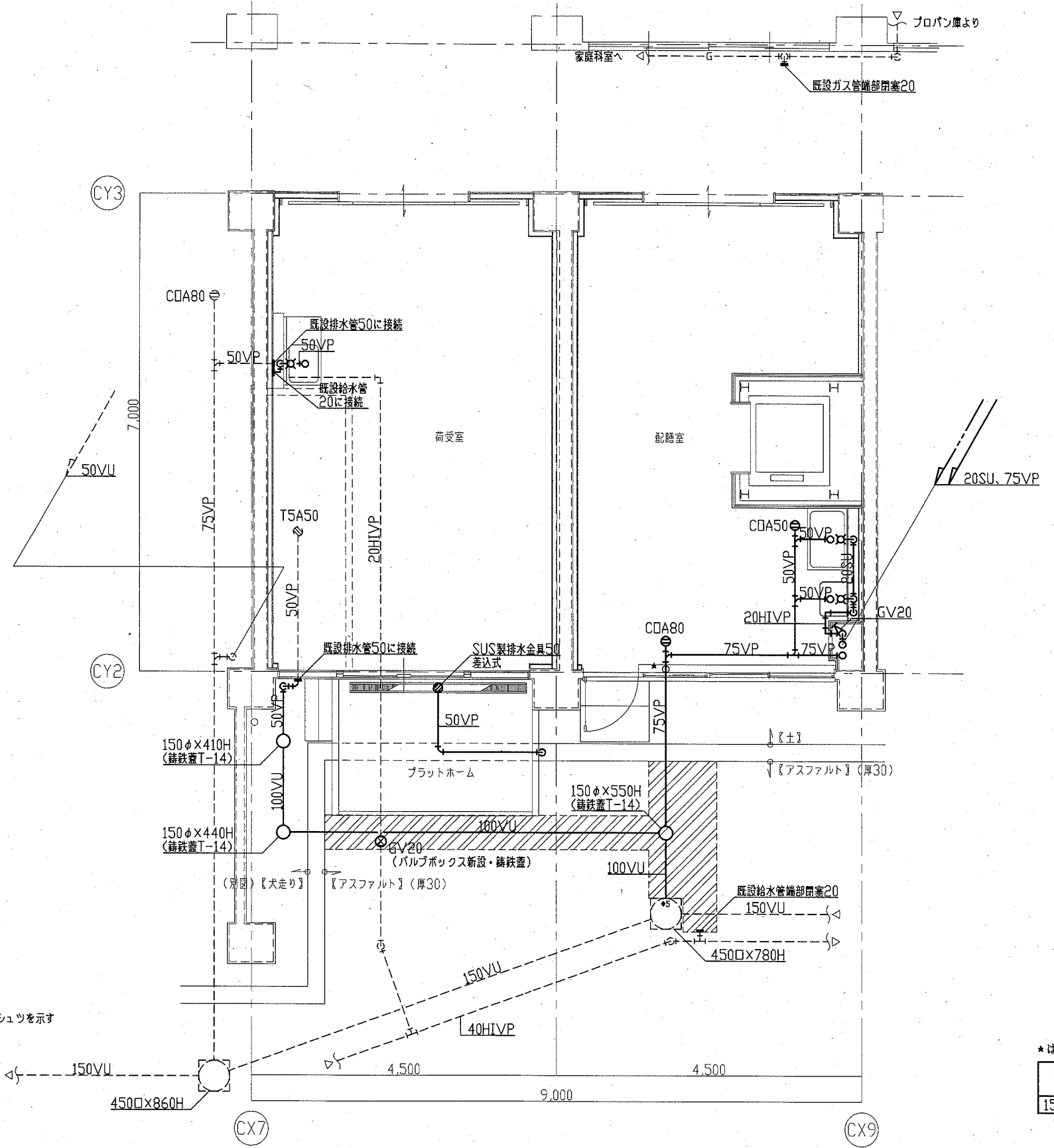
※斜線は、改修対象教室を示す

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 工事名称 (市立野比中学校)	縮尺	M-10
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 各階平面図	A2 1/500	No.



A棟1階平面図(改修前) 1/100

※木製・SUS製流し撤去は建築図
 ※天・ロ→天井ロシュツ、ロ→ロシュツ、床・ロ→床上ロシュツを示す



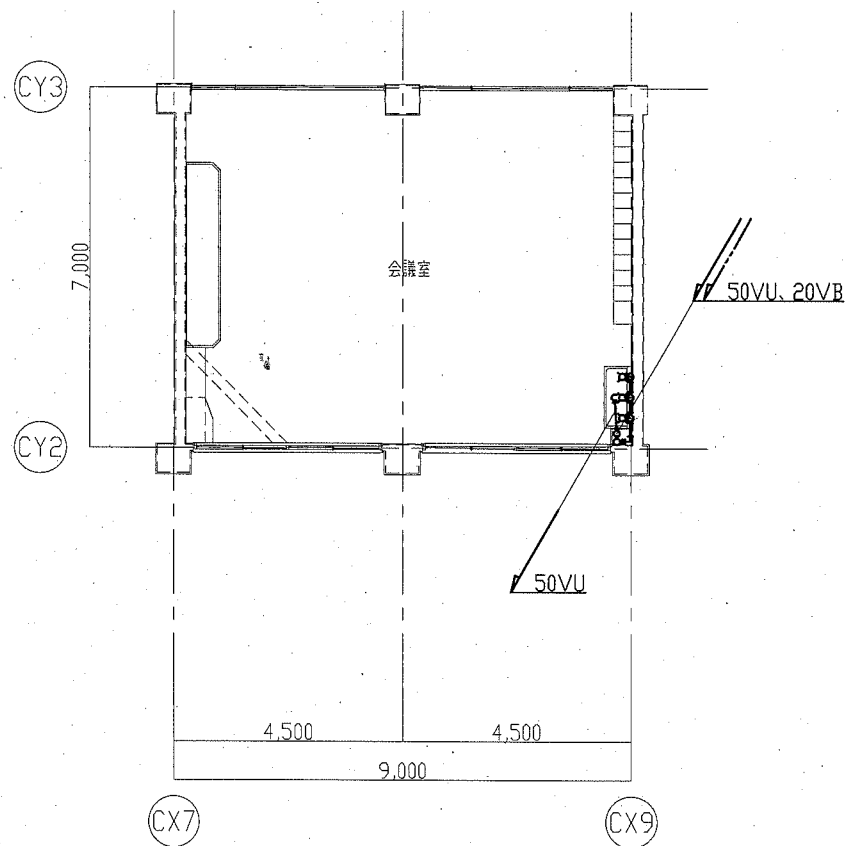
A棟1階平面図(改修後) 1/50

※斜線は、舗装及び犬走り等撤去・復旧範囲を示す
 ※木製・SUS製流し設置は建築図

*は既設貫通部再利用

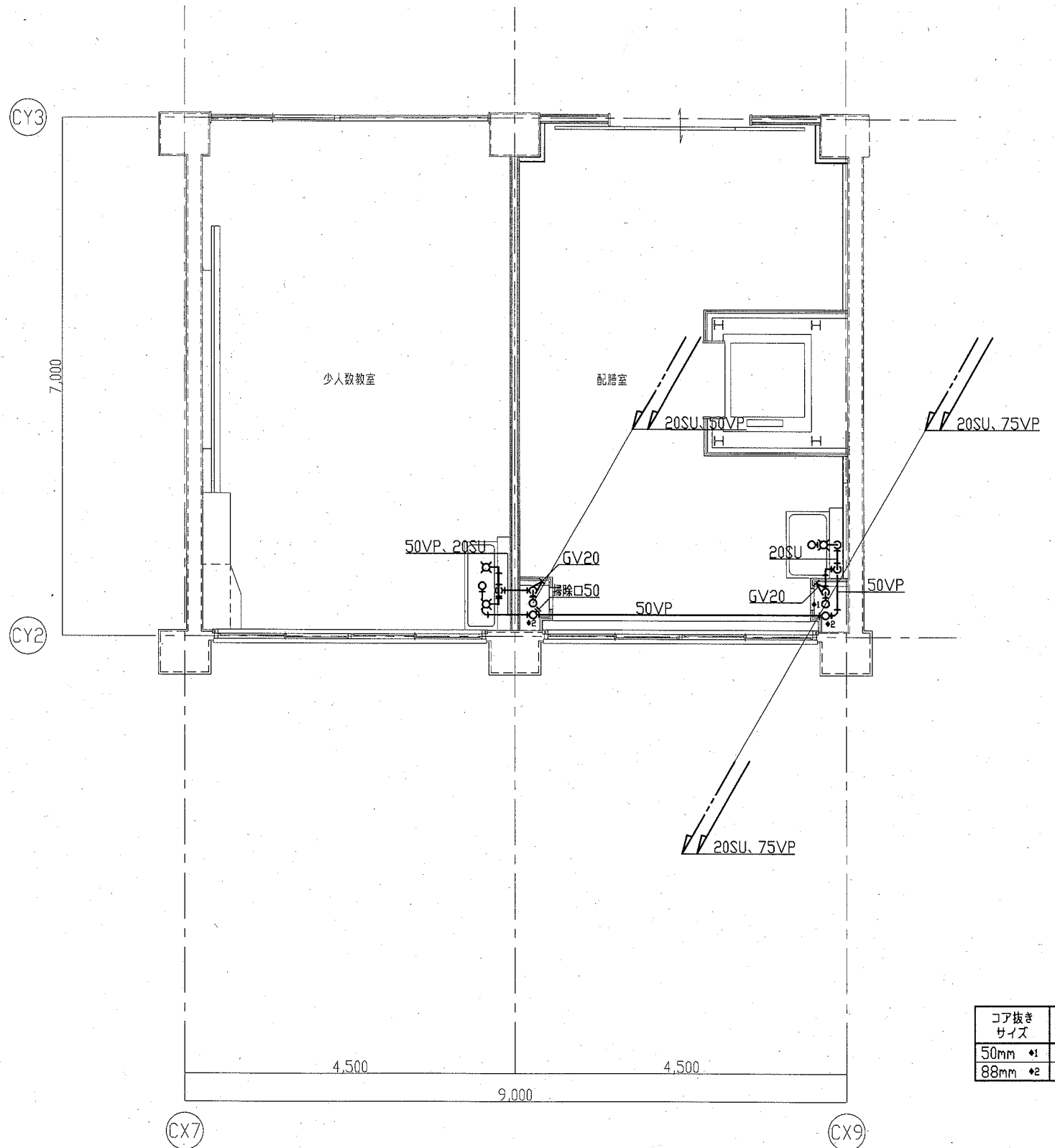
コア抜きサイズ	数量
150mm φs	1

公共建築課長	主査	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺	M-11
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 衛生設備A棟1階平面図(改修前・後)	A2 1/50, 1/100	No.



A棟2階平面図(改修前) 1/100


※木製・SUS製流し撤去は建築図

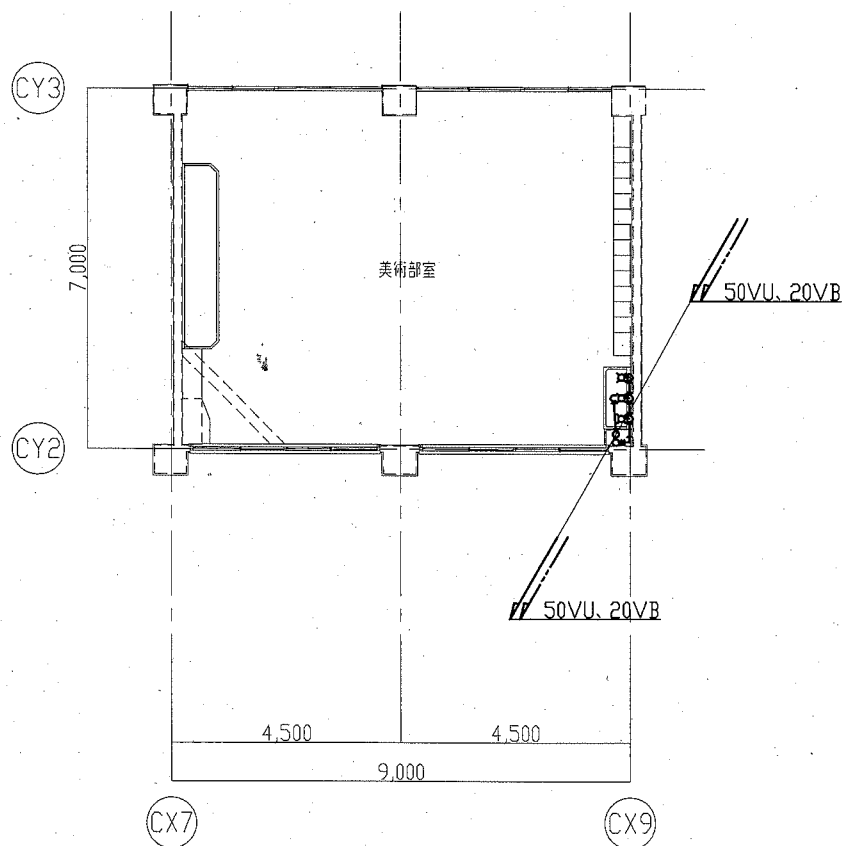


A棟2階平面図(改修後) 1/50

※木製・SUS製流し設置は建築図

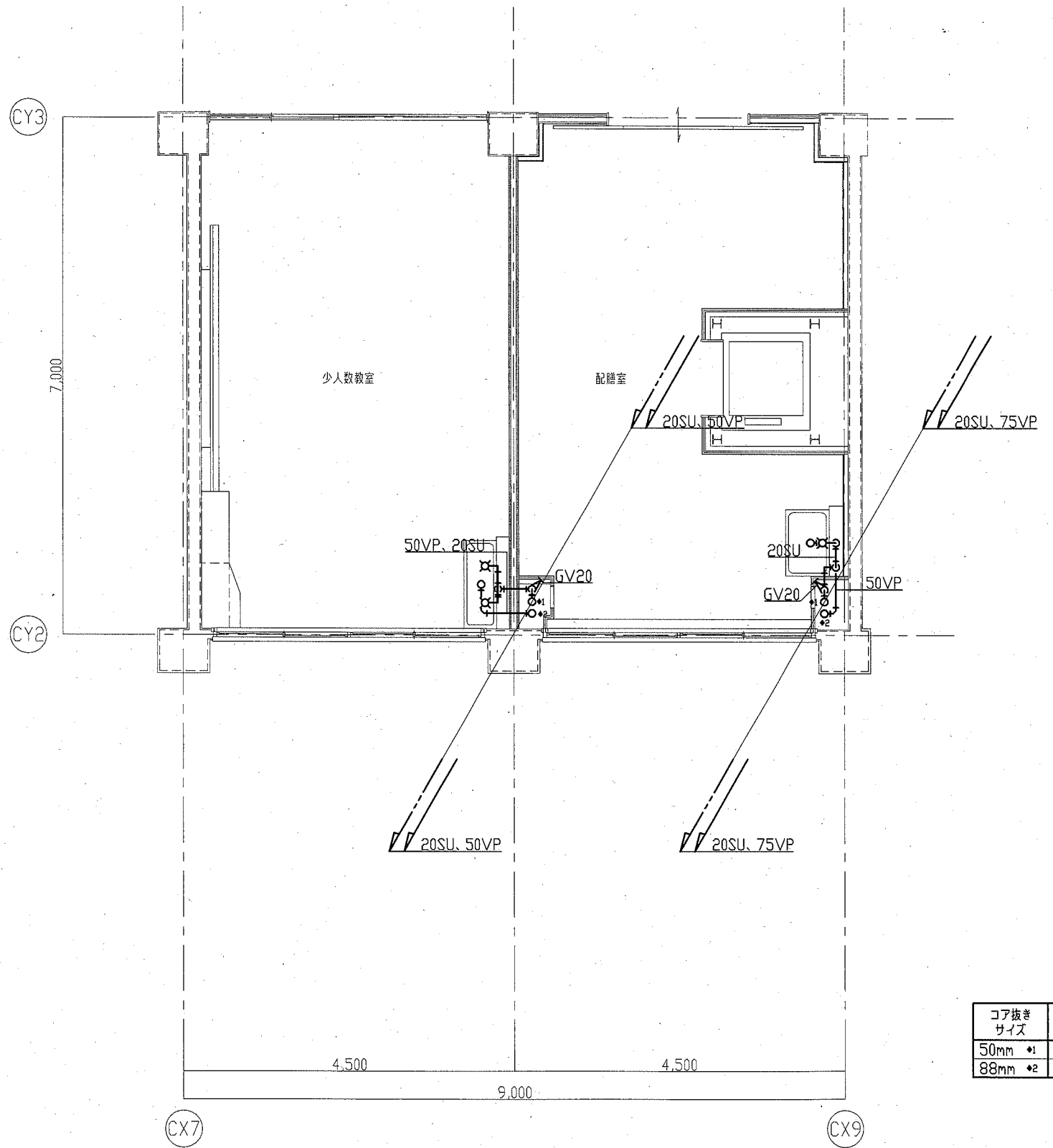
コア抜き サイズ	数量
50mm *1	1
88mm *2	2

	公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校) 図面名称 衛生設備A棟2階平面図(改修前・後)	縮尺	M-12 No.
				設計年月日 令和2年2月		A2 1/50, 1/100	



A棟3階平面図(改修前) 1/100

※木製・SUS製流し撤去は建築図

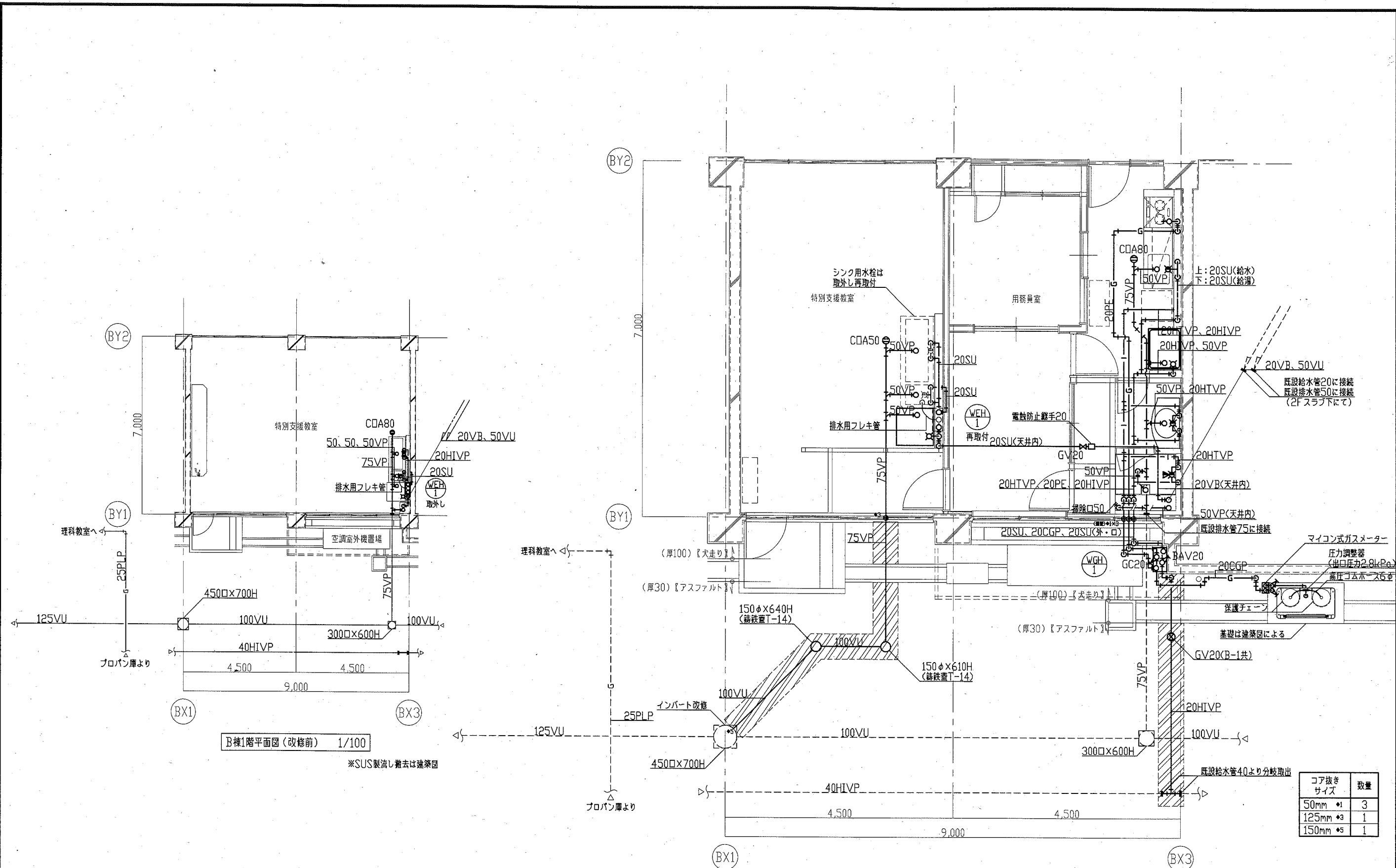


A棟3階平面図(改修後) 1/50

※木製・SUS製流し設置は建築図

コア抜き サイズ	数量
50mm #1	2
88mm #2	2

公共建築課長	主査	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事 (市立野比中学校)	縮尺 A2 1/50, 1/100	M-13 No.
			設計年月日 令和2年2月	図面名称 衛生設備A棟3階平面図(改修前・後)		



B棟1階平面図(改修前) 1/100

*SUS製流し置きは建築図

B棟1階平面図(改修後) 1/50

※は、舗装及び犬走り等撤去・復旧範囲を示す
 ※SUS製流し設置は建築図
 ※外・ロー外壁ロシュツを示す

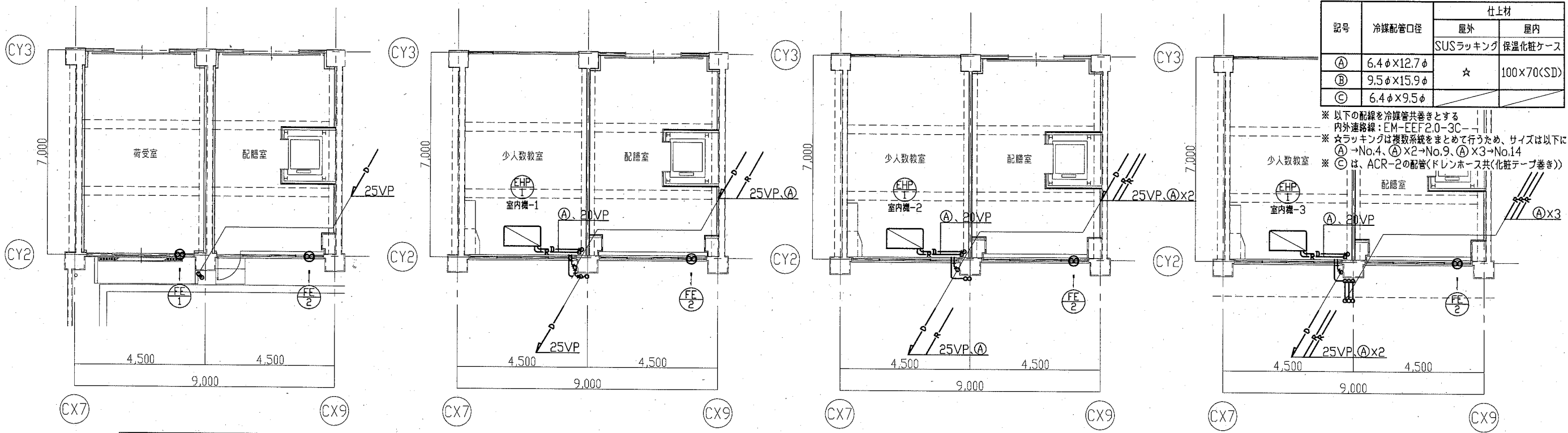
コア抜き サイズ	数量
50mm *1	3
125mm *3	1
150mm *5	1

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和2年2月

市立神明中学校ほか1校昇降機設置建築その他工事
 (市立野山中学校)
 図面名称 衛生設備B棟1階平面図(改修前・後)

縮尺	M-15
A2 1/50, 1/100	No.



冷暖配管サイズ表 (撤去共)

記号	冷暖配管口径	仕上材	
		屋外	屋内
Ⓐ	6.4φ×12.7φ	SUSラッキング	保温化粧ケース
Ⓑ	9.5φ×15.9φ	☆	100×70(SD)
Ⓒ	6.4φ×9.5φ		

※ 以下の配線を冷暖管共巻きとする
 内外連絡線: EM-EEF2.0-3C
 ※ ☆ラッキングは複数系統をまとめて行うため、サイズは以下による
 Ⓐ → No.4, Ⓐ×2 → No.9, Ⓐ×3 → No.14
 ※ Ⓒは、ACR-2の配管(ドレンホース共(化粧テープ巻き))

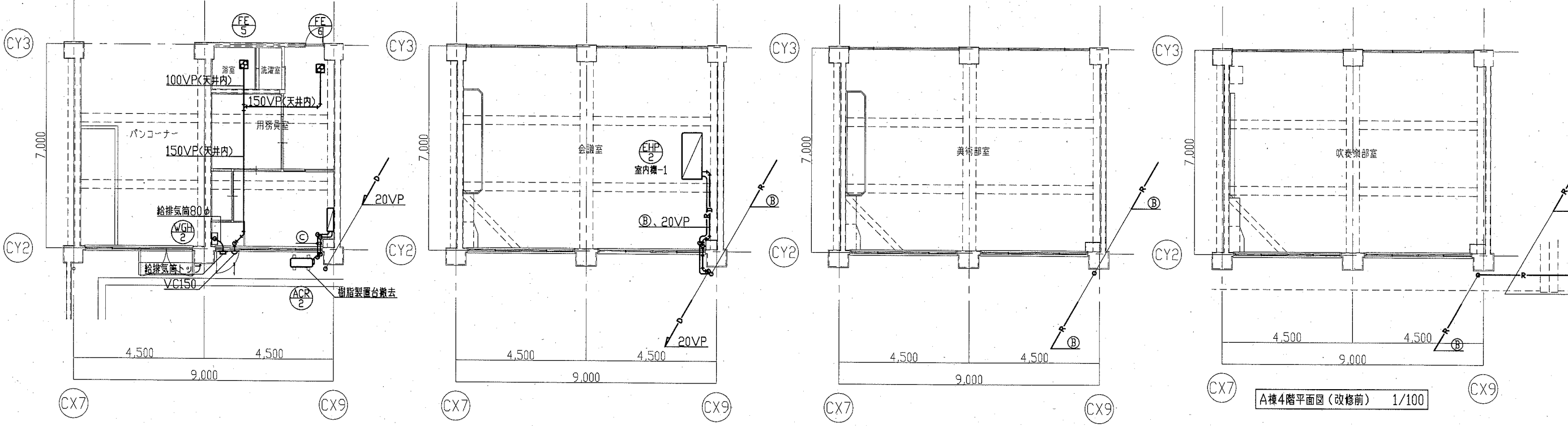
A棟1階平面図 (改修後) 1/100

A棟2階平面図 (改修後) 1/100

A棟3階平面図 (改修後) 1/100

A棟4階平面図 (改修後) 1/100

※ //は、犬走り撤去・復旧範囲を示す
 ※ 換気扇及び冷暖管貫通は新設アルミパネル (建築図) に設置

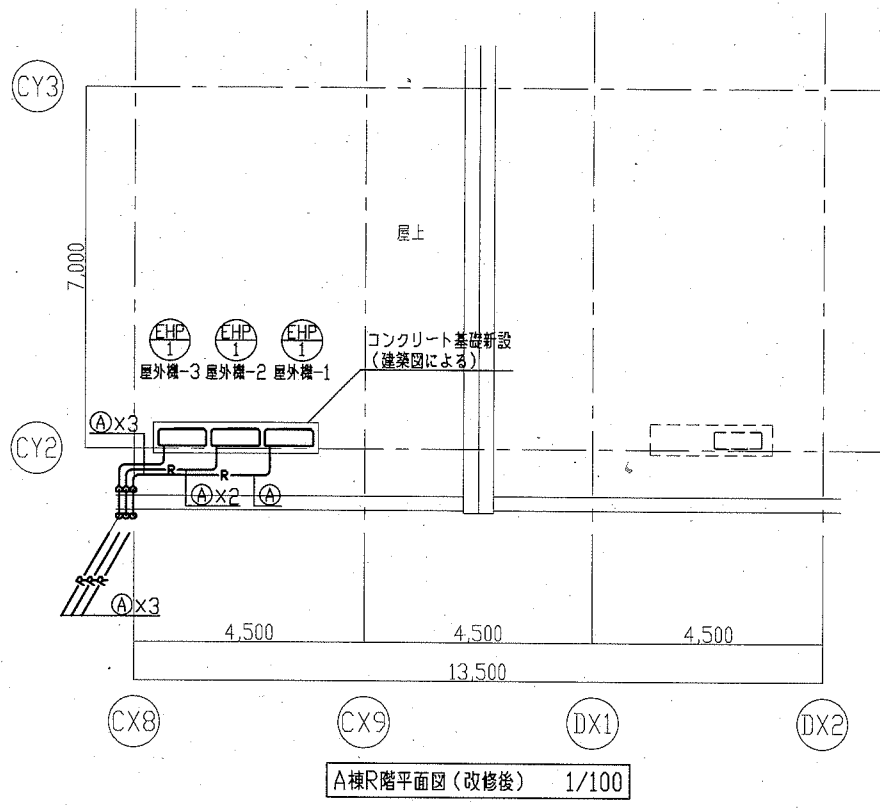


A棟1階平面図 (改修前) 1/100

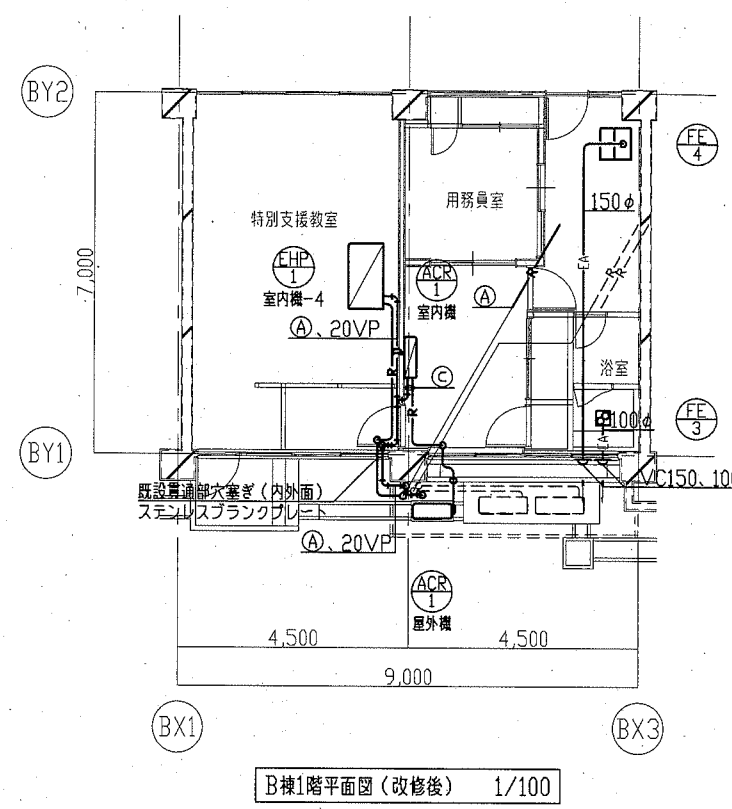
A棟2階平面図 (改修前) 1/100

A棟3階平面図 (改修前) 1/100

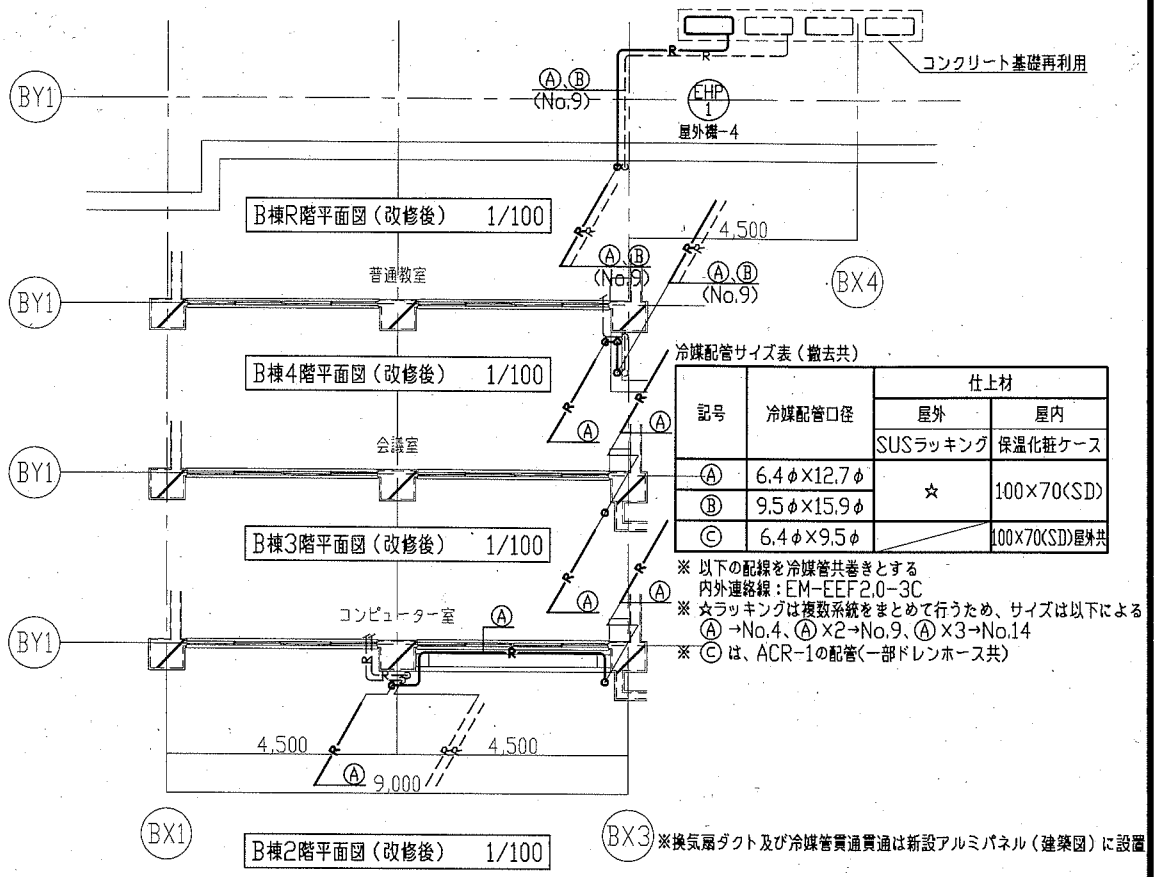
A棟4階平面図 (改修前) 1/100



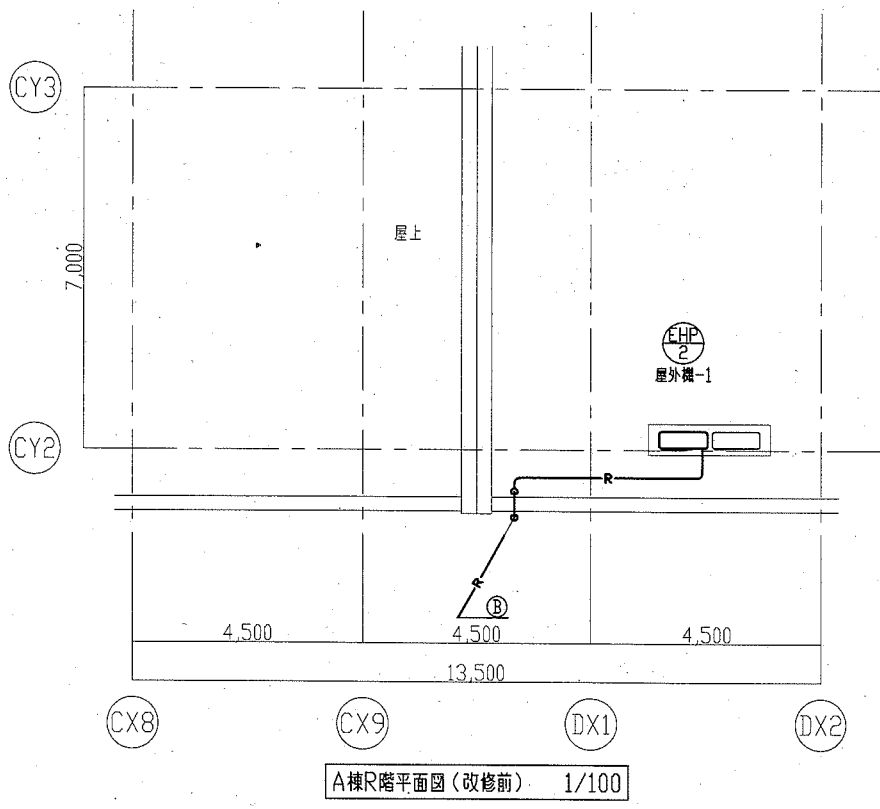
A棟R階平面図(改修後) 1/100



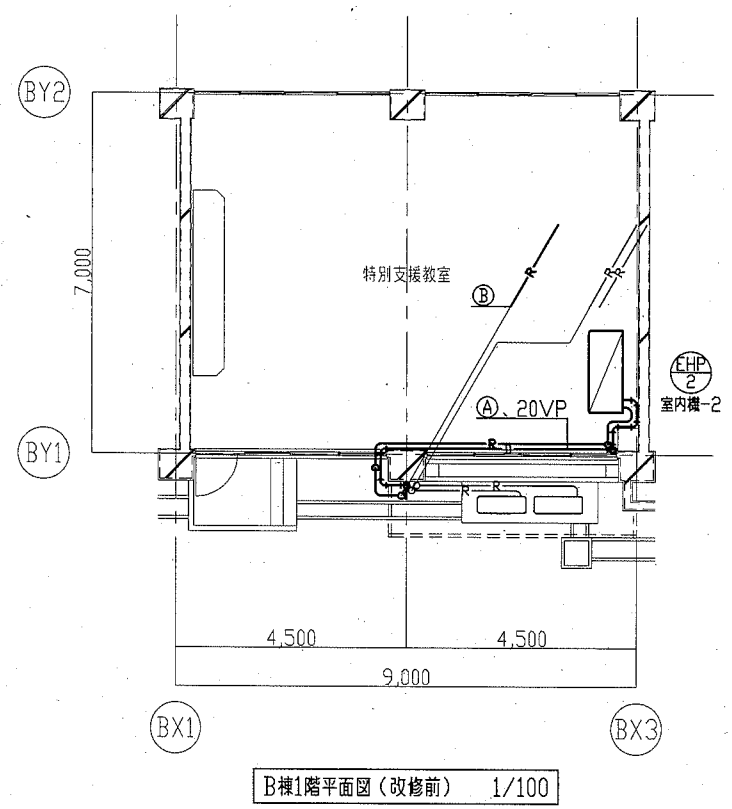
B棟1階平面図(改修後) 1/100



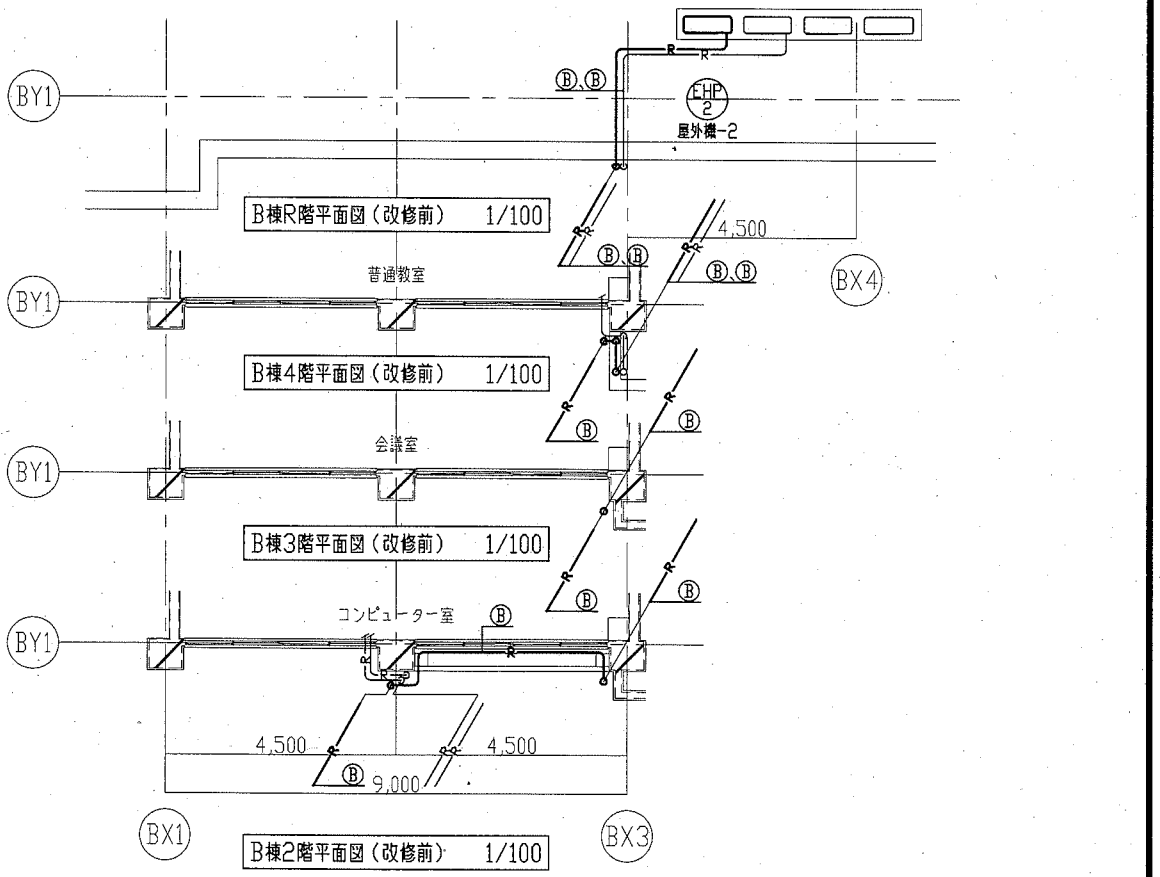
B棟2階平面図(改修後) 1/100



A棟R階平面図(改修前) 1/100



B棟1階平面図(改修前) 1/100



B棟2階平面図(改修前) 1/100